

「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の
中間見直しの検討に向けた
ニーズ調査報告書

令和4年3月

練馬区

目 次

I. 就学前児童家庭の調査結果	1
I-1. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査内容	1
3. 調査設計	1
4. 回収状況	2
5. 地区区分	2
6. 集計・分析にあたって	2
I-2. 調査結果の詳細	3
1. 家族の状況について	3
2. 子育ての環境について	6
3. 保護者の就労状況について	14
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況等について	30
5. 地域の子育て支援事業の利用状況等について	95
6. 土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について	106
7. 病気の際の対応について	117
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	129
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	150
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	173
11. 家庭での生活について	196
12. 食事・健康について	199
13. 地域との交流について	201
14. 子育て全般について	204
15. 自由意見	213
II. 小学校児童家庭の調査結果	218
II-1. 調査の概要	218
1. 調査の目的	218
2. 調査内容	218
3. 調査設計	218
4. 回収状況	219
5. 地区区分	219
6. 集計・分析にあたって	219
II-2. 調査結果の詳細	220
1. 家族の状況について	220
2. 子育ての環境について	223
3. 保護者の就労状況について	228
4. 放課後の過ごし方について	243

5. 病気の際の対応について	270
6. 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について	282
7. 安全、防犯対策について	297
8. 家庭での生活について	302
9. 食事・健康について	305
10. 地域との交流について	307
11. 子育て全般について	310
12. 自由意見	319
Ⅲ. 参考資料	323

I. 就学前児童家庭の調査結果

I-1. 調査の概要

1. 調査の目的

就学前児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、就労状況や教育・保育サービスの利用状況、今後の利用意向などを把握し、「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの検討に向けた基礎資料とする。

2. 調査内容

- (1) 家族の状況について
- (2) 子育ての環境について
- (3) 保護者の就労状況について
- (4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況等について
- (5) 地域の子育て支援事業の利用状況等について
- (6) 土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について
- (7) 病気の際の対応について
- (8) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- (9) 小学校就学後の放課後の過ごし方について
- (10) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
- (11) 家庭での生活について
- (12) 食事・健康について
- (13) 地域との交流について
- (14) 子育て全般について
- (15) 自由意見

3. 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内に居住する就学前児童(0～6歳)の保護者
- (3) 標本数
3,000件
- (4) 抽出方法
住民基本台帳登録者のうち、令和3年10月1日現在、0～6歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出(集計はクラス年齢(0～5歳)で行う。)
- (5) 調査方法
郵送配付・郵送回収およびWeb回答

(6) 調査期間

令和3年11月1日～令和3年11月15日

4. 回収状況

1,788件 有効回答率 59.6%


有効回収数			有効回答率
郵送	Web	合計	
1,244	544	1,788	59.6%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

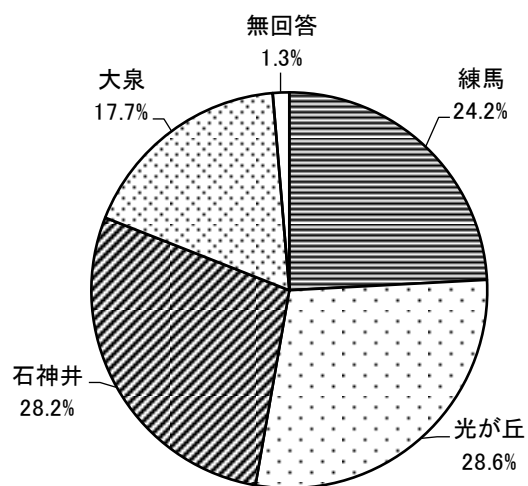
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

I - 2. 調査結果の詳細

1. 家族の状況について

問1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

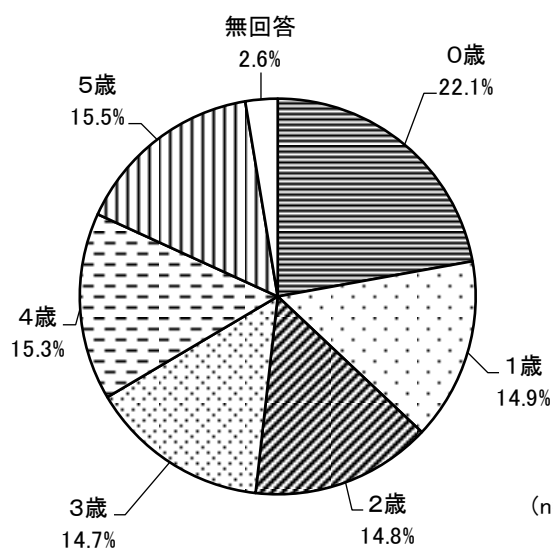
「光が丘」(28.6%)が最も多く、「石神井」(28.2%)、「練馬」(24.2%)、「大泉」(17.7%)と続く。



(n=1,788)

問2 あて名のお子さんの生年月を、元号に○をつけ、()内に数字でご記入ください。

「0歳」(22.1%)が最も多く、「5歳」(15.5%)、「4歳」(15.3%)、「1歳」(14.9%)、「2歳」(14.8%)、「3歳」(14.7%)と続く。

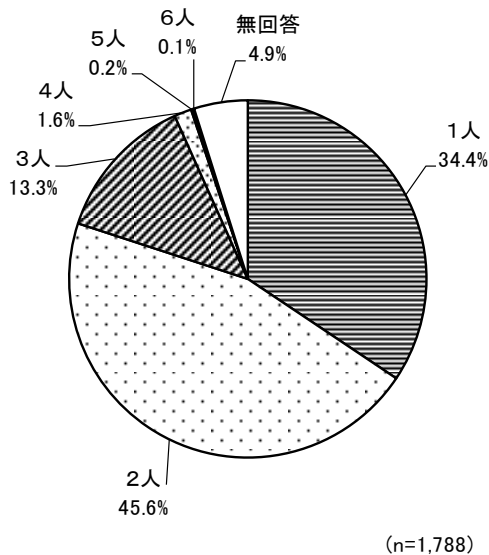


(n=1,788)

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を元号に○をつけ、（ ）内に数字でご記入ください。

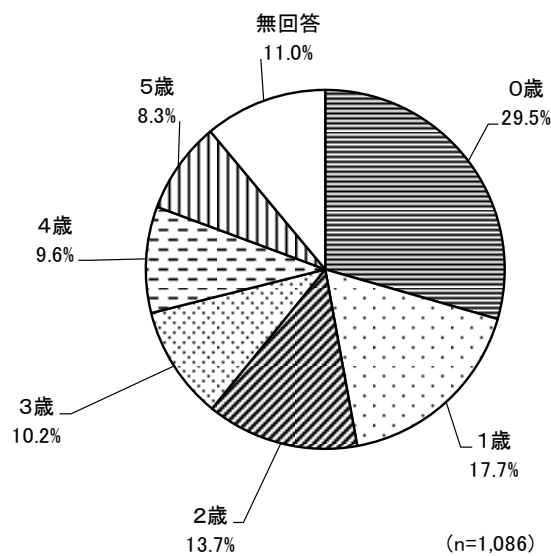
① きょうだい数

「2人」(45.6%)が最も多く、「1人」(34.4%)、「3人」(13.3%)と続く。平均は1.8人となっている。



② 末子の年齢

「0歳」(29.5%)が最も多く、「1歳」(17.7%)、「2歳」(13.7%)と続く。

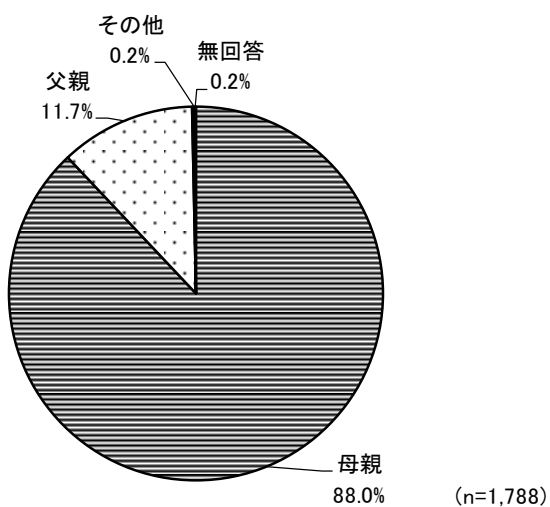


問4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

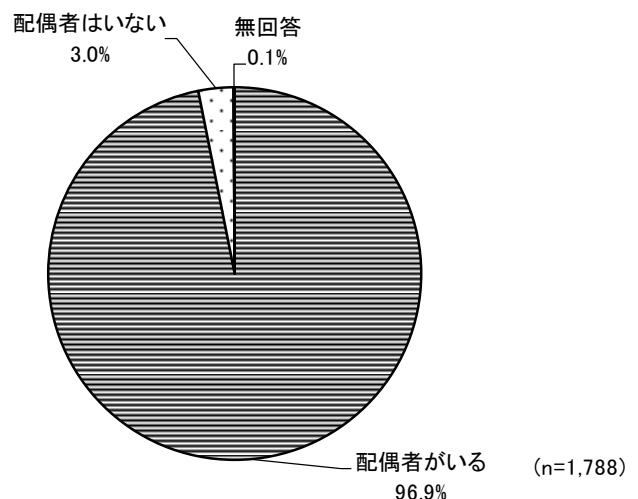
問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者は、「母親」(88.0%)、「父親」(11.7%)となっている。配偶関係は、「配偶者がいる」(96.9%)、「配偶者がいない」(3.0%)となっている。

■回答者

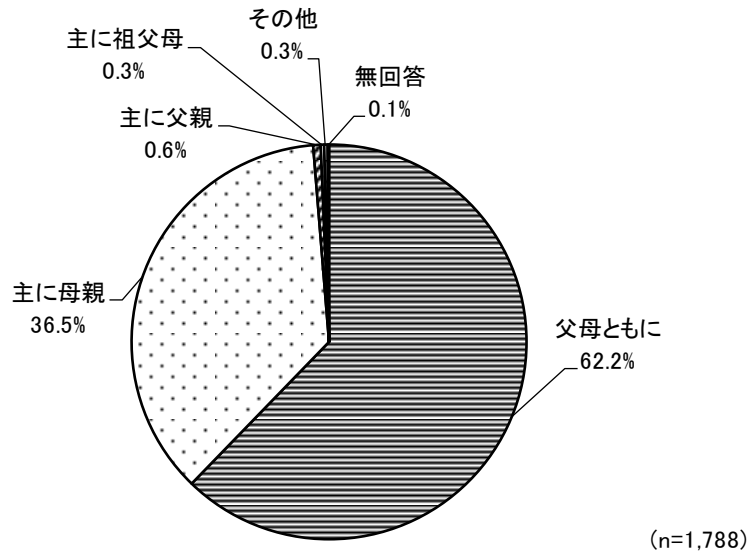


■配偶関係



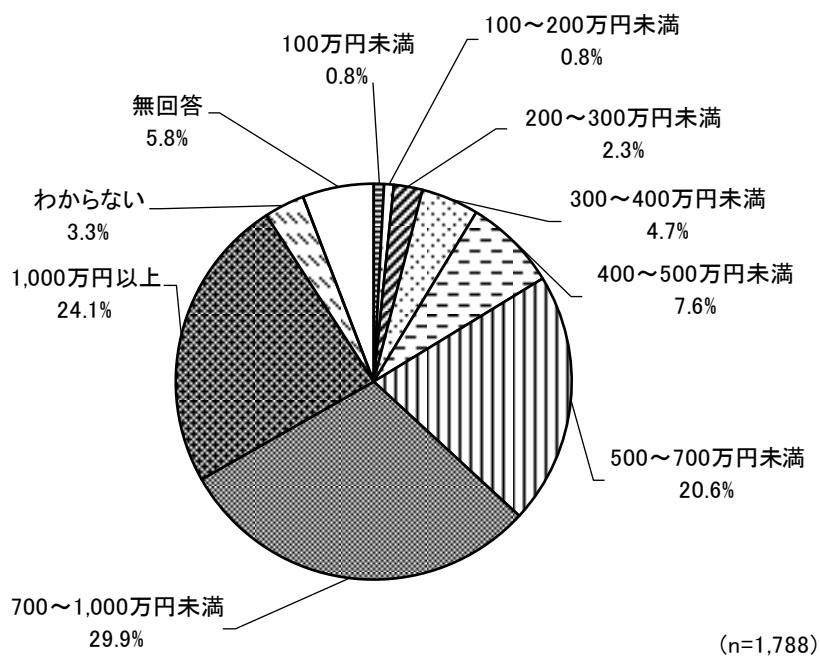
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

「父母ともに」（62.2%）が最も多く、「主に母親」（36.5%）、「主に父親」（0.6%）、「主に祖父母」（0.3%）と続く。



問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収（税込み）は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。（1つに○）

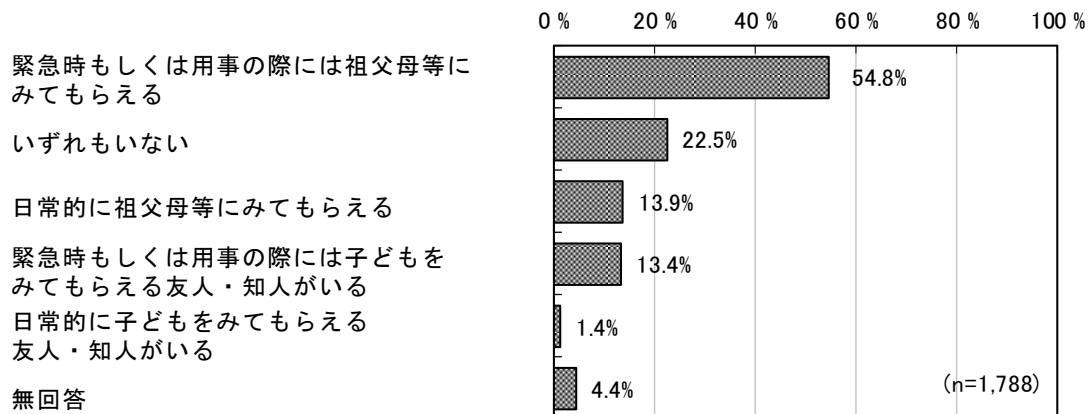
「700～1,000万円未満」（29.9%）が最も多く、「1,000万円以上」（24.1%）、「500～700万円未満」（20.6%）と続く。



2. 子育ての環境について

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」(54.8%)が最も多く、「いずれもない」(22.5%)、「日常的に祖父母等にみてもらえる」(13.9%)と続く。



【年齢別】

すべての学年で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が最も多く、4割半ば以上となっている。

単位：%

	合計	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	1,788	13.9	54.8	1.4	13.4	22.5	4.4
0歳	396	14.6	53.8	1.3	8.3	23.2	5.1
1歳	266	14.7	56.0	1.1	9.4	24.4	3.0
2歳	264	12.5	55.3	0.4	15.2	21.6	4.5
3歳	263	12.5	61.6	1.5	14.8	21.7	3.0
4歳	274	13.1	52.6	3.3	16.4	23.0	5.1
5歳	278	15.1	48.6	1.1	19.4	21.9	5.8

【母親の就労状況別】

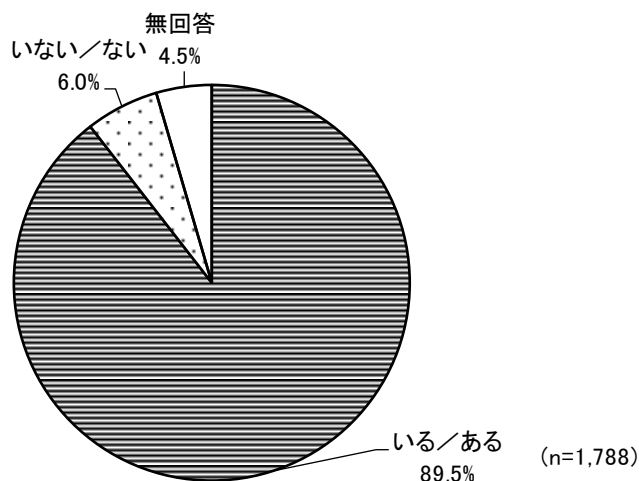
すべての就労状況で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が最も多く、5割以上となっている。また、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が他の就労状況と比べて少なくなっている。

単位：％

	合計	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	1,788	13.9	54.8	1.4	13.4	22.5	4.4
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	880	12.2	57.0	1.3	12.8	25.7	0.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	321	14.6	61.7	0.9	8.1	22.4	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	471	18.3	54.4	2.1	20.4	20.6	0.2
これまで就労したことがない	14	—	57.1	7.1	28.6	28.6	—

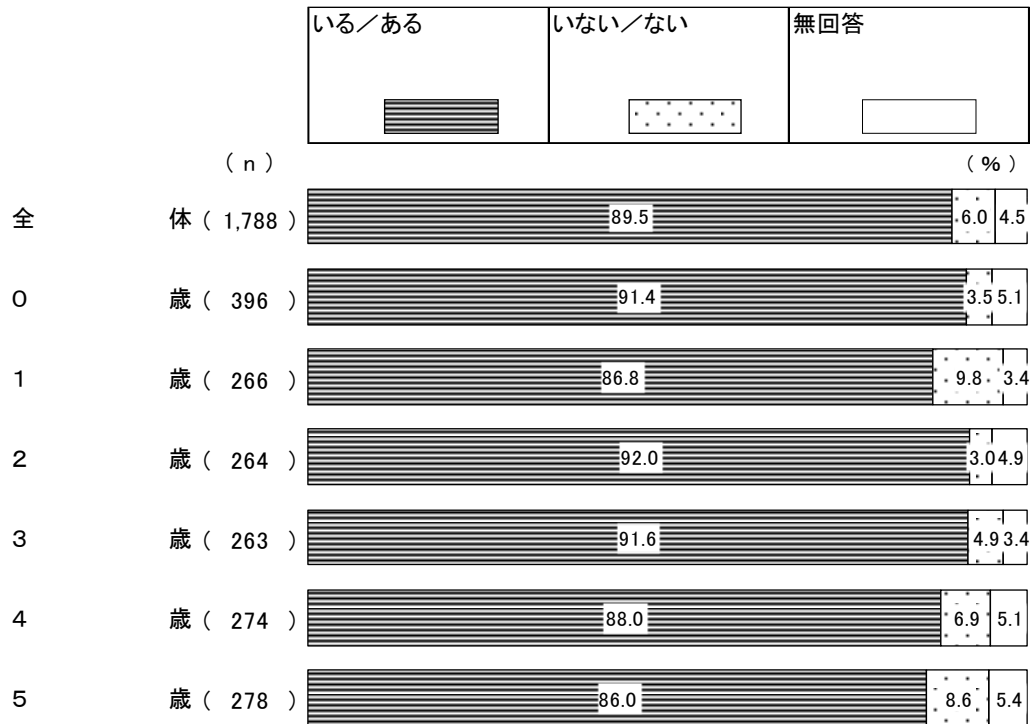
問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか？（1つに○）

「いる／ある」(89.5%)、「いない／ない」(6.0%)となっている。



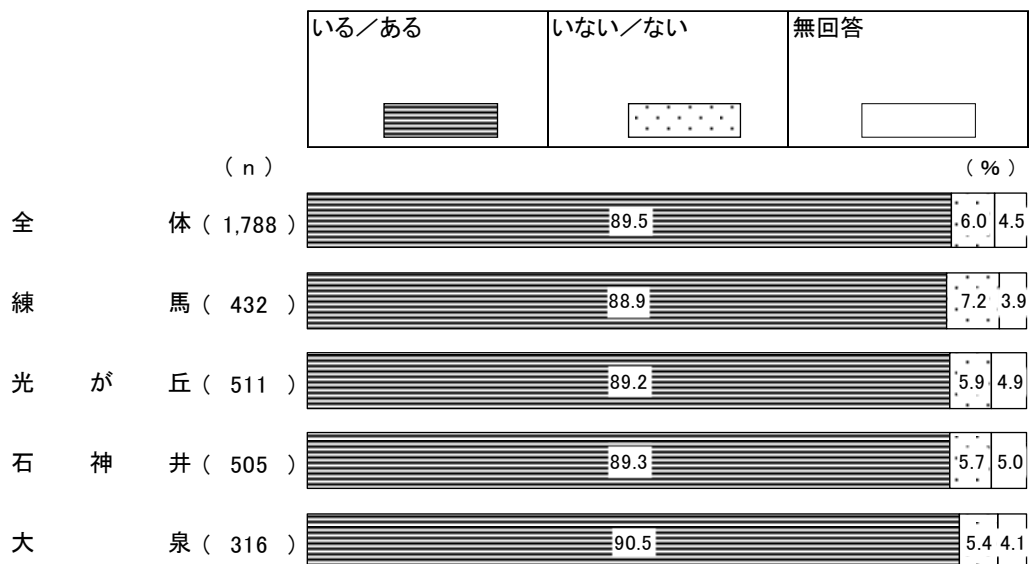
【年齢別】

すべての年齢で「いる／ある」が多く、8割半ば以上となっている。



【居住地区別】

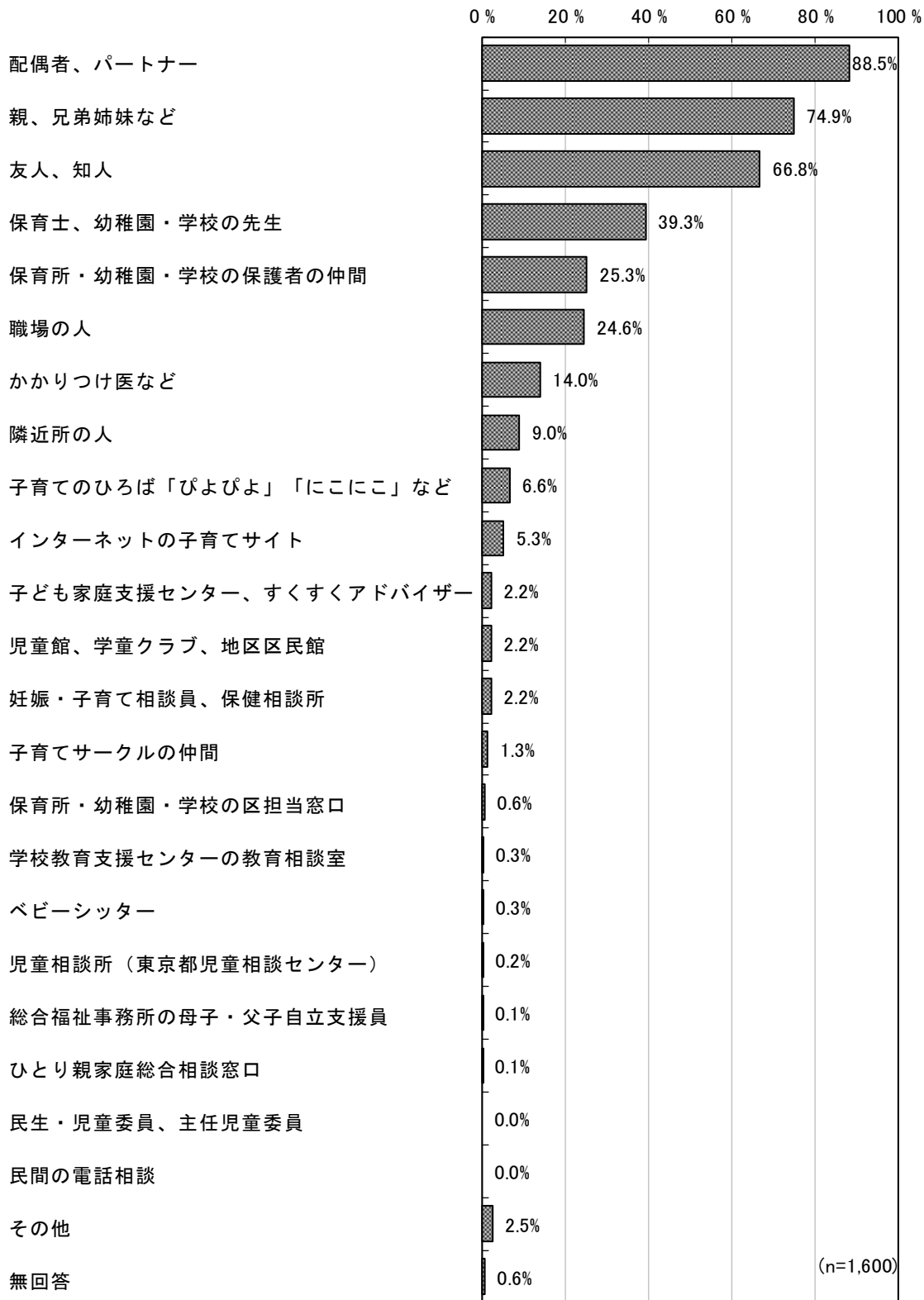
すべての居住地区で「いる／ある」が多く、9割前後となっている。



問10 問9で「1. いる／ある」を選んだ方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。（いくつでも○）

「配偶者、パートナー」（88.5%）が最も多く、「親、兄弟姉妹など」（74.9%）、「友人、知人」（66.8%）、「保育士、幼稚園・学校の先生」（39.3%）、「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」（25.3%）と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「配偶者、パートナー」が最も多く、9割前後となっている。また、“2歳”で「保育士、幼稚園・学校の先生」が5割以上と、他の年齢と比べて多くなっている。さらに、年齢が上がるにつれて「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」が多くなる傾向がみられる。

単位：%

	合計	配偶者、 パートナー	親、 兄弟姉妹など	友人、 知人	隣近所の人	職場の人	保育所・幼稚園・ 学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	保育士、幼稚園・ 学校の先生
全体	1,600	88.5	74.9	66.8	9.0	24.6	25.3	1.3	39.3
0歳	362	90.3	81.8	72.9	8.6	18.0	9.4	1.4	21.8
1歳	231	90.0	72.7	61.5	9.1	29.9	14.7	2.2	41.6
2歳	243	88.5	74.9	66.3	8.6	25.9	25.5	0.8	50.6
3歳	241	87.1	71.4	65.1	8.7	24.1	32.4	1.7	44.4
4歳	241	86.7	75.5	63.1	10.0	24.9	34.9	0.4	43.6
5歳	239	88.7	69.9	67.4	9.2	28.5	42.7	0.8	43.5

	かかりつけ医など	保育所・幼稚園・学校の 区担当窓口	子ども家庭支援センター、 すくすくアドバイザー	児童館、学童クラブ、 地区区民館	子育てのひろば「ぴよぴよ」 「ここここ」など	総合福祉事務所の 母子・父子自立支援員	ひとり親家庭総合相談窓口	民生・児童委員、 主任児童委員	学校教育支援センターの 教育相談室
全体	14.0	0.6	2.2	2.2	6.6	0.1	0.1	—	0.3
0歳	17.1	0.6	2.5	4.1	11.3	0.3	0.3	—	—
1歳	16.0	0.9	4.3	2.6	10.4	—	—	—	0.4
2歳	11.9	0.4	1.6	1.6	7.4	0.4	—	—	—
3歳	11.2	0.4	0.8	1.2	4.6	—	—	—	—
4歳	14.1	1.2	2.9	1.2	3.7	—	—	—	0.4
5歳	13.0	0.4	1.3	1.3	0.4	—	—	—	0.8

	妊娠・子育て相談員、 保健相談所	児童相談所 (東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの 子育てサイト	その他	無回答
全体	2.2	0.2	—	0.3	5.3	2.5	0.6
0歳	3.0	0.3	—	0.6	8.6	3.0	—
1歳	3.5	—	—	—	7.4	2.6	0.4
2歳	2.5	—	—	—	6.2	1.2	0.4
3歳	2.5	0.4	—	0.4	2.5	2.5	0.8
4歳	1.2	—	—	0.4	4.1	3.7	0.8
5歳	0.4	—	—	—	2.1	1.7	1.7

【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「配偶者、パートナー」が最も多く、8割半ば以上となっている。“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「職場の人」が3割半ば、「保育士、幼稚園・学校の先生」が5割以上と、他の就労状況と比べて多くなっている。

単位：％

	合計	配偶者、 パートナー	親、 兄弟姉妹など	友人、 知人	隣近所の人	職場の人	学校 の保護者の仲間 保育所・幼稚園・ 学校の先生	子育てサークルの仲間	保育士、 幼稚園・ 学校の先生
全体	1,600	88.5	74.9	66.8	9.0	24.6	25.3	1.3	39.3
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	824	86.3	71.2	62.9	7.5	38.5	29.7	1.0	52.5
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	305	90.5	80.7	74.4	8.9	20.3	14.1	1.6	24.9
以前は就労していたが、 現在は就労していない	437	91.5	78.5	69.1	11.7	2.3	25.6	1.8	25.6
これまで就労したことがない	13	84.6	53.8	76.9	15.4	7.7	15.4	—	15.4

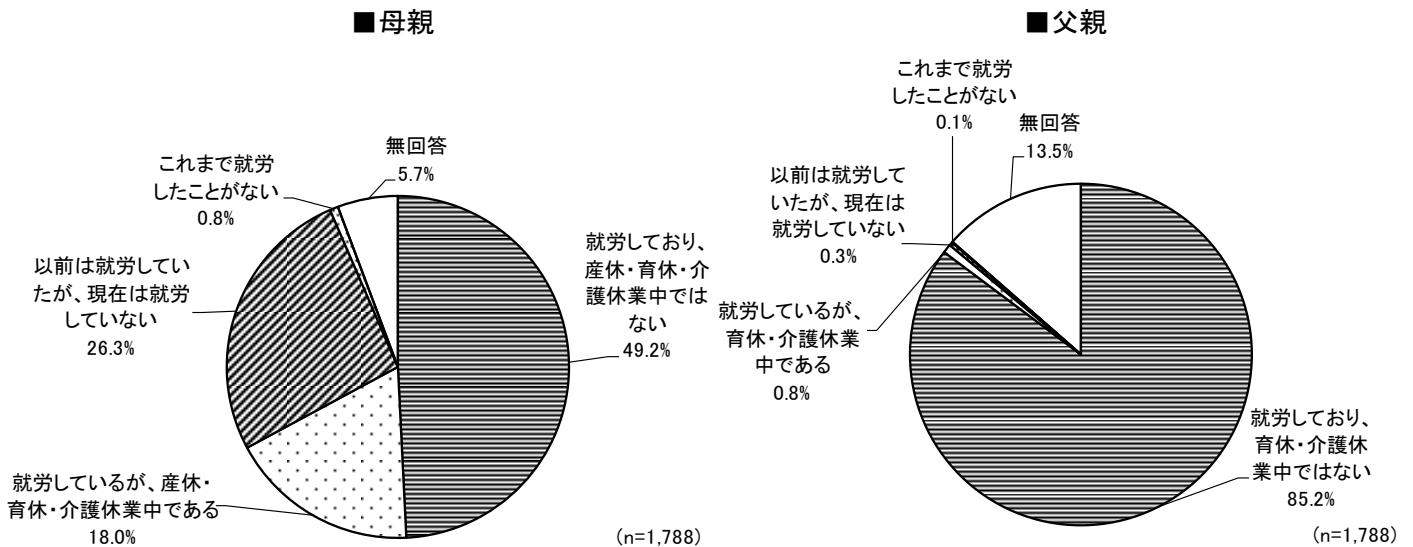
	かかりつけ医など	保育所・幼稚園・学校の 区担当窓口	子ども家庭支援センター、 すくすくアドバイザー	児童館、学童クラブ、 地区区民館	子育てのひろば「びよびよ」 「にこにこ」など	総合福祉事務所の 母子・父子自立支援員	ひとり親家庭総合相談窓口	民生・児童委員、主任児童委員	学校教育支援センターの 教育相談室
全体	14.0	0.6	2.2	2.2	6.6	0.1	0.1	—	0.3
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	12.1	0.5	1.0	1.9	3.5	0.1	—	—	0.4
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	17.7	0.3	3.0	2.0	11.1	—	—	—	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	14.4	1.1	4.1	2.7	9.6	0.2	0.2	—	0.2
これまで就労したことがない	23.1	—	—	—	7.7	—	—	—	—

	妊娠・子育て相談所、 保健相談所	児童相談所 (東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの 子育てサイト	その他	無回答
全体	2.2	0.2	—	0.3	5.3	2.5	0.6
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	1.2	0.1	—	0.2	5.0	2.1	1.0
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	2.6	0.3	—	0.3	9.2	3.0	0.3
以前は就労していたが、 現在は就労していない	3.9	0.2	—	0.2	3.2	3.0	0.2
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	7.7	—

3. 保護者の就労状況について

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてうかがいます。

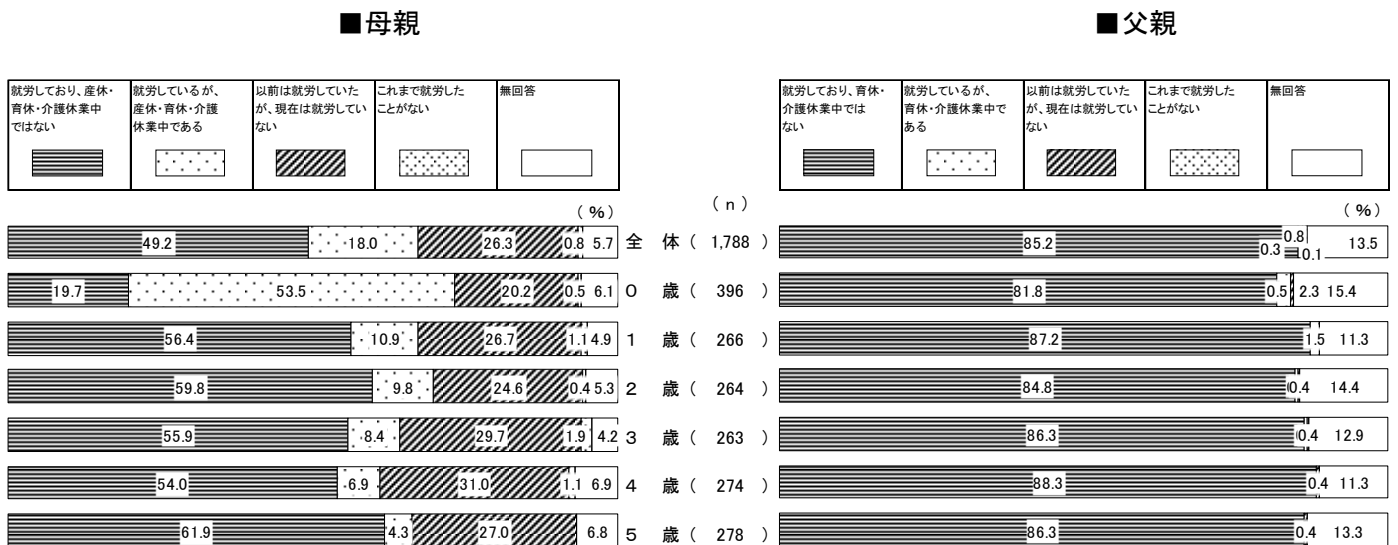
母親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（49.2%）が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（26.3%）、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（18.0%）、「これまで就労したことがない」（0.8%）と続く。父親は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」（85.2%）が最も多くなっている。



【年齢】

母親は、“0歳”で「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が最も多く、5割以上となっているが、他の年齢では「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、5割以上となっている。

父親は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」が最も多く、8割以上となっている。



問 12 問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「1. 」または「2. 」(就労している) を選んだ方にうかがいます。

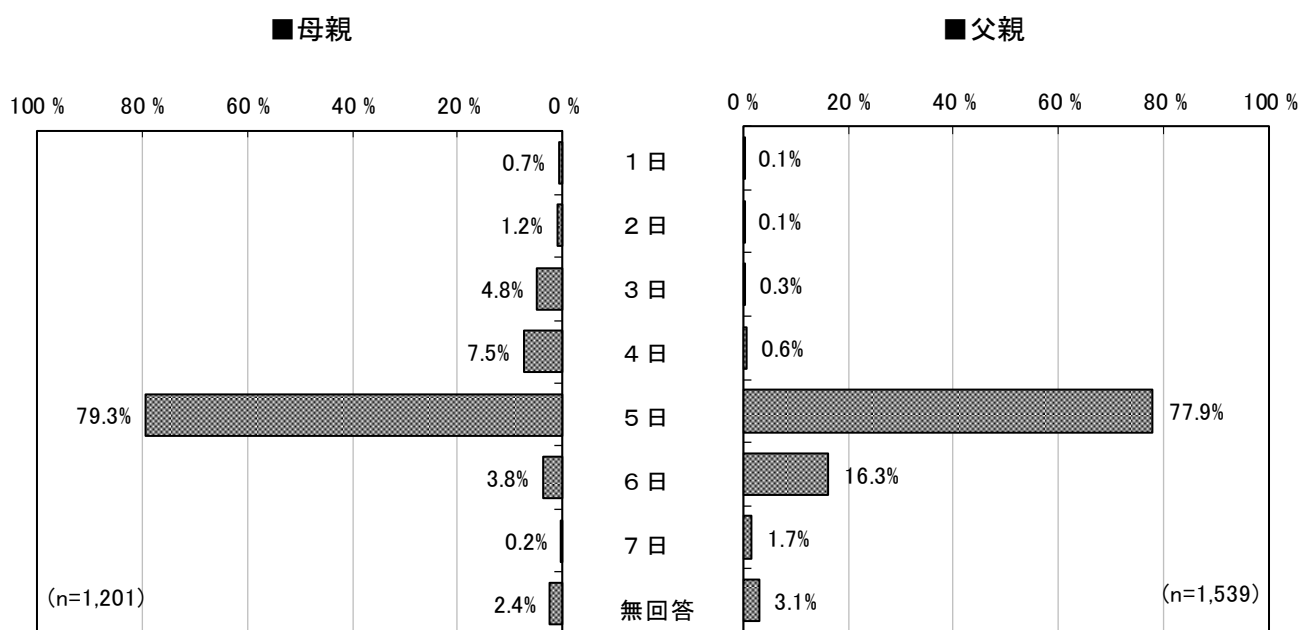
就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
日数と時間は() 内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

① 1 週当たりの就労日数

母親、父親ともに「5日」が最も多くなっている。



【全体・年齢別 1 週当たりの平均就労日数】

母親は、「0歳」「2歳」(それぞれ4.9日)が最も多く、平均は4.8日となっている。

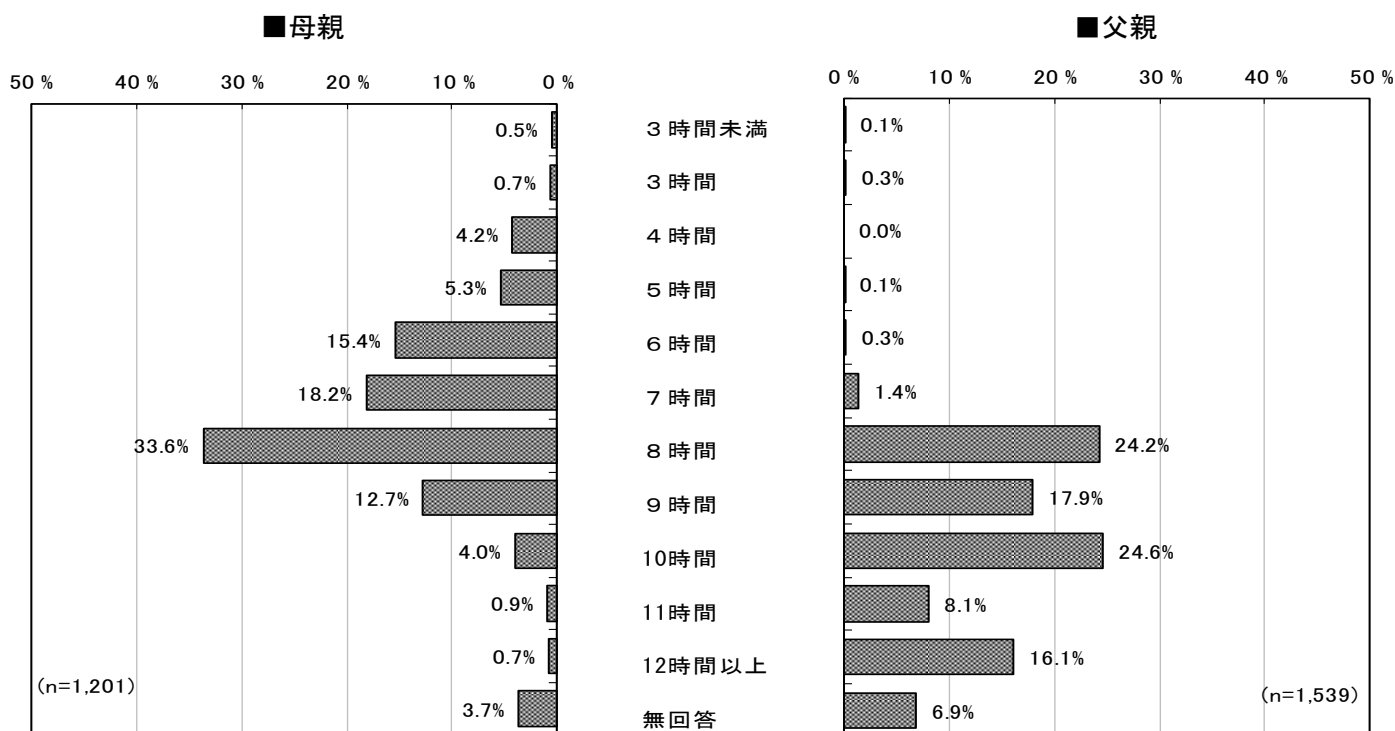
父親は、「1歳」「2歳」「3歳」「4歳」「5歳」(それぞれ5.2日)が最も多く、平均は5.2日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	4.8	4.9	4.8	4.9	4.7	4.7	4.8
父親	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2

② 1日当たり就労時間(残業時間を含む)

母親は、「8時間」(33.6%)が最も多く、「7時間」(18.2%)、「6時間」(15.4%)、「9時間」(12.7%)と続く。父親は、「10時間」(24.6%)が最も多く、「8時間」(24.2%)、「9時間」(17.9%)、「12時間以上」(16.1%)と続く。



【全体・年齢別 1日当たり平均就労時間】

母親は、「0歳」(7.9時間)が最も多く、平均は7.4時間となっている。

父親は、「0歳」「2歳」(それぞれ9.9時間)が最も多く、平均は9.7時間となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	7.4	7.9	7.2	7.2	7.1	7.2	7.2
父親	9.7	9.9	9.5	9.9	9.7	9.7	9.6

【子どもの人数別 1日当たり平均就労時間】

母親は、「4人」(6.2時間)が最も少なくなっている。

父親は、「1人」(9.6時間)が最も少なくなっている。

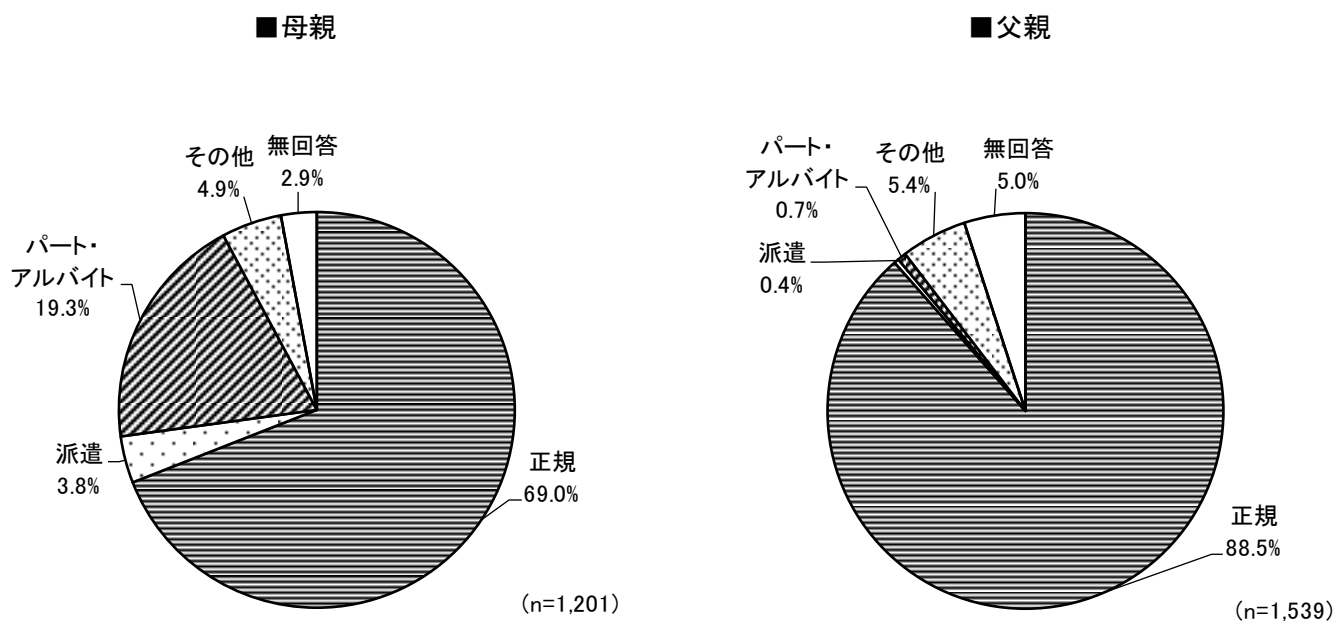
単位：時間

	全体	1人	2人	3人	4人	5人	6人
母親	7.4	7.6	7.1	7.2	6.2	8.0	10.0
父親	9.7	9.6	9.7	9.8	9.7	10.5	12.0

③就労形態

母親は、「正規」(69.0%)が最も多く、「パート・アルバイト」(19.3%)、「派遣」(3.8%)と続く。

父親は、「正規」(88.5%)が最も多く、「パート・アルバイト」(0.7%)、「派遣」(0.4%)と続く。

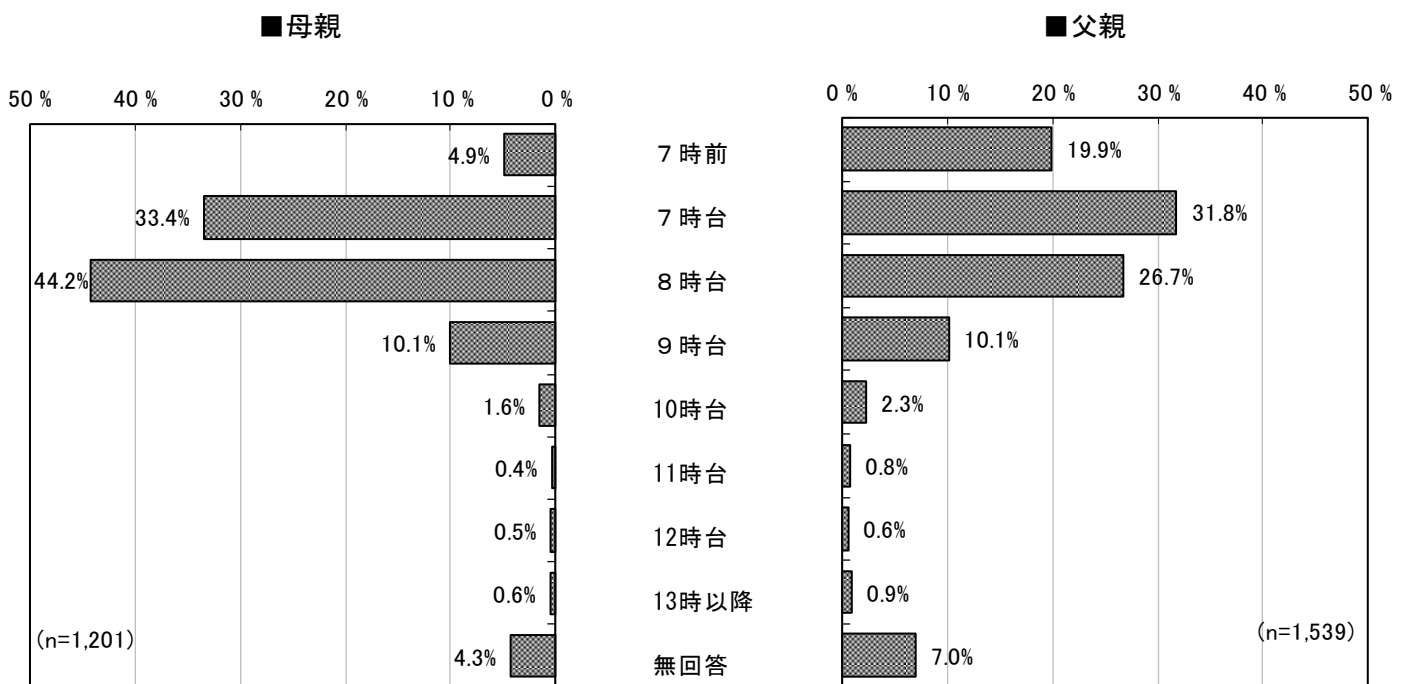


問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時 30 分～18 時 30 分）。

① 家を出る時刻

母親は、「8 時台」(44.2%)が最も多く、「7 時台」(33.4%)、「9 時台」(10.1%)と続く。平均は 8 時 05 分となっている。

父親は、「7 時台」(31.8%)が最も多く、「8 時台」(26.7%)、「7 時前」(19.9%)と続く。平均は 7 時 43 分となっている。



【全体・年齢別 家を出る平均時刻】

母親は、「0 歳」(7 時 58 分)が最も早く、「3 歳」(8 時 15 分)が最も遅くなっている。

父親は、「3 歳」(7 時 31 分)が最も早く、「1 歳」「4 歳」(7 時 49 分)が最も遅くなっている。

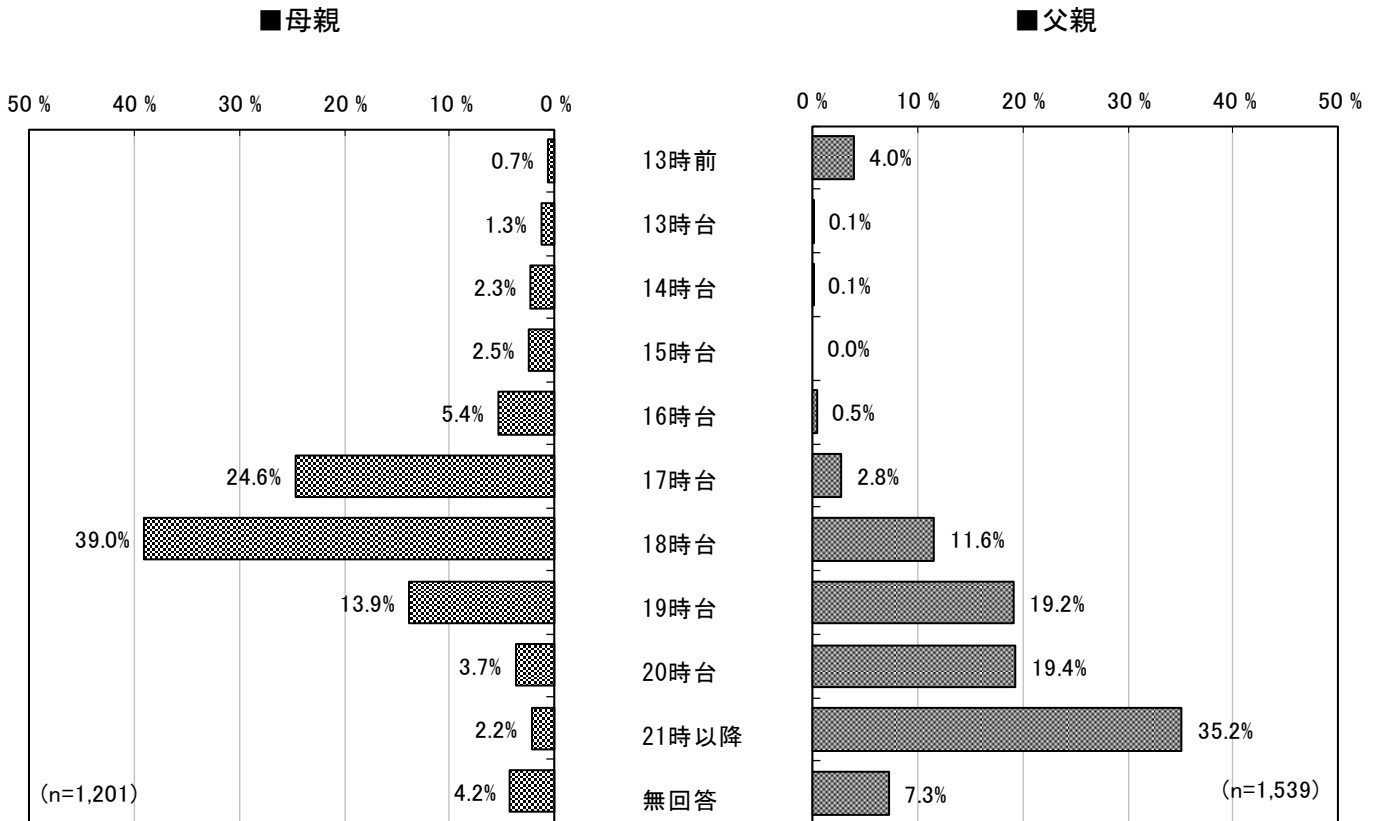
単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
母親	8 時 05 分	7 時 58 分	8 時 06 分	8 時 07 分	8 時 15 分	8 時 02 分	8 時 03 分
父親	7 時 43 分	7 時 40 分	7 時 49 分	7 時 44 分	7 時 31 分	7 時 49 分	7 時 43 分

② 帰宅時刻

母親は、「18時台」(39.0%)が最も多く、「17時台」(24.6%)、「19時台」(13.9%)と続く。平均は17時53分となっている。

父親は、「21時以降」(35.2%)が最も多く、「20時台」(19.4%)、「19時台」(19.2%)と続く。平均は19時26分となっている。



【全体・年齢別 平均帰宅時刻】

母親は、「4歳」(17時37分)が最も早く、「0歳」(18時27分)が最も遅くなっている。

父親は、「0歳」(19時16分)が最も早く、「5歳」(19時32分)が最も遅くなっている。

単位：時間

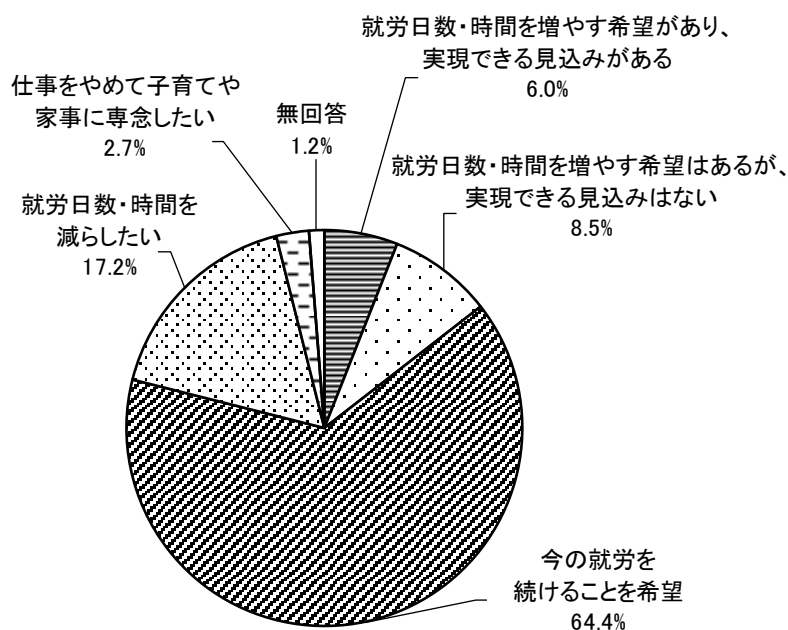
	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	17時53分	18時27分	17時42分	17時53分	17時41分	17時37分	17時43分
父親	19時26分	19時16分	19時29分	19時24分	19時29分	19時24分	19時32分

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、
 () 内に数字をご記入ください。

母親は、「今の就労を続けることを希望」(64.4%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(17.2%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(8.5%)と続く。

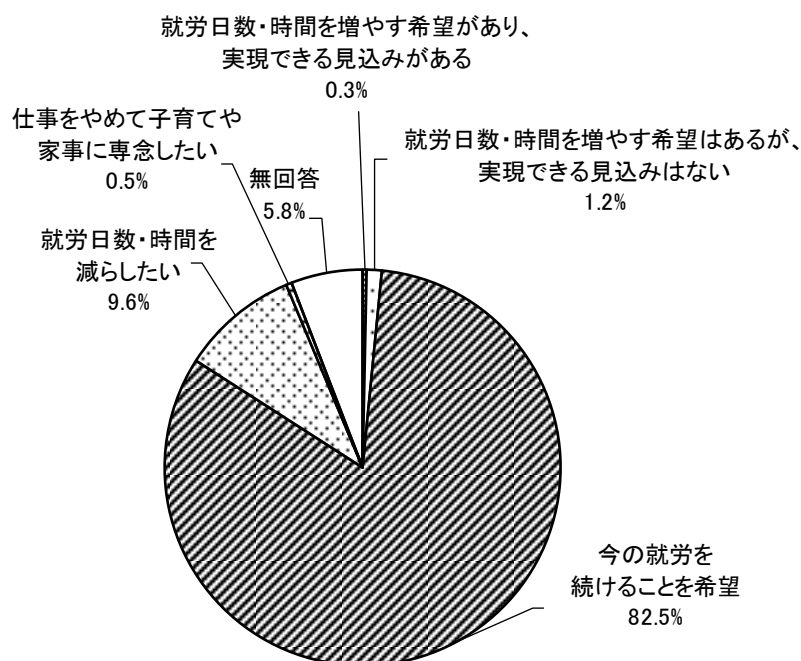
父親は、「今の就労を続けることを希望」(82.5%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(9.6%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(1.2%)と続く。

■ 母親



(n=1,201)

■ 父親



(n=1,539)

【年齢別】

母親は、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、“0歳”では5割半ばとなっており、“1歳”～“5歳”では6割半ば以上となっている。

父親も、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、8割前後となっている。

■母親

単位：%

	合計	就労日数・時間を増やす希望があり、 実現できる見込みがある	就労日数・時間を増やす希望はあるが、 実現できる見込みはない	今の就労を続けることを希望	就労日数・時間を減らしたい	仕事をやめて子育てや 家事に専念したい	無回答
全体	1,201	6.0	8.5	64.4	17.2	2.7	1.2
0歳	290	4.1	3.4	54.8	32.4	3.4	1.7
1歳	179	5.0	10.6	70.4	10.6	2.2	1.1
2歳	184	7.1	8.7	64.7	15.2	3.3	1.1
3歳	169	8.3	7.7	68.0	12.4	1.8	1.8
4歳	167	6.6	8.4	69.5	13.2	1.8	0.6
5歳	184	6.0	14.7	64.7	10.3	3.3	1.1

■父親

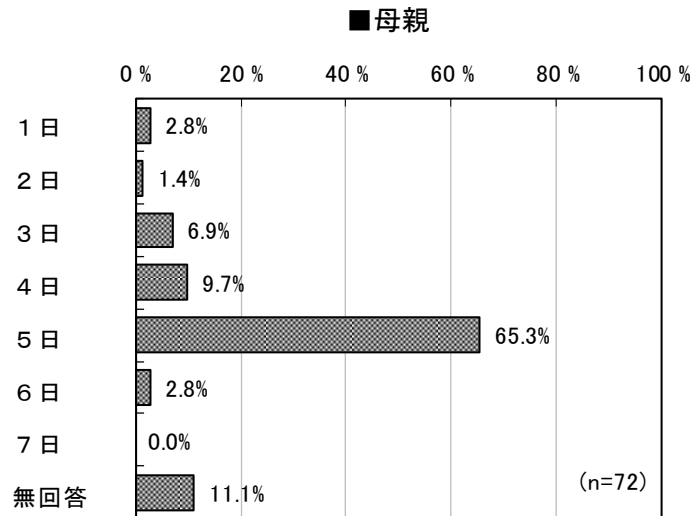
単位：%

	合計	就労日数・時間を増やす希望があり、 実現できる見込みがある	就労日数・時間を増やす希望はあるが、 実現できる見込みはない	今の就労を続けることを希望	就労日数・時間を減らしたい	仕事をやめて子育てや 家事に専念したい	無回答
全体	1,539	0.3	1.2	82.5	9.6	0.5	5.8
0歳	333	—	0.6	82.9	10.2	—	6.3
1歳	236	0.8	0.8	79.2	12.7	1.3	5.1
2歳	225	0.4	0.9	83.6	9.8	0.4	4.9
3歳	228	—	0.9	85.1	8.8	—	5.3
4歳	242	0.4	1.7	81.4	9.1	0.8	6.6
5歳	240	0.4	2.9	81.7	7.9	0.4	6.7

＜就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある＞

【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(65.3%)が最も多く、平均は4.6日となっている。父親は、「5日」が3件、「6日」「7日」がそれぞれ1件、平均は5.6日となっている。



【全体・年齢別 1週当たり平均日数 (母親)】

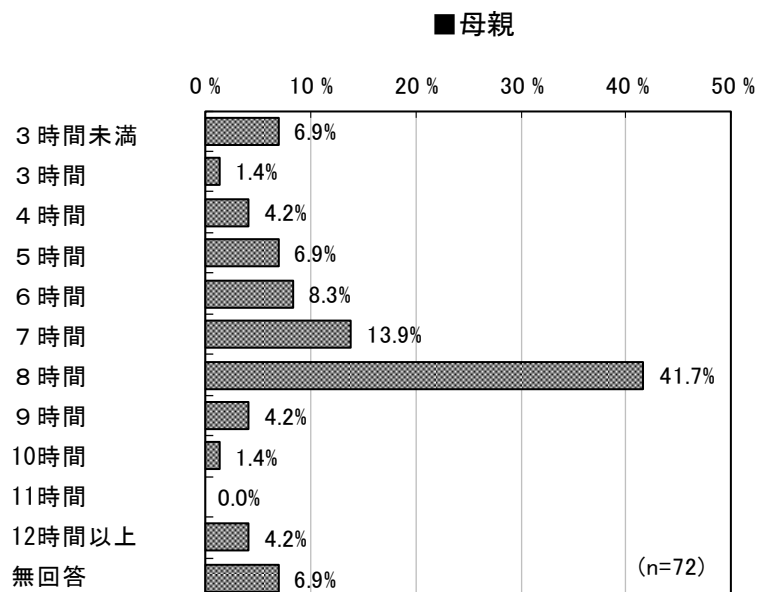
「1歳」(5.0日)が最も多く、「3歳」(4.2日)が最も少なくなっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	4.6	4.7	5.0	4.5	4.2	4.8	4.5

【増加後の日数等 1日当たり時間】

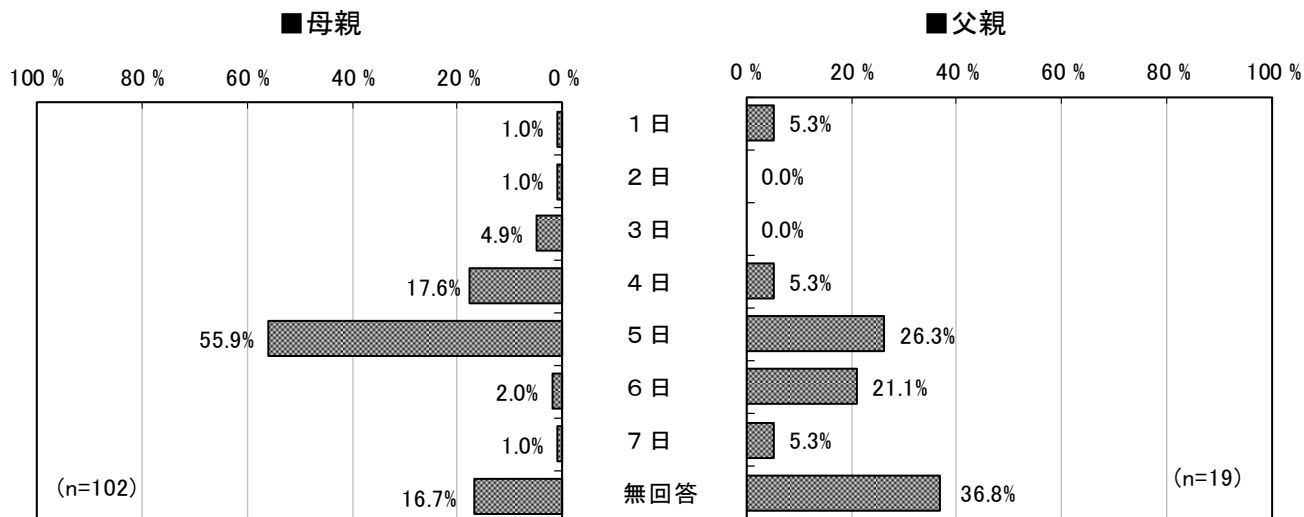
母親は、「8時間」(41.7%)が最も多く、「7時間」(13.9%)、「6時間」(8.3%)と続く。平均は7.0時間となっている。父親は、「12時間以上」が2件、「8時間」「9時間」「11時間」がそれぞれ1件、平均は10.8時間となっている。



<就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない>

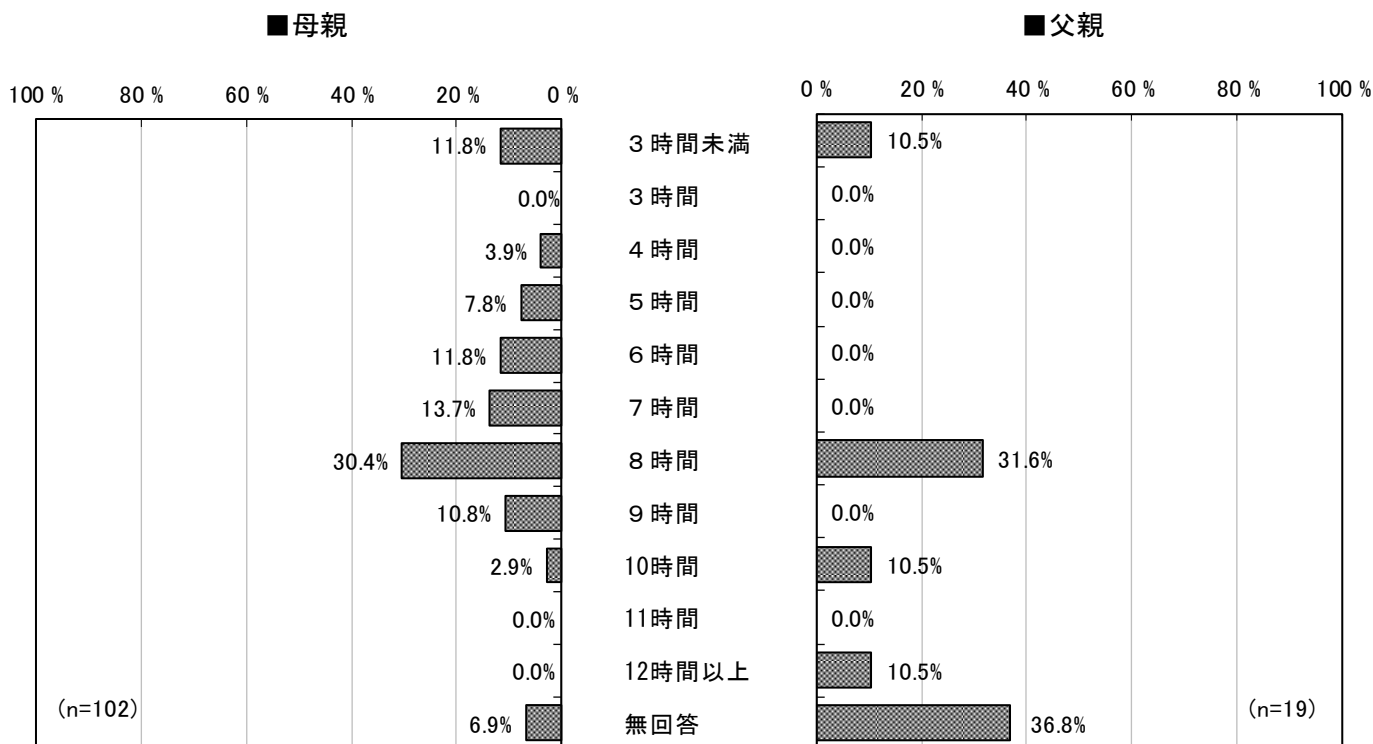
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(55.9%)が最も多く、平均は4.6日となっている。父親も、「5日」(26.3%)が最も多く、平均は5.1日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

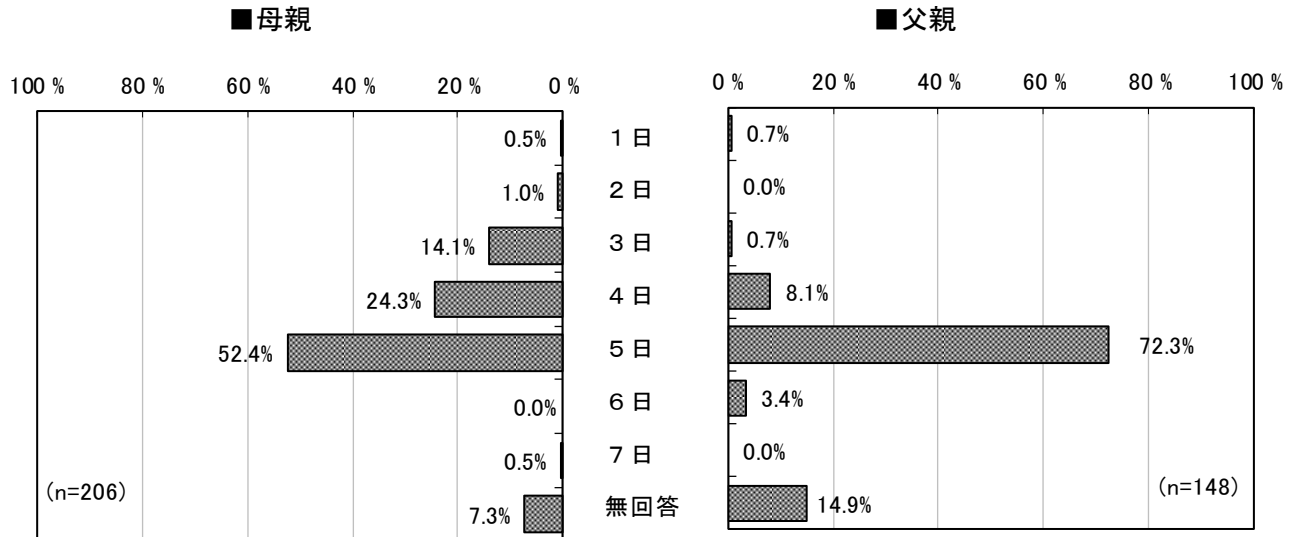
母親は、「8時間」(30.4%)が最も多く、「7時間」(13.7%)、「6時間」(11.8%)と続く。平均は6.5時間となっている。父親は、「8時間」(31.6%)が最も多く、「3時間未満」「10時間」「12時間以上」(それぞれ10.5%)と続く。平均は8.0時間となっている。



<就労日数・時間を減らしたい>

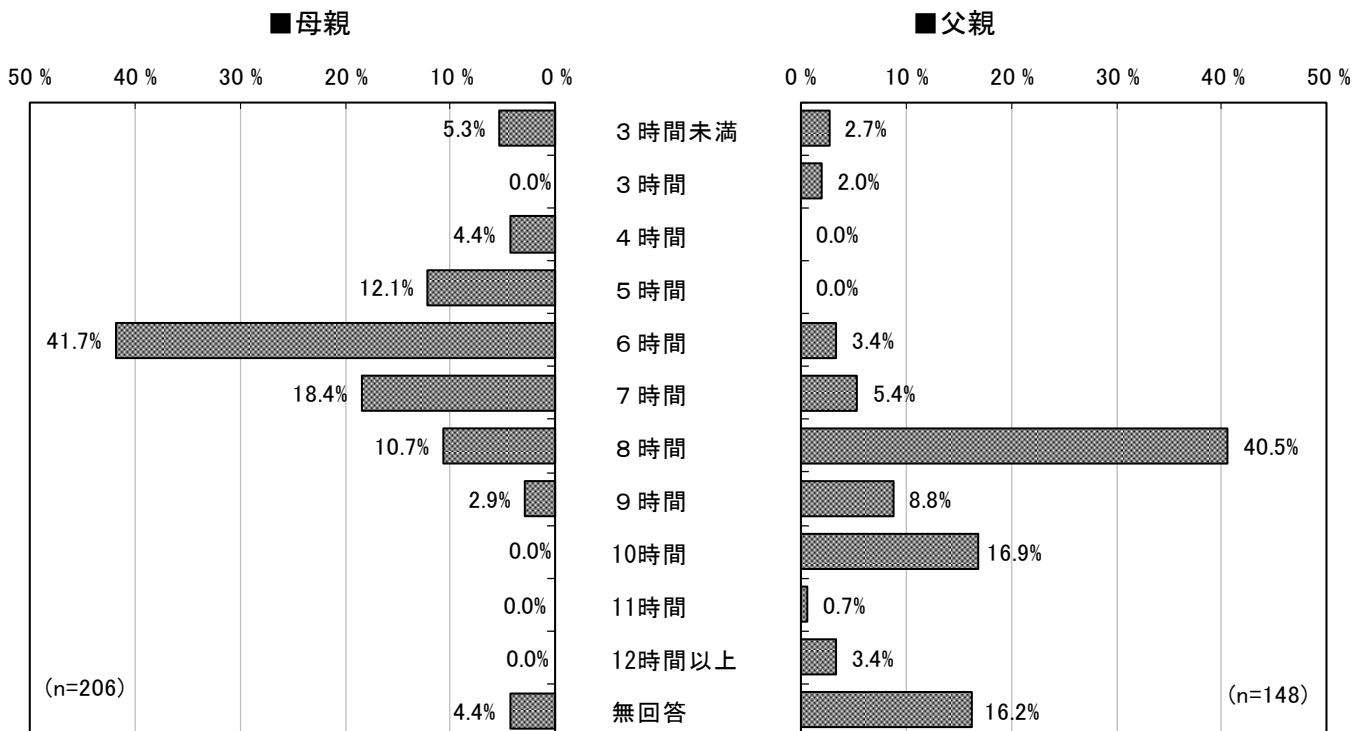
【減少後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(52.4%)が最も多く、平均は4.4日となっている。父親も、「5日」(72.3%)が最も多く、平均は4.9日となっている。



【減少後の日数等 1日当たり時間】

母親は、「6時間」(41.7%)が最も多く、「7時間」(18.4%)、「5時間」(12.1%)と続く。平均は6.0時間となっている。父親は、「8時間」(40.5%)が最も多く、「10時間」(16.9%)、「9時間」(8.8%)と続く。平均は8.2時間となっている。



問15 問11の(1)母親または(2)父親で、「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」を選んだ方にうかがいます。

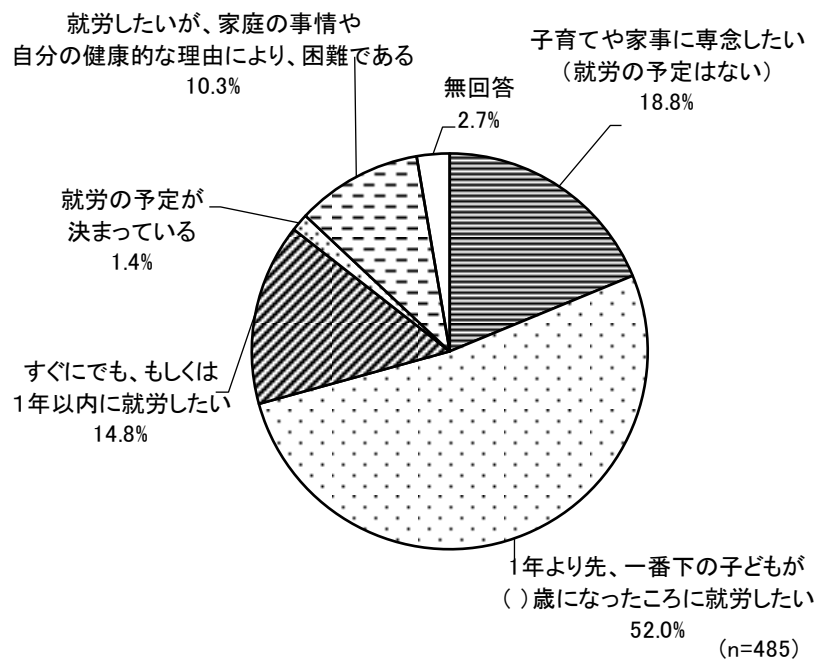
今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数と時間等は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

母親は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」(52.0%)が最も多く、「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」(18.8%)、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(14.8%)と続く。

父親は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が1件、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3件、「就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である」が2件となっている。

■母親



【年齢別(母親)】

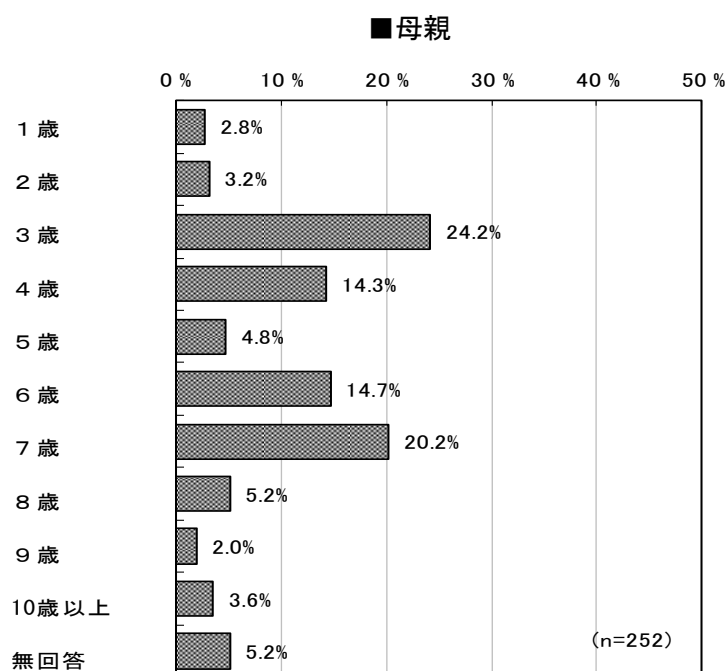
すべての年齢で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が最も多くなっており、「1歳」で6割半ば以上と、他の年齢と比べて多い傾向がみられる。

単位：%

	合計	子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが ()歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	就労の予定が決まっている	就労したいが、家庭の事情や 自分の健康的な理由により、 困難である	無回答
全体	485	18.8	52.0	14.8	1.4	10.3	2.7
0歳	82	24.4	59.8	9.8	1.2	1.2	3.7
1歳	74	13.5	66.2	12.2	—	5.4	2.7
2歳	66	19.7	40.9	28.8	1.5	9.1	—
3歳	83	19.3	49.4	10.8	1.2	18.1	1.2
4歳	88	18.2	48.9	10.2	2.3	18.2	2.3
5歳	75	14.7	49.3	20.0	2.7	10.7	2.7

<1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい>

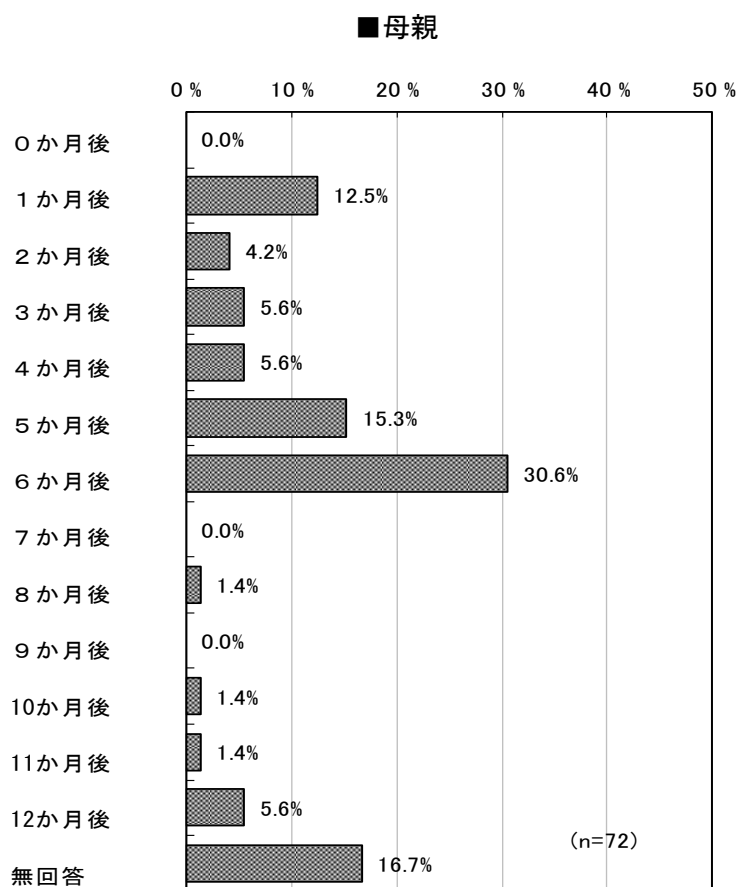
母親は、「3歳」(24.2%)が最も多く、「7歳」(20.2%)、「6歳」(14.7%)と続く。



<すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい>

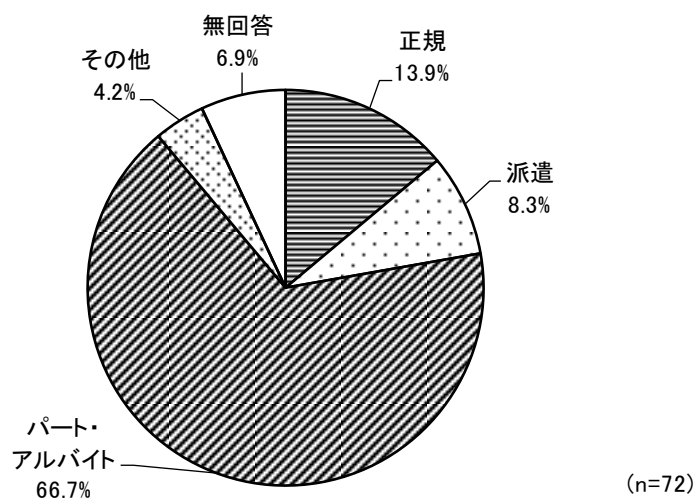
【希望時期】

母親は、「6か月後」(30.6%)が最も多く、「5か月後」(15.3%)、「1か月後」(12.5%)と続く。



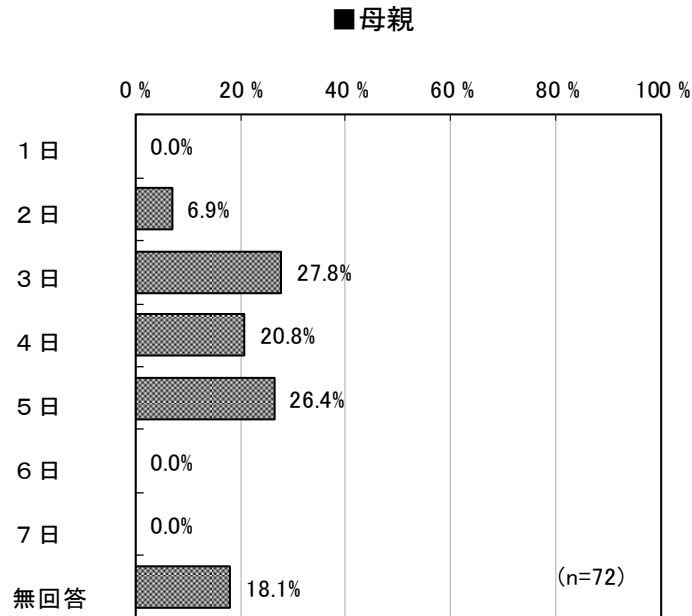
【希望する就労形態】

母親は、「パート・アルバイト」(66.7%)が最も多く、「正規」(13.9%)、「派遣」(8.3%)と続く。



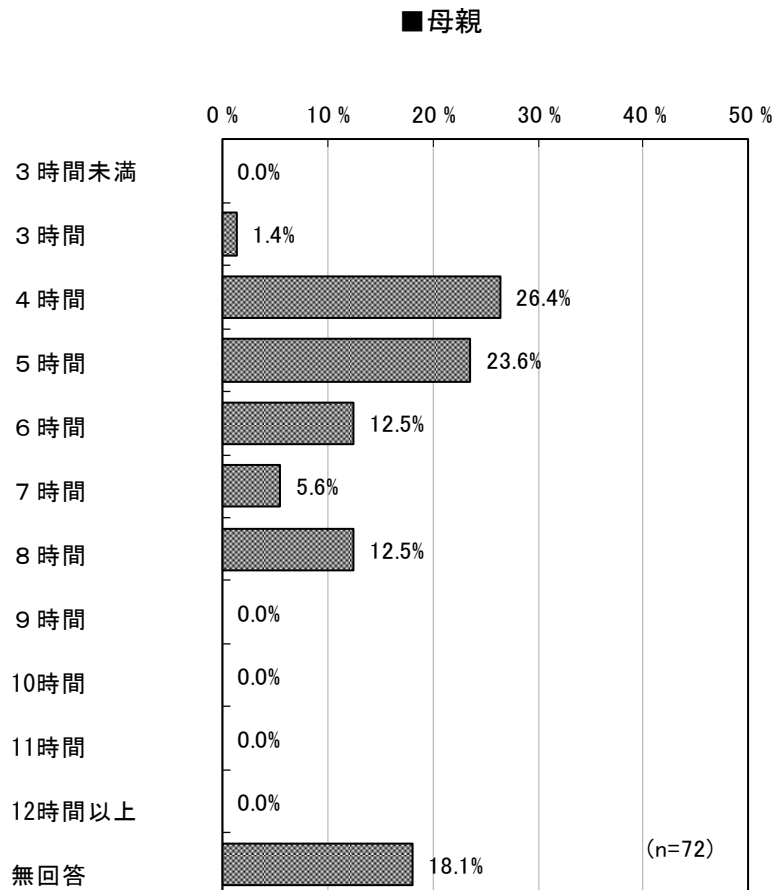
【1週当たり希望日数】

母親は、「3日」(27.8%)が最も多く、「5日」(26.4%)、「4日」(20.8%)と続く。



【1日当たり希望時間】

母親は、「4時間」(26.4%)が最も多く、「5時間」(23.6%)、「6時間」「8時間」(それぞれ12.5%)と続く。



<就労の予定が決まっている>

【開始時期】

母親は、「2021年11月」「2021年12月」「2023年4月」がそれぞれ2件、「2022年4月」が1件となっている。

【1週当たり日数】

母親は、「5日」が3件、「3日」が2件、「2日」「4日」がそれぞれ1件となっている。

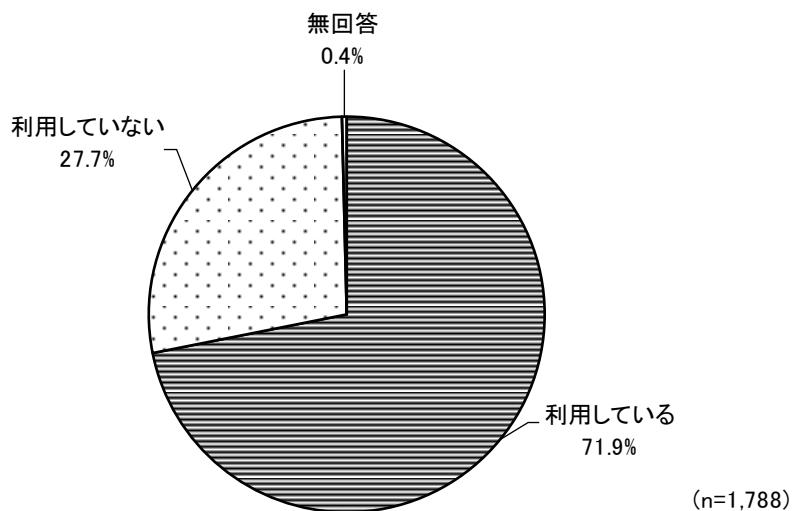
【1日当たり時間】

母親は、「6時間」が3件、「10時間」が2件、「4時間」「8時間」がそれぞれ1件となっている。

4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況等について

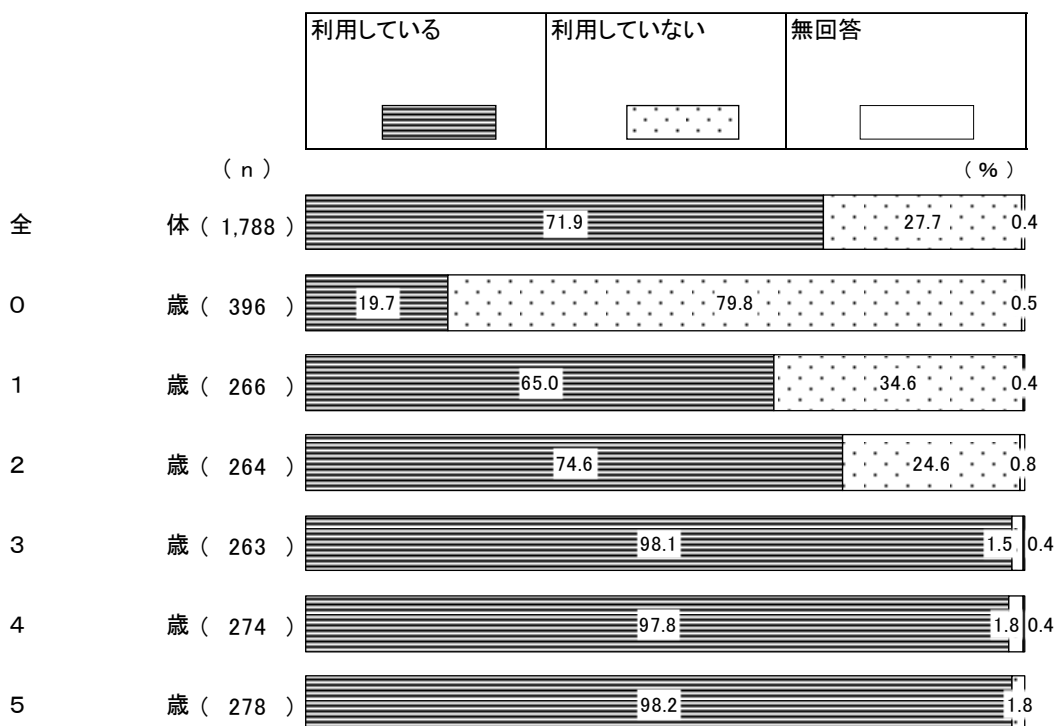
問 16 あて名のお子さんは、現在、平日に定期的な教育・保育の事業を利用していますか。
(1つに○)

「利用している」(71.9%)、「利用していない」(27.7%)となっている。



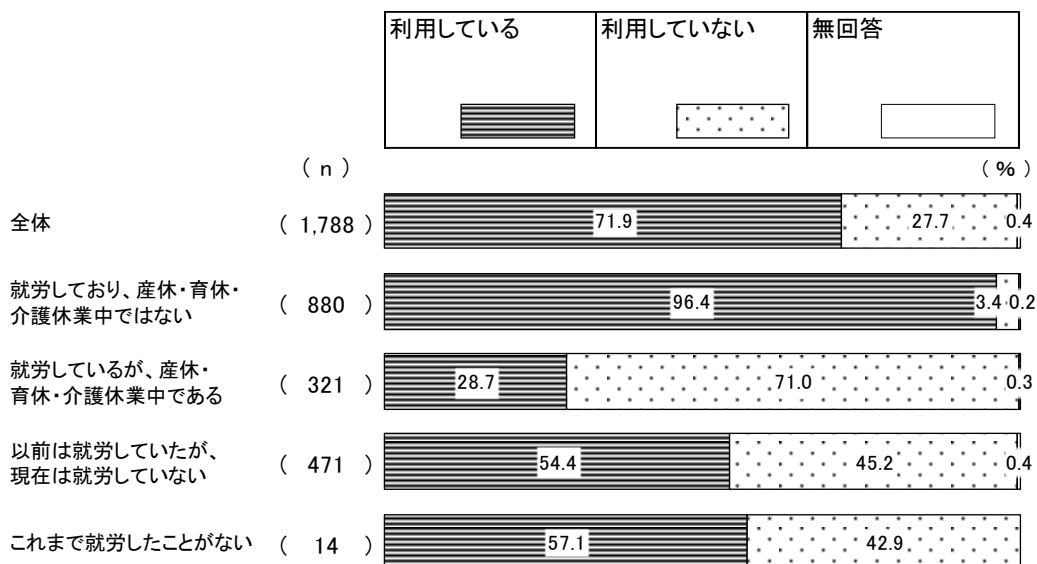
【年齢別】

年齢が上がるにつれて「利用している」が多くなる傾向がみられ、3歳以上では100%近くになっている。



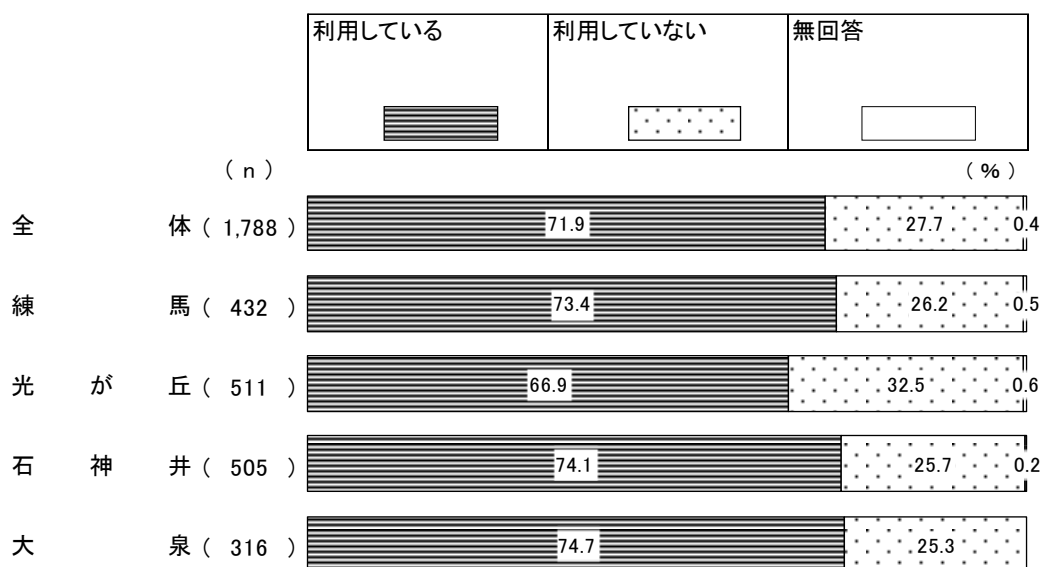
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「利用している」が9割半ば以上と、他の就労状況と比べて多くなっている。一方、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「利用していない」が7割以上と、他の就労状況と比べて多くなっている。



【居住地区別】

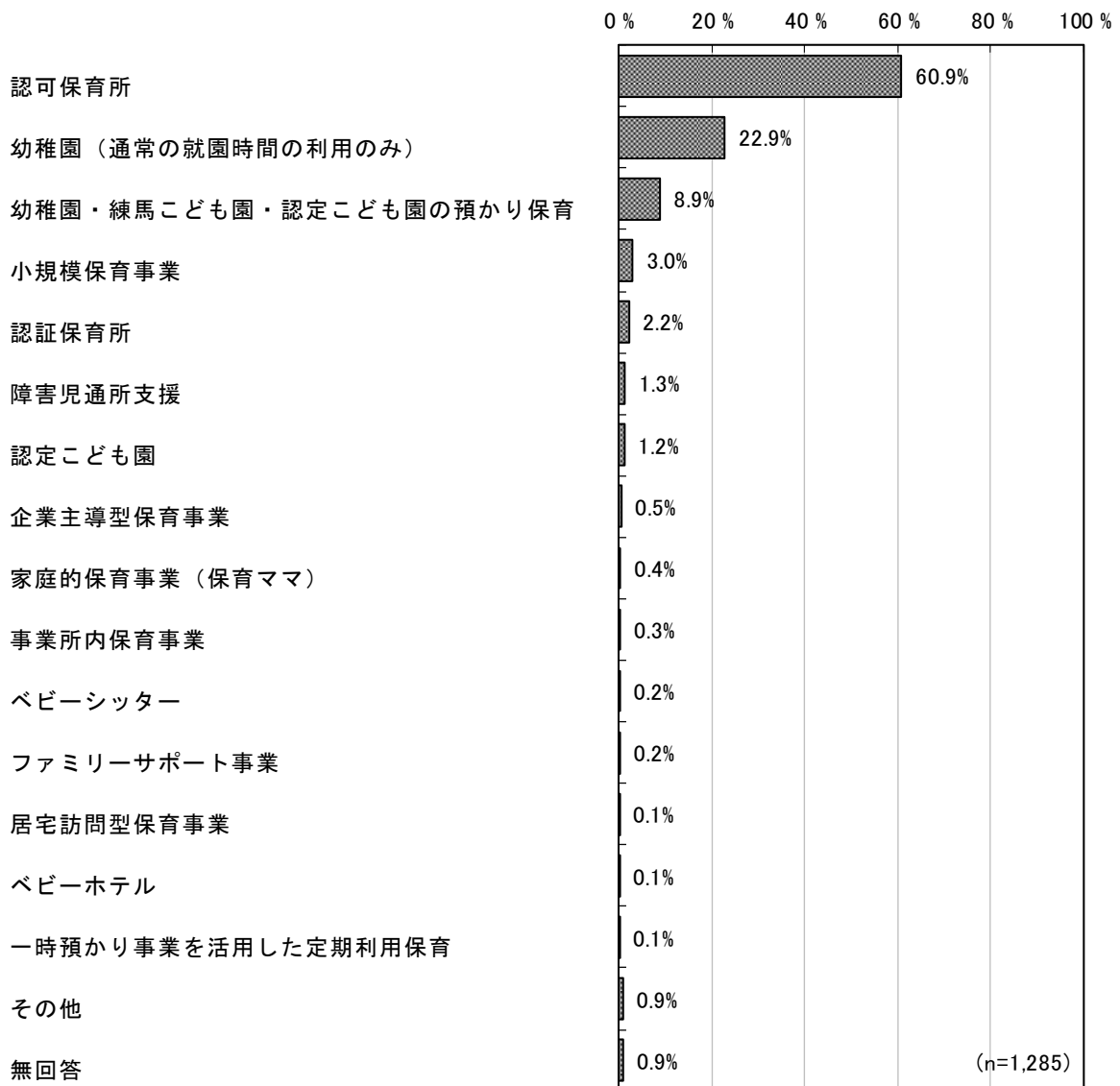
すべての居住地区で「利用している」が6割半ば以上となっている。



問17 問16で「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(いくつでも○)

「認可保育所」(60.9%)が最も多く、「幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)」(22.9%)、「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」(8.9%)、「小規模保育事業」(3.0%)、「認証保育所」(2.2%)と続く。



【年齢別】

全ての年齢で「認可保育所」が最も多くなっている。また、“3歳”～“5歳”では「幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）」が3割以上となっている。

単位：%

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
全体	1,285	22.9	8.9	1.2	60.9	3.0	0.4	0.3	0.1
0歳	78	—	1.3	—	80.8	5.1	—	—	1.3
1歳	173	1.2	—	—	76.3	10.4	0.6	1.2	—
2歳	197	6.1	0.5	1.5	77.2	8.1	2.0	0.5	—
3歳	258	33.7	15.1	1.2	51.9	—	—	0.4	—
4歳	268	35.1	11.6	1.5	51.1	0.4	—	—	—
5歳	273	31.9	13.9	1.5	53.1	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	無回答
全体	2.2	0.5	0.2	0.1	0.1	0.2	1.3	0.9	0.9
0歳	6.4	3.8	1.3	—	—	1.3	—	—	—
1歳	6.9	1.7	—	—	0.6	—	—	1.2	0.6
2歳	1.5	0.5	—	—	—	—	1.0	2.0	0.5
3歳	0.8	—	—	—	—	—	1.2	0.4	—
4歳	1.1	—	0.4	0.4	—	0.7	2.6	0.7	1.9
5歳	0.4	—	0.4	—	—	—	1.5	0.7	1.8

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「認可保育所」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
全体	1,285	22.9	8.9	1.2	60.9	3.0	0.4	0.3	0.1
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	848	7.0	9.2	0.8	75.7	3.5	0.6	0.5	0.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	92	4.3	6.5	—	77.2	6.5	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	256	83.2	7.0	2.7	4.7	0.4	—	—	—
これまで就労したことがない	8	62.5	37.5	—	25.0	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	無回答
全体	2.2	0.5	0.2	0.1	0.1	0.2	1.3	0.9	0.9
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	2.2	0.8	0.1	0.1	—	0.2	0.9	0.7	0.8
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4.3	—	1.1	—	1.1	1.1	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.6	—	—	—	—	—	3.5	2.0	1.2
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「認可保育所」が最も多くなっている。

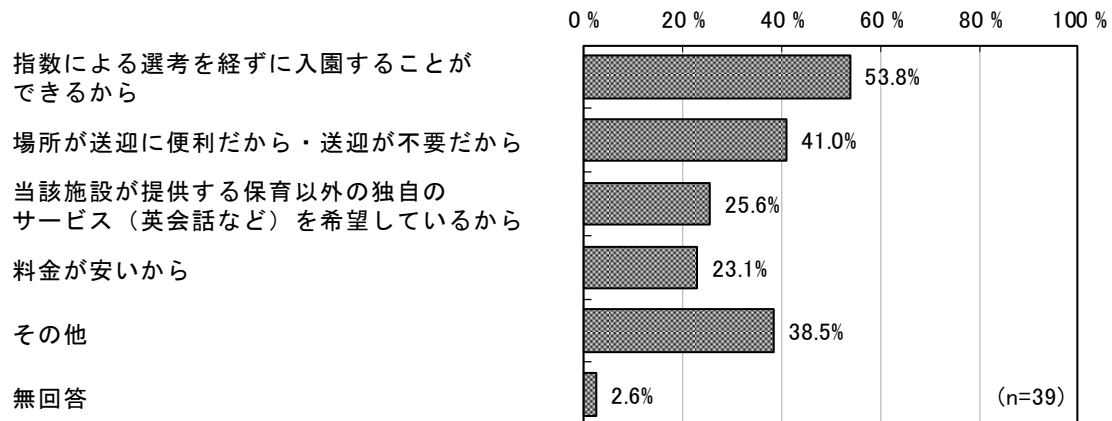
単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
全体	1,285	22.9	8.9	1.2	60.9	3.0	0.4	0.3	0.1
練馬	317	17.7	9.5	0.6	67.8	4.1	0.3	—	0.3
光が丘	342	24.0	7.0	1.5	62.3	3.8	—	—	—
石神井	374	23.0	10.2	1.6	55.6	2.9	0.8	0.8	—
大泉	236	28.0	8.1	0.8	58.5	0.4	0.4	0.4	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	無回答
全体	2.2	0.5	0.2	0.1	0.1	0.2	1.3	0.9	0.9
練馬	1.6	0.3	—	—	—	0.9	1.3	0.3	0.3
光が丘	2.3	0.3	0.3	—	0.3	—	1.5	0.9	0.6
石神井	2.4	0.8	0.3	—	—	—	0.8	1.6	2.4
大泉	2.5	0.8	0.4	0.4	—	—	1.7	0.4	—

問 18 <問 17 で「9. 認証保育所」「10. 企業主導型保育事業」「11. ベビーシッター」「12. ベビーホテル」を選んだ方にうかがいます。>
 当該施設の利用の理由は何ですか。(いくつでも○)

「指数による選考を経ずに入園することができるから」(53.8%) が最も多く、「場所が送迎に便利だから・送迎が不要だから」(41.0%)、「当該施設が提供する保育以外の独自のサービス(英会話など)を希望しているから」(25.6%)、「料金が安いから」(23.1%) と続く。

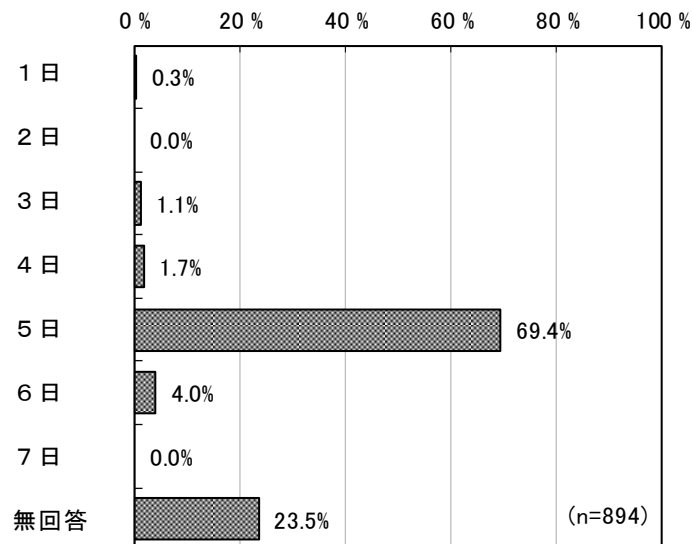


問 19 平日の定期的な教育・保育の事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度を () 内にご記入ください。時間は 24 時間制でご記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

(1) 現在の利用頻度

① 1 週当たり利用日数

「5 日」(69.4%) が最も多くなっている。



【全体・年齢別 平均利用日数】

「1 歳」「3 歳」「4 歳」「5 歳」(それぞれ 5.0 日) が最も多く、「0 歳」「2 歳」(それぞれ 4.9 日) が最も少なくなっている。平均は 5.0 日となっている。

単位：日

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	5.0	4.9	5.0	4.9	5.0	5.0	5.0

【母親の就労状況別 平均利用日数】

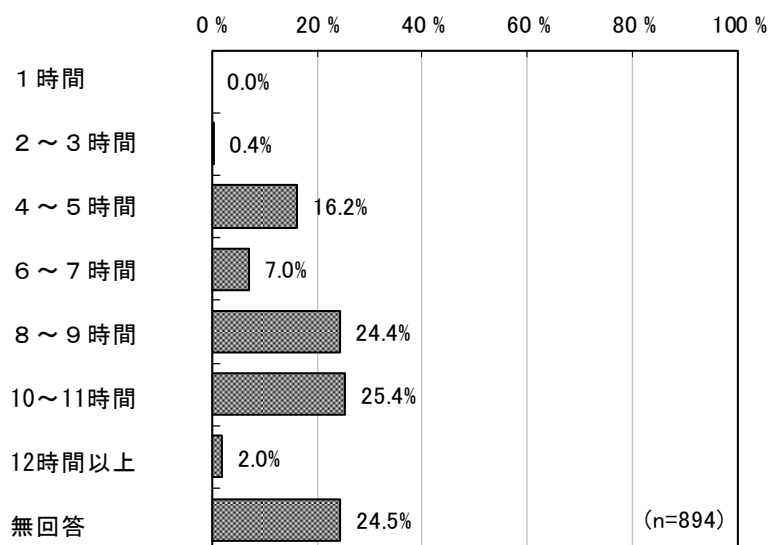
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「これまで就労したことがない」(それぞれ 5.0 日) が最も多く、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「以前は就労していたが、現在は就労していない」(それぞれ 4.9 日) が最も少なくなっている。

単位：日

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は就 労していない	これまで就労 したことがない
平均	5.0	4.9	4.9	5.0

② 利用時間

「10～11時間」(25.4%)が最も多く、「8～9時間」(24.4%)、「4～5時間」(16.2%)と続く。



【年齢別】

“0歳”“1歳”では「8～9時間」が最も多く、3歳以上では「4～5時間」が最も多くなっている。また、“4歳”では「10～11時間」も最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	882	—	0.5	16.3	7.1	23.7	25.5	2.0	24.8
0歳	50	—	2.0	—	6.0	36.0	32.0	2.0	22.0
1歳	114	—	—	0.9	3.5	45.6	31.6	2.6	15.8
2歳	146	—	1.4	2.1	6.8	27.4	34.9	3.4	24.0
3歳	180	—	—	26.7	8.3	15.0	22.8	0.6	26.7
4歳	171	—	0.6	23.4	8.2	15.8	23.4	1.8	26.9
5歳	192	—	—	24.0	7.3	21.4	18.8	2.1	26.6

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「10～11時間」、
 “就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「6～7時間」、
 “以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない”では「4～5時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	882	—	0.5	16.3	7.1	23.7	25.5	2.0	24.8
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	563	—	0.2	4.8	3.2	30.4	34.3	2.8	24.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	59	—	3.4	1.7	28.8	25.4	11.9	1.7	27.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	177	—	0.6	59.3	11.3	2.8	0.6	—	25.4
これまで就労したことがない	5	—	—	40.0	20.0	20.0	—	—	20.0

【利用している教育・保育事業別】

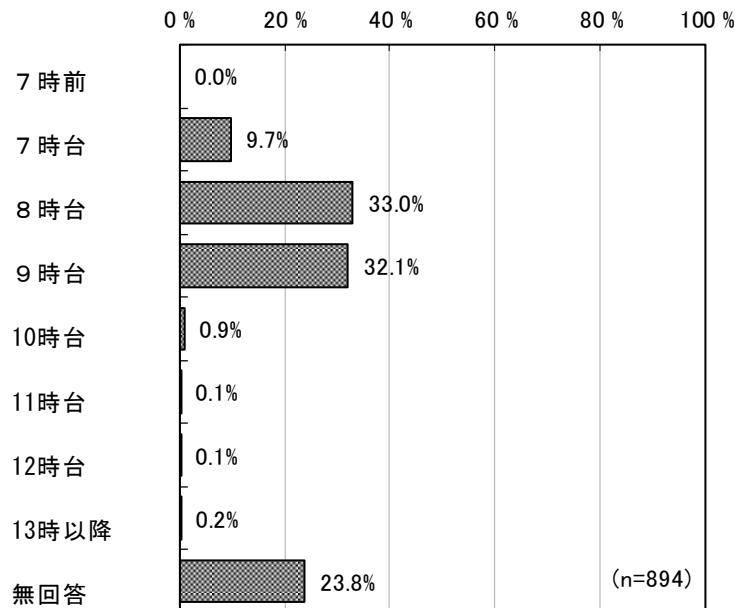
“幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）”では「4～5時間」、 “認可保育所” などでは「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2 ～ 3時間	4 ～ 5時間	6 ～ 7時間	8 ～ 9時間	10 ～ 11時間	12時間以上	無回答
全体	882	—	0.5	16.3	7.1	23.7	25.5	2.0	24.8
幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	205	—	0.5	61.0	8.8	0.5	—	—	29.3
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	77	—	—	19.5	15.6	16.9	19.5	—	28.6
認定こども園	10	—	—	50.0	20.0	10.0	10.0	10.0	—
認可保育所	537	—	0.2	—	5.2	29.6	36.7	3.4	25.0
小規模保育事業	26	—	—	—	15.4	53.8	11.5	—	19.2
家庭的保育事業（保育ママ）	2	—	—	—	—	—	—	—	100.0
事業所内保育事業	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—
居宅訪問型保育事業	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—
認証保育所	16	—	—	6.3	—	75.0	18.8	—	—
企業主導型保育事業	7	—	—	—	—	57.1	42.9	—	—
ベビーシッター	3	—	33.3	33.3	—	—	33.3	—	—
ベビーホテル	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0
一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—
障害児通所支援	9	—	—	44.4	—	22.2	—	—	33.3
その他	8	—	12.5	37.5	12.5	25.0	—	12.5	—

③ 開始時刻

「8時台」(33.0%)が最も多く、「9時台」(32.1%)、「7時台」(9.7%)と続く。



【全体・年齢別 平均開始時刻】

「0歳」「1歳」(8時22分)が最も早く、「3歳」(8時42分)が最も遅くなっている。平均は8時32分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時32分	8時22分	8時22分	8時23分	8時42分	8時36分	8時36分

【母親の就労状況別 平均開始時刻】

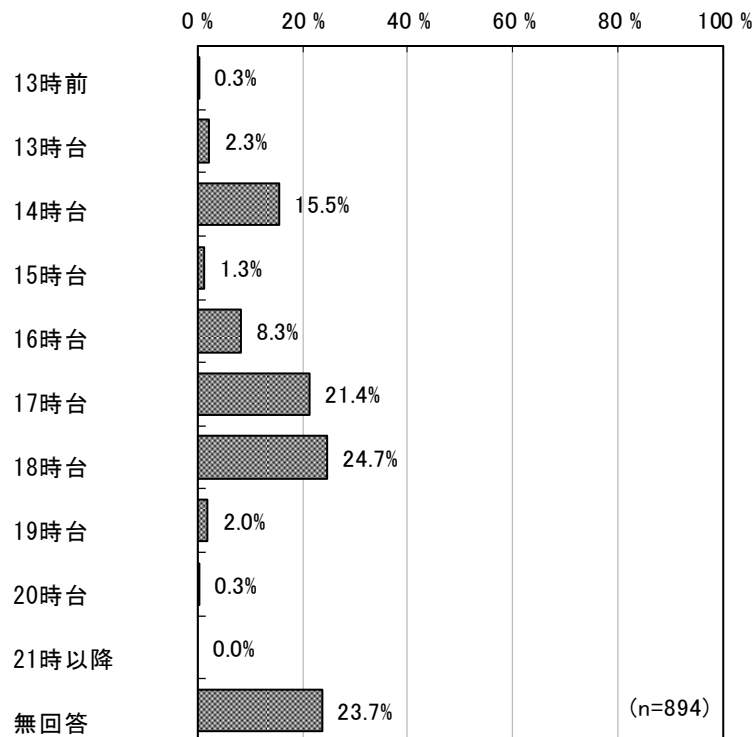
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(8時23分)が最も早く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(8時59分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は 就労していない	これまで就労 したことがない
平均	8時23分	8時44分	8時59分	8時52分

④ 終了時刻

「18時台」(24.7%)が最も多く、「17時台」(21.4%)、「14時台」(15.5%)と続く。



【全体・年齢別 平均終了時刻】

「3歳」(16時06分)が最も早く、「1歳」(17時31分)が最も遅くなっている。平均は16時41分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	16時41分	17時18分	17時31分	17時24分	16時06分	16時22分	16時16分

【母親の就労状況別 平均終了時刻】

「以前は就労していたが、現在は就労していない」(14時14分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(17時24分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	17時24分	16時33分	14時14分	15時00分

【利用している教育・保育事業別 平均終了時刻】

14時台から17時台と、利用している事業によって平均終了時間に差異がみられる。

単位：時間

	幼稚園 (通常の就園 時間の利用 のみ)	幼稚園・ 練馬こども園・ 認定こども園 の預かり保育	認定こども園	認可保育所	小規模保育 事業	家庭的保育 事業 (保育ママ)
平均	14時04分	16時09分	15時06分	17時39分	16時59分	—

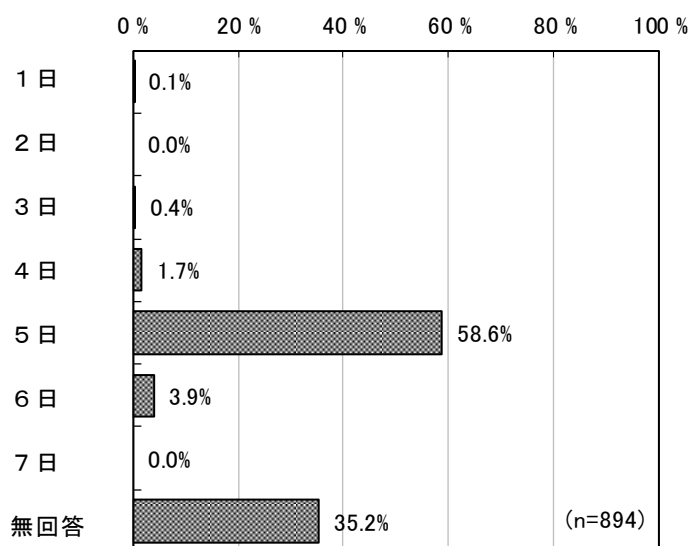
	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	認証保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル
平均	16時30分	15時30分	17時14分	17時34分	17時00分	—

	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児通所 支援	その他
平均	—	17時30分	15時02分	15時15分

(2) 希望の利用頻度

① 1週当たり利用希望日数

「5日」(58.6%)が最も多くなっている。



【全体・年齢別 平均利用希望日数】

「0歳」「4歳」(それぞれ5.1日)が最も多く、「1歳」「2歳」「3歳」「5歳」(それぞれ5.0日)と続く。平均は5.0日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	5.0	5.1	5.0	5.0	5.0	5.1	5.0

【母親の就労状況別 平均利用希望日数】

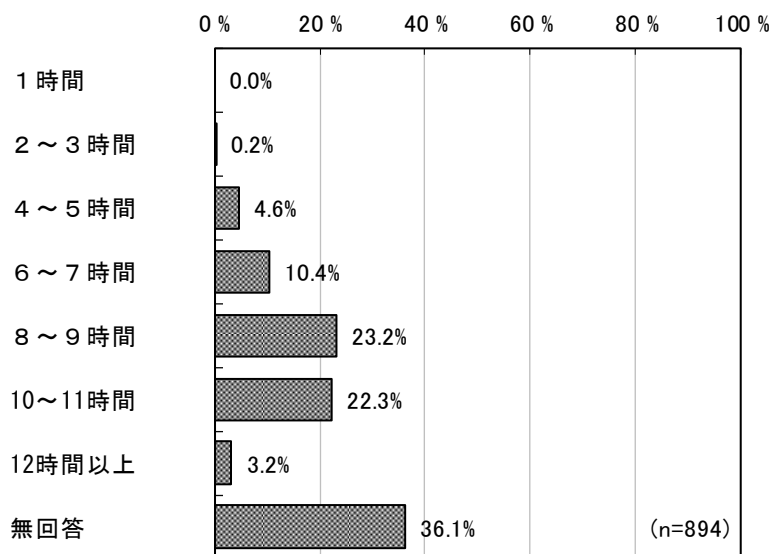
「これまで就労したことがない」(5.3日)が最も多く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」「以前は就労していたが、現在は就労していない」(それぞれ5.0日)と続く。

単位：日

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は 就労していない	これまで就労 したことがない
平均	5.0	5.0	5.0	5.3

②利用希望時間

「8～9時間」(23.2%)が最も多く、「10～11時間」(22.3%)、「6～7時間」(10.4%)と続く。



【年齢別】

“0歳”“2歳”～“4歳”では「10～11時間」が最も多く、“1歳”“5歳”では「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	882	—	0.2	4.6	10.5	22.4	22.4	3.3	36.4
0歳	50	—	—	—	4.0	28.0	30.0	6.0	32.0
1歳	114	—	—	—	2.6	30.7	28.1	7.0	31.6
2歳	146	—	—	2.7	3.4	26.0	28.8	3.4	35.6
3歳	180	—	0.6	6.7	17.2	18.9	19.4	1.1	36.1
4歳	171	—	—	7.6	14.0	18.7	21.1	2.3	36.3
5歳	192	—	0.5	6.3	10.9	21.9	19.3	2.6	38.5

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「10～11時間」、
 “就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「8～9時間」、
 “以前は就労していたが、現在は就労していない”では「6～7時間」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2 ～ 3時間	4 ～ 5時間	6 ～ 7時間	8 ～ 9時間	10 ～ 11時間	12時間以上	無回答
全体	882	—	0.2	4.6	10.5	22.4	22.4	3.3	36.4
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	563	—	0.2	1.8	5.0	25.2	28.6	4.1	35.2
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	59	—	—	3.4	8.5	33.9	18.6	3.4	32.2
以前は就労していたが、 現在は就労していない	177	—	0.6	15.8	29.9	11.3	2.3	—	40.1
これまで就労したことがない	5	—	—	—	—	40.0	20.0	—	40.0

【利用している教育・保育事業別】

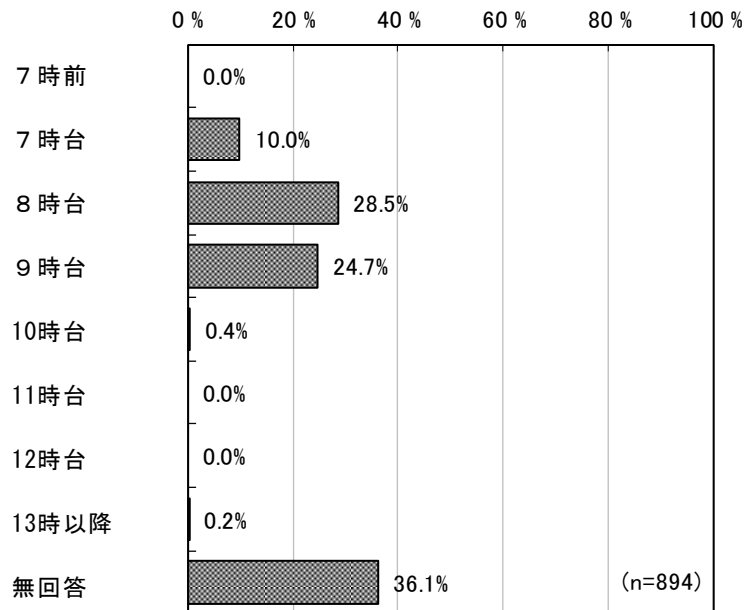
“幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）”などでは「6～7時間」、 “認可保育所”などでは「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
全体	882	—	0.2	4.6	10.5	22.4	22.4	3.3	36.4
幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	205	—	—	16.1	31.7	9.8	2.0	—	40.5
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	77	—	2.6	2.6	6.5	33.8	15.6	1.3	37.7
認定こども園	10	—	—	20.0	20.0	—	—	10.0	50.0
認可保育所	537	—	—	0.2	3.4	24.4	31.3	4.8	35.9
小規模保育事業	26	—	—	—	3.8	50.0	11.5	3.8	30.8
家庭的保育事業（保育ママ）	2	—	—	—	—	—	—	—	100.0
事業所内保育事業	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—
居宅訪問型保育事業	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—
認証保育所	16	—	—	—	—	62.5	25.0	6.3	6.3
企業主導型保育事業	7	—	—	—	—	28.6	57.1	—	14.3
ベビーシッター	3	—	—	33.3	—	—	33.3	—	33.3
ベビーホテル	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0
一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	2	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—
障害児通所支援	9	—	—	33.3	11.1	—	11.1	—	44.4
その他	8	—	—	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	—

③希望の開始時刻

「8時台」(28.5%)が最も多く、「9時台」(24.7%)、「7時台」(10.0%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均開始時刻】

「0歳」(8時05分)が最も早く、「3歳」(8時39分)が最も遅くなっている。平均は8時26分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時26分	8時05分	8時18分	8時20分	8時39分	8時29分	8時29分

【母親の就労状況別 希望の平均開始時刻】

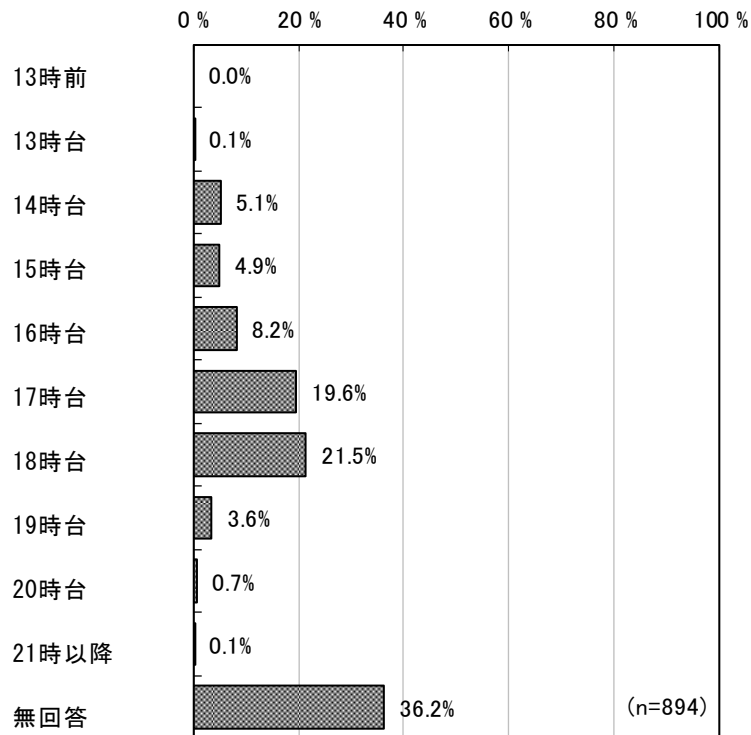
「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(8時19分)が最も早く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(8時56分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、 産休・育休・介護 休業中ではない	就労しているが、 産休・育休・介護 休業中である	以前は就労して いたが、現在は 就労していない	これまで就労 したことがない
平均	8時19分	8時27分	8時56分	8時40分

④希望の終了時刻

「18時台」(21.5%)が最も多く、「17時台」(19.6%)、「16時台」(8.2%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均終了時刻】

「3歳」(16時39分)が最も早く、「1歳」(17時46分)が最も遅くなっている。平均は17時08分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	17時08分	17時28分	17時46分	17時32分	16時39分	16時54分	16時58分

【母親の就労状況別 希望の平均終了時刻】

「以前は就労していたが、現在は就労していない」(15時24分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(17時33分)が最も遅くなっている。

単位：時間

	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	17時33分	17時08分	15時24分	16時40分

【利用している教育・保育事業別 定期的な教育・保育事業の希望の平均終了時刻】

15時台から18時台と、利用している事業によって希望の平均終了時間に差異がみられる。

単位：時間

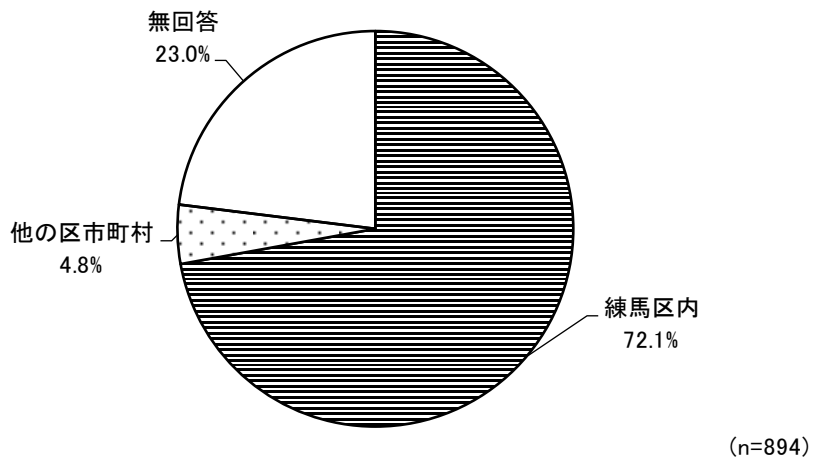
	幼稚園 (通常の就園 時間の利用 のみ)	幼稚園・ 練馬こども園・ 認定こども園 の預かり保育	認定こども園	認可保育所	小規模保育 事業	家庭的保育 事業 (保育ママ)
平均	15時19分	17時10分	15時36分	17時47分	17時18分	—

	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	認証保育所	企業主導型 保育事業	ベビー シッター	ベビー ホテル
平均	16時30分	15時30分	17時30分	17時50分	18時00分	—

	一時預かり 事業を活用 した定期利 用保育	ファミリー サポート 事業	障害児通所 支援	その他
平均	—	17時45分	15時54分	15時48分

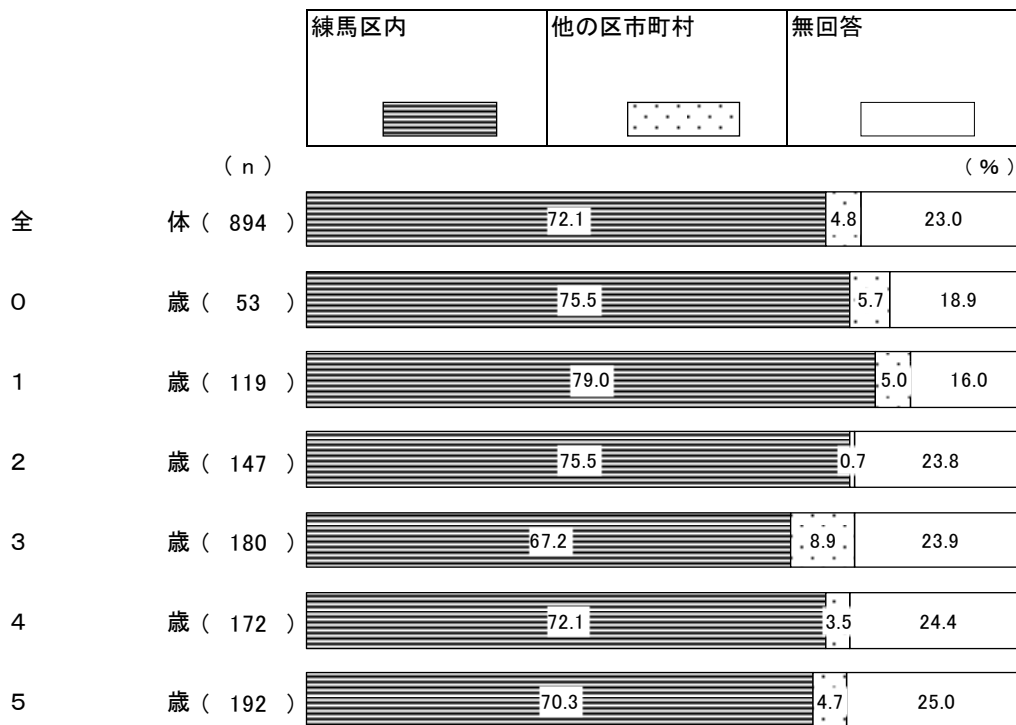
問 20 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(1つに○)

「練馬区内」(72.1%)、「他の区市町村」(4.8%)となっている。



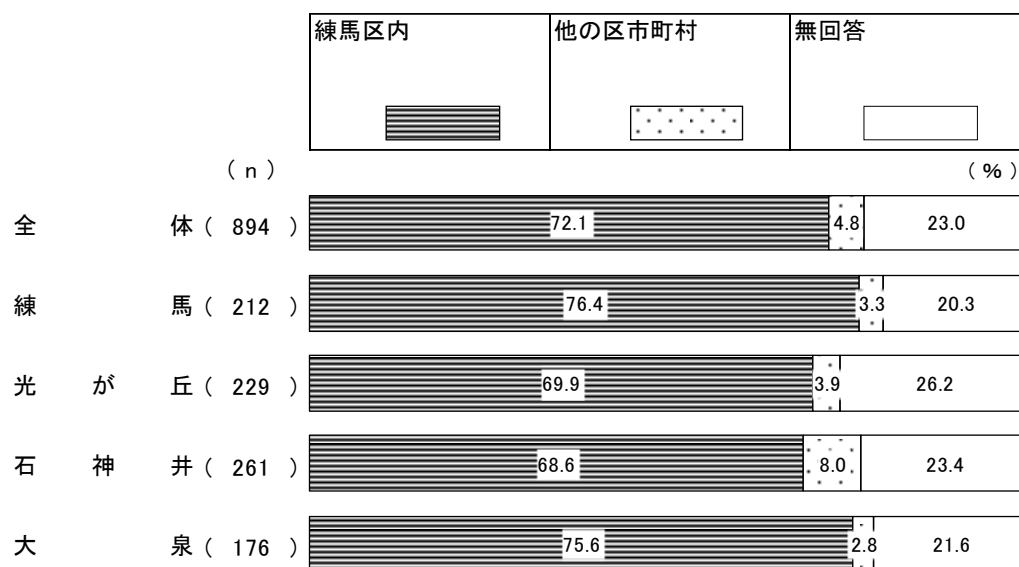
【年齢別】

すべての年齢で「練馬区内」が7割前後となっている。



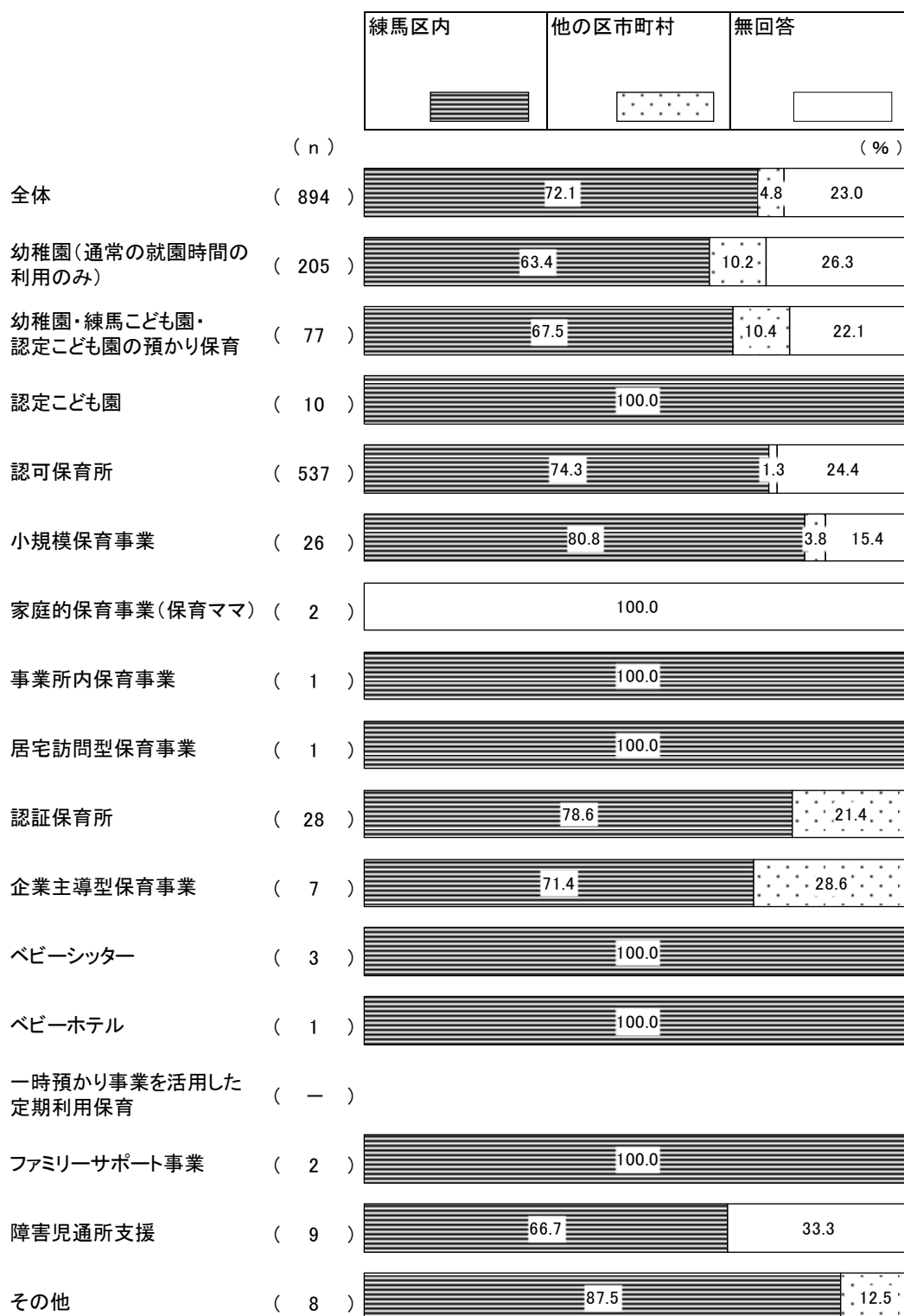
【居住地区別】

すべての居住地区で「練馬区内」が7割前後となっている。



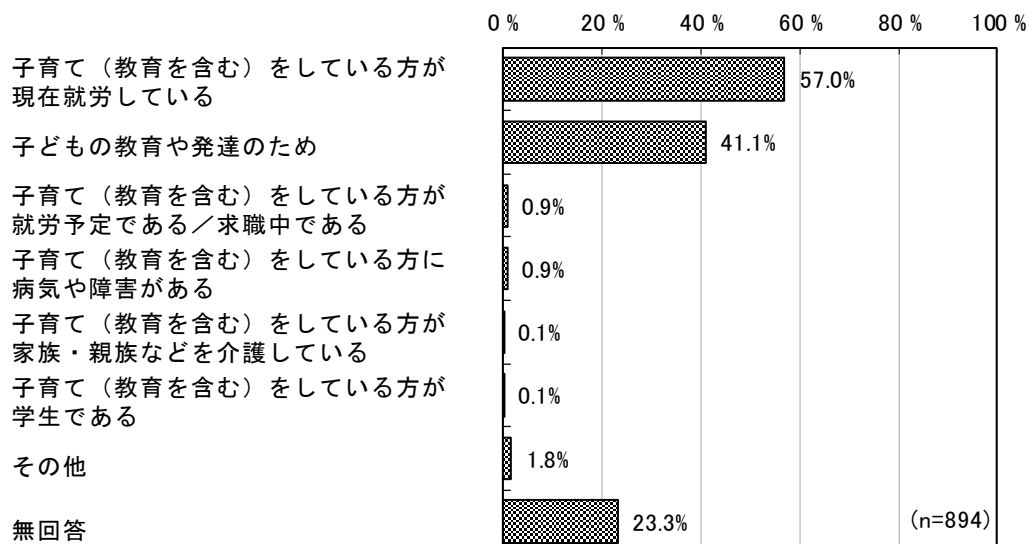
【利用している教育・保育事業別】

“幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” “認証保育所” “企業主導型保育事業”などで「他の区市町村」が1割以上となっている。



問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(いくつでも○)

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」(57.0%)が最も多く、「子どもの教育や発達のため」(41.1%)、「子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である」「子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある」(それぞれ0.9%)と続く。



【年齢別】

“3歳”では「子どもの教育や発達のため」が最も多く5割半ばとなっている、3歳以外の年齢では「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	882	40.9	56.8	0.8	0.1	0.9	0.1	1.7	23.6
0歳	50	22.0	76.0	2.0	—	—	—	2.0	20.0
1歳	114	32.5	80.7	—	—	0.9	0.9	0.9	16.7
2歳	146	30.8	68.5	—	—	0.7	—	2.1	24.7
3歳	180	55.0	45.0	0.6	—	0.6	—	1.7	24.4
4歳	171	43.3	47.4	0.6	0.6	0.6	—	2.9	24.6
5歳	192	43.2	50.5	1.6	—	2.1	—	0.5	25.0

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が最も多く “以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である／求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
全体	882	40.9	56.8	0.8	0.1	0.9	0.1	1.7	23.6
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	563	32.7	73.7	0.2	0.2	0.5	—	0.5	22.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	59	30.5	54.2	1.7	—	—	—	5.1	28.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	177	74.0	4.5	1.1	—	2.8	—	4.5	23.7
これまで就労したことがない	5	60.0	20.0	—	—	—	20.0	—	20.0

【利用している教育・保育事業別】

“幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）” “幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育” “認定こども園” などでは「子どもの教育や発達のため」が最も多く、“認可保育所” などでは「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が最も多く7割以上となっている。

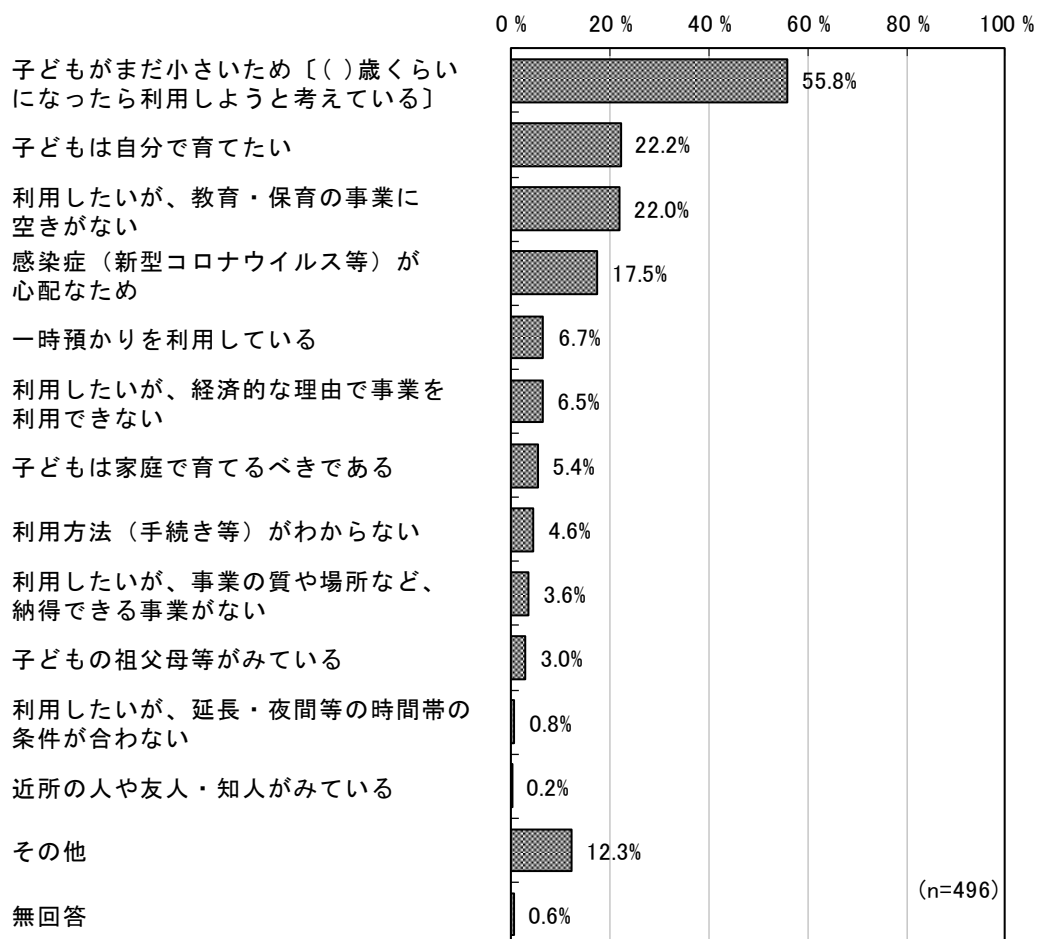
単位：％

	合計	子どもの教育や発達のため	子育て（教育を含む） が現在就労している方	子育て（教育を含む） が就労予定である／求職中である	子育て（教育を含む） が家族・親族などを介護している方	子育て（教育を含む） に病気や障害がある	子育て（教育を含む） が学生である	その他	無回答
全体	882	40.9	56.8	0.8	0.1	0.9	0.1	1.7	23.6
幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	205	72.7	8.3	0.5	—	—	—	3.4	26.8
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	77	57.1	55.8	1.3	—	—	—	2.6	22.1
認定こども園	10	90.0	50.0	—	—	10.0	—	—	—
認可保育所	537	25.7	72.4	0.7	—	1.3	0.2	0.6	24.8
小規模保育事業	26	34.6	80.8	—	—	—	—	3.8	15.4
家庭的保育事業（保育ママ）	2	—	—	—	—	—	—	—	100.0
事業所内保育事業	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—
居宅訪問型保育事業	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—
認証保育所	16	50.0	87.5	—	—	—	—	6.3	—
企業主導型保育事業	7	85.7	100.0	—	—	—	—	—	—
ベビーシッター	3	66.7	66.7	—	—	—	—	33.3	—
ベビーホテル	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—
一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ファミリーサポート事業	2	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—
障害児通所支援	9	55.6	33.3	—	—	—	—	—	33.3
その他	8	100.0	50.0	—	—	—	—	25.0	—

問22 問16で「2. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

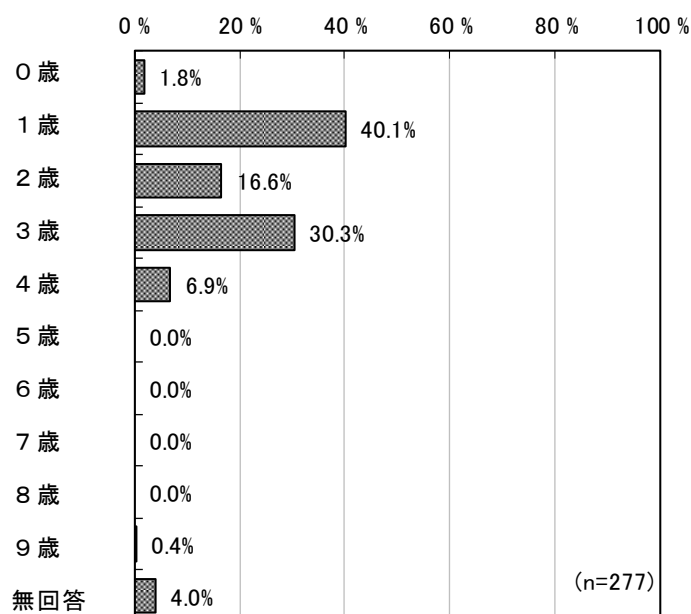
「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」(55.8%)が最も多く、「子どもは自分で育てたい」(22.2%)、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」(22.0%)と続く。



<子どもがまだ小さいため、()歳くらいになったら利用しようと考えている>

利用しようと考えている年齢は、

「1歳」(40.1%)が最も多く、「3歳」(30.3%)、「2歳」(16.6%)と続く。



【年齢別】

“0歳”～“2歳”で「子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	子どもは自分で育てたい	子どもは家庭で育てるべきである	子どもの祖父母等がみている	近所の人や友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全体	496	22.2	5.4	3.0	0.2	22.0	6.5
0歳	316	20.9	3.5	2.2	—	19.3	4.4
1歳	92	17.4	6.5	3.3	—	32.6	10.9
2歳	65	32.3	6.2	7.7	1.5	21.5	10.8
3歳	4	25.0	25.0	—	—	—	—
4歳	5	20.0	60.0	—	—	20.0	20.0
5歳	5	60.0	40.0	—	—	20.0	—

	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため〔()歳くらいになったら利用しようと考えている〕	利用方法（手続き等）がわからない	感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため	その他	無回答
全体	0.8	3.6	6.7	55.8	4.6	17.5	12.3	0.6
0歳	0.6	2.5	5.4	64.9	3.2	14.9	11.7	0.6
1歳	1.1	5.4	9.8	47.8	5.4	23.9	8.7	—
2歳	1.5	6.2	9.2	33.8	9.2	18.5	20.0	—
3歳	—	25.0	—	—	25.0	50.0	25.0	—
4歳	—	—	20.0	—	—	—	—	20.0
5歳	—	—	—	—	—	40.0	40.0	—

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” “以前は就労していたが、現在は就労していない” で、「子どもがまだ小さいため〔（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている〕」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	子どもは自分で育てたい	子どもは家庭で育てるべきである	子どもの祖父母等がみている	近所の人や友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全体	496	22.2	5.4	3.0	0.2	22.0	6.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	30	23.3	6.7	20.0	3.3	13.3	13.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	228	16.2	4.4	1.3	—	24.6	0.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	213	28.2	5.2	2.8	—	20.7	10.8
これまで就労したことがない	6	33.3	50.0	—	—	16.7	33.3

	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため「（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」	利用方法（手続き等）がわからない	感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため	その他	無回答
全体	0.8	3.6	6.7	55.8	4.6	17.5	12.3	0.6
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	—	3.3	10.0	43.3	6.7	16.7	10.0	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.9	2.6	3.5	67.1	1.8	11.0	12.7	0.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	0.9	5.2	9.4	45.1	8.0	24.4	12.7	0.9
これまで就労したことがない	—	—	—	16.7	—	16.7	16.7	—

問 23 現在利用している、していないにかかわらず、すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。令和3年4月1日時点のお子さんの年齢以降、5歳までのお子さんの年齢ごとに下表の【希望する教育・保育事業】から1つ～3つ、番号をご記入ください。

また、その事業を希望する上で重視する条件について、下表の【希望する上で重視する条件】から1つ～3つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間もご記入ください。

① 0歳

現在0歳児の子どもの保護者に、現在と将来1～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬子ども園・認定子ども園の預かり保育	認定子ども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
0歳	396	2.0	8.3	6.1	38.9	14.4	8.3	2.3	0.3	0.8
1歳	396	3.3	9.6	7.6	56.1	24.0	12.4	2.0	0.8	—
2歳	396	2.8	10.6	8.1	54.5	22.7	12.4	1.8	0.5	—
3歳	396	19.2	34.1	16.4	51.3	19.2	3.0	1.3	0.3	0.3
4歳	396	19.4	38.4	15.9	48.5	17.7	2.5	0.8	0.3	0.3
5歳	396	19.4	38.1	15.7	48.7	17.7	2.3	0.8	0.3	0.3

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
0歳	8.3	1.0	5.3	1.5	3.5	8.8	0.3	0.8	16.9	31.3
1歳	10.6	2.3	3.5	0.3	4.0	6.3	0.3	1.3	7.6	23.2
2歳	9.1	2.3	1.8	0.3	3.0	6.8	—	0.8	5.6	28.0
3歳	7.1	1.0	0.8	0.3	2.3	3.5	0.3	0.5	0.3	22.5
4歳	6.8	1.0	1.0	0.3	1.0	3.5	0.3	0.5	—	24.5
5歳	6.6	1.0	1.0	0.3	0.5	3.3	0.3	0.5	—	25.0

○希望する上で重視する条件

“0歳”～“2歳”で「自宅からの距離」が最も多くなっており、“3歳”～“5歳”で「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
0歳	396	19.9	31.3	15.2	7.1	16.4	11.4	9.8	33.3	7.3	0.3	47.7
1歳	396	24.0	41.4	18.4	10.1	20.5	15.7	11.1	46.0	9.6	0.5	32.8
2歳	396	27.0	39.6	15.7	11.6	18.2	14.6	9.8	43.9	8.3	0.3	35.4
3歳	396	41.9	47.0	21.5	14.9	20.7	13.1	9.8	43.9	8.1	0.3	24.5
4歳	396	42.7	47.2	19.4	14.6	21.5	12.4	9.3	43.4	6.6	—	26.3
5歳	396	41.9	46.2	20.5	14.6	21.0	12.6	8.8	44.2	6.6	—	26.5

○1週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
0歳	396	2.8	2.0	2.0	1.8	38.9	3.3	0.3	49.0
1歳	396	1.8	1.8	2.3	1.0	56.6	3.5	0.3	32.8
2歳	396	1.0	1.8	3.0	2.0	53.5	3.5	0.3	34.8
3歳	396	0.3	0.5	1.3	1.3	67.4	4.0	0.3	25.0
4歳	396	—	—	0.3	1.3	67.9	4.0	0.3	26.3
5歳	396	—	—	0.3	1.3	67.4	4.0	0.3	26.8

○ 1日当たり利用希望時間

すべての年齢で「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
0歳	396	—	2.5	3.3	4.3	22.0	16.7	2.0	49.2
1歳	396	—	1.5	3.0	7.1	28.3	24.2	2.5	33.3
2歳	396	—	1.5	3.8	7.1	25.8	24.0	2.8	35.1
3歳	396	—	0.3	7.3	9.8	26.8	26.0	3.0	26.8
4歳	396	—	—	6.1	9.6	28.0	25.3	2.8	28.3
5歳	396	—	—	5.8	9.6	26.8	26.3	2.8	28.8

【母親の就労状況別 0歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	78	1.3	6.4	6.4	56.4	17.9	9.0	2.6	—	1.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	212	1.9	8.5	7.5	43.4	15.6	10.4	2.4	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	80	3.8	7.5	1.3	10.0	3.8	3.8	2.5	1.3	1.3
これまで就労したことがない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6.4	5.1	10.3	1.3	—	3.8	—	1.3	7.7	26.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10.4	—	4.2	2.4	3.8	11.3	0.5	—	18.4	25.5
以前は就労していたが、現在は就労していない	6.3	—	3.8	—	6.3	7.5	—	1.3	23.8	48.8
これまで就労したことがない	—	—	50.0	—	50.0	—	—	—	—	50.0

【居住地区別 0歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
練馬	104	2.9	9.6	5.8	42.3	16.3	11.5	2.9	1.0	1.9
光が丘	122	3.3	8.2	4.9	36.9	13.1	6.6	—	—	—
石神井	101	1.0	9.9	7.9	41.6	12.9	9.9	1.0	—	—
大泉	64	—	4.7	6.3	35.9	17.2	4.7	7.8	—	1.6

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	9.6	1.9	6.7	1.9	3.8	11.5	—	1.0	19.2	25.0
光が丘	4.1	0.8	2.5	1.6	0.8	7.4	—	1.6	15.6	34.4
石神井	11.9	—	5.9	1.0	6.9	7.9	1.0	—	18.8	29.7
大泉	9.4	1.6	7.8	1.6	3.1	9.4	—	—	14.1	32.8

② 1 歳

現在 1 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 2～5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園 利用のみ (通常の就園時間の 利用のみ)	幼稚園・練馬こども園・ 認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長 保育 のある 認可 保育 所	延長 保育 のない 認可 保育 所	小規模 保育 事業	家庭的 保育 事業 (保育ママ)	事業 所内 保育 事業	居宅 訪問 型保 育事 業
1 歳	266	3.0	11.7	6.8	40.6	8.3	6.8	1.9	1.1	1.1
2 歳	266	6.8	14.7	9.0	53.8	14.7	7.9	2.3	0.8	0.4
3 歳	266	15.0	35.0	13.9	48.9	12.8	2.3	1.5	—	0.4
4 歳	266	21.1	40.2	16.2	48.1	11.7	1.9	0.8	—	—
5 歳	266	20.7	38.0	16.2	47.7	12.0	1.9	0.8	0.4	—

	認証 保育 所	企業 主 導 型 保 育 事 業	ベ ビ ー シ ッ タ ー	ベ ビ ー ホ テ ル	一 時 預 か り 事 業 を 活 用 し た 定 期 利 用 保 育 (1 歳 児 1 年 保 育)	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト 事 業	障 害 児 通 所 支 援	そ の 他	利 用 希 望 な し	無 回 答
1 歳	5.6	0.8	4.5	0.4	2.3	4.1	—	0.4	6.8	42.9
2 歳	7.1	1.1	4.5	0.4	1.1	5.6	—	1.9	7.5	23.3
3 歳	4.1	1.1	4.1	0.4	0.8	3.0	—	1.1	1.5	25.6
4 歳	4.1	0.4	3.4	0.4	0.4	3.4	—	0.4	—	24.8
5 歳	3.8	0.8	3.0	—	0.4	3.0	—	0.4	—	26.3

○希望する上で重視する条件

“1歳”～“3歳”で「自宅からの距離」が最も多くなっており、“4歳”“5歳”で「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
1歳	266	22.2	26.7	15.4	8.6	19.2	7.9	8.6	30.1	4.5	0.8	50.8
2歳	266	28.9	39.5	15.8	10.9	28.6	10.9	10.2	41.7	9.8	1.1	32.0
3歳	266	39.1	41.0	18.4	14.7	26.3	8.6	8.3	44.4	9.0	0.8	27.8
4歳	266	41.4	43.6	18.4	15.4	25.9	8.6	8.3	42.9	9.4	0.4	26.7
5歳	266	40.6	43.2	17.7	15.0	25.9	9.0	7.9	42.9	9.4	0.4	27.4

○1週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1歳	266	1.1	0.8	1.1	1.1	42.9	1.5	—	51.5
2歳	266	1.1	2.3	1.5	1.9	57.9	2.3	0.4	32.7
3歳	266	0.8	0.4	1.5	0.4	66.5	1.9	0.4	28.2
4歳	266	—	—	0.4	—	69.9	1.9	0.4	27.4
5歳	266	—	—	—	—	69.2	1.9	0.4	28.6

○ 1日当たり利用希望時間

すべての年齢で「8～9時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
1歳	266	—	1.1	0.4	3.0	22.2	19.5	2.3	51.5
2歳	266	—	1.5	3.0	4.5	28.9	25.2	4.1	32.7
3歳	266	—	0.8	6.8	9.8	25.9	24.4	4.1	28.2
4歳	266	—	0.8	6.4	10.2	25.6	24.4	4.5	28.2
5歳	266	—	0.4	6.0	9.8	26.3	24.1	4.5	28.9

【母親の就労状況別 1歳の希望する教育・保育事業】

すべての就労状況で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	150	2.0	8.7	8.0	52.0	12.0	8.0	2.7	2.0	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	29	—	17.2	3.4	34.5	3.4	6.9	3.4	—	3.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	71	5.6	15.5	7.0	19.7	4.2	5.6	—	—	2.8
これまで就労したことがない	3	33.3	33.3	—	33.3	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6.0	1.3	6.0	0.7	0.7	2.7	—	—	2.0	36.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	10.3	—	3.4	—	3.4	6.9	—	—	13.8	41.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	2.8	—	2.8	—	5.6	7.0	—	1.4	15.5	53.5
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66.7

【居住地区別 1歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
練馬	70	1.4	11.4	7.1	40.0	8.6	5.7	1.4	1.4	—
光が丘	81	4.9	12.3	7.4	44.4	7.4	7.4	2.5	1.2	2.5
石神井	73	2.7	13.7	6.8	45.2	9.6	6.8	1.4	1.4	1.4
大泉	38	—	5.3	5.3	26.3	5.3	7.9	2.6	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	2.9	—	4.3	—	2.9	4.3	—	—	5.7	48.6
光が丘	7.4	1.2	3.7	1.2	2.5	6.2	—	1.2	9.9	35.8
石神井	6.8	1.4	6.8	—	2.7	2.7	—	—	4.1	37.0
大泉	5.3	—	2.6	—	—	2.6	—	—	7.9	57.9

③ 2歳

現在2歳児の子どもの保護者に、現在と将来3～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園 (通常の就園時間の 利用のみ)	幼稚園・練馬こども園・ 認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業 (保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
2歳	264	5.3	12.5	5.7	35.6	13.3	6.4	1.5	0.4	0.4
3歳	264	20.8	31.1	17.0	52.3	19.3	1.1	1.1	0.8	—
4歳	264	20.5	31.8	16.3	46.6	17.8	0.8	0.8	0.4	—
5歳	264	19.7	32.2	16.3	47.3	17.8	0.8	0.8	0.4	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した 定期利用保育(1歳児1年保育)	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
2歳	4.9	—	1.5	—	1.9	2.7	—	1.1	3.0	47.7
3歳	3.8	0.4	1.1	—	1.1	3.0	0.8	—	1.5	17.0
4歳	3.4	—	1.1	—	0.4	3.4	0.8	—	0.4	26.5
5歳	3.4	—	1.1	—	0.4	3.8	0.8	—	0.8	26.1

○希望する上で重視する条件

すべての年齢で「教員・保育者の質」が最も多くなっている。なお“4歳”“5歳”では「教育・保育の内容や方針」も最も多くなっている。

単位：%

	合計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
2歳	264	19.7	26.5	8.0	6.8	20.8	9.5	9.8	26.1	7.2	0.4	53.4
3歳	264	44.3	45.5	17.4	13.6	25.8	14.4	11.0	43.6	11.7	0.4	22.3
4歳	264	42.4	42.4	16.3	12.5	24.6	11.0	8.0	39.0	10.2	—	29.5
5歳	264	41.7	41.7	15.9	12.1	24.6	12.1	7.6	38.6	10.2	0.4	30.3

○1週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
2歳	264	2.7	1.5	0.8	0.4	39.0	2.7	—	53.0
3歳	264	1.1	1.1	0.4	1.1	70.1	5.7	0.4	20.1
4歳	264	0.8	—	—	0.4	65.2	5.3	0.4	28.0
5歳	264	0.8	—	—	0.8	64.8	4.9	0.4	28.4

○ 1日当たり利用希望時間

すべての年齢で「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
2歳	264	0.4	0.4	5.3	2.7	13.6	21.6	2.7	53.4
3歳	264	—	0.8	9.8	9.8	24.6	30.3	3.4	21.2
4歳	264	—	—	8.7	9.8	22.0	26.1	4.2	29.2
5歳	264	—	—	8.3	9.8	22.3	26.1	4.2	29.2

【母親の就労状況別 2歳の希望する教育・保育事業】

“以前は就労していたが、現在は就労していない”を除いて「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	158	1.3	14.6	7.0	47.5	14.6	5.7	1.3	0.6	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	26	—	3.8	3.8	38.5	26.9	7.7	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	65	18.5	13.8	4.6	6.2	3.1	9.2	3.1	—	1.5
これまで就労したことがない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	4.4	—	0.6	—	1.3	1.9	—	—	1.9	45.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3.8	—	—	—	—	—	—	—	7.7	46.2
以前は就労していたが、現在は就労していない	6.2	—	3.1	—	4.6	3.1	—	4.6	4.6	52.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

【居住地区別 2歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
練馬	70	7.1	18.6	11.4	45.7	17.1	5.7	1.4	—	—
光が丘	73	9.6	11.0	5.5	31.5	13.7	6.8	1.4	—	1.4
石神井	71	1.4	9.9	1.4	36.6	14.1	9.9	1.4	1.4	—
大泉	47	2.1	10.6	4.3	27.7	6.4	2.1	2.1	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	7.1	—	2.9	—	1.4	4.3	—	—	4.3	38.6
光が丘	2.7	—	1.4	—	5.5	2.7	—	1.4	2.7	45.2
石神井	5.6	—	1.4	—	—	2.8	—	1.4	2.8	49.3
大泉	4.3	—	—	—	—	—	—	2.1	2.1	59.6

④ 3歳

現在3歳児の子どもの保護者に、現在と将来4～5歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

“3歳”では「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっており、“4歳”“5歳”では「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
3歳	263	24.0	33.8	11.8	35.0	8.7	0.4	0.4	—	—
4歳	263	30.0	39.9	16.0	38.4	8.4	0.4	—	0.4	—
5歳	263	25.9	33.8	12.9	32.7	7.6	0.4	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
3歳	2.3	—	2.3	—	0.4	3.4	0.8	0.4	1.1	33.8
4歳	1.9	—	1.1	—	0.4	2.7	0.8	0.8	—	23.2
5歳	1.9	—	1.1	—	0.4	1.9	0.8	0.4	—	35.7

○希望する上で重視する条件

すべての年齢で「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
3歳	263	37.3	42.6	18.6	12.9	23.2	6.1	7.2	31.9	6.5	0.4	36.1
4歳	263	47.1	50.2	24.3	14.1	24.0	9.1	6.8	36.1	7.2	0.4	24.7
5歳	263	41.1	42.2	19.8	11.0	19.8	6.5	4.9	30.4	6.5	0.4	36.9

○1週当たり利用希望日数

すべての年齢で「5日」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
3歳	263	—	1.1	0.4	—	59.7	3.8	—	35.0
4歳	263	—	0.8	0.4	—	71.9	3.4	—	23.6
5歳	263	—	0.8	—	—	60.5	2.7	—	36.1

○1日当たり利用希望時間

すべての年齢で「8～9時間」が最も多くなっており、“3歳”では「10～11時間」も最も多くなっている。

単位：％

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
3歳	263	—	0.8	6.5	16.3	19.0	19.0	3.0	35.4
4歳	263	—	0.4	10.3	17.5	24.7	20.2	2.7	24.3
5歳	263	—	0.4	8.7	15.2	19.4	17.5	1.9	36.9

【母親の就労状況別 3歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「延長保育のある認可保育所」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” では「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常就園時間の利用のみ)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	147	8.8	29.9	10.2	49.0	10.2	0.7	0.7	—	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	22	—	36.4	18.2	40.9	18.2	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	78	57.7	39.7	11.5	10.3	1.3	—	—	—	—
これまで就労したことがない	5	40.0	20.0	20.0	—	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育)	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.4	—	2.7	—	—	4.8	—	0.7	0.7	34.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	—	—	—	4.5	4.5	—	—	36.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	—	1.3	—	1.3	1.3	1.3	—	2.6	30.8
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60.0

【居住地区別 3歳の希望する教育・保育事業】

“練馬” “大泉” で「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」が最も多くなっており、“光が丘” “石神井” で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
練馬	63	20.6	42.9	14.3	38.1	14.3	—	—	—	—
光が丘	69	23.2	24.6	11.6	29.0	10.1	1.4	—	—	—
石神井	77	23.4	31.2	9.1	37.7	2.6	—	—	—	—
大泉	51	29.4	41.2	13.7	37.3	9.8	—	2.0	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	3.2	—	3.2	—	1.6	3.2	—	1.6	—	30.2
光が丘	2.9	—	1.4	—	—	2.9	—	—	2.9	40.6
石神井	2.6	—	2.6	—	—	2.6	1.3	—	—	32.5
大泉	—	—	2.0	—	—	5.9	2.0	—	2.0	29.4

⑤ 4 歳

現在 4 歳児の子どもの保護者に、現在と将来 5 歳になった時の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

“4 歳” “5 歳” とともに「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園 利用のみ (通常の就園時間の 利用のみ)	幼稚園・練馬こども園・ 認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長 保育 のある 認可 保育 所	延長 保育 のない 認可 保育 所	小規模 保育 事業	家庭 的 保 育 事 業 (保 育 マ マ)	事業 所 内 保 育 事 業	居 宅 訪 問 型 保 育 事 業
4 歳	274	20.8	27.7	14.2	37.2	10.9	0.4	0.4	—	0.4
5 歳	274	29.9	35.4	14.6	41.6	12.4	—	0.7	—	0.4

	認 証 保 育 所	企 業 主 導 型 保 育 事 業	ベ ビ ー シ ッ タ ー	ベ ビ ー ホ テ ル	一 時 預 かり 事 業 を 活 用 し た 定 期 利 用 保 育 (1 歳 児 1 年 保 育)	フ ァ ミ リ ー サ ポ ー ト 事 業	障 害 児 通 所 支 援	そ の 他	利 用 希 望 な し	無 回 答
4 歳	2.6	0.7	1.5	—	0.4	2.2	1.1	—	0.7	35.0
5 歳	3.3	0.7	2.6	—	0.4	4.4	1.8	—	1.5	20.8

○希望する上で重視する条件

“4歳” “5歳”ともに「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
4歳	274	36.5	42.0	13.9	14.6	25.2	9.5	6.2	32.1	6.2	0.4	36.9
5歳	274	44.9	49.6	18.6	16.1	28.1	12.4	9.9	36.9	6.6	0.4	23.7

○1週当たり利用希望日数

“4歳” “5歳”ともに「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
4歳	274	—	0.4	0.4	0.4	59.1	3.3	—	36.5
5歳	274	—	0.4	1.5	0.4	69.7	4.0	—	24.1

○1日当たり利用希望時間

“4歳” “5歳”ともに「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
4歳	274	—	—	8.4	11.7	18.6	20.8	2.6	38.0
5歳	274	0.4	0.7	11.7	16.1	20.1	23.7	2.6	24.8

【母親の就労状況別 4歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「延長保育のある認可保育所」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” で「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常就園時間の利用のみ)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	148	4.7	25.7	15.5	50.7	16.9	0.7	0.7	—	0.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	—	31.6	21.1	57.9	21.1	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	85	55.3	30.6	9.4	7.1	—	—	—	—	—
これまで就労したことがない	3	33.3	66.7	33.3	66.7	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育)	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	4.1	0.7	2.0	—	0.7	3.4	1.4	—	1.4	34.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5.3	—	—	—	—	—	—	—	—	21.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	1.2	1.2	—	—	1.2	1.2	—	—	37.6
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3

【居住地区別 4歳の希望する教育・保育事業】

すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
練馬	52	15.4	26.9	28.8	48.1	17.3	—	—	—	—
光が丘	70	22.9	25.7	11.4	32.9	12.9	—	—	—	—
石神井	89	20.2	30.3	12.4	38.2	9.0	—	—	—	—
大泉	61	24.6	26.2	6.6	32.8	6.6	1.6	1.6	—	1.6

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	1.9	—	—	—	—	1.9	—	—	—	30.8
光が丘	1.4	—	2.9	—	—	—	2.9	—	1.4	32.9
石神井	5.6	2.2	1.1	—	1.1	4.5	1.1	—	1.1	34.8
大泉	—	—	1.6	—	—	1.6	—	—	—	41.0

⑥ 5 歳

現在 5 歳児の子どもの保護者に、現在の希望を聞いた結果を示す。

○希望する教育・保育事業

「延長保育のある認可保育所」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
5 歳	278	27.0	38.8	20.1	43.9	16.5	—	0.4	0.4	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
5 歳	4.7	2.2	1.8	—	—	5.4	2.2	0.4	0.7	18.7

○希望する上で重視する条件

「教員・保育者の質」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
5歳	278	43.2	50.7	18.7	18.3	30.6	11.2	10.1	38.8	9.7	0.4	20.9

○1週当たり利用希望日数

「5日」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
5歳	278	0.7	0.4	0.4	0.7	69.4	6.1	—	22.3

○1日当たり利用希望時間

「10～11時間」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	1時間	2～3時間	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
5歳	278	0.4	0.7	9.4	14.4	21.9	25.9	5.0	22.3

【母親の就労状況別 5歳の希望する教育・保育事業】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「延長保育のある認可保育所」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” では「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	幼稚園(通常就園時間の利用のみ)	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	172	15.1	40.1	24.4	58.1	20.9	—	0.6	0.6	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	8.3	41.7	8.3	91.7	50.0	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	75	60.0	38.7	12.0	9.3	2.7	—	—	—	—
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビーシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育)	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	5.8	2.3	1.7	—	—	5.2	1.7	0.6	1.2	14.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	8.3	—	—	—	—	8.3	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.3	1.3	1.3	—	—	5.3	4.0	—	—	24.0
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別 5歳の希望する教育・保育事業】

“練馬” “石神井” “大泉” で「延長保育のある認可保育所」が最も多く、“光が丘”では「幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育」が最も多くなっている。

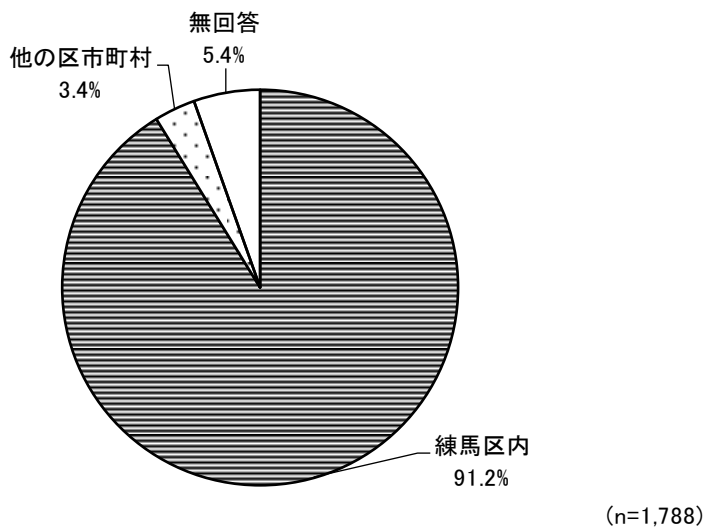
単位：%

	合計	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	小規模保育事業	家庭的保育事業（保育ママ）	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業
練馬	58	25.9	34.5	20.7	51.7	15.5	—	—	—	—
光が丘	80	35.0	42.5	21.3	38.8	18.8	—	—	—	—
石神井	85	23.5	34.1	14.1	38.8	14.1	—	1.2	—	—
大泉	51	21.6	43.1	23.5	51.0	19.6	—	—	2.0	—

	認証保育所	企業主導型保育事業	ベビシッター	ベビーホテル	一時預かり事業を活用した定期利用保育（1歳児1年保育）	ファミリーサポート事業	障害児通所支援	その他	利用希望なし	無回答
練馬	1.7	1.7	—	—	—	6.9	3.4	—	1.7	17.2
光が丘	3.8	2.5	3.8	—	—	7.5	1.3	—	—	13.8
石神井	7.1	2.4	2.4	—	—	3.5	1.2	1.2	1.2	23.5
大泉	5.9	2.0	—	—	—	3.9	3.9	—	—	19.6

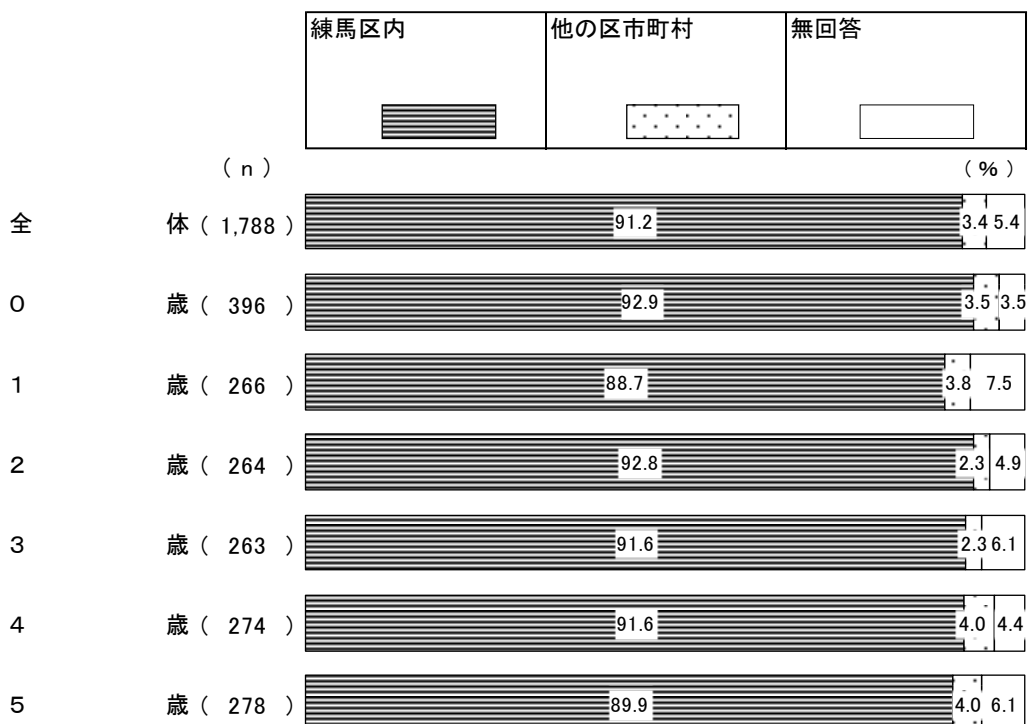
問 24 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(1つに○)

「練馬区内」(91.2%)、「他の区市町村」(3.4%)となっている。



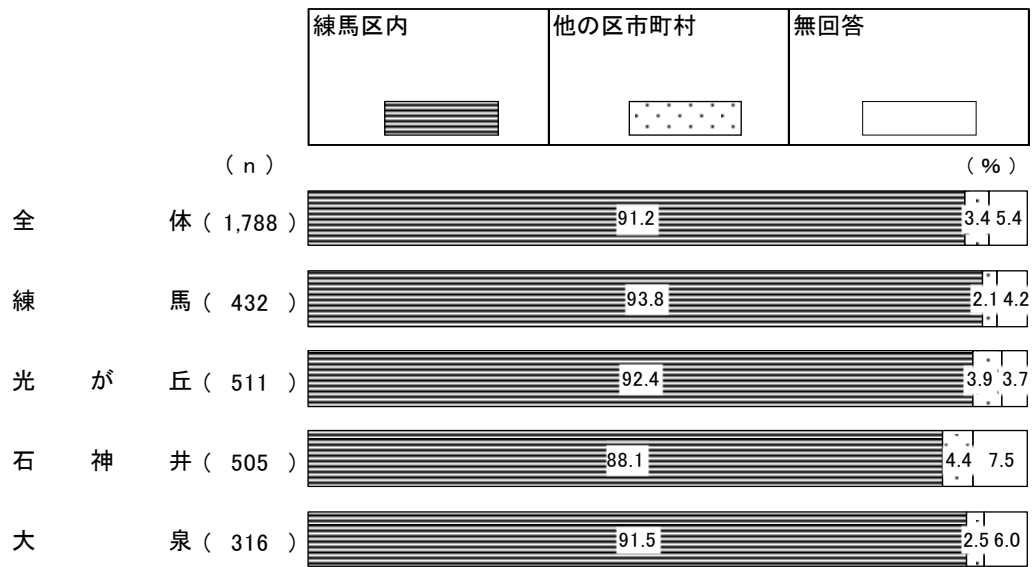
【年齢別】

すべての年齢で「練馬区内」が9割前後となっている。



【居住地区別】

すべての居住地区で「練馬区内」が9割前後となっている。

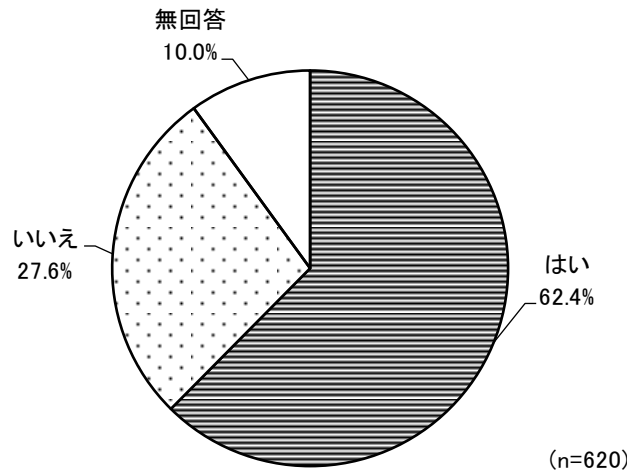


問 25 問 23 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）」または「2. 幼稚園・練馬こども園、認定こども園の預かり保育」を選び、かつ、「3. 」～「17. 」もあわせて選んだ方にうかがいます。

一番利用したいのは幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）ですか。（1つに○）

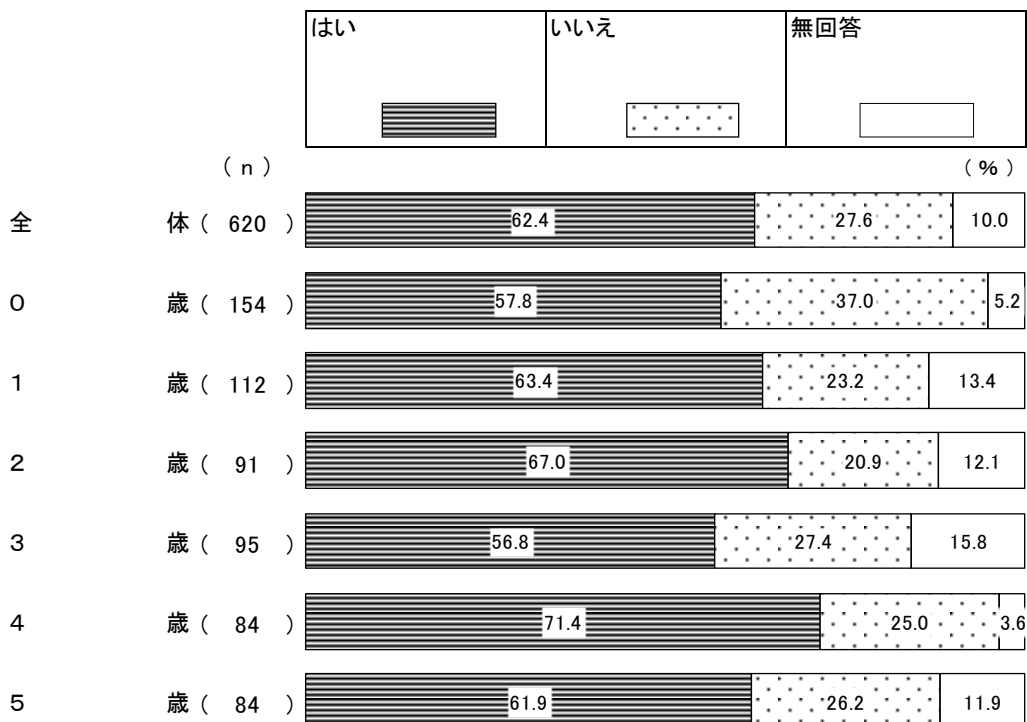
また、「1. はい」を選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「はい」(62.4%)、「いいえ」(27.6%)となっている。



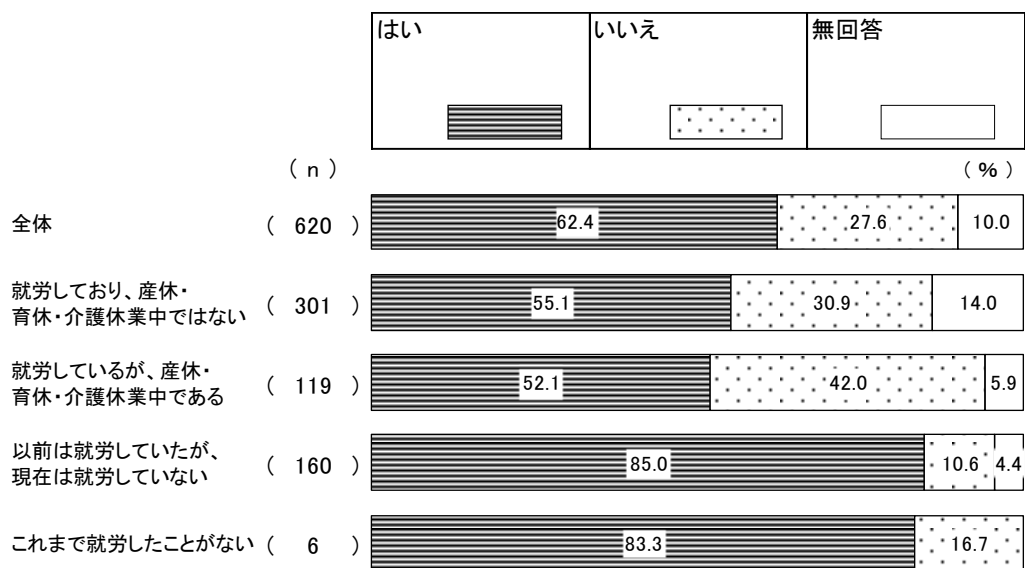
【年齢別】

すべての年齢で「はい」が5割以上となっている。



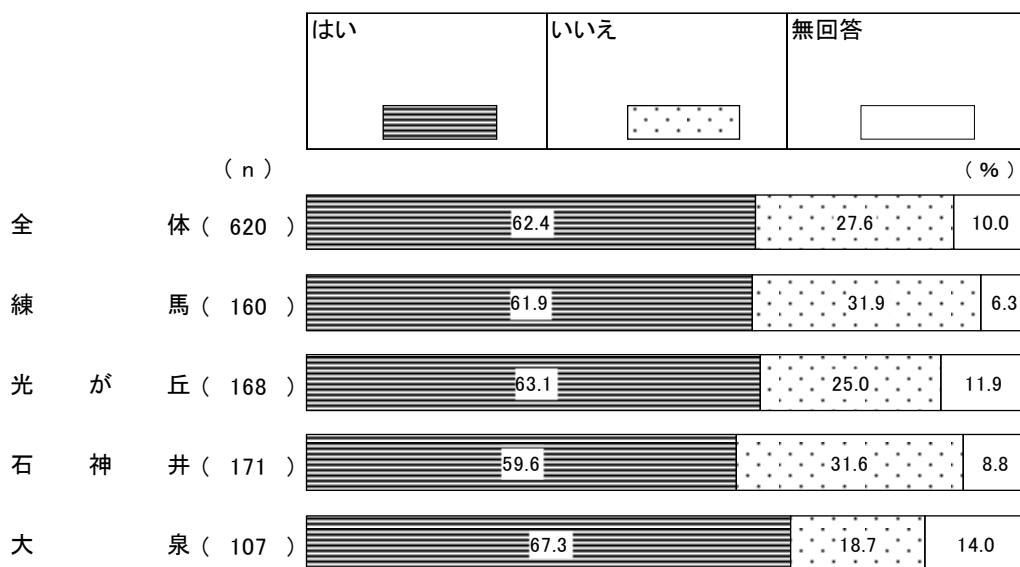
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「はい」が「いいえ」を上回っており、特に“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”は「はい」が8割以上となっている。



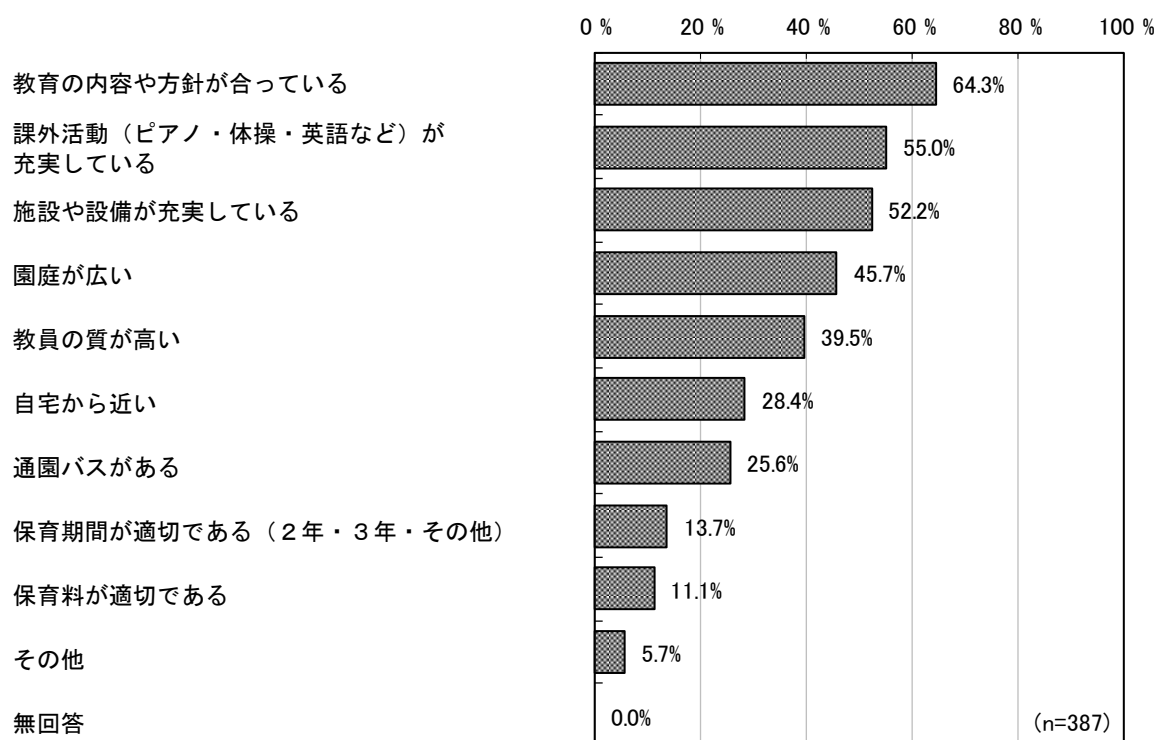
【居住地区別】

すべての居住地区で「はい」が5割以上となっている。特に大泉地区では6割半ば以上と、他の居住地区と比べて多くなっている。



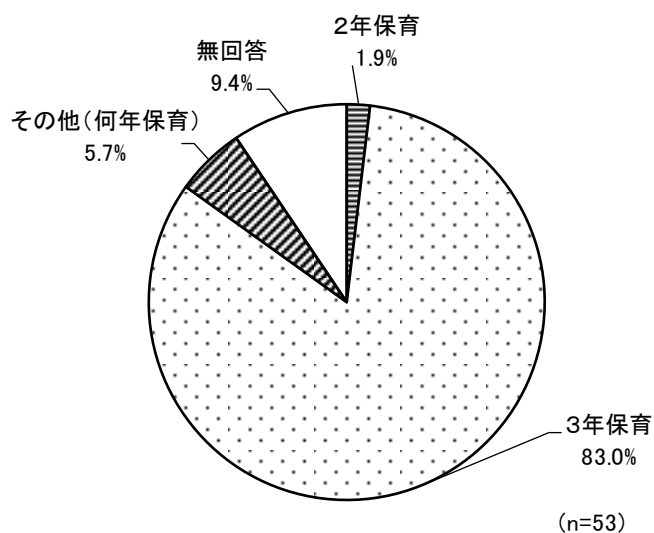
○幼稚園を利用したい理由

「教育の内容や方針が合っている」(64.3%)が最も多く、「課外活動(ピアノ・体操・英語など)が充実している」(55.0%)、「施設や設備が充実している」(52.2%)と続く。



<保育期間が適切である>

「3年保育」(83.0%)が最も多く、「その他」(5.7%)、「2年保育」(1.9%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「教育の内容や方針が合っている」が最も多く5割半ば以上となっている。

単位：%

	合計	教育の内容や方針が合っている	教員の質が高い	施設や設備が充実している	園庭が広い	通園バスがある	課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している	保育料が適切である	自宅から近い	保育期間が適切である	その他	無回答
全体	387	64.3	39.5	52.2	45.7	25.6	55.0	11.1	28.4	13.7	5.7	—
0歳	89	59.6	40.4	59.6	41.6	25.8	55.1	12.4	27.0	10.1	5.6	—
1歳	71	56.3	35.2	54.9	49.3	21.1	53.5	9.9	23.9	16.9	1.4	—
2歳	61	65.6	36.1	45.9	49.2	26.2	65.6	6.6	29.5	14.8	9.8	—
3歳	54	68.5	37.0	57.4	50.0	25.9	57.4	14.8	31.5	14.8	5.6	—
4歳	60	70.0	46.7	41.7	40.0	25.0	53.3	13.3	35.0	18.3	8.3	—
5歳	52	71.2	42.3	50.0	46.2	30.8	44.2	9.6	25.0	7.7	3.8	—

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” で「課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” で「教育の内容や方針が合っている」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	教育の内容や方針が合っている	教員の質が高い	施設や設備が充実している	園庭が広い	通園バスがある	課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している	保育料が適切である	自宅から近い	保育期間が適切である	その他	無回答
全体	387	64.3	39.5	52.2	45.7	25.6	55.0	11.1	28.4	13.7	5.7	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	166	65.1	36.7	53.6	45.8	23.5	65.7	9.0	19.9	7.8	5.4	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	62	58.5	38.7	61.3	43.5	21.0	66.1	6.5	25.8	9.7	3.2	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	136	66.2	42.6	46.3	44.9	30.1	39.0	15.4	38.2	22.1	8.1	—
これまで就労したことがない	5	60.0	40.0	60.0	60.0	20.0	20.0	—	80.0	20.0	—	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「教育の内容や方針が合っている」が最も多くなっている。

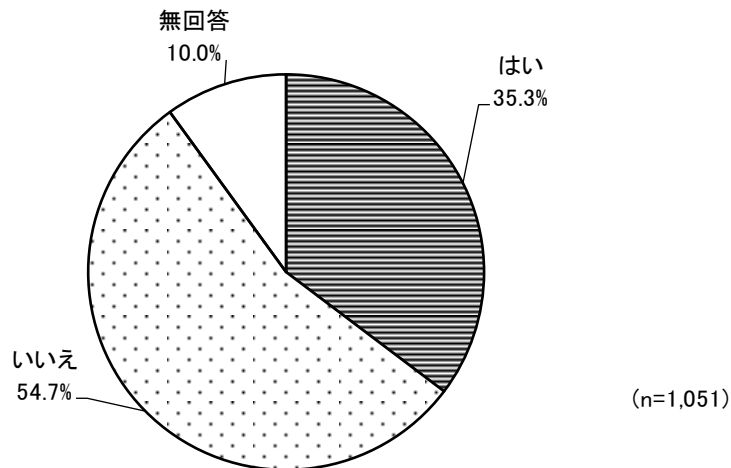
単位：％

	合計	教育の内容や方針が合っている	教員の質が高い	施設や設備が充実している	園庭が広い	通園バスがある	課外活動（ピアノ・体操・英語など）が充実している	保育料が適切である	自宅から近い	保育期間が適切である	その他	無回答
全体	387	64.3	39.5	52.2	45.7	25.6	55.0	11.1	28.4	13.7	5.7	—
練馬	99	66.7	38.4	54.5	55.6	27.3	58.6	12.1	25.3	12.1	6.1	—
光が丘	106	65.1	50.0	48.1	41.5	30.2	50.0	12.3	27.4	11.3	9.4	—
石神井	102	62.7	37.3	52.9	45.1	21.6	52.9	12.7	35.3	17.6	2.0	—
大泉	72	63.9	26.4	50.0	40.3	22.2	56.9	6.9	26.4	15.3	5.6	—

問 26 問 23 で「4. 」または「5. 」(認可保育所)を選んだ方にうかがいます。該当しない方は、問 27 へお進みください。

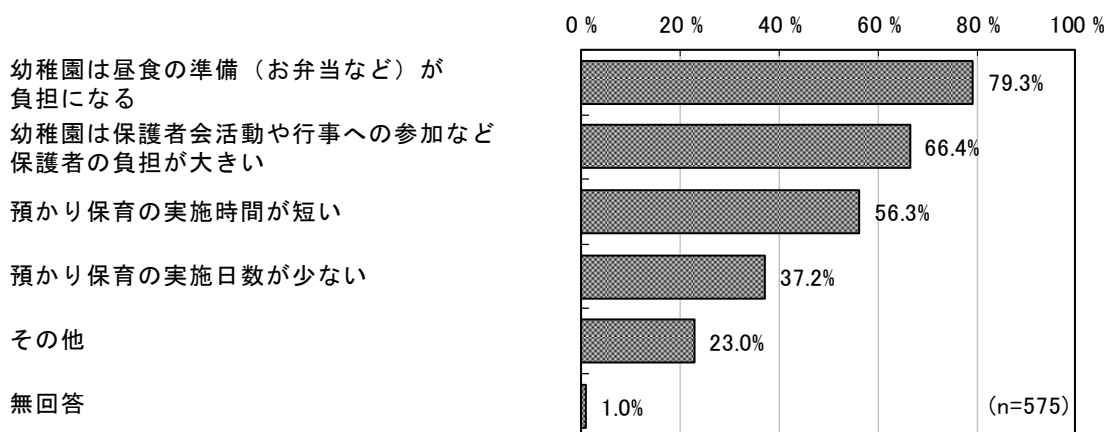
幼稚園の預かり保育を利用できるとしたら、お子さんを幼稚園に通わせたいですか。(1つに○) また、「2. いいえ」を選んだ方は、【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「はい」(35.3%)、「いいえ」(54.7%) となっている。



○幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由

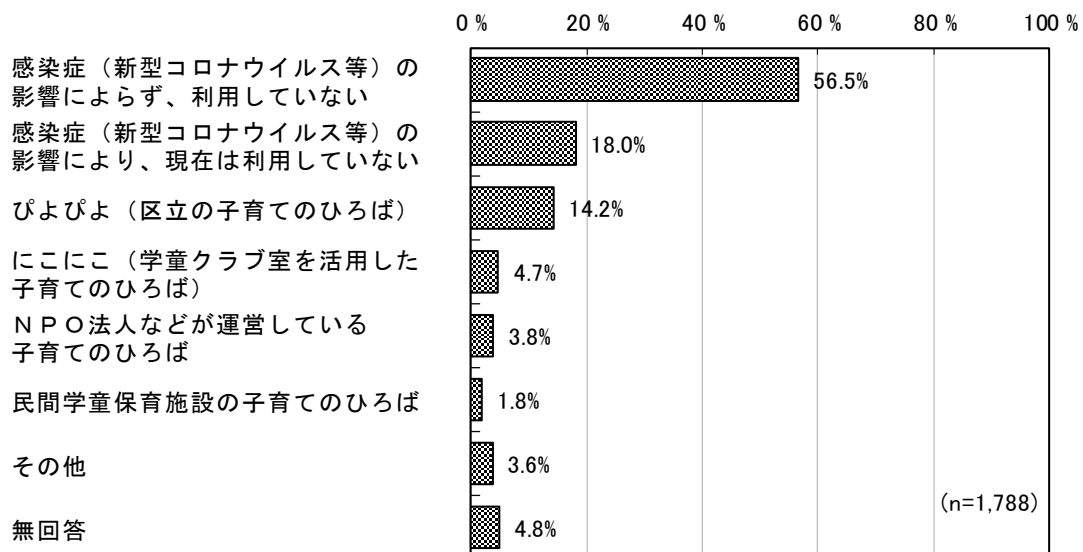
「幼稚園は昼食の準備(お弁当など)が負担になる」(79.3%)が最も多く、「幼稚園は保護者会活動や行事への参加など保護者の負担が大きい」(66.4%)、「預かり保育の実施時間が短い」(56.3%)、「預かり保育の実施日数が少ない」(37.2%)と続く。



5. 地域の子育て支援事業の利用状況等について

問 27 現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。なお、感染症（新型コロナウイルス等）の影響により、利用制限が行われている場合もあります。

「感染症（新型コロナウイルス等）の影響によらず、利用していない」（56.5%）が最も多く、「感染症（新型コロナウイルス等）の影響により、現在は利用していない」（18.0%）、「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」（14.2%）と続く。



【年齢別】

他の年齢と比べて、“0歳”で利用者が多くなっている。利用している事業では、“0歳”～“2歳”では「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）	NPO法人などが運営している 子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	にこにこ（学童クラブ室を活用した 子育てのひろば）	その他	感染症（新型コロナウイルス等）の 影響により、現在は利用していない	感染症（新型コロナウイルス等）の 影響によらず、利用していない	無回答
全体	1,788	14.2	3.8	1.8	4.7	3.6	18.0	56.5	4.8
0歳	396	24.7	7.1	2.8	10.6	4.8	23.5	37.9	3.5
1歳	266	21.1	6.8	3.4	6.4	3.8	23.3	43.6	4.9
2歳	264	18.6	3.0	1.9	4.2	5.3	17.4	51.5	4.9
3歳	263	9.1	1.1	1.1	2.3	3.4	16.3	65.4	3.8
4歳	274	5.1	2.2	1.1	2.2	2.2	15.0	69.0	5.8
5歳	278	2.9	0.7	0.4	0.7	1.8	10.8	77.3	6.5

【居住地区別】

利用している事業では、すべての居住地区で「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」が最も多くなっている。

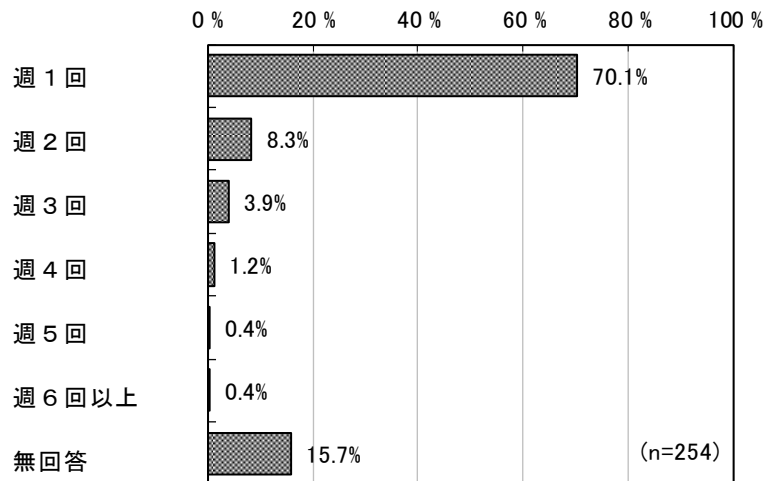
単位：%

	合計	ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）	NPO法人などが運営している 子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	にこにこ（学童クラブ室を活用した 子育てのひろば）	その他	感染症（新型コロナウイルス等）の 影響により、現在は利用していない	感染症（新型コロナウイルス等）の 影響によらず、利用していない	無回答
全体	1,788	14.2	3.8	1.8	4.7	3.6	18.0	56.5	4.8
練馬	432	12.0	3.5	0.9	3.7	2.8	19.7	58.6	4.4
光が丘	511	16.4	4.5	2.2	5.9	5.3	18.0	51.9	3.9
石神井	505	13.5	4.6	3.2	5.9	3.6	15.8	57.6	6.1
大泉	316	14.9	2.2	0.6	2.2	2.5	19.0	59.5	4.4

○ 1 週当たり利用回数（頻度）

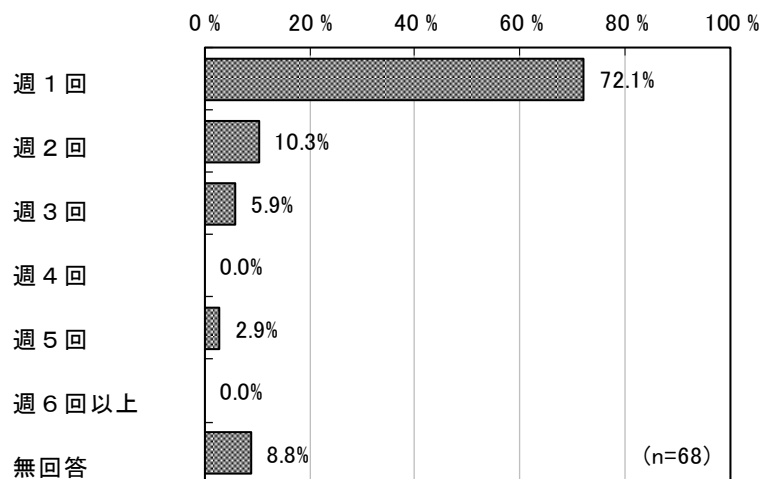
・ ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）

「週 1 回」(70.1%)が最も多く、「週 2 回」(8.3%)、「週 3 回」(3.9%)と続く。



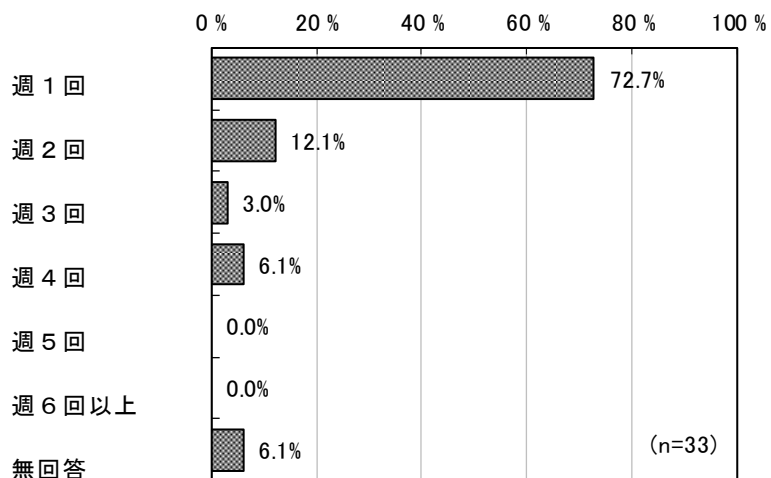
・ NPO法人などが運営している子育てのひろば

「週 1 回」(72.1%)が最も多く、「週 2 回」(10.3%)、「週 3 回」(5.9%)と続く。



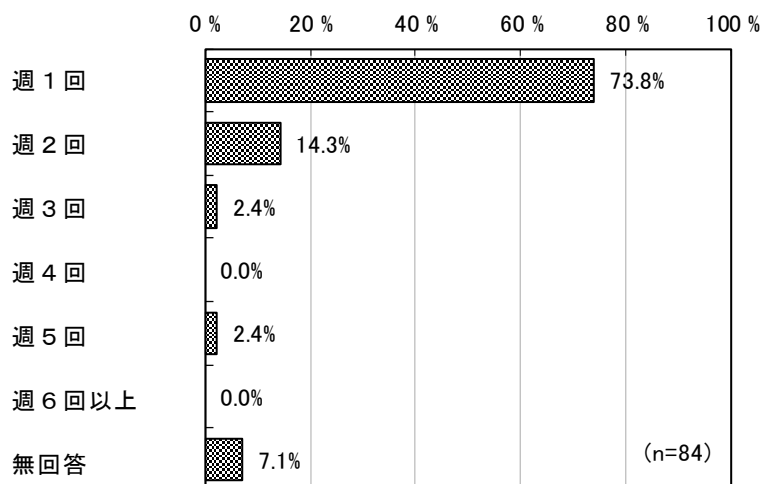
・民間学童保育施設の子育てのひろば

「週1回」(72.7%)が最も多く、「週2回」(12.1%)、「週4回」(6.1%)と続く。



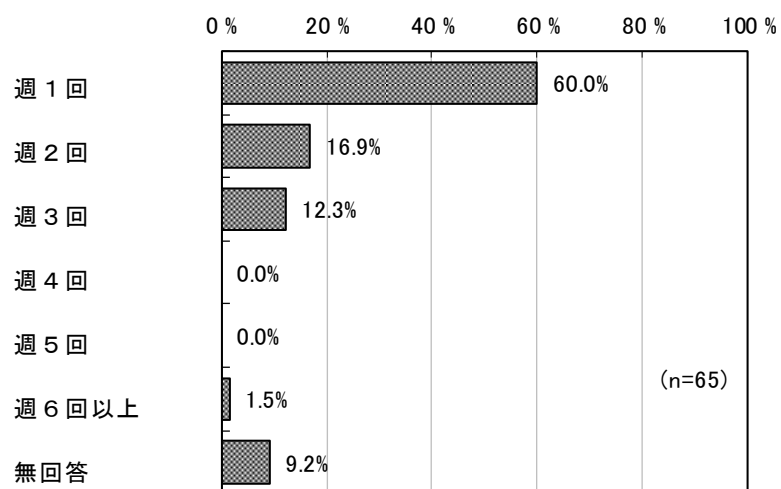
・にこにこ (学童クラブ室を活用した子育てのひろば)

「週1回」(73.8%)が最も多く、「週2回」(14.3%)、「週3回」「週5回」(それぞれ2.4%)と続く。



・その他

「週1回」(60.0%)が最も多く、「週2回」(16.9%)、「週3回」(12.3%)と続く。



【全体・年齢別 地域の子育て支援事業の1週当たり平均利用回数(頻度)】

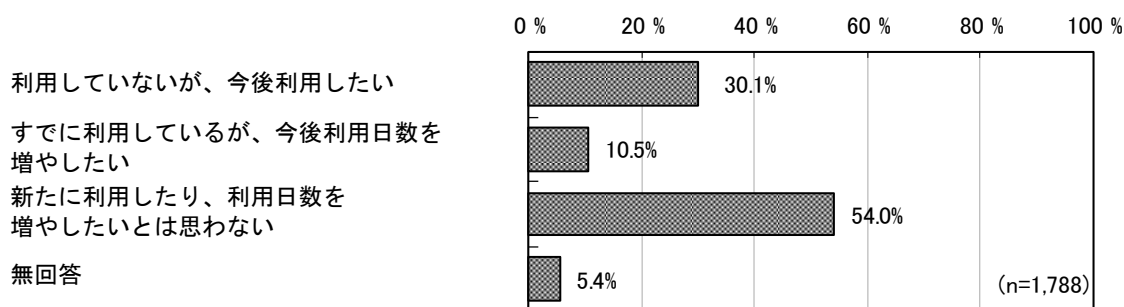
他の年齢と比べて、“0歳”では「民間学童保育施設の子育てのひろば」が週1.8日と多く、“2歳”では「NPO法人などが運営している子育てのひろば」、「5歳」では「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」がそれぞれ週2.0日と多くなっている。

単位：日

	ぴよぴよ (区立の子育ての ひろば)	NPO法人などが 運営している 子育てのひろば	民間学童保育 施設の 子育てのひろば	にこにこ (学童クラブ室を 活用した 子育てのひろば)	その他
全体	1.3	1.4	1.4	1.3	1.6
0歳	1.4	1.5	1.8	1.4	1.5
1歳	1.1	1.1	1.2	1.4	1.4
2歳	1.2	2.0	1.0	1.1	1.4
3歳	1.2	1.0	1.0	1.0	1.7
4歳	1.4	1.0	1.5	1.2	1.0
5歳	2.0	1.0	1.0	1.0	2.6

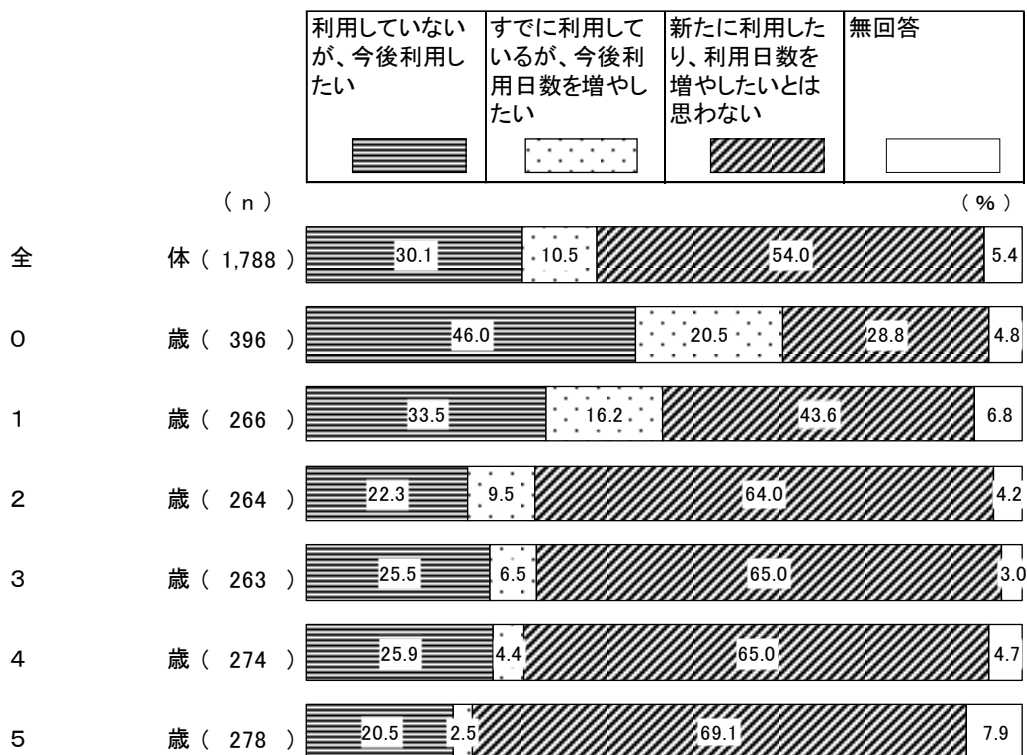
問28 問27のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいですか。あてはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」(54.0%)が最も多く、「利用していないが、今後利用したい」(30.1%)、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(10.5%)と続く。



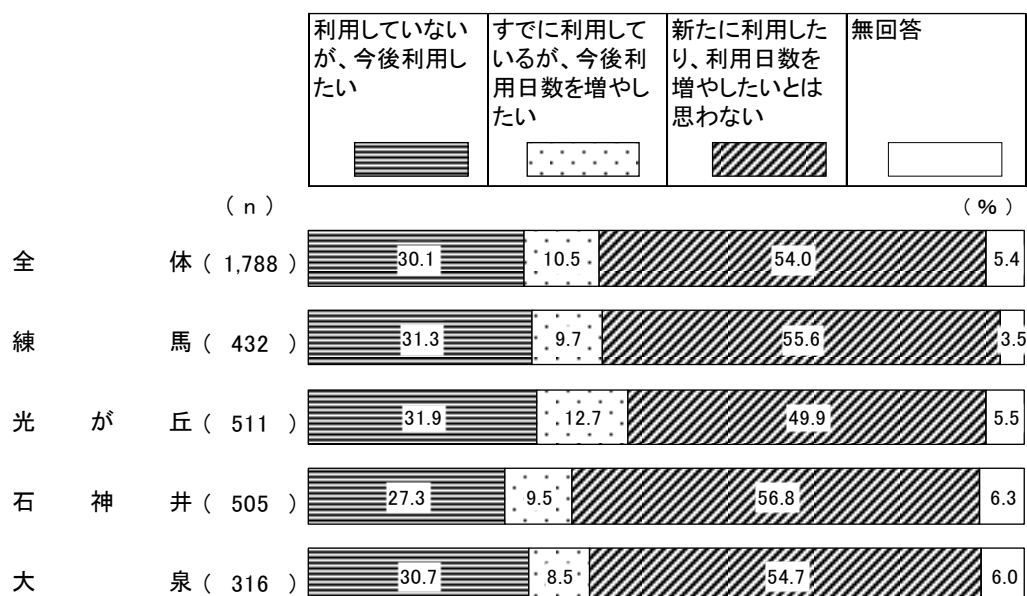
【年齢別】

他の年齢と比べて、“0歳”で「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が多くなっている。



【居住地区別】

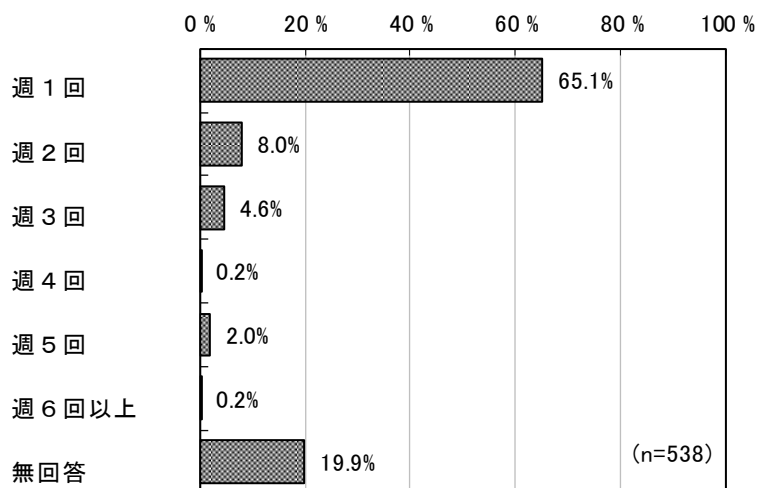
すべての居住地区で「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を合わせた割合が3割半ば以上となっている。



<利用していないが、今後利用したい>

【1週当たり利用希望回数(頻度)】

「週1回」(65.1%)が最も多く、「週2回」(8.0%)、「週3回」(4.6%)と続く。



【全体・年齢別 1週当たり利用希望回数(頻度)】

「4歳」「5歳」(それぞれ週1.5回)が最も多く、「2歳」(週1.1回)が最も少なくなっている。平均は週1.3回となっている。

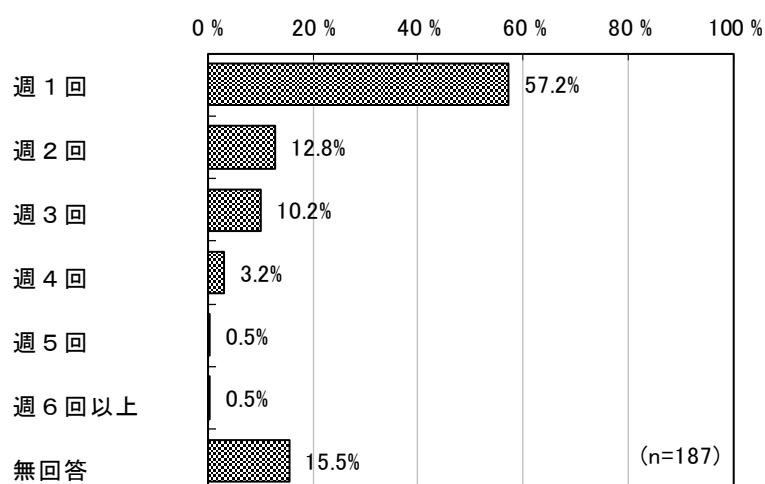
単位：回

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	1.3	1.3	1.2	1.1	1.3	1.5	1.5

<すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい>

【1週当たり利用希望回数(頻度)】

「週1回」(57.2%)が最も多く、「週2回」(12.8%)、「週3回」(10.2%)と続く。



【全体・年齢別 1週当たり利用希望回数(頻度)】

「0歳」(週1.8回)が最も多く、「1歳」「5歳」(週1.2回)が最も少なくなっている。平均は週1.6回となっている。

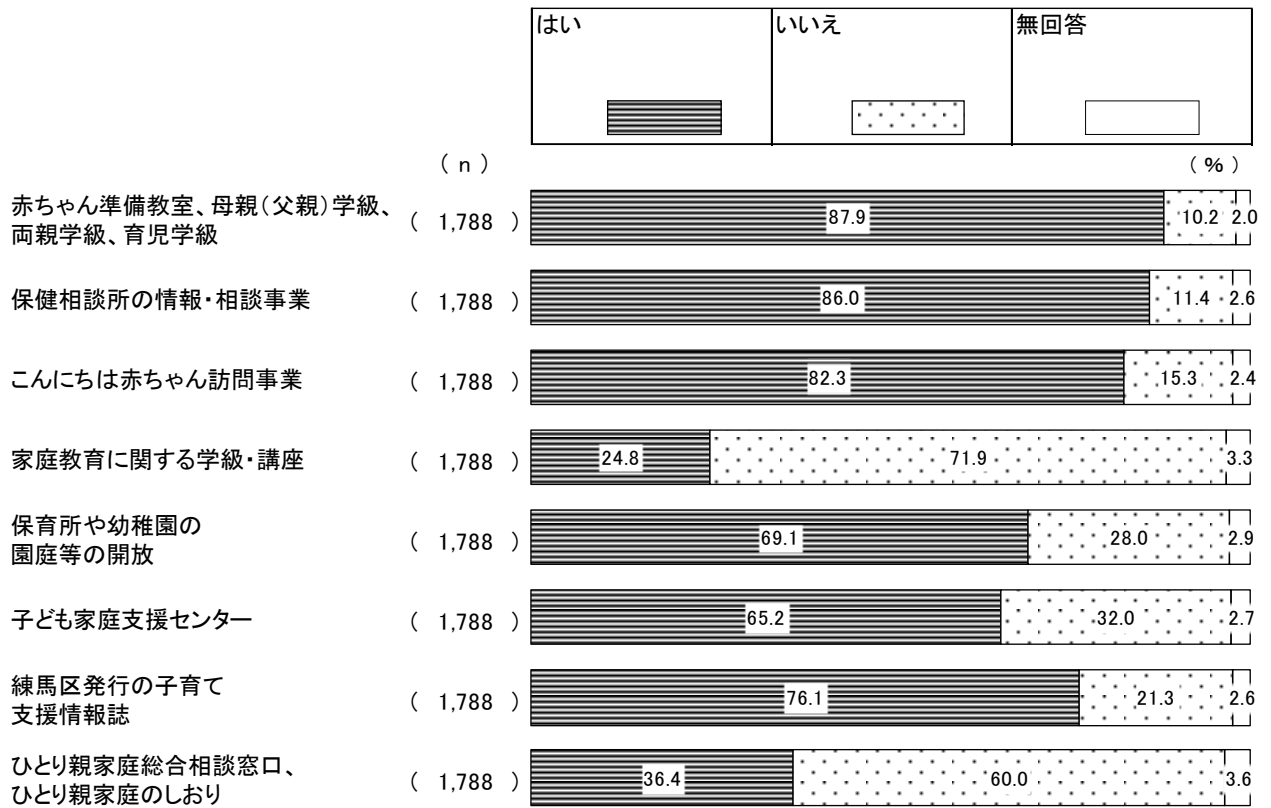
単位：回

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	1.6	1.8	1.2	1.5	1.5	1.5	1.2

問 29 つぎの事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるものや、今後、利用したいものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものや、感染症（新型コロナウイルス等）の影響により、利用制限が行われる場合もあります。

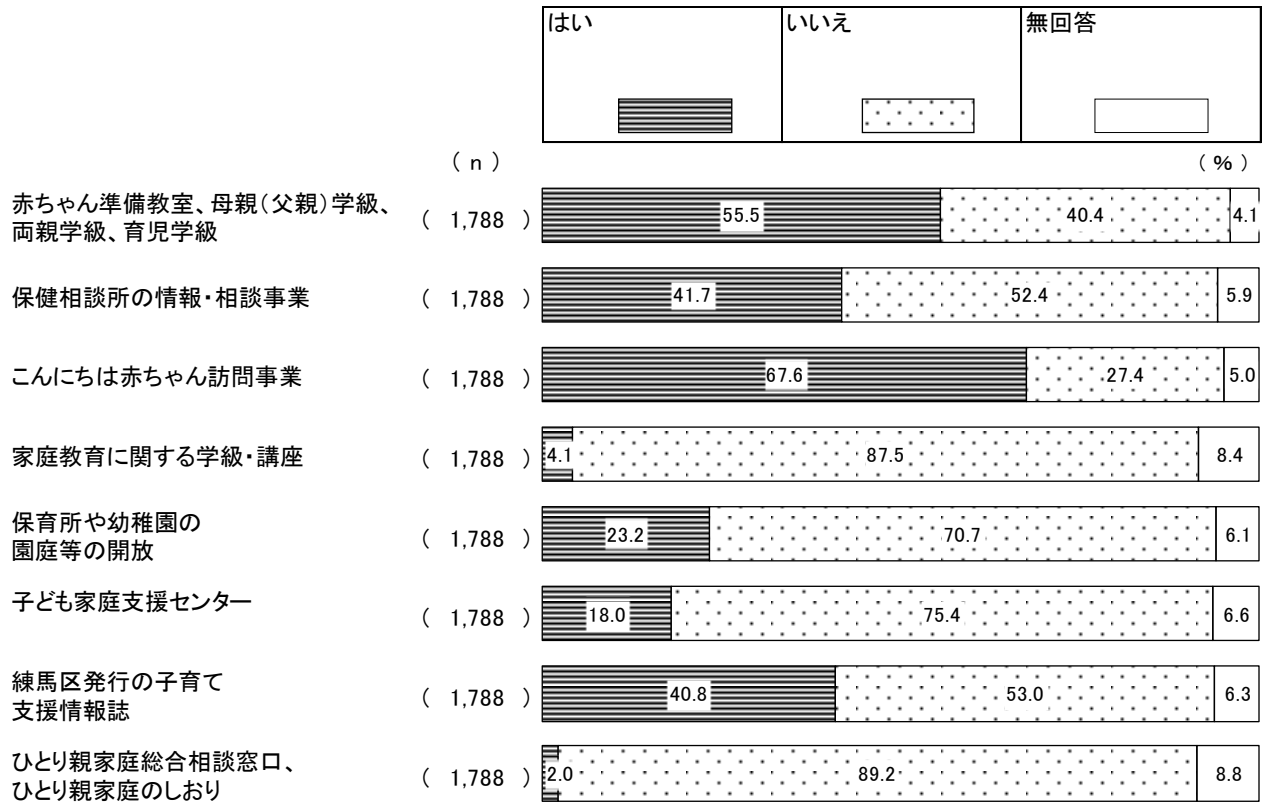
① 知っている

“赤ちゃん準備教室、母親（父親）学級、両親学級、育児学級” “保健相談所の情報・相談事業” “こんにちは赤ちゃん訪問事業” で「はい」が8割以上となっている。



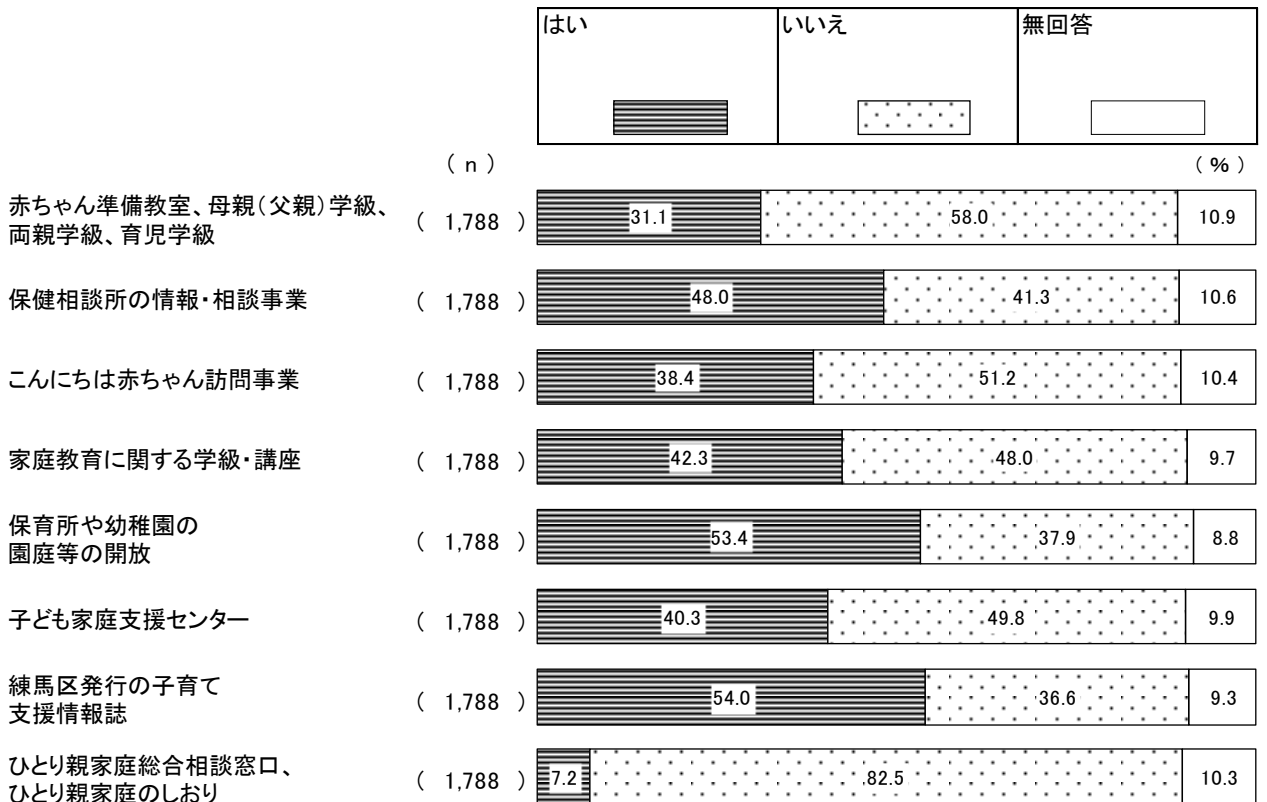
② これまでに利用したことがある

“赤ちゃん準備教室、母親（父親）学級、両親学級、育児学級” “こんにちは赤ちゃん訪問事業” で「はい」が5割以上となっている。



③ 今後利用したい

“保育所や幼稚園の園庭等の開放” “練馬区発行の子育て支援情報誌” で「はい」が5割以上となっている。

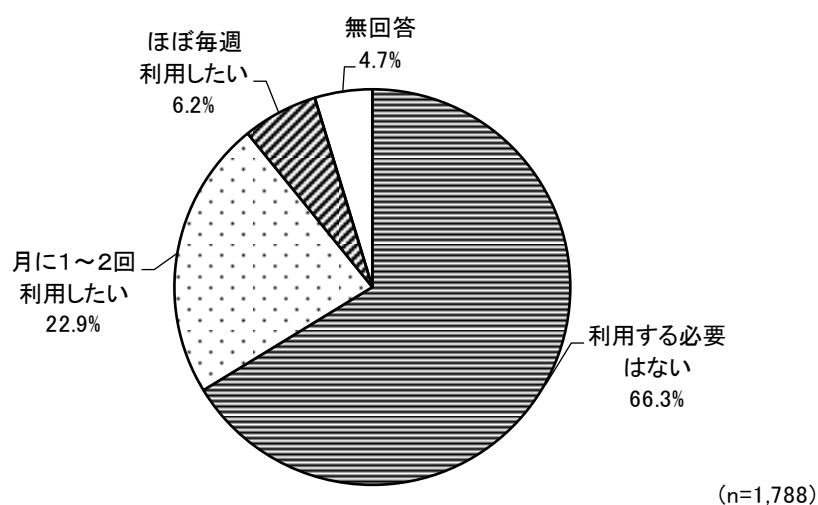


6. 土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

問 30 あて名のお子さんの、土曜日と日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい日数や時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

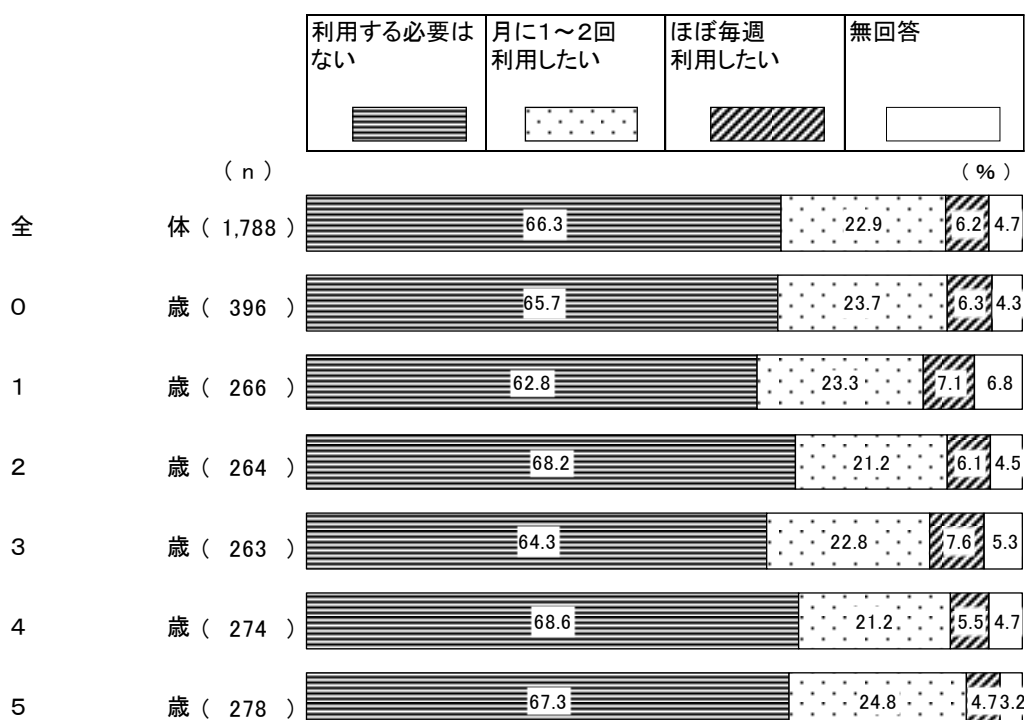
① 土曜日

「利用する必要はない」(66.3%)が最も多く、「月に1～2回利用したい」(22.9%)、「ほぼ毎週利用したい」(6.2%)と続く。



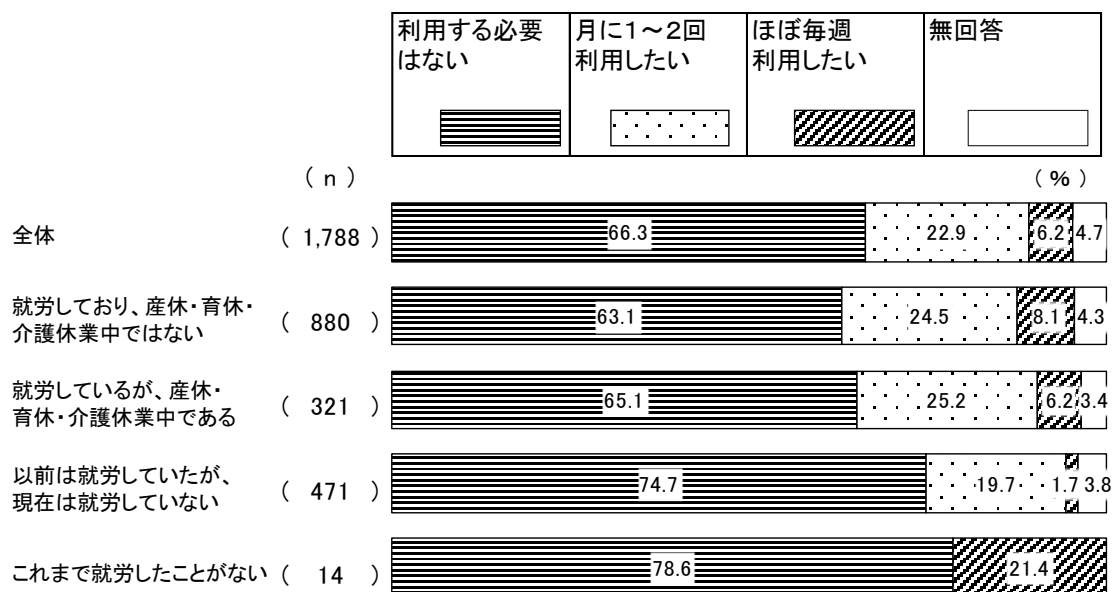
【年齢別】

すべての年齢で「利用する必要はない」が最も多く、6割以上となっている。



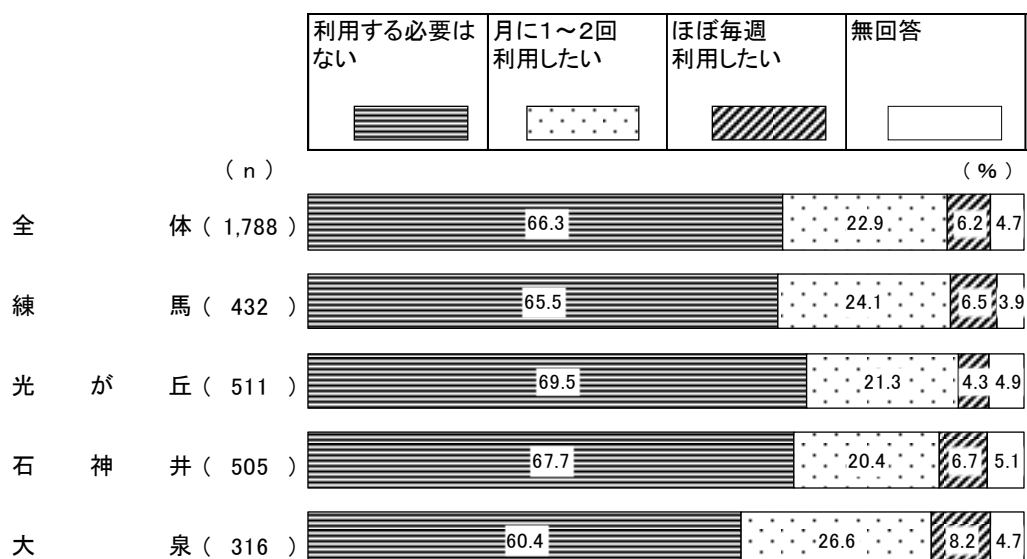
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「利用する必要はない」が最も多く、6割以上となっている。



【居住地区別】

すべての居住地区で「利用する必要はない」が最も多く、6割以上となっている。

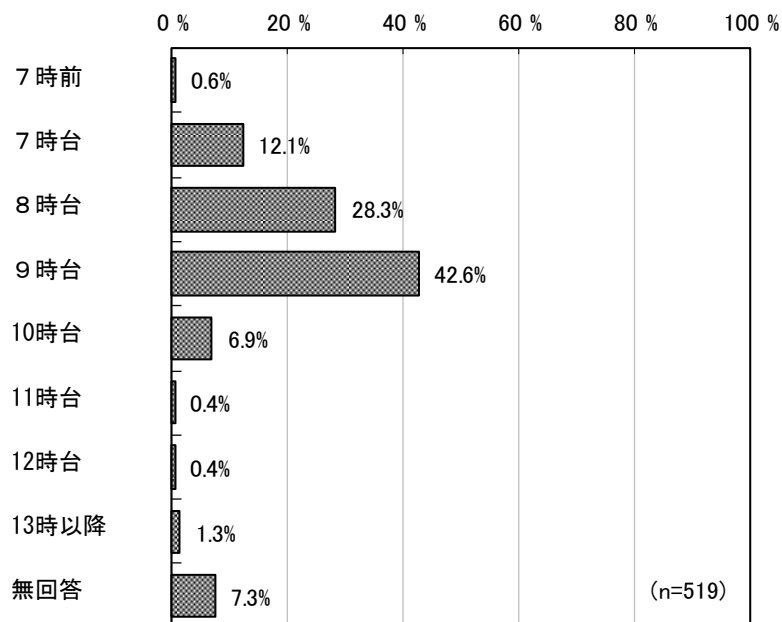


<月に1~2回利用したい>

<ほぼ毎週利用したい>

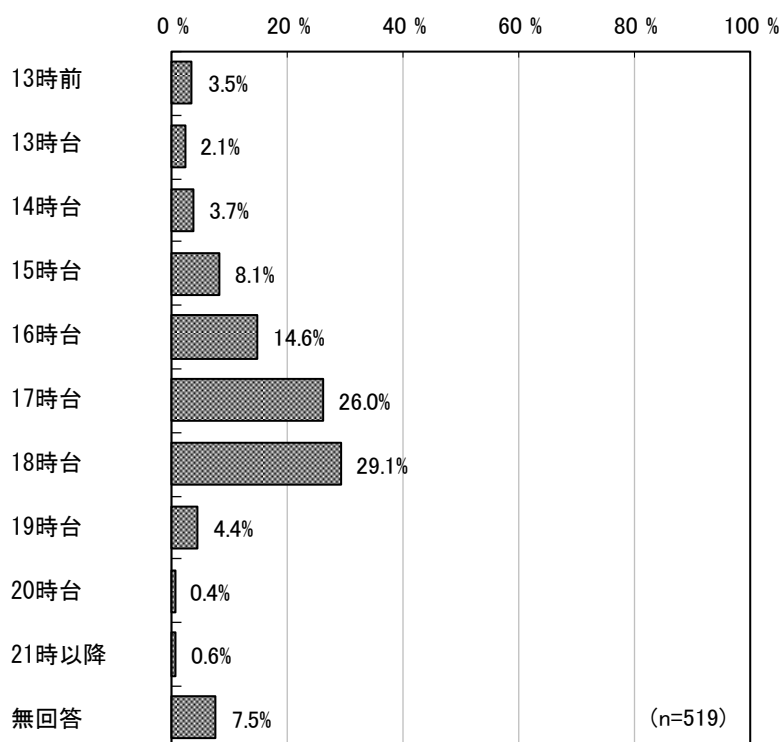
【開始時刻】

「9時台」(42.6%)が最も多く、「8時台」(28.3%)、「7時台」(12.1%)と続く。平均は8時41分となっている。



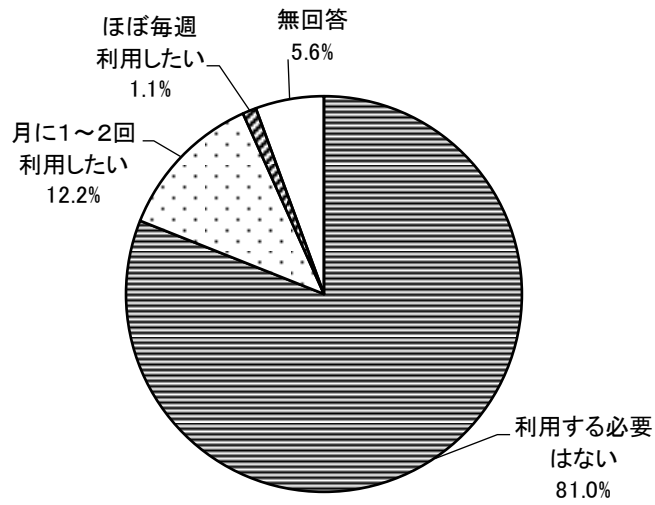
【終了時刻】

「18時台」(29.1%)が最も多く、「17時台」(26.0%)、「16時台」(14.6%)と続く。平均は16時48分となっている。



② 日曜日・祝日

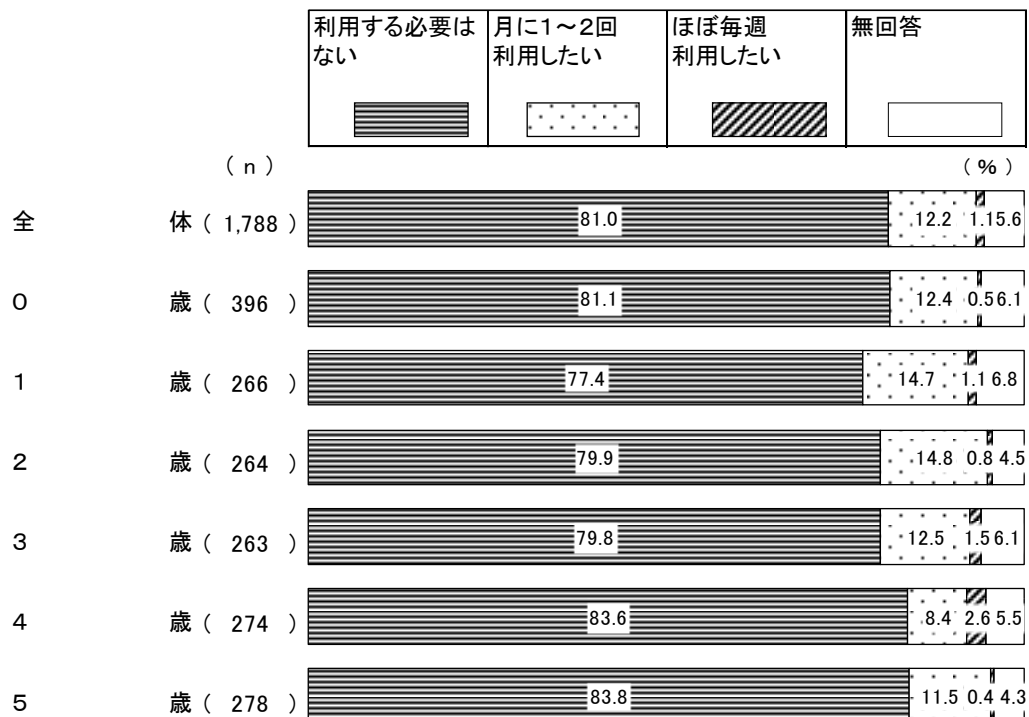
「利用する必要はない」(81.0%)が最も多く、「月に1～2回利用したい」(12.2%)、「ほぼ毎週利用したい」(1.1%)となっている。



(n=1,788)

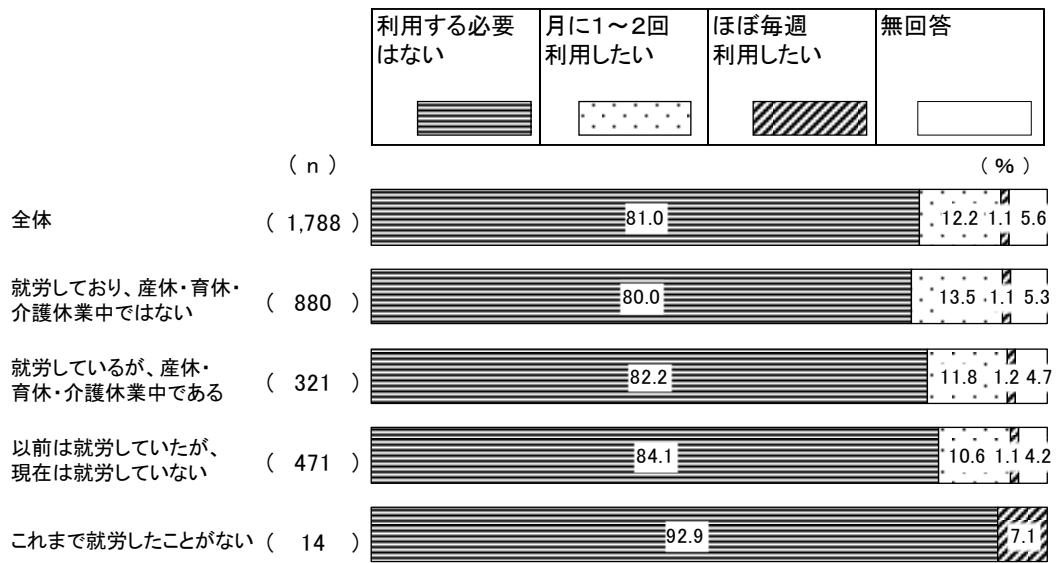
【年齢別】

すべての年齢で「利用する必要はない」が最も多く7割半ば以上となっている。



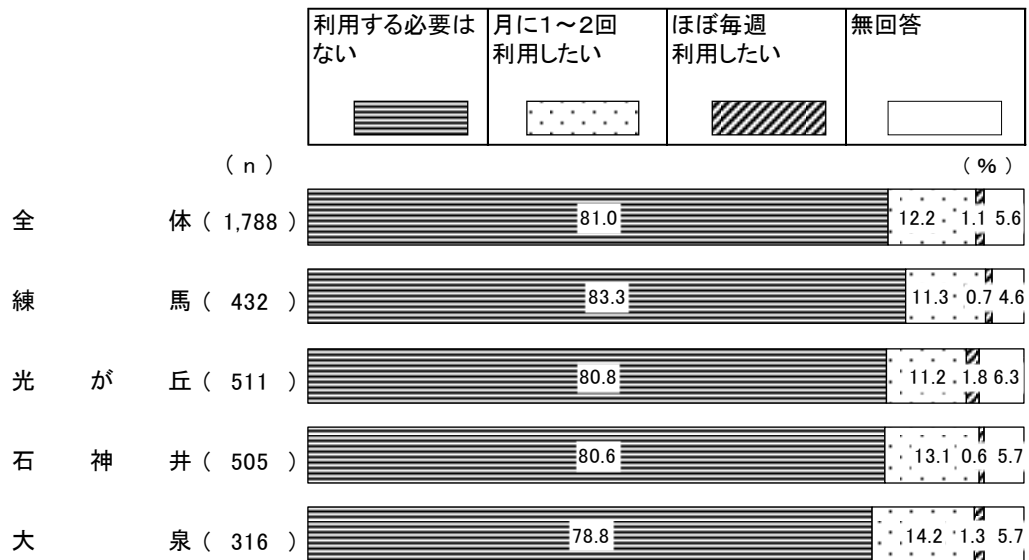
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「利用する必要はない」が最も多く8割以上となっている。



【居住地区別】

すべての居住地区で「利用する必要はない」が最も多く8割前後となっている。

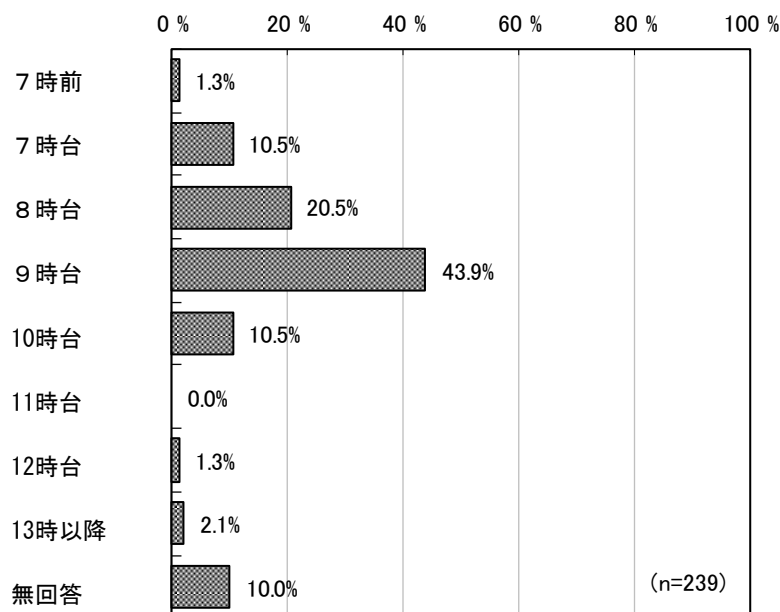


<月に1~2回利用したい>

<ほぼ毎週利用したい>

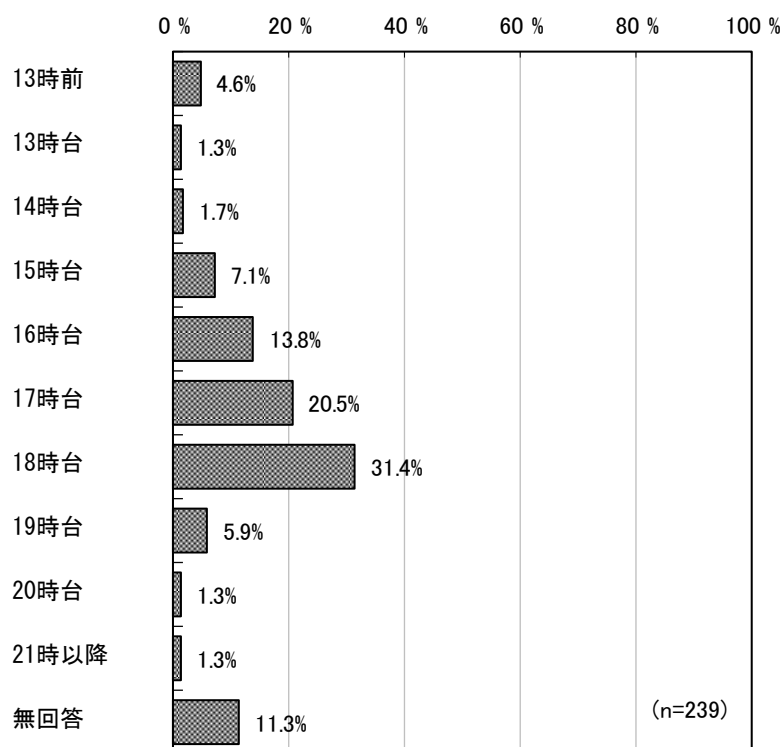
【開始時刻】

「9時台」(43.9%)が最も多く、「8時台」(20.5%)、「7時台」「10時台」(それぞれ10.5%)と続く。平均は8時50分となっている。



【終了時刻】

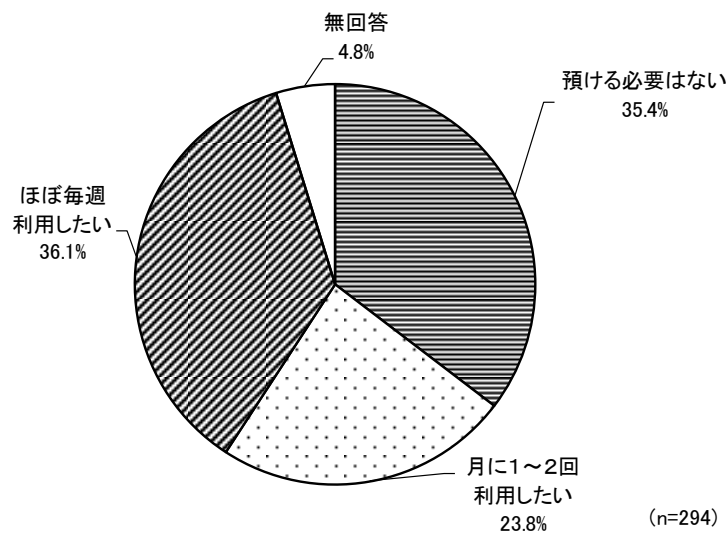
「18時台」(31.4%)が最も高く、「17時台」(20.5%)、「16時台」(13.8%)と続く。平均は16時58分となっている。



問 31 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。該当しない方は、問 32 へお進みください。

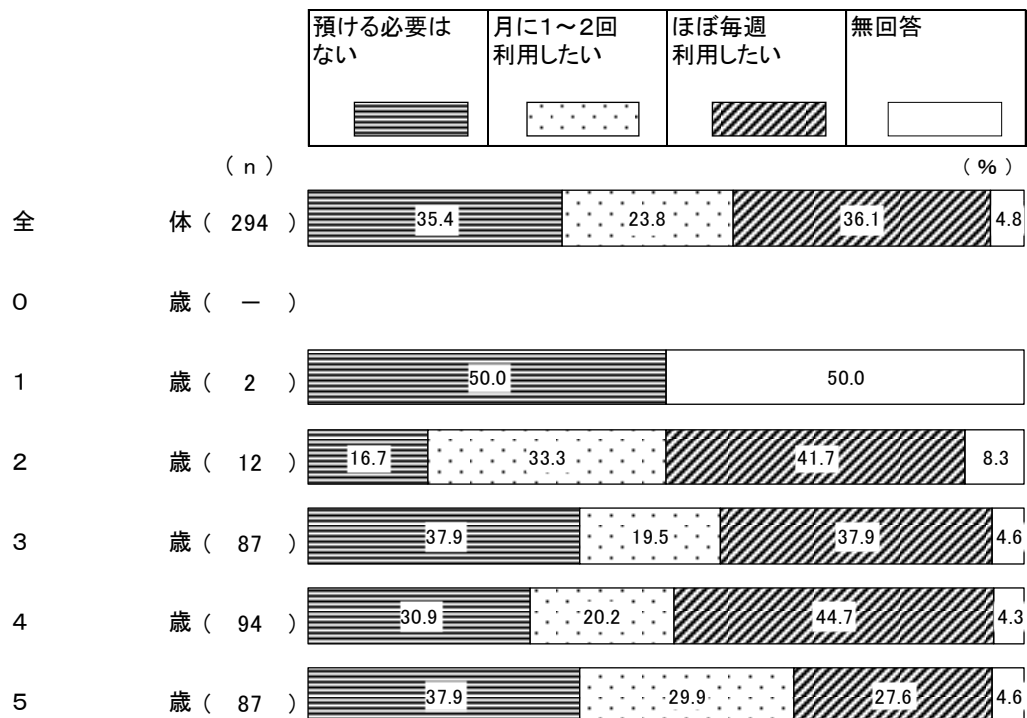
夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所等へお子さんを預けたいですか。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「ほぼ毎週利用したい」(36.1%)が最も多く、「預ける必要はない」(35.4%)、「月に1～2回利用したい」(23.8%)となっている。



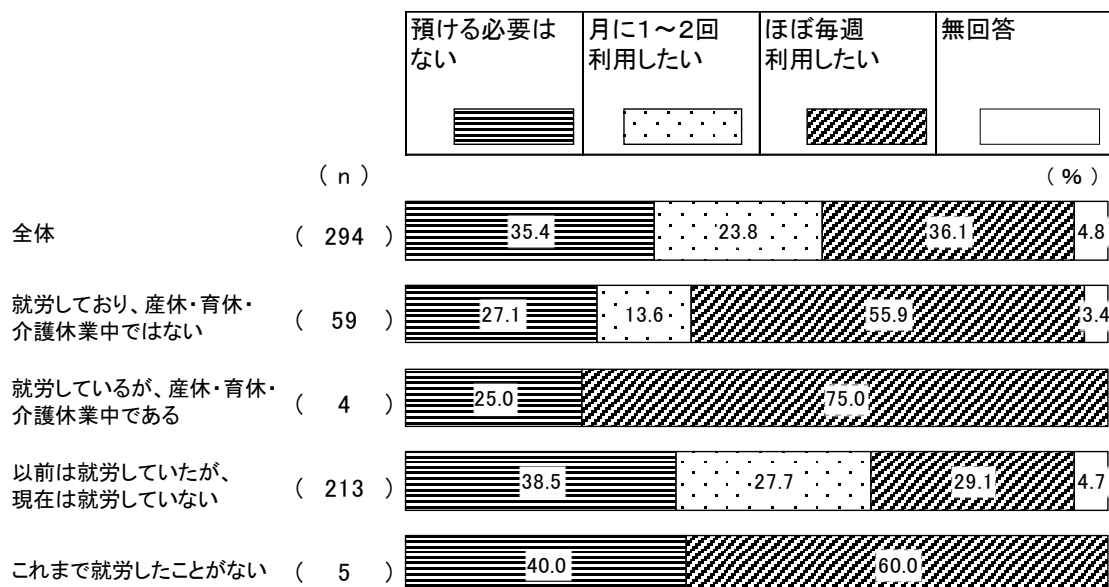
【年齢別】

“2歳”～“4歳”では「ほぼ毎週利用したい」が最も多く4割前後となっている。



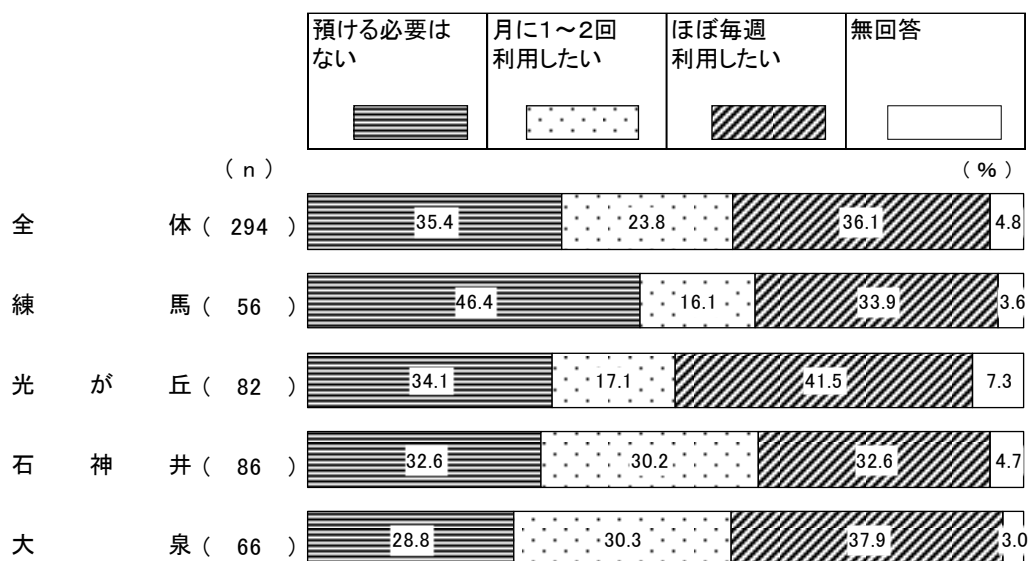
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「ほぼ毎週利用したい」が5割半ばとなっており、“以前は就労していたが、現在は就労していない”より多くなっている。一方、「月に1～2回利用したい」は“以前は就労していたが、現在は就労していない”が“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”より多くなっている。



【居住地区別】

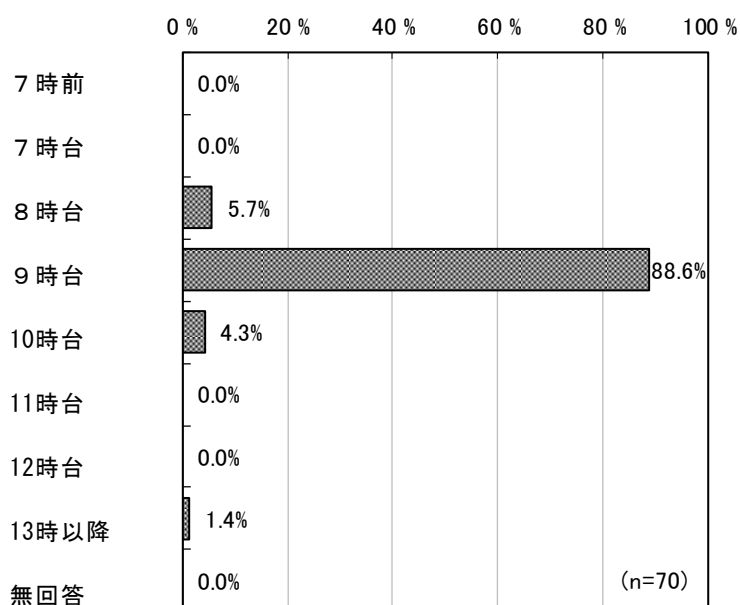
すべての居住地区で「ほぼ毎週利用したい」が最も多く3割以上となっている。



<月に1~2回利用したい>

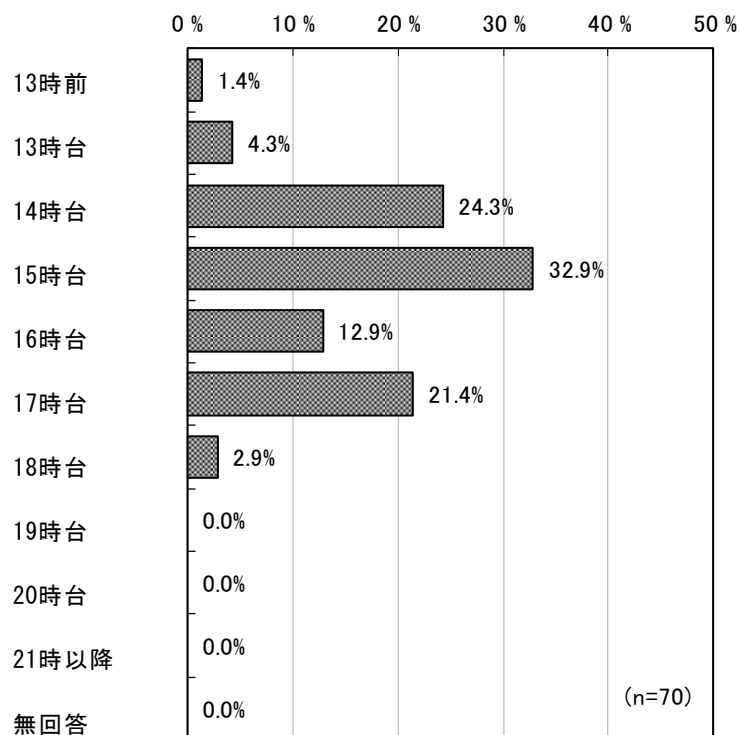
【開始時刻】

「9時台」(88.6%)が最も多く、「8時台」(5.7%)、「10時台」(4.3%)と続く。平均は9時05分となっている。



【終了時刻】

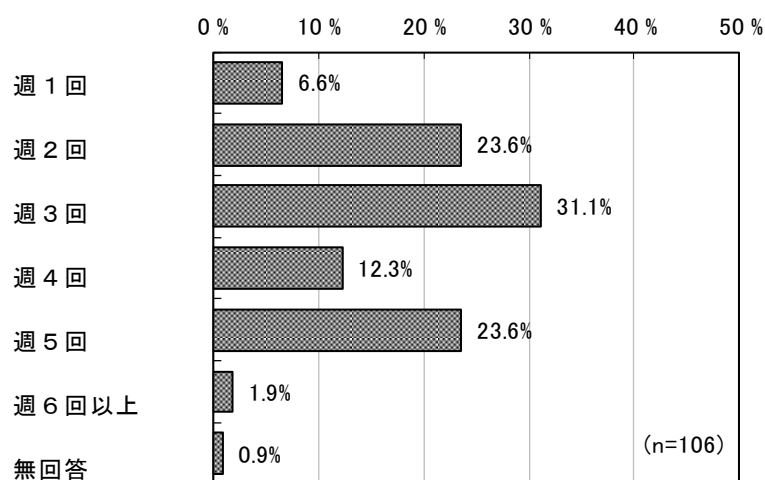
「15時台」(32.9%)が最も多く、「14時台」(24.3%)、「17時台」(21.4%)、「16時台」(12.9%)と続く。平均は15時16分となっている。



<ほぼ毎週利用したい>

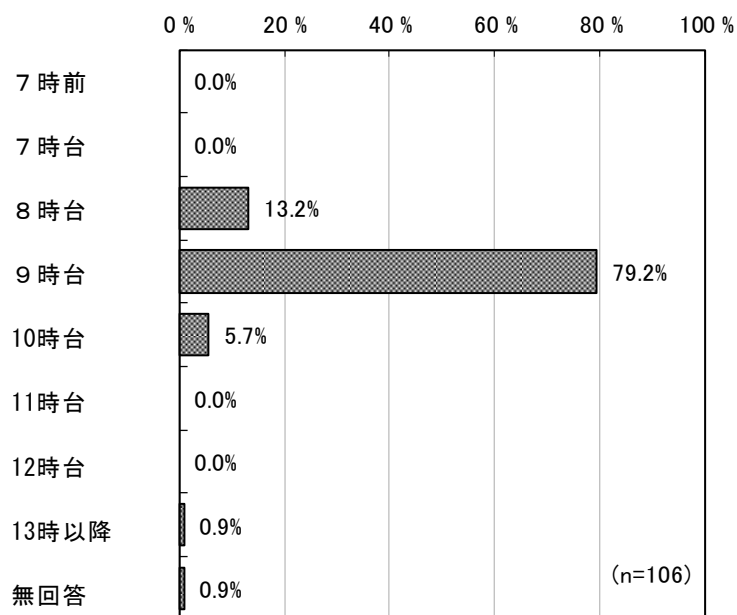
【利用希望回数】

「週3回」(31.1%)が最も多く、「週2回」「週5回」(それぞれ23.6%)と続く。平均は週3.3回となっている。



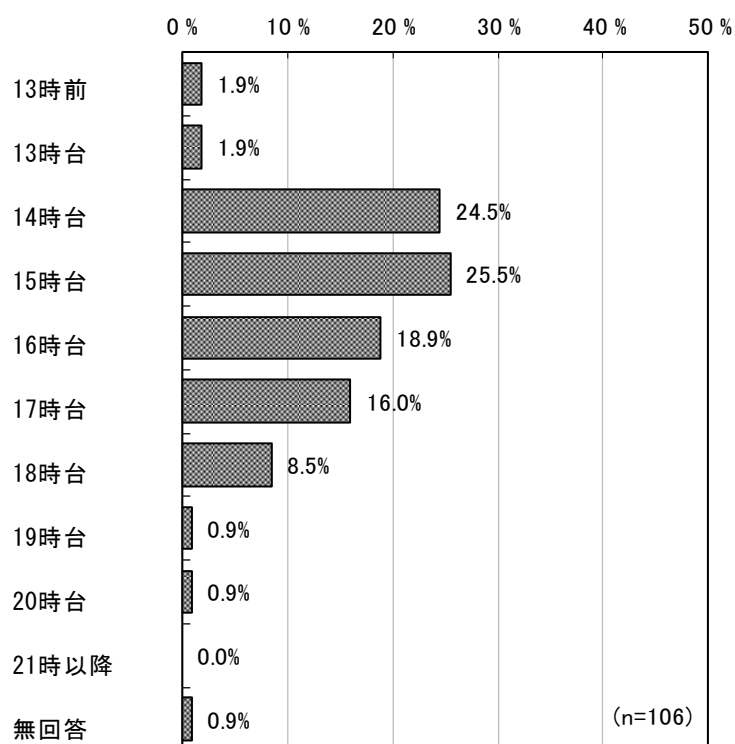
【開始時刻】

「9時台」(79.2%)が最も多く、「8時台」(13.2%)、「10時台」(5.7%)と続く。平均は9時02分となっている。



【終了時刻】

「15 時台」(25.5%)が最も多く、「14 時台」(24.5%)、「16 時台」(18.9%)と続く。平均は 15 時 31 分となっている。

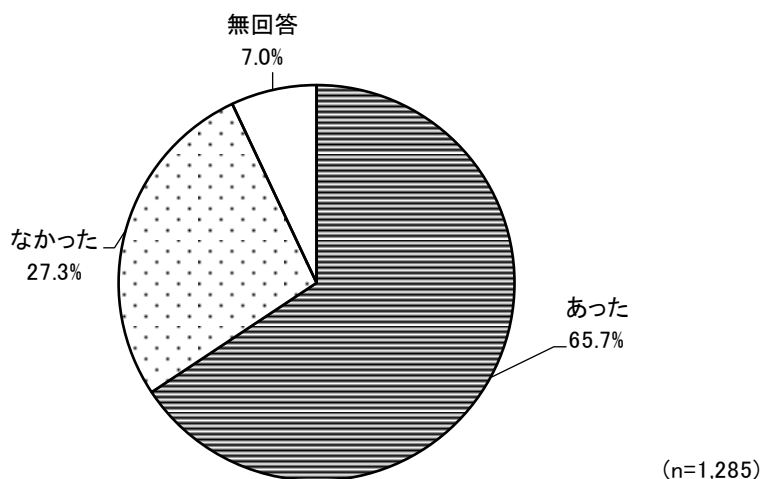


7. 病気の際の対応について

問 32 問 16（平日の定期的な教育・保育事業）で「1. 利用している」を選んだ方に、あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。該当しない方は、問 36 へお進みください。

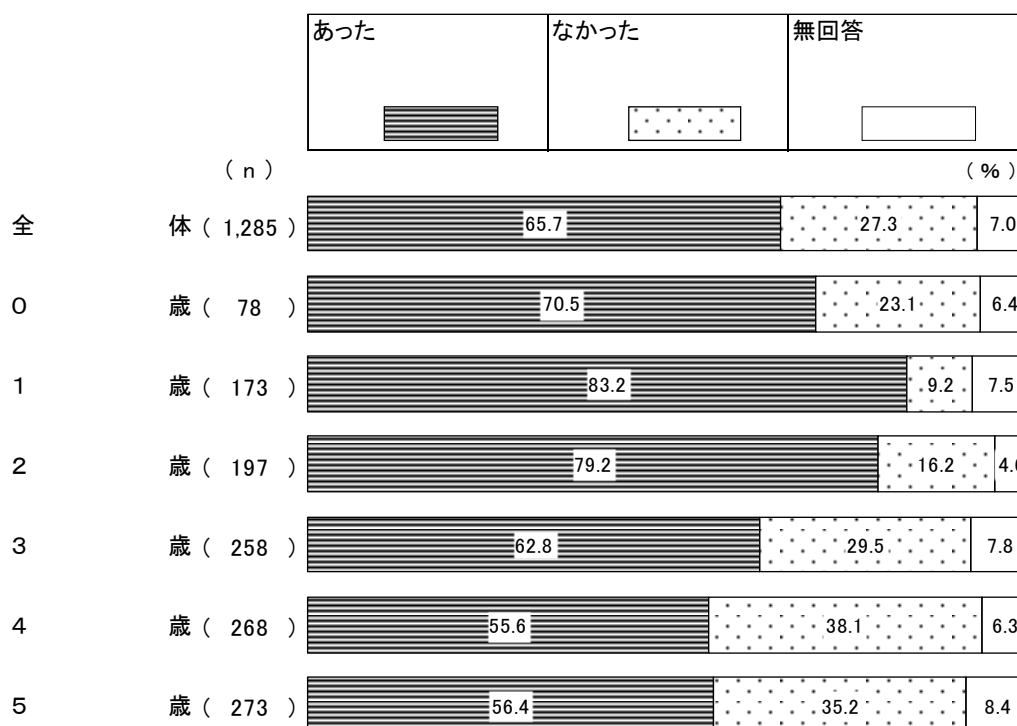
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（1つに○）

「あった」（65.7%）、「なかった」（27.3%）となっている。



【年齢別】

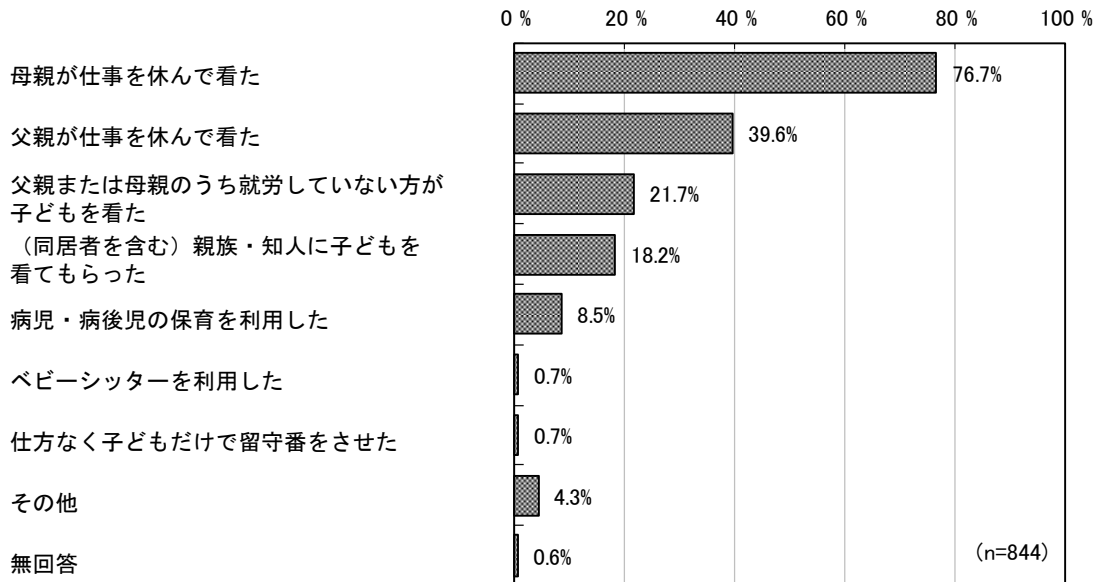
すべての年齢で「あった」が最も多く、“1歳”は8割以上と、他の年齢と比べて多くなっている。



問 33 問 32 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。

この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を()内にご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

「母親が仕事を休んで見た」(76.7%)が最も多く、「父親が仕事を休んで見た」(39.6%)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」(21.7%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった」(18.2%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「母親が仕事を休んで見た」が最も多くなっており、「0歳」～「2歳」では8割以上と、「3歳」～「5歳」と比べて多くなっている。

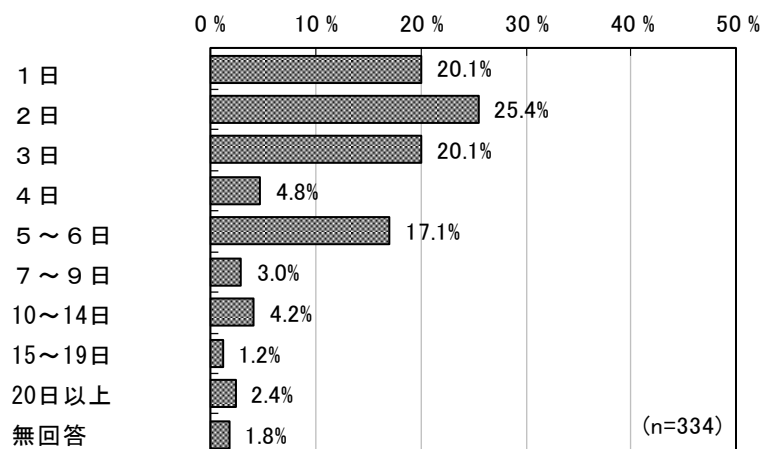
単位：%

	合計	父親が仕事を休んで見た	母親が仕事を休んで見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	844	39.6	76.7	21.7	18.2	8.5	0.7	0.7	4.3	0.6
0歳	55	36.4	94.5	—	18.2	21.8	—	—	7.3	—
1歳	144	56.9	88.2	16.0	24.3	13.2	0.7	0.7	1.4	—
2歳	156	49.4	83.3	14.1	21.8	9.6	1.9	0.6	6.4	—
3歳	162	31.5	67.9	32.7	16.7	6.2	—	0.6	4.3	—
4歳	149	34.9	69.1	24.8	14.1	4.7	0.7	—	2.0	2.7
5歳	154	29.9	69.5	27.9	14.9	4.5	0.6	0.6	5.8	0.6

○ 1年間の対処日数

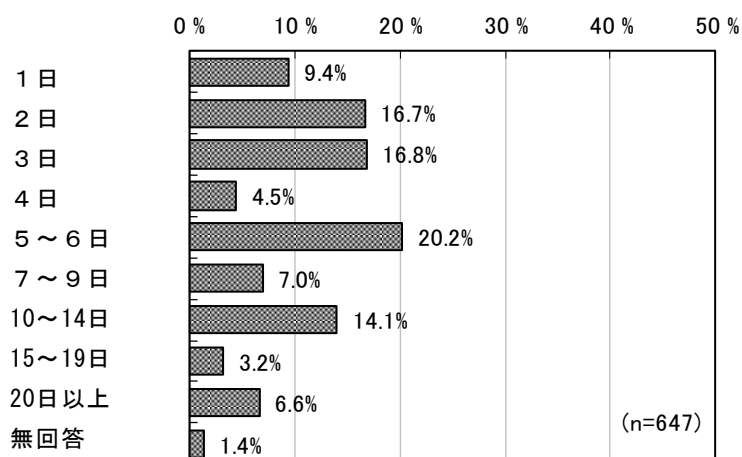
・ 父親が仕事を休んで見た

「2日」(25.4%)が最も多く、「1日」「3日」(それぞれ20.1%)と続く。



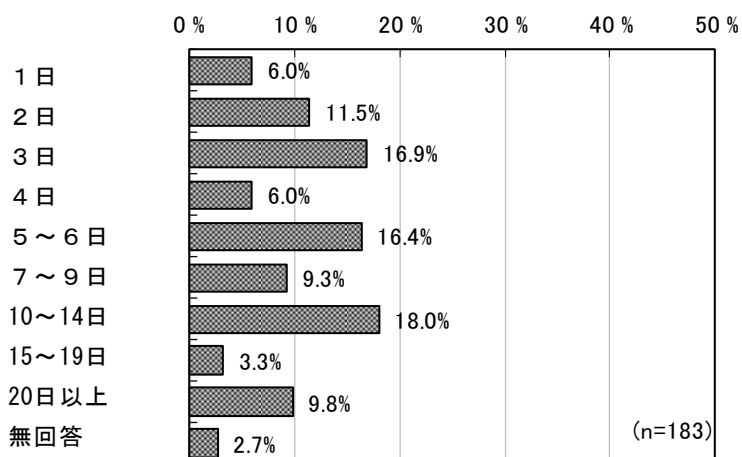
・ 母親が仕事を休んで見た

「5～6日」(20.2%)が最も多く、「3日」(16.8%)、「2日」(16.7%)と続く。



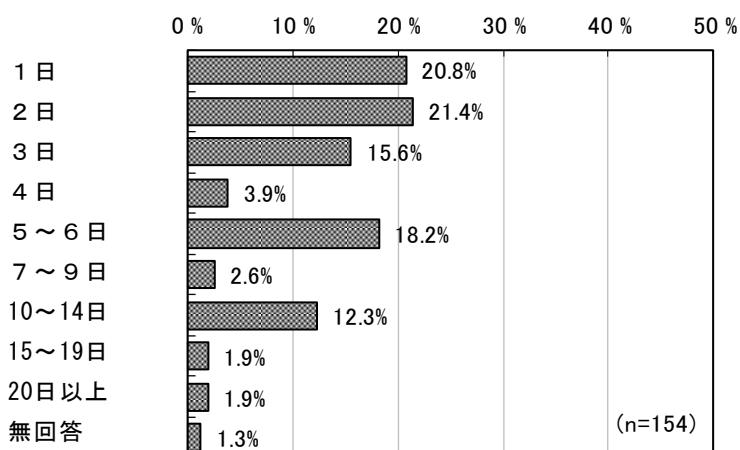
・ 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た

「10～14日」(18.0%)が最も多く、「3日」(16.9%)、「5～6日」(16.4%)と続く。



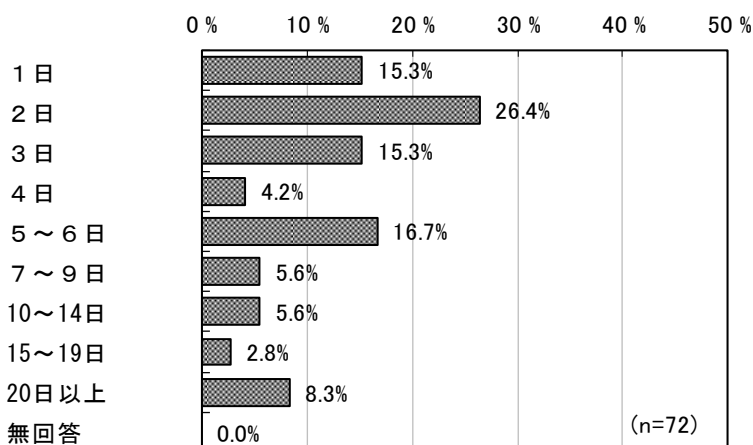
・(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった

「2日」(21.4%)が最も高く、「1日」(20.8%)、「5～6日」(18.2%)と続く。



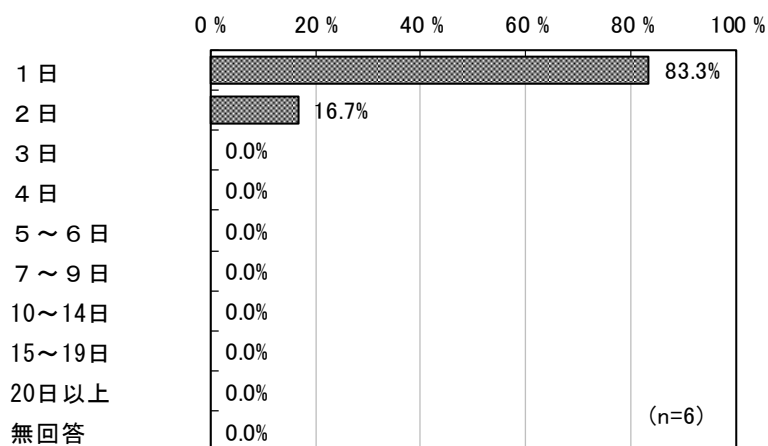
・病児・病後児の保育を利用した

「2日」(26.4%)が最も多く、「5～6日」(16.7%)、「1日」「3日」(それぞれ 15.3%)と続く。



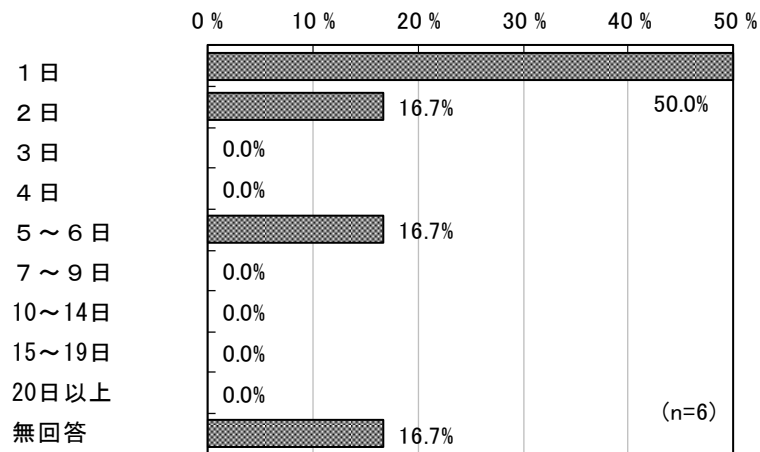
・ベビーシッターを利用した

「1日」(83.3%)が最も多く、「2日」(16.7%)と続く。



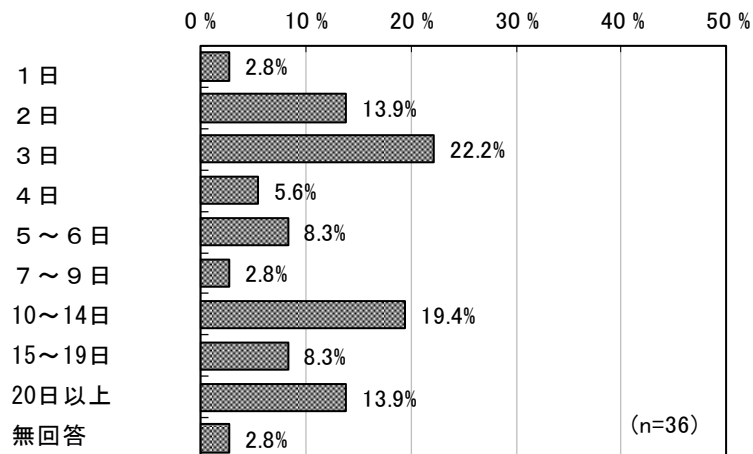
・仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」(50.0%)が最も多く、「2日」「5～6日」(それぞれ16.7%)と続く。



・その他

「3日」(22.2%)が最も多く、「10～14日」(19.4%)、「2日」「20日以上」(それぞれ13.9%)と続く。



【全体・年齢別 病気の際の1年間の平均対処日数】

“0歳”は「病児・病後児の保育を利用した」が最も多く、6.9日となっている。“1歳”～“5歳”は「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」が最も多く、“1歳”は13.1日と他の年齢と比べて多くなっている。

単位：日

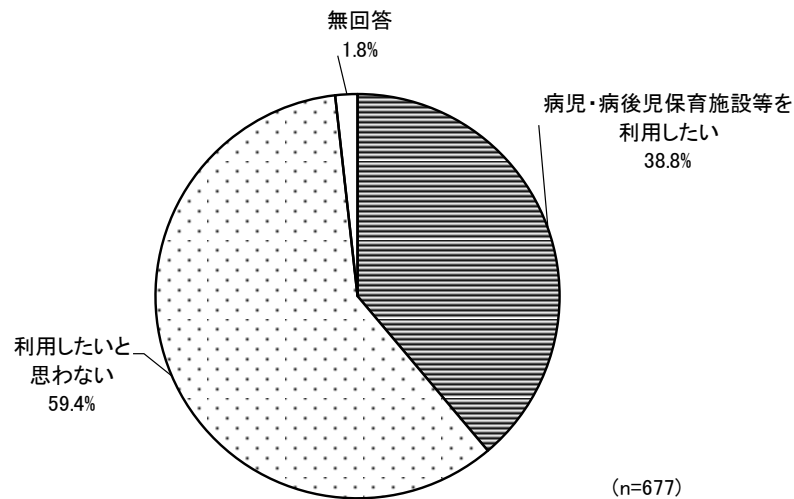
	父親が仕事を休んで見た	母親が仕事を休んで見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	3.8	6.6	7.8	4.4	5.3	1.2	2.0	9.8
0歳	3.2	6.2	—	6.1	6.9	—	—	13.8
1歳	5.0	10.3	13.1	4.4	7.3	2.0	2.0	18.5
2歳	4.0	6.8	9.0	4.4	3.1	1.0	—	9.2
3歳	2.9	5.1	6.6	3.9	3.9	—	1.0	13.3
4歳	2.9	5.6	7.5	4.0	4.7	1.0	—	3.3
5歳	3.4	5.0	6.2	4.3	2.4	1.0	1.0	6.3

問 34 問 33 で「1.」または「2.」を選んだ方にうかがいます。

その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も()内にご記入ください。

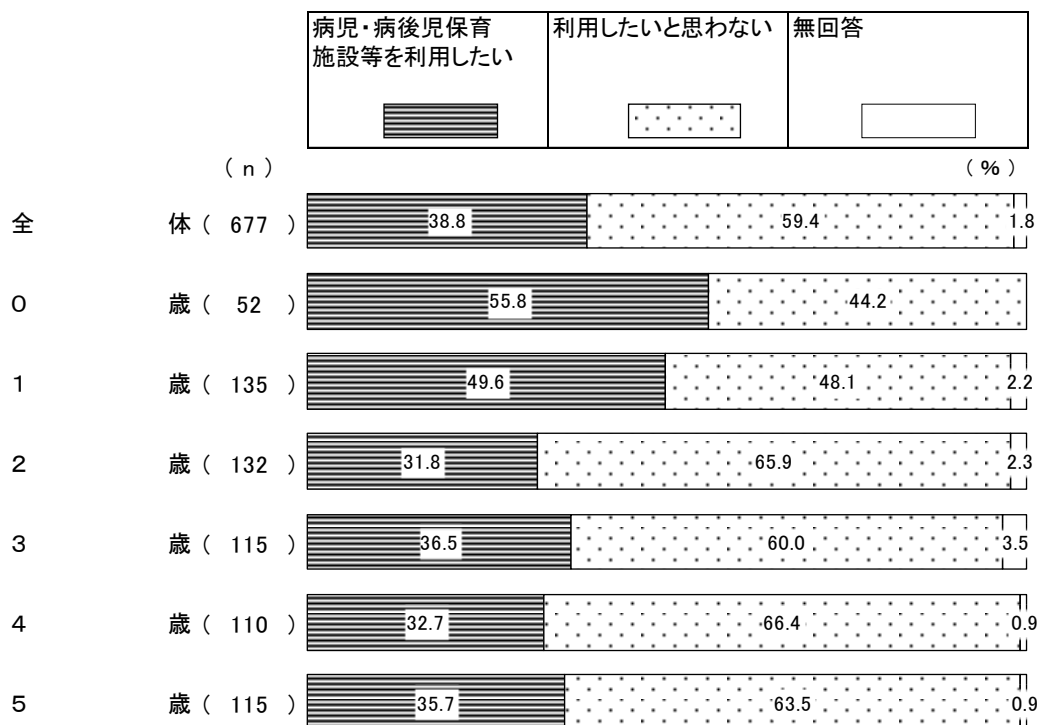
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「病児・病後児保育施設等を利用したい」(38.8%)、「利用したいと思わない」(59.4%)となっている。



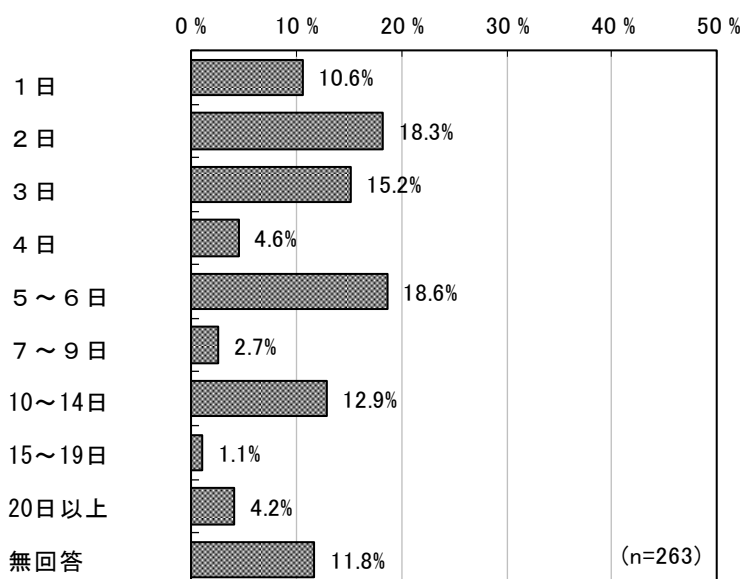
【年齢別】

“0歳”では「病児・病後児保育施設等を利用したい」が5割半ば以上と、他の年齢と比べて多くなっている。



○ 1年間の利用希望日数

「5～6日」(18.6%)が最も多く、「2日」(18.3%)、「3日」(15.2%)と続く。



【全体・年齢別 1年間の平均利用希望日数】

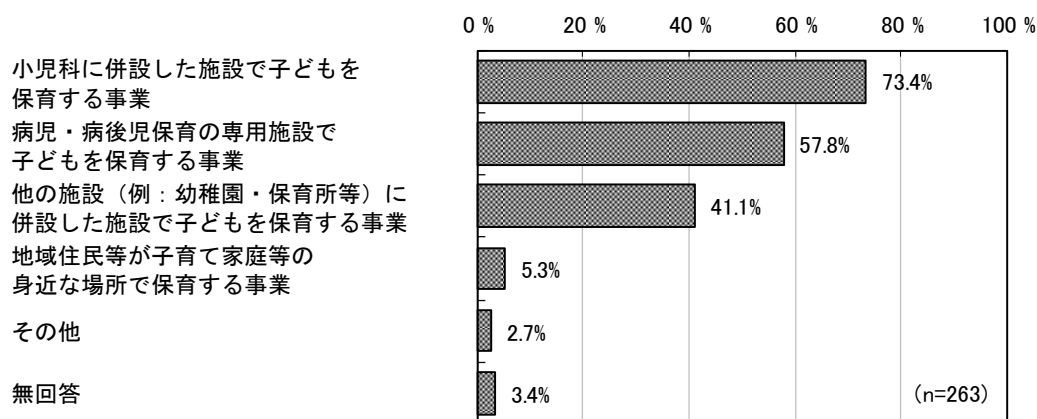
「1歳」(7.8日)が最も多く、「5歳」(3.9日)が最も少なくなっている。平均は5.4日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	5.4	4.9	7.8	4.9	4.5	4.8	3.9

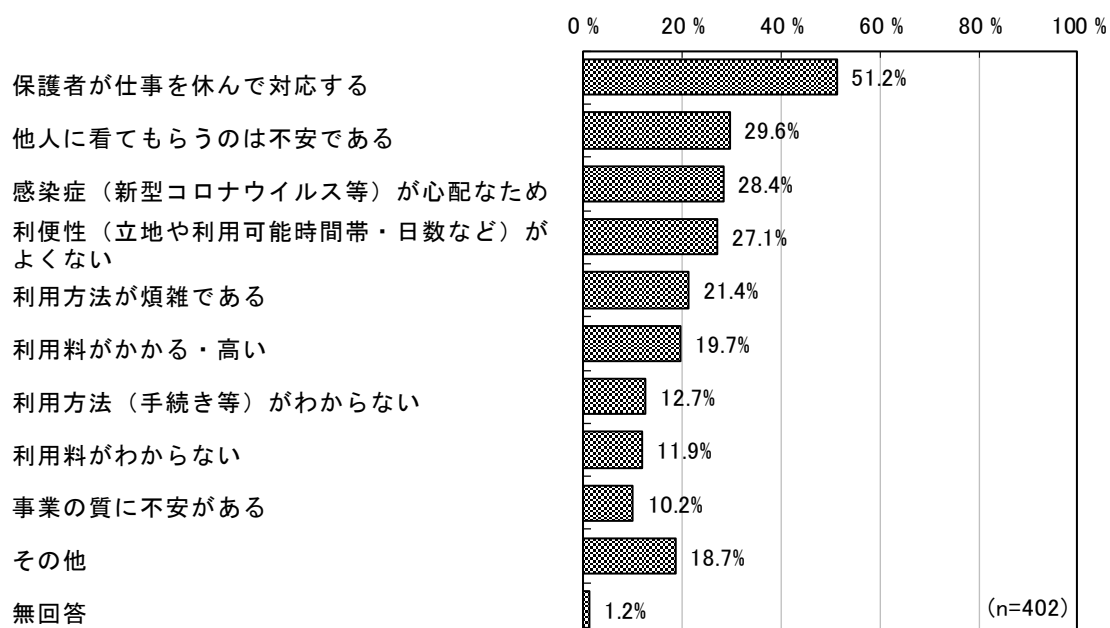
○望ましい事業形態

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(73.4%)が最も多く、「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」(57.8%)、「他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」(41.1%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」(5.3%)と続く。



○利用したいと思わない理由

「保護者が仕事を休んで対応する」(51.2%)が最も多く、「他人に看てもらうのは不安である」(29.6%)、「感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため」(28.4%)と続く。



【年齢別】

“1歳”では「保護者が仕事を休んで対応する」が6割となっており、他の年齢と比べて多くなっている。“3歳”“5歳”では「保護者が仕事を休んで対応する」が4割半ばとなっている。

単位：%

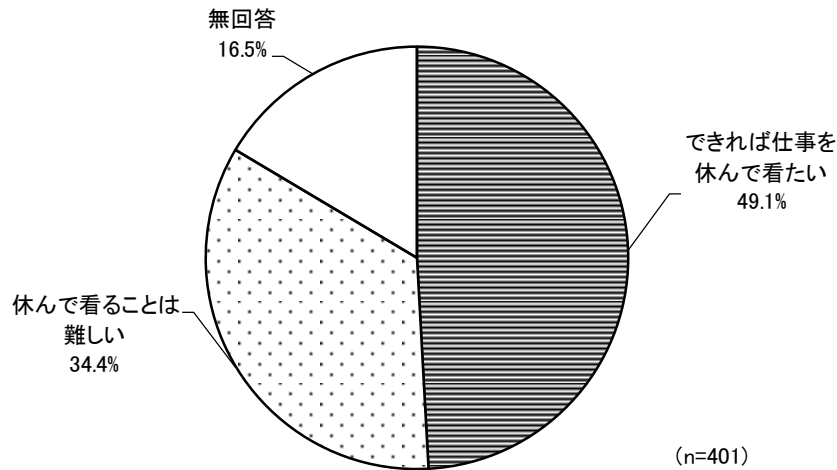
	合計	他人に看てもらうのは不安である	事業の質に不安がある	利便性(立地や利用可能時間帯・日数など)がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	保護者が仕事を休んで対応する	利用方法(手続き等)がわからない	利用方法が煩雑である	感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため	その他	無回答
全体	402	29.6	10.2	27.1	19.7	11.9	51.2	12.7	21.4	28.4	18.7	1.2
0歳	23	34.8	13.0	17.4	21.7	21.7	52.2	17.4	30.4	30.4	21.7	—
1歳	65	18.5	9.2	29.2	16.9	12.3	60.0	15.4	15.4	26.2	21.5	—
2歳	87	33.3	14.9	29.9	23.0	10.3	52.9	9.2	20.7	23.0	14.9	1.1
3歳	69	34.8	10.1	26.1	14.5	13.0	44.9	15.9	21.7	31.9	20.3	1.4
4歳	73	27.4	6.8	24.7	16.4	8.2	50.7	9.6	17.8	34.2	19.2	1.4
5歳	73	32.9	9.6	26.0	23.3	12.3	47.9	11.0	28.8	24.7	19.2	2.7

問 35 問 33 で「3.」～「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1つに○)

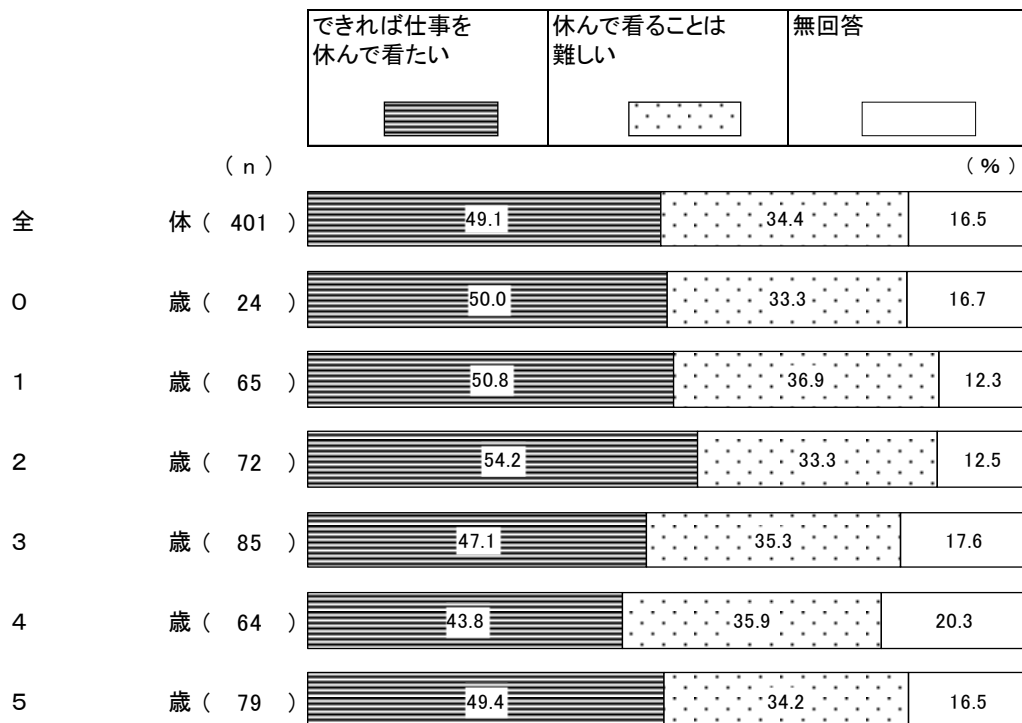
また、「1.」を選んだ方は、問 33 で答えた日数のうち、仕事を休んで見たかった日数をご記入ください。「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「できれば仕事を休んで看たい」(49.1%)、「休んで看ことは難しい」(34.4%)となっている。



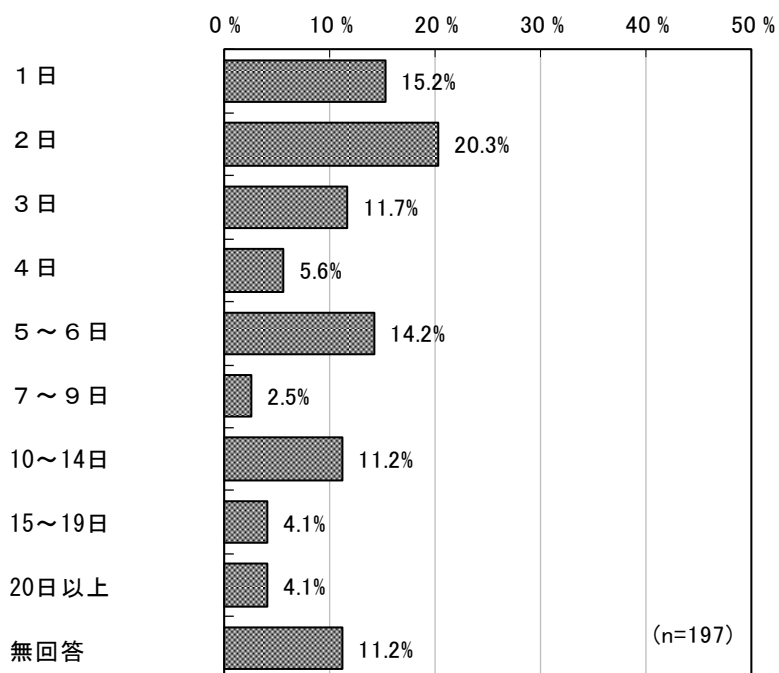
【年齢別】

“0歳”～“2歳”で「できれば仕事を休んで看たい」が5割以上となっており、他の年齢と比べて多くなっている。



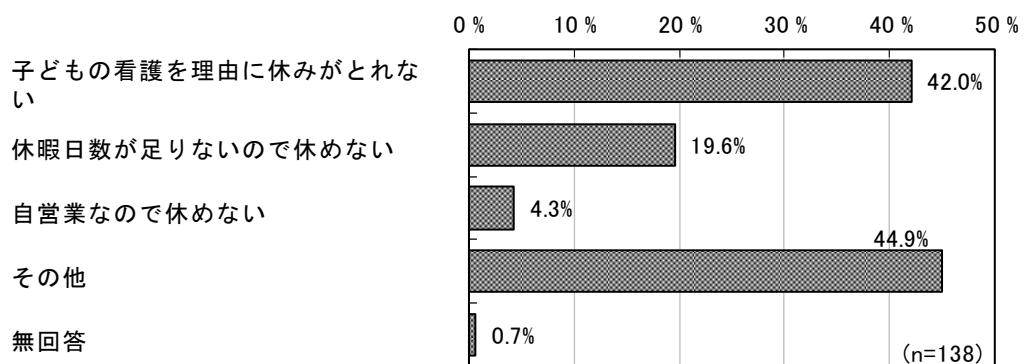
○仕事を休んで見たかった日数

「2日」(20.3%)が最も多く、「1日」(15.2%)、「5～6日」(14.2%)と続く。平均は5.6日となっている。



○休んで看ることが難しい理由

「子どもの看護を理由に休みがとれない」(42.0%)が最も多く、「休暇日数が足りないので休めない」(19.6%)、「自営業なので休めない」(4.3%)と続く。



【年齢別】

“4歳”では「子どもの看護を理由に休みがとれない」が6割以上と、他の年齢と比べて多くなっている。

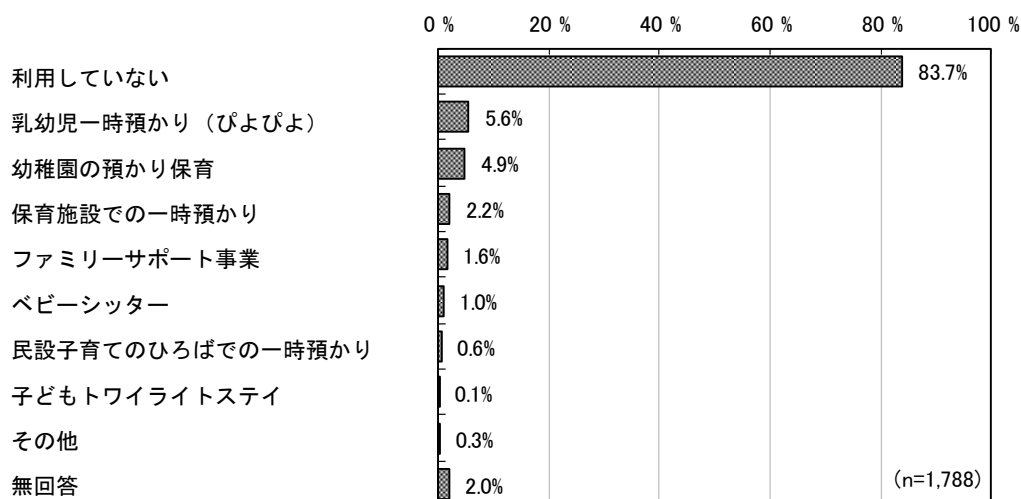
単位：%

	合計	子どもの看護を理由に 休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りない ので休めない	その他	無回答
全体	138	42.0	4.3	19.6	44.9	0.7
0歳	8	12.5	12.5	37.5	37.5	—
1歳	24	41.7	4.2	37.5	41.7	—
2歳	24	12.5	8.3	37.5	54.2	—
3歳	30	46.7	3.3	10.0	43.3	3.3
4歳	23	60.9	—	8.7	34.8	—
5歳	27	55.6	3.7	3.7	48.1	—

8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 36 日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数も（ ）内にご記入ください。

「利用していない」(83.7%)が最も多く、「乳幼児一時預かり」(5.6%)、「幼稚園の預かり保育」(4.9%)と続く。



【年齢別】

利用している事業では、“0歳”～“2歳”では「乳幼児一時預かり」が、“3歳”～“5歳”では「幼稚園の預かり保育」が他の年齢と比べて多くなっている。

単位：%

	合計	保育施設での一時預かり	乳幼児一時預かり (びよびよ)	民設子育てのひろばでの一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポート事業	子どもトワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	1,788	2.2	5.6	0.6	4.9	1.6	0.1	1.0	0.3	83.7	2.0
0歳	396	1.3	8.3	0.3	0.3	2.5	—	—	1.0	87.1	1.0
1歳	266	3.0	12.8	1.1	1.1	2.3	—	1.9	—	77.4	3.4
2歳	264	1.5	6.8	1.1	—	1.9	—	0.8	0.4	85.6	3.4
3歳	263	2.7	3.8	0.8	8.4	1.1	0.8	1.1	—	82.5	1.9
4歳	274	2.9	1.1	—	10.2	1.1	—	1.5	—	83.6	1.1
5歳	278	2.5	0.7	0.4	10.8	0.4	—	1.1	—	82.7	2.2

【居住地区別】

利用している事業では、“練馬” “石神井”などで「乳幼児一時預かり（びよびよ）」が最も多くなっている。

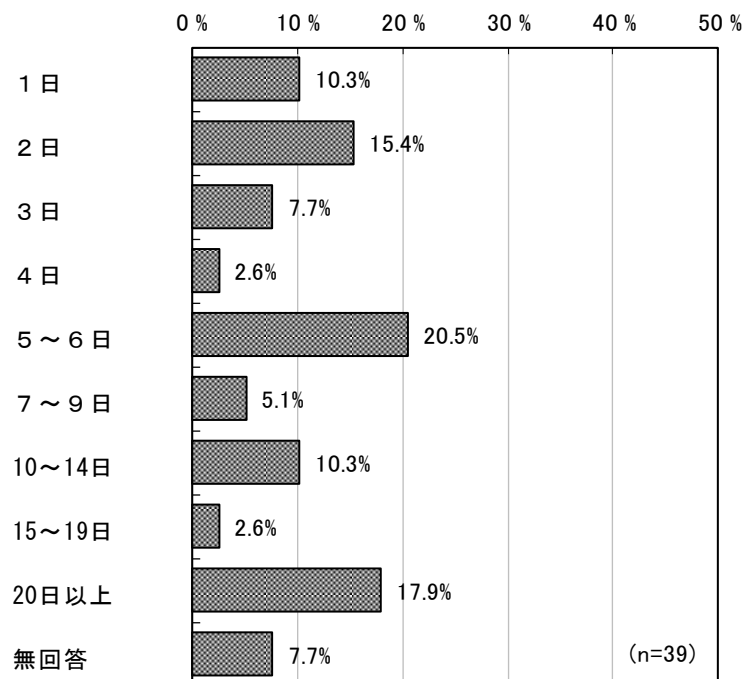
単位：%

	合計	保育施設での一時預かり	乳幼児一時預かり（びよびよ）	民設子育てのひろばでの一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポート事業	子どもトワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	1,788	2.2	5.6	0.6	4.9	1.6	0.1	1.0	0.3	83.7	2.0
練馬	432	2.3	7.4	0.9	5.3	1.6	—	1.2	0.2	81.7	1.6
光が丘	511	2.3	5.3	0.8	5.3	1.8	0.2	0.6	0.6	84.1	1.6
石神井	505	2.0	6.1	0.2	4.4	1.4	—	1.4	0.2	82.6	2.8
大泉	316	2.2	3.2	0.3	4.4	1.6	0.3	0.6	—	86.7	2.2

○ 1年間の利用日数

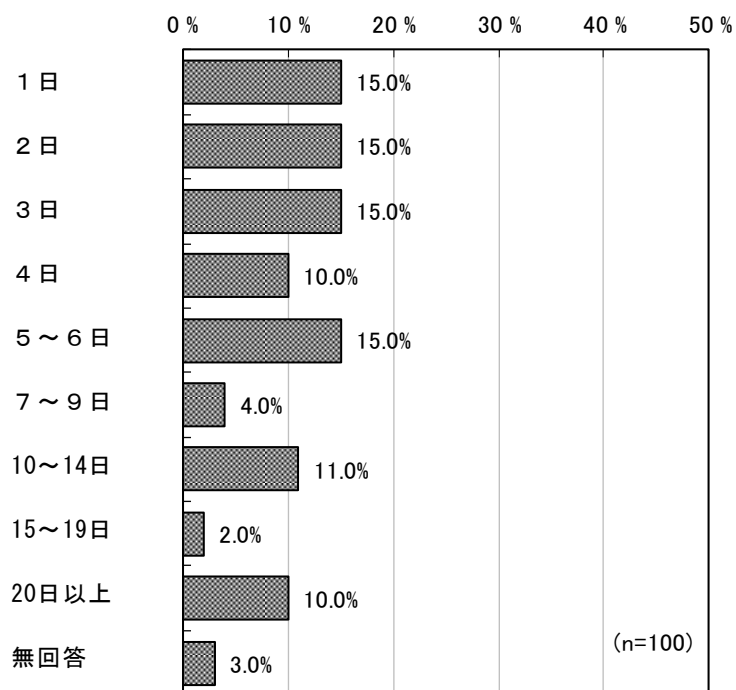
・ 保育施設での一時預かり

「5～6日」(20.5%)が最も多く、「20日以上」(17.9%)、「2日」(15.4%)と続く。平均は10.9日となっている。



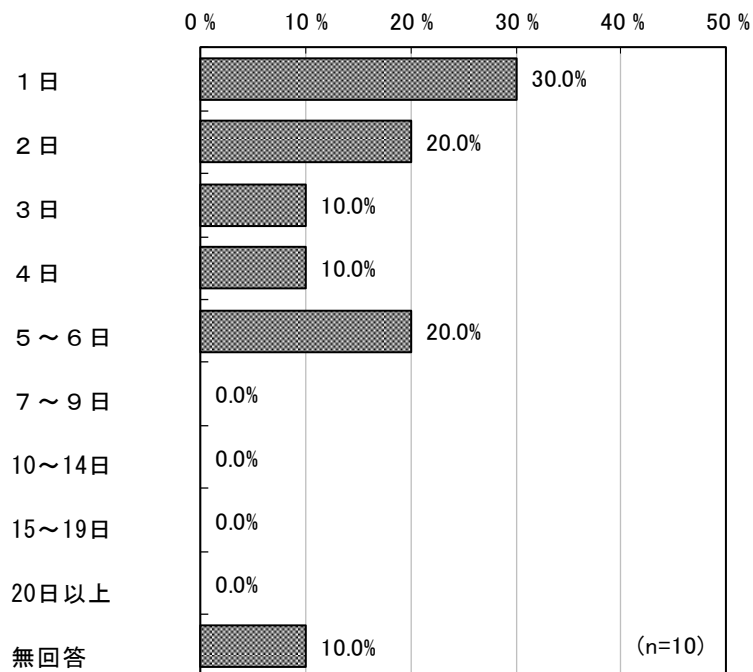
・乳幼児一時預かり

「1日」「2日」「3日」「5～6日」(それぞれ15.0%)が最も多く、「10～14日」(11.0%)と続く。平均は7.1日となっている。



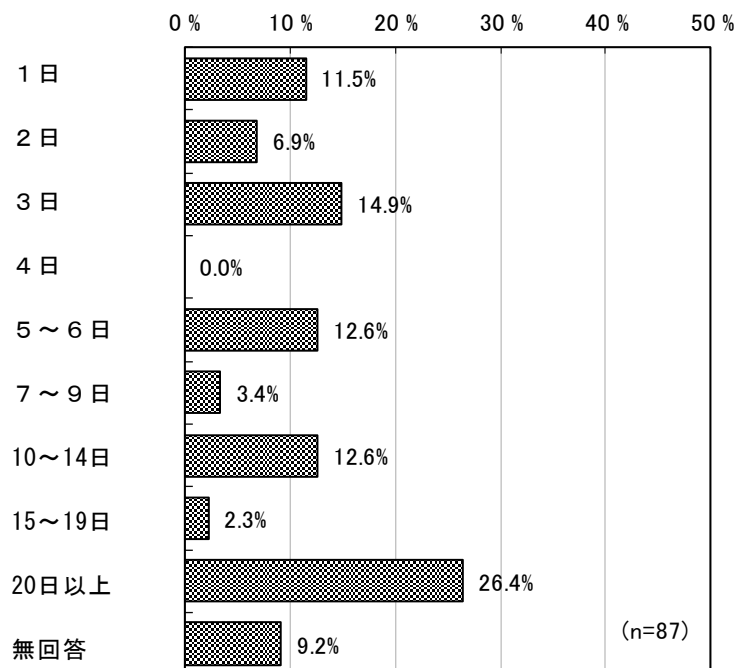
・民設子育てのひろばでの一時預かり

「1日」(30.0%)が最も多く、「2日」「5～6日」(それぞれ20.0%)、「3日」「4日」(それぞれ10.0%)と続く。平均は2.7日となっている。



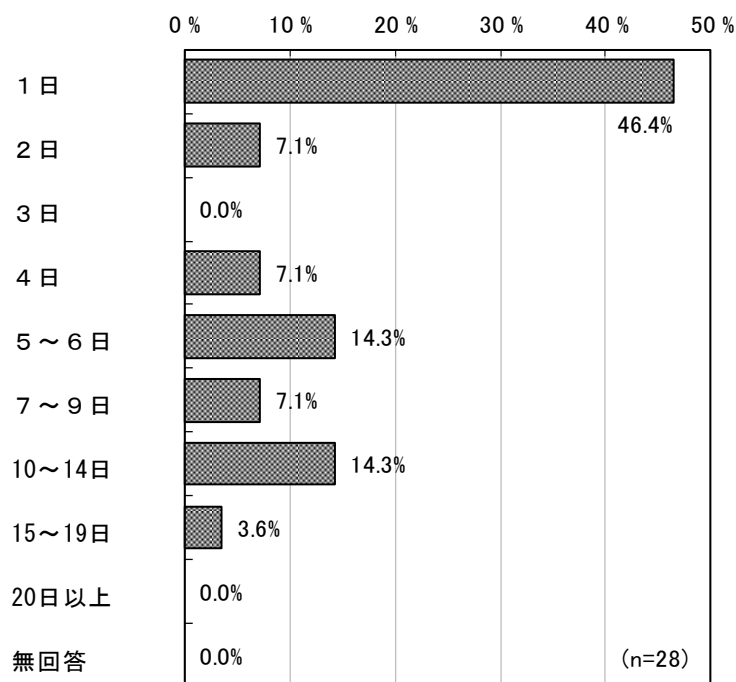
・ 幼稚園の預かり保育

「20日以上」(26.4%)が最も多く、「3日」(14.9%)、「5～6日」「10～14日」(それぞれ12.6%)と続く。平均は17.5日となっている。



・ ファミリーサポート事業

「1日」(46.4%)が最も多く、「5～6日」「10～14日」(それぞれ14.3%)と続く。平均は4.3日となっている。

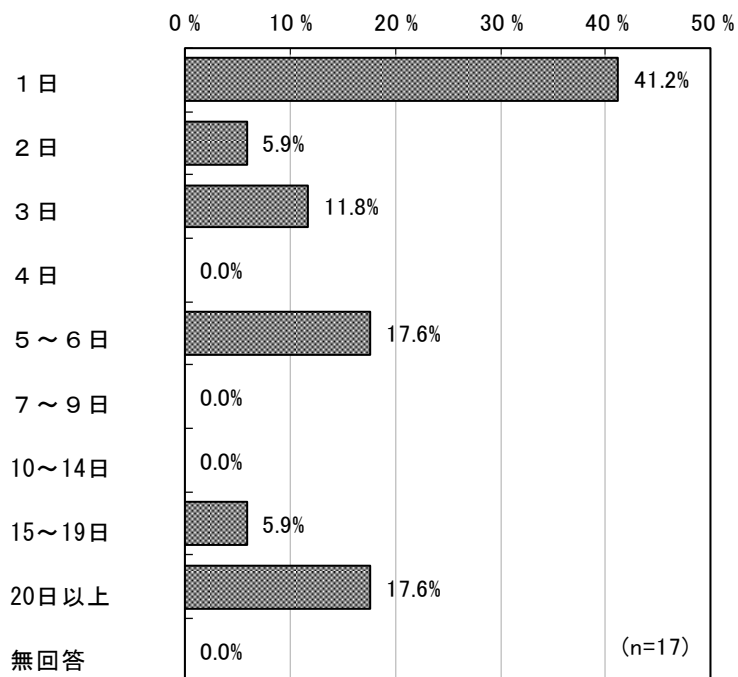


・ 子どもトワイライトステイ

「1日」「10～14日」がそれぞれ1件となっている。

・ベビーシッター

「1日」(41.2%)が最も多く、「5～6日」「20日以上」(それぞれ17.6%)、「3日」(11.8%)と続く。平均は8.1日となっている。



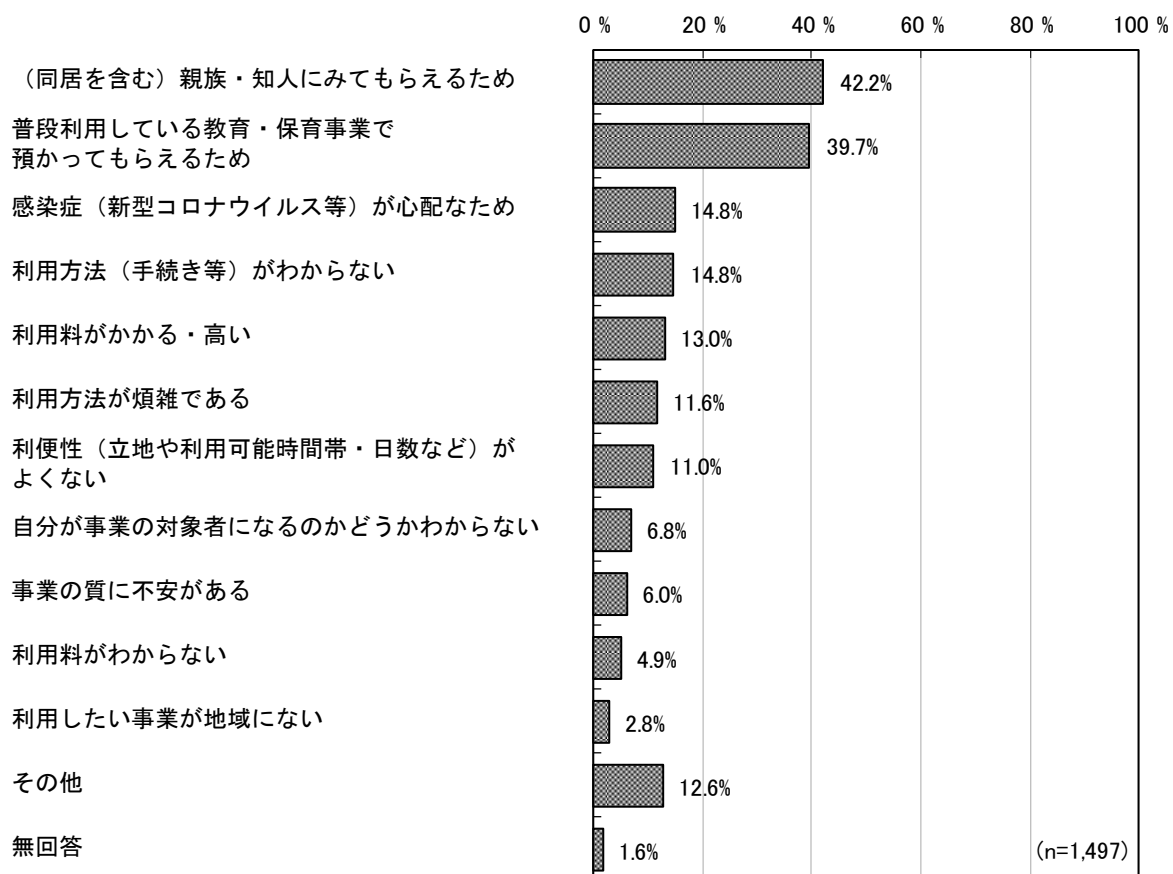
・その他

「2日」が2件、「7～9日」「10～14日」がそれぞれ1件となっている（無回答1件）。

問 37 問 36 で「9. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

「(同居を含む) 親族・知人にみてもらえるため」(42.2%)が最も多く、「普段利用している教育・保育事業で預かってもらえるため」(39.7%)、「感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため」「利用方法(手続き等)がわからない」(それぞれ 14.8%)と続く。



【年齢別】

“0歳”“1歳”では「(同居人を含む) 親族・知人にみてもらえるため」が最も多く、“2歳”～“5歳”では「普段利用している教育・保育事業で預かってもらえるため」が最も多くなっている。

単位：%

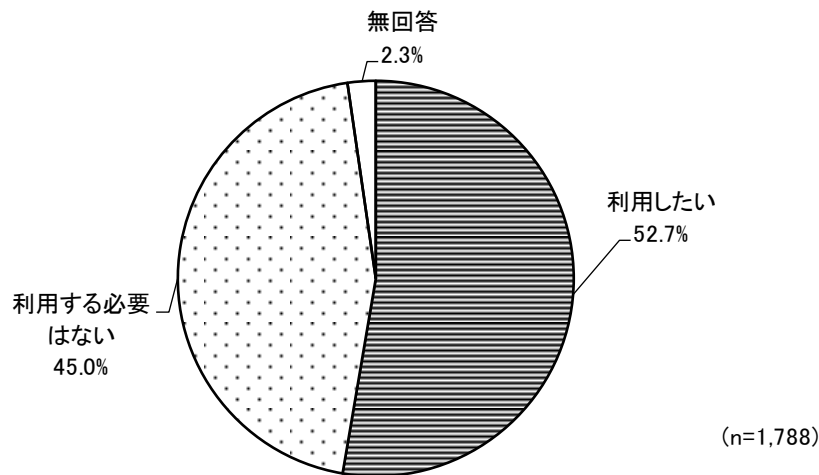
	合計	普段利用している教育・保育事業で預かってもらえるため	(同居を含む) 親族・知人にみてもらえるため	利用したい事業が地域にない	事業の質に不安がある	利便性(立地や利用可能時間帯・日数など)がよくない	利用料がかかる・高い
全体	1,497	39.7	42.2	2.8	6.0	11.0	13.0
0歳	345	11.3	49.6	2.9	7.0	10.4	13.6
1歳	206	38.3	39.3	1.9	4.4	15.0	10.2
2歳	226	46.5	42.9	4.0	8.4	11.9	16.8
3歳	217	47.5	38.7	2.8	7.4	12.0	12.4
4歳	229	49.3	41.5	1.7	5.2	10.0	13.1
5歳	230	58.3	37.0	3.0	3.5	7.8	11.7

	利用料がわからない	自分が事業の対象者になるのかわからない	利用方法(手続き等)がわからない	利用方法が煩雑である	感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため	その他	無回答
全体	4.9	6.8	14.8	11.6	14.8	12.6	1.6
0歳	7.2	8.1	18.8	11.9	24.1	20.3	2.0
1歳	3.9	5.8	16.0	12.6	16.0	12.6	2.9
2歳	4.9	6.6	14.2	13.7	11.5	7.1	0.9
3歳	5.1	7.4	10.6	9.7	12.4	9.2	1.4
4歳	5.2	7.4	15.7	11.4	11.4	11.8	0.9
5歳	2.6	5.2	12.2	10.9	8.7	11.7	0.9

問 38 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 36 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。

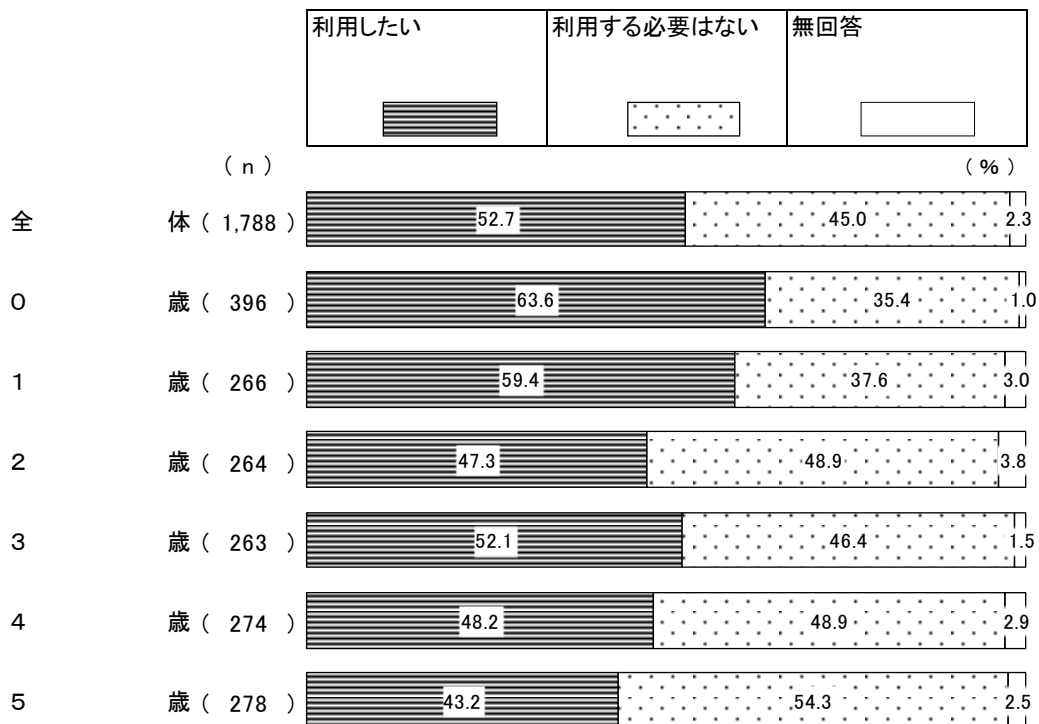
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を（ ）内にご記入ください（利用したい日数の合計と、内訳の日数をご記入ください）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「利用したい」(52.7%)、「利用する必要はない」(45.0%)となっている。



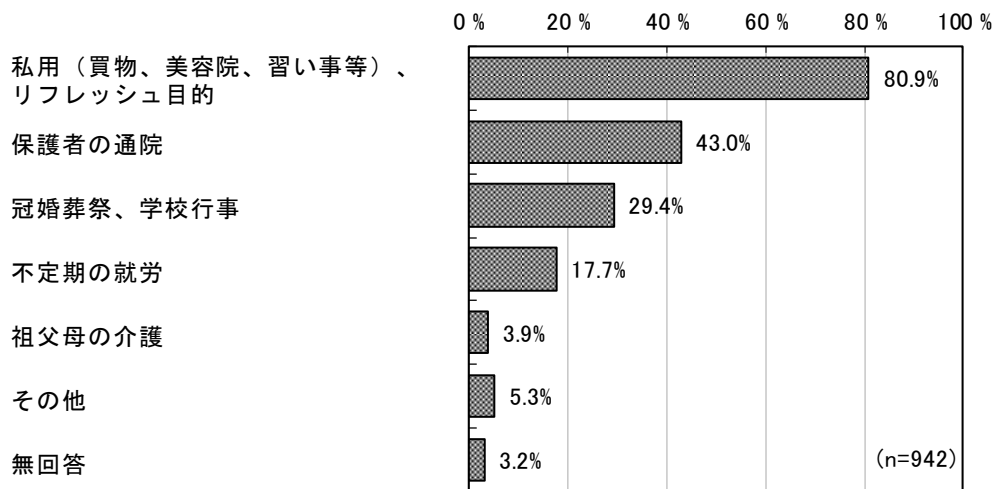
【年齢別】

“0歳” “1歳” “3歳” 「利用したい」が「利用する必要はない」を上回っている。“0歳”では「利用したい」が6割以上となっており、他の年齢と比べて多くなっている。



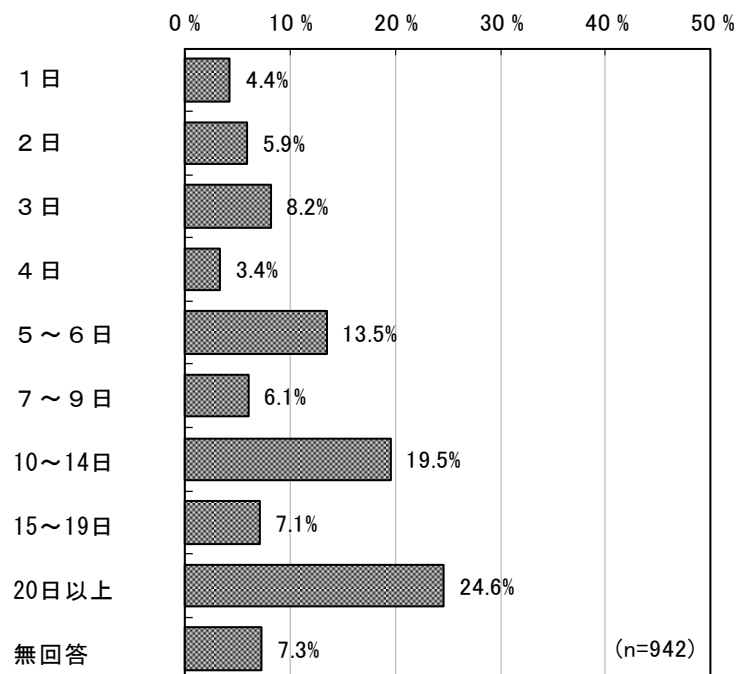
○利用したい理由

「私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的」（80.9%）が最も多く、「保護者の通院」（43.0%）、「冠婚葬祭、学校行事」（29.4%）と続く。



○1年間の利用希望日数

「20日以上」（24.6%）が最も多く、「10～14日」（19.5%）、「5～6日」（13.5%）と続く。



【全体・年齢別 1年間の平均利用希望日数】

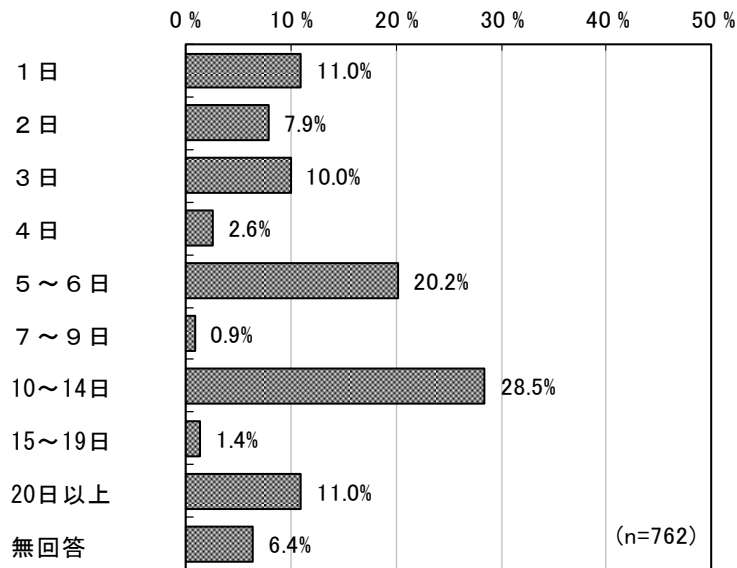
「3歳」(20.5日)が最も多く、「1歳」(14.3日)が最も少なくなっている。平均は16.3日となっている。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	16.3	16.9	14.3	15.3	20.5	15.7	15.5

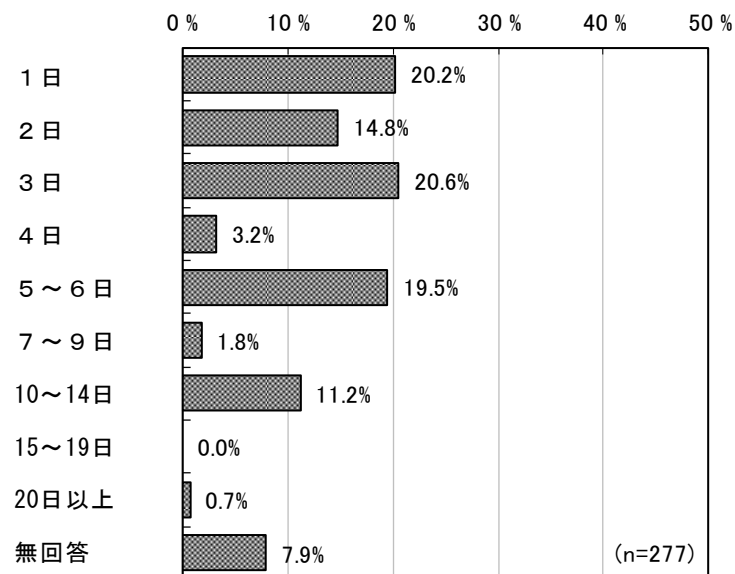
・私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的

「10～14日」(28.5%)が最も多く、「5～6日」(20.2%)、「1日」「20日以上」(それぞれ11.0%)と続く。平均は9.7日となっている。



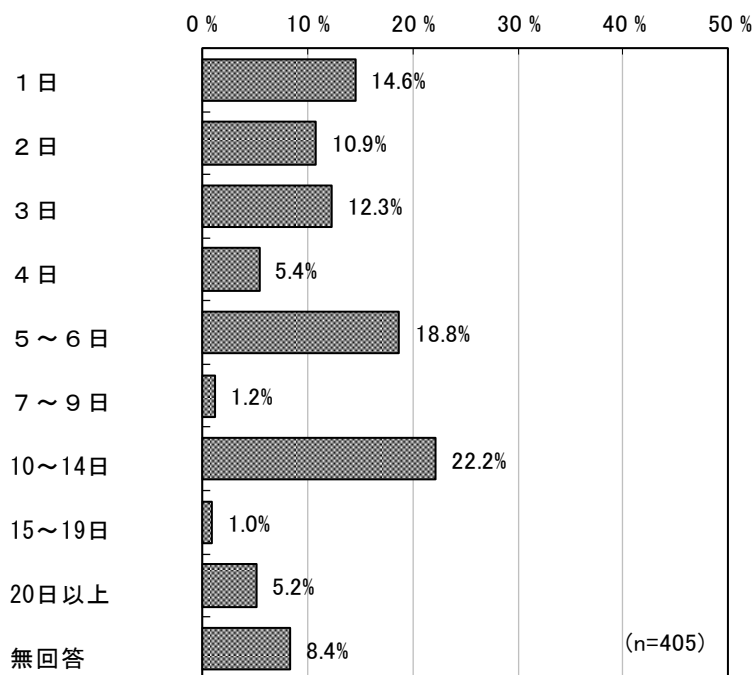
・冠婚葬祭、学校行事

「3日」(20.6%)が最も多く、「1日」(20.2%)、「5～6日」(19.5%)と続く。平均は4.1日となっている。



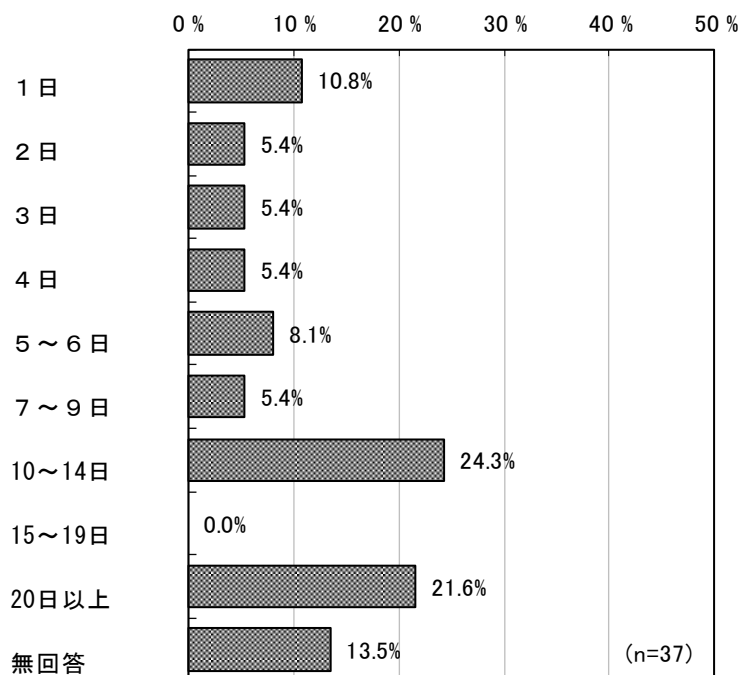
・ 保護者の通院

「10～14日」(22.2%)が最も多く、「5～6日」(18.8%)、「1日」(14.6%)と続く。平均は6.8日となっている。



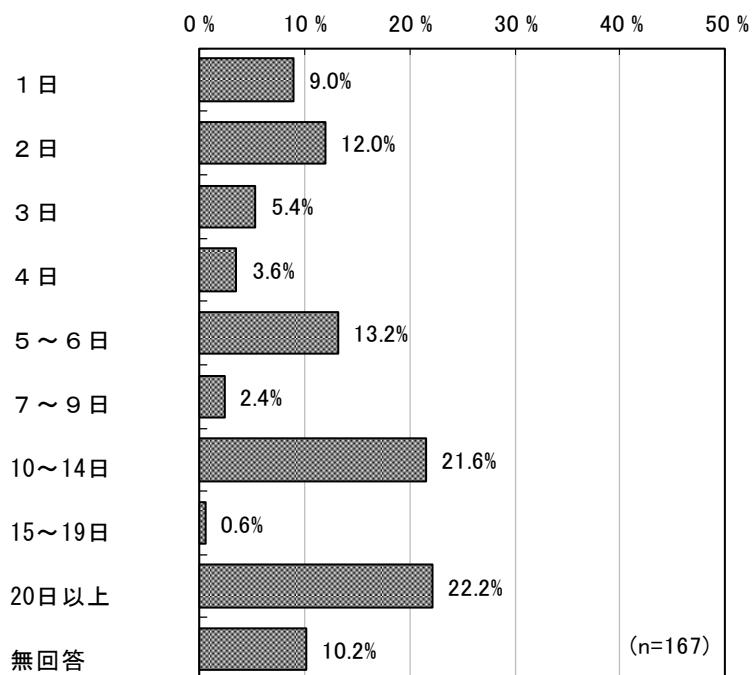
・ 祖父母の介護

「10～14日」(24.3%)が最も多く、「20日以上」(21.6%)、「1日」(10.8%)と続く。平均は16.0日となっている。



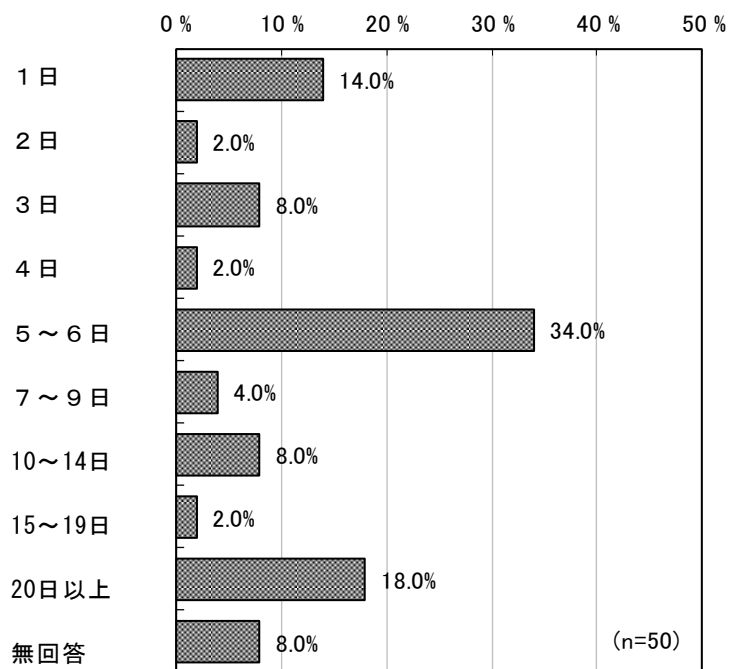
・ 不定期の就労

「20日以上」(22.2%)が最も多く、「10～14日」(21.6%)、「5～6日」(13.2%)と続く。平均は15.2日となっている。



・ その他

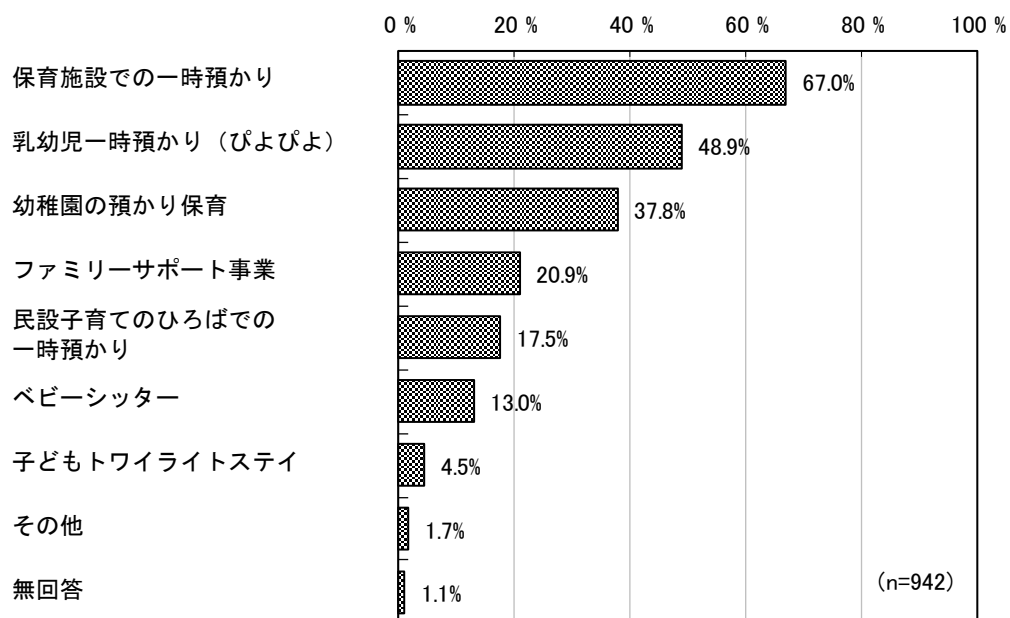
「5～6日」(34.0%)が最も多く、「20日以上」(18.0%)、「1日」(14.0%)と続く。平均は12.0日となっている。



問 39 問 38 で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。

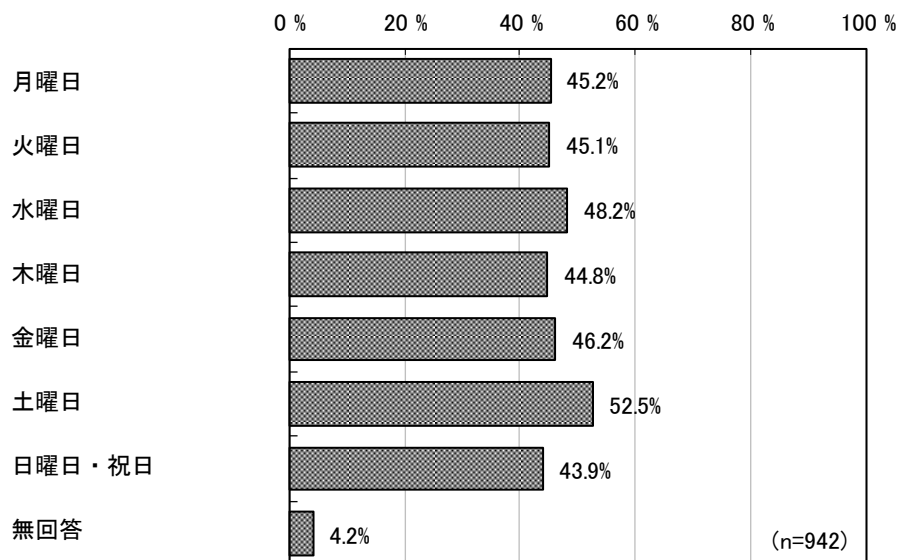
問 38 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)

「保育施設での一時預かり」(67.0%)が最も多く、「乳幼児一時預かり(びよびよ)」(48.9%)、「幼稚園の預かり保育」(37.8%)と続く。



問 40 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

すべての曜日で4割以上となっている。



【年齢別】

“0歳”で、「月曜日」から「金曜日」の割合が他の年齢と比べて多くなっている。

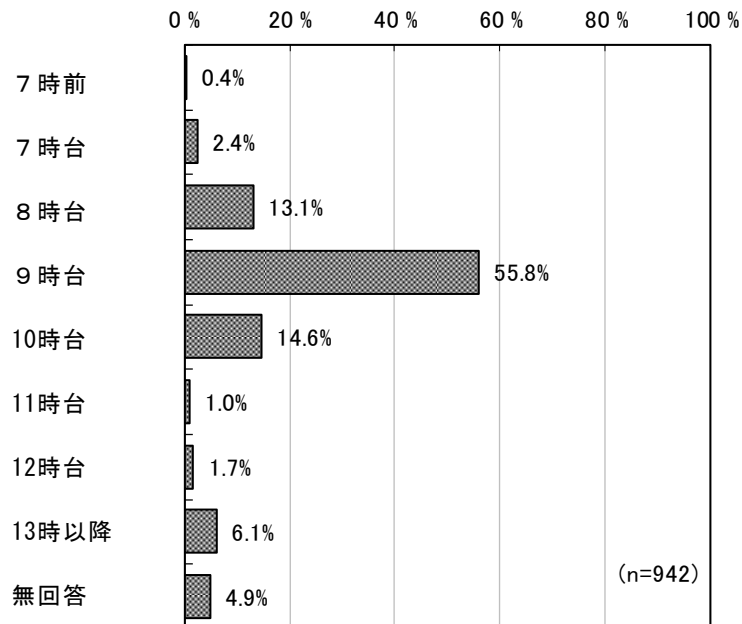
単位：%

	合計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日・祝日	無回答
全体	942	45.2	45.1	48.2	44.8	46.2	52.5	43.9	4.2
0歳	252	51.6	55.6	57.5	52.8	54.4	49.2	39.7	4.0
1歳	158	44.3	42.4	46.2	41.8	42.4	57.6	46.8	3.2
2歳	125	36.0	34.4	37.6	38.4	36.0	57.6	53.6	2.4
3歳	137	39.4	36.5	39.4	37.2	40.9	50.4	44.5	8.0
4歳	132	48.5	44.7	49.2	45.5	49.2	56.1	45.5	3.8
5歳	120	47.5	50.0	53.3	48.3	47.5	47.5	36.7	4.2

問 41 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

○希望の開始時刻

「9 時台」(55.8%)が最も多く、「10 時台」(14.6%)、「8 時台」(13.1%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均開始時刻】

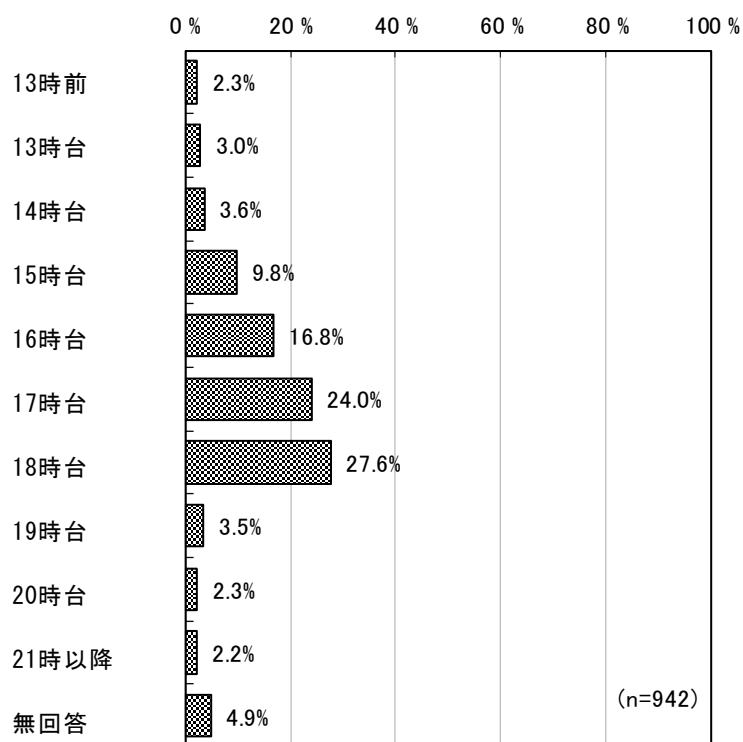
「1 歳」(9 時 06 分)が最も早く、「5 歳」(9 時 42 分)が最も遅くなっている。平均は 9 時 23 分となっている。

単位：時間

	全体	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
平均	9 時 23 分	9 時 25 分	9 時 06 分	9 時 22 分	9 時 25 分	9 時 25 分	9 時 42 分

○希望の終了時刻

「18時台」(27.6%)が最も多く、「17時台」(24.0%)、「16時台」(16.8%)と続く。



【全体・年齢別 希望の平均終了時刻】

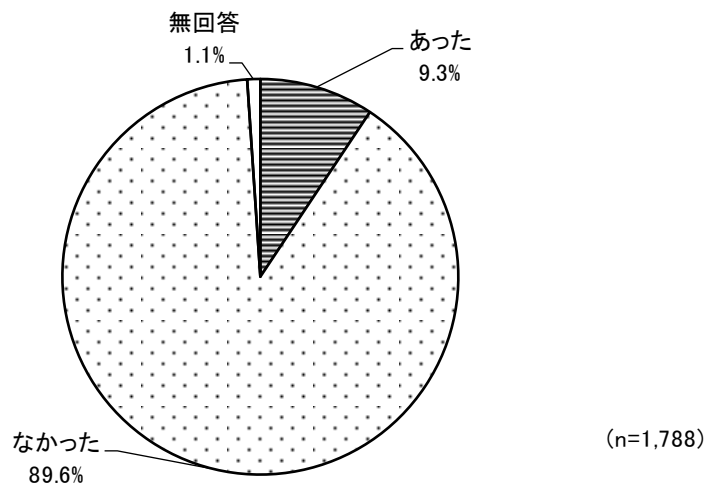
「0歳」(16時39分)が最も早く、「3歳」(17時02分)が最も遅くなっている。平均は16時49分となっている。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	16時49分	16時39分	16時50分	16時57分	17時02分	16時42分	16時58分

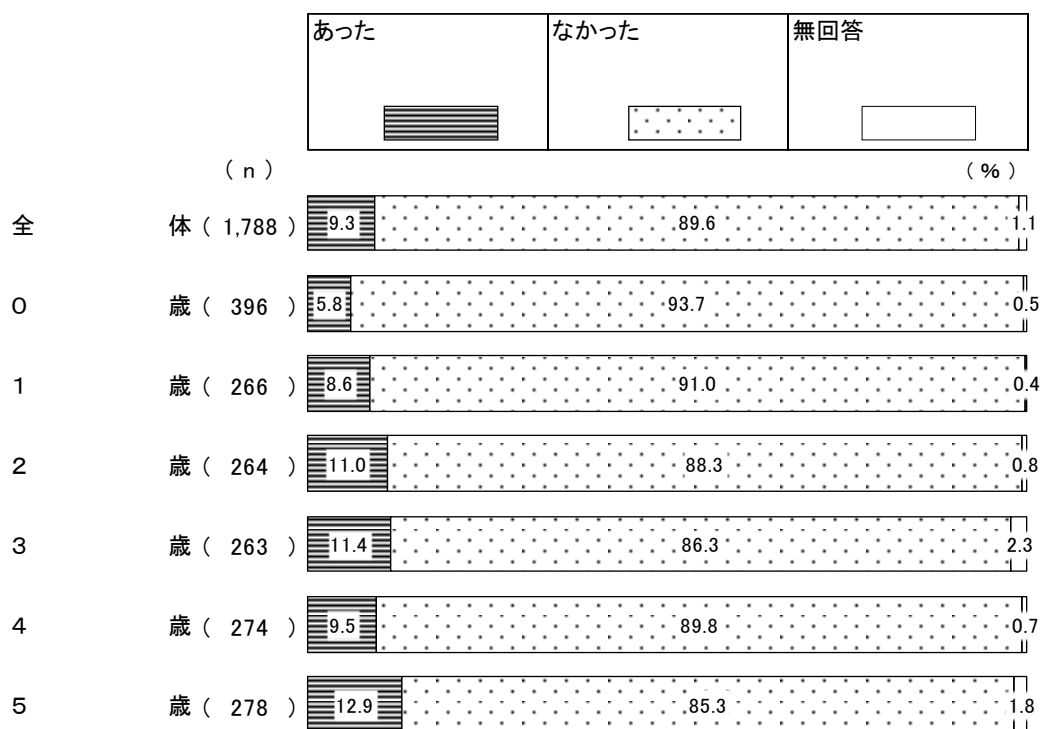
問 42 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください。

「なかった」(89.6%)、「あった」(9.3%)となっている。



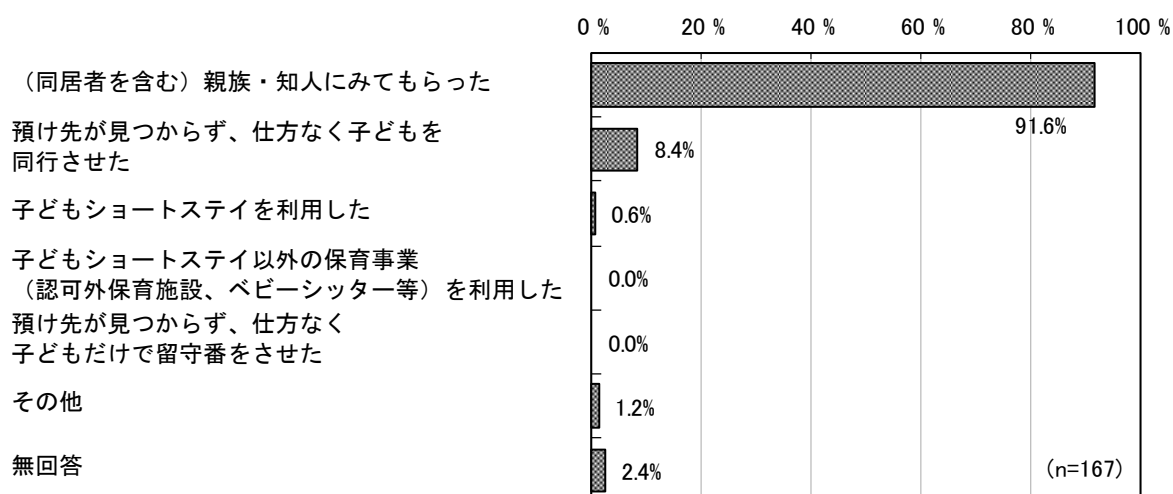
【年齢別】

すべての年齢で「なかった」が8割半ば以上となっている。



○ 1年間の対処方法

「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」（91.6%）が最も多く、「預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた」（8.4%）、「子どもショートステイを利用した」（0.6%）と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が多く8割半ば以上となっている。

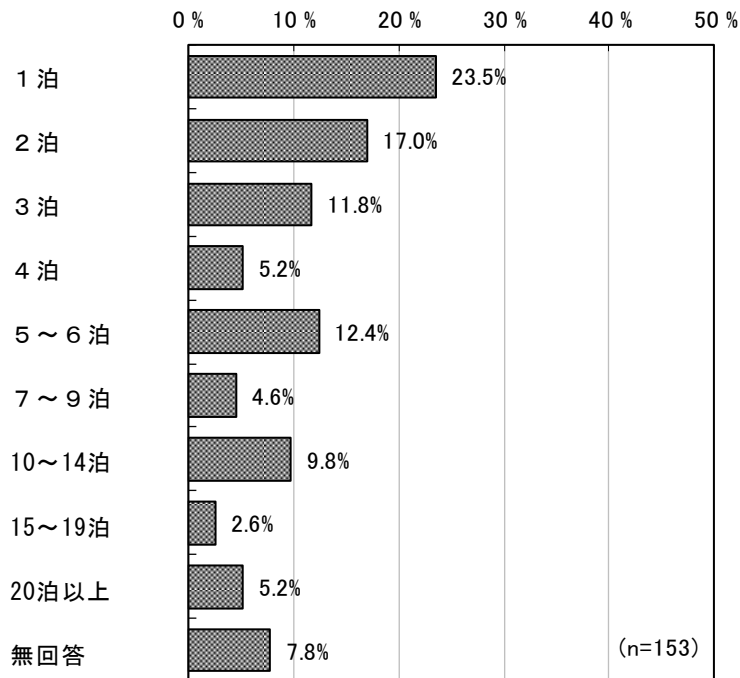
単位：%

	合計	（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	167	91.6	0.6	—	8.4	—	1.2	2.4
0歳	23	87.0	4.3	—	17.4	—	4.3	—
1歳	23	95.7	—	—	8.7	—	—	—
2歳	29	89.7	—	—	6.9	—	3.4	3.4
3歳	30	96.7	—	—	6.7	—	—	—
4歳	26	92.3	—	—	3.8	—	—	3.8
5歳	36	88.9	—	—	8.3	—	—	5.6

○ 1年間の対処日数

・ (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」(23.5%)が最も多く、「2泊」(17.0%)、「5～6泊」(12.4%)と続く。

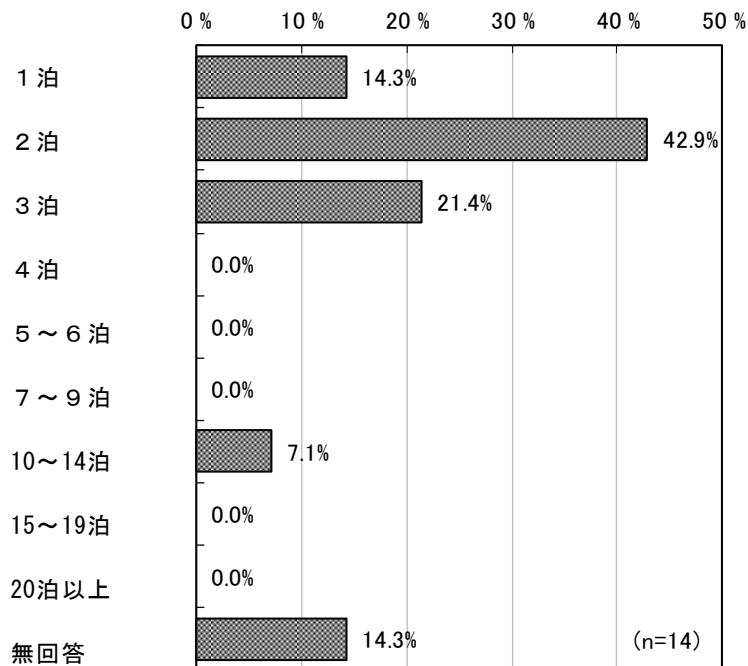


・ 子どもショートステイを利用した

「10～14日」が1件となっている。

・ 預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた

「2泊」(42.9%)が最も多く、「3泊」(21.4%)、「1泊」(14.3%)と続く。



・その他

「1泊」「20泊以上」がそれぞれ1件となっている。

【全体・年齢別 保護者の用事による際の1年間の平均対処日数】

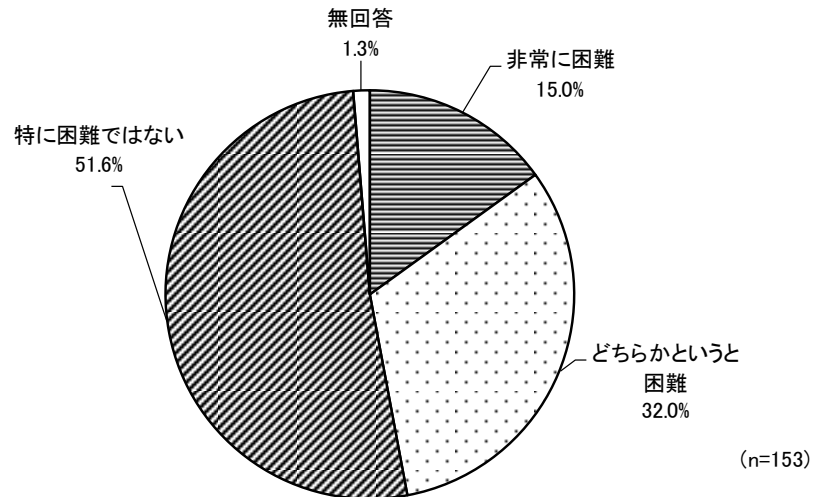
すべての年齢で「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が多くなっており、“2歳”が「9.3泊」で最も多く、“5歳”が「4.4泊」で最も少なくなっている。

単位：泊

	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	5.6	10.0	—	2.8	—	23.0
0歳	4.8	10.0	—	4.7	—	1.0
1歳	5.1	—	—	2.0	—	—
2歳	9.3	—	—	2.5	—	45.0
3歳	4.5	—	—	3.0	—	—
4歳	5.0	—	—	2.0	—	—
5歳	4.4	—	—	1.7	—	—

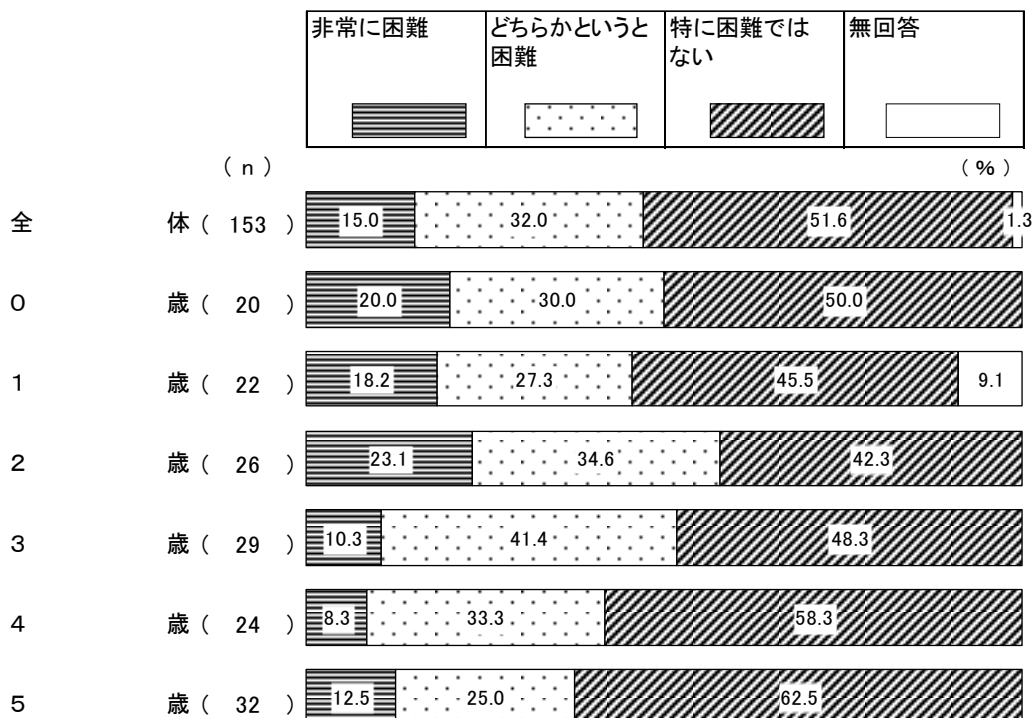
問 43 問 42 で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」を選んだ方にうかがいます。
 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

「特に困難ではない」(51.6%)が最も多く、「どちらかという困難」(32.0%)、「非常に困難」(15.0%)となっている。



【年齢別】

2歳から年齢が上がるにつれて「特に困難ではない」が多くなる傾向がみられる。



9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

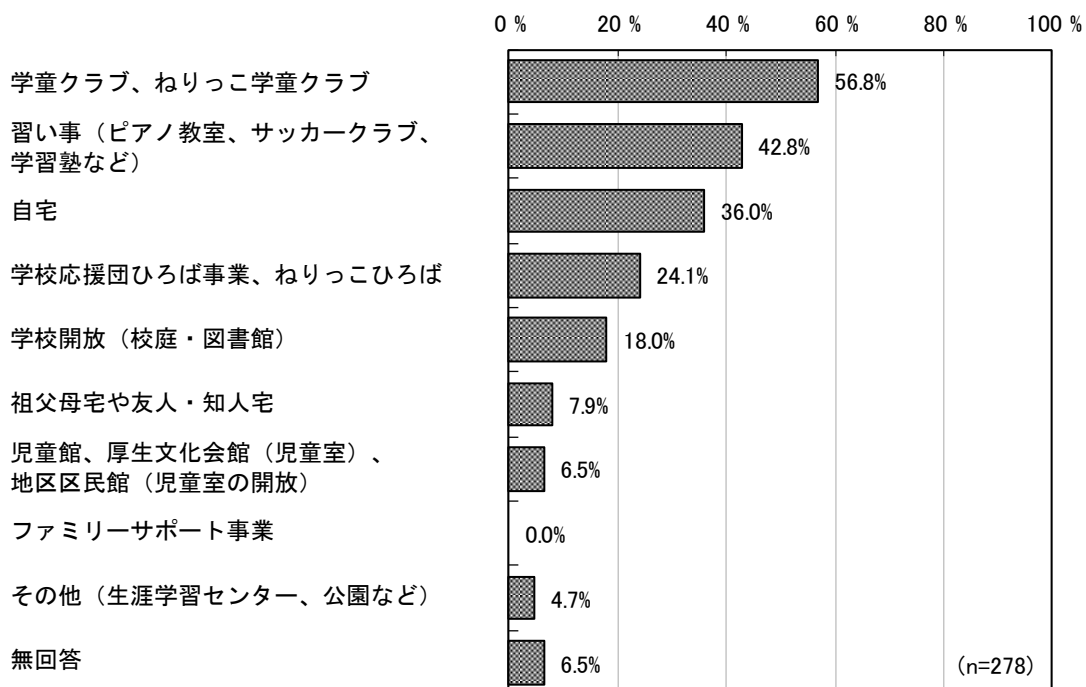
問 44 あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

あて名のお子さんが小学生になったとき、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数をご記入ください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も（ ）内に24時間制でご記入ください。（例：19時）

① 小学校低学年（1～3年生）のとき

「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」(56.8%)が最も多く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(42.8%)、「自宅」(36.0%)と続く。



【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	278	36.0	7.9	42.8	6.5	24.1	18.0	56.8	—	4.7	6.5
就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	172	22.1	5.8	32.0	4.7	18.0	12.8	72.1	—	2.3	6.4
就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	12	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3	16.7	91.7	—	8.3	—
以前は就労していたが、 現在は就労していない	75	73.3	12.0	74.7	10.7	41.3	33.3	16.0	—	8.0	5.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多くなっている。

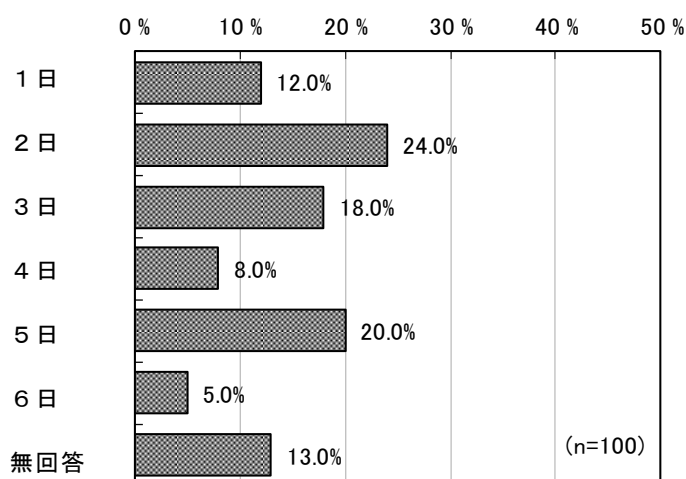
単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	278	36.0	7.9	42.8	6.5	24.1	18.0	56.8	—	4.7	6.5
練馬	58	36.2	10.3	41.4	5.2	19.0	10.3	56.9	—	6.9	6.9
光が丘	80	36.3	10.0	41.3	10.0	25.0	21.3	55.0	—	5.0	3.8
石神井	85	32.9	4.7	41.2	4.7	25.9	18.8	58.8	—	4.7	7.1
大泉	51	43.1	7.8	51.0	5.9	25.5	19.6	54.9	—	2.0	7.8

○希望する1週当たり日数

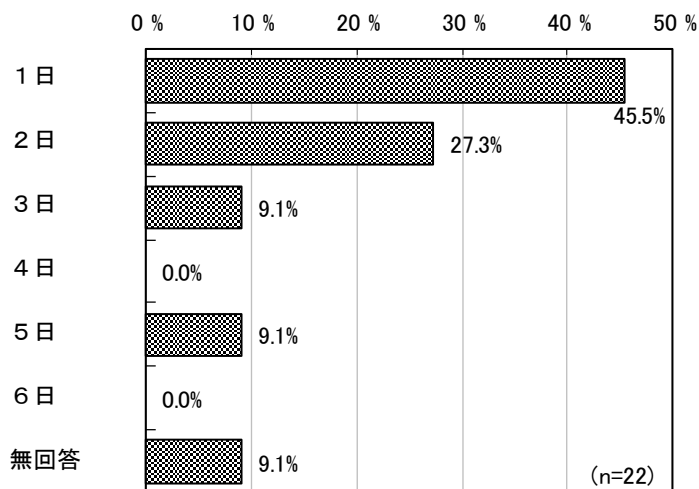
・自宅

「2日」(24.0%)が最も多く、「5日」(20.0%)、「3日」(18.0%)と続く。平均は3.2日となっている。



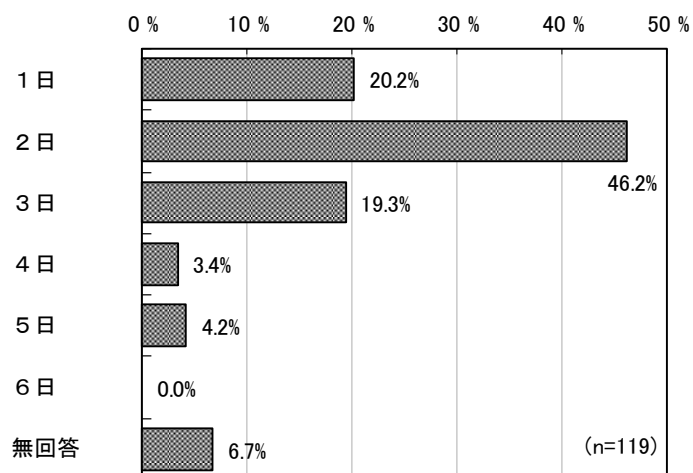
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(45.5%)が最も多く、「2日」(27.3%)、「3日」「5日」(それぞれ9.1%)と続く。平均は1.9日となっている。



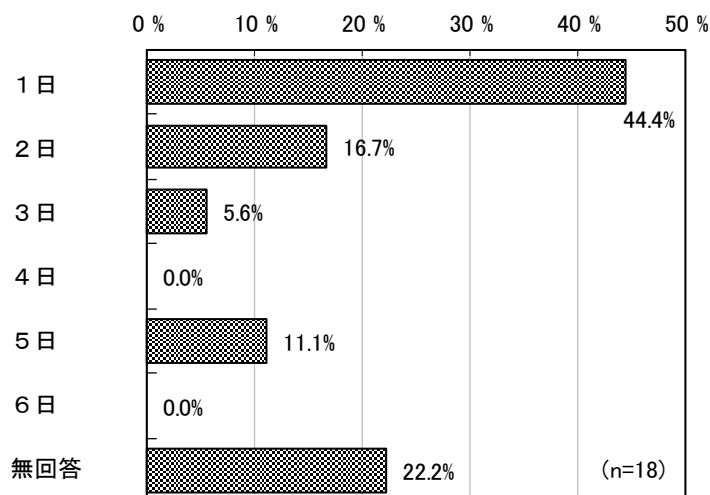
・習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」(46.2%)が最も多く、「1日」(20.2%)、「3日」(19.3%)と続く。平均は2.2日となっている。



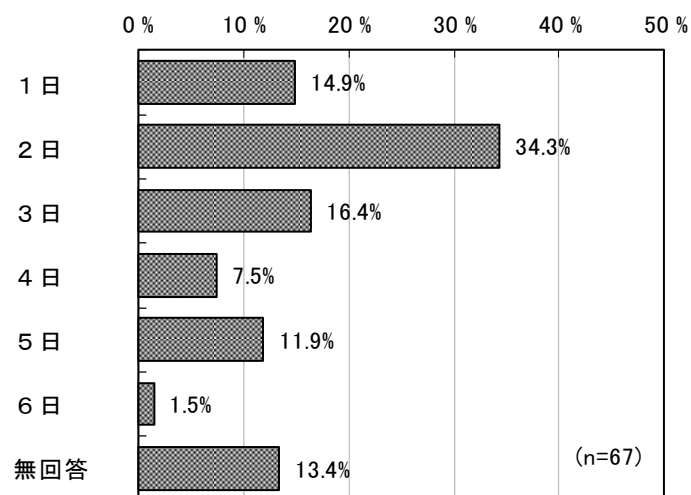
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）

「1日」(44.4%)が最も多く、「2日」(16.7%)、「5日」(11.1%)と続く。平均は1.9日となっている。



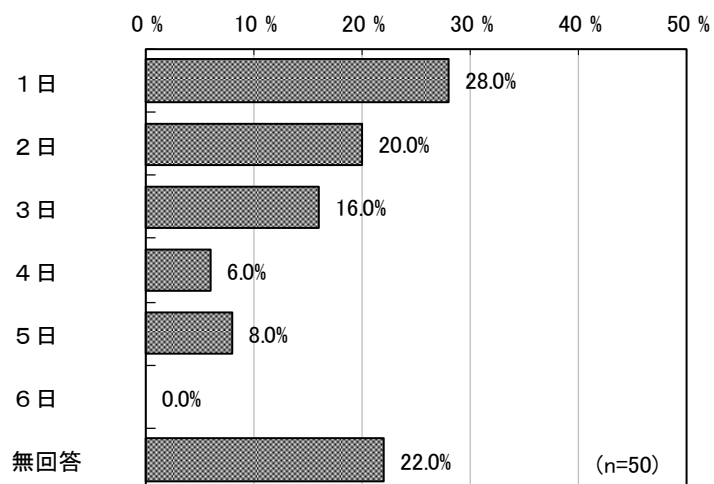
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「2日」(34.3%)が最も多く、「3日」(16.4%)、「1日」(14.9%)と続く。平均は2.7日となっている。



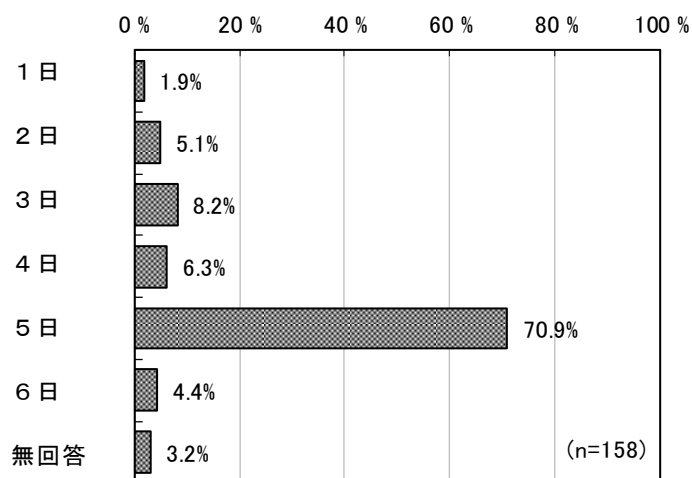
・学校開放（校庭・図書館）

「1日」(28.0%)が最も多く、「2日」(20.0%)、「3日」(16.0%)と続く。平均は2.3日となっている。



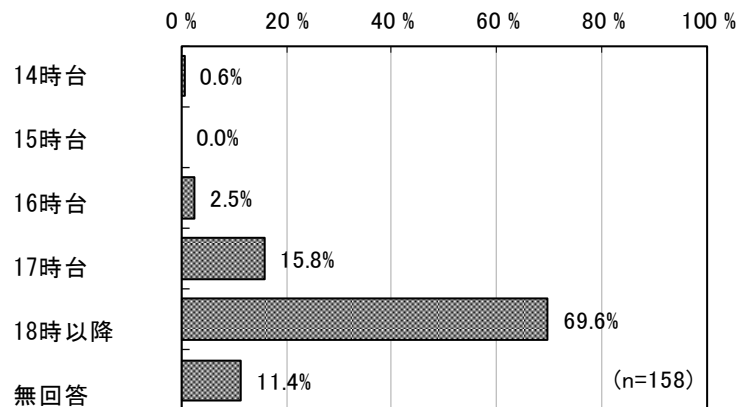
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(70.9%)が最も多く、「3日」(8.2%)、「4日」(6.3%)と続く。平均は4.6日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」(69.6%)が最も多く、「17時台」(15.8%)、「16時台」(2.5%)と続く。平均は18時00分となっている。



【全体・母親の就労状況別 学童クラブの平均希望終了時刻】

「以前は就労していたが、現在は就労していない」(16時37分)が最も早く、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(18時16分)が最も遅くなっている。

単位：時間

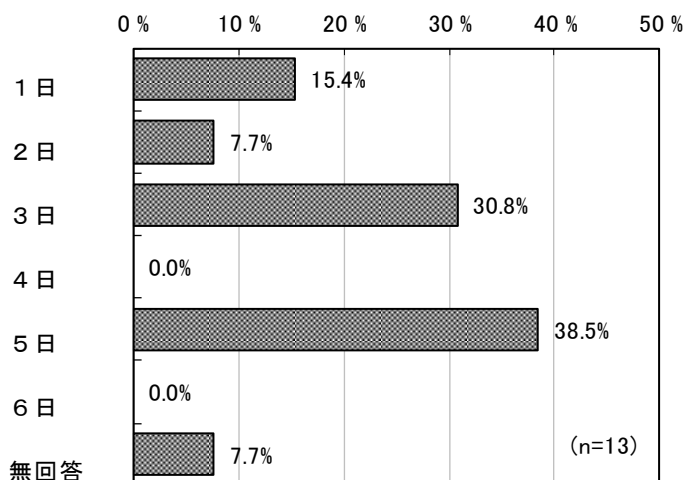
	全体	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	18時00分	18時04分	18時16分	16時37分	—

・ファミリーサポート事業

有効回答なし。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「5日」(38.5%)が最も多く、「3日」(30.8%)、「1日」(15.4%)と続く。平均は3.4日となっている。



【母親の就労状況別 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

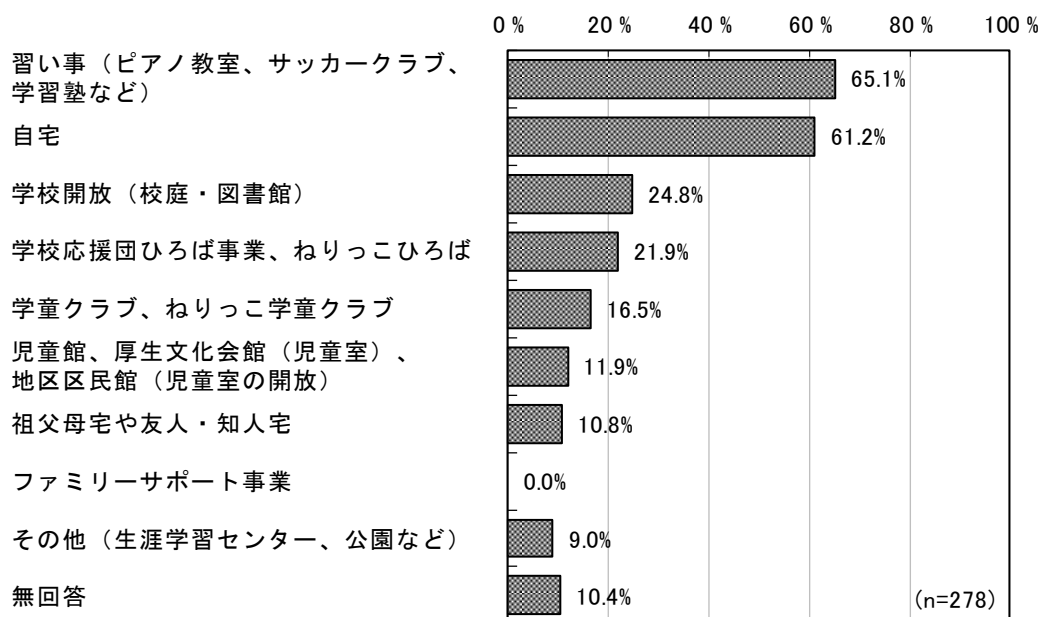
“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”は「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”は「児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）」「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「自宅」が最も多くなっている。

単位：日

	自宅	祖父母 や友人・知 人宅	習い事 (ピアノ 教室、 サッカー クラブ、学 習塾など)	児童 館、厚 生文化 会館 (児童 室)、地 区区民 館(児 童室の 開放)	学校 応援団 ひろば 事業、 ねりっ こひろ ば	学童 クラブ、 ねりっ こ学童 クラブ	ファミ リーサ ポート 事業	その他 (生涯 学習セ ンター、 公園な ど)
全体	3.2	1.9	2.2	1.9	2.7	4.3	—	3.4
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	2.8	2.2	2.1	1.2	3.1	4.6	—	4.3
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	3.5	1.0	1.5	5.0	5.0	4.7	—	5.0
以前は就労していたが、 現在は就労していない	3.3	1.6	2.3	2.2	2.0	2.8	—	2.6
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—

② 小学校高学年（４～６年生）のとき

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（65.1%）が最も多く、「自宅」（61.2%）、「学校開放（校庭・図書館）」（24.8%）と続く。



【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。なお“就労しているが産休・育休・介護休業中である”では「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」も最も多くなっている。

単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	278	61.2	10.8	65.1	11.9	21.9	24.8	16.5	—	9.0	10.4
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	172	57.6	11.0	60.5	9.9	22.1	22.7	19.8	—	7.6	10.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	50.0	8.3	58.3	25.0	8.3	33.3	58.3	—	8.3	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	75	70.7	9.3	82.7	16.0	25.3	30.7	5.3	—	12.0	9.3
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が多く、6割以上となっている。なお“石神井地区”では「自宅」も最も多くなっている。

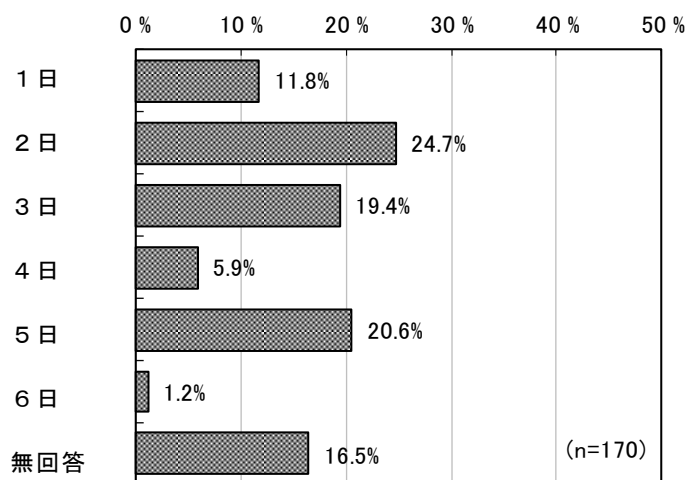
単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	278	61.2	10.8	65.1	11.9	21.9	24.8	16.5	—	9.0	10.4
練馬	58	60.3	10.3	63.8	8.6	15.5	19.0	25.9	—	6.9	8.6
光が丘	80	62.5	15.0	70.0	15.0	27.5	26.3	12.5	—	10.0	7.5
石神井	85	60.0	8.2	60.0	10.6	24.7	24.7	14.1	—	11.8	12.9
大泉	51	62.7	9.8	66.7	13.7	17.6	29.4	17.6	—	3.9	11.8

○希望する1週当たり日数

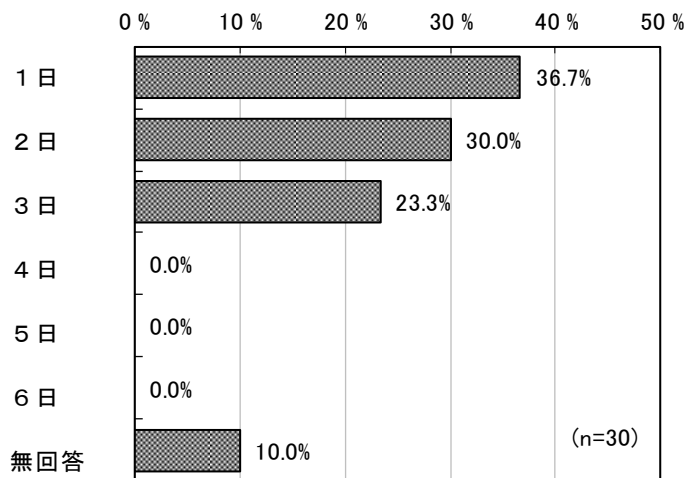
・自宅

「2日」（24.7%）が最も多く、「5日」（20.6%）、「3日」（19.4%）と続く。平均は3.0日となっている。



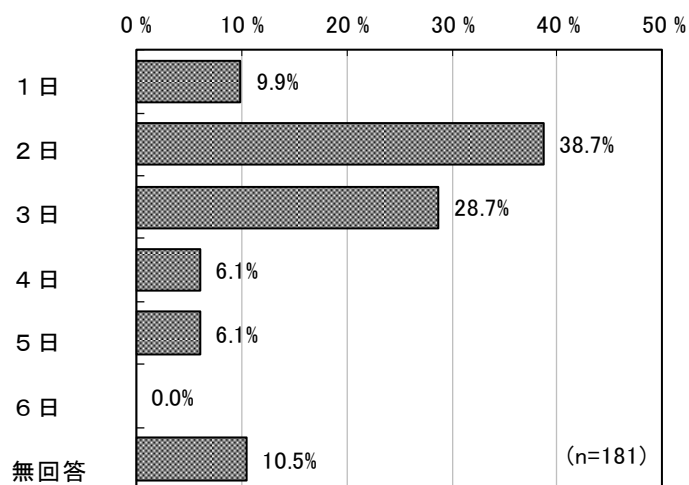
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(36.7%)が最も多く、「2日」(30.0%)、「3日」(23.3%)と続く。平均は1.9日となっている。



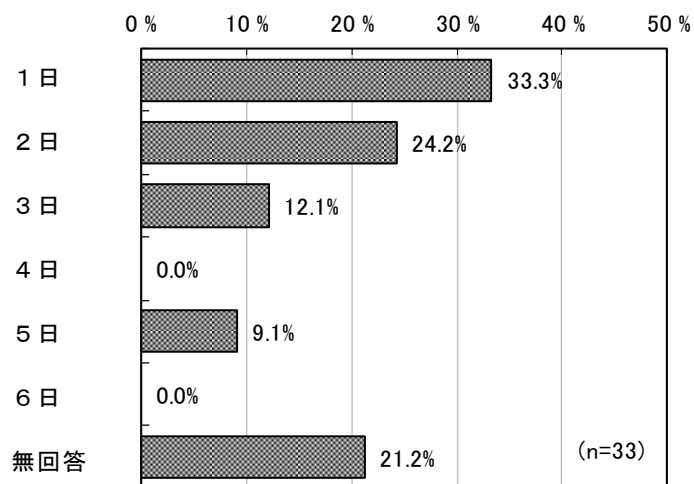
・習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」(38.7%)が最も多く、「3日」(28.7%)、「1日」(9.9%)と続く。平均は2.5日となっている。



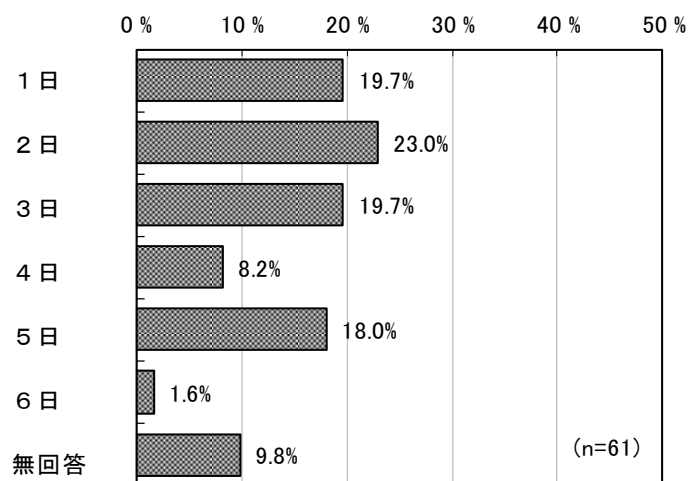
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）

「1日」(33.3%)が最も多く、「2日」(24.2%)、「3日」(12.1%)と続く。平均は2.1日となっている。



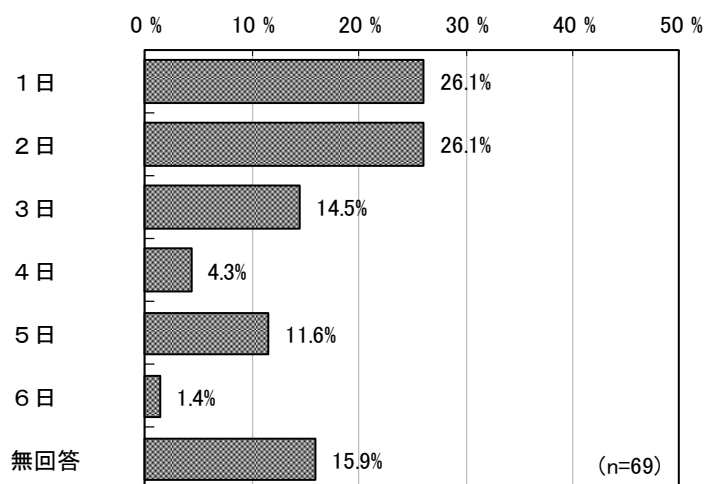
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「2日」(23.0%)が最も多く、「1日」「3日」(それぞれ19.7%)、「5日」(18.0%)と続く。平均は2.9日となっている。



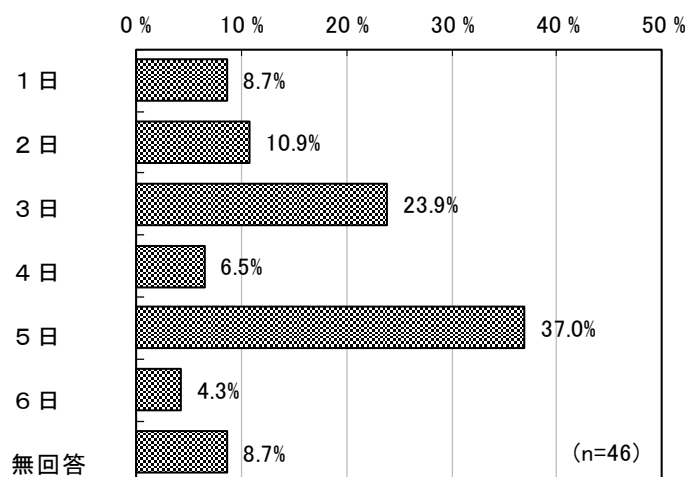
・学校開放（校庭・図書館）

「1日」「2日」（それぞれ26.1%）が最も多く、「3日」（14.5%）、「5日」（11.6%）と続く。平均は2.4日となっている。



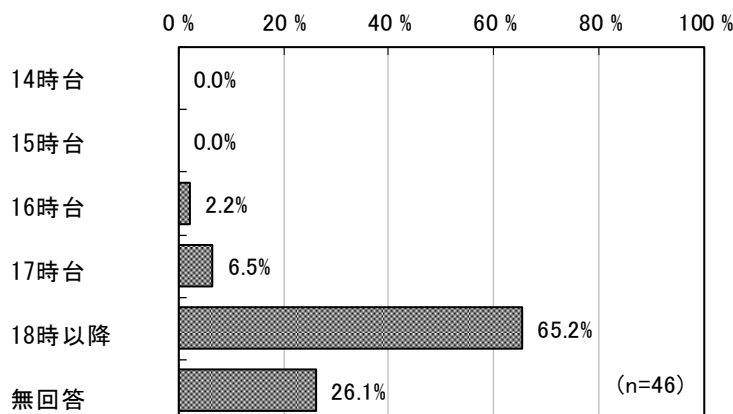
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」（37.0%）が最も多く、「3日」（23.9%）、「2日」（10.9%）と続く。平均は3.7日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで】

「18時以降」(65.2%)が最も多く、「17時台」(6.5%)、「16時台」(2.2%)と続く。平均は18時10分となっている。



【全体・母親の就労状況別 学童クラブの平均希望終了時刻】

「以前は就労していたが、現在は就労していない」(16時30分)が最も早く、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(18時21分)が最も遅くなっている。

単位：時間

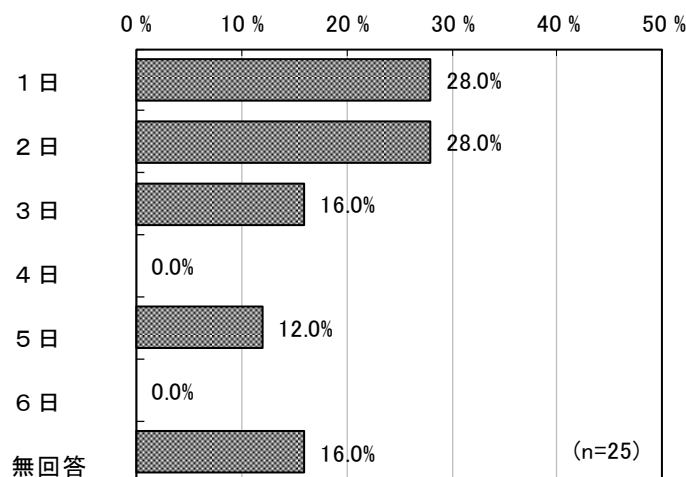
	全体	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	18時10分	18時21分	18時10分	16時30分	—

・ファミリーサポート事業

有効回答なし。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「1日」「2日」(それぞれ28.0%)が最も多く、「3日」(16.0%)、「5日」(12.0%)と続く。平均は2.3日となっている。



【母親の就労状況別 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”は「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」が最も多くなっている。

単位：日

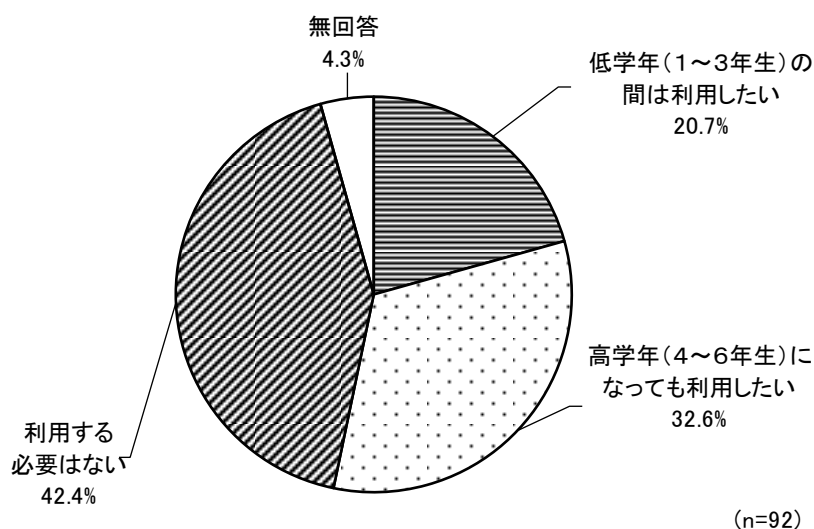
	自宅	祖父母 宅や友 人・知 人宅	習い事 (ピアノ 教室、サ ッカー クラブ、学 習塾な ど)	児童 館、厚 生文化 館 (児童 室)、地 区民 館 (児童 開室の 放)	学校 応援 団ひろ ば事 業、 ねり っこ ひろ ば	学童 クラ ブ、 ねり っこ 学童 クラ ブ	ファミ リー サ ポー ト 事業	その他 (生涯 学習 セン ター、 公園 など)
全体	3.0	1.9	2.5	2.1	2.9	3.7	—	2.3
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	3.0	1.9	2.4	1.6	3.3	3.8	—	2.2
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	3.0	1.0	2.6	4.3	5.0	2.0	—	5.0
以前は就労していたが、 現在は就労していない	2.9	1.6	2.7	2.1	2.1	3.4	—	2.0
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—

問 45 問 44 の (1) または (2) で、「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方にうかがいます。

土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。(それぞれ1つに○)

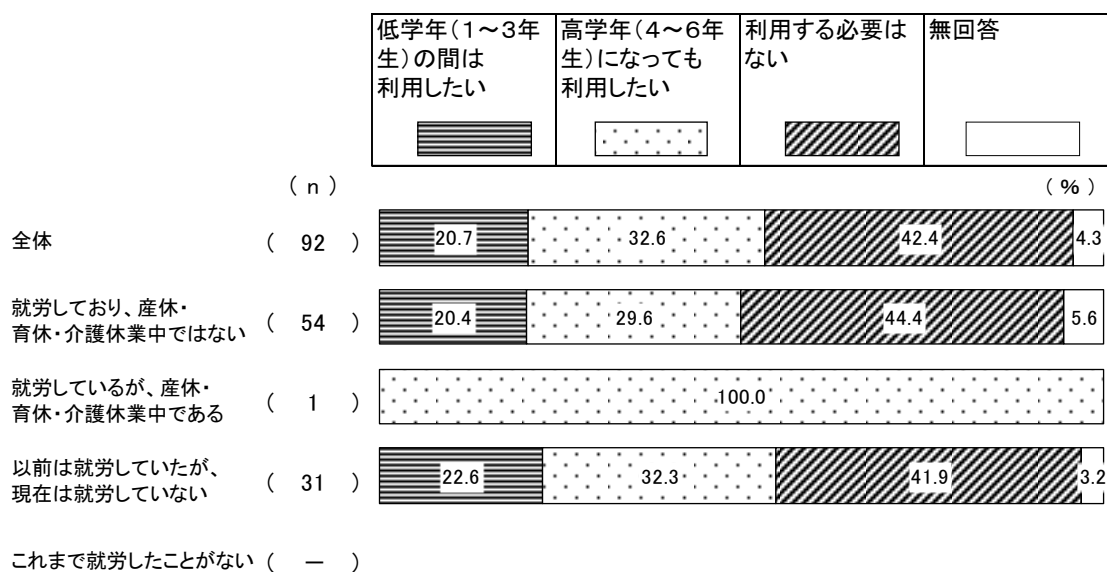
① 土曜日

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」「高学年(4～6年生)になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は53.3%となっている。



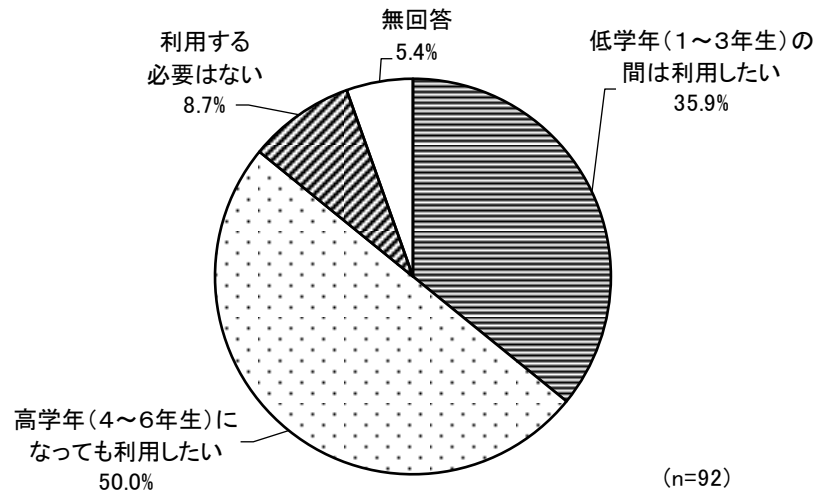
【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「低学年(1～3年生)の間は利用したい」「高学年(4～6年生)になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人が5割以上となっている。



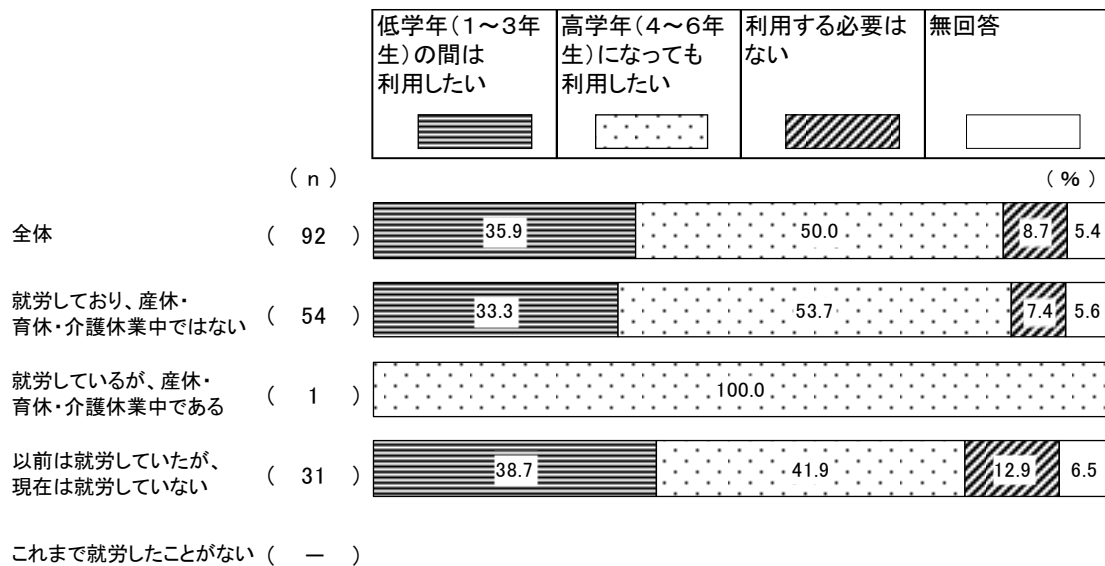
② 夏休みなどの長期休業期間

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」「高学年（4～6年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は85.9%となっている。



【母親の就労状況別】

すべての就労状況で「低学年（1～3年生）の間は利用したい」「高学年（4～6年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人が8割以上となっている。



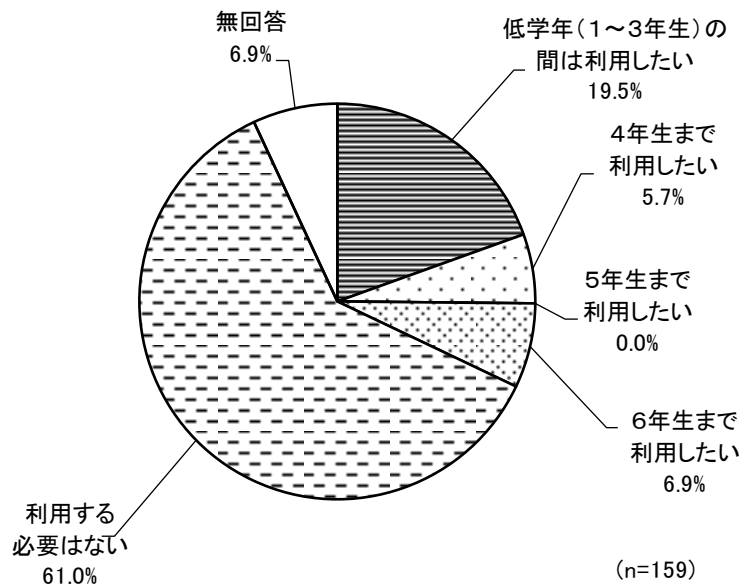
問 46 問 44 の (1) または (2) で、「7. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ1つに○)

また、利用したい時間帯を() 内に 24 時間制でご記入ください(例: 8 時～19 時)。なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

① 土曜日

「利用する必要はない」(61.0%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(19.5%)、「6年生まで利用したい」(6.9%)と続く。



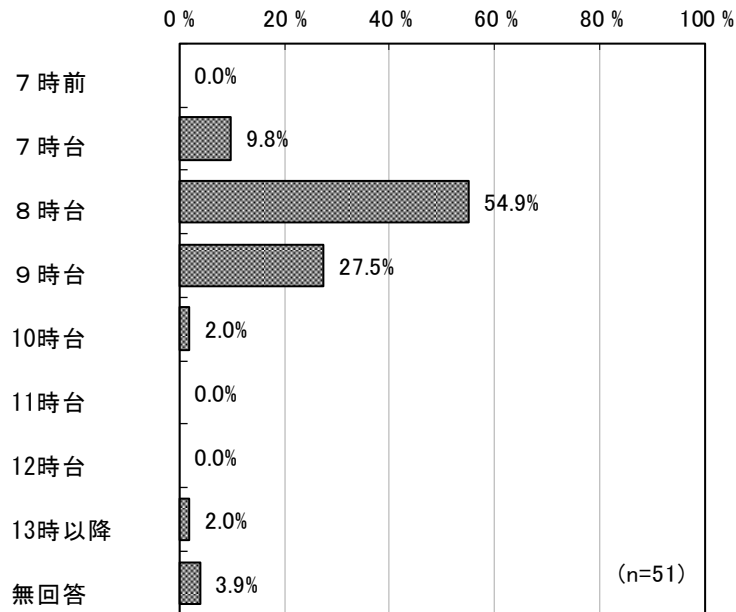
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「利用する必要はない」が最も多く 6 割以上となっている。

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	4年生まで利用したい	5年生まで利用したい	6年生まで利用したい	利用する必要はない	無回答
全体 (n=159)	19.5	5.7	6.9		61.0	6.9
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない (n=125)	16.0	5.6	7.2		64.0	7.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である (n=11)	27.3				72.7	
以前は就労していたが、現在は就労していない (n=12)	33.3	8.3	16.7		25.0	16.7
これまで就労したことがない (n=)						

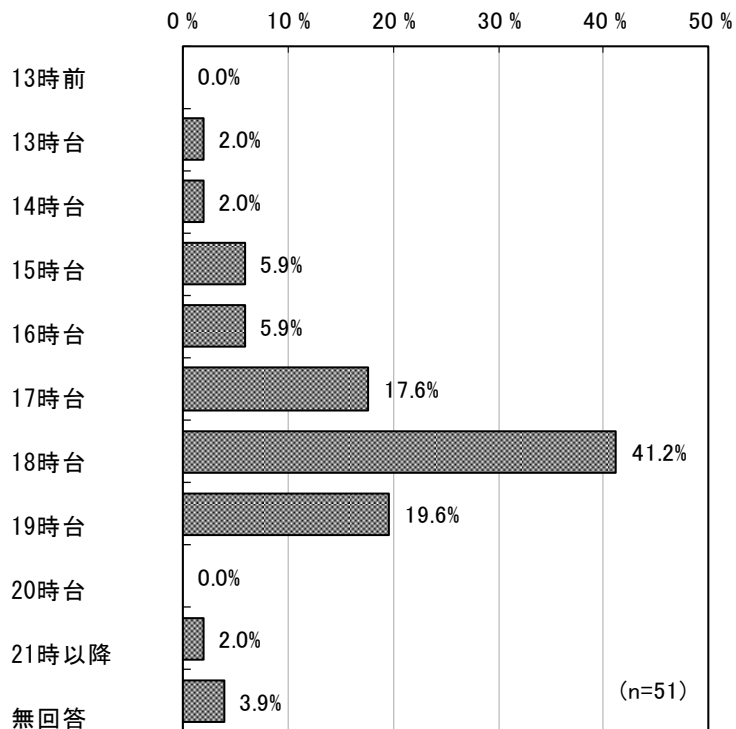
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(54.9%)が最も多く、「9時台」(27.5%)、「7時台」(9.8%)と続く。



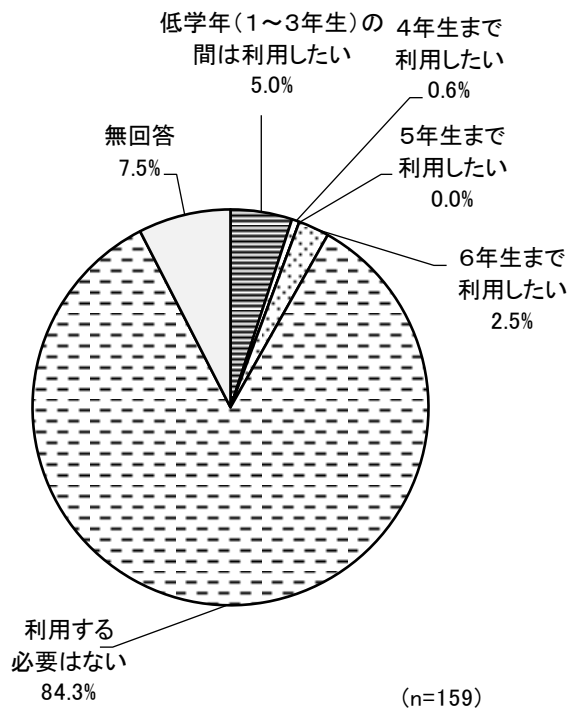
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時台」(41.2%)が最も多く、「19時台」(19.6%)、「17時台」(17.6%)と続く。



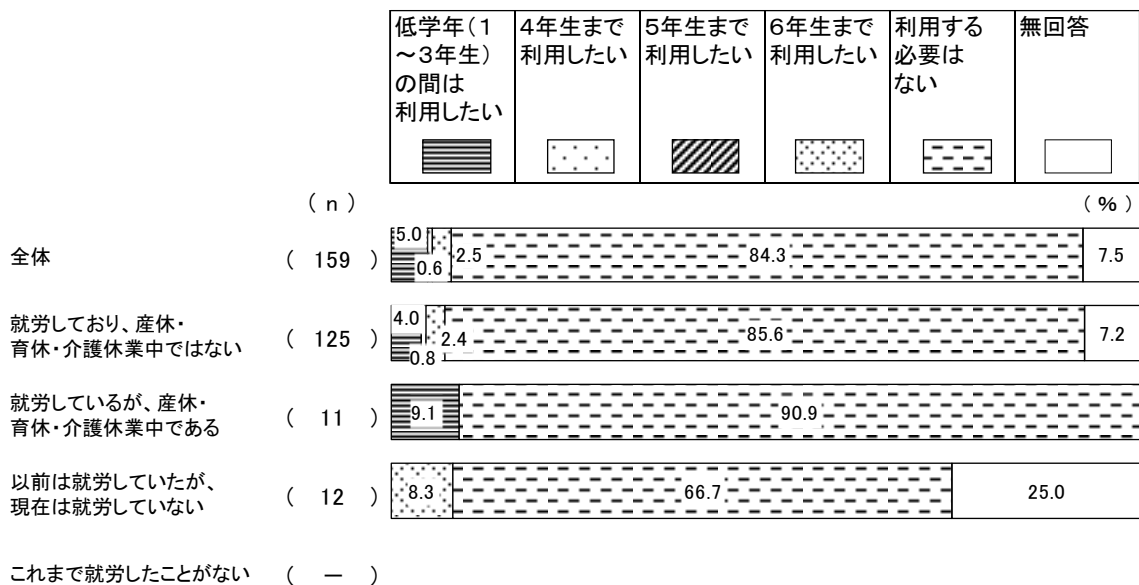
③ 日曜日・祝日

「利用する必要はない」(84.3%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(5.0%)、「6年生まで利用したい」(2.5%)と続く。



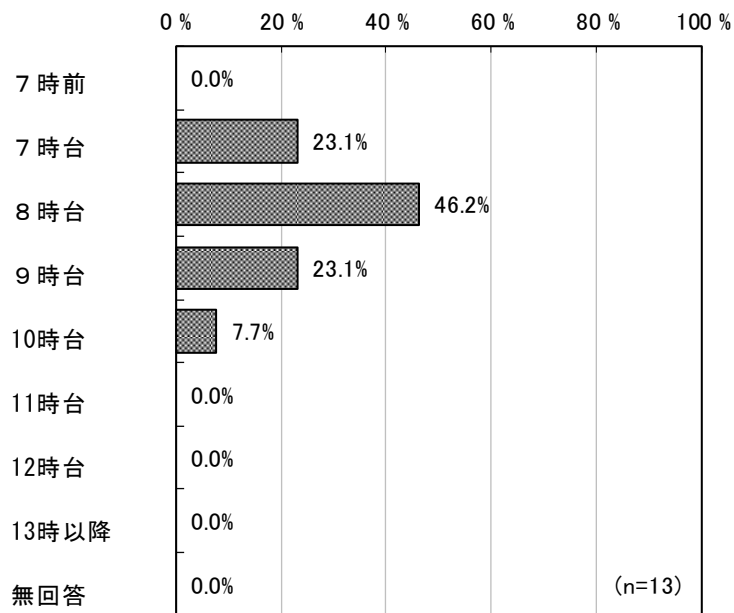
【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「利用する必要はない」が最も多く8割半ば以上となっている。



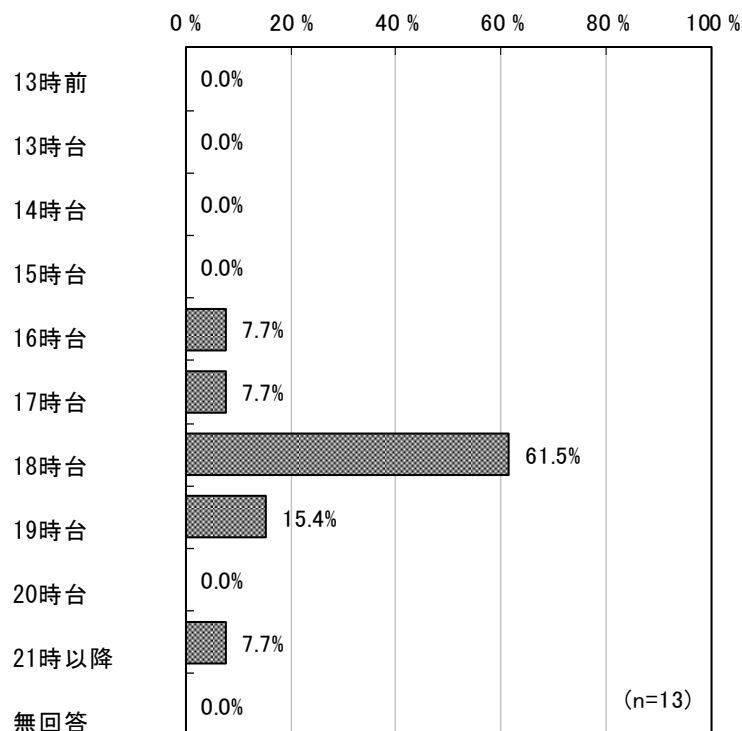
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(46.2%)が最も多く、「7時台」「9時台」(それぞれ23.1%)、「10時台」(7.7%)と続く。



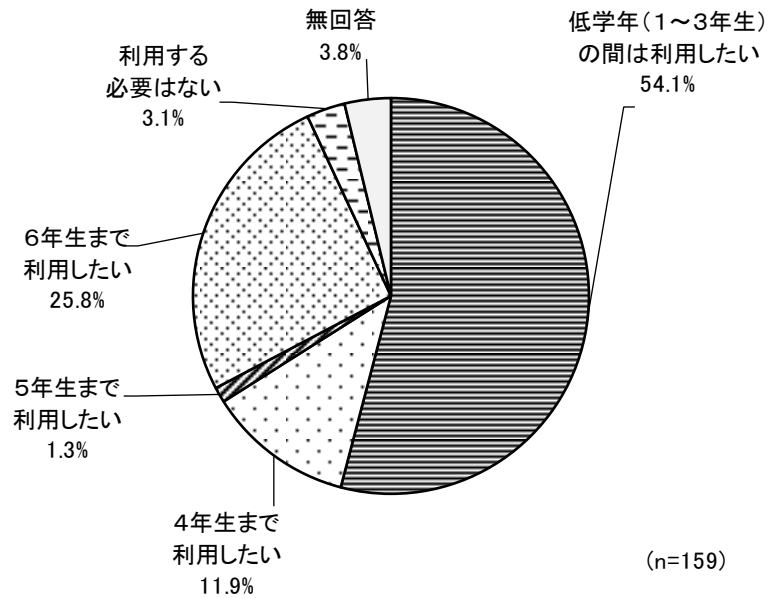
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時台」(61.5%)が最も多く、「19時台」(15.4%)、「16時台」「17時台」「21時以降」(それぞれ7.7%)と続く。



④ 夏休みなどの長期休業期間

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（54.1%）が最も多く、「6年生まで利用したい」（25.8%）、
「4年生まで利用したい」（11.9%）と続く。



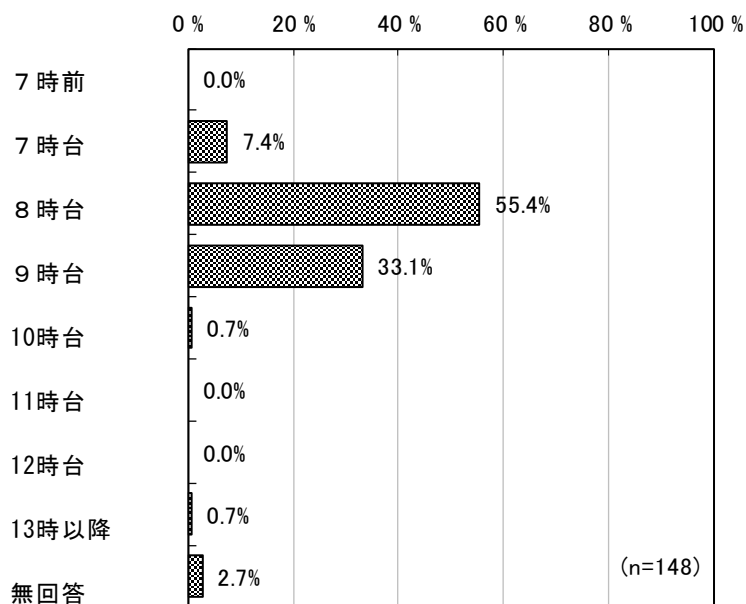
【母親の就労状況別】

いずれの就労状況でも「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が5割以上となっている。

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	4年生まで利用したい	5年生まで利用したい	6年生まで利用したい	利用する必要がある	無回答
全体 (n=159)	54.1	11.9	1.3	25.8	3.1	3.8
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない (n=125)	51.2	12.8	0.8	28.8	2.4	4.0
就労しているが、産休・育休・介護休業中である (n=11)	54.5	18.2	9.1	18.2	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない (n=12)	50.0	25.0	-	16.7	-	8.3
これまで就労したことがない (n=)	-	-	-	-	-	-

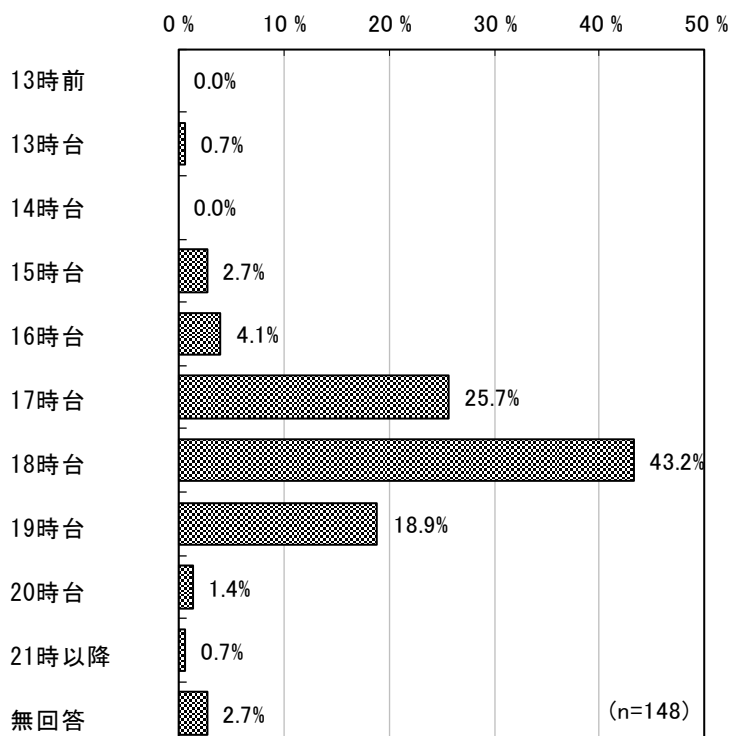
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(55.4%)が最も多く、「9時台」(33.1%)、「7時台」(7.4%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時台」(43.2%)が最も多く、「17時台」(25.7%)、「19時台」(18.9%)と続く。



10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

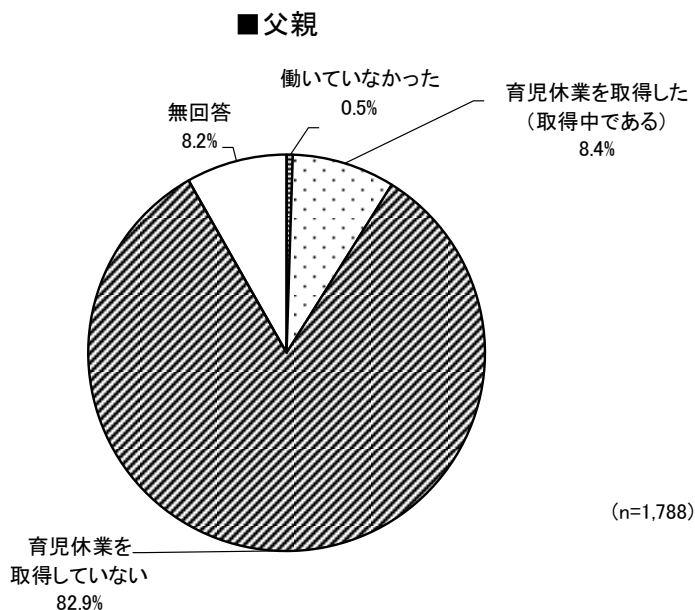
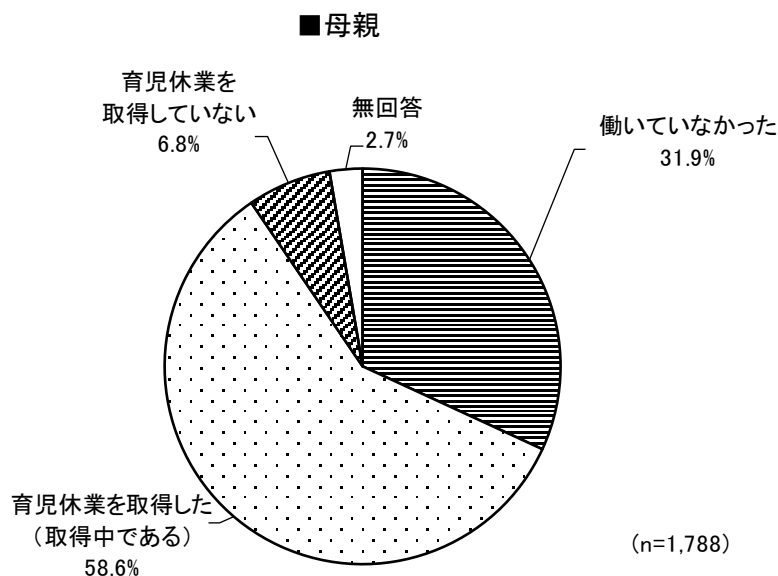
問 47 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)

また、該当する()内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

① 育児休業の取得の有無

母親は、「育児休業を取得した(取得中である)」(58.6%)が最も多く、「働いていなかった」(31.9%)、「育児休業を取得していない」(6.8%)と続く。

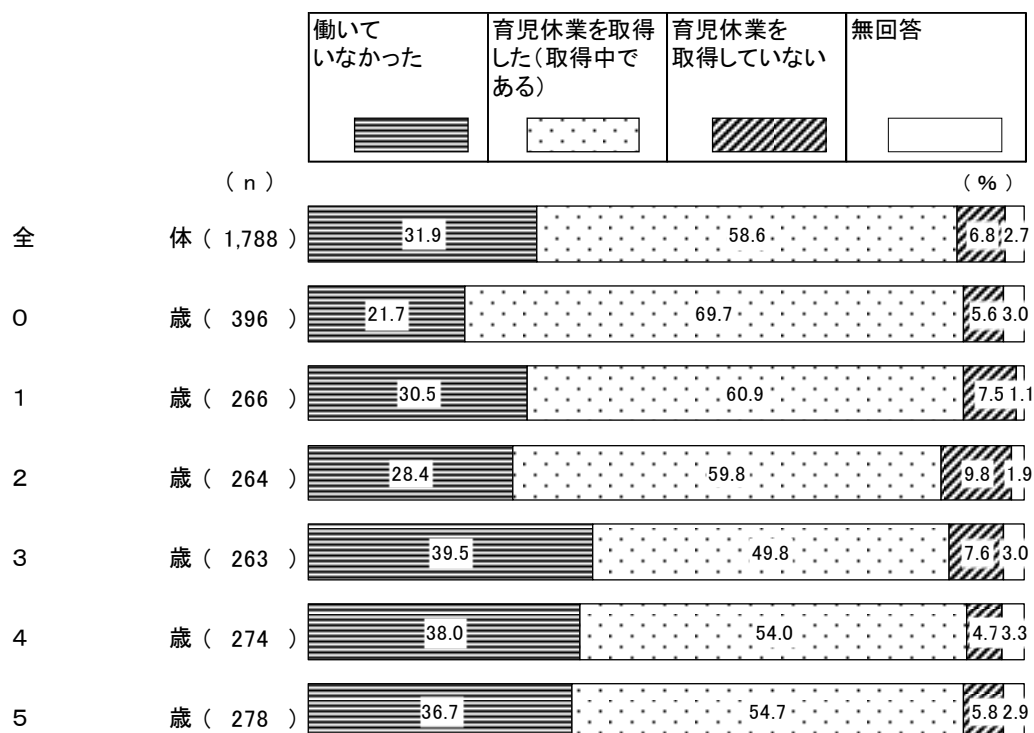
父親は、「育児休業を取得していない」(82.9%)が最も多く、「育児休業を取得した(取得中である)」(8.4%)、「働いていなかった」(0.5%)と続く。



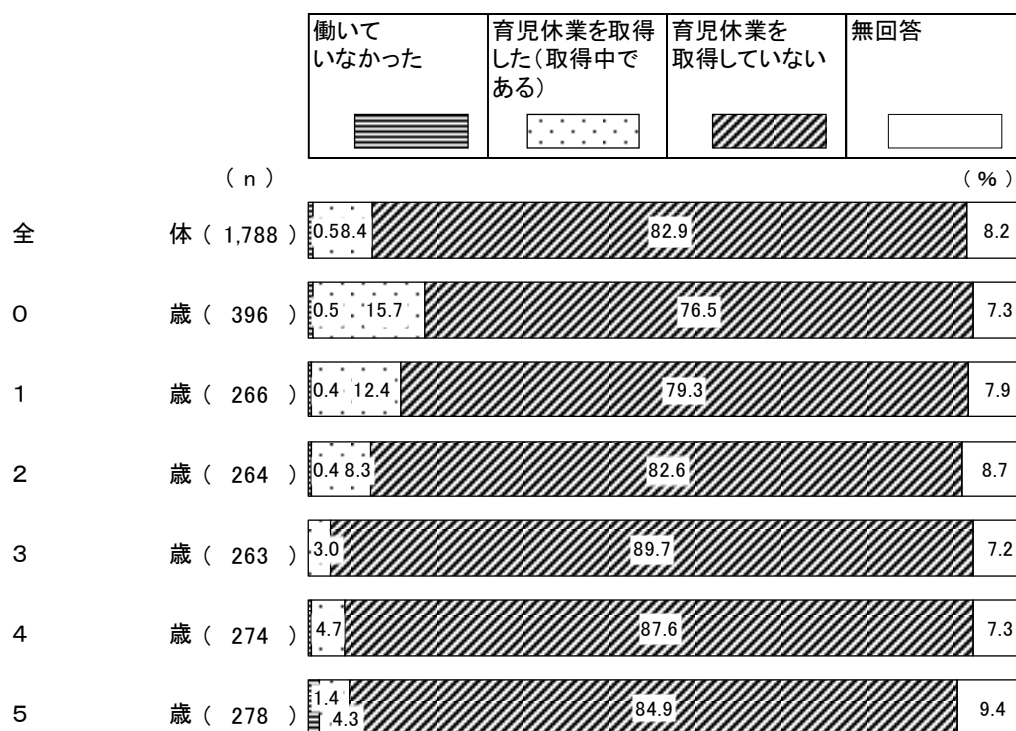
【年齢別】

母親は、“0歳”で「育児休業を取得した（取得中である）」が7割前後となっている。父親は、すべての年齢で「育児休業を取得していない」が7割半ば以上となっている。

■ 母親



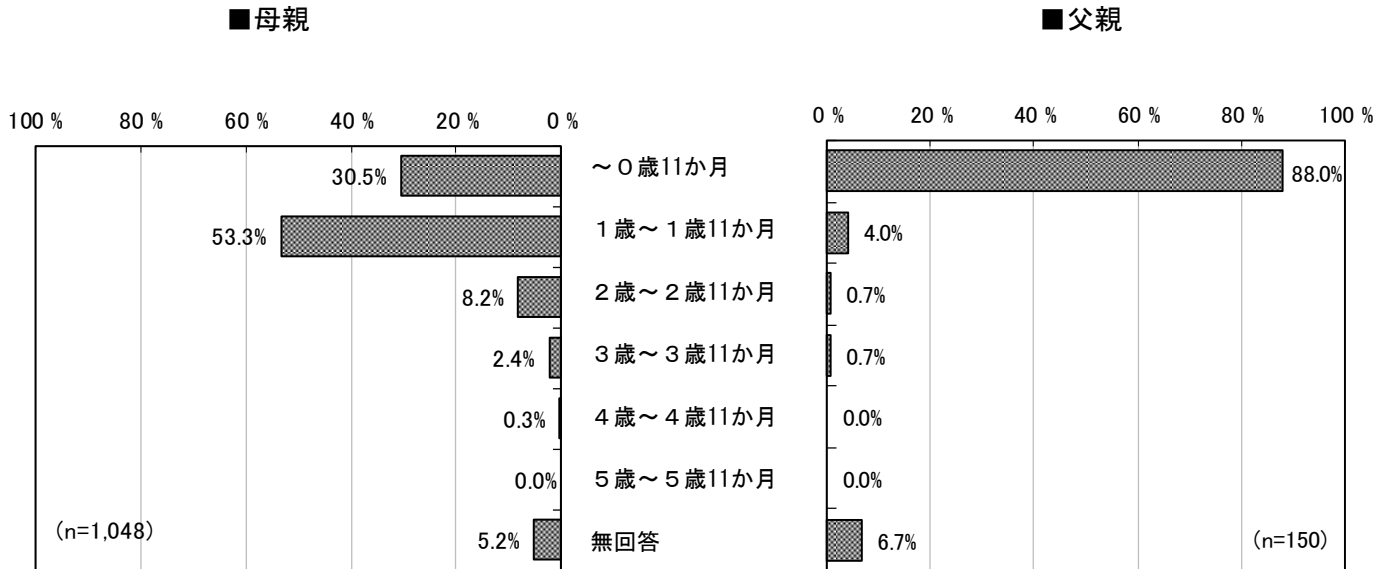
■ 父親



② 育児休業の取得期間

母親は、「1歳～1歳11か月」(53.3%)が最も多く、「～0歳11か月」(30.5%)、「2歳～2歳11か月」(8.2%)と続く。

父親は、「～0歳11か月」(88.0%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(4.0%)と続く。



【年齢別(母親)】

すべての年齢で「1歳～1歳11か月」が最も多く、5割前後となっている。

単位：%

	合計	～0歳11か月	1歳～1歳11か月	2歳～2歳11か月	3歳～3歳11か月	4歳～4歳11か月	5歳～5歳11か月	無回答
全体	1,048	30.5	53.3	8.2	2.4	0.3	—	5.2
0歳	276	33.7	48.9	7.2	2.5	—	—	7.6
1歳	162	21.6	63.6	6.2	2.5	—	—	6.2
2歳	158	30.4	52.5	12.0	1.3	—	—	3.8
3歳	131	29.0	55.7	9.2	3.1	0.8	—	2.3
4歳	148	35.1	52.0	6.8	2.7	—	—	3.4
5歳	152	32.2	50.0	8.6	2.0	0.7	—	6.6

【母親の就労状況別(母親)】

“これまで就労したことがない”を除いて「1歳～1歳11か月」が最も多く5割以上となっている。

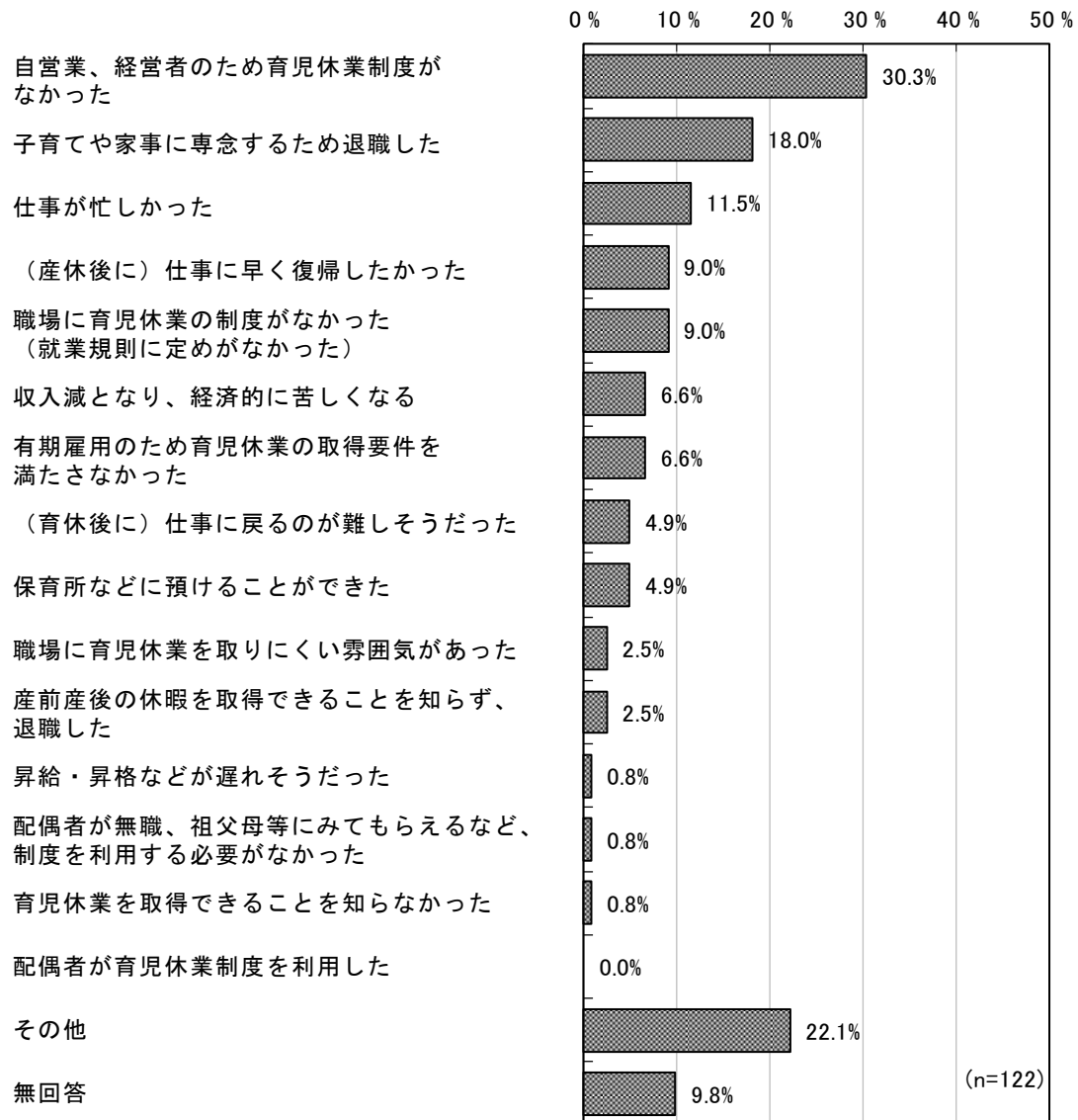
単位：%

	合計	0歳 ～ 11 か月	1歳 ～ 1歳 11 か月	2歳 ～ 2歳 11 か月	3歳 ～ 3歳 11 か月	4歳 ～ 4歳 11 か月	5歳 ～ 5歳 11 か月	無回答
全体	1,048	30.5	53.3	8.2	2.4	0.3	—	5.2
就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	641	34.2	53.5	6.9	1.6	0.3	—	3.6
就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	298	26.8	50.3	10.1	3.7	0.3	—	8.7
以前は就労していたが、 現在は就労していない	44	13.6	61.4	11.4	6.8	—	—	6.8
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—

③ 育児休業を取得しない理由

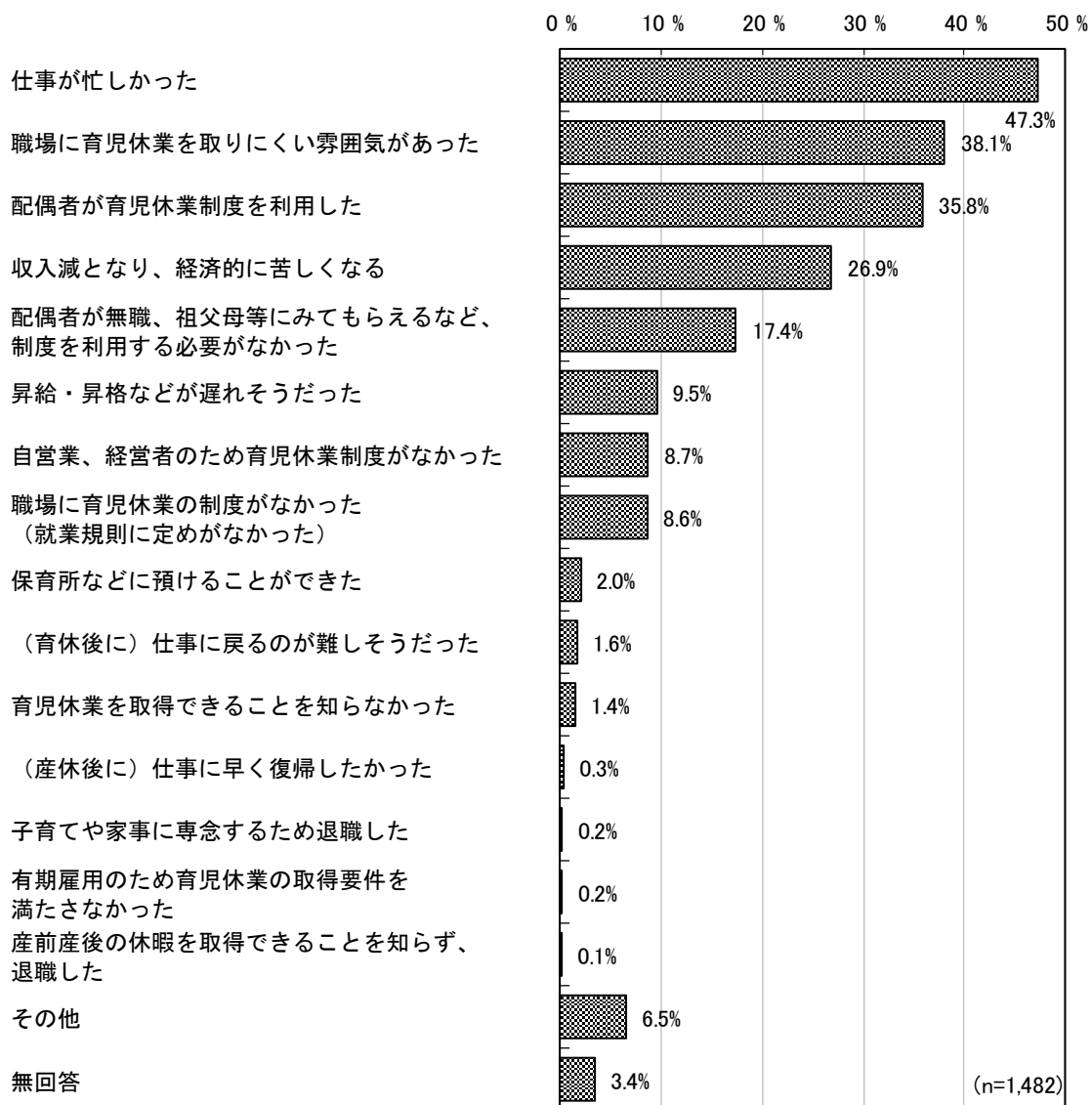
母親は、「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」(30.3%)が最も多く、「子育てや家事に専念するため退職した」(18.0%)、「仕事が忙しかった」(11.5%)と続く。

■ 母親



父親は、「仕事が忙しかった」(47.3%)が最も多く、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(38.1%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(35.8%)と続く。

■父親



【年齢別】

母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」の割合が多くなっている。

■母親

単位：%

	合計	職場に育児休業を取りにくい 雰囲気があった	仕事が忙しかった	(産休後に) 仕事に早く復帰しなかった	(育休後に) 仕事に戻るのが 難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
全体	122	2.5	11.5	9.0	4.9	0.8	6.6	4.9	—
0歳	22	—	9.1	9.1	4.5	—	9.1	—	—
1歳	20	10.0	10.0	15.0	20.0	5.0	15.0	15.0	—
2歳	26	—	7.7	—	—	—	7.7	—	—
3歳	20	—	15.0	10.0	5.0	—	—	10.0	—
4歳	13	—	15.4	15.4	—	—	—	7.7	—
5歳	16	6.3	18.8	12.5	—	—	6.3	—	—

	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえる など、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	自営業、経営者のため育児休業制度が なかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を 満たさなかった	育児休業を取得できることを 知らなかった	産前産後の休暇を取得できることを 知らず、退職した	その他	無回答
全体	0.8	18.0	9.0	30.3	6.6	0.8	2.5	22.1	9.8
0歳	4.5	18.2	4.5	36.4	9.1	—	—	18.2	9.1
1歳	—	15.0	15.0	20.0	—	5.0	5.0	40.0	5.0
2歳	—	23.1	7.7	30.8	7.7	—	3.8	26.9	15.4
3歳	—	15.0	5.0	40.0	10.0	—	5.0	10.0	10.0
4歳	—	23.1	7.7	23.1	7.7	—	—	15.4	7.7
5歳	—	18.8	12.5	18.8	6.3	—	—	18.8	12.5

父親は、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が多くなっている。

■父親

単位：%

	合計	職場に育児休業を取りにくい 雰囲気があった	仕事が忙しかった	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	(育休後に) 仕事に戻るのが 難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
全体	1,482	38.1	47.3	0.3	1.6	9.5	26.9	2.0	35.8
0歳	303	36.3	41.9	0.7	1.7	9.2	32.0	1.0	43.2
1歳	211	37.9	48.8	0.5	1.9	10.0	28.0	3.3	31.8
2歳	218	43.6	49.1	0.5	2.8	11.0	27.5	2.3	44.5
3歳	236	39.4	50.8	—	0.8	8.9	23.3	2.5	28.4
4歳	240	40.8	46.7	0.4	2.1	10.0	24.2	1.3	35.4
5歳	236	32.6	47.5	—	0.4	8.5	25.4	1.7	32.2

	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえる など、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	自営業、経営者のため育児休業制度が なかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を 満たさなかった	育児休業を取得できることを 知らなかった	産前産後の休暇を取得できることを 知らず、退職した	その他	無回答
全体	17.4	0.2	8.6	8.7	0.2	1.4	0.1	6.5	3.4
0歳	13.9	0.3	8.9	7.3	—	1.7	—	9.2	4.3
1歳	12.8	—	9.0	8.5	0.5	1.4	—	9.0	4.7
2歳	18.3	—	9.2	7.3	—	1.4	0.5	4.6	3.2
3歳	21.6	—	7.6	12.3	—	1.3	—	4.2	1.3
4歳	17.5	0.4	7.9	6.3	0.8	0.8	—	5.4	3.3
5歳	22.0	0.4	7.2	9.7	—	2.1	0.4	6.8	3.4

【母親の就労状況別(母親)】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”は「自営業、経営者のため育児休業制度がなかった」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「子育てや家事に専念するため退職した」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	職場に育児休業を取りにくい 雰囲気があった	仕事が忙しかった	復帰しなかった (産休後に) 仕事に早く	難しそうだった (育休後に) 仕事に戻るのが	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
全体	122	2.5	11.5	9.0	4.9	0.8	6.6	4.9	—
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	82	2.4	14.6	11.0	1.2	1.2	9.8	7.3	—
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	29	3.4	6.9	6.9	13.8	—	—	—	—
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—

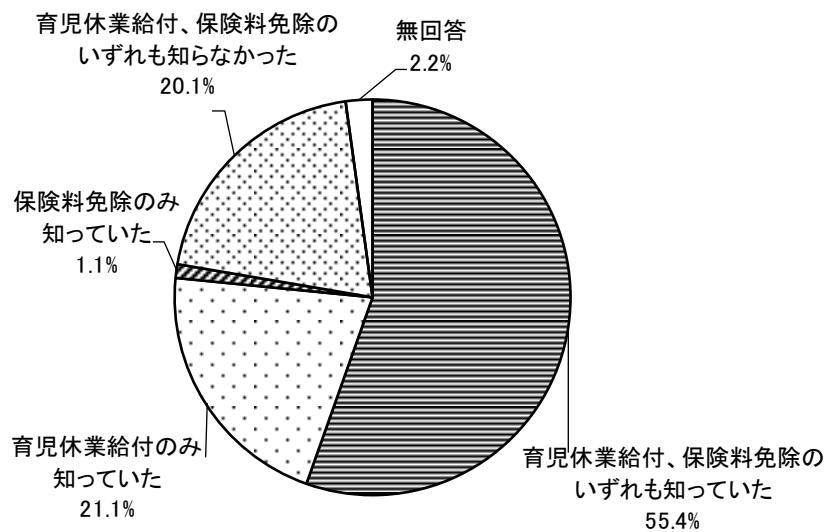
	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえる など、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	自営業、経営者のため育児休業制度が なかった	有期雇用のため育児休業の取得要件を 満たさなかった	育児休業を取得できることを 知らなかった	産前産後の休暇を取得できることを 知らず、退職した	その他	無回答
全体	0.8	18.0	9.0	30.3	6.6	0.8	2.5	22.1	9.8
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1.2	4.9	9.8	40.2	7.3	—	1.2	22.0	8.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	—	—	20.0	40.0	—	—	—	20.0	20.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	—	62.1	3.4	6.9	6.9	3.4	6.9	17.2	6.9
これまで就労したことがない	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 48 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付^{※1}が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等^{※2}の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。(1つに○)

※1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳まで

※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

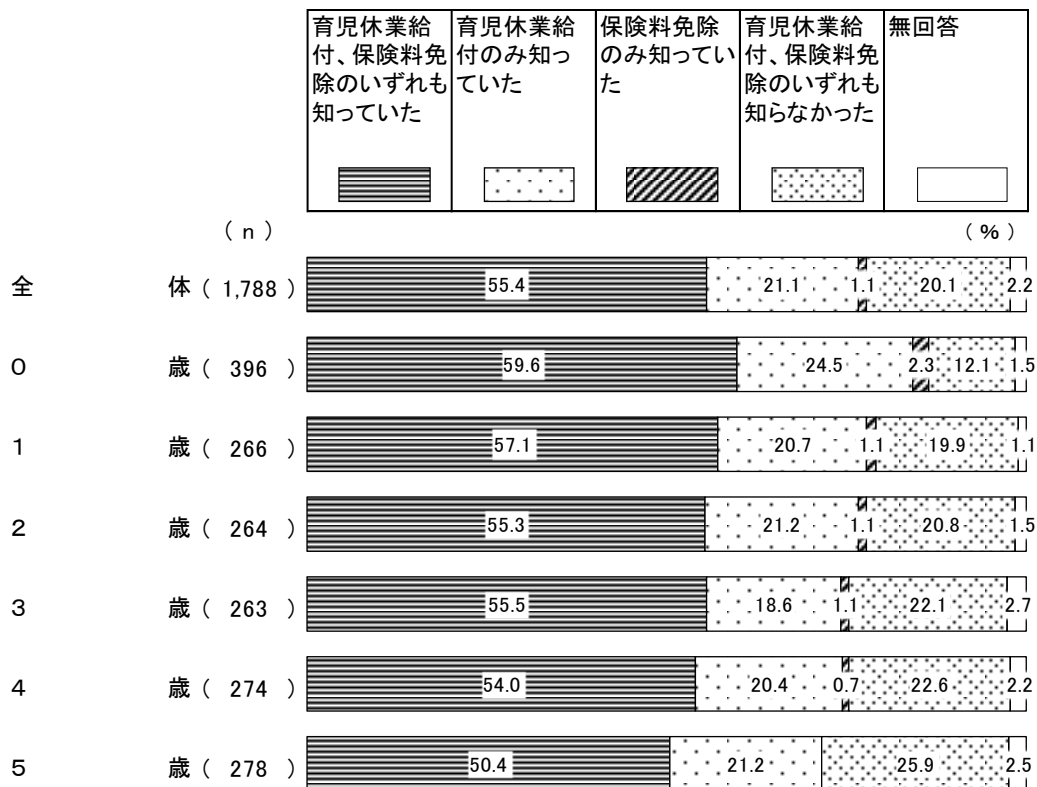
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」(55.4%)が最も多く、「育児休業給付のみ知っていた」(21.1%)、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」(20.1%)、「保険料免除のみ知っていた」(1.1%)と続く。



【年齢別】

(n=1,788)

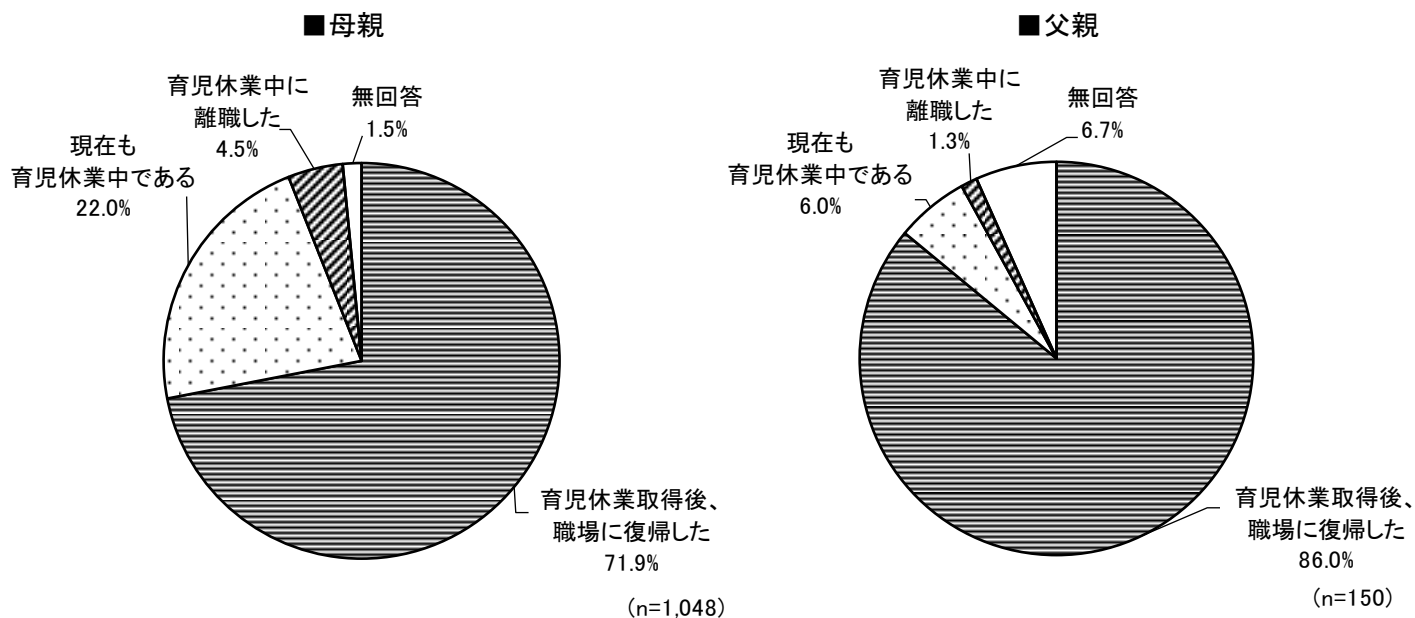
年齢が上がるにつれて「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が少なくなる傾向がみられる。



**問 49 問 47 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」を選んだ方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1つに○）**

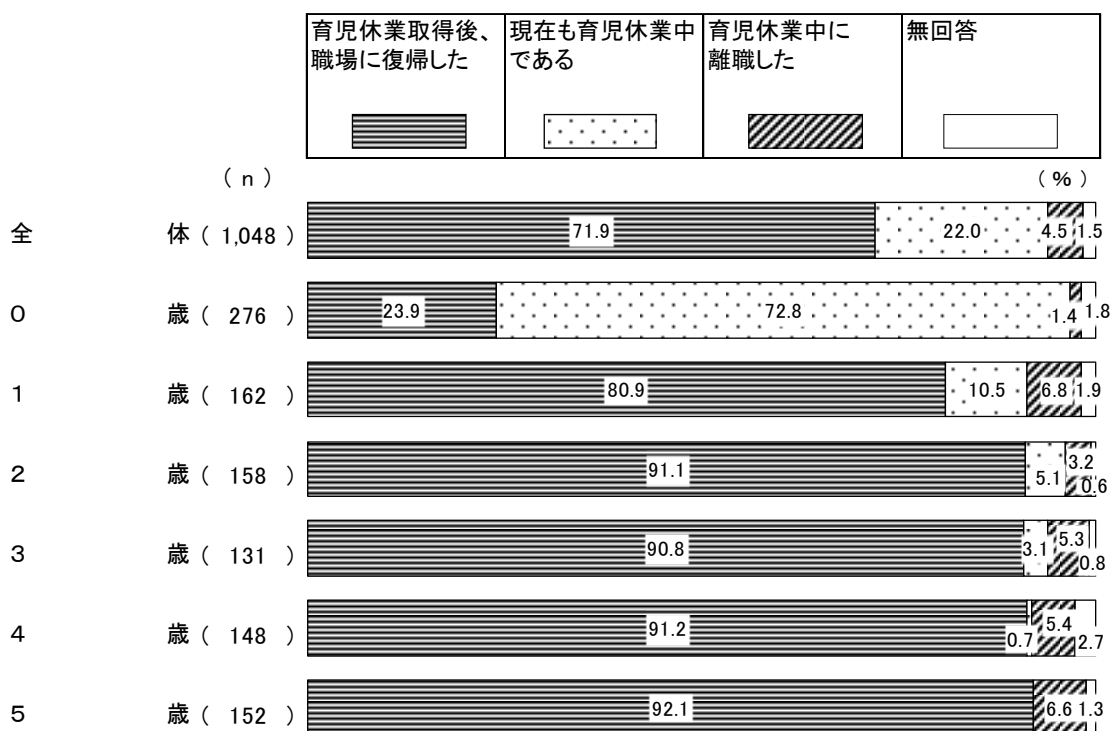
母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」（71.9%）が最も多く、「現在も育児休業中である」（22.0%）、「育児休業中に離職した」（4.5%）と続く。

父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」（86.0%）が最も多く、「現在も育児休業中である」（6.0%）、「育児休業中に離職した」（1.3%）と続く。



【年齢別(母親)】

“0歳”で「現在も育児休業中である」が最も多いが、それ以外の年齢では「育児休業取得後、職場に復帰した」が8割以上となっている。



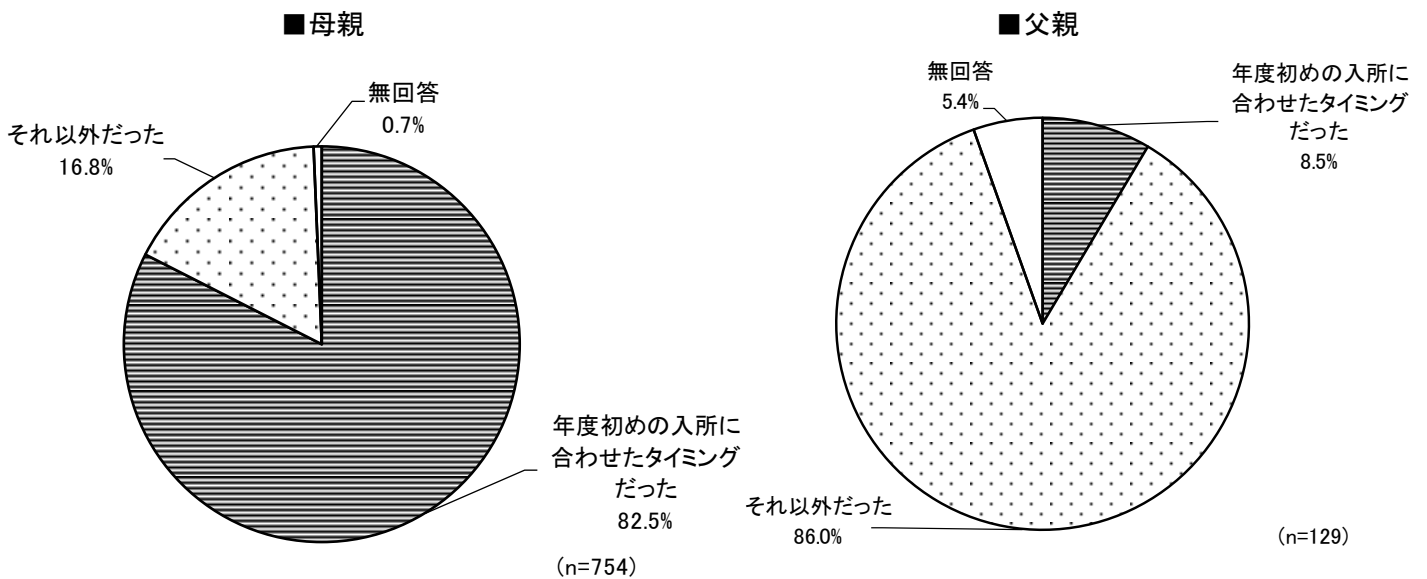
問 50 問 49 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選んでください。

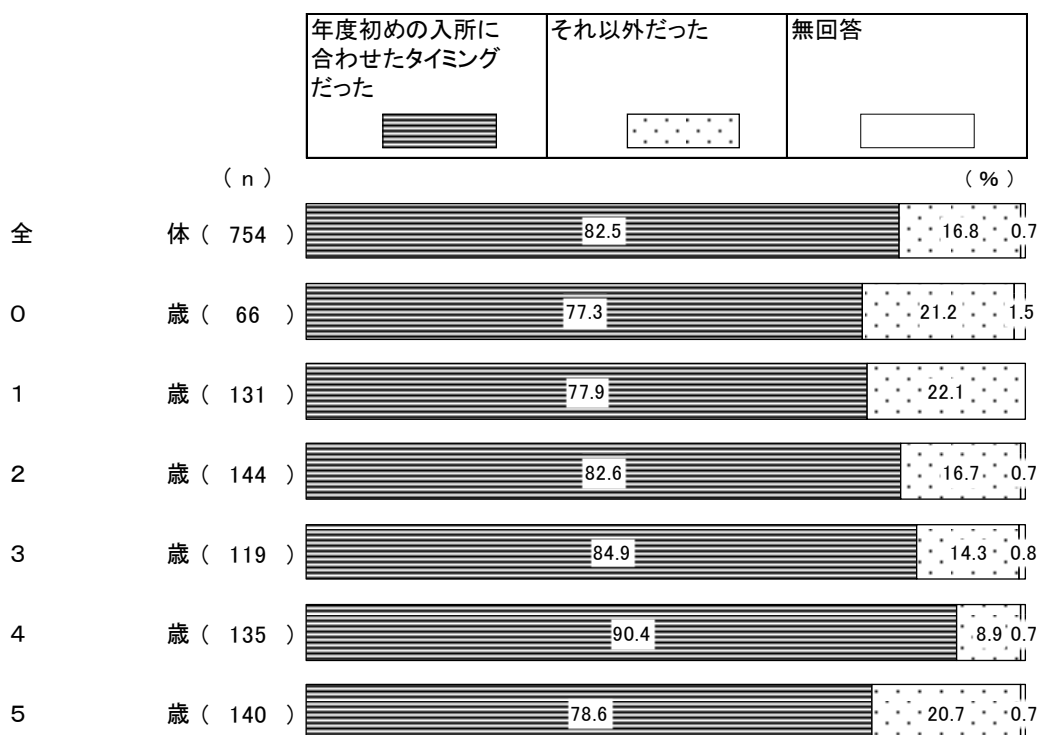
母親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」(82.5%)、「それ以外だった」(16.8%)となっている。

父親は、「それ以外だった」(86.0%)、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」(8.5%)となっている。



【年齢別(母親)】

すべての年齢で「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が7割半ば以上となっている。

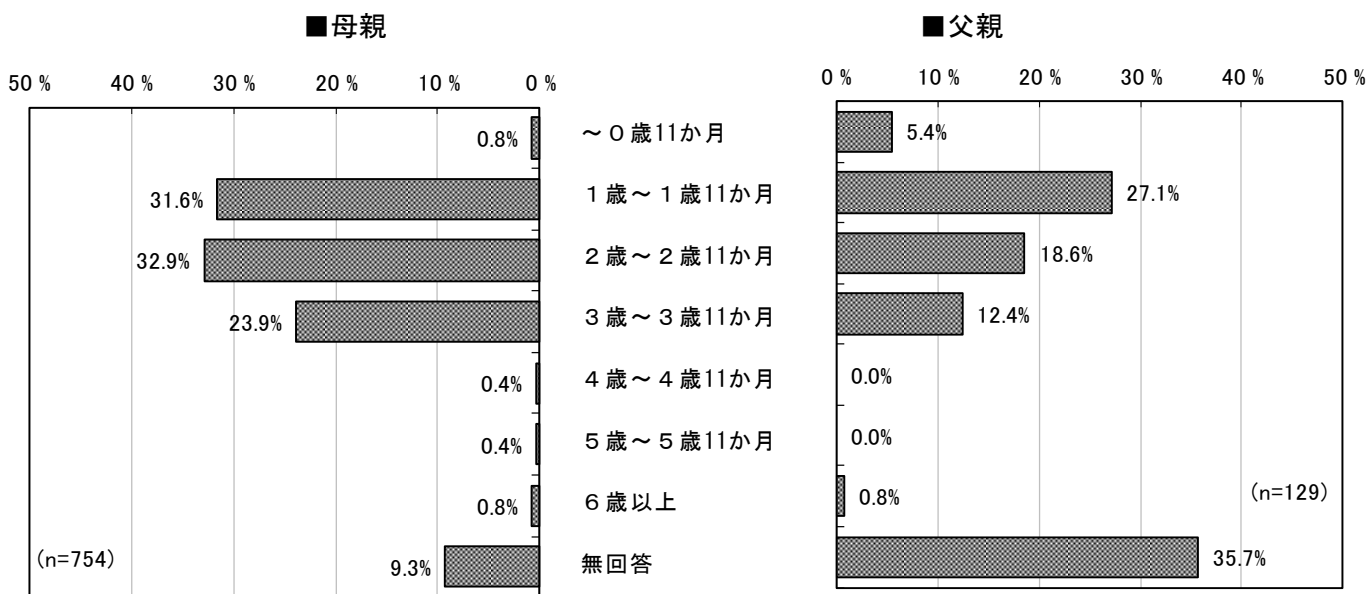


問 51 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、希望取得期間について、()
 内に数字をご記入ください。
 また、実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。

① 勤め先の育児休業取得可能期間

母親は、「2歳～2歳11か月」(32.9%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(31.6%)、「3歳～3歳11か月」(23.9%)と続く。

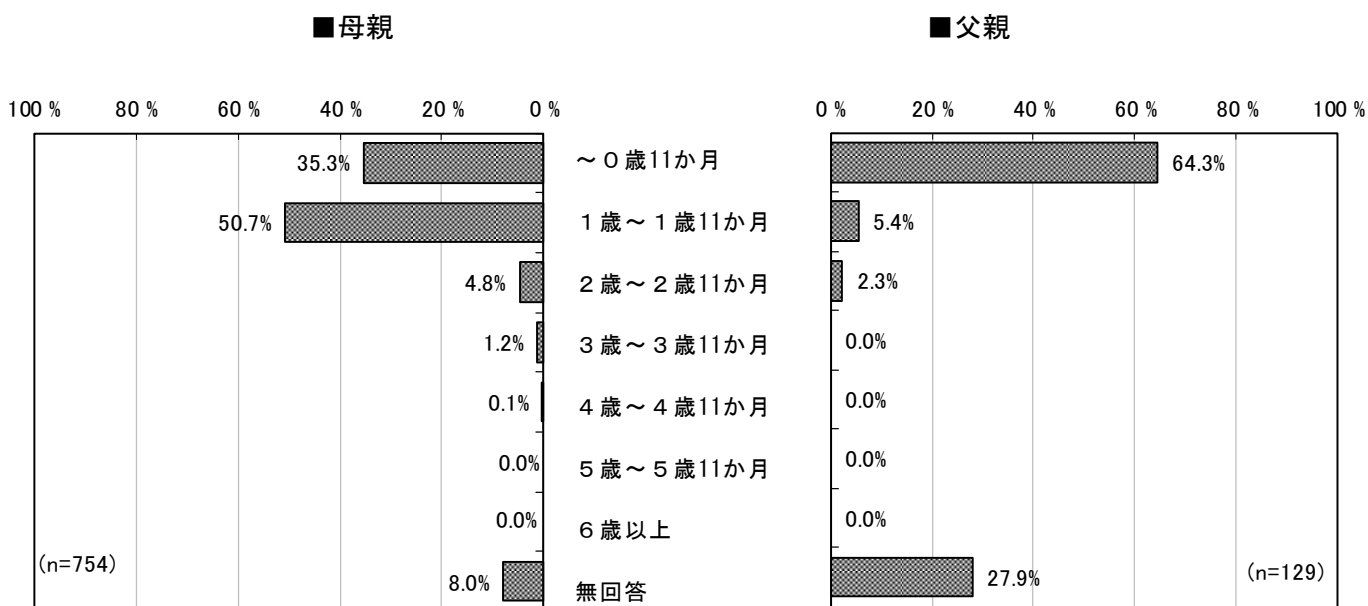
父親は、「1歳～1歳11か月」(27.1%)が最も多く、「2歳～2歳11か月」(18.6%)、「3歳～3歳11か月」(12.4%)と続く。



② 実際の育児休業取得期間

母親は、「1歳～1歳11か月」(50.7%)が最も多く、「～0歳11か月」(35.3%)、「2歳～2歳11か月」(4.8%)と続く。

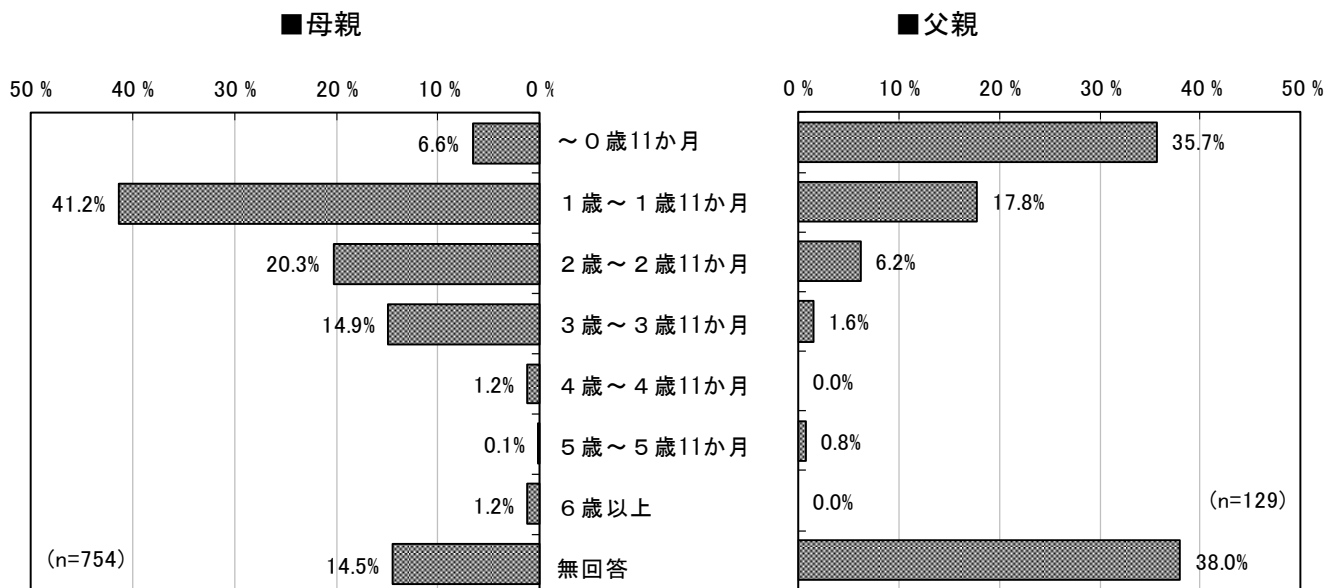
父親は、「～0歳11か月」(64.3%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(5.4%)と続く。



③ 希望の育児休業取得期間

母親は、「1歳～1歳11か月」(41.2%)が最も多く、「2歳～2歳11か月」(20.3%)、「3歳～3歳11か月」(14.9%)と続く。

父親は、「～0歳11か月」(35.7%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(17.8%)、「2歳～2歳11か月」(6.2%)と続く。



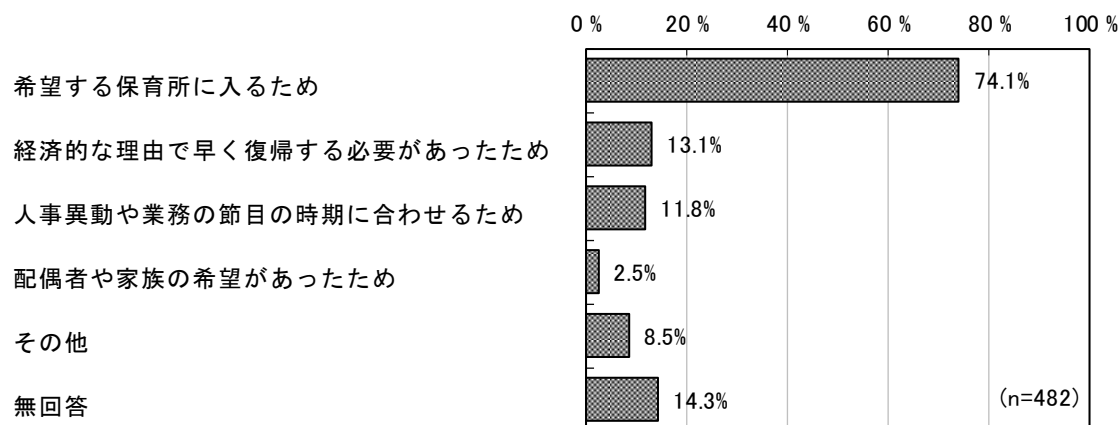
【実際の取得期間と希望の取得期間が異なる理由】

① 希望より早く復帰した方

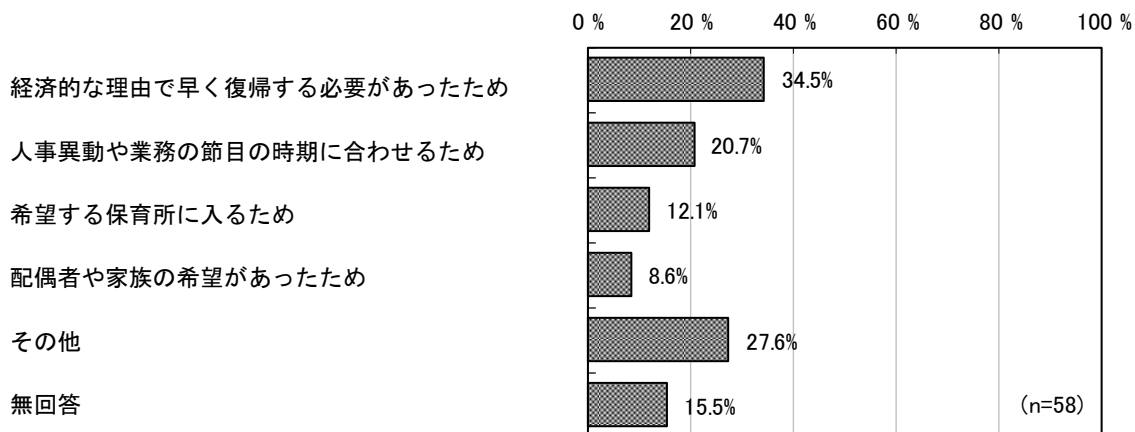
母親は、「希望する保育所に入るため」(74.1%)が最も多く、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」(13.1%)、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(11.8%)と続く。

父親は、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」(34.5%)が最も多く、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(20.7%)、「希望する保育所に入るため」(12.1%)と続く。

■ 母親

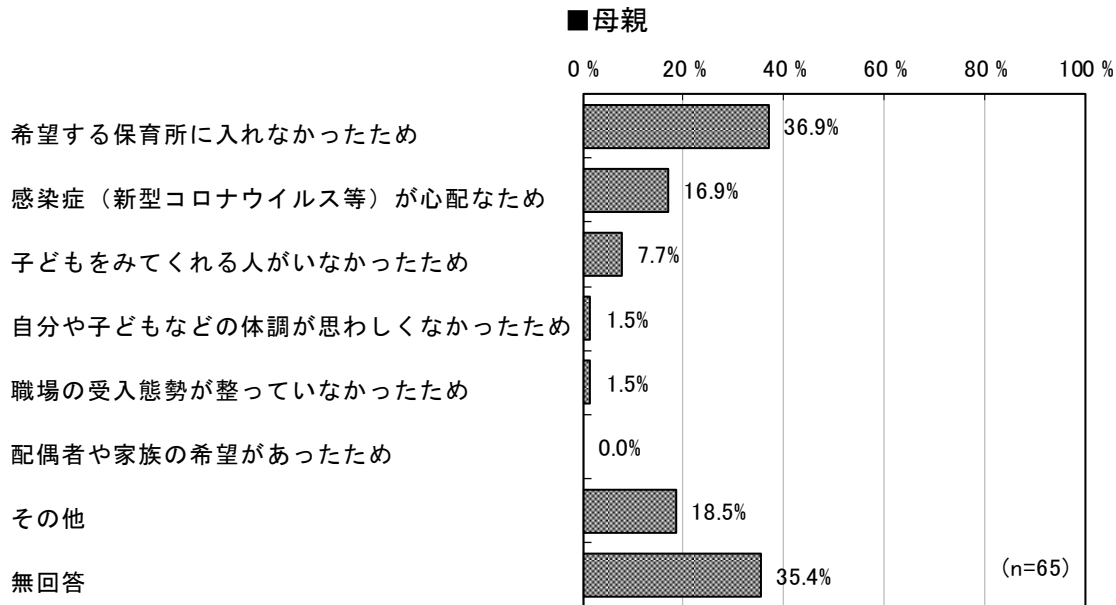


■ 父親



② 希望より遅く復帰した方

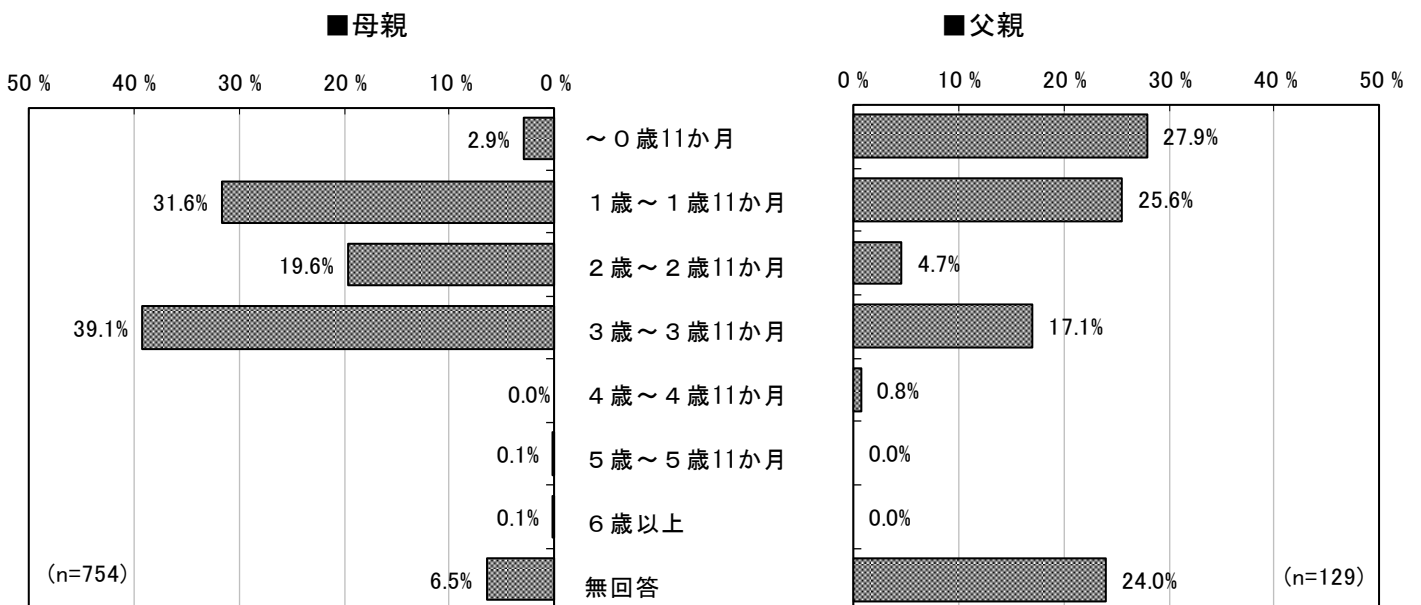
母親は、「希望する保育所に入れなかったため」(36.9%)が最も多く、「感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため」(16.9%)、「子どもをみてくれる人がいなかったため」(7.7%)、と続く。
父親は、有効回答なし。



問 52 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取りたかったですか。()内に数字をご記入ください。

母親は、「3歳～3歳11か月」(39.1%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(31.6%)、「2歳～2歳11か月」(19.6%)と続く。

父親は、「～0歳11か月」(27.9%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(25.6%)、「3歳～3歳11か月」(17.1%)と続く。

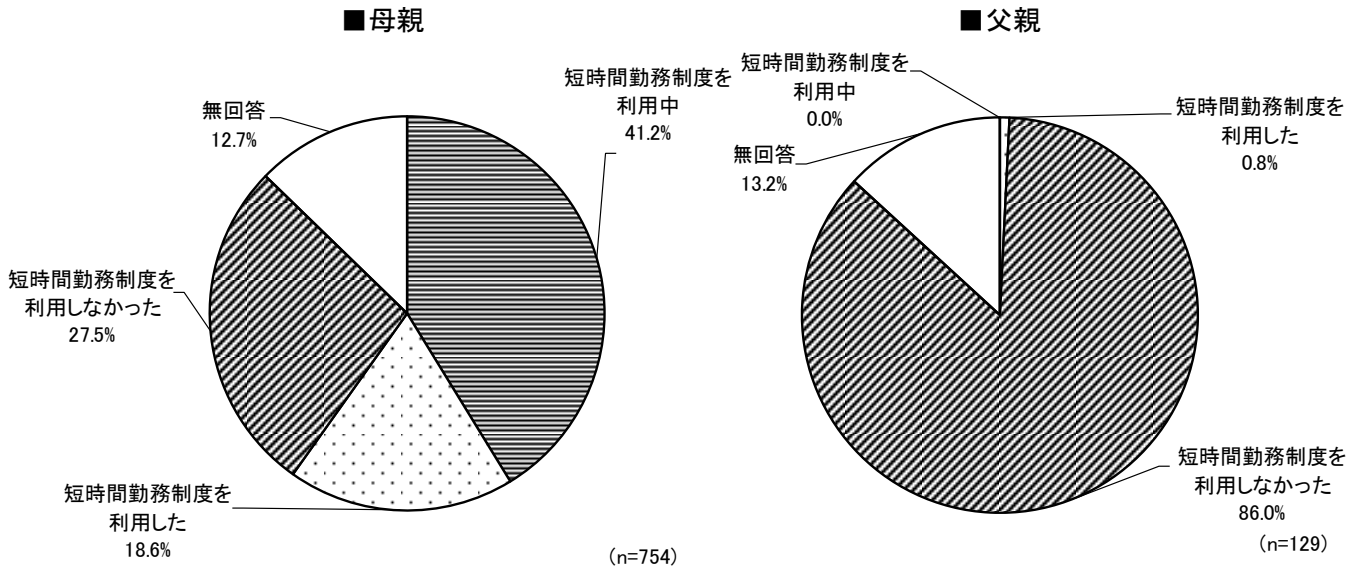


問 53 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか（利用しましたか）。

また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか（取りたかったですか）。あてはまる番号1つに○をつけ、（ ）内に数字をご記入ください。

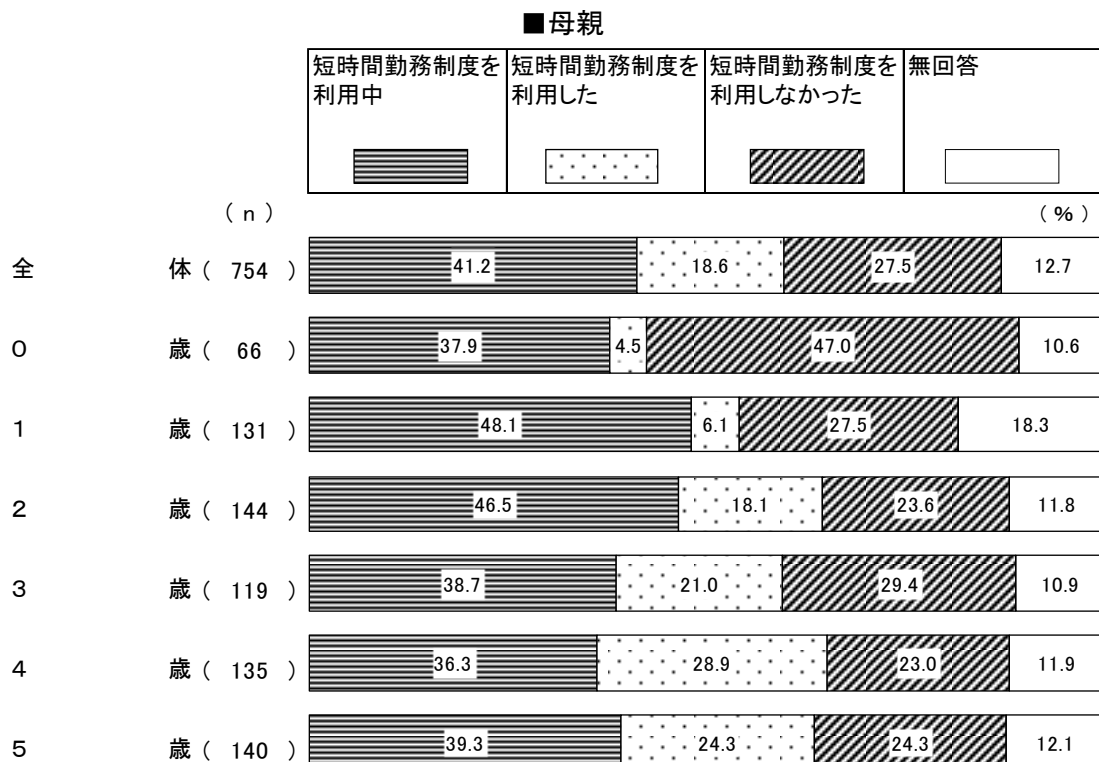
母親は、「短時間勤務制度を利用中」(41.2%)が最も多く、「短時間勤務制度を利用しなかった」(27.5%)、「短時間勤務制度を利用した」(18.6%)と続く。

父親は、「短時間勤務制度を利用しなかった」(86.0%)が最も多く、「短時間勤務制度を利用した」(0.8%)と続く。



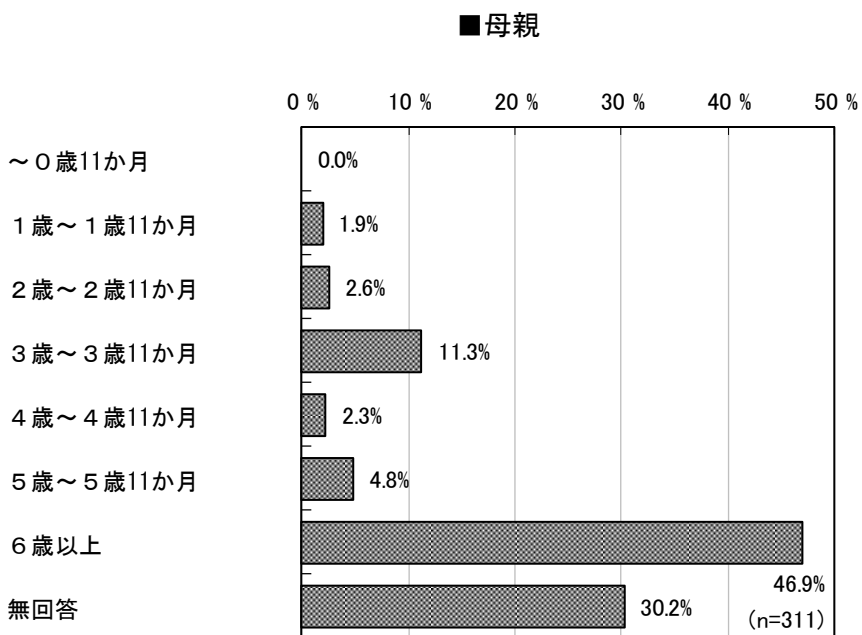
【年齢別(母親)】

年齢が上がるにつれて「短時間勤務制度を利用中」が低くなる傾向がみられる。



① 短時間勤務制度を利用中

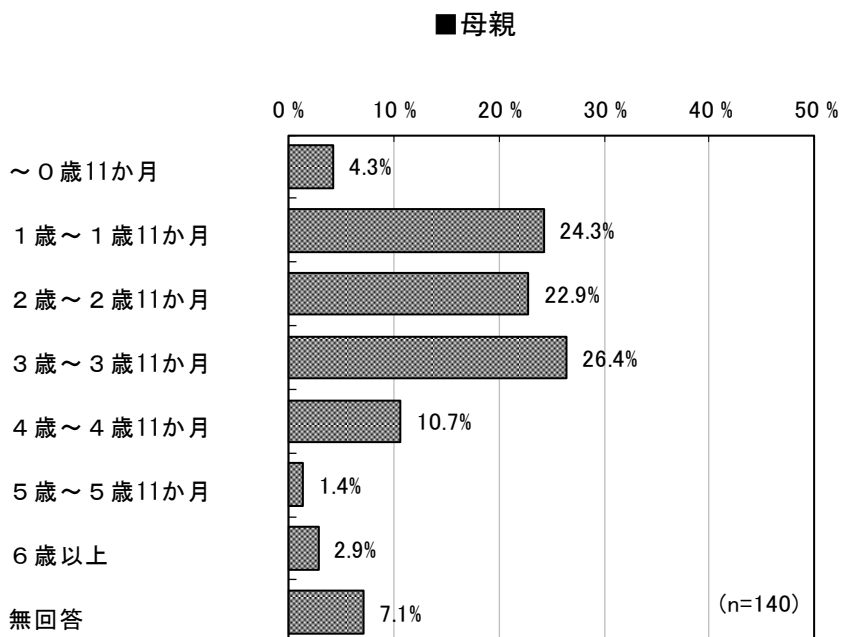
「6歳以上」(46.9%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(11.3%)、「5歳～5歳11か月」(4.8%)、「2歳～2歳11か月」(2.6%)と続く。



② 短時間勤務制度を利用した

母親は、「3歳～3歳11か月」(26.4%)が最も多く、「1歳～1歳11か月」(24.3%)、「2歳～2歳11か月」(22.9%)と続く。

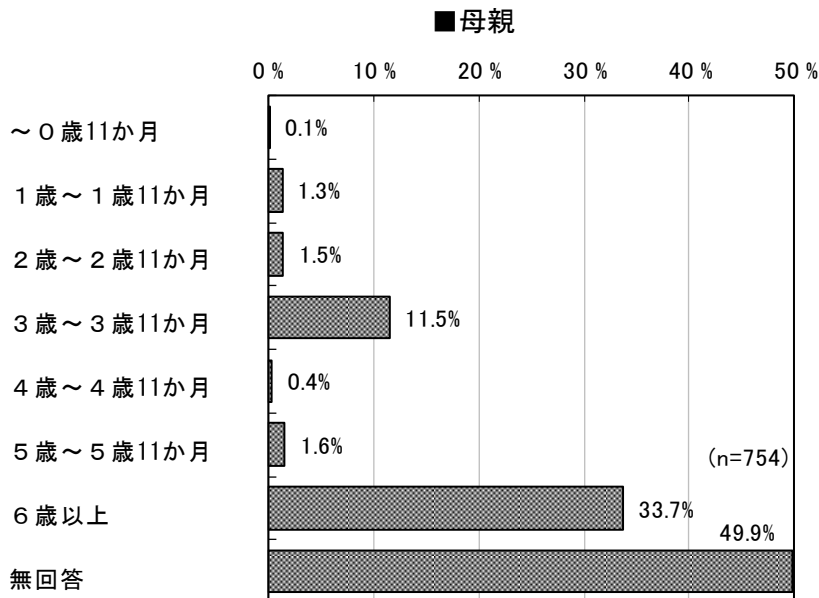
父親は、「～0歳11か月」が1件となっている。



③ 勤め先の取得可能期間

母親は、「6歳以上」(33.7%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(11.5%)、「5歳～5歳11か月」(1.6%)と続く。

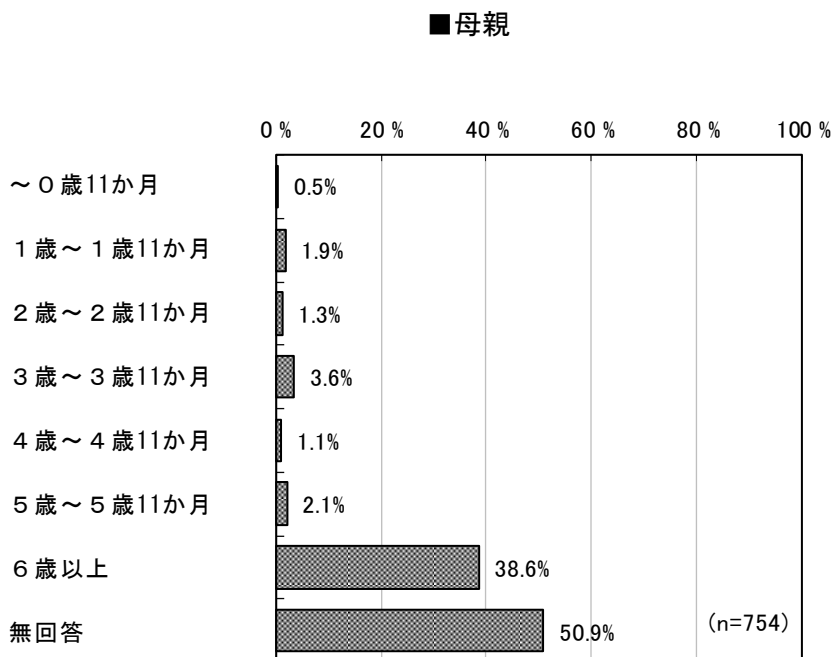
父親は、「6歳以上」(10件)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(7件)、「2歳～2歳11か月」(2件)と続く(無回答109件)。



④ 希望の取得時間

母親は、「6歳以上」(38.6%)が最も多く、「3歳～3歳11か月」(3.6%)、「5歳～5歳11か月」(2.1%)と続く。

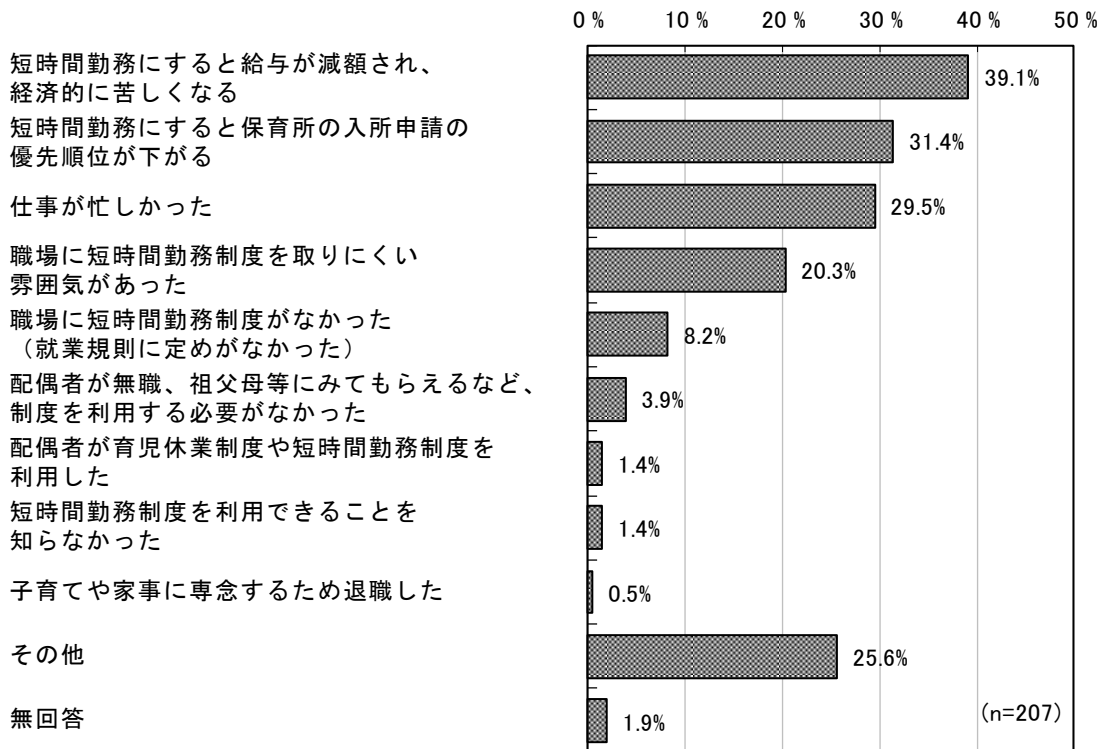
父親は、「6歳以上」(5件)が最も多く、「～0歳11か月」(4件)、「1歳～1歳11か月」「5歳～5歳11か月」(それぞれ2件)と続く(無回答114件)。



問 54 問 53 で「3. 短時間勤務制度を利用しなかった」を選んだ方にうかがいます。
 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(いくつでも○)

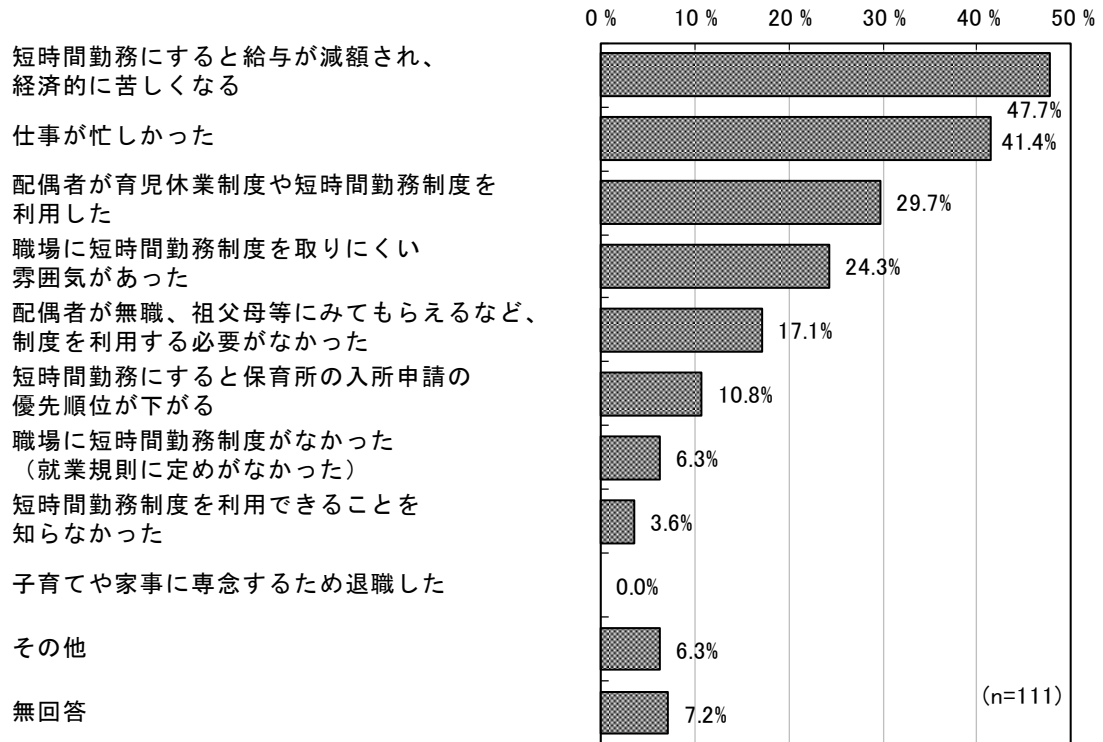
母親は、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」(39.1%)が最も多く、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」(31.4%)、「仕事が忙しかった」(29.5%)と続く。

■ 母親



父親は、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」(47.7%)が最も多く、「仕事が忙しかった」(41.4%)、「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」(29.7%)と続く。

■父親



【年齢別 短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）】

他の年齢と比べて、“1歳”は「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が、“2歳”は「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」が、“3歳”は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が多くなっている。

単位：%

	合計	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	仕事が多忙だった	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
全体	207	20.3	29.5	39.1	31.4	1.4
0歳	31	12.9	29.0	48.4	32.3	—
1歳	36	16.7	27.8	41.7	25.0	2.8
2歳	34	8.8	29.4	50.0	44.1	2.9
3歳	35	37.1	25.7	28.6	34.3	—
4歳	31	16.1	25.8	25.8	25.8	—
5歳	34	32.4	38.2	41.2	26.5	2.9

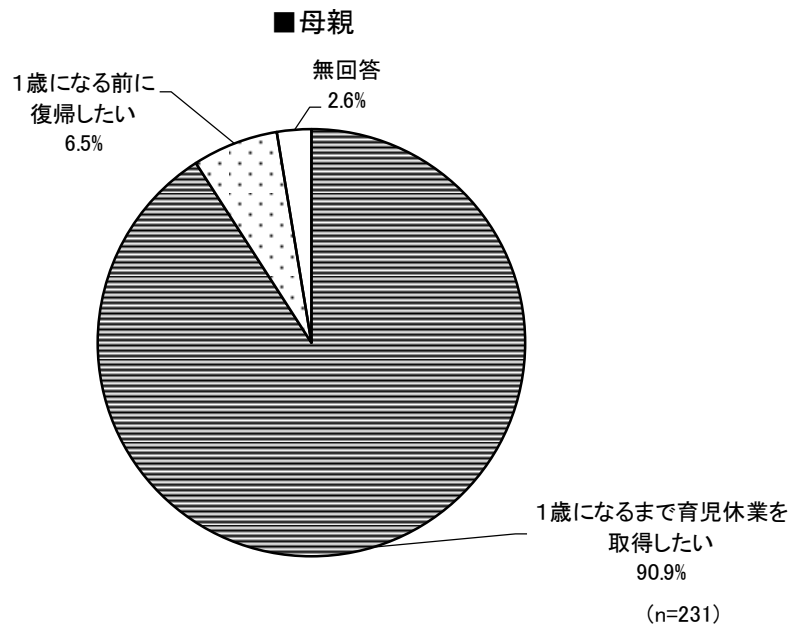
	配偶者が無職、祖父母等にみてもらえないなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	その他	無回答
全体	3.9	0.5	8.2	1.4	25.6	1.9
0歳	3.2	—	6.5	3.2	16.1	—
1歳	5.6	2.8	13.9	2.8	30.6	—
2歳	—	—	2.9	—	29.4	5.9
3歳	—	—	11.4	—	28.6	—
4歳	9.7	—	9.7	—	22.6	6.5
5歳	5.9	—	5.9	2.9	23.5	—

問 55 問 49 で「2. 現在も育児休業中である」を選んだ方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所等）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（1つに○）

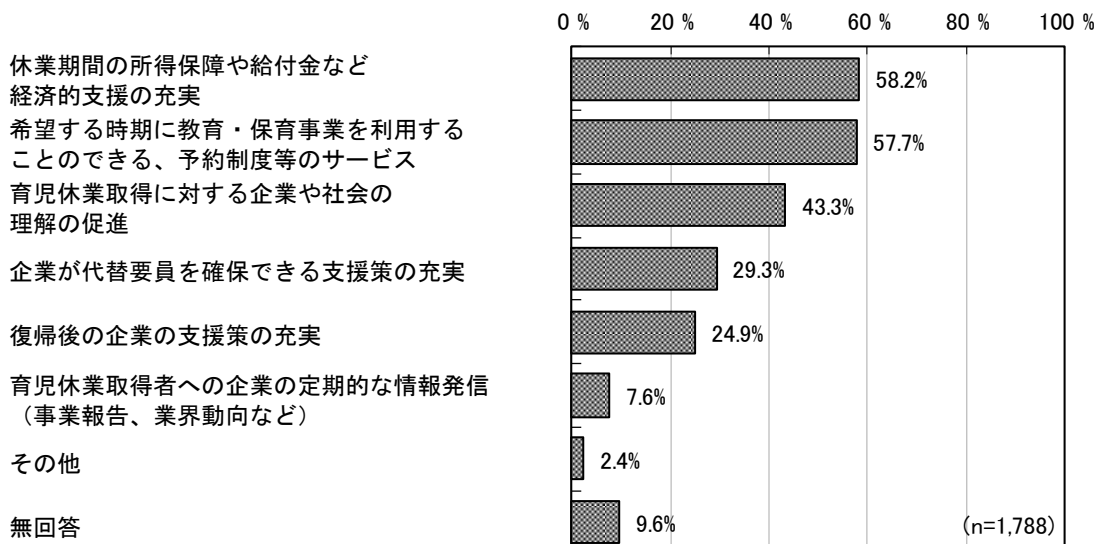
母親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」（90.9%）、「1歳になる前に復帰したい」（6.5%）となっている。

父親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が5件、「1歳になる前に復帰したい」が4件となっている。



問 56 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。（3つまで○）

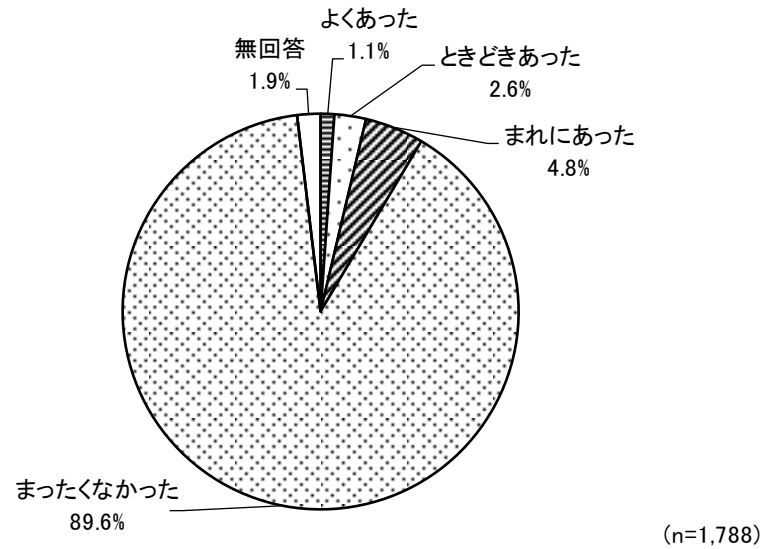
「休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実」（58.2%）が最も多く、「希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス」（57.7%）、「育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進」（43.3%）と続く。



11. 家庭での生活について

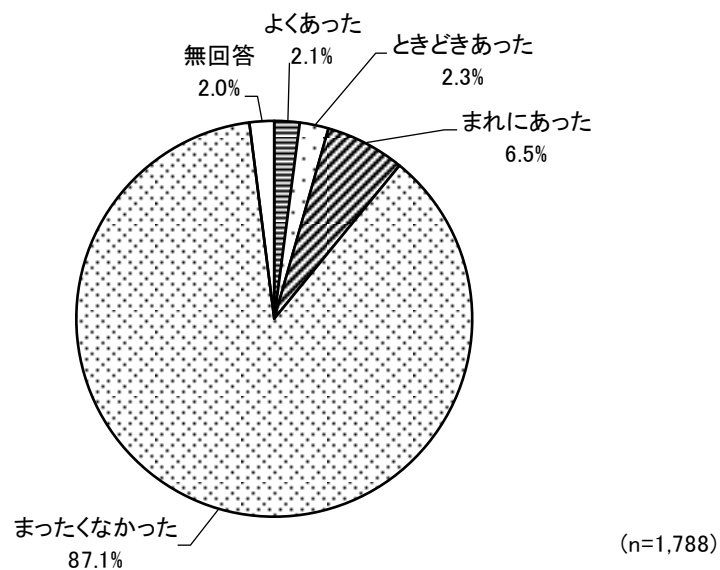
問 57 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。
(1つに〇)

「まったくなかった」(89.6%)が最も多く、「まれにあった」(4.8%)、「ときどきあった」(2.6%)、「よくあった」(1.1%)と続く。



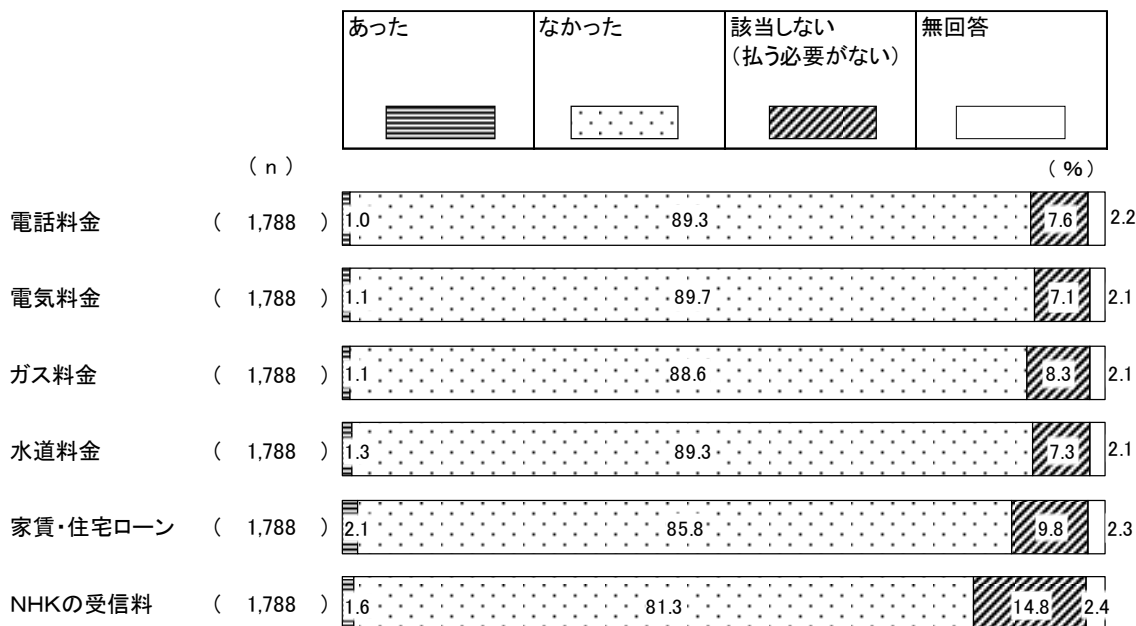
問 58 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。
(1つに〇)

「まったくなかった」(87.1%)が最も多く、「まれにあった」(6.5%)、「ときどきあった」(2.3%)、「よくあった」(2.1%)と続く。



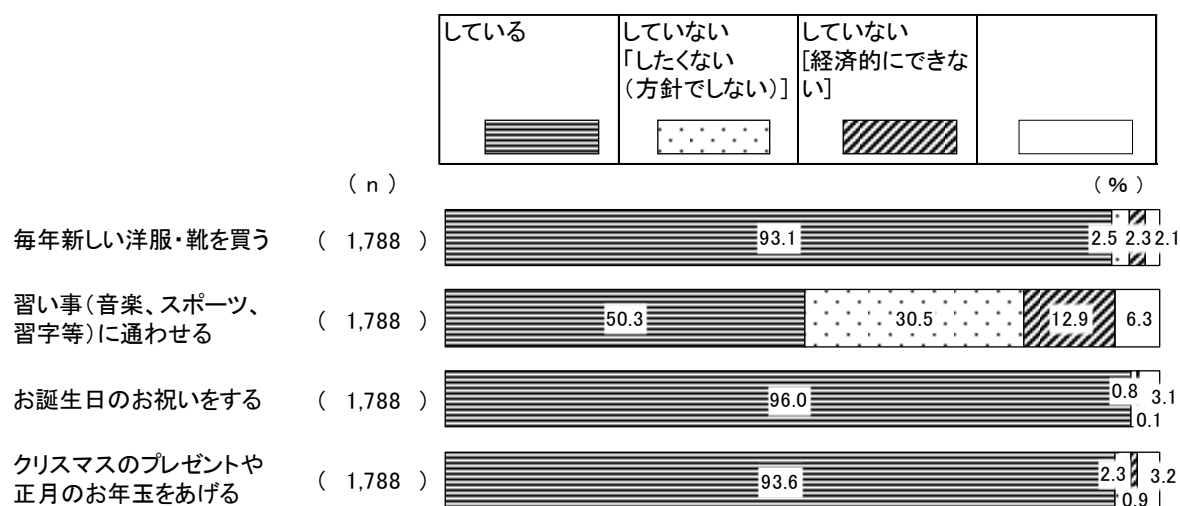
**問 59 この1年に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。
(それぞれ1つに○)**

すべての項目で「なかった」が最も多く、8割以上となっている。



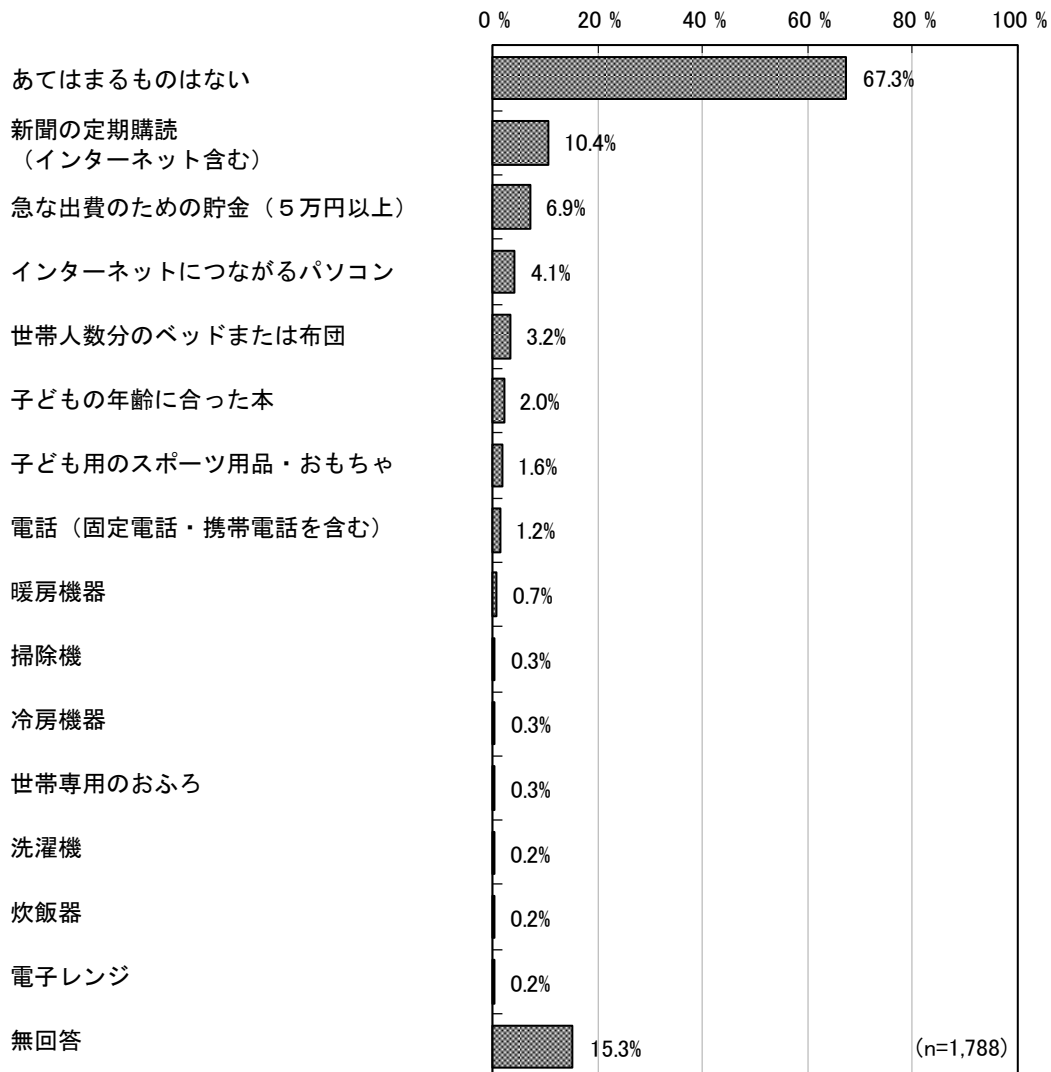
問 60 あて名のお子さんにつぎのようなことをしていますか。(それぞれ1つに○)

すべての項目で「している」が最も多く、5割から9割半ばとなっているが、「習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる」(50.3%)が最も低い。



問 61 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(いくつでも○)

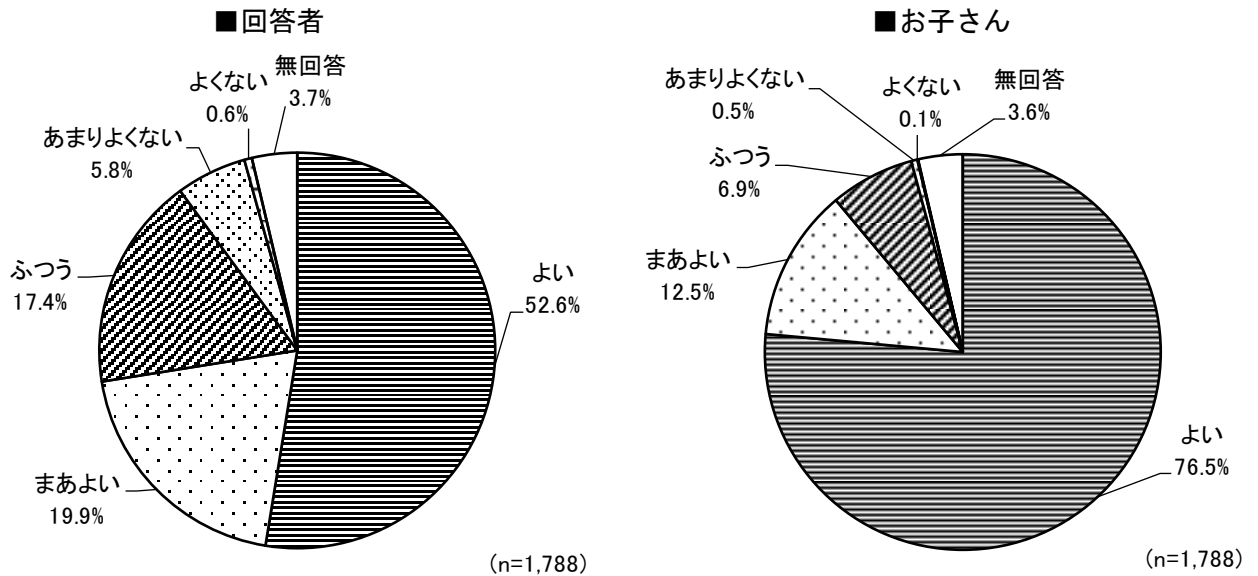
「あてはまるものはない」(67.3%)が最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」(10.4%)、「急な出費のための貯金(5万円以上)」(6.9%)と続く。



12. 食事・健康について

問 62 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

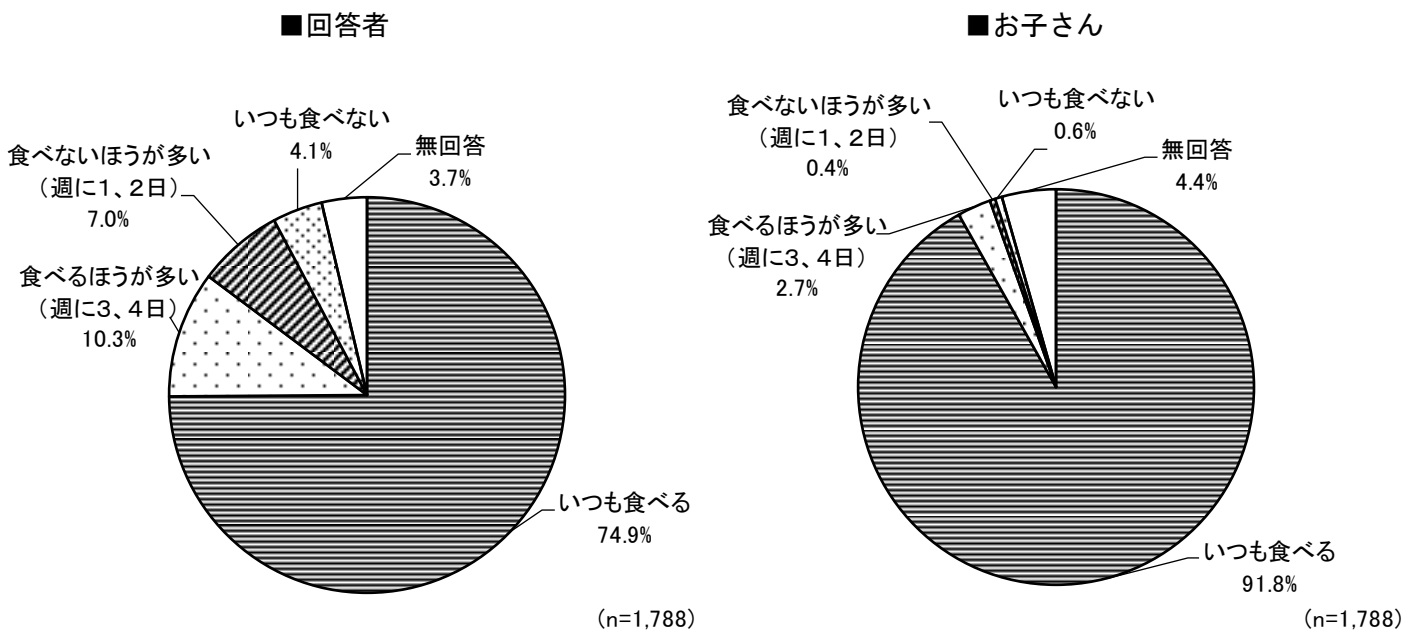
回答者は、「よい」(52.6%)が最も多く、「まあよい」(19.9%)、「ふつう」(17.4%)と続く。
 お子さんは、「よい」(76.5%)が最も多く、「まあよい」(12.5%)、「ふつう」(6.9%)と続く。



問 63 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

回答者は、「いつも食べる」(74.9%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(10.3%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(7.0%)と続く。

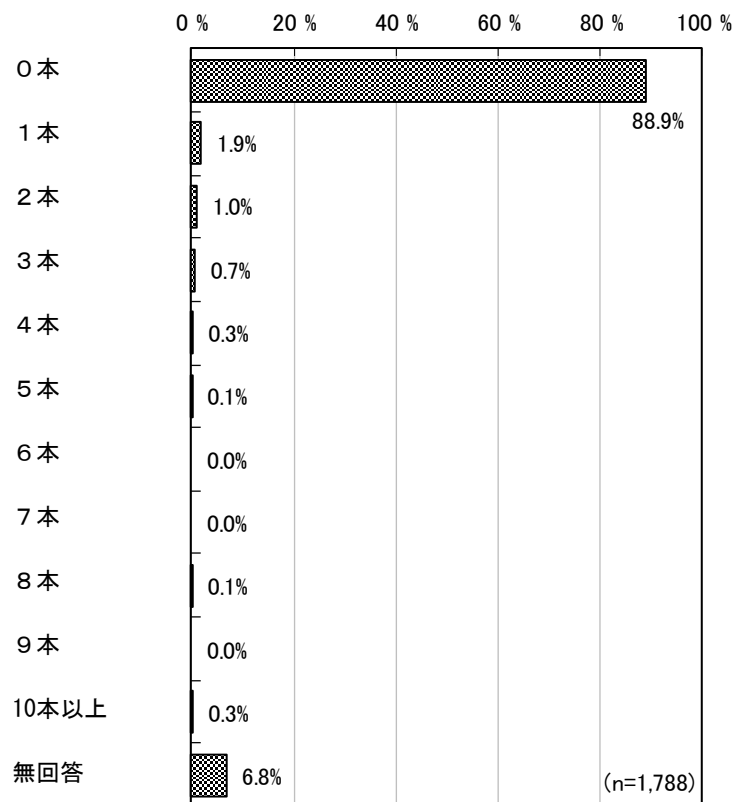
お子さんは、「いつも食べる」(91.8%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(2.7%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(0.4%)と続く。



問 64 あて名のお子さんには、今、虫菌が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫菌がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

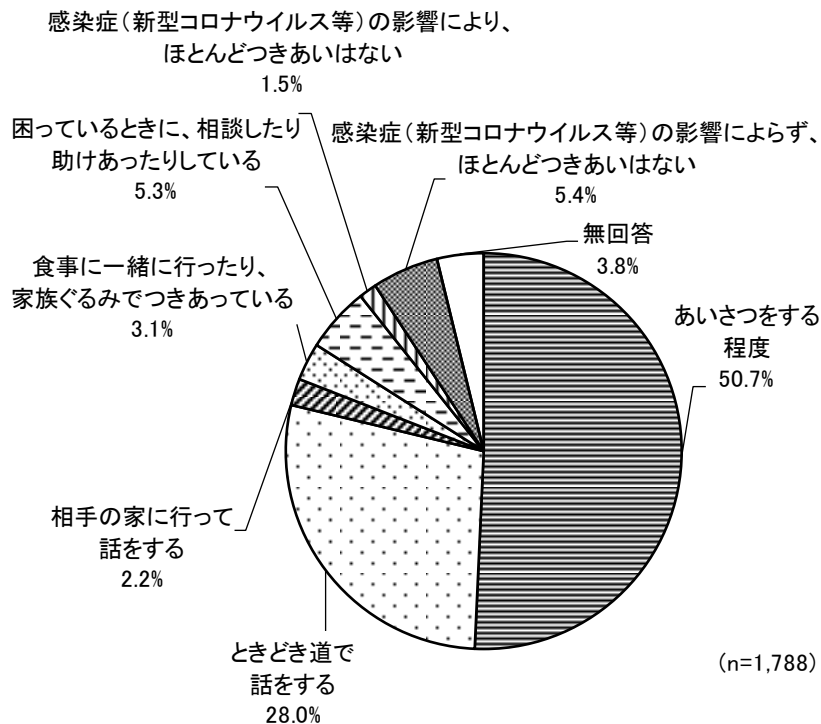
「0本」(88.9%)が最も多く、「1本」(1.9%)、「2本」(1.0%)と続く。



13. 地域との交流について

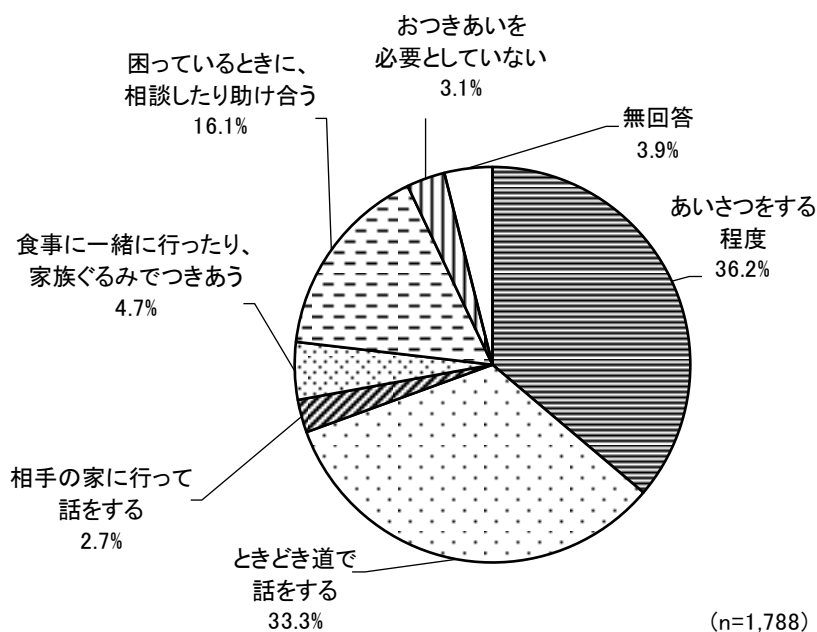
問 65 あなたの近所とのおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

「あいさつをする程度」(50.7%)が最も多く、「ときどき道で話をする」(28.0%)、「感染症(新型コロナウイルス等)の影響によらず、ほとんどつきあいはない」(5.4%)と続く。



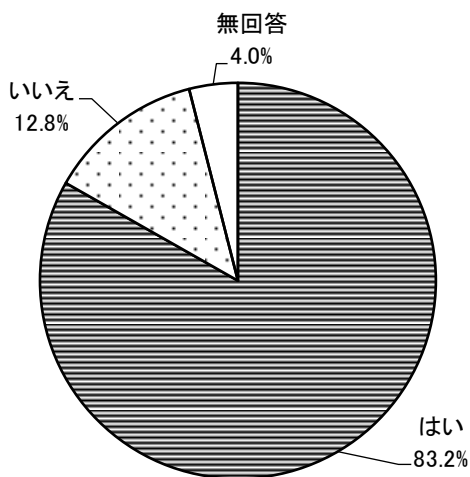
問 66 あなたは、近所とのおつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

「あいさつをする程度」(36.2%)が最も多く、「ときどき道で話をする」(33.3%)、「困っているときに、相談したり助け合う」(16.1%)と続く。



問 67 現在は感染症（新型コロナウイルス等）の影響により、さまざまな地域行事が中止になっていますが、あなたは今後地域で行っている行事に参加したいですか。参加希望について、いずれかの番号に○をつけてください。また「1. はい」を選んだ方は【参加したい行事】からあてはまるものすべてに○をつけてください。

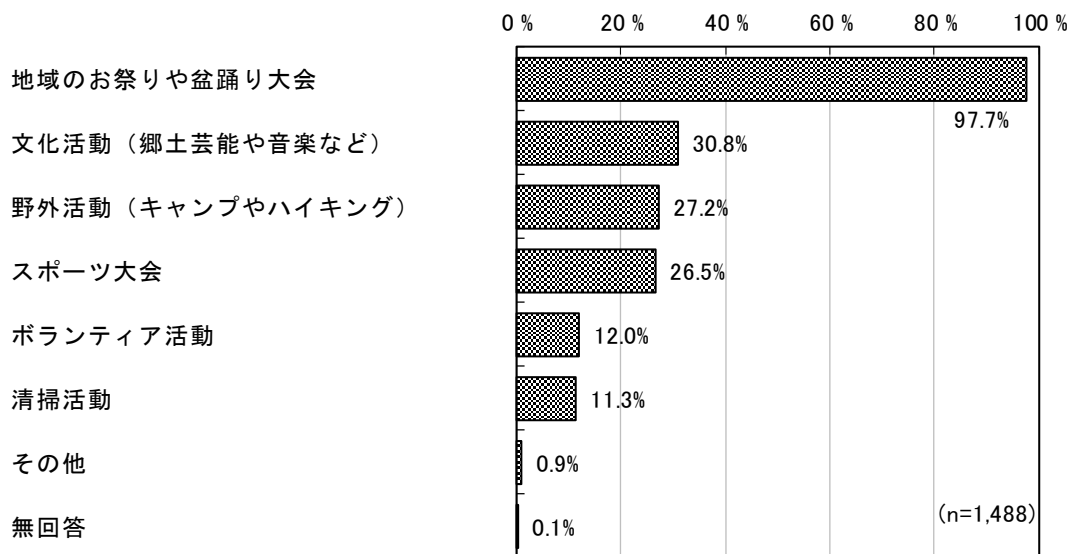
「はい」 (83.2%)、「いいえ」 (12.8%) となっている。



(n=1,788)

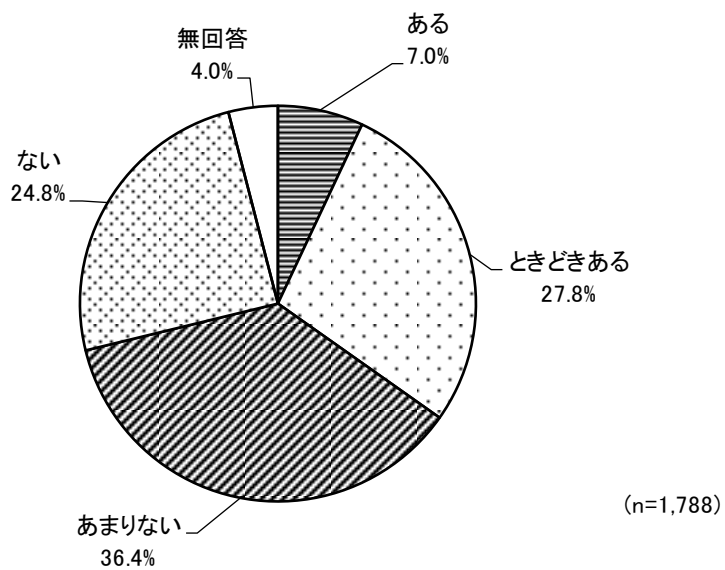
<参加したい行事>

「地域のお祭りや盆踊り大会」(97.7%)が最も多く、「文化活動（郷土芸能や音楽など）」(30.8%)、「野外活動（キャンプやハイキング）」(27.2%)と続く。



問 68 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(1つに○)

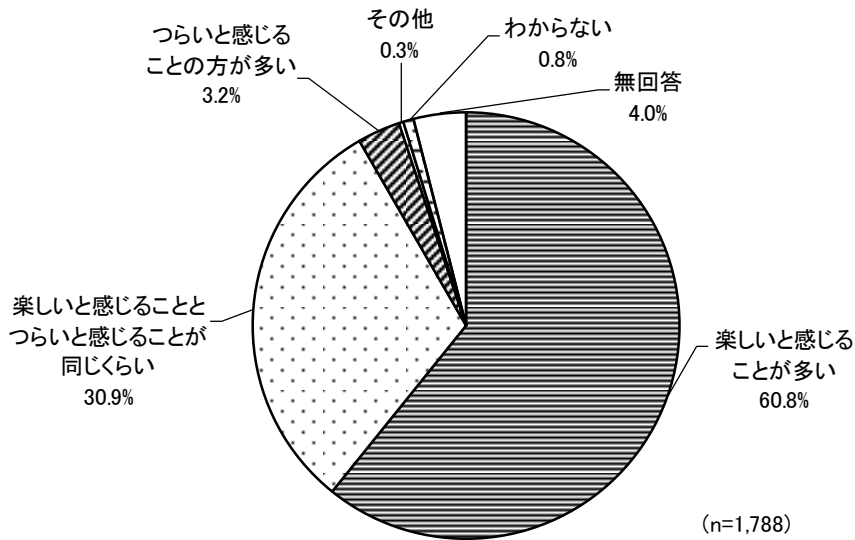
「あまりない」(36.4%)が最も多く、「ときどきある」(27.8%)、「ない」(24.8%)、「ある」(7.0%)と続く。



14. 子育て全般について

問 69 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。(1つに○)

「楽しいと感じることが多い」(60.8%)が最も多く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」(30.9%)、「つらいと感じることの方が多い」(3.2%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「楽しいと感じることが多い」が最も多く、特に“0歳”では「楽しいと感じることが多い」が他の年齢と比べて多くなっている。

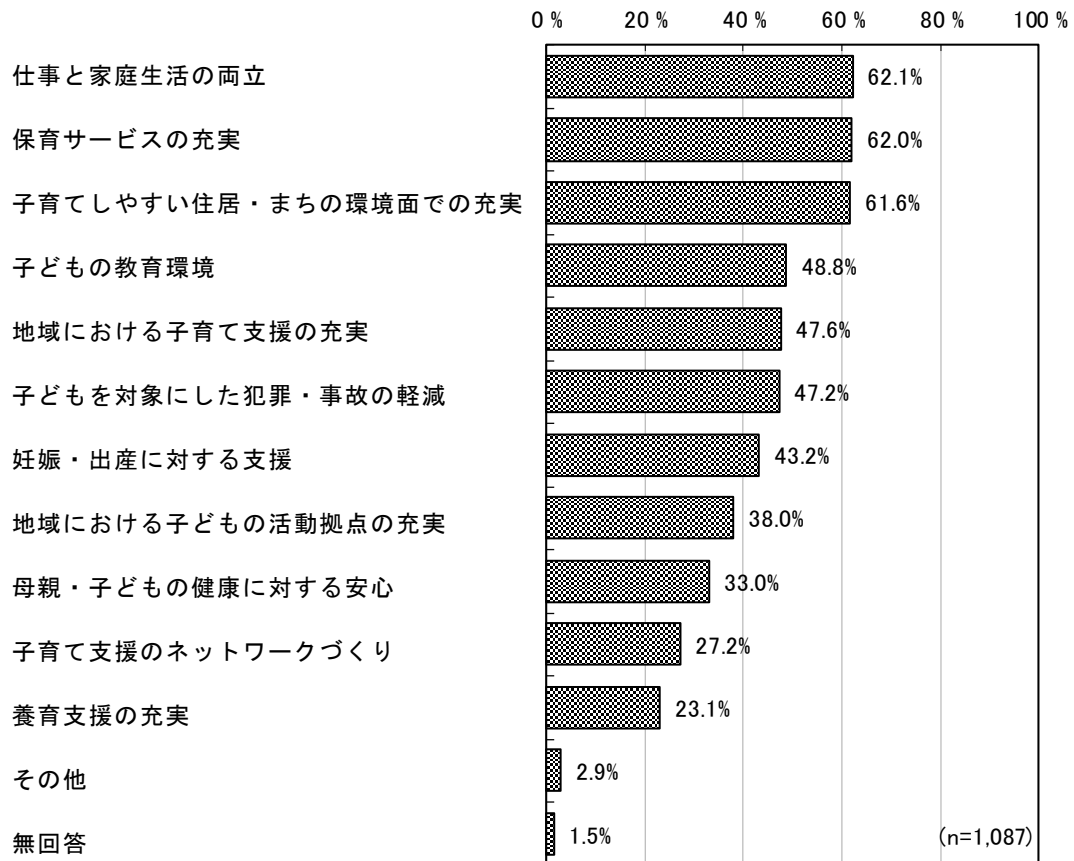
単位：%

	合計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
全体	1,788	60.8	30.9	3.2	0.3	0.8	4.0
0歳	396	73.7	20.5	1.0	—	0.5	4.3
1歳	266	57.9	34.2	2.6	0.4	0.4	4.5
2歳	264	58.0	34.8	2.7	0.4	1.5	2.7
3歳	263	53.2	36.1	4.2	0.8	1.9	3.8
4歳	274	58.0	31.4	5.1	0.7	—	4.7
5歳	278	56.1	34.2	5.0	—	0.7	4.0

問 70 問 69 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。

子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○)

「仕事と家庭生活の両立」(62.1%)が最も多く、「保育サービスの充実」(62.0%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(61.6%)、「子どもの教育環境」(48.8%)、「地域における子育て支援の充実」(47.6%)と続く。



【年齢別】

“0歳” “1歳” “3歳” は「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が最も多く、“2歳” “4歳” “5歳” は「仕事と家庭生活の両立」が最も多くなっている。なお“0歳”では「保育サービスの充実」も最も多くなっている。

単位：%

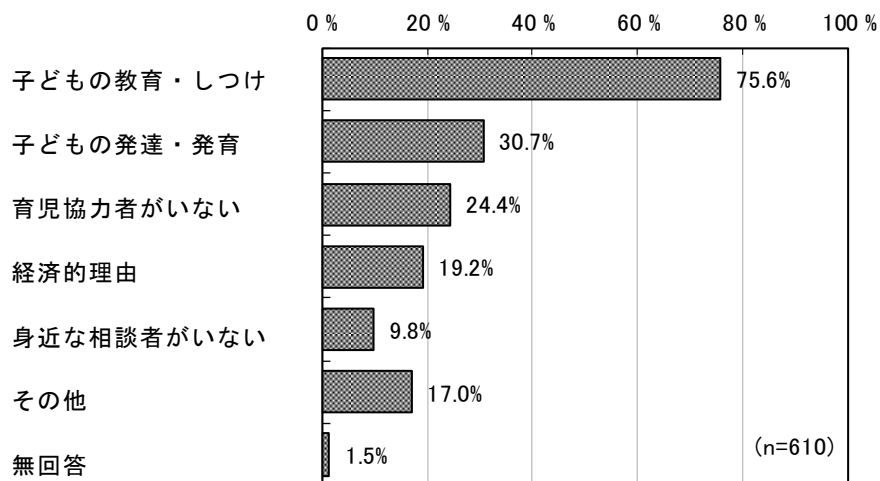
	合計	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・子どもの健康に対する安心
全体	1,087	47.6	62.0	27.2	38.0	43.2	33.0
0歳	292	53.8	66.1	30.5	39.0	55.5	36.6
1歳	154	46.1	64.9	24.7	42.9	46.8	40.3
2歳	153	47.1	61.4	27.5	36.6	42.5	35.9
3歳	140	49.3	60.7	27.1	37.9	37.1	27.1
4歳	159	44.7	56.6	29.6	32.1	37.1	27.7
5歳	156	41.0	57.7	21.8	38.5	28.8	26.3

	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
全体	48.8	61.6	62.1	47.2	23.1	2.9	1.5
0歳	47.9	66.1	64.0	51.4	28.8	3.4	1.4
1歳	40.9	66.2	62.3	42.2	23.4	3.9	1.9
2歳	51.0	61.4	62.1	51.6	23.5	2.6	0.7
3歳	56.4	61.4	58.6	47.9	15.7	1.4	1.4
4歳	47.2	54.7	59.1	37.7	17.6	1.9	3.8
5歳	49.4	55.1	63.5	48.1	23.1	3.8	—

問 71 問 69 で「2.」または「3.」を選んだ方にうかがいます。

あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？（いくつでも○）

「子どもの教育・しつけ」（75.6%）が最も多く、「子どもの発達・発育」（30.7%）、「育児協力者がいない」（24.4%）と続く。



【年齢別】

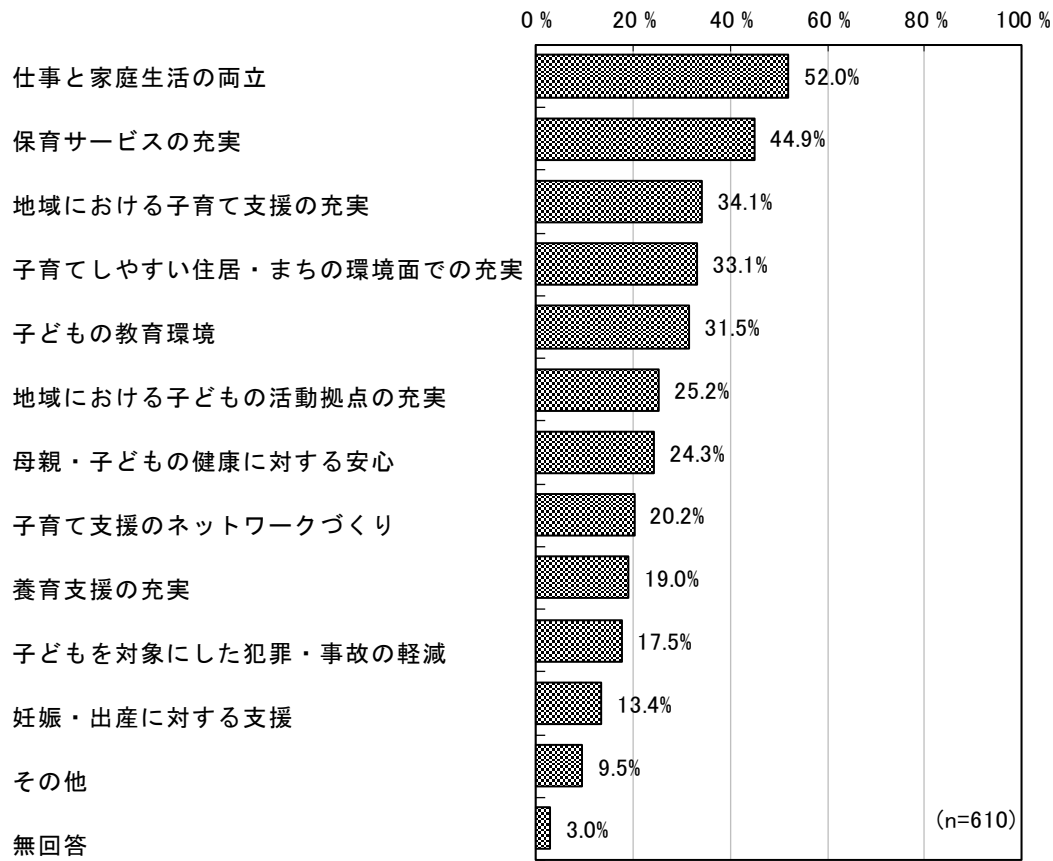
すべての年齢で「子どもの教育・しつけ」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	子どもの発達・発育	子どもの教育・しつけ	育児協力者がいない	身近な相談者がいない	経済的理由	その他	無回答
全体	610	30.7	75.6	24.4	9.8	19.2	17.0	1.5
0歳	85	35.3	64.7	24.7	10.6	20.0	16.5	1.2
1歳	98	30.6	70.4	23.5	12.2	22.4	18.4	1.0
2歳	99	27.3	79.8	33.3	9.1	21.2	15.2	1.0
3歳	106	26.4	78.3	21.7	11.3	15.1	21.7	1.9
4歳	100	34.0	80.0	26.0	8.0	13.0	13.0	2.0
5歳	109	31.2	77.1	19.3	9.2	23.9	16.5	1.8

問 72 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

「仕事と家庭生活の両立」(52.0%)が最も多く、「保育サービスの充実」(44.9%)、「地域における子育て支援の充実」(34.1%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(33.1%)、「子どもの教育環境」(31.5%)と続く。



【年齢別】

“0歳” “1歳” では「保育サービスの充実」が最も多く、“2歳”～“5歳”では「仕事と家庭生活の両立」が最も多くなっている。

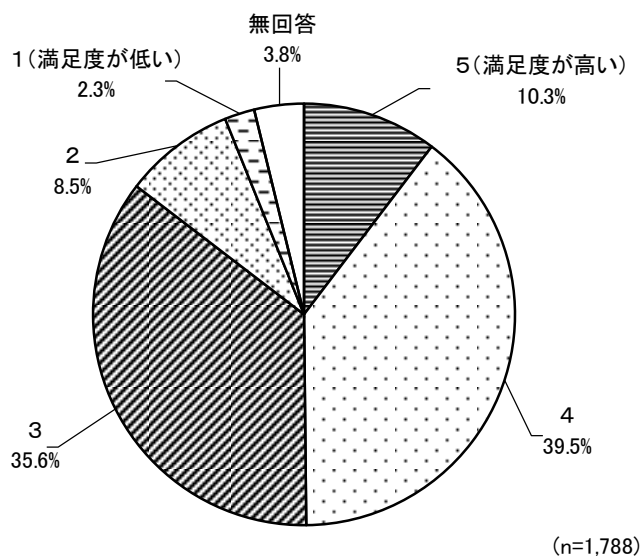
単位：%

	合計	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・子どもの健康に対する安心
全体	610	34.1	44.9	20.2	25.2	13.4	24.3
0歳	85	40.0	54.1	29.4	34.1	21.2	28.2
1歳	98	42.9	54.1	25.5	20.4	8.2	21.4
2歳	99	37.4	47.5	21.2	25.3	17.2	29.3
3歳	106	34.0	39.6	19.8	18.9	14.2	21.7
4歳	100	27.0	43.0	14.0	20.0	10.0	18.0
5歳	109	24.8	33.9	13.8	29.4	11.9	27.5

	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面の充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
全体	31.5	33.1	52.0	17.5	19.0	9.5	3.0
0歳	22.4	31.8	51.8	17.6	20.0	8.2	3.5
1歳	26.5	33.7	40.8	10.2	18.4	5.1	6.1
2歳	33.3	36.4	59.6	22.2	20.2	10.1	2.0
3歳	24.5	34.0	52.8	18.9	15.1	5.7	3.8
4歳	45.0	29.0	50.0	16.0	17.0	13.0	2.0
5歳	33.9	33.0	55.0	20.2	23.9	14.7	0.9

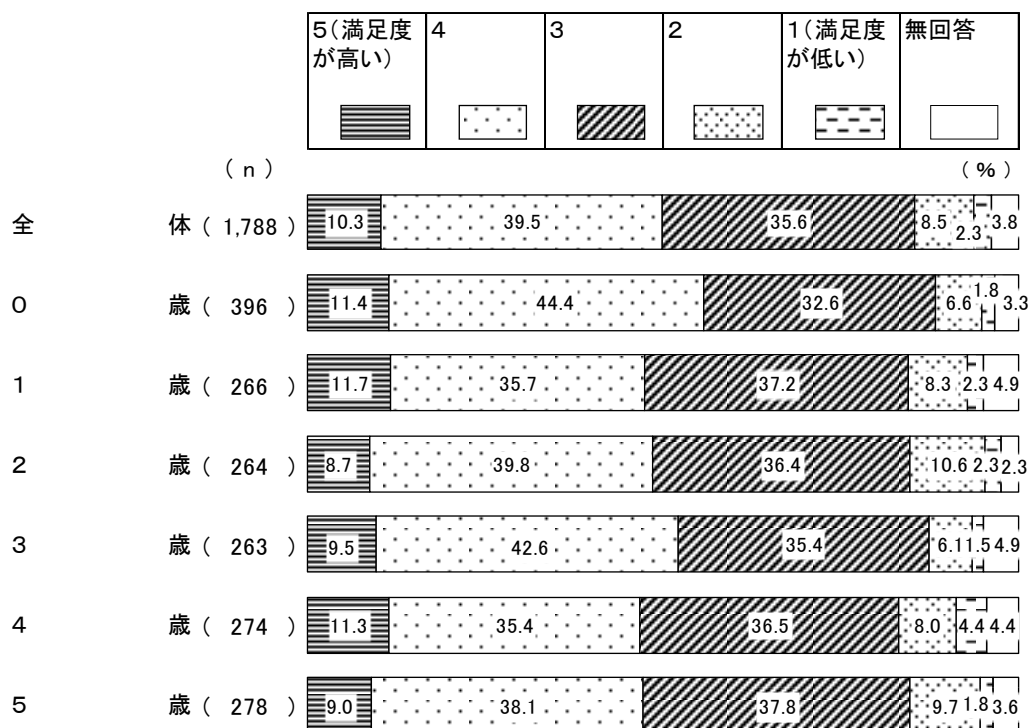
問 73 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

「4」(39.5%)が最も多く、「3」(35.6%)、「5(満足度が高い)」(10.3%)、「2」(8.5%)、「1(満足度が低い)」(2.3%)と続く。平均は3.49となっている。



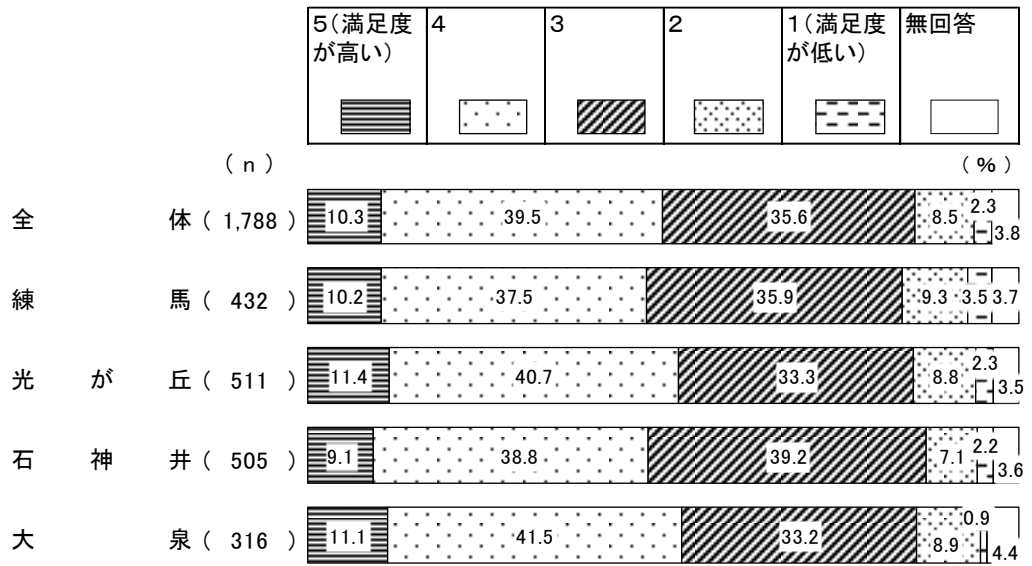
【年齢別】

すべての年齢で「5(満足度が高い)」と「4」を合わせた満足度の高い割合が、4割半ば以上となっている。



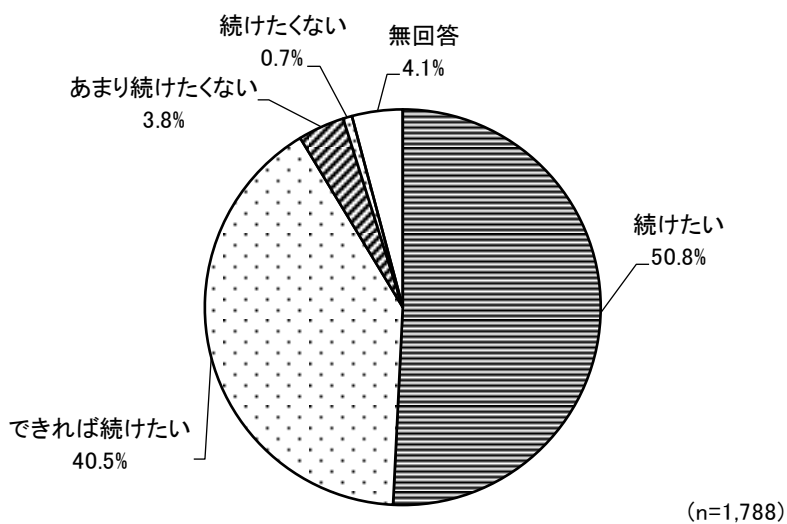
【居住地区別】

すべての居住地区で「5 (満足度が高い)」と「4」を合わせた満足度の高い割合が、4割半ば以上となっている。



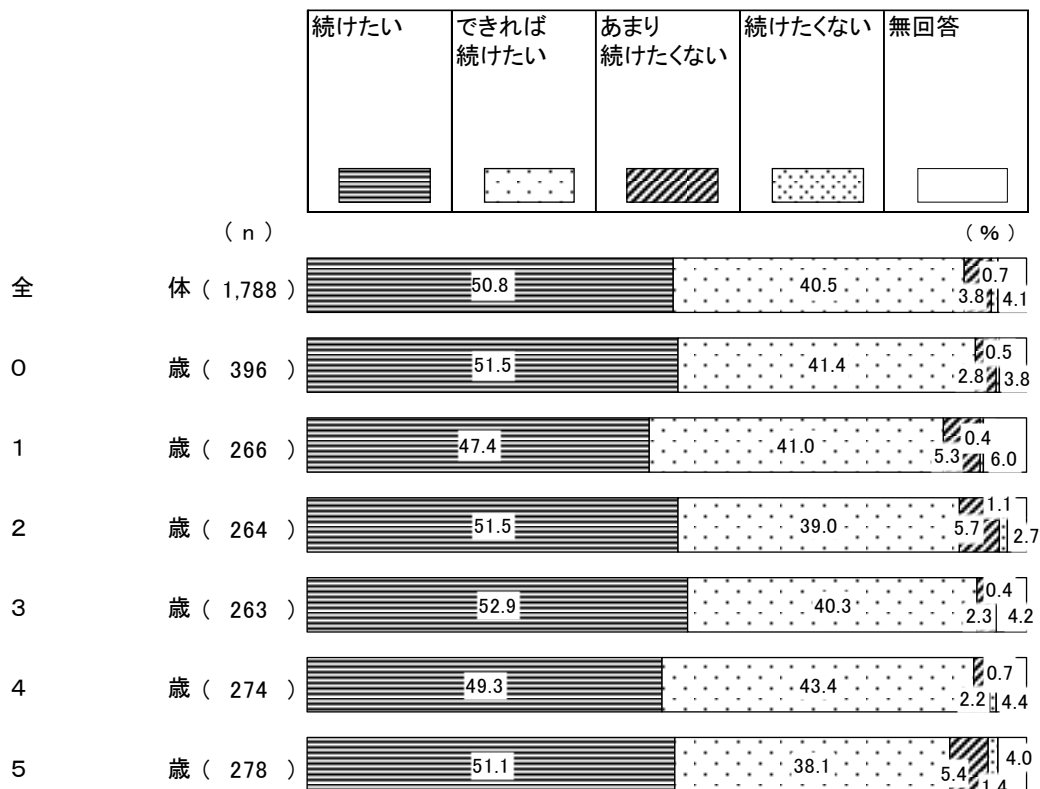
問 74 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

「続けたい」(50.8%)が最も多く、「できれば続けたい」(40.5%)、「あまり続けたくない」(3.8%)、「続けたくない」(0.7%)と続く。



【年齢別】

すべての年齢で「続けたい」が最も多く 4割半ば以上となっている。



15. 自由意見

822 件の回答があった（回答率 46.0%）。

【待機児童対策】（17 件）

- ・ 練馬区は、練馬こども園などの預かり保育の拡充など、子育て支援を積極的に行っていると思う。
- ・ 認可保育園の1歳児クラスの定員増や、年度途中の入園がしやすくなると、ありがたい。
- ・ 子どもが何歳何か月でも、いつでも保育園に空きがあり、いつでも入園できる、待機児童が本当にいない練馬区になってくれたら嬉しい。
- ・ 保育園入園の手続きを簡素化、容易化してほしい。待機児童が少なくなるよう認可保育園を増やしてほしい。
- ・ 初めて保活を経験し、とても大変なことが分かった。休職中の方も含めて、待機児童ゼロの環境ができると子育てのしやすさにも繋がるのではないかな。

【保育所・幼稚園等】（229 件）

- ・ 両親共にフルタイム勤務でなければ認可保育園に入園しにくい状況が続いているため、母親がパートでも入園できるような状況になり、幼稚園と保育園の選択ができるようになると良い。
- ・ 時短勤務でも保育園に入園できるようにしてほしい。保育指数の関係で両親共にフルタイム勤務でなければ入園できない状況は改善されるべきだと思う。
- ・ 子どもが小さい時から安心して無理なく働ける、預け先の充実を望む。幼稚園の保育時間を長くし、働きやすい環境を作してほしい。
- ・ 保育園の選択肢を増やしてほしい。また、保育園のガイドブックにより詳細な情報を載せてほしい。方針や園生活、給食の質などについては見学に行かないと分からないので、大変である。
- ・ 教育や習い事を重視している保育園を増やして欲しい。その様な保育園に応募が殺到し、希望の保育園に入ることができない。
- ・ 幼児教育の予算増、保育園の増設、保育士の給与アップと人員増および福利厚生の実施による質の高い保育士の確保を望む。
- ・ 区立園は委託しないでほしい。区立園の良い所が無くなってしまふのは、とても残念である。
- ・ 保育園を探す際、見学申込を個別に保育園へ電話するのが大変なため、見学会等日程を設けて、スマホで予約できるようにし、区のメール等で情報発信されると便利だと思う。

【学童クラブ】（61 件）

- ・ 学校内の学童クラブを増やしてほしい。小学校6年生まで預けることが可能であれば、さらに安心である。
- ・ 学童クラブに入りやすくしてほしい。学年が上がると習い事が増えてくるが、それでも学童クラブを利用したい。4週で16日以上出席という条件がなくても利用できるようにしてほしい。
- ・ 民間学童クラブは、利用料が区立学童クラブに比べて高額なため、利用料の補助があると良い。

- ・ ひろば事業を利用しており、助かっている。今後も校庭開放やひろば事業など、小学生が放課後に安心して過ごせる事業を続けてほしい。
- ・ 小学校の学童クラブの定員が少ない。また、学童クラブの施設が狭い。

【児童館】(16件)

- ・ 児童館などで日々のイベントが充実していると良い。
- ・ 児童館が日曜・祝日も短時間でも利用できると助かる。

【各種保育サービス(ファミリーサポート事業、一時預かり、病児保育等)】(228件)

- ・ 一時預かりを利用したい時に、利用できなかった。急に用事が発生した時に利用できるように、当日特別枠を設けてほしい。
- ・ にこにこやびよびよを利用したいと思い、インターネットで見た。しかし、写真などが無く、どのようなおもちゃがあるか、年齢に合った遊ぶものがあるかなどが分かりにくかった。
- ・ 乳幼児を母親の私的な用事や通院のために預けられる場所や時間を増やしてほしい。今まで利用したいことが何度かあったが、場所が遠かったり、時間帯や曜日が合わなかったり、利用できず残念だった。予約方法も分かりにくい。
- ・ ファミリーサポートが使いにくい。利用したくても事前に面談や調整があり時間がかかり、ハードルが高すぎる。
- ・ ファミリーサポートや一時預りなどをもっと利用したいが、子どもが複数おり、金額がかさみ、利用できない。子ども1人当たりではなく、1時間当たりの金額設定などにしてほしい。また、子どもの人数が多い家庭への補助を厚くしてほしい。
- ・ ファミリーサポートや育児支援ヘルパーを利用する場合、ニーズに合うサービスを受けるのが難しい。事業者やヘルパーに関する情報もない。質の向上に関する取組や、利用者からの評価などの情報提供を行ってほしい。
- ・ 一時預かりを利用したくても事前予約や定員が少ないなど、利用しにくい。臨機応変に対応していただけるサービスがあると助かる。
- ・ 病児保育室が駅近くにあると利用しやすい。
- ・ 病児保育の充実を望む。
- ・ 悩みや不安などがあったが、どこに相談したら良いのかわからなかった。もっと気軽に相談できる場所があったら良いと思う。

【地域の子育て広場等】(116件)

- ・ 赤ちゃんと一緒に遊べる場所・施設をもっと作って欲しい。場所があっても遠く、他の赤ちゃん・子どもが多く、思うように遊べない。
- ・ 子どもが楽しく外遊びできるように、公園の遊具を充実させてほしい。楽しく遊ぶことのできる公園が増えると、人が集まって親同士の交流の場も増えるのではないかな。
- ・ 雨天の日の子どもの居場所を充実させてほしい。
- ・ 天候に左右されず子どもが遊べる居場所づくりを積極的に行って欲しい。隣接自治体と比べ、児童館や美術館、博物館の種類少なさや狭さ、利用方法が複雑など、気軽に利用でき

ない。街を挙げてのイベントも興味をそそられるものが少ない。

- ・ 区内に屋内遊び場、小さくて良いので動物園などがあると良いと思う。遊ぶ所と動物とふれ合える所が出来て欲しい。
- ・ 子どもの集まる場所の不審者対策を充実してほしい。
- ・ 幼児向けに公園の遊具を増やしてほしい。また、小学生がボール遊びを出来る広場がほしい。

【医療体制】（19件）

- ・ 保健相談所の乳幼児健診について、毎月同じ曜日に開催するのではなく、別の曜日に開催するなど、共働き世帯も参加しやすいように配慮していただきたい。
- ・ 障害や病気を持つお子さんのいる家庭には専門・専任のケースワーカーをつけて頂き、いつでも相談できると助かる。
- ・ 健診等で保健師や看護師など、子どもの成長に詳しい方とお話しする機会があることが助かった。

【障害児支援】（22件）

- ・ 誰でも望んだ時に心理検査が受けられ、療育がすぐ始められるように、療育の充実を望む。ダウン症のような有名な病気でないとも早期の療育がない。障害児が生まれたら「全部ここに相談すれば大丈夫」という窓口を作ってほしい。
- ・ 発達障害や病気での障害があった場合、親はとても不安なため、親身に相談先を紹介してほしい。また、療育のような受け皿を増やしてほしい。小学校以降も、親が仕事を辞めなくても済むように質の良い放課後等デイサービスの拡充等、障害児に対する継続的な支援を希望すれば誰でも受けられるようにしてほしい。保育園の障害児枠では延長保育が受けられない点についても、可能になるよう検討してほしい。
- ・ 発達障害のある子どもを持つ親同士の交流の場がもっとあると良い。
- ・ 発達支援が必要な場合に、求めているサービスが受けられない。症状が軽症の場合、何もできないことが多い。相談場所や医療機関も何か所も行かなければならず、時間がかかり不便である。
- ・ 発達障害の疑いがある場合、検査や病院までを繋ぐ相談サービスがわかりにくい。保育園などの身近な場所から相談に早期に繋がる形が欲しい。保育園の保護者会などで、発達障害とはどのようなものなのか、どこに相談窓口があるのかを知らせるなどして欲しい。どこに何を相談すればいいのかわかりにくいいため、何でも（離乳食から生活資金までなど）相談できる窓口や診断サイトを作り、周知してほしい。

【ひとり親支援】（5件）

- ・ 父子家庭にも優しい街づくりをしていただきたい。
- ・ ひとり親家庭支援がとても手厚く助かっている。

【地域における子育て支援】（82件）

- ・ コロナが落ちついたら、地域のイベントを開催して欲しい。

- ・ 子育て支援施設の地域偏在が改善されると嬉しい。
- ・ 区境に住んでいるため、サービスや支援が少ないと感じる。他区とのネットワークを充実してほしい。近隣に同世代を持つ親のネットワークが欲しい。
- ・ 幼稚園以外でも子育て仲間と知り合える場所があると嬉しい。
- ・ 小学校入学後も、子どもが安全に通学出来る通学路の整備をして欲しい。道路が狭く、見通しも悪く、交通量も多いにも関わらずガードレールもないため、特に低学年の間は事故が心配である。

【子育てしやすい職場環境づくり】(28件)

- ・ 働きながら幼稚園に通園できる環境作りをして欲しい。
- ・ 育児休業の期間を1～3年間で自身で選択したい。給付金は無くても良いので、3年間子育てをしてから職場復帰できるような施策をしてほしい。
- ・ 社会全体で長時間労働をなくしていくことが大切だと思う。父親の平日夜の子育て参加にもつながると思う。社会全体で業務終了時間を今より早くすることが子育てとの両立を考えたときの理想である。業務終了時間での帰宅を支援する政策があると良い。

【経済的支援】(92件)

- ・ オムツなどの消耗品が買えるチケットの配布があるとありがたい。
- ・ 学費の無償化や現金給付などの経済的支援があると助かる。
- ・ 子どもが多いと費用がかかるため、給食費や教材費を支援してほしい。習い事をさせたいが、入会金、雑費、月謝など、費用がかかるので、区主催の安価な習い事教室などやってほしい。

【情報提供】(30件)

- ・ 子育ての情報を1か所に集約してほしい。0歳の時は特に助けてほしいのに、探す時間もなくて、ストレスだけがたまる。母の自殺や子どもへの虐待は、そういった支援が届かないことから起きると思う。
- ・ 幼児教育に関するセミナーなどは、コロナ後もオンラインを積極的に活用して発信してほしい。(セミナーのために子どもを誰かに預けることはできない) 平日は仕事があるため、土曜・日曜の開催だと嬉しい。
- ・ Webでの情報発信や利用申請、案内があると良いと思う。
- ・ 区のホームページを見やすく、わかりやすくしてほしい(保育園や子育て情報にアクセスしにくい)。ぴよぴよなどの紹介を実際の写真等を用いてわかるように見せてほしい。
- ・ 地域の子育て支援事業があっても知らずに利用できない事もあるため、情報提供してほしい。

【その他】(116件)

- ・ 提出する書類など、デジタル化を進めてほしい。
- ・ 支援が必要な時に、相談しやすい行政窓口であってほしい。
- ・ コロナ禍により、各家庭の環境格差は大きいと思うので、子どもを守るためにも父母の生活

環境のサポートを行って頂き、子どもが安心して過ごせるようにしてほしい。

- ・ 保育士や教員の質を高めるための人材教育や待遇の改善を望む。利用者へのばらまき政策や利用料無償化よりも、サービス充実や人材育成に予算を割いてほしい。

Ⅱ. 小学校児童家庭の調査結果

Ⅱ－１. 調査の概要

１. 調査の目的

小学校児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、就労状況や子育て支援サービス等の利用状況、今後の利用意向などを把握し、「第２期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの検討に向けた基礎資料とする。

２. 調査内容

- (1) 家族の状況について
- (2) 子育ての環境について
- (3) 保護者の就労状況について
- (4) 放課後の過ごし方について
- (5) 病気の際の対応について
- (6) 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について
- (7) 安全、防犯対策について
- (8) 家庭での生活について
- (9) 食事・健康について
- (10) 地域との交流について
- (11) 子育て全般について
- (12) 自由意見

３. 調査設計

- (1) 調査地域
区全域
- (2) 調査対象
区内に居住する小学生児童の保護者
- (3) 標本数
3,000 件
- (4) 抽出方法
住民基本台帳登録者のうち、令和３年 10 月 1 日現在、6～12 歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出(集計は学年(1～6 年)で行う。)
- (5) 調査方法
郵送配付・郵送回収および Web 回答
- (6) 調査期間
令和 3 年 11 月 1 日～令和 3 年 11 月 15 日

4. 回収状況


有効回収数			有効回答率
郵送	Web	合計	
1,338	571	1,909	63.6%

5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

6. 集計・分析にあたって

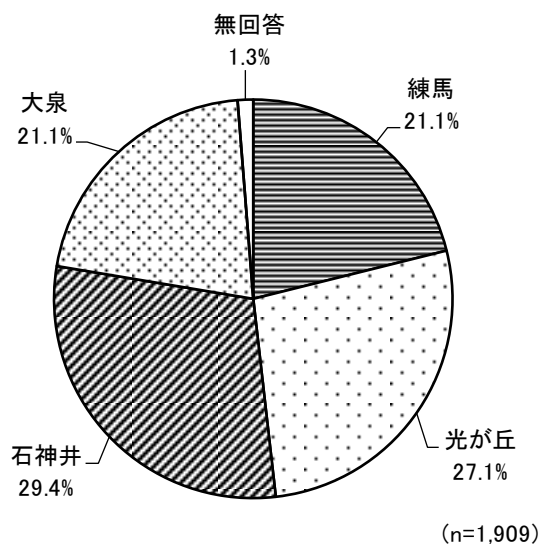
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

Ⅱ－２． 調査結果の詳細

１． 家族の状況について

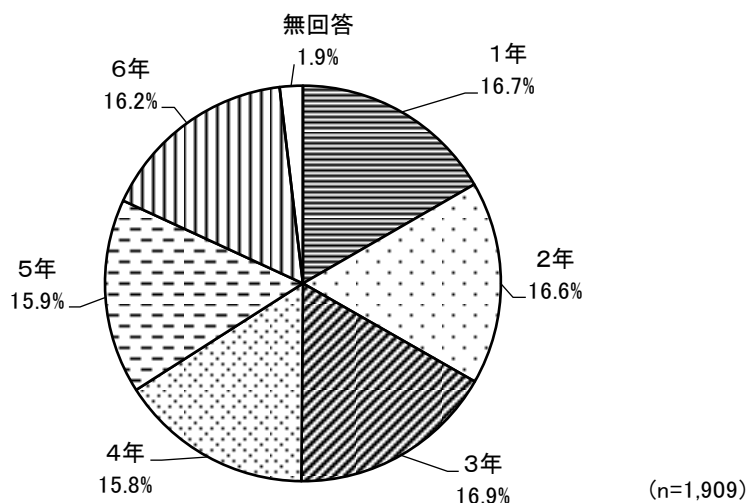
問１ あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

「石神井」(29.4%)が最も多く、「光が丘」(27.1%)、「大泉」「練馬」(それぞれ21.1%)と続く。



問２ あて名のお子さんの生年月を、() 内に数字でご記入ください。

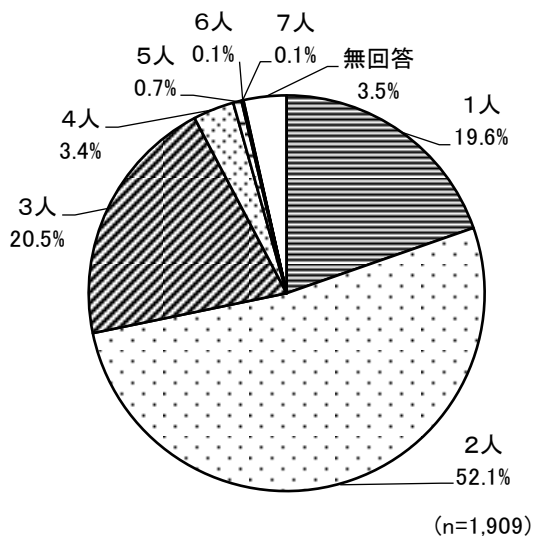
「3年」(16.9%)が最も多く、「1年」(16.7%)、「2年」(16.6%)、「6年」(16.2%)、「5年」(15.9%)、「4年」(15.8%)と続く。



問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を元号に○をつけ、（ ）内に数字でご記入ください。

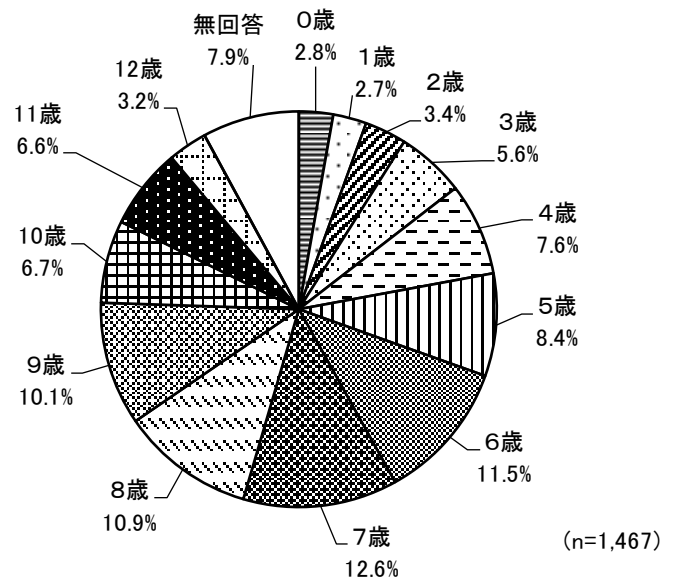
①きょうだい数

「2人」(52.1%)が最も多く、「3人」(20.5%)、「1人」(19.6%)と続く。平均は2.1人となっている。



②末子の年齢

「7歳」(12.6%)が最も多く、「6歳」(11.5%)、「8歳」(10.9%)と続く。

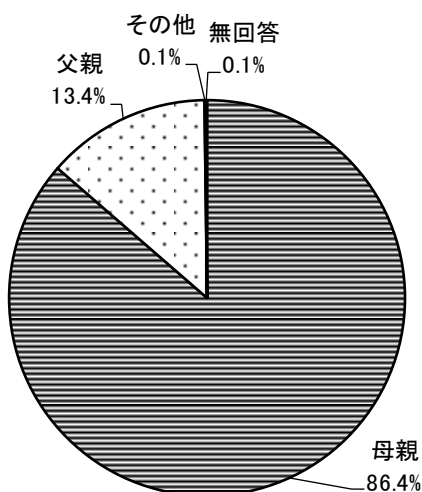


問4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

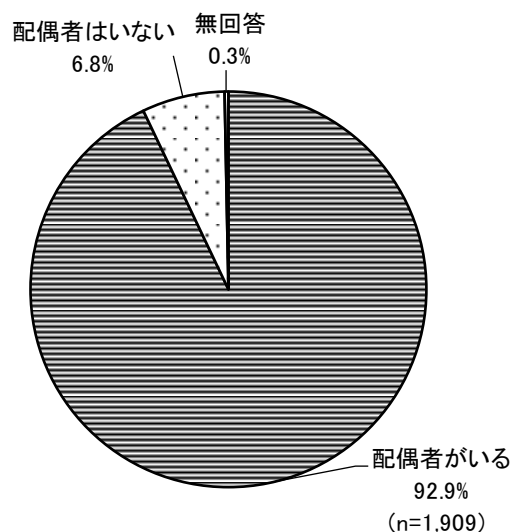
問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者は、「母親」(86.4%)、「父親」(13.4%)となっている。配偶関係は、「配偶者がいる」(92.9%)、「配偶者がいない」(6.8%)となっている。

■回答者

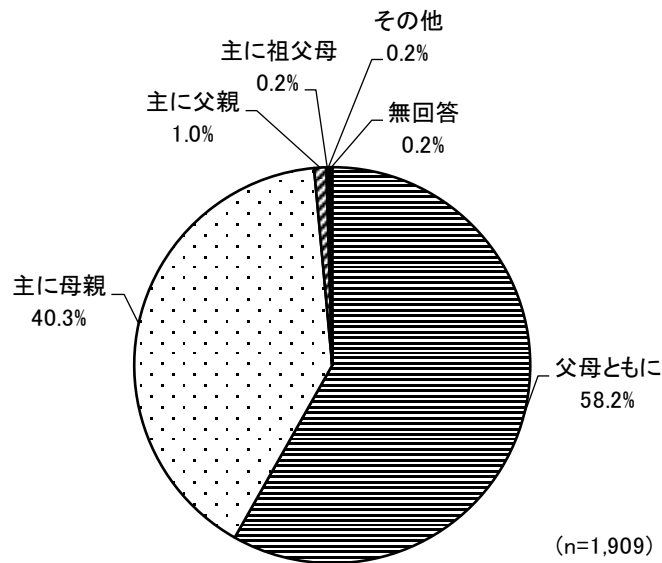


■配偶関係



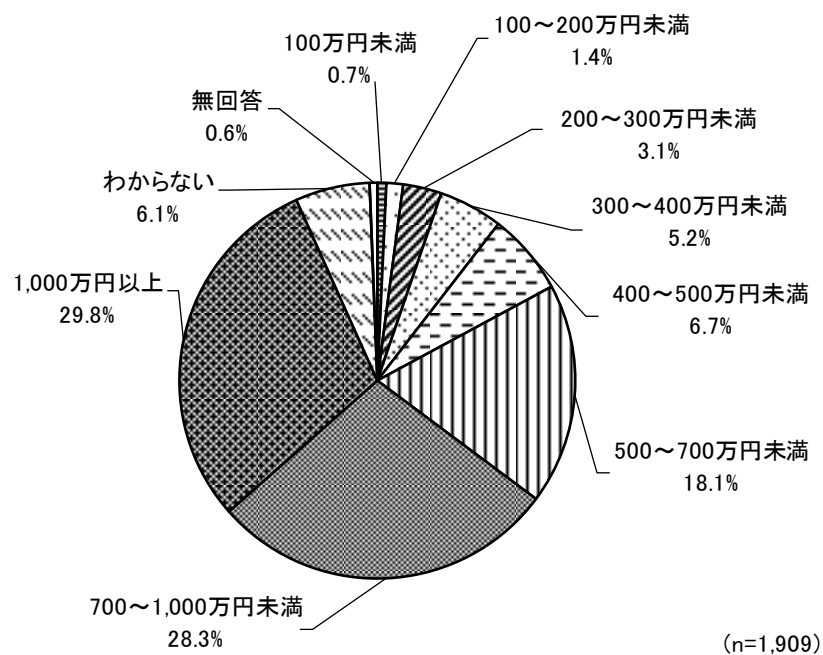
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
 あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

「父母ともに」（58.2%）が最も多く、「主に母親」（40.3%）、「主に父親」（1.0%）と続く。



問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収（税込み）は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。（1つに○）

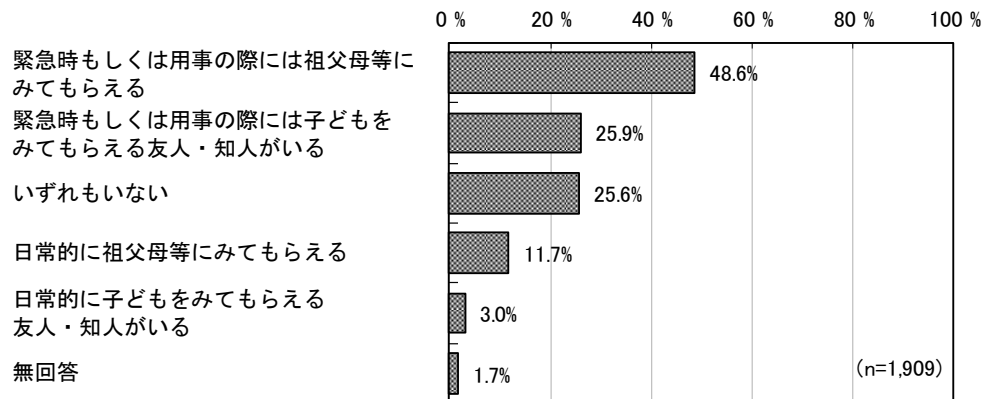
「1,000万円以上」（29.8%）が最も多く、「700～1,000万円未満」（28.3%）、「500～700万円未満」（18.1%）と続く。



2. 子育ての環境について

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」(48.6%)が最も多く、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(25.9%)、「いずれもない」(25.6%)と続く。



【学年別】

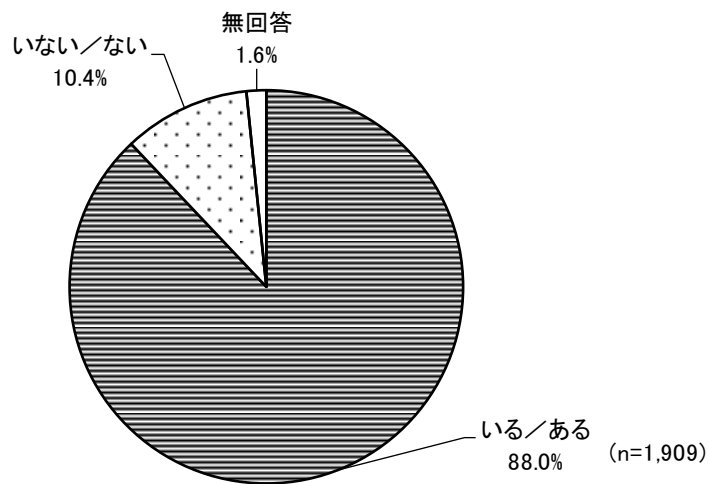
すべての学年で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	1,909	11.7	48.6	3.0	25.9	25.6	1.7
1年	318	12.6	47.8	3.1	27.0	24.5	2.5
2年	317	11.4	49.8	2.2	23.0	29.7	1.3
3年	322	13.7	47.5	3.1	25.2	26.1	1.2
4年	302	12.9	47.0	3.3	26.5	24.5	1.0
5年	304	9.5	52.3	2.3	26.3	22.4	2.3
6年	310	10.0	47.7	4.2	27.4	26.5	2.3

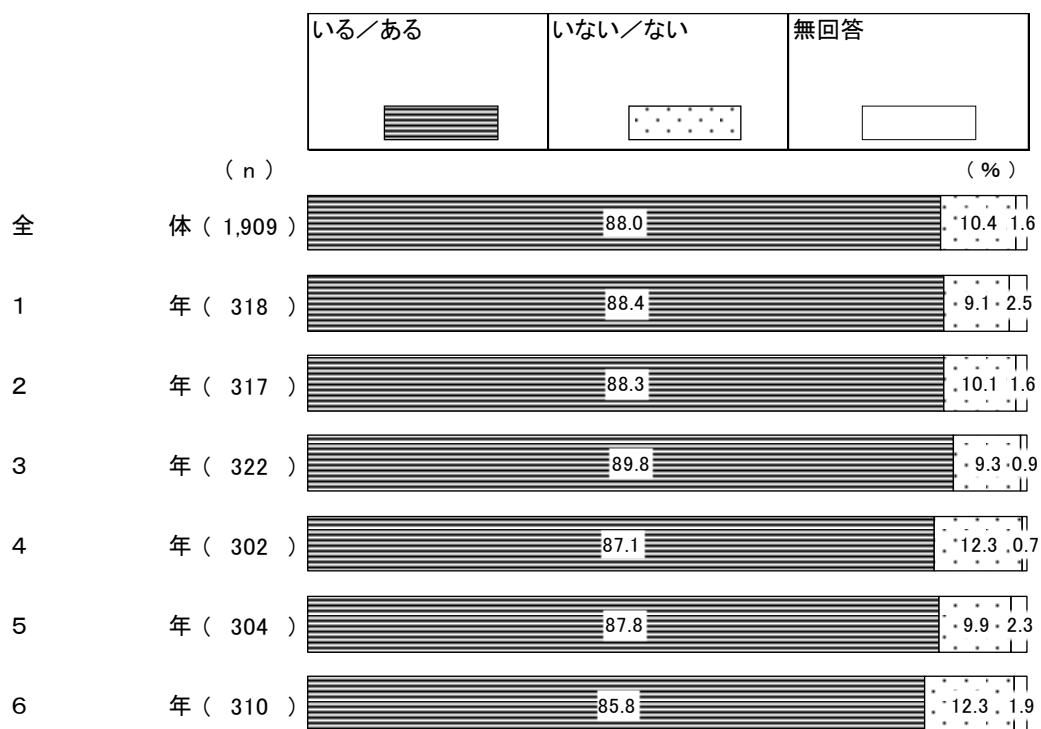
問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

「いる／ある」（88.0%）、「いない／ない」（10.4%）となっている。



【学年別】

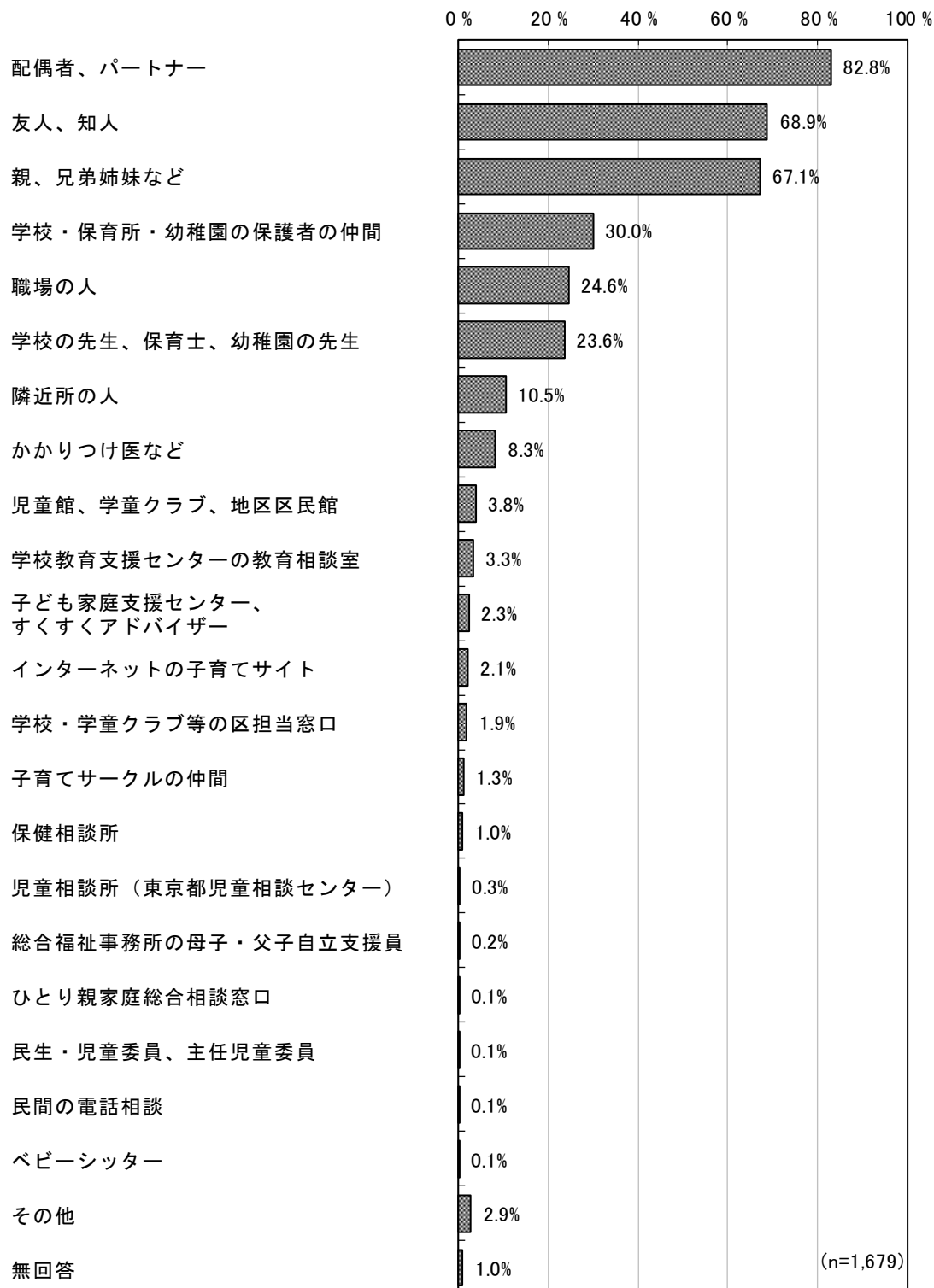
すべての学年で「いる／ある」が8割半ば以上となっている。



問10 問9で「1. いる／ある」を選んだ方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。（いくつでも〇）

「配偶者、パートナー」（82.8%）が最も多く、「友人、知人」（68.9%）、「親、兄弟姉妹など」（67.1%）、「学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間」（30.0%）、「職場の人」（24.6%）と続く。



【学年別】

すべての学年で「配偶者、パートナー」が最も多く、7割以上となっている。

単位：%

	合計	配偶者、 パートナー	親、 兄弟姉妹など	友人、 知人	隣近所の人	職場の人	学校・保育所・幼稚園の 保護者の仲間	子育てサークルの仲間	学校の先生、保育士、 幼稚園の先生
全体	1,679	82.8	67.1	68.9	10.5	24.6	30.0	1.3	23.6
1年	281	87.2	68.0	71.9	11.4	22.8	35.9	2.1	19.9
2年	280	83.6	68.2	68.6	8.9	26.1	33.2	2.1	27.5
3年	289	83.0	67.5	68.9	10.7	25.3	30.8	1.7	27.3
4年	263	84.0	63.9	66.2	9.5	24.0	31.9	0.8	24.3
5年	267	84.6	64.8	63.7	11.6	25.8	25.1	—	22.5
6年	266	74.4	69.9	74.1	12.0	25.2	22.2	0.8	20.3

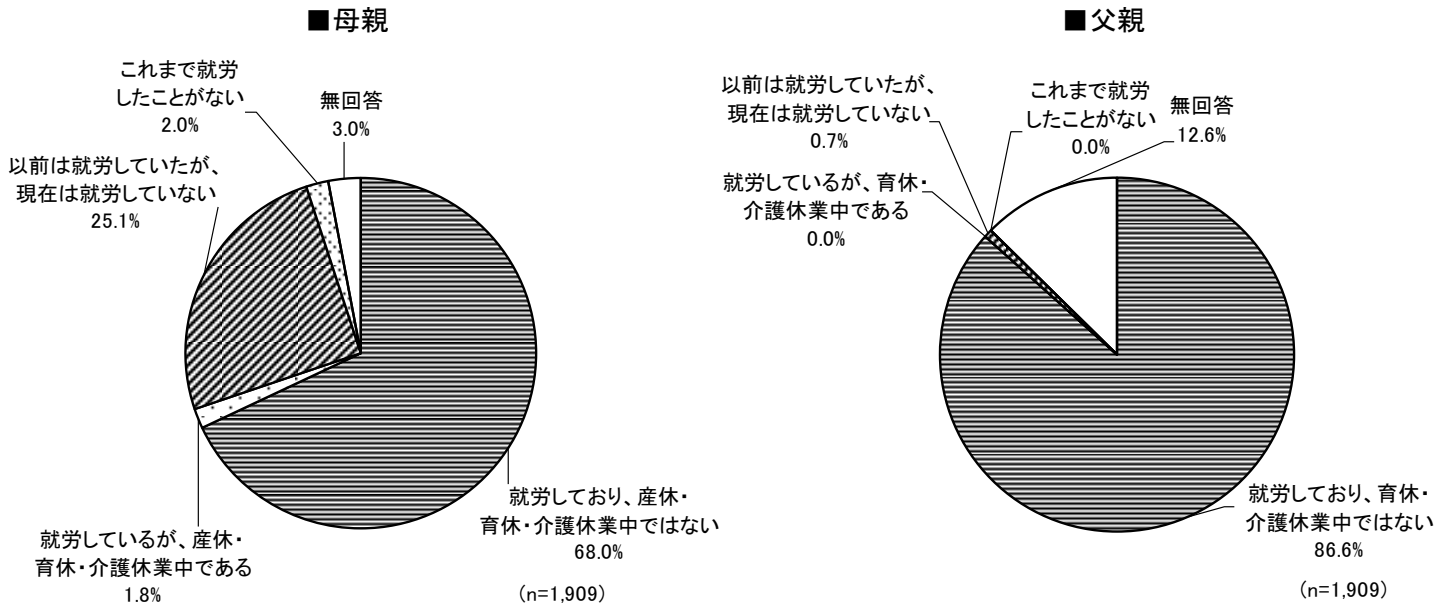
	かかりつけ医など	区担当窓口 学校・学童クラブ等の	子ども家庭支援センター、 すくすくアドバイザー	地区区民館	児童館、学童クラブ、 自立支援員	総合福祉事務所の母子・父子	ひとり親家庭総合相談窓口	民生・児童委員、 主任児童委員	学校教育支援センターの 教育相談室	保健相談所
全体	8.3	1.9	2.3	3.8	0.2	0.1	0.1	3.3	1.0	
1年	8.9	1.4	2.8	3.9	0.4	—	—	1.1	0.7	
2年	6.8	3.2	2.1	6.1	0.4	—	—	3.6	1.8	
3年	9.7	2.4	3.1	6.9	0.3	0.3	0.3	4.2	2.4	
4年	7.2	1.5	1.9	2.3	—	—	—	3.4	0.4	
5年	10.9	1.5	2.6	2.6	—	0.4	—	4.1	—	
6年	6.8	1.5	1.5	0.8	0.4	—	—	3.8	0.4	

	児童相談所 (東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの 子育てサイト	その他	無回答
全体	0.3	0.1	0.1	2.1	2.9	1.0
1年	—	—	—	2.5	1.8	0.7
2年	0.4	—	—	3.6	2.1	0.4
3年	0.7	0.3	0.3	2.1	2.4	1.4
4年	0.4	—	—	1.1	3.8	1.5
5年	—	—	—	1.9	2.6	1.1
6年	—	—	—	1.5	4.5	0.8

3. 保護者の就労状況について

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてうかがいます。

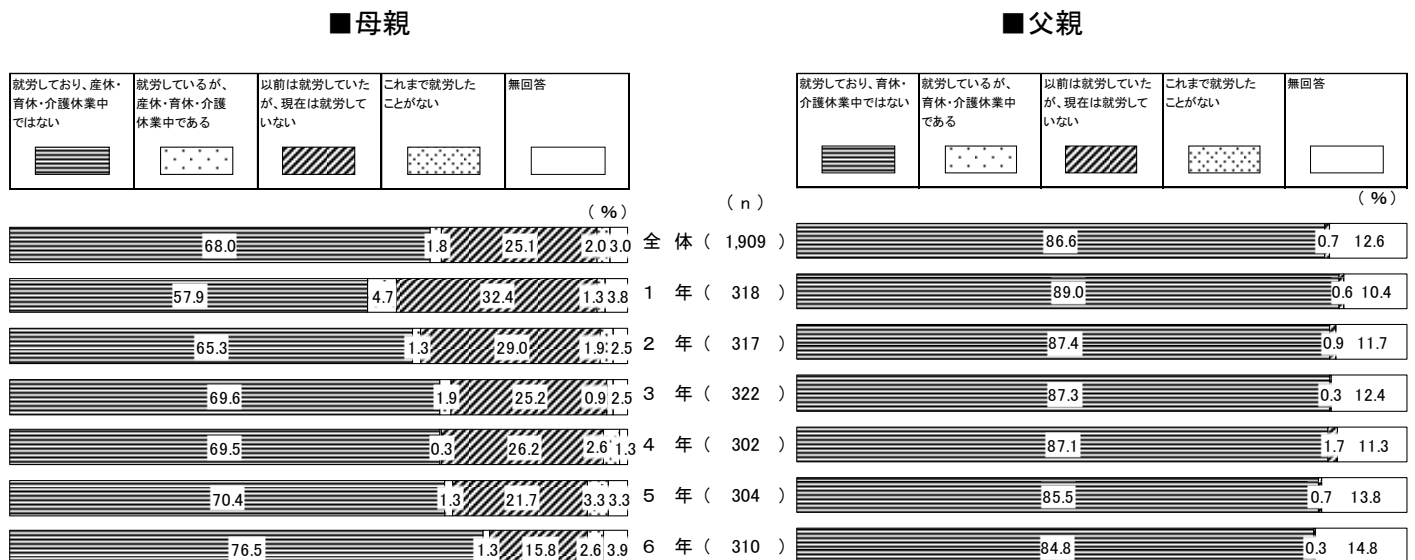
母親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（68.0%）が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」（25.1%）、「これまで就労したことがない」（2.0%）、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（1.8%）と続く。父親は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」（86.6%）が最も多くなっている。



【学年別】

母親は、すべての学年で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、5割半ば以上となっている。

父親も、すべての学年で「就労しており、育休・介護休業中ではない」が最も多く、8割以上となっている。



問12 問11の(1)母親または(2)父親で、「1.」または「2.」(就労している)を選んだ方にうかがいます。

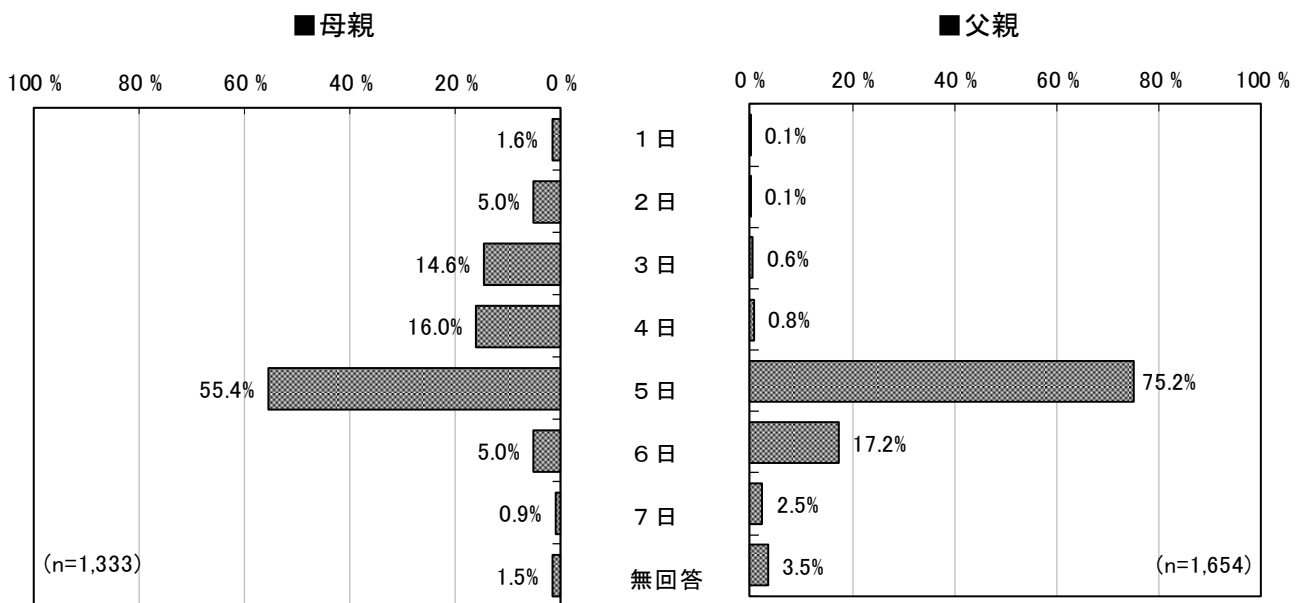
就労日数、就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
日数と時間は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

① 1週当たり就労日数

母親、父親ともに「5日」が最も多くなっている。



【全体・学年別 1週当たり平均就労日数】

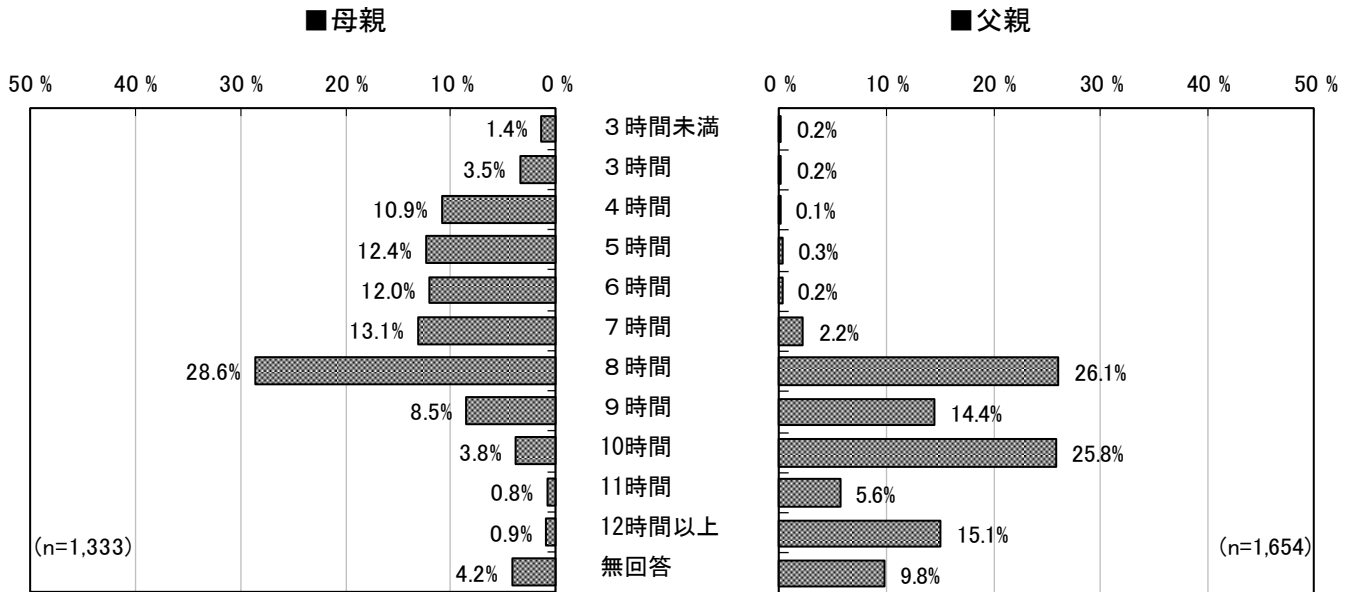
母親は、「1年」～「3年」(それぞれ4.5日)が最も多く、平均は4.4日となっている。

父親は、「1年」～「5年」(それぞれ5.2日)が最も多く、平均は5.2日となっている。

単位：日							
	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.3	4.2
父親	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.1

② 1日当たり就労時間(残業時間を含む)

母親は、「8時間」(28.6%)が最も多く、「7時間」(13.1%)、「5時間」(12.4%)、「6時間」(12.0%)、「4時間」(10.9%)と続く。父親は、「8時間」(26.1%)が最も多く、「10時間」(25.8%)、「12時間以上」(15.1%)、「9時間」(14.4%)と続く。



【全体・学年別 1日当たり平均就労時間】

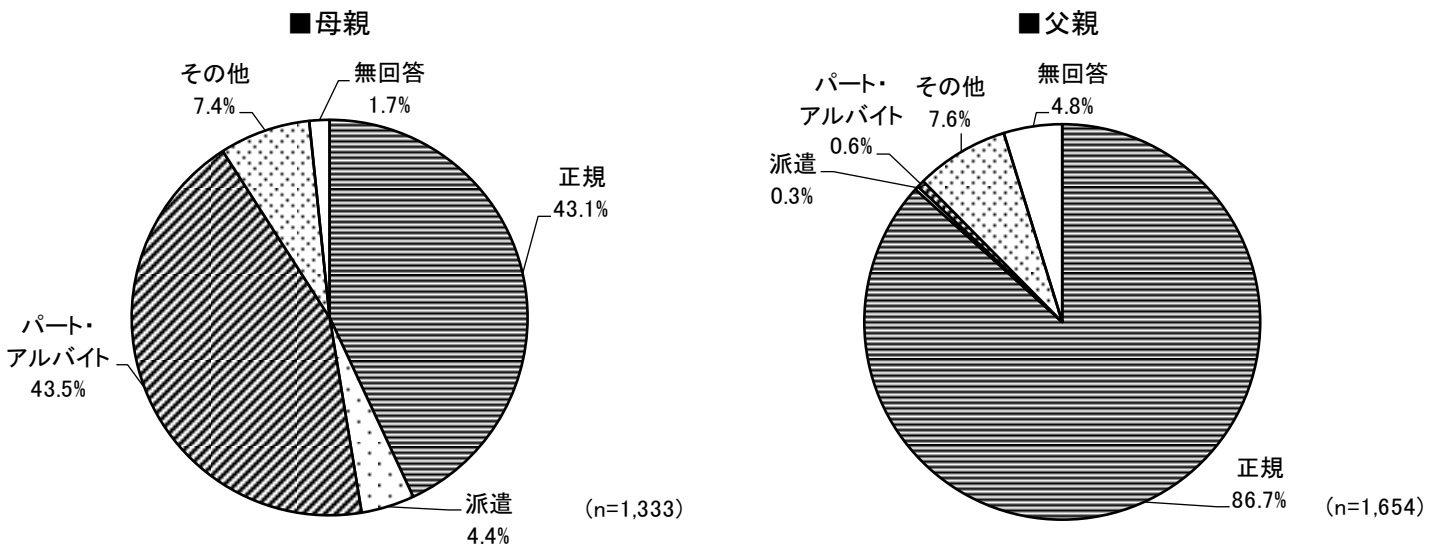
母親は、「2年」「5年」(6.9時間)が最も多く、平均は6.7時間となっている。
父親は、「1年」(9.7時間)が最も多く、平均は9.6時間となっている。

単位：時間

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	6.7	6.8	6.9	6.8	6.7	6.9	6.5
父親	9.6	9.7	9.6	9.5	9.5	9.6	9.5

③就労形態

母親は、「パート・アルバイト」(43.5%)が最も多く、「正規」(43.1%)、「派遣」(4.4%)と続く。
父親は、「正規」(86.7%)が最も多く、「パート・アルバイト」(0.6%)、「派遣」(0.3%)と続く。

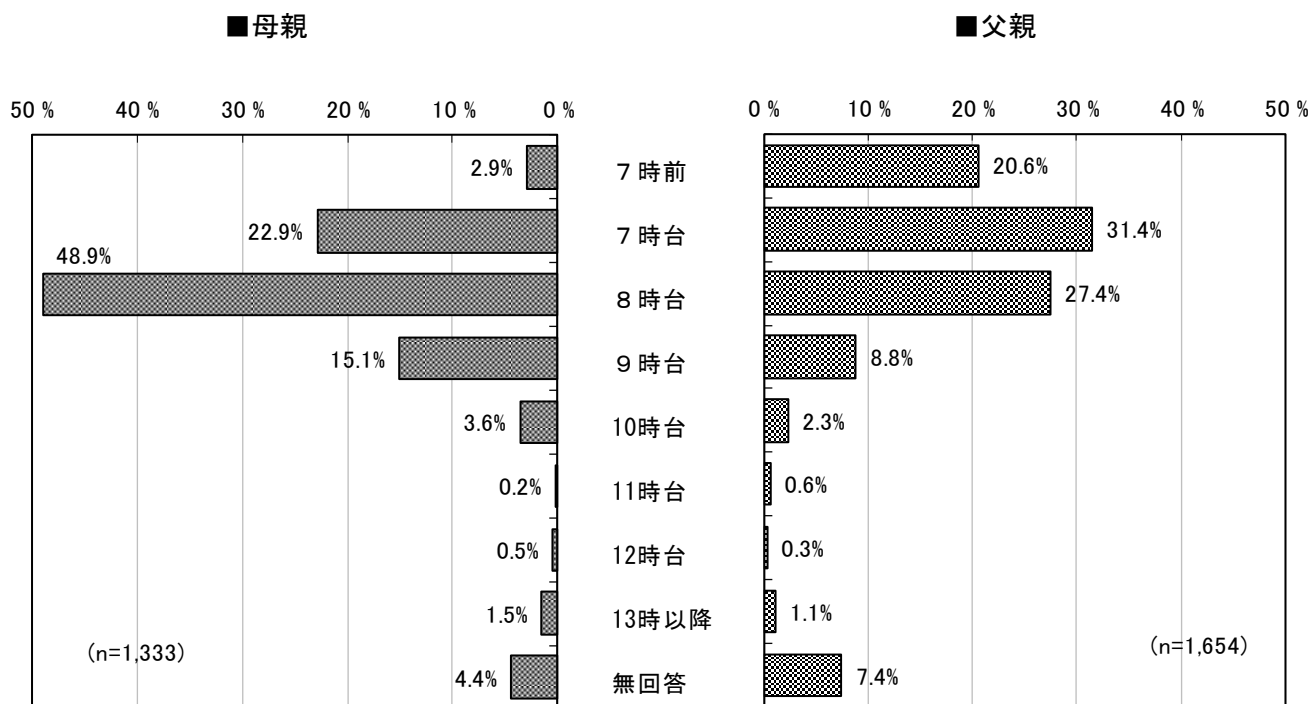


問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は（ ）内に 24 時間制でご記入ください（例：8 時 30 分～18 時 30 分）。

① 家を出る時刻

母親は、「8 時台」(48.9%)が最も多く、「7 時台」(22.9%)、「9 時台」(15.1%)と続く。平均は 8 時 23 分となっている。

父親は、「7 時台」(31.4%)が最も多く、「8 時台」(27.4%)、「7 時前」(20.6%)と続く。平均は 7 時 40 分となっている。



【全体・学年別 家を出る平均時刻】

母親は、「2 年」(8 時 17 分)が最も早く、「6 年」(8 時 34 分)が最も遅くなっている。

父親は、「6 年」(7 時 28 分)が最も早く、「1 年」(7 時 50 分)が最も遅くなっている。

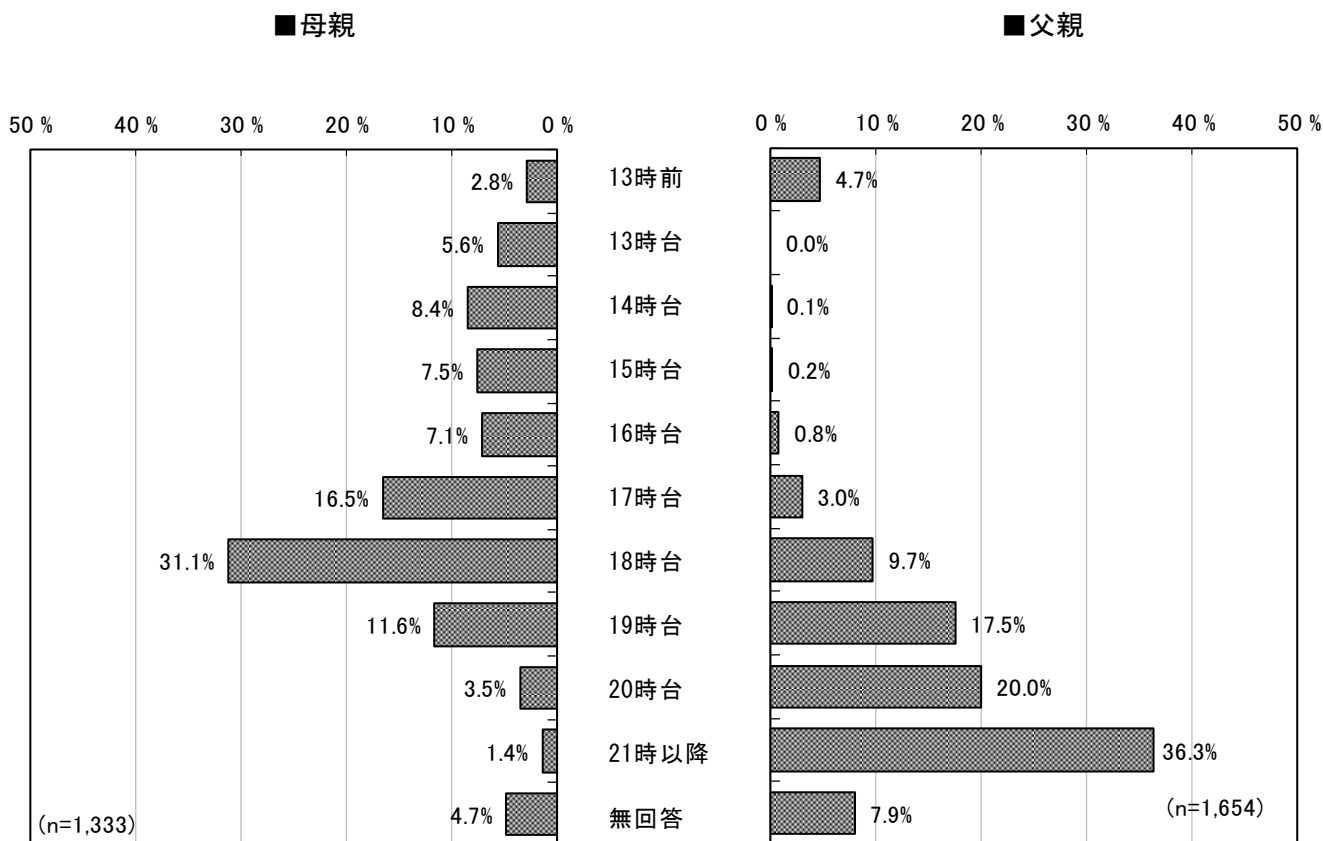
単位：時間

	全体	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
母親	8 時 23 分	8 時 23 分	8 時 17 分	8 時 19 分	8 時 22 分	8 時 20 分	8 時 34 分
父親	7 時 40 分	7 時 50 分	7 時 36 分	7 時 40 分	7 時 43 分	7 時 37 分	7 時 28 分

② 帰宅時刻

母親は、「18時台」(31.1%)が最も多く、「17時台」(16.5%)、「19時台」(11.6%)と続く。平均は17時04分となっている。

父親は、「21時以降」(36.3%)が最も多く、「20時台」(20.0%)、「19時台」(17.5%)と続く。平均は19時20分となっている。



【全体・学年別 平均帰宅時刻】

母親は、「1年」(16時57分)が最も早く、「2年」(17時14分)が最も遅くなっている。

父親は、「1年」(19時01分)が最も早く、「6年」(19時34分)が最も遅くなっている。

単位：時間

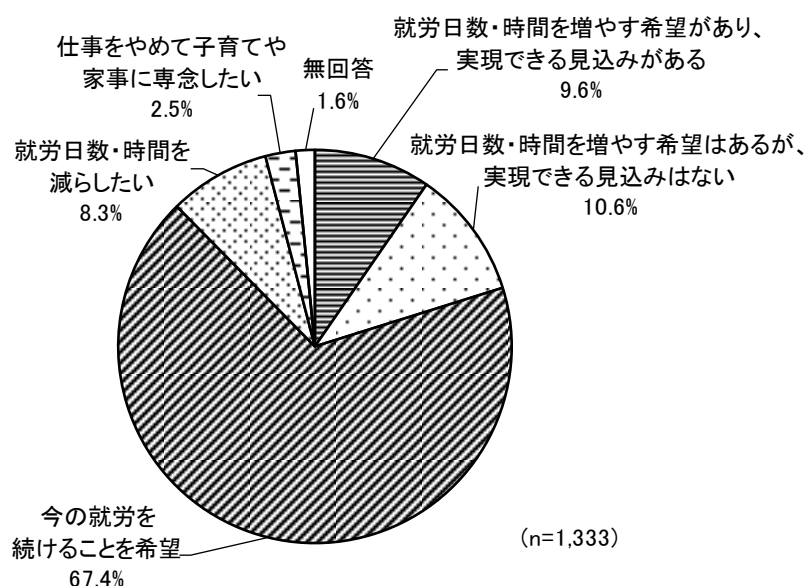
	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	17時04分	16時57分	17時14分	17時03分	17時01分	17時07分	16時58分
父親	19時20分	19時01分	19時10分	19時16分	19時31分	19時25分	19時34分

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、
 () 内に数字をご記入ください。

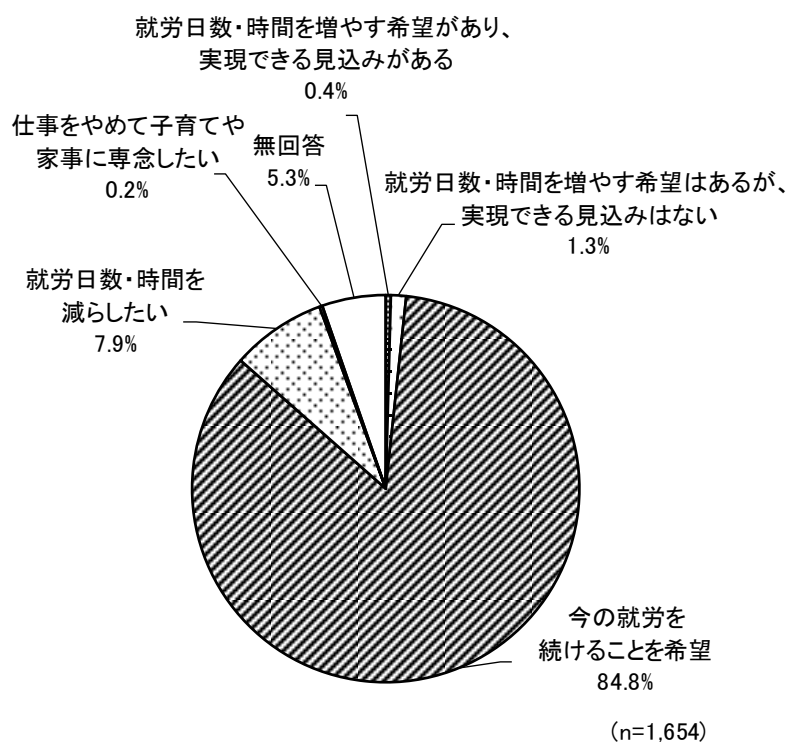
母親は、「今の就労を続けることを希望」(67.4%)が最も多く、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(10.6%)、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」(9.6%)と続く。

父親は、「今の就労を続けることを希望」(84.8%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(7.9%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(1.3%)と続く。

■母親



■父親



【学年別】

母親は、すべての学年で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、6割以上となっている。父親も、すべての学年で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、8割以上となっている。

■母親

単位：%

	合計	就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある	就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない	今の就労を続けることを希望	就労日数・時間を減らしたい	仕事をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	1,333	9.6	10.6	67.4	8.3	2.5	1.6
1年	199	9.5	5.5	69.8	9.5	2.0	3.5
2年	211	9.5	11.4	68.7	5.2	3.8	1.4
3年	230	12.2	9.1	65.2	11.7	0.9	0.9
4年	211	9.0	8.5	72.0	7.6	1.9	0.9
5年	218	7.3	13.3	66.5	8.7	2.8	1.4
6年	241	10.8	14.1	63.9	6.2	3.7	1.2

■父親

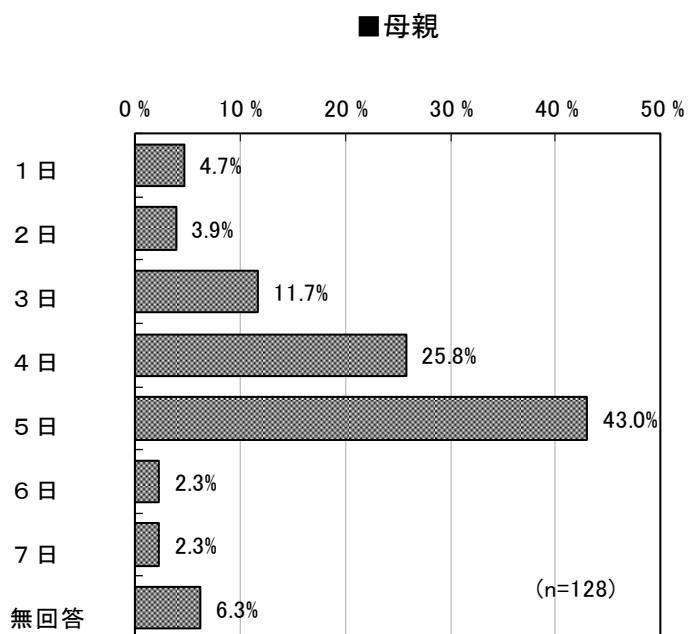
単位：%

	合計	就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある	就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない	今の就労を続けることを希望	就労日数・時間を減らしたい	仕事をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	1,654	0.4	1.3	84.8	7.9	0.2	5.3
1年	283	0.4	1.1	84.8	7.4	—	6.4
2年	277	0.7	2.2	83.8	8.7	0.4	4.3
3年	281	—	1.1	86.8	7.5	0.4	4.3
4年	263	0.8	0.4	84.4	8.4	0.4	5.7
5年	260	0.8	1.2	84.6	7.7	0.4	5.4
6年	263	—	1.5	85.6	8.0	—	4.9

＜就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある＞

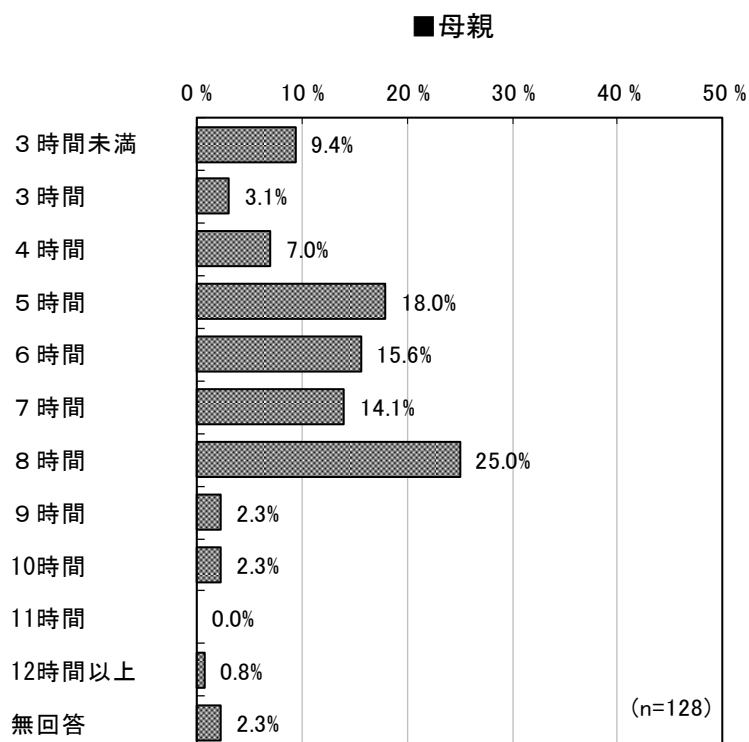
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(43.0%)が最も多く、平均は4.2日となっている。父親は、「6日」(3件)が最も多く、「5日」が2件、「2日」「3日」がそれぞれ1件、平均は4.7日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

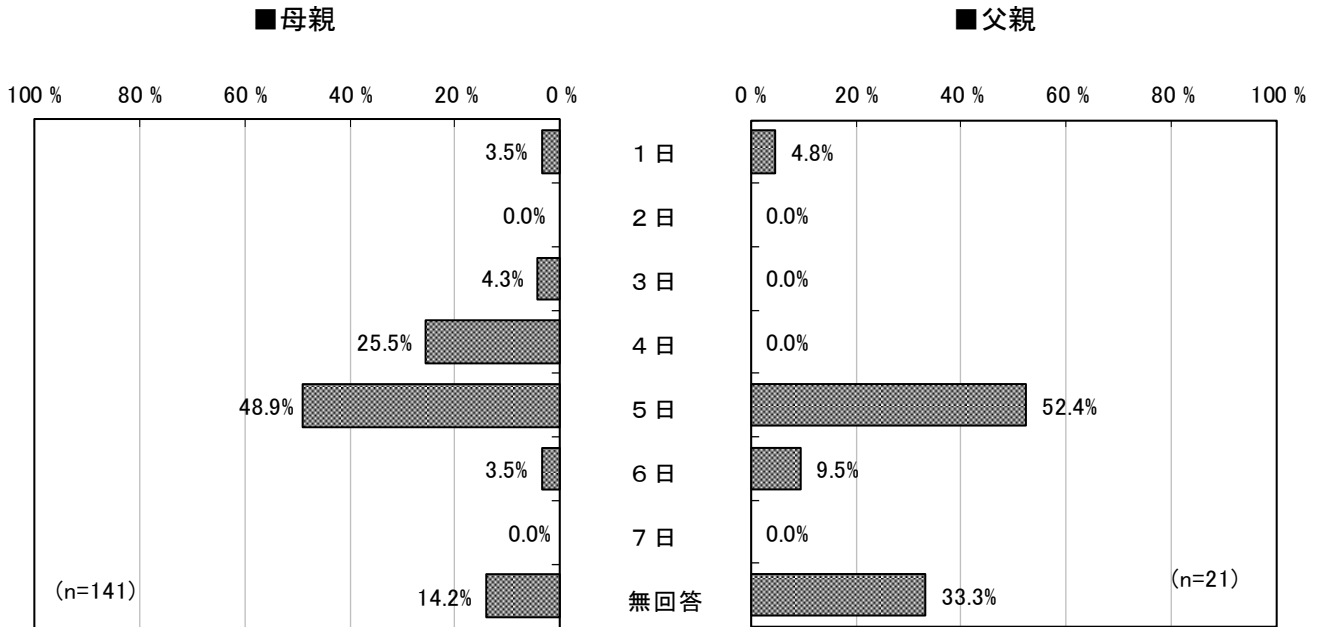
母親は、「8時間」(25.0%)が最も多く、「5時間」(18.0%)、「6時間」(15.6%)、「7時間」(14.1%)と続く。平均は6.0時間となっている。父親は、「10時間」が3件、「3時間」「4時間」「9時間」がそれぞれ1件、平均は7.7時間となっている（無回答1件）。



＜就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない＞

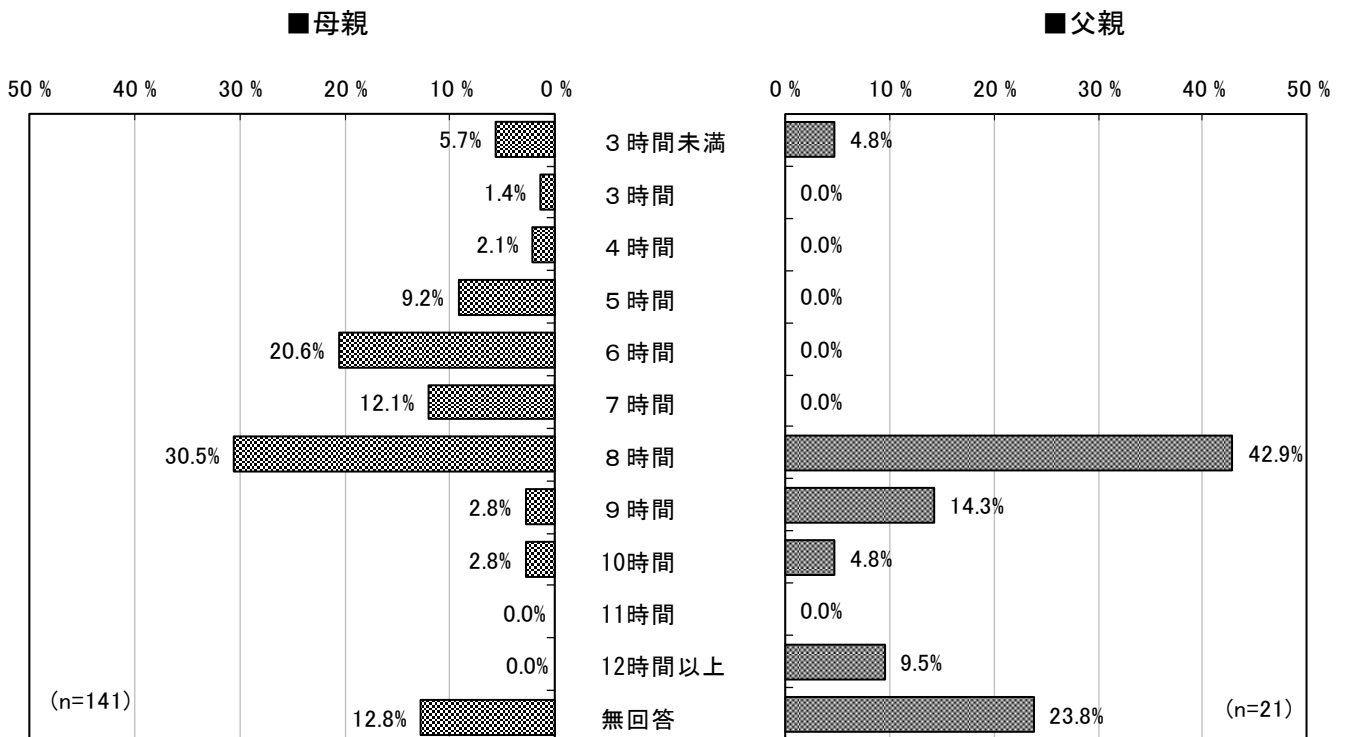
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(48.9%)が最も多く、平均は4.5日となっている。父親は、「5日」(52.4%)が最も多く、平均は4.9日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

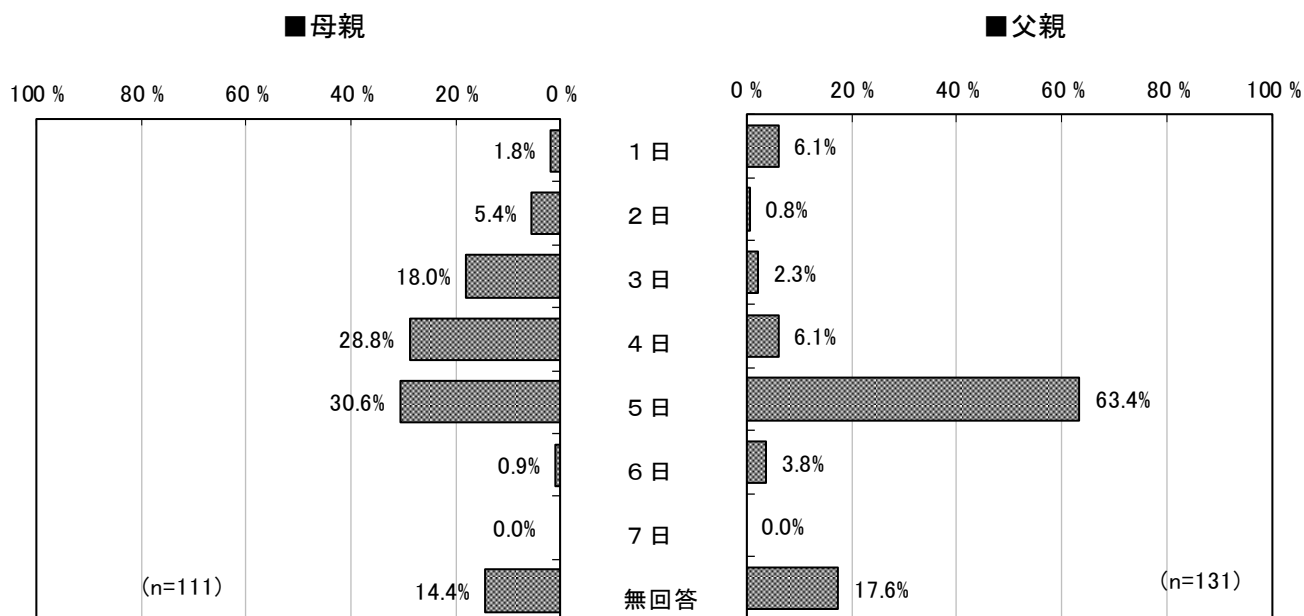
母親は、「8時間」(30.5%)が最も多く、「6時間」(20.6%)、「7時間」(12.1%)と続く。平均は6.6時間となっている。父親は、「8時間」(42.9%)が最も多く、「9時間」(14.3%)と続く。平均は8.4時間となっている。



<就労日数・時間を減らしたい>

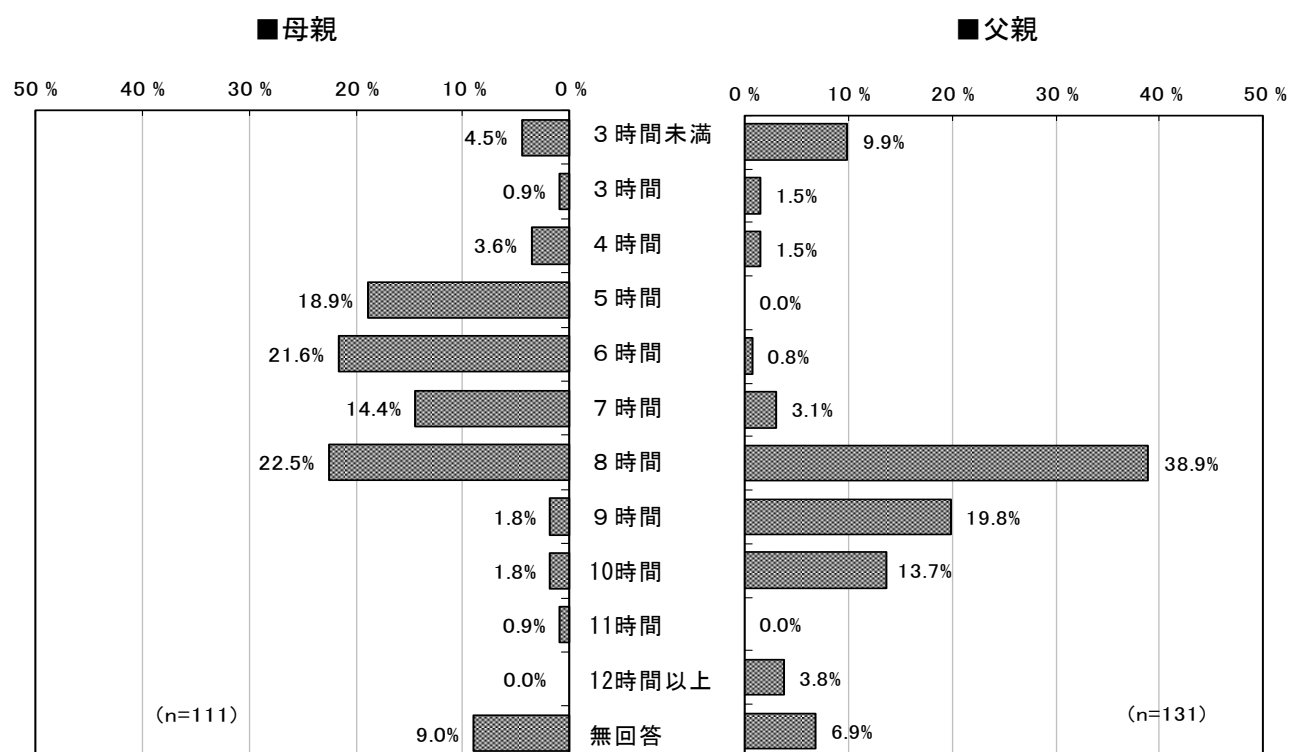
【減少後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(30.6%)が最も多く、平均は4.0日となっている。父親は「5日」(63.4%)が最も多く、平均は4.6日となっている。



【減少後の日数等 1日当たり時間】

母親は、「8時間」(22.5%)が最も多く、「6時間」(21.6%)、「5時間」(18.9%)と続く。平均は6.3時間となっている。父親は、「8時間」(38.9%)が最も多く、「9時間」(19.8%)、「10時間」(13.7%)と続く。平均は7.8時間となっている。



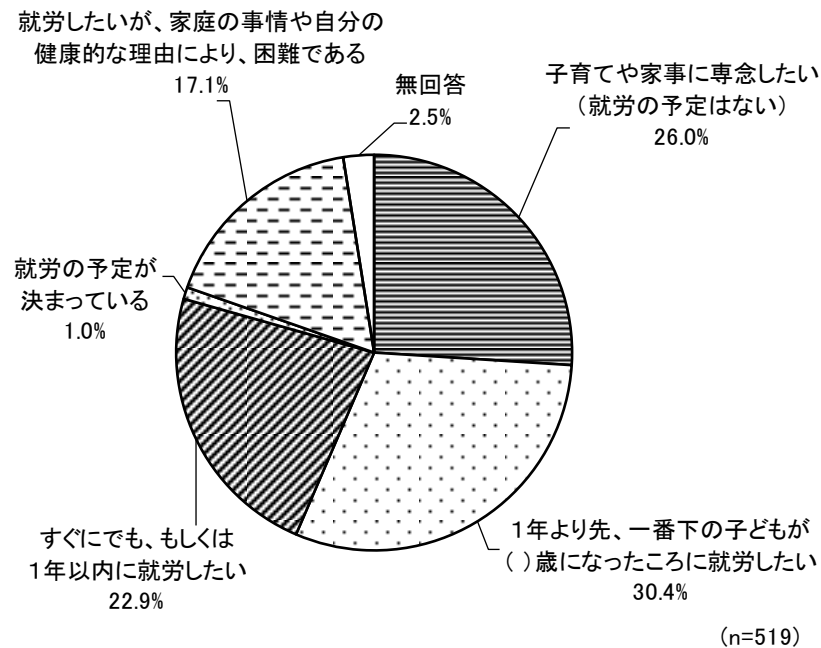
問15 問11の(1)母親または(2)父親で、「3. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「4. これまで就労したことがない」を選んだ方にうかがいます。

今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数と時間等は()内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は、()内に具体的な就労形態をご記入ください。

母親は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」(30.4%)が最も多く、「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」(26.0%)、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(22.9%)と続く。

父親は、「就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である」が7件、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が5件、「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」が2件となっている。

■母親



【学年別(母親)】

“1年”～“3年”“5年”で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が最も多くなっており、“4年”では「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」が最も多く、“6年”では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も多くなっている。なお、“2年”では「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」も多くなっている。

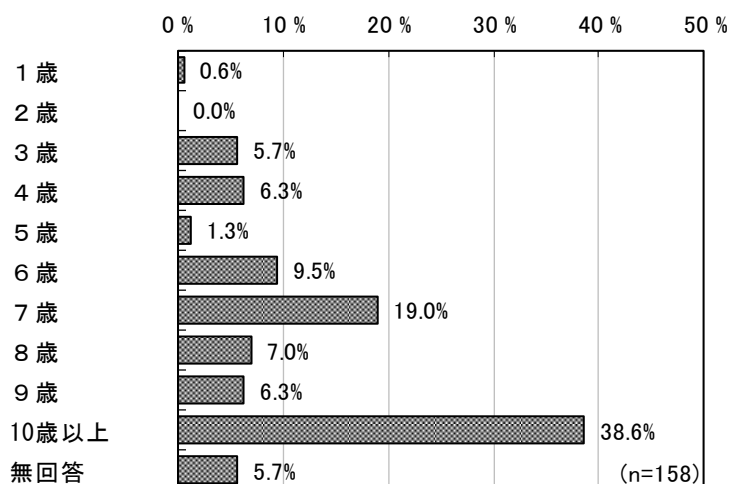
単位：%

	合計	子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが ()歳になったところに就労したい	すぐにでも、 もしくは1年以内に 就労したい	就労の予定が決まっている	就労したいが、家庭の事情や自分の 健康的な理由により、困難である	無回答
全体	519	26.0	30.4	22.9	1.0	17.1	2.5
1年	107	27.1	36.4	22.4	—	14.0	—
2年	98	27.6	27.6	21.4	1.0	17.3	5.1
3年	84	16.7	42.9	19.0	—	19.0	2.4
4年	87	29.9	25.3	25.3	3.4	13.8	2.3
5年	76	25.0	28.9	23.7	1.3	19.7	1.3
6年	57	29.8	15.8	31.6	—	19.3	3.5

<1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい>

母親は、「10歳以上」(38.6%)が最も多く、「7歳」(19.0%)、「6歳」(9.5%)と続く。

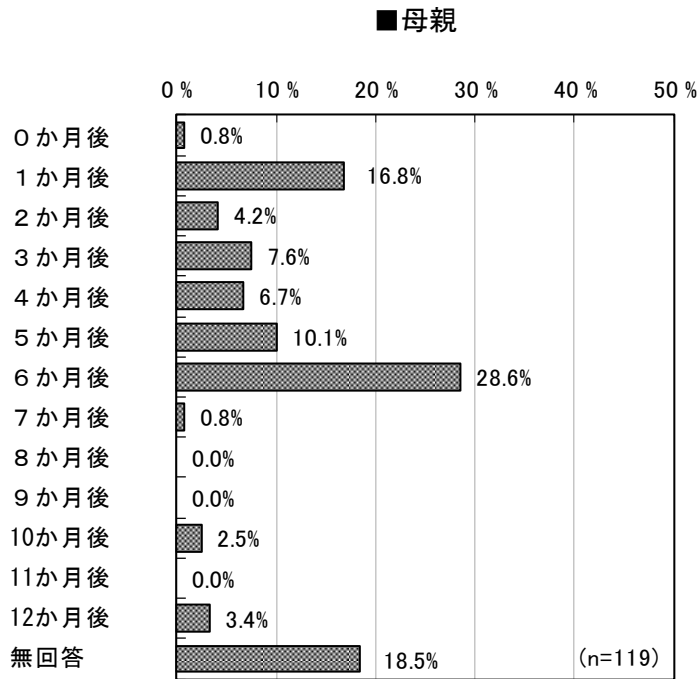
■母親



<すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい>

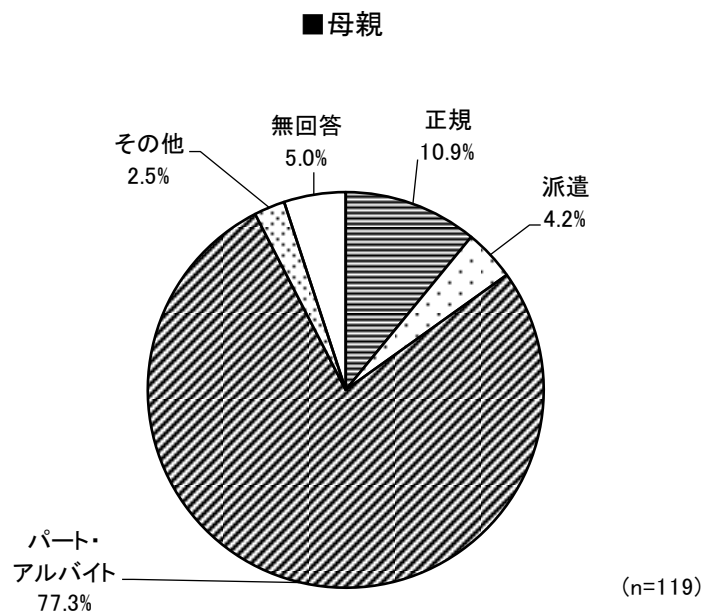
【希望時期】

母親は、「6か月後」(28.6%)が最も多く、「1か月後」(16.8%)、「5か月後」(10.1%)と続く。
 父親は、「1か月後」が2件、「3か月後」「6か月後」がそれぞれ1件となっている(無回答1件)。



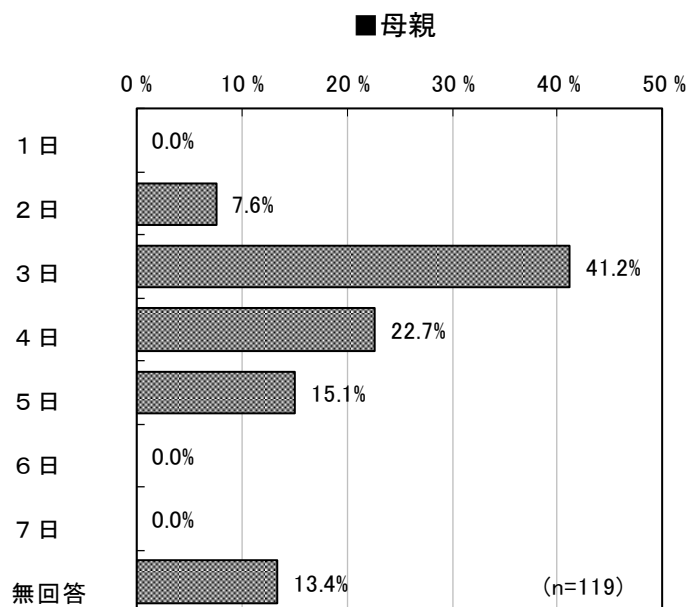
【希望する就労形態】

母親は、「パート・アルバイト」(77.3%)が最も多く、「正規」(10.9%)、「派遣」(4.2%)と続く。
 父親は、「正規」が4件、「パート・アルバイト」が1件となっている。



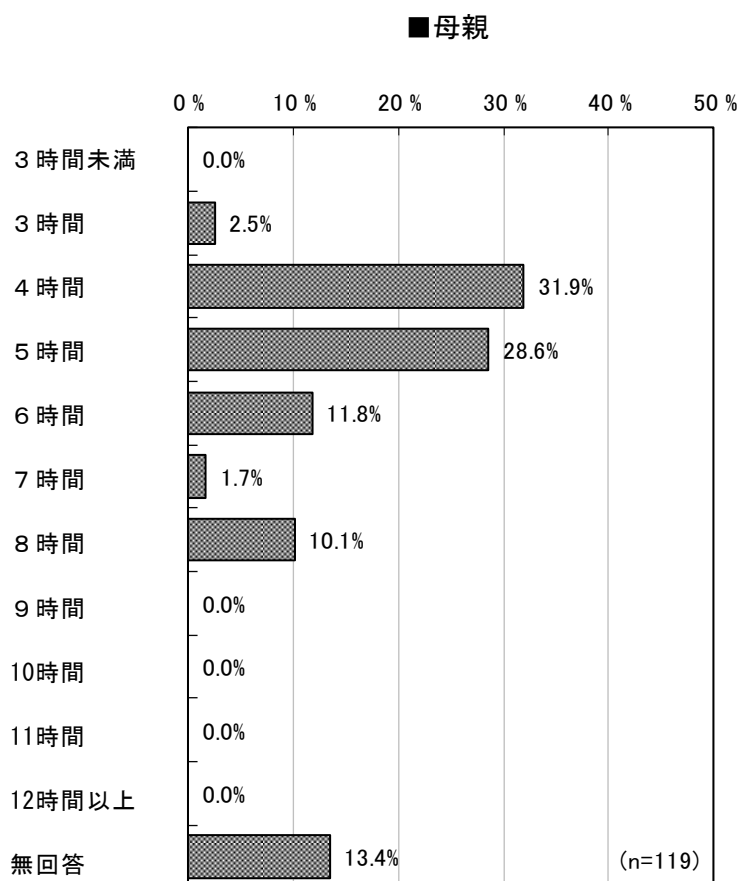
【1週当たり希望日数】

母親は、「3日」(41.2%)が最も多く、「4日」(22.7%)、「5日」(15.1%)と続く。
父親は、「5日」が2件、「6日」が1件となっている(無回答2件)。



【1日当たり希望時間】

母親は、「4時間」(31.9%)が最も多く、「5時間」(28.6%)、「6時間」(11.8%)と続く。
父親は、「8時間」が2件、「10時間」が1件となっている(無回答2件)。



<就労の予定が決まっている>

【開始時期】

母親は、「2022年4月」が2件、「2021年11月」「2021年12月」「2022年5月」がそれぞれ1件となっている。

【1週当たり日数】

母親は、「4日」が2件、「2日」「3日」がそれぞれ1件となっている（無回答1件）。

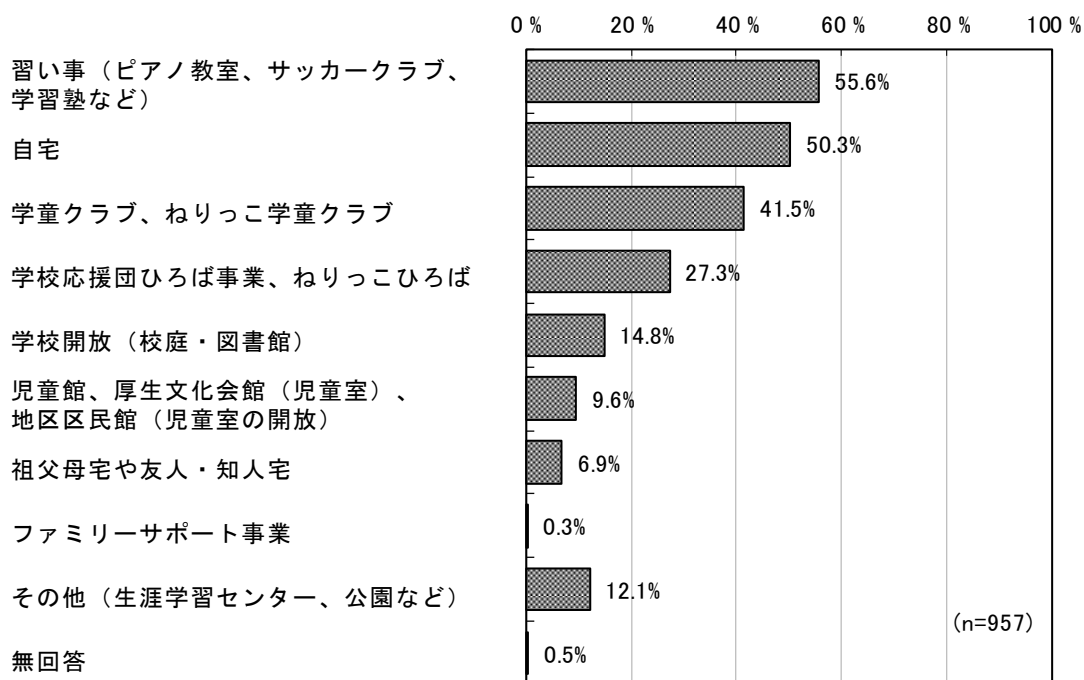
【1日当たり時間】

母親は、「5時間」が2件、「3時間」「4時間」がそれぞれ1件となっている（無回答1件）。

4. 放課後の過ごし方について

問 16 あて名のお子さんを、放課後（平日の小学校終了後）の時間にどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数をご記入ください。（1）は、お子さんが低学年（1～3年生）の方のみお答えください。（2）はすべての方がお答えください。
 「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も（ ）内に 24 時間制でご記入ください。（例：19 時）

- ① 小学校低学年（1～3年生）のとき ※お子さんが低学年（1～3年生）の方のみ回答
 「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」(55.6%)が最も多く、「自宅」(50.3%)、「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」(41.5%)、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」(27.3%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、5割以上となっている。

単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	957	50.3	6.9	55.6	9.6	27.3	14.8	41.5	0.3	12.1	0.5
1年	318	43.4	6.3	54.1	7.2	30.2	13.5	47.5	0.6	8.2	0.3
2年	317	51.4	5.0	53.6	9.5	31.9	15.5	40.1	—	12.6	0.6
3年	322	55.9	9.3	59.0	12.1	19.9	15.5	37.0	0.3	15.5	0.6

【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が最も多く、“以前は就労していたが、現在は就労していない” では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、“これまで就労したことがない” では「自宅」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	957	50.3	6.9	55.6	9.6	27.3	14.8	41.5	0.3	12.1	0.5
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	615	38.0	6.2	45.2	9.9	22.0	12.2	56.6	0.5	8.9	0.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	25	28.0	4.0	36.0	4.0	32.0	16.0	68.0	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	276	77.9	8.3	80.8	9.8	40.2	20.3	6.5	—	20.3	0.4
これまで就労したことがない	13	76.9	—	61.5	7.7	23.1	23.1	7.7	—	23.1	—

【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、5割以上となっている。

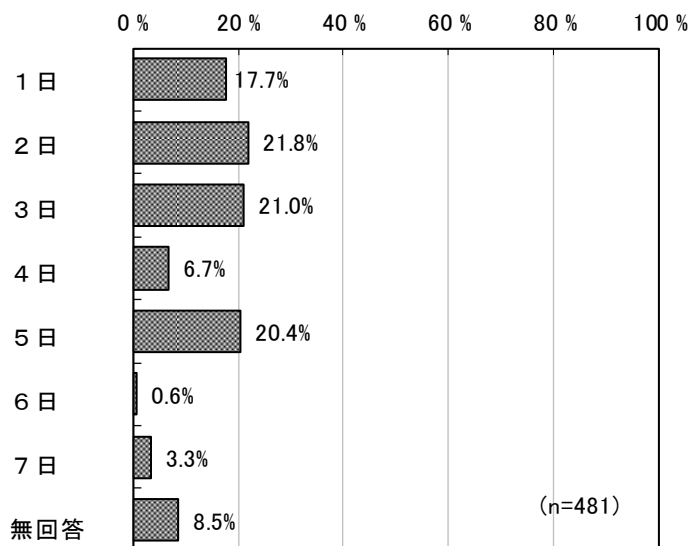
単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	957	50.3	6.9	55.6	9.6	27.3	14.8	41.5	0.3	12.1	0.5
練馬	210	47.1	6.7	53.8	6.7	24.8	15.7	41.9	—	14.8	1.0
光が丘	265	49.4	7.5	54.3	13.2	28.7	12.5	44.9	0.4	10.9	—
石神井	287	51.6	4.5	55.4	7.3	25.8	16.0	41.1	0.7	12.5	0.3
大泉	186	53.2	8.6	60.2	11.8	31.2	15.6	37.1	—	10.2	1.1

○希望する1週当たり日数

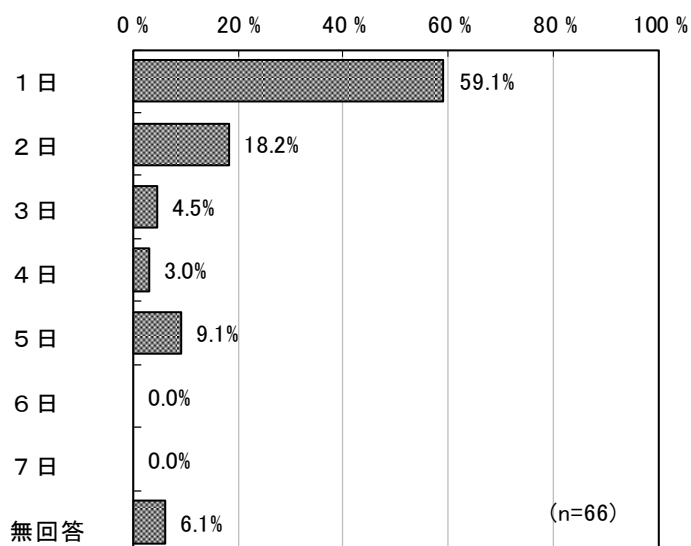
・自宅

「2日」(21.8%)が最も多く、「3日」(21.0%)、「5日」(20.4%)と続く。平均は3.1日となっている。



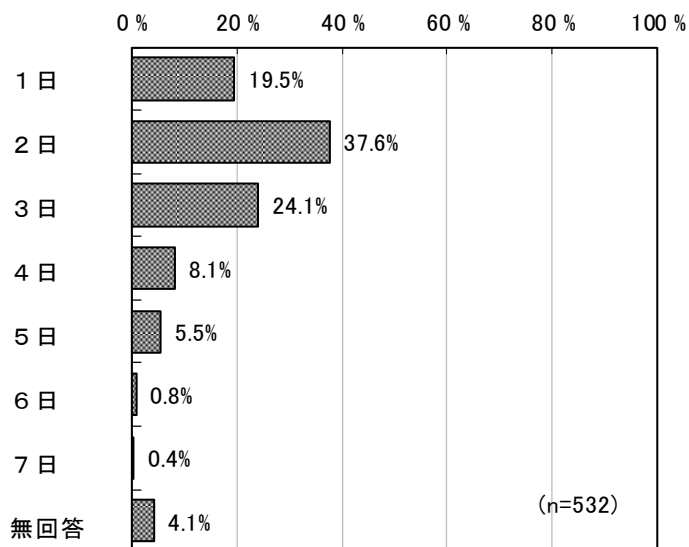
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(59.1%)が最も多く、「2日」(18.2%)、「5日」(9.1%)と続く。平均は1.8日となっている。



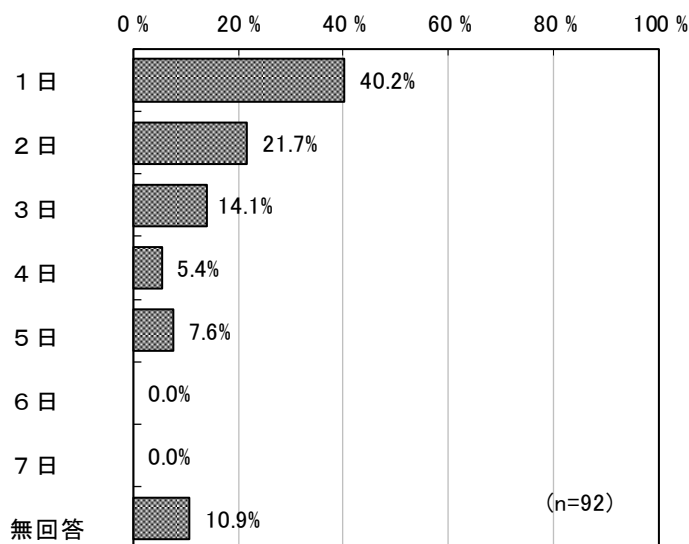
・習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」(37.6%)が最も多く、「3日」(24.1%)、「1日」(19.5%)と続く。平均は2.4日となっている。



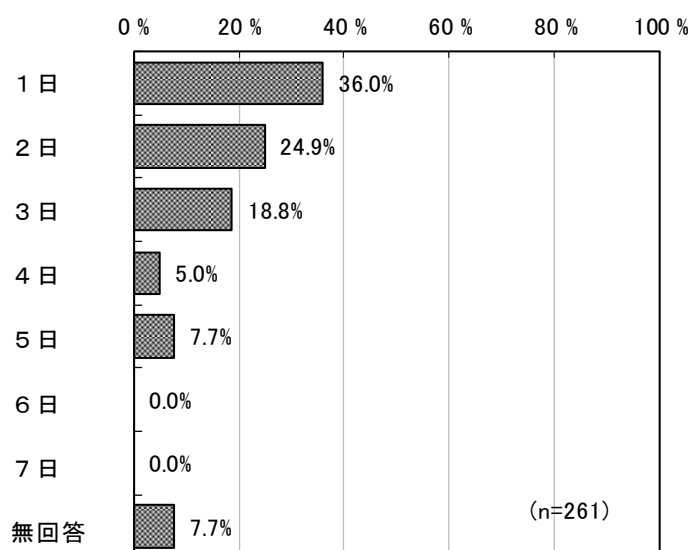
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）

「1日」(40.2%)が最も多く、「2日」(21.7%)、「3日」(14.1%)と続く。平均は2.1日となっている。



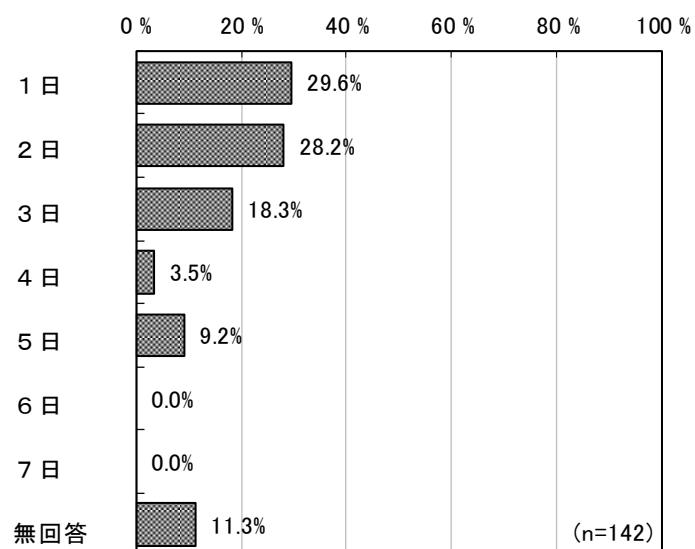
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」(36.0%)が最も多く、「2日」(24.9%)、「3日」(18.8%)と続く。平均は2.2日となっている。



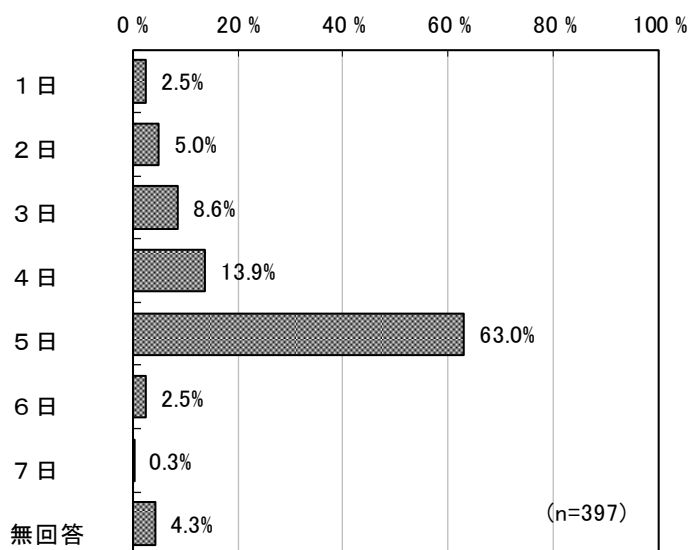
・学校開放（校庭・図書館）

「1日」(29.6%)が最も多く、「2日」(28.2%)、「3日」(18.3%)と続く。平均は2.3日となっている。



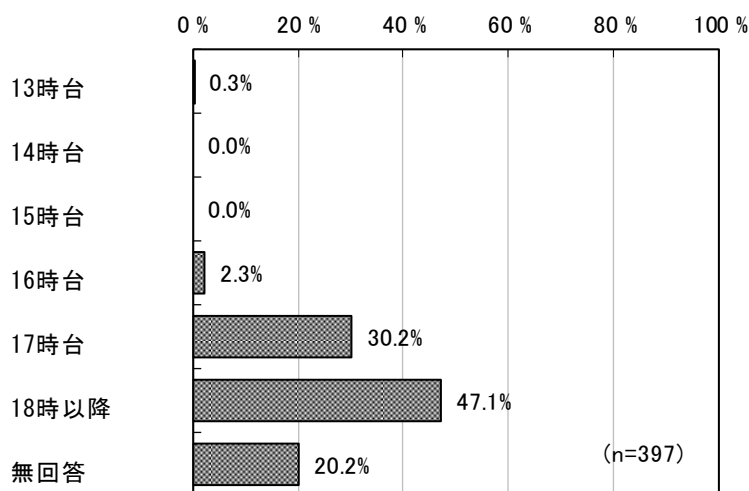
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(63.0%)が最も多く、「4日」(13.9%)、「3日」(8.6%)と続く。平均は4.4日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」(47.1%)が最も多く、「17時台」(30.2%)、「16時台」(2.3%)と続く。平均は17時40分となっている。

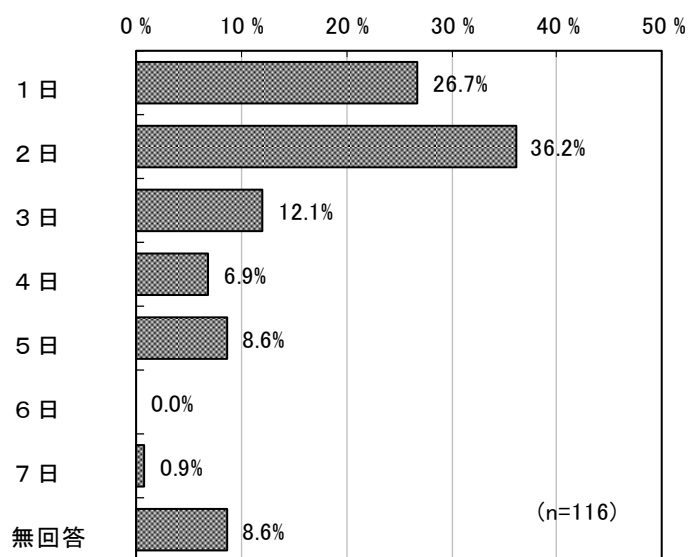


・ファミリーサポート事業

「5日」が2件、「1日」が1件となっている。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「2日」(36.2%)が最も多く、「1日」(26.7%)、「3日」(12.1%)と続く。平均は2.3日となっている。



【学年別 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

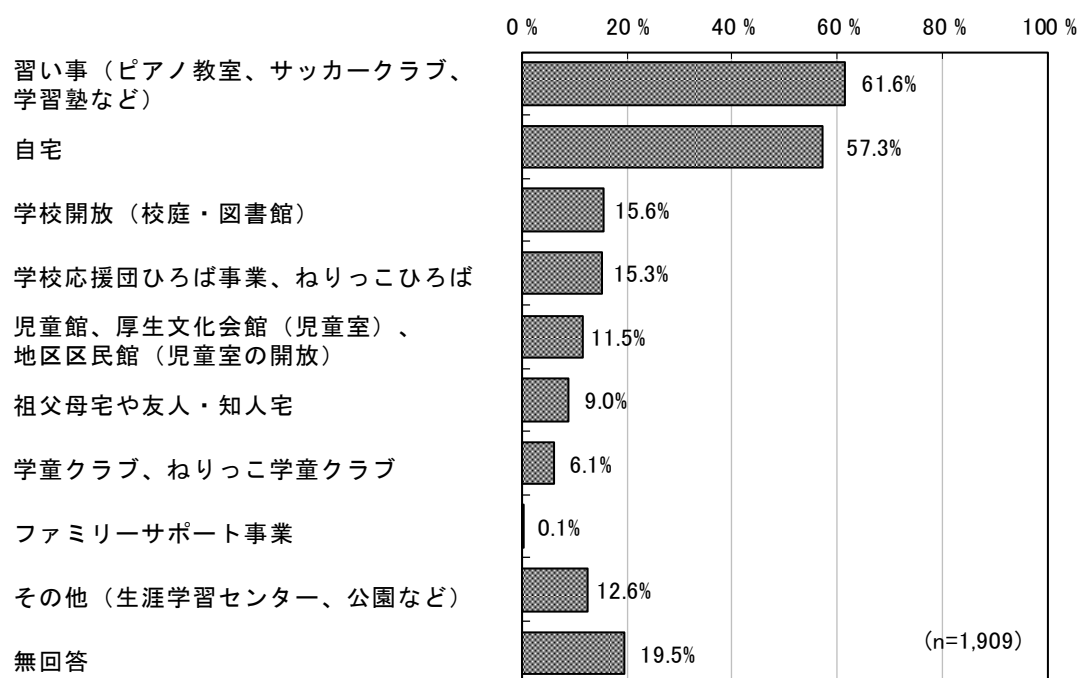
すべての学年で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が4日以上となっている。

単位：日

	自宅	祖父母宅 や友人・知 人宅	習い事 (ピアノ教 室、サッカ ークラブ、 学習塾な ど)	児童館、 厚生文化会 館(児童 室)、地区 区民館(児 童室の開 放)	学校応援 団ひろば 事業、 ねりっこひ ろば	学童クラ ブ、 ねりっこ学 童クラブ	ファミリー サポート 事業	その他 (生涯学 習センタ ー、公園 など)
全体	3.1	1.8	2.4	2.1	2.2	4.4	3.7	2.3
1年	3.0	2.1	2.5	2.4	2.2	4.5	5.0	2.1
2年	3.1	2.0	2.3	2.3	2.2	4.5	—	2.5
3年	3.1	1.5	2.5	1.8	2.1	4.4	1.0	2.3

② 小学校高学年（４～６年生）のとき ※すべての方が回答

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（61.6%）が最も多く、「自宅」（57.3%）、「学校開放（校庭・図書館）」（15.6%）と続く。



【学年別】

“1年”～“4年”で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっている。また、“5年”“6年”では「自宅」が最も多く、学年が上がるにつれて「自宅」が多くなる傾向がみられる。

単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	1,909	57.3	9.0	61.6	11.5	15.3	15.6	6.1	0.1	12.6	19.5
1年	318	35.8	8.2	48.4	8.8	19.2	18.6	8.2	0.3	6.9	37.4
2年	317	38.5	4.4	44.8	7.9	15.5	15.1	5.7	—	10.4	41.0
3年	322	45.0	7.1	53.4	10.6	16.8	13.7	8.7	—	11.8	33.2
4年	302	73.2	11.6	75.5	13.6	21.2	17.9	8.6	0.3	14.6	1.3
5年	304	75.3	9.5	72.7	15.8	10.5	15.1	3.6	—	16.4	1.3
6年	310	77.1	12.6	76.5	12.9	8.7	14.2	1.9	—	16.1	0.3

【母親の就労状況別】

“これまで就労したことがない”を除いて「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が最も多くなっている。

単位：％

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	地区区民館(児童室の開放)	児童館、厚生文化会館(児童室)、	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放(校庭・図書館)	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	1,909	57.3	9.0	61.6	11.5	15.3	15.6	6.1	0.1	12.6	19.5	
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,298	57.2	9.1	60.8	11.6	15.2	14.8	7.6	0.2	11.7	18.0	
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	35	42.9	8.6	60.0	14.3	25.7	31.4	5.7	—	11.4	25.7	
以前は就労していたが、現在は就労していない	480	58.1	9.0	64.6	10.8	16.5	16.9	2.1	—	15.0	23.1	
これまで就労したことがない	39	74.4	2.6	56.4	7.7	10.3	17.9	—	—	23.1	15.4	

【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多く、6割以上となっている。

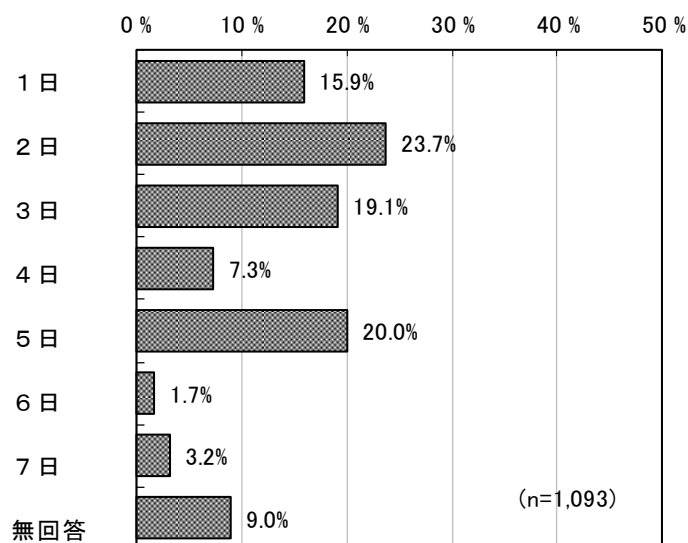
単位：%

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学校開放（校庭・図書館）	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（生涯学習センター、公園など）	無回答
全体	1,909	57.3	9.0	61.6	11.5	15.3	15.6	6.1	0.1	12.6	19.5
練馬	403	57.8	7.7	64.5	7.9	13.2	15.6	6.0	—	11.7	19.9
光が丘	517	54.9	8.9	61.5	15.7	19.7	16.1	6.8	0.4	13.0	19.7
石神井	562	56.9	7.3	60.1	8.9	12.6	13.2	6.8	—	11.6	20.3
大泉	403	60.0	12.2	61.0	13.9	16.1	18.9	4.5	—	15.1	17.4

○希望する1週当たり日数

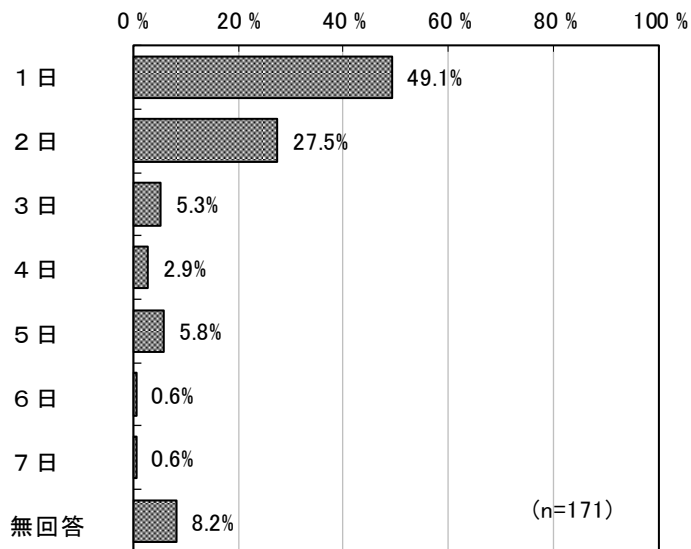
・自宅

「2日」(23.7%)が最も多く、「5日」(20.0%)「3日」(19.1%)と続く。平均は3.1日となっている。



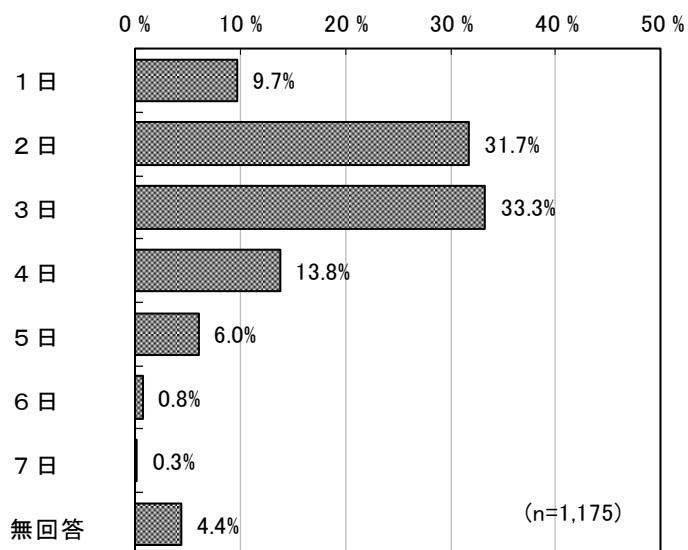
・祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(49.1%)が最も多く、「2日」(27.5%)、「5日」(5.8%)と続く。平均は1.8日となっている。



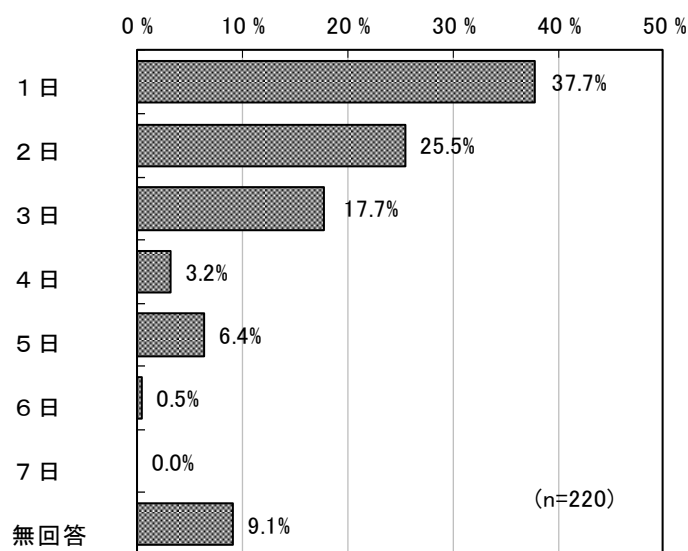
・習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「3日」(33.3%)が最も多く、「2日」(31.7%)、「4日」(13.8%)と続く。平均は2.8日となっている。



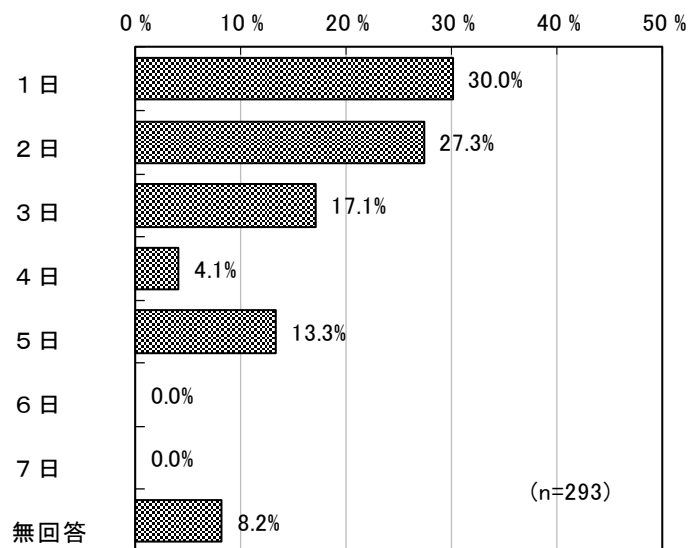
・児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）

「1日」(37.7%)が最も多く、「2日」(25.5%)、「3日」(17.7%)と続く。平均は2.1日となっている。



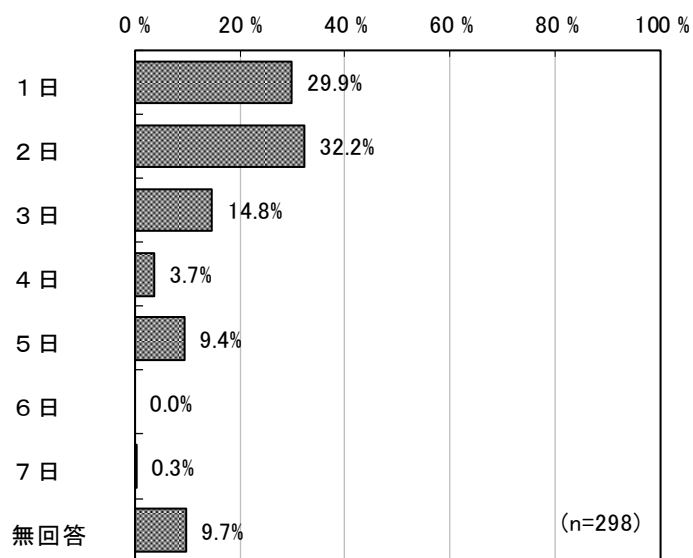
・学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」(30.0%)が最も多く、「2日」(27.3%)、「3日」(17.1%)と続く。平均は2.4日となっている。



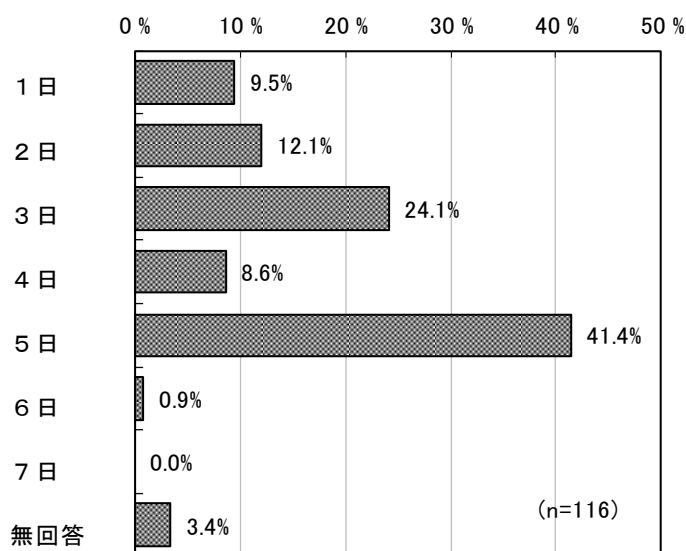
・学校開放（校庭・図書館）

「2日」(32.2%)が最も多く、「1日」(29.9%)、「3日」(14.8%)と続く。平均は2.2日となっている。



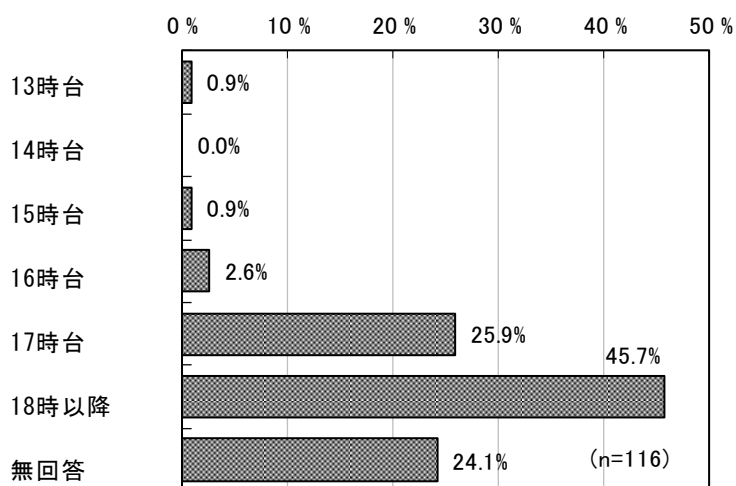
・学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(41.4%)が最も多く、「3日」(24.1%)、「2日」(12.1%)と続く。平均は3.7日となっている。



【利用希望時間「下校から（ ）時まで】

「18時以降」(45.7%)が最も多く、「17時台」(25.9%)、「16時台」(2.6%)と続く。平均は17時40分となっている。

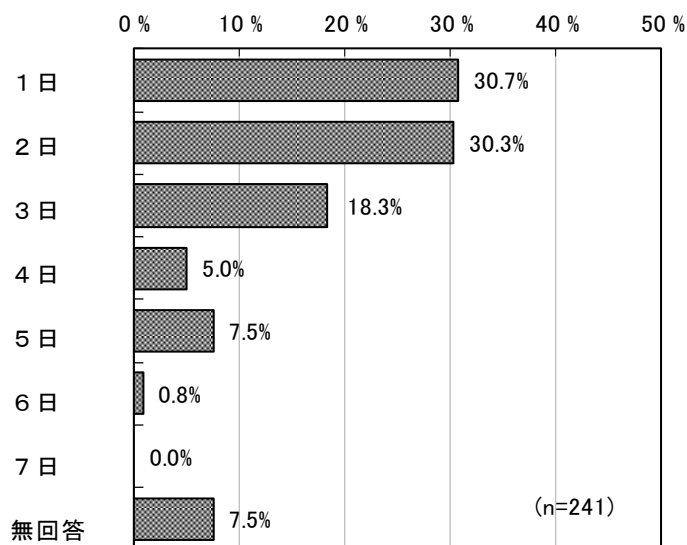


・ファミリーサポート事業

「4日」「5日」がそれぞれ1件となっている。

・その他（生涯学習センター、公園など）

「1日」(30.7%)が最も多く、「2日」(30.3%)、「3日」(18.3%)と続く。平均は2.3日となっている。



【学年別 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

すべての学年で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が多く、3日以上となっている。

単位：日

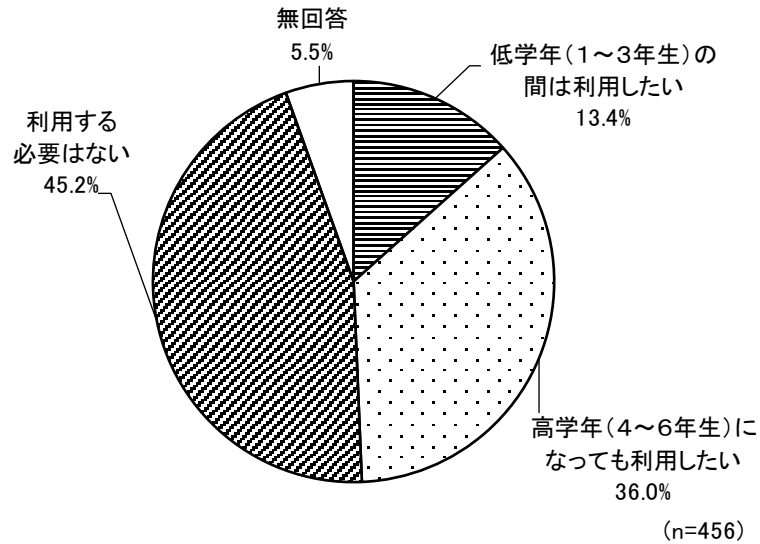
	自宅	祖父母宅 や友人・知 人宅	習い事 (ピアノ 教室、サッ カークラ ブ、学習塾 など)	児童館、 厚生文化 会館(児童 室)、地区 区民館(児 童室の開 放)	学校応援 団ひろば 事業、 ねりっこ ひろば	学童クラ ブ、ねりっ こ学童ク ラブ	ファミリ ーサポー ト事業	その他 (生涯学 習センタ ー、公園 など)
全体	3.1	1.8	2.8	2.1	2.4	3.7	4.5	2.3
1年	2.8	1.8	2.8	2.0	2.6	3.8	5.0	1.8
2年	3.2	2.3	2.6	2.5	2.4	4.1	—	2.0
3年	2.9	1.6	2.8	1.9	2.4	3.2	—	1.9
4年	3.1	1.8	2.6	1.8	2.3	3.3	4.0	2.3
5年	3.2	1.9	2.9	2.1	2.3	4.3	—	2.3
6年	3.2	1.9	3.0	2.2	2.2	4.5	—	2.8

問17 問16の(1)または(2)で、「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方にうかがいます。

土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。(それぞれ1つに○)

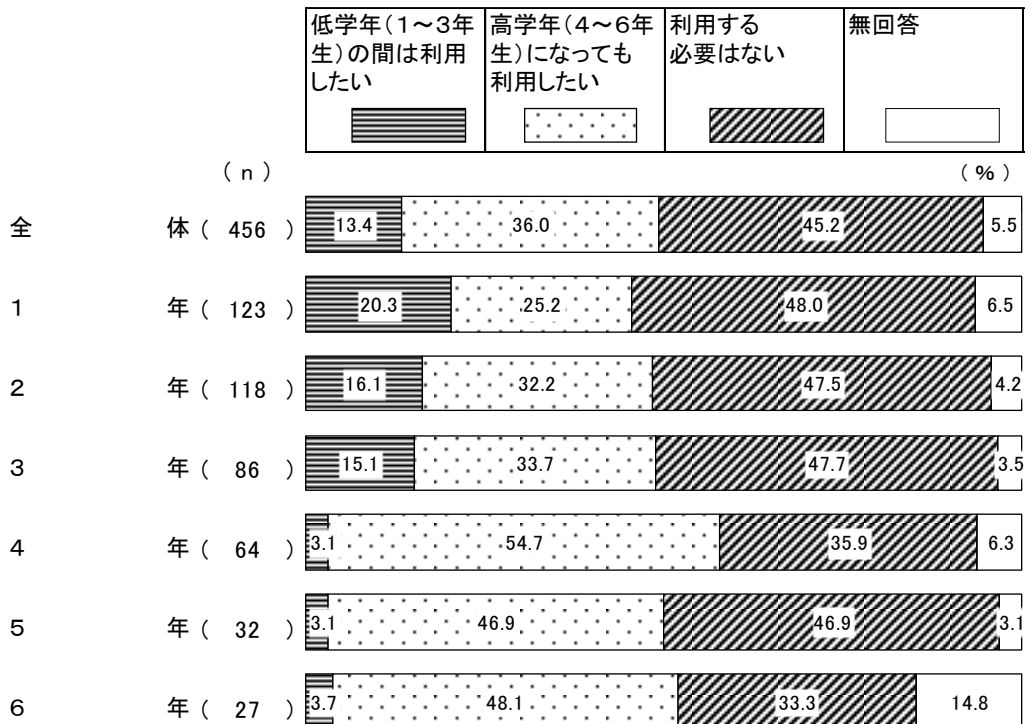
① 土曜日

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」「高学年(4～6年生)になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は49.4%となっている。



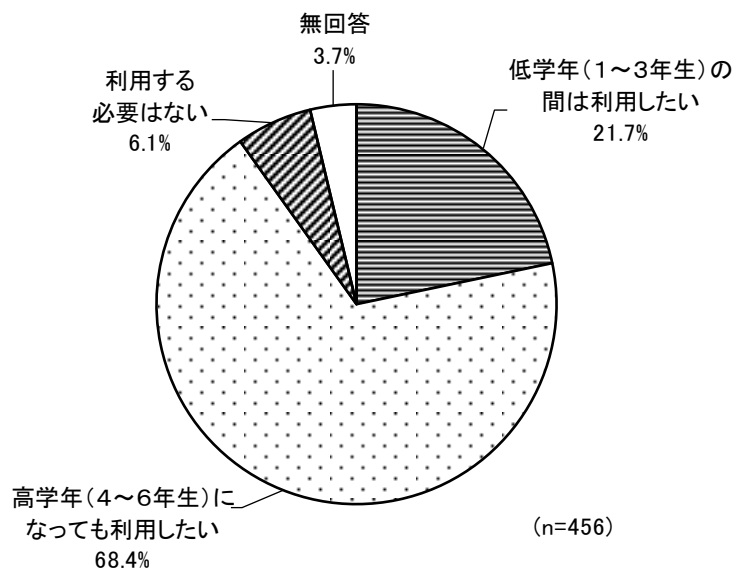
【学年別】

学年が上がるにつれて「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が多くなる傾向がみられる。



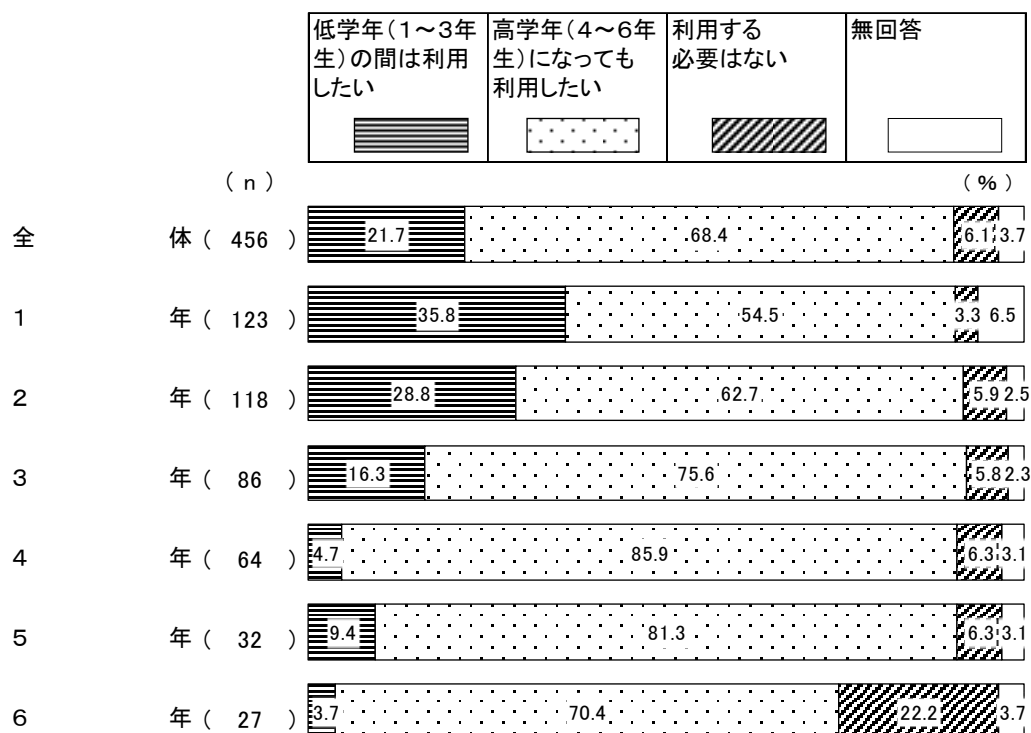
② 夏休みなどの長期休業期間

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」「高学年（4～6年生）になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は90.1%となっている。



【学年別】

すべての学年で「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が最も多くなっている。



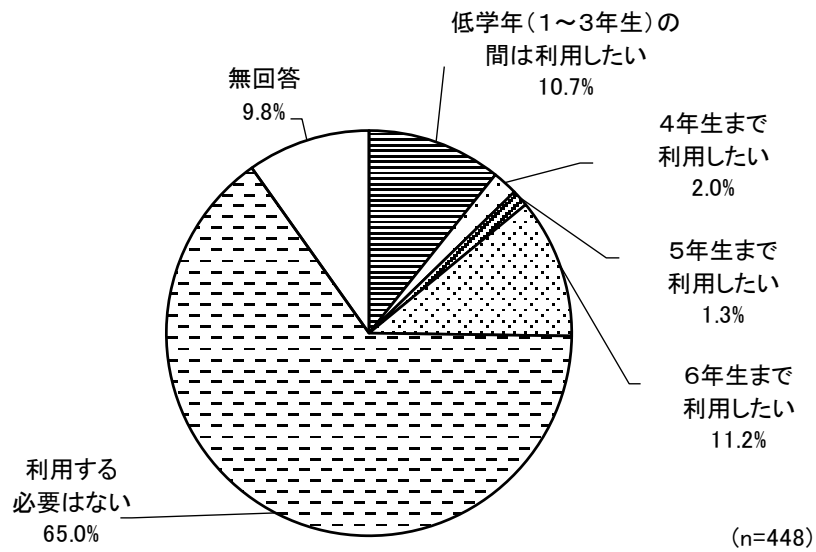
問18 問16の(1)または(2)で、「7. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ1つに○)

また、利用したい時間帯を()内に24時間制でご記入ください(例:8時~19時)。なお、事業の利用には、原則として月額5,500円の保育料がかかります。

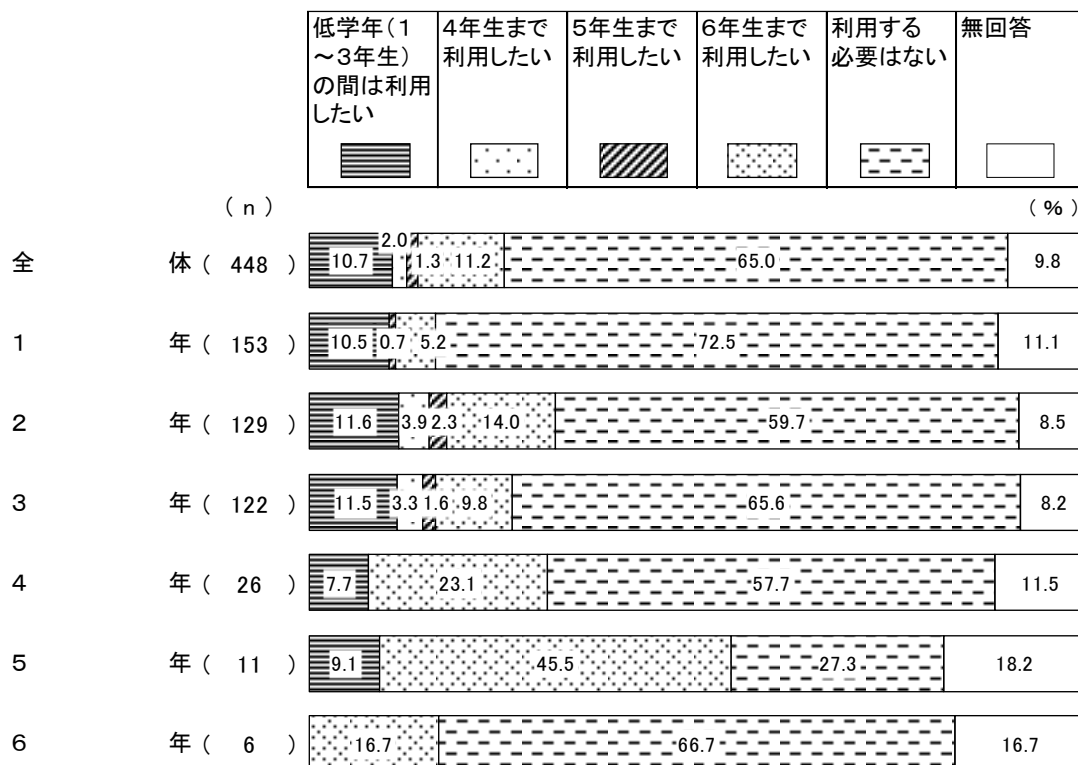
① 土曜日

「利用する必要はない」(65.0%)が最も多く、「6年生まで利用したい」(11.2%)、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」(10.7%)と続く。



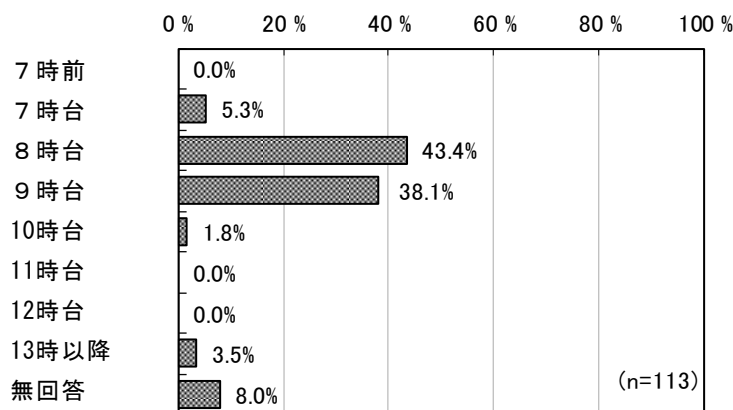
【学年別】

“1年”～“4年”では「利用する必要はない」が5割半ば以上となっている。



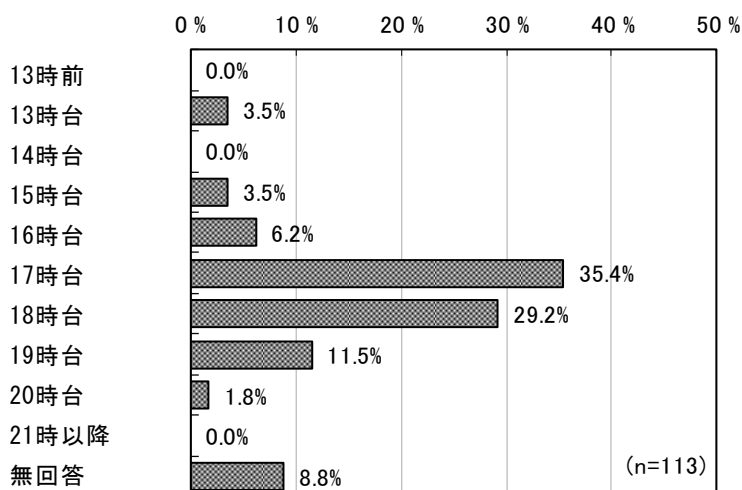
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(43.4%)が最も多く、「9時台」(38.1%)、「7時台」(5.3%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「17時台」(35.4%)が最も多く、「18時台」(29.2%)、「19時台」(11.5%)と続く。



【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

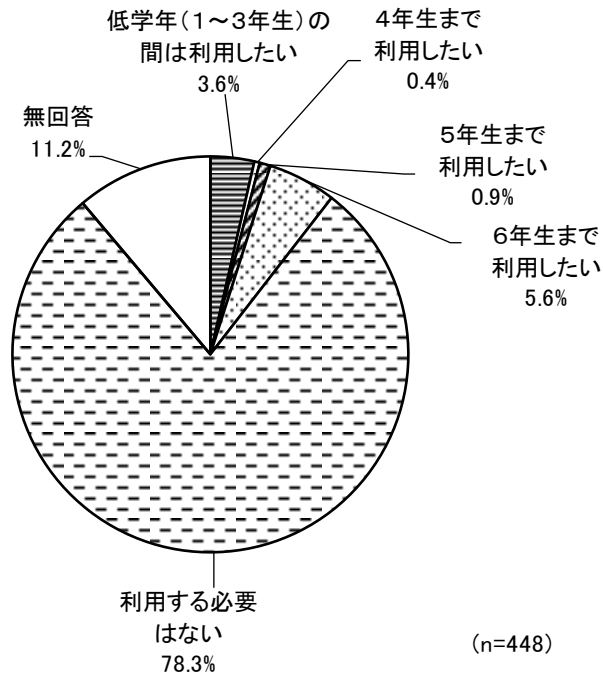
平均開始時刻は、「1年」～「5年」で8時台となっており、「1年」「4年」(8時52分)が最も遅くなっている。平均終了時刻は、「1年」～「3年」で17時台となっており、「4年」(16時30分)が最も早くなっている。

単位：時間

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均開始時刻	8時38分	8時52分	8時34分	8時34分	8時52分	8時12分	7時00分
平均終了時刻	17時19分	17時20分	17時22分	17時17分	16時30分	18時00分	20時00分

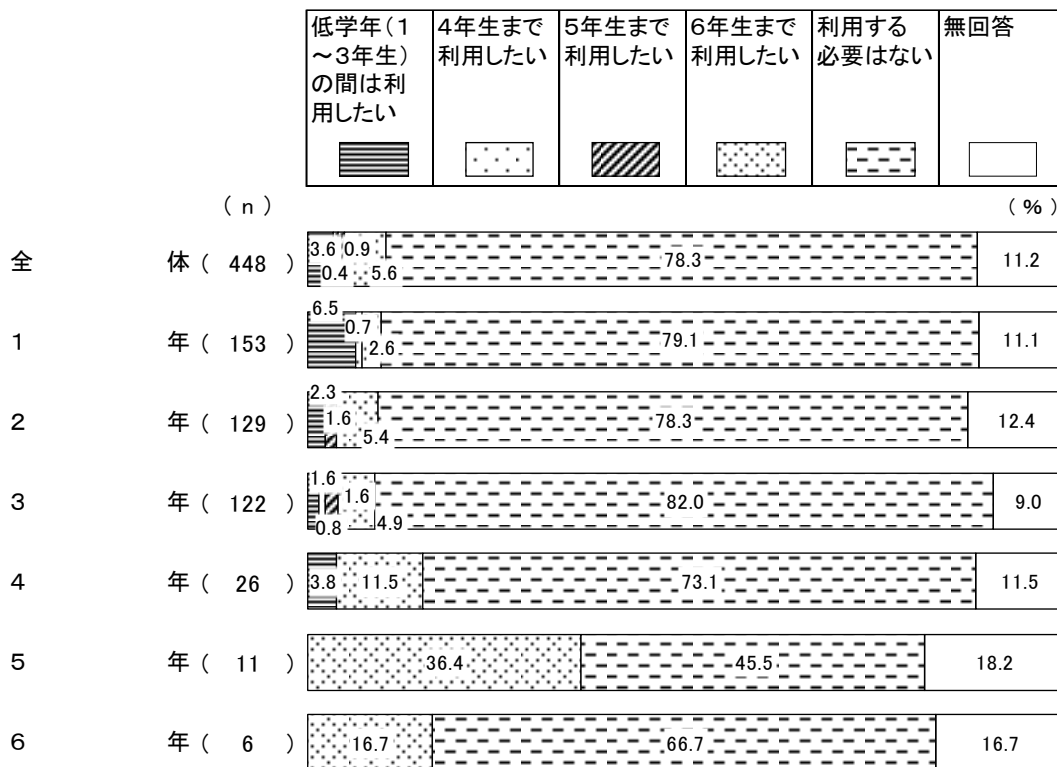
② 日曜日・祝日

「利用する必要はない」(78.3%)が最も多く、「6年生まで利用したい」(5.6%)、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(3.6%)と続く。



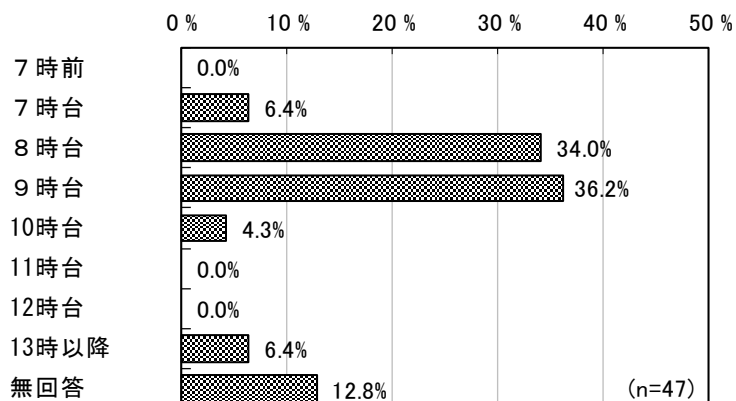
【学年別】

“1年”～“4年”では「利用する必要はない」が7割以上となっている。



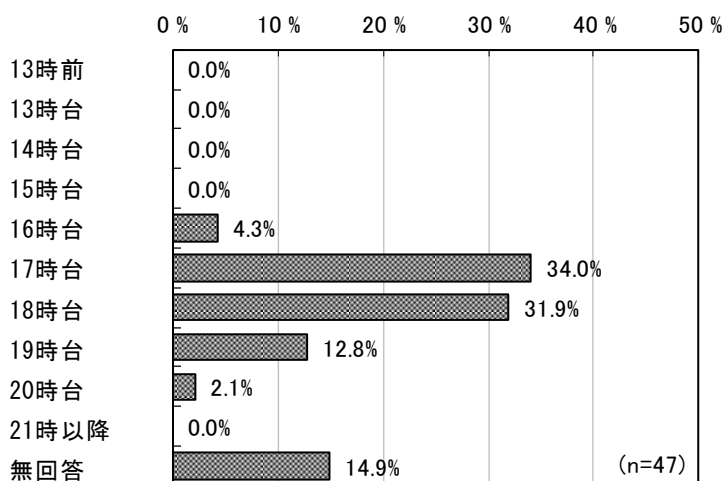
【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時台」(36.2%)が最も多く、「8時台」(34.0%)、「7時台」「13時以降」(それぞれ6.4%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「17時台」(34.0%)が最も多く、「18時台」(31.9%)、「19時台」(12.8%)と続く。



【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

平均開始時刻は、「1年」「2年」で9時台、「3年」「5年」で8時台となっている。

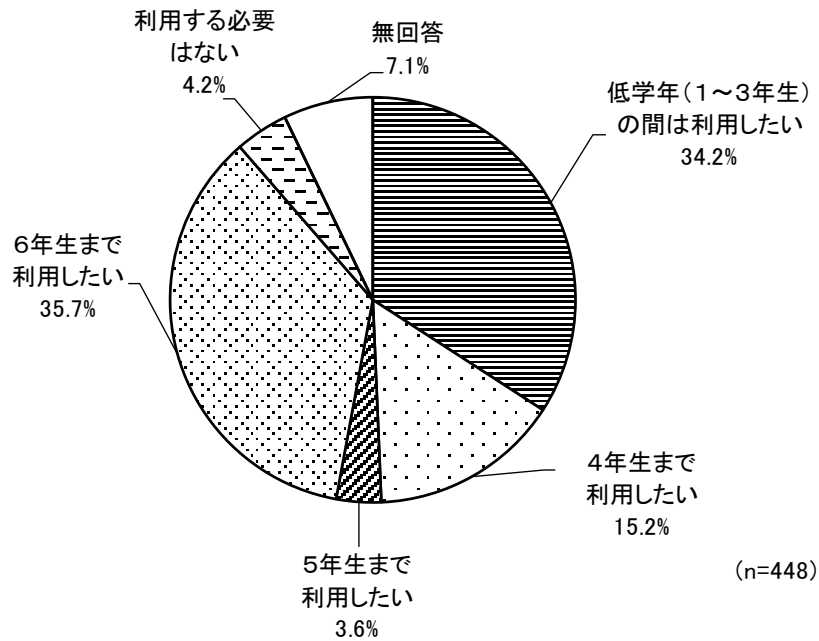
平均終了時刻は、「1年」「2年」「4年」「5年」で17時台となっている。

単位：時間

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均開始時刻	8時55分	9時12分	9時00分	8時24分	10時20分	8時20分	7時00分
平均終了時刻	17時42分	17時36分	17時30分	18時00分	17時00分	17時40分	20時00分

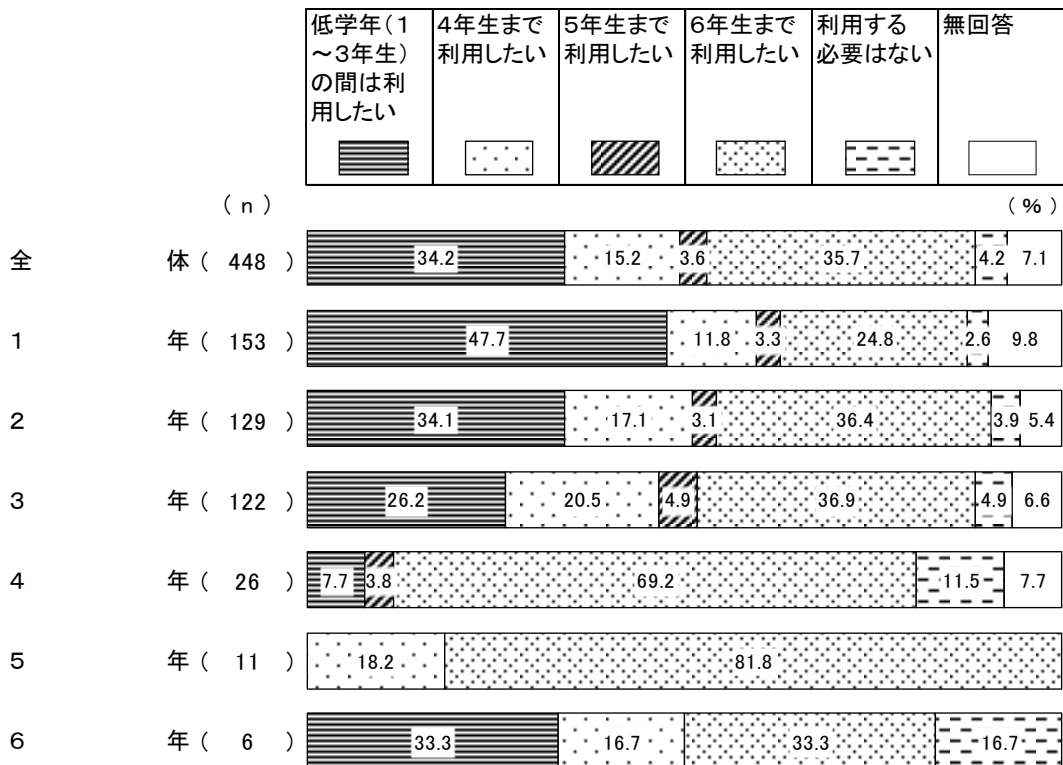
③ 夏休みなどの長期休業期間

「6年生まで利用したい」(35.7%)が最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」(34.2%)、「4年生まで利用したい」(15.2%)と続く。



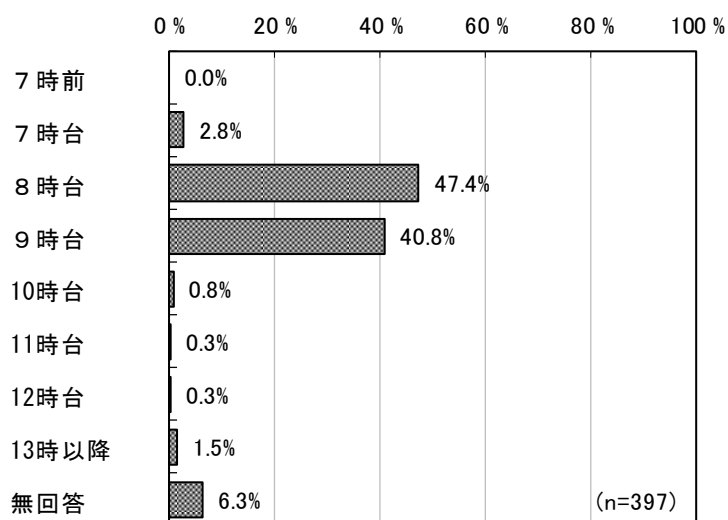
【学年別】

“1年”～“3年”では「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が2割半ばから4割半ばとなっている。また、“1年”～“5年”まで学年が上がるにつれて「6年生まで利用したい」が多くなる傾向がみられる。



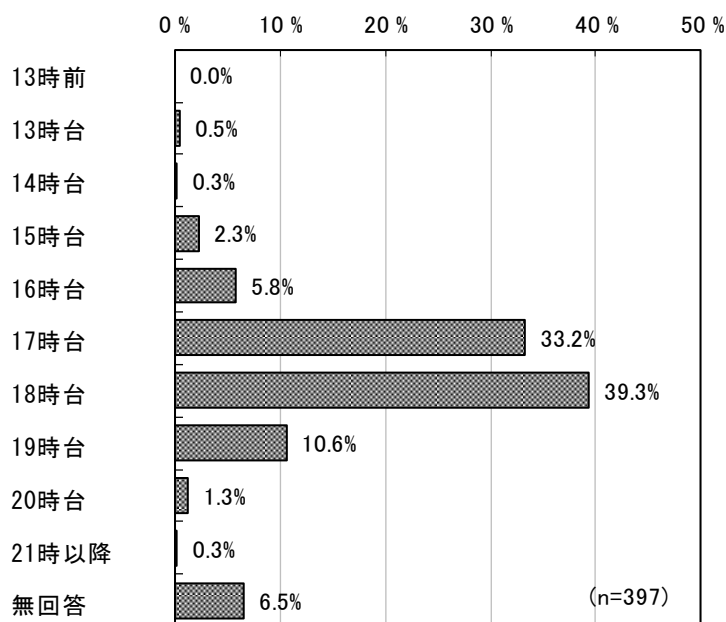
【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(47.4%)が最も多く、「9時台」(40.8%)、「7時台」(2.8%)と続く。



【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時台」(39.3%)が最も多く、「17時台」(33.2%)、「19時台」(10.6%)と続く。



【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

平均開始時刻は、「1年」～「5年」で8時台となっている。

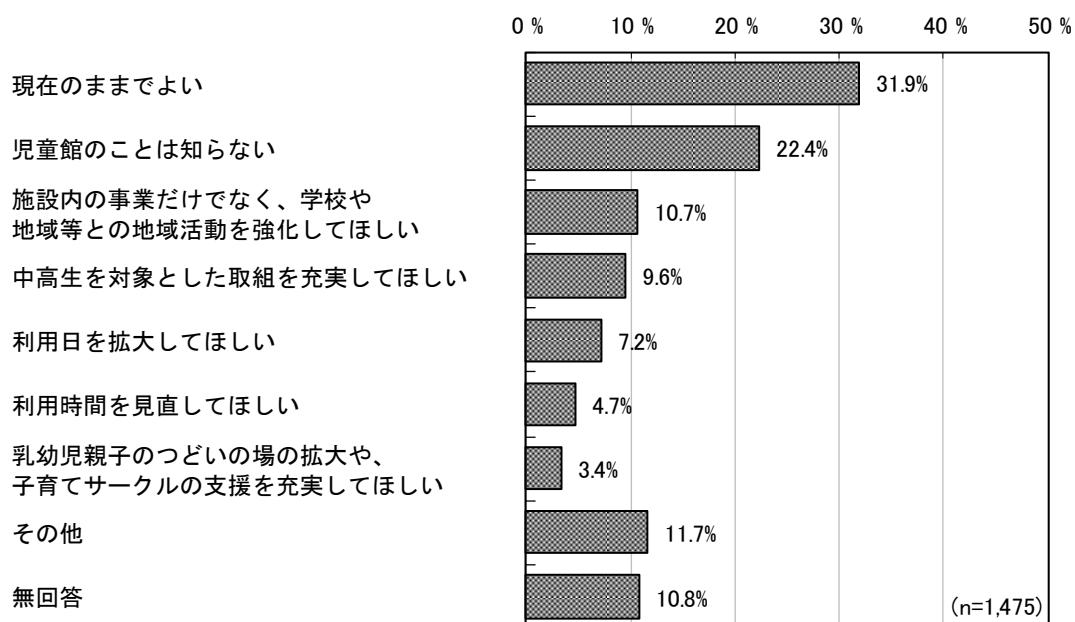
平均終了時刻は、「1年」～「4年」で17時台となっている。

単位：時間

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均開始時刻	8時32分	8時33分	8時30分	8時36分	8時37分	8時18分	7時40分
平均終了時刻	17時33分	17時36分	17時31分	17時31分	17時17分	18時06分	18時00分

問 19 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか（3つまで〇）

「現在のままでよい」（31.9%）が最も多く、「児童館のことは知らない」（22.4%）、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」（10.7%）と続く。



【学年別】

“2年”～“6年”で「現在のままでよい」が最も多く、3割以上となっており、“1年”では「児童館のことは知らない」が最も多くなっている。

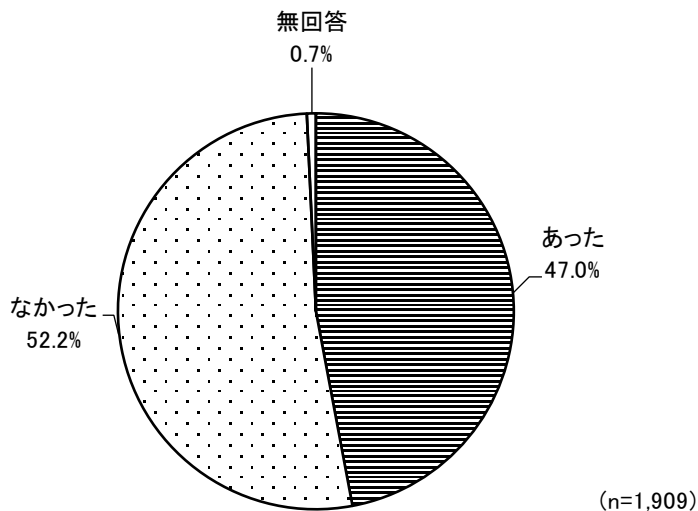
単位：%

	合計	利用日を拡大してほしい	利用時間を見直してほしい	乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	中高生を対象とした取組を充実してほしい	施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	現在のままでよい	児童館のことは知らない	その他
全体	1,315	8.1	5.3	3.8	10.7	12.0	35.8	25.1	13.1
1年	219	8.7	2.3	4.6	6.4	11.0	31.5	34.2	11.9
2年	225	7.1	4.9	4.0	9.3	12.9	34.7	27.1	12.0
3年	229	9.6	8.3	3.9	10.0	12.7	33.6	24.0	14.0
4年	205	7.8	6.3	4.4	8.8	13.7	42.4	18.5	17.6
5年	205	6.3	3.9	4.4	14.1	11.7	36.6	21.5	13.2
6年	204	8.3	6.4	1.5	16.7	10.3	35.8	24.5	10.8

5. 病気の際の対応について

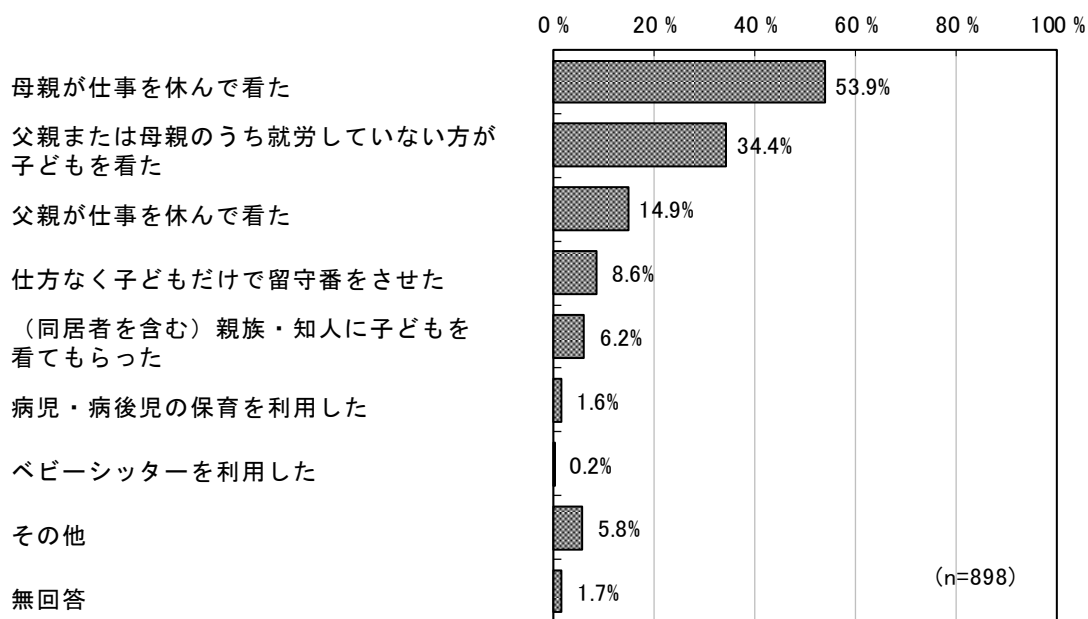
問 20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

「あった」(47.0%)、「なかった」(52.2%)となっている。



問 21 問 20 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。
この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を()内にご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

「母親が仕事を休んで見た」(53.9%)が最も多く、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」(34.4%)、「父親が仕事を休んで見た」(14.9%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「母親が仕事を休んで見た」が最も多く、5割前後となっている。また、学年が上がるにつれて「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が多くなる傾向がみられる。

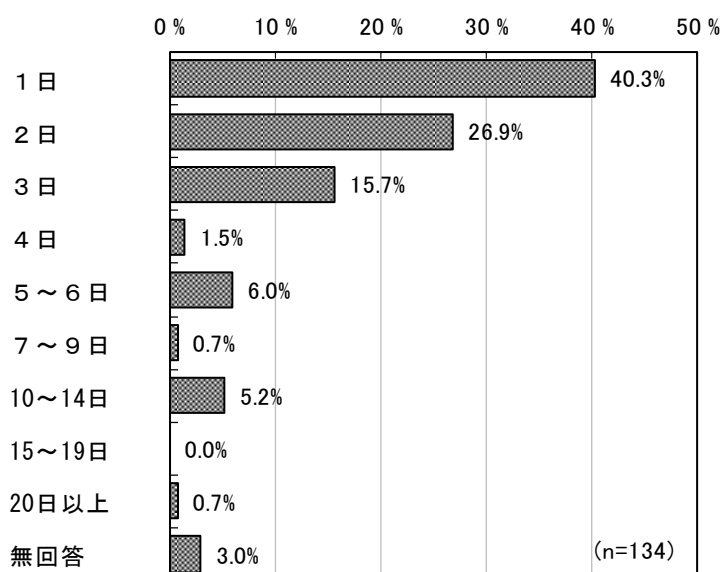
単位：%

	合計	父親が仕事を休んで見た	母親が仕事を休んで見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	898	14.9	53.9	34.4	6.2	1.6	0.2	8.6	5.8	1.7
1年	136	22.8	46.3	37.5	8.1	4.4	0.7	3.7	5.9	2.2
2年	162	16.0	54.9	36.4	5.6	—	—	6.8	3.1	1.2
3年	162	15.4	55.6	35.8	4.3	1.2	—	4.9	5.6	1.2
4年	142	12.0	50.7	36.6	4.9	2.1	—	11.3	7.7	0.7
5年	140	10.0	53.6	35.0	4.3	1.4	—	12.9	7.9	1.4
6年	139	10.8	59.0	25.9	10.8	—	0.7	12.9	5.8	3.6

○ 1年間の対処日数

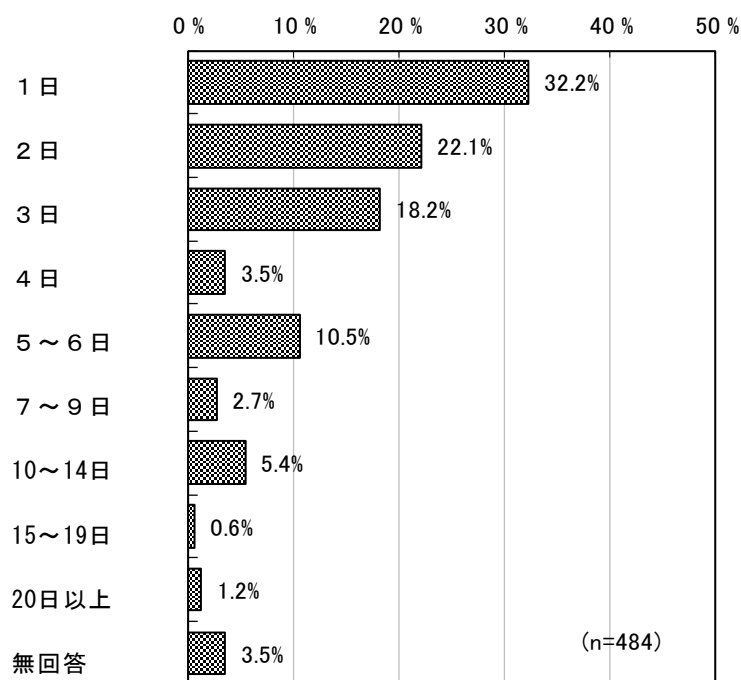
・父親が仕事を休んで見た

「1日」(40.3%)が最も多く、「2日」(26.9%)、「3日」(15.7%)と続く。



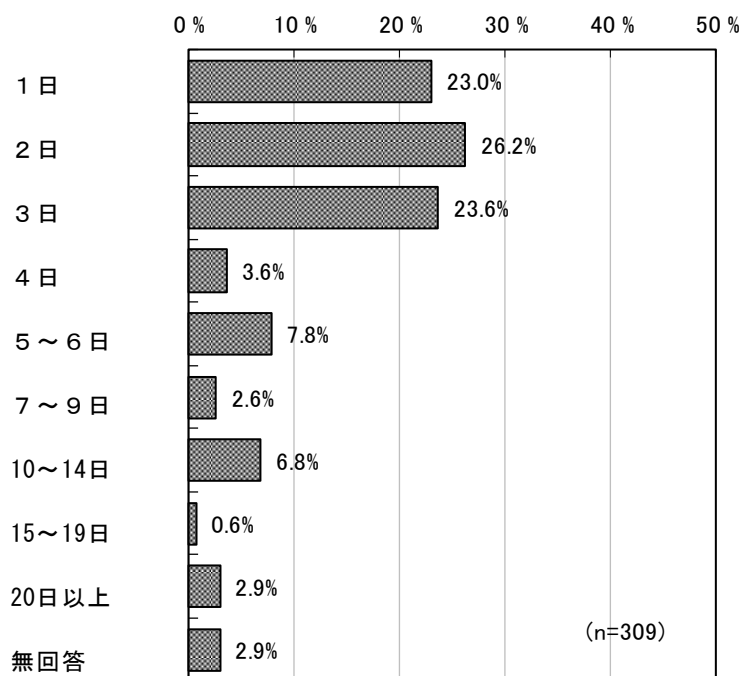
・ 母親が仕事を休んで見た

「1日」(32.2%)が最も多く、「2日」(22.1%)、「3日」(18.2%)と続く。



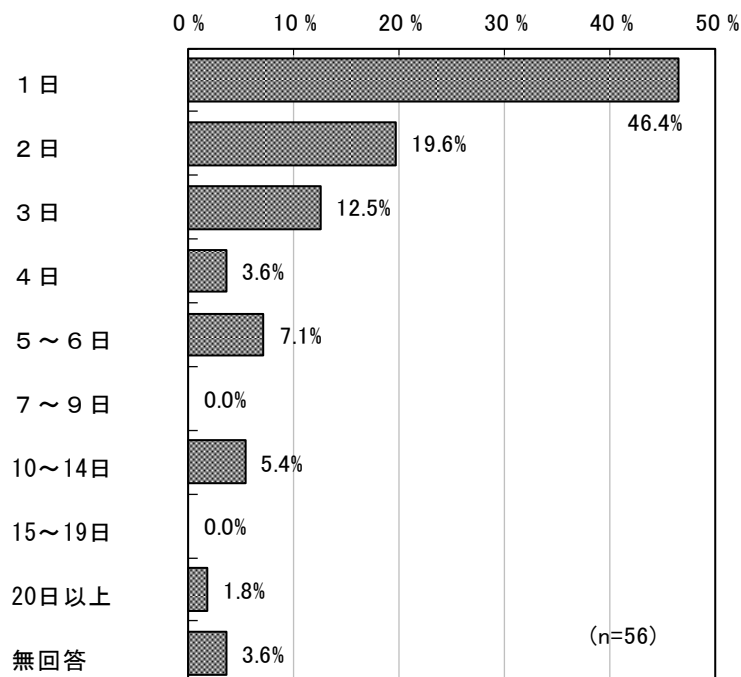
・ 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た

「2日」(26.2%)が最も多く、「3日」(23.6%)、「1日」(23.0%)と続く。



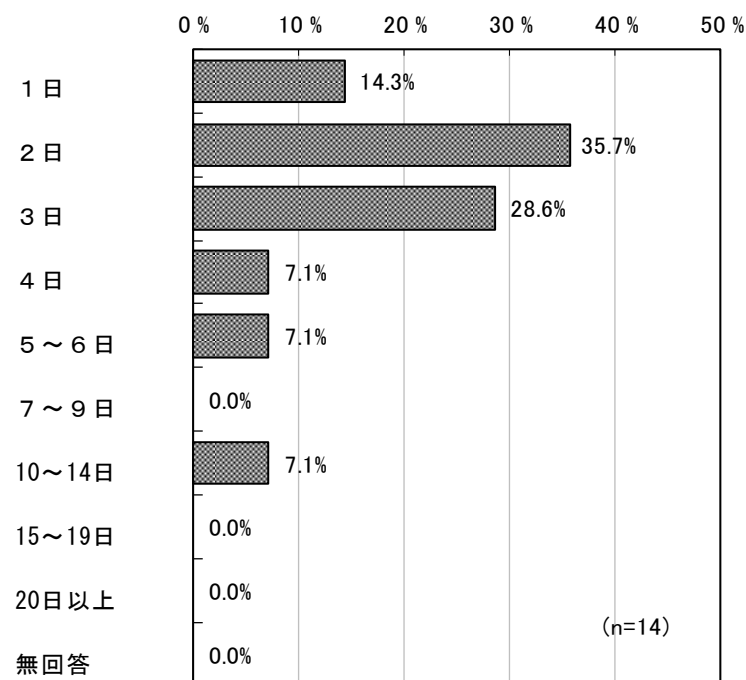
・（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった

「1日」(46.4%)が最も多く、「2日」(19.6%)、「3日」(12.5%)と続く。



・病児・病後児の保育を利用した

「2日」(35.7%)が最も多く、「3日」(28.6%)、「1日」(14.3%)と続く。

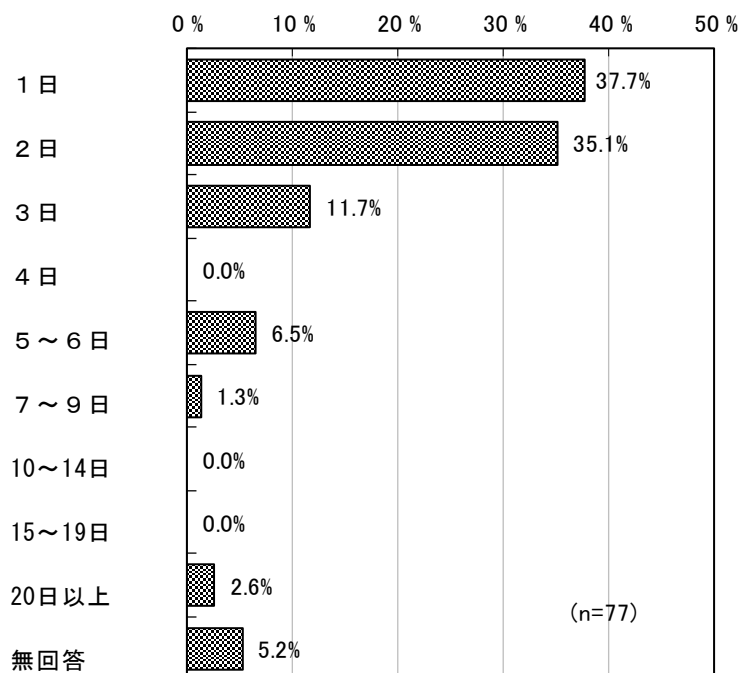


・ベビーシッターを利用した

「10～14日」が1件となっている。（無回答1件）

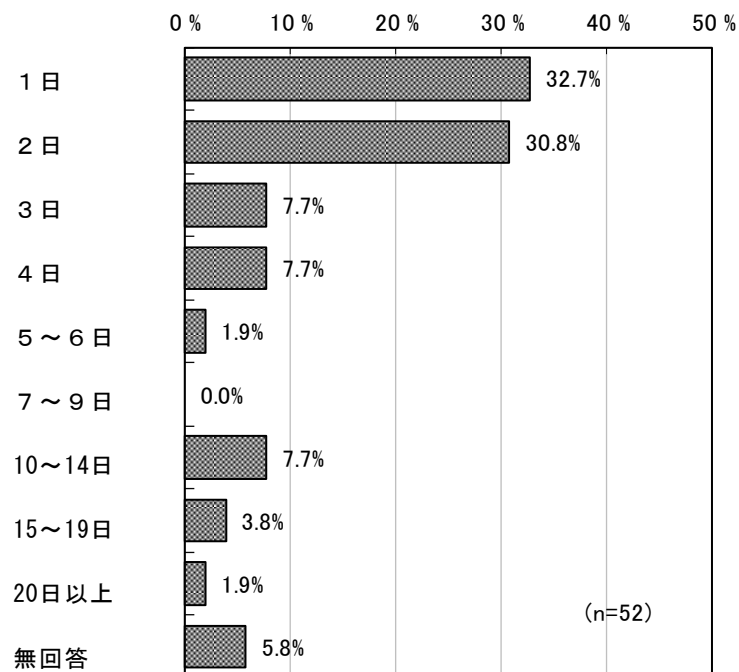
・仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」(37.7%)が最も多く、「2日」(35.1%)、「3日」(11.7%)と続く。



・その他

「1日」(32.7%)が最も多く、「2日」(30.8%)、「3日」「4日」「10～14日」(それぞれ7.7%)と続く。“その他”では、「在宅勤務をしながら見た」が多くなっている。



【全体・学年別 病気の際の1年間の平均対処日数】

“2年”“3年”“6年”は「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」が最も多くなっている。“4年”は「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が最も多くなっている。

単位：日

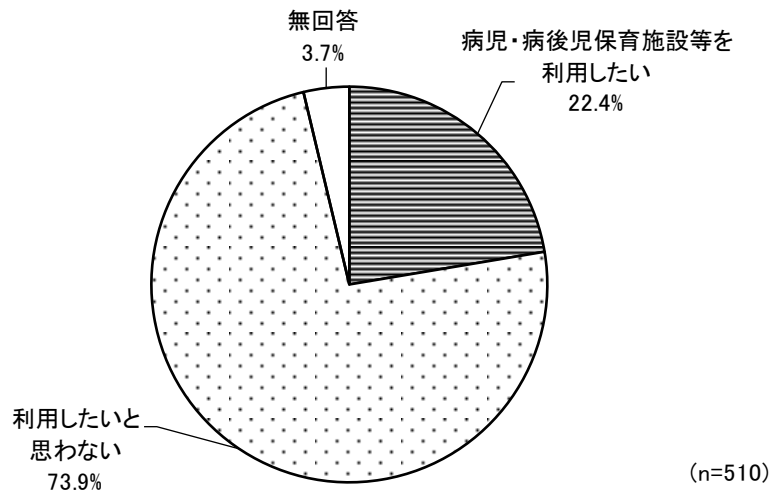
	父親が仕事を休んで見た	母親が仕事を休んで見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけ留守させた	その他
全体	2.6	3.4	4.4	2.7	3.1	12.0	2.9	3.6
1年	2.4	4.5	3.0	3.1	3.3	12.0	1.6	3.3
2年	2.8	3.4	5.0	2.3	—	—	1.9	2.0
3年	2.9	3.4	5.5	1.8	3.0	—	3.1	5.0
4年	2.6	2.9	2.7	4.6	3.0	—	4.3	3.5
5年	2.3	2.5	3.2	1.2	3.0	—	3.9	4.9
6年	3.1	3.9	7.6	2.7	—	—	1.8	2.1

問 22 問 21 で「1.」または「2.」を選んだ方にうかがいます。

その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も()内にご記入ください。

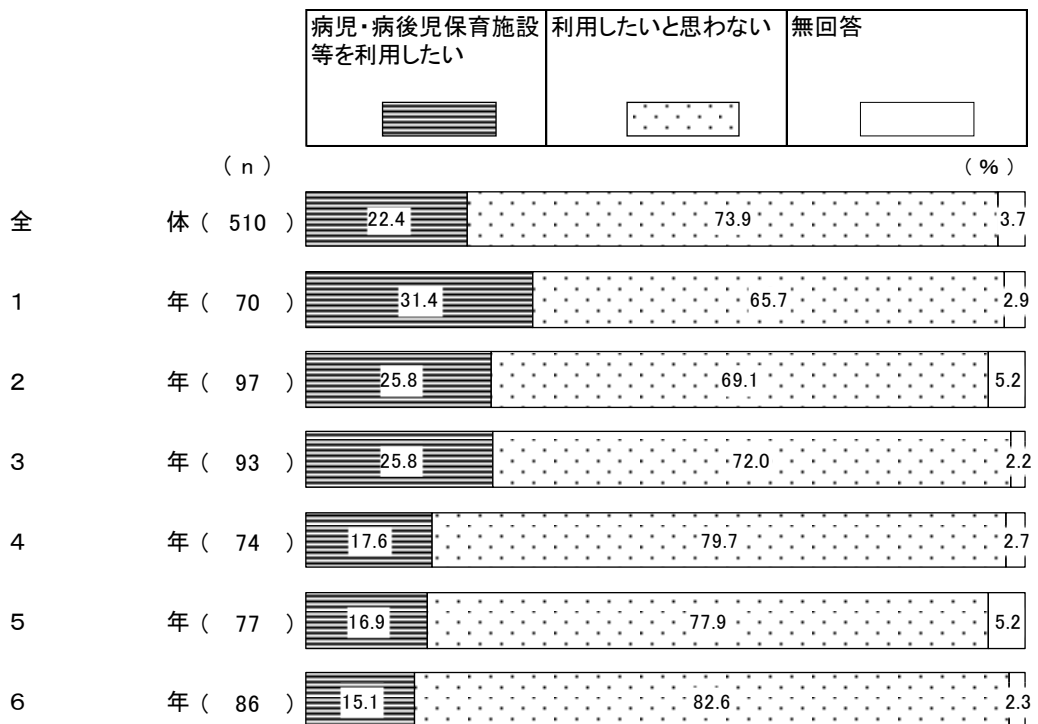
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいと思わない」(73.9%)、「病児・病後児保育施設等を利用したい」(22.4%)となっている。



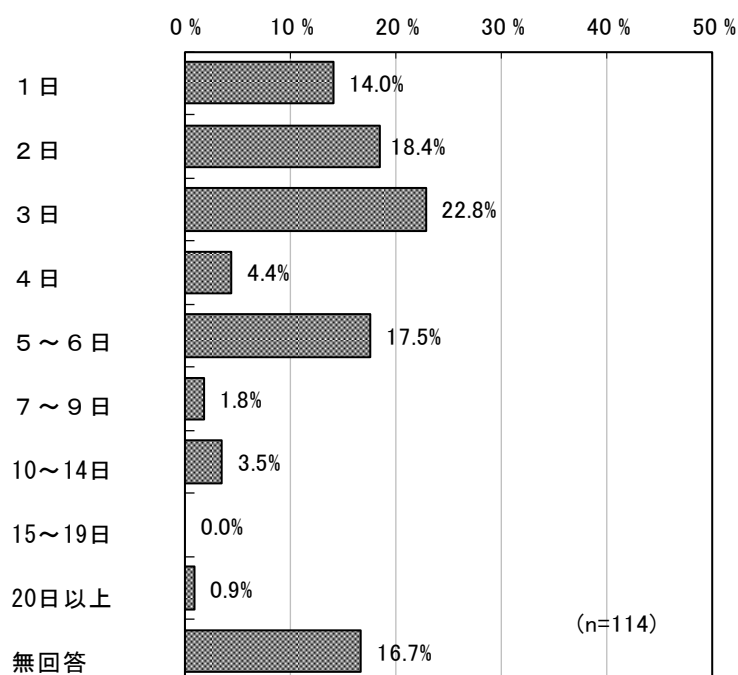
【学年別】

すべての学年で「利用したいと思わない」が最も多くなっている。



○ 1年間の利用希望日数

「3日」(22.8%)が最も多く、「2日」(18.4%)、「5～6日」(17.5%)と続く。



【全体・学年別 1年間の平均利用希望日数】

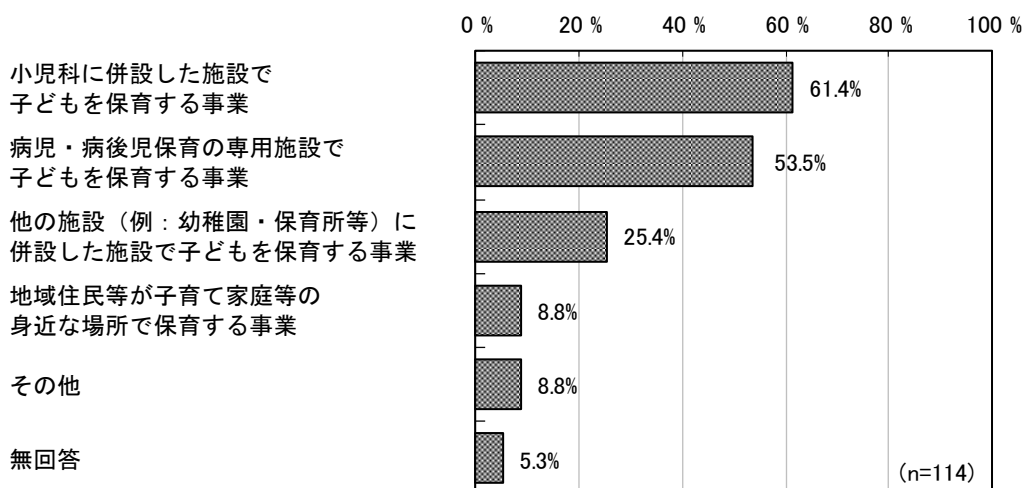
「5年」(5.2日)が最も多く、「6年」(3.0日)が最も少なくなっている。平均は3.6日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	3.6	3.2	3.4	3.7	3.3	5.2	3.0

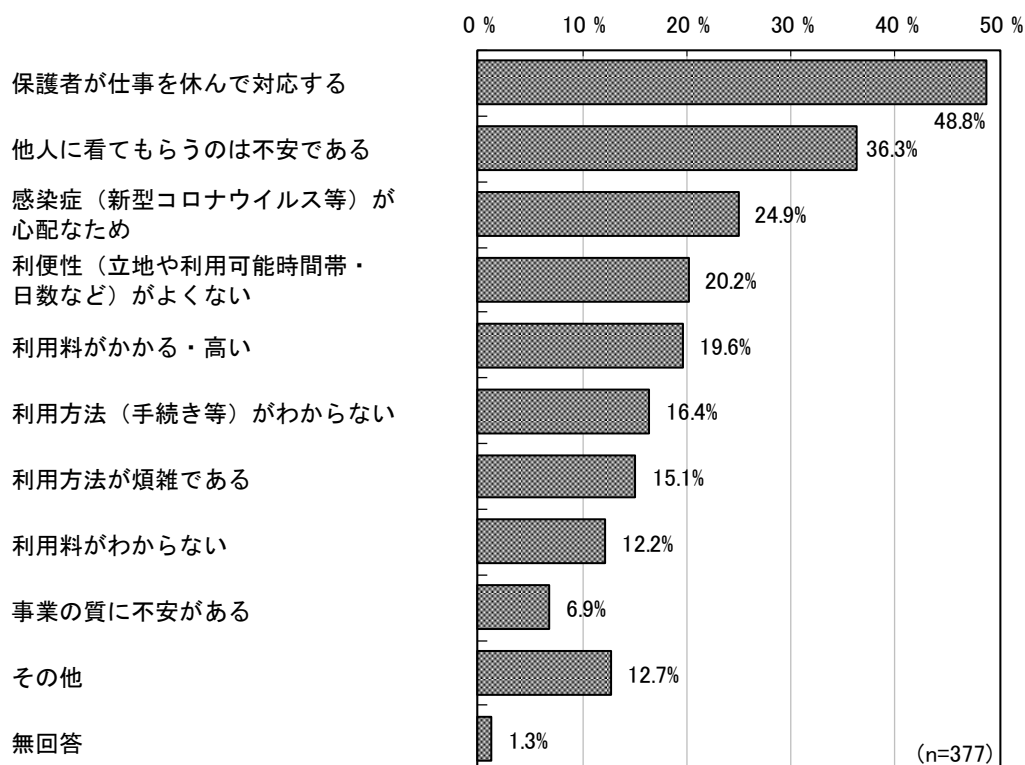
○望ましい事業形態

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(61.4%)が最も多く、「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」(53.5%)、「他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」(25.4%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」(8.8%)と続く。



○利用したいと思わない理由

「保護者が仕事を休んで対応する」(48.8%)が最も多く、「他人に看てもらうのは不安である」(36.3%)、「感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため」(24.9%)と続く。



【学年別】

“3年”を除いて「保護者が仕事を休んで対応する」が最も多くなっている。

単位：%

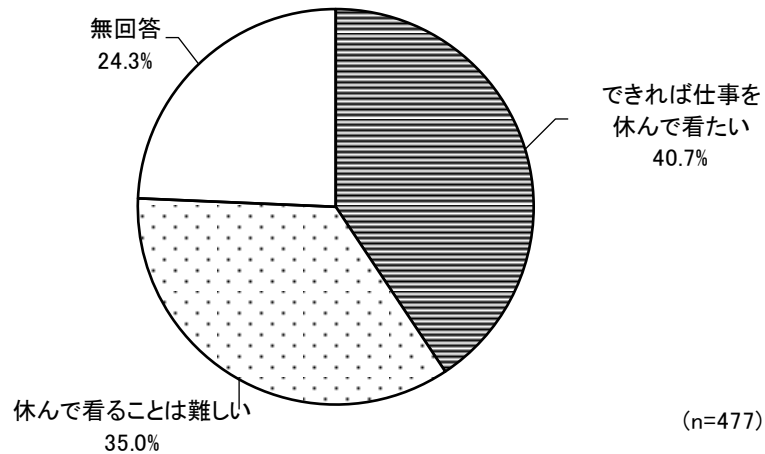
	合計	他人に看てもらうのは不安である	事業の質に不安がある	利便性(立地や利用可能時間帯・日数など)がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	保護者が仕事を休んで対応する	利用方法(手続き等)がわからない	利用方法が煩雑である	感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため	その他	無回答
全体	377	36.3	6.9	20.2	19.6	12.2	48.8	16.4	15.1	24.9	12.7	1.3
1年	46	30.4	—	26.1	8.7	8.7	47.8	8.7	21.7	23.9	4.3	—
2年	67	31.3	7.5	14.9	20.9	14.9	53.7	11.9	14.9	23.9	11.9	1.5
3年	67	44.8	3.0	16.4	20.9	16.4	41.8	17.9	19.4	26.9	14.9	3.0
4年	59	37.3	5.1	28.8	11.9	8.5	54.2	18.6	13.6	27.1	11.9	1.7
5年	60	38.3	10.0	25.0	28.3	8.3	53.3	18.3	13.3	21.7	13.3	—
6年	71	32.4	14.1	15.5	25.4	14.1	40.8	21.1	11.3	26.8	18.3	1.4

問23 問21で「3.」～「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1つに○)

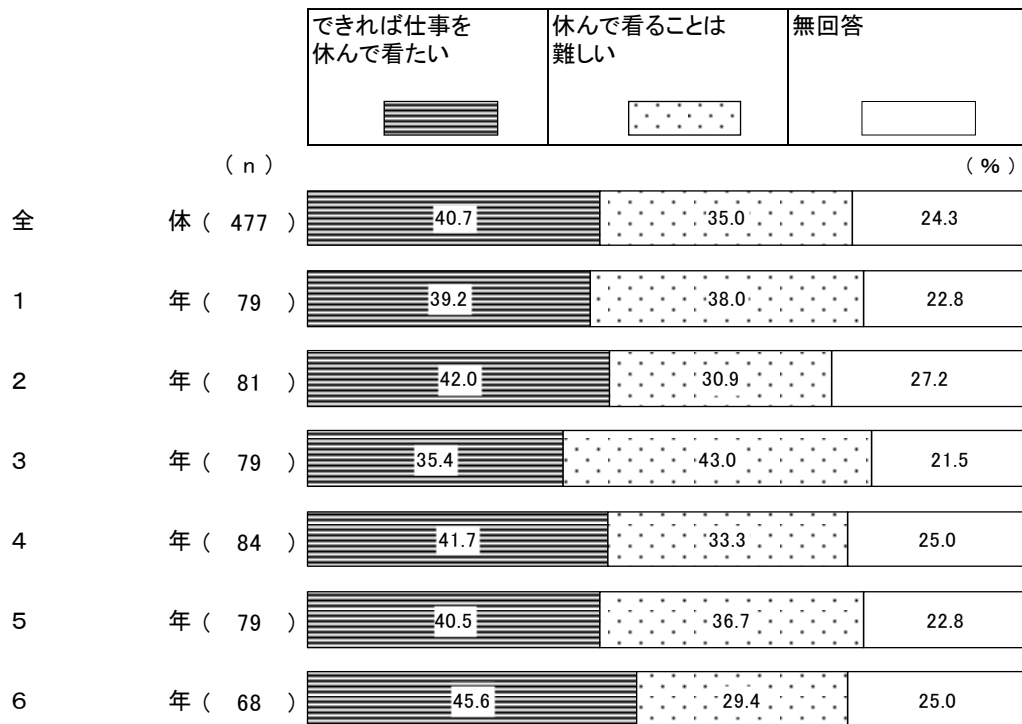
また、「1.」を選んだ方は、問21で答えた日数のうち、仕事を休んで見たかった日数をご記入ください。「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「できれば仕事を休んで看たい」(40.7%)、「休んで看ことは難しい」(35.0%)となっている。



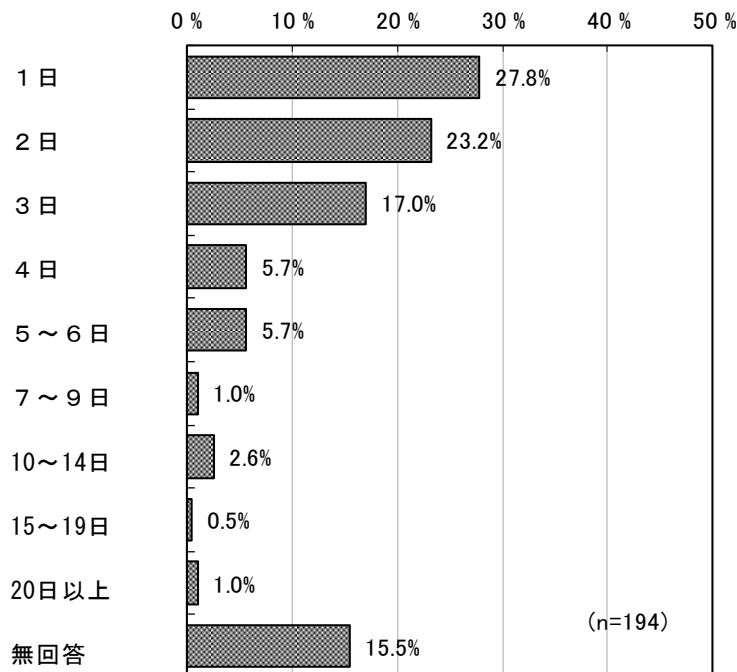
【学年別】

“3年”を除いたすべての学年で「できれば仕事を休んで看たい」が最も多くなっている。



○仕事を休んで見たかった日数

「1日」(27.8%)が最も多く、「2日」(23.2%)、「3日」(17.0%)と続く。平均は3.8日となっている。



【全体・学年別 仕事を休んで見たかった平均日数】

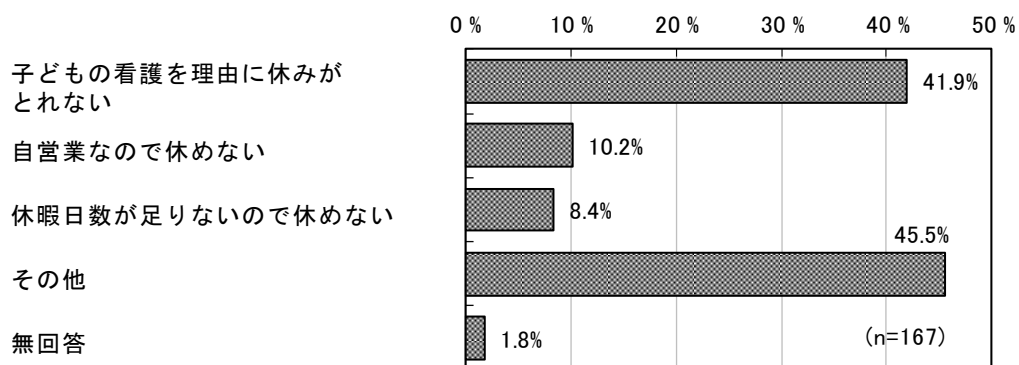
「6年」(8.8日)が最も多く、「1年」(2.1日)が最も少なくなっている。平均は3.8日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	3.8	2.1	2.9	3.8	2.3	2.8	8.8

○休んで看ることが難しい理由

「子どもの看護を理由に休みがとれない」(41.9%)が最も多く、「自営業なので休めない」(10.2%)、「休假日数が足りないので休めない」(8.4%)となっている。



【学年別】

“3年” “5年” “6年” で「子どもの看護を理由に休みがとれない」が最も多くなっている。

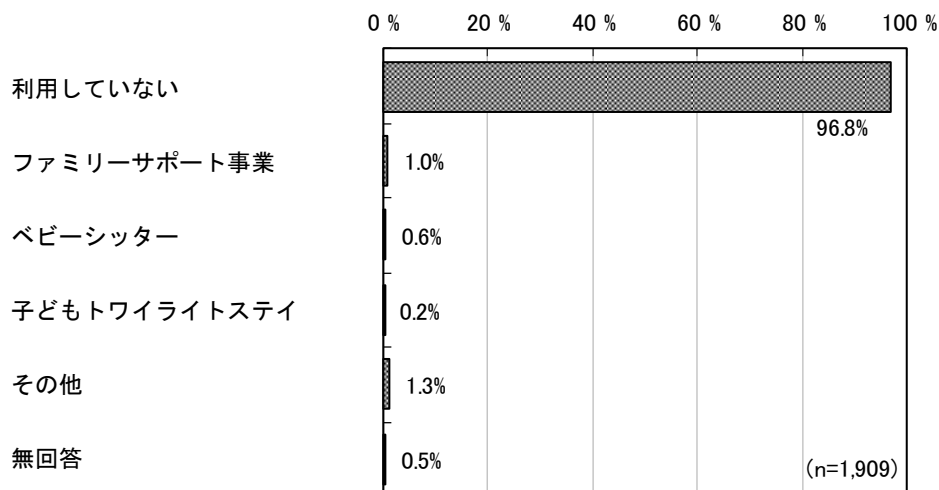
単位：%

	合計	子どもの看護を理由に 休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないので 休めない	その他	無回答
全体	167	41.9	10.2	8.4	45.5	1.8
1年	30	43.3	3.3	6.7	53.3	3.3
2年	25	40.0	4.0	—	56.0	—
3年	34	47.1	14.7	8.8	32.4	—
4年	28	35.7	10.7	10.7	53.6	—
5年	29	41.4	13.8	6.9	34.5	6.9
6年	20	45.0	15.0	20.0	45.0	—

6. 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について

問 24 日中の定期的な保育（学童クラブ等）や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数も（ ）内にご記入ください。

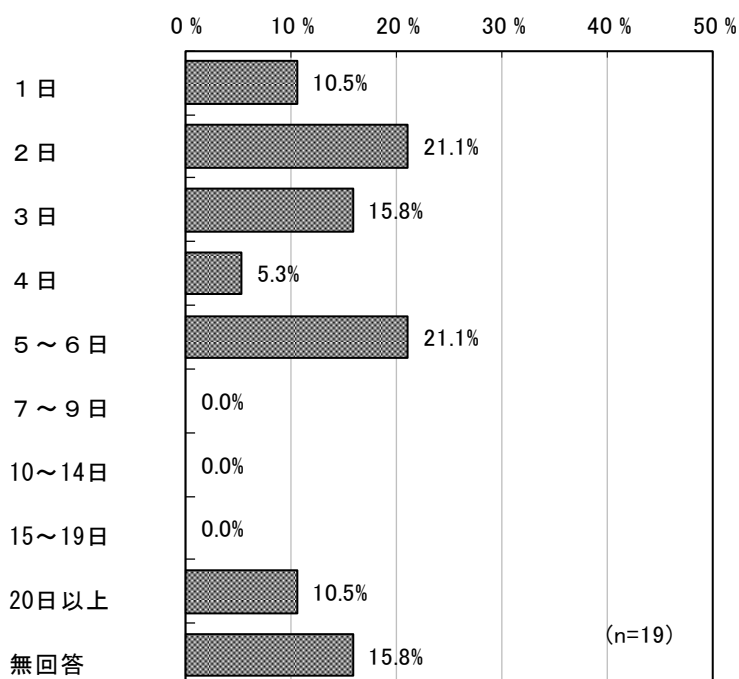
「利用していない」（96.8%）が最も多くなっている。



○ 1年間の利用日数

・ファミリーサポート事業

「2日」「5～6日」（それぞれ21.1%）が最も多く、「3日」（15.8%）、「1日」「20日以上」（それぞれ10.5%）と続く。平均は8.2日となっている。



・子どもトワイライトステイ

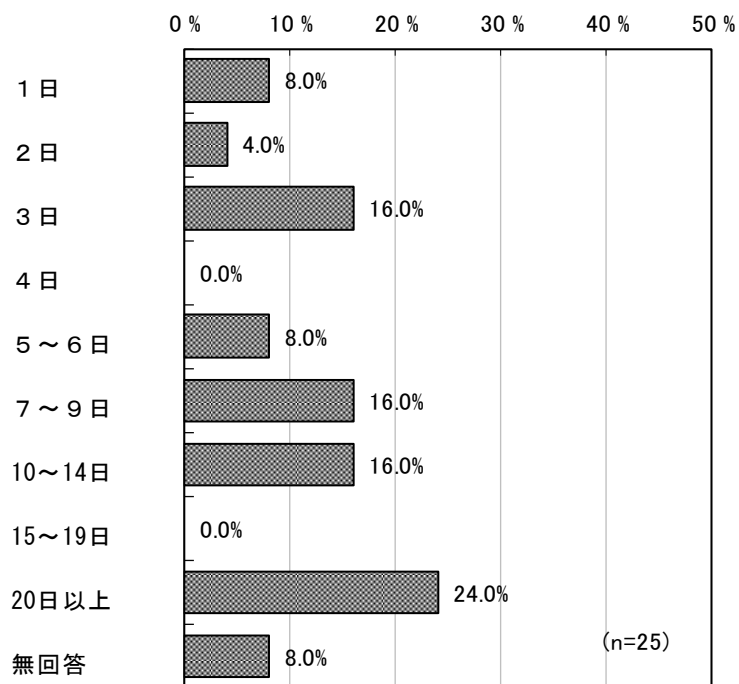
「1日」が2件、「20日以上」が1件となっている。（無回答1件）

・ベビーシッター

「1日」「2日」「3日」がそれぞれ3件、「20日以上」が1件となっている。（無回答1件）

・その他

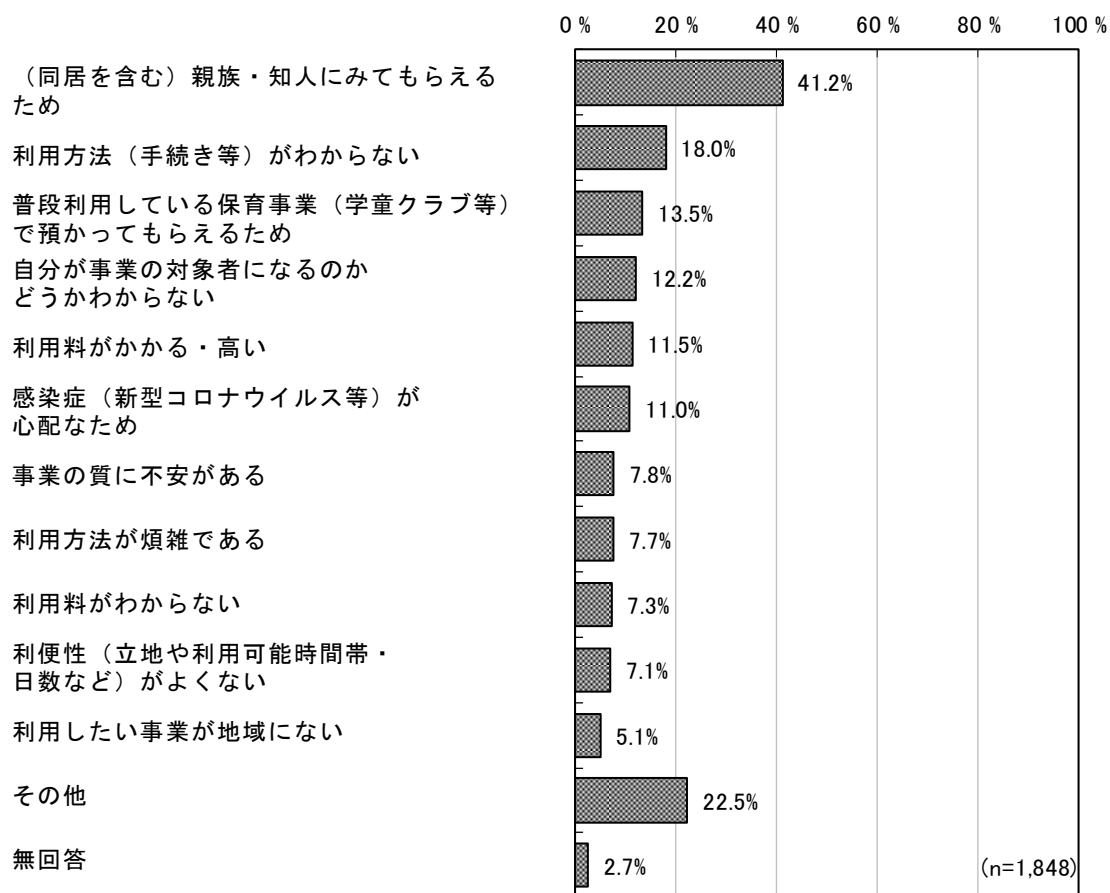
「20日以上」(24.0%)が最も多く、「3日」「7～9日」「10～14日」(それぞれ16.0%)と続く。
平均は31.4日となっている。



問 25 問 24 で「5. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

「(同居を含む) 親族・知人にみてもらえるため」(41.2%)が最も多く、「利用方法(手続き等)がわからない」(18.0%)、「普段利用している保育事業(学童クラブ等)で預かってもらえるため」(13.5%)と続く。



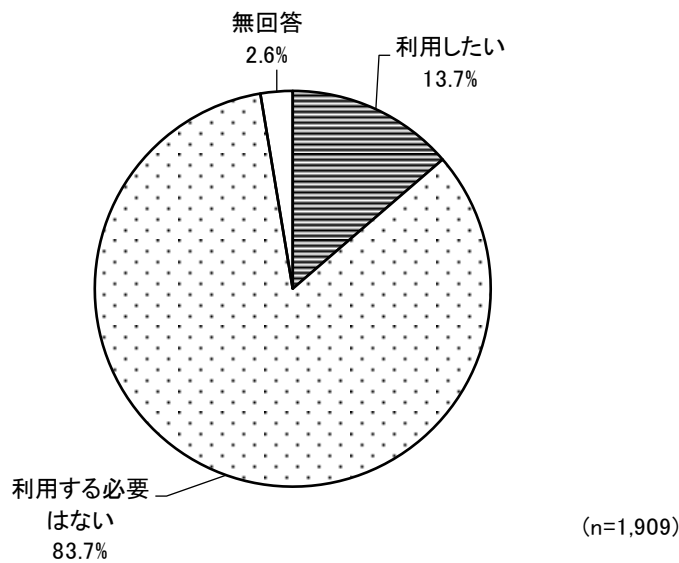
問 26 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 24 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。

また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を（ ）内にご記入ください（利用したい日数の合計と、内訳の日数をご記入ください）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります※。

※ファミリーサポート事業：平日 1 時間 800 円（土・日曜、祝日、年末年始 1 時間 900 円）

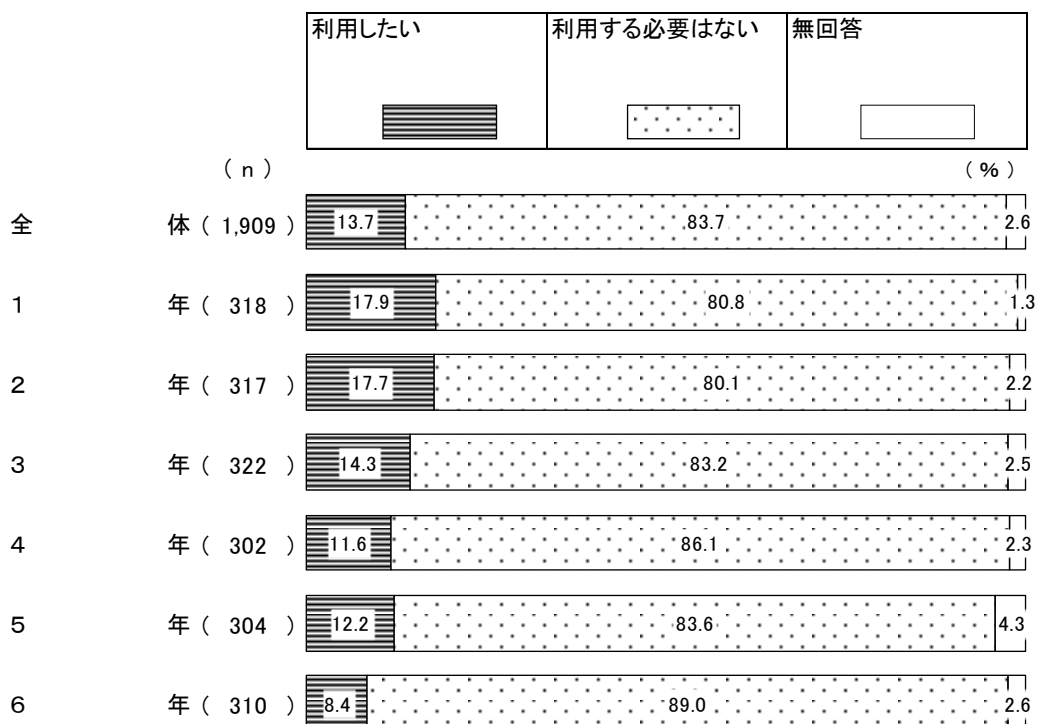
子どもトワイライトステイ：1 回 2,000 円（減免あり）

「利用する必要はない」（83.7%）、「利用したい」（13.7%）となっている。



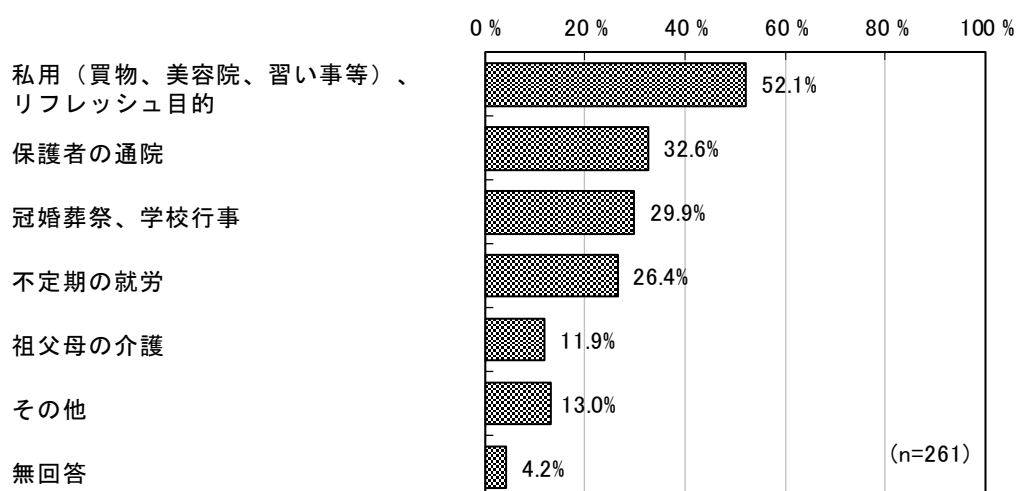
【学年別】

すべての学年で「利用する必要はない」が最も多く、8割以上となっている。



○利用したい理由

「私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的」（52.1%）が最も多く、「保護者の通院」（32.6%）、「冠婚葬祭、学校行事」（29.9%）と続く。



【学年別】

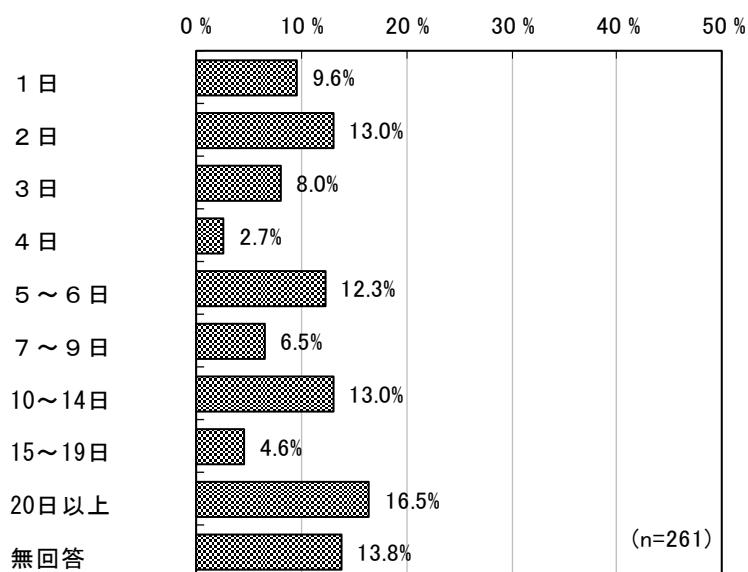
すべての学年で「私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事	保護者の通院	祖父母の介護	不定期の就労	その他	無回答
全体	261	52.1	29.9	32.6	11.9	26.4	13.0	4.2
1年	57	54.4	38.6	31.6	8.8	22.8	7.0	5.3
2年	56	66.1	33.9	33.9	3.6	28.6	5.4	1.8
3年	46	45.7	26.1	39.1	19.6	26.1	10.9	4.3
4年	35	54.3	25.7	28.6	14.3	25.7	11.4	2.9
5年	37	43.2	24.3	29.7	8.1	35.1	16.2	5.4
6年	26	42.3	23.1	34.6	26.9	23.1	38.5	3.8

○ 1年間の利用希望日数

「20日以上」(16.5%)が最も多く、「2日」「10～14日」(それぞれ13.0%)、「5～6日」(12.3%)と続く。



【全体・学年別 1年間の平均利用希望日数】

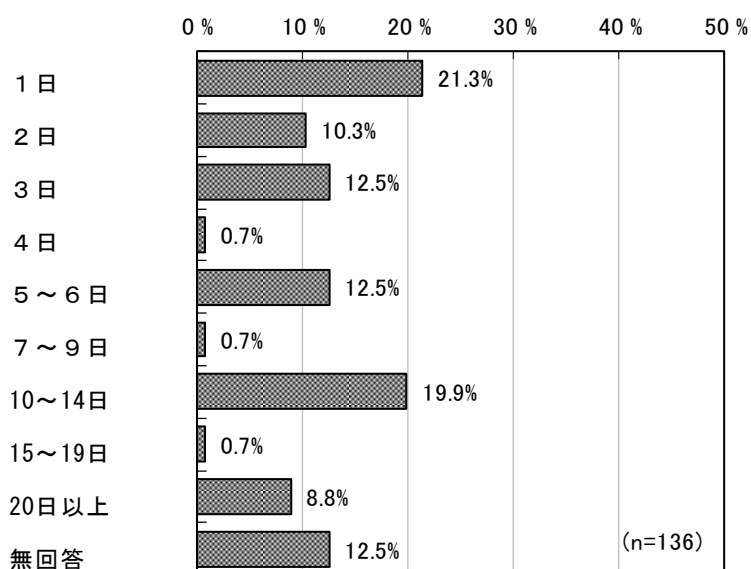
「5年」(21.2日)が最も多く、「6年」(9.4日)が最も少なくなっている。平均は13.3日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	13.3	11.1	12.0	12.7	16.2	21.2	9.4

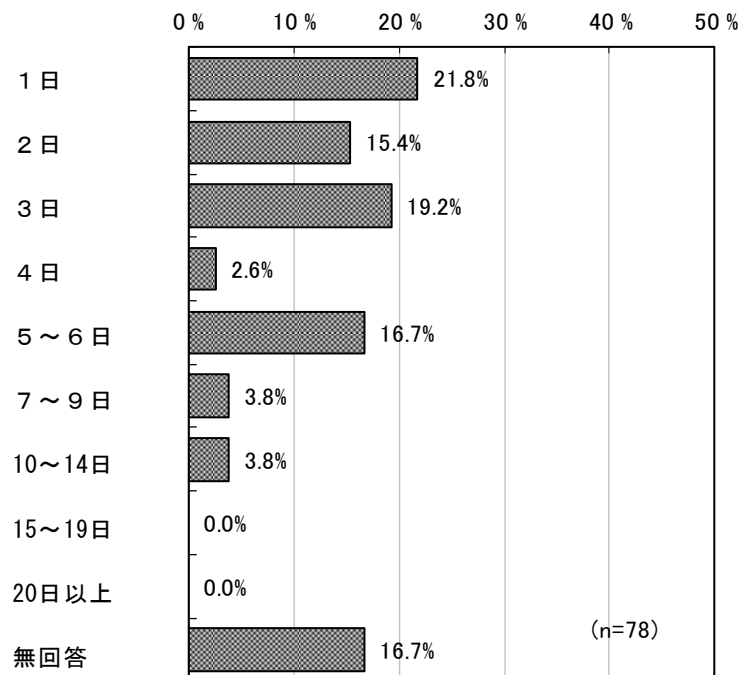
・私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的

「1日」(21.3%)が最も多く、「10～14日」(19.9%)、「3日」「5～6日」(それぞれ12.5%)と続く。平均は7.8日となっている。



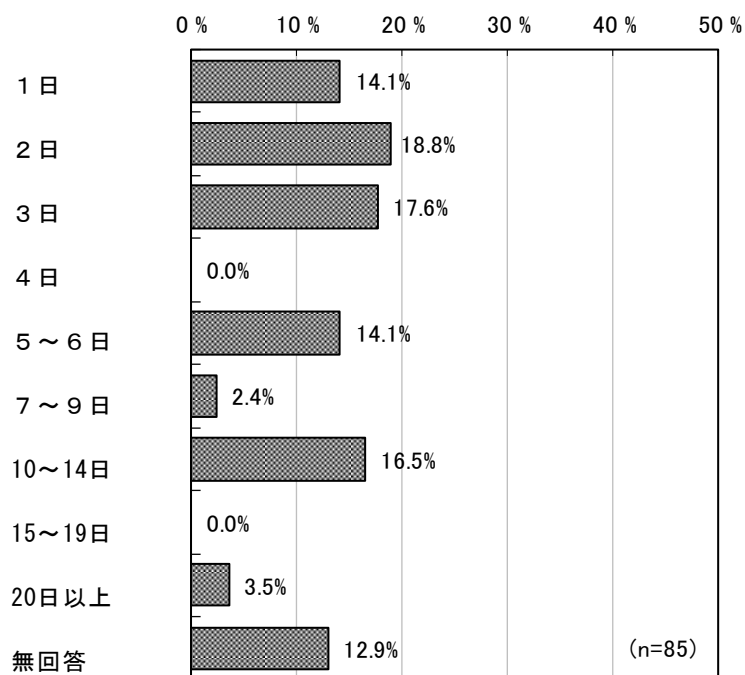
・冠婚葬祭、学校行事

「1日」(21.8%)が最も多く、「3日」(19.2%)、「5～6日」(16.7%)と続く。平均は3.3日となっている。



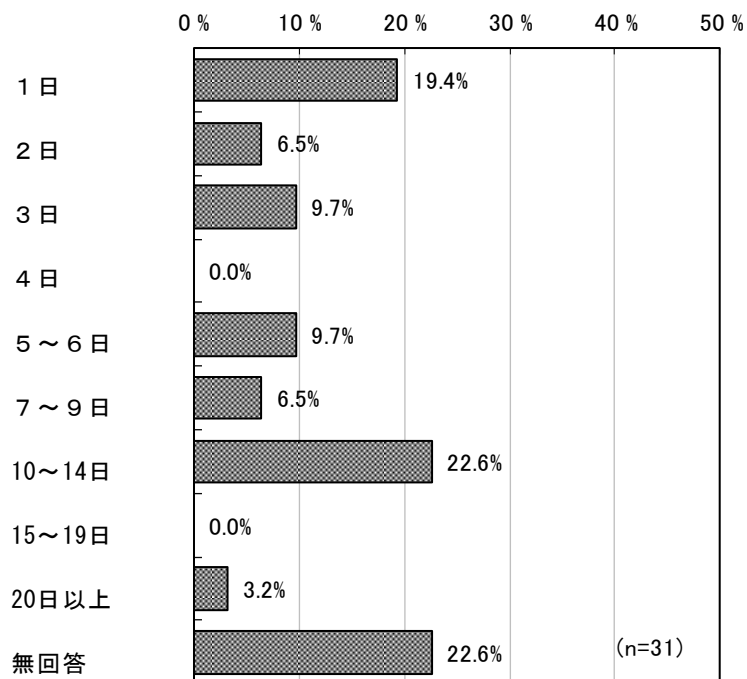
・保護者の通院

「2日」(18.8%)が最も多く、「3日」(17.6%)、「10～14日」(16.5%)と続く。平均は5.3日となっている。



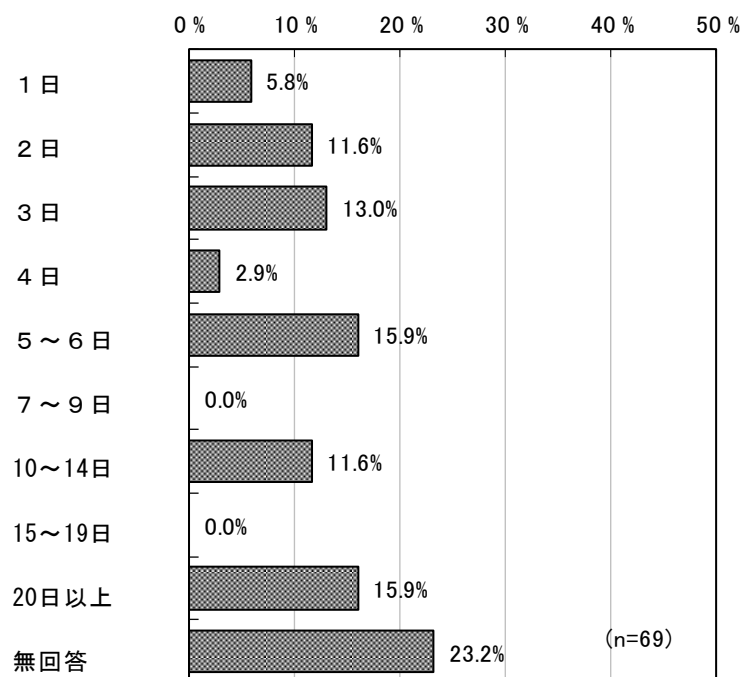
・ 祖父母の介護

「10～14日」(22.6%)が最も多く、「1日」(19.4%)、「3日」「5～6日」(それぞれ9.7%)と続く。平均は6.5日となっている。



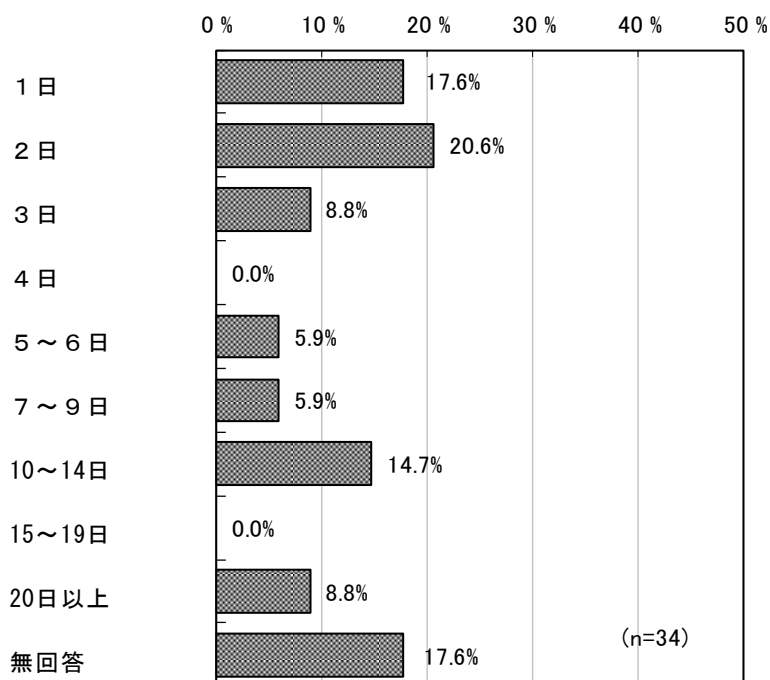
・ 不定期の就労

「5～6日」「20日以上」(それぞれ15.9%)が最も多く、「3日」(13.0%)、「2日」「10～14日」(それぞれ11.6%)と続く。平均は13.4日となっている。



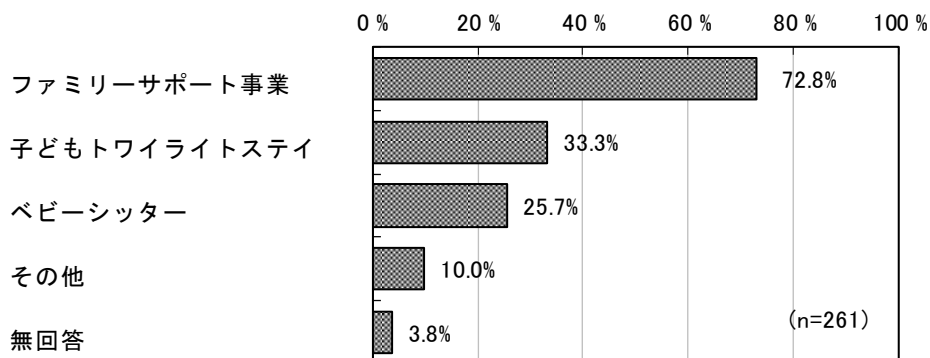
・その他

「2日」(20.6%)が最も多く、「1日」(17.6%)、「10~14日」(14.7%)と続く。平均は19.2日となっている。



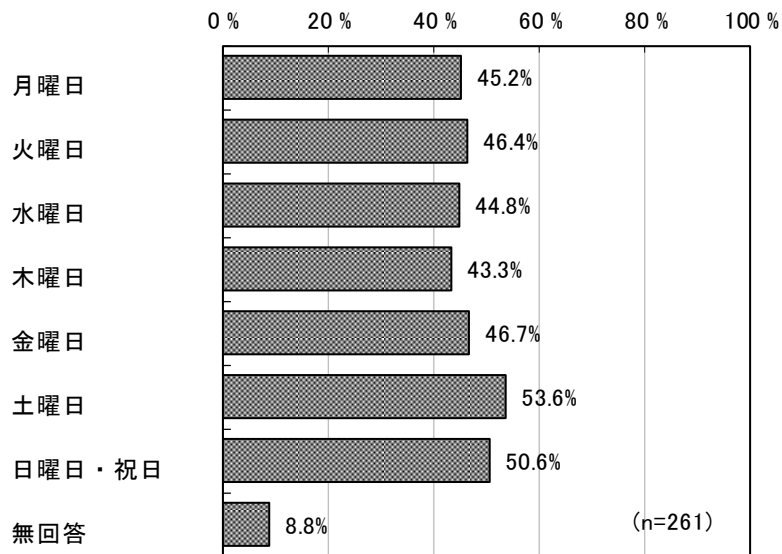
問27 問26で「1. 利用したい」を選んだ方にうかがいます。
 問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。(いくつでも○)。

「ファミリーサポート事業」(72.8%)が最も多く、「子どもトワイライトステイ」(33.3%)、「ベビーシッター」(25.7%)と続く。



問 28 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

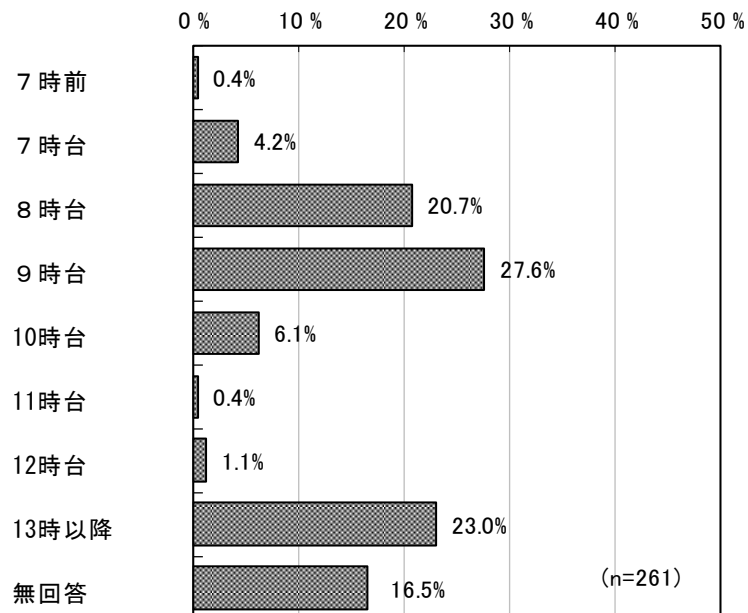
すべての曜日で4割以上となっている。



問 29 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制でご記入ください (例：9 時 00 分～18 時 00 分)。

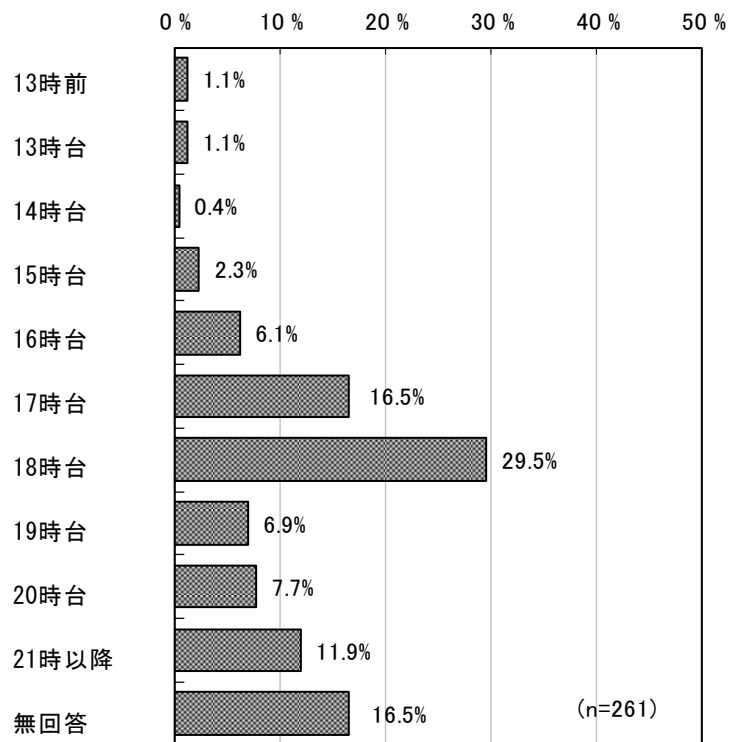
○希望の開始時刻

「9 時台」(27.6%)が最も多く、「13 時以降」(23.0%)、「8 時台」(20.7%)と続く。平均は 10 時 34 分となっている。



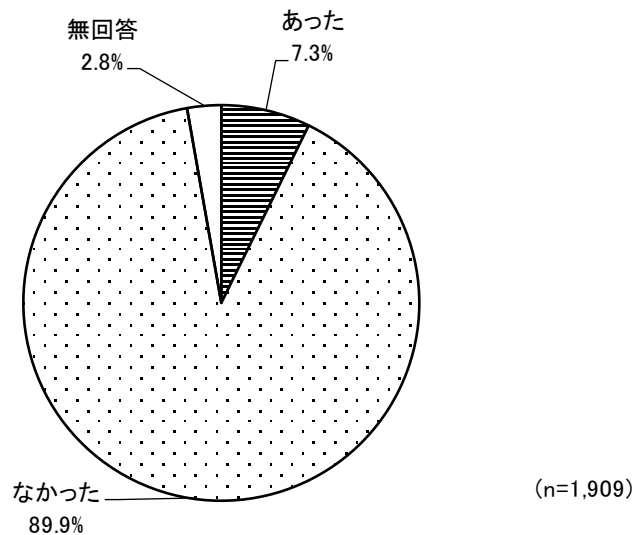
○希望の終了時刻

「18時台」(29.5%)が最も多く、「17時台」(16.5%)、「21時以降」(11.9%)と続く。平均は18時14分となっている。



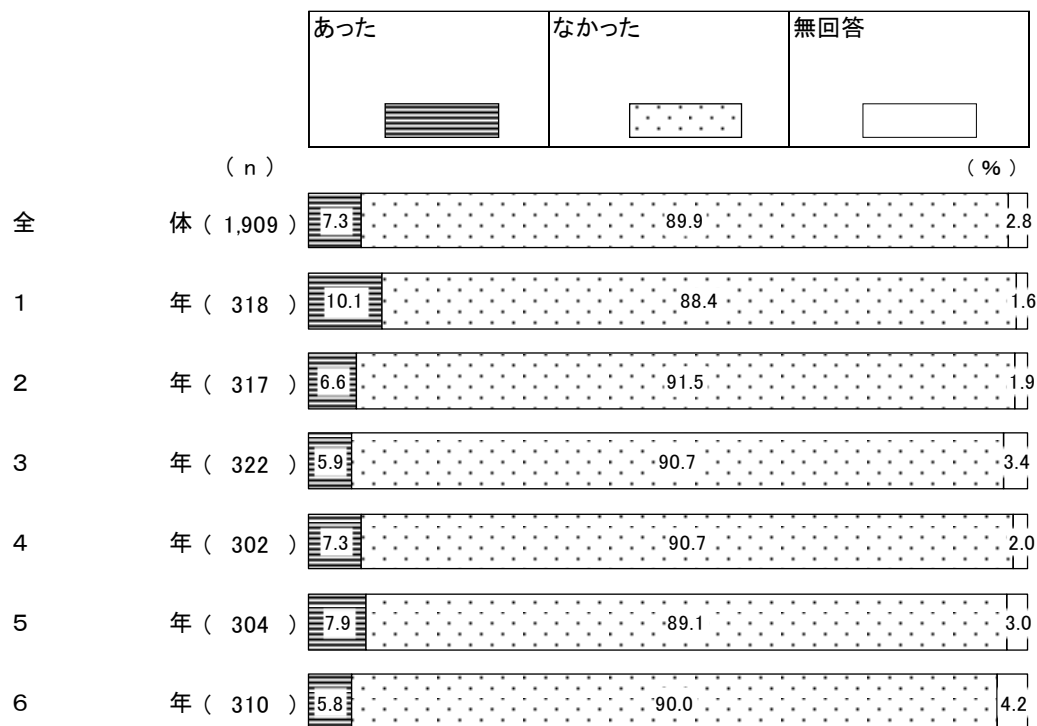
問 30 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください。

「なかった」(89.9%)、「あった」(7.3%)となっている



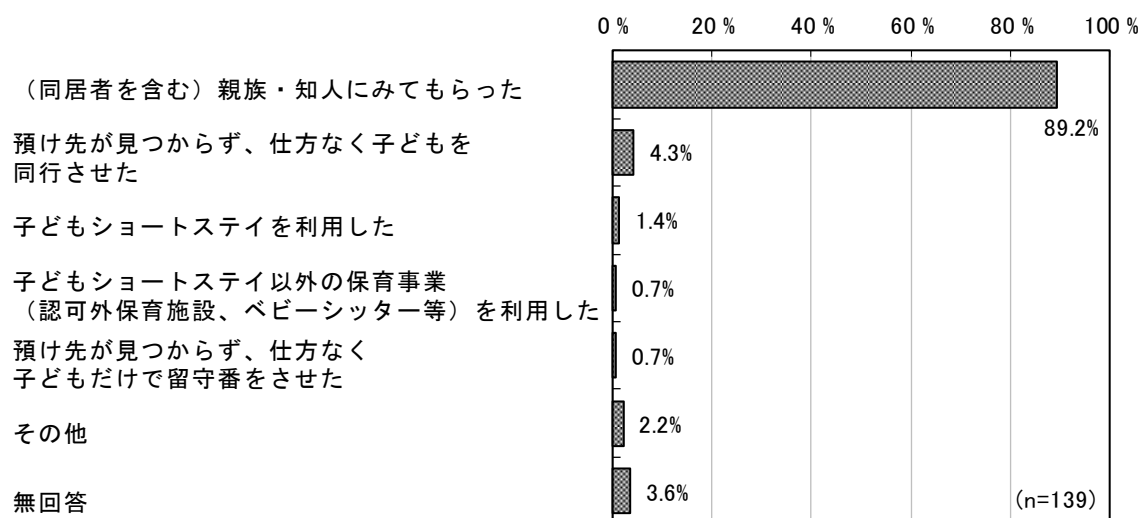
【学年別】

すべての学年で「なかった」が最も多く、9割前後となっている。



○ 1年間の対処方法

「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」（89.2%）が最も多くなっている。



【学年別】

すべての学年で「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が最も多く、8割半ば以上となっている。

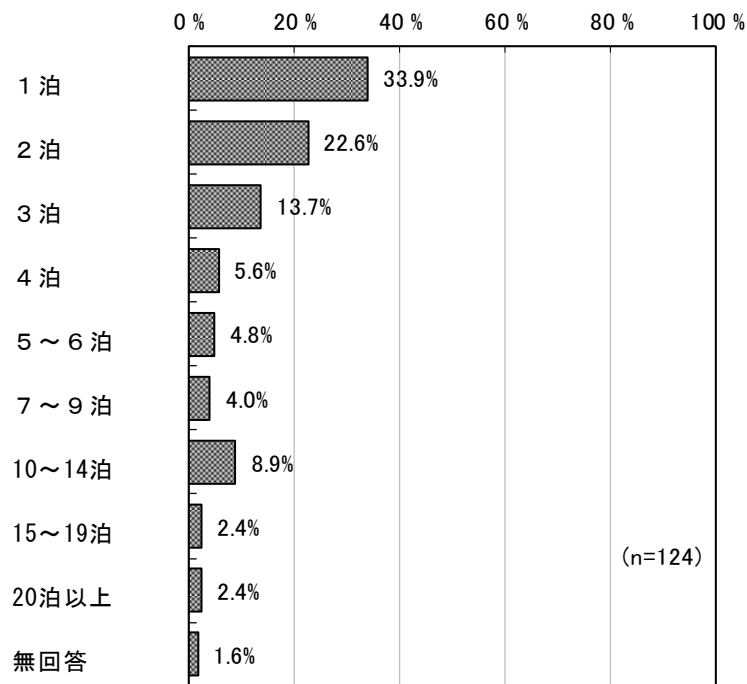
単位：%

	合計	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	139	89.2	1.4	0.7	4.3	0.7	2.2	3.6
1年	32	84.4	3.1	—	9.4	—	3.1	—
2年	21	90.5	—	—	4.8	—	9.5	—
3年	19	84.2	5.3	—	—	—	—	10.5
4年	22	90.9	—	—	—	—	—	9.1
5年	24	91.7	—	4.2	4.2	4.2	—	4.2
6年	18	94.4	—	—	5.6	—	—	—

○ 1年間の対処日数

・(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」(33.9%)が最も多く、「2泊」(22.6%)、「3泊」(13.7%)、「10~14泊」(8.9%)と続く。



・子どもショートステイを利用した

「5~6日泊」「20泊以上」がそれぞれ1件となっている。

・子どもショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

「1泊」が1件となっている。

・預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた

「1泊」が2件、「2泊」「3泊」「4泊」「10~14泊」がそれぞれ1件となっている。

・預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」が1件となっている。

・その他

「5~6泊」「10~14泊」がそれぞれ1件となっている（無回答1件）。

【全体・学年別 保護者の用事による際の1年間の平均対処日数】

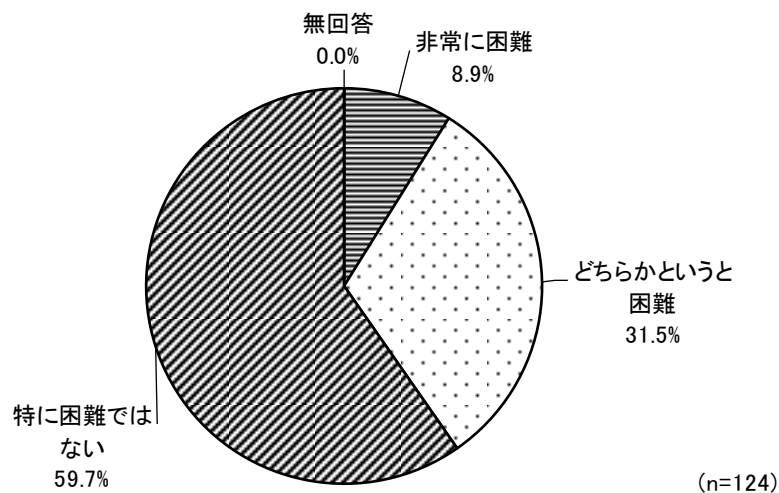
“2年” “4年” “5年” では「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が最も多くなっている。

単位：日

	(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	子どもショートステイを利用した	子どもショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	4.6	39.0	1.0	3.5	1.0	8.5
1年	3.5	6.0	—	4.7	—	5.0
2年	9.3	—	—	1.0	—	12.0
3年	4.4	72.0	—	—	—	—
4年	4.8	—	—	—	—	—
5年	2.4	—	1.0	2.0	1.0	—
6年	3.9	—	—	4.0	—	—

問31 問30で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」を選んだ方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

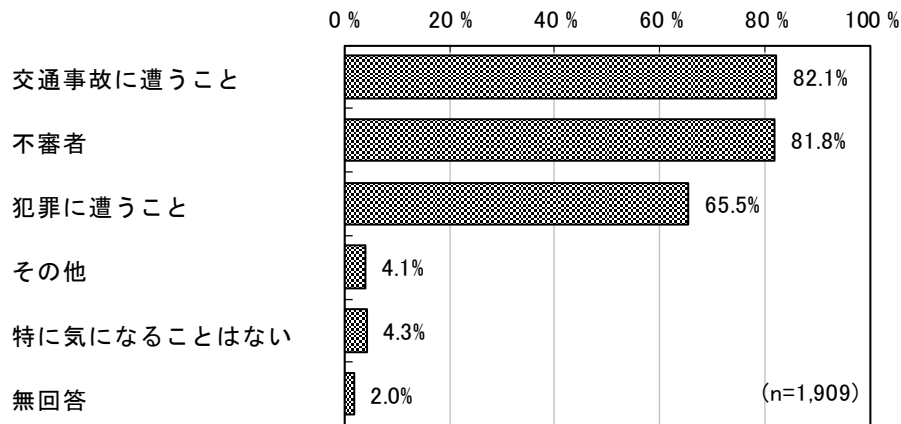
「特に困難ではない」(59.7%)が最も多く、「どちらかという困難」(31.5%)、「非常に困難」(8.9%)と続く。



7. 安全、防犯対策について

問 32 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。(いくつでも○)

「交通事故に遭うこと」(82.1%)、「不審者」(81.8%)、「犯罪に遭うこと」(65.5%)、「特に気になることはない」(4.3%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「交通事故に遭うこと」「不審者」が多くなっている。

単位：%

	合計	交通事故に遭うこと	不審者	犯罪に遭うこと	その他	特に気になることはない	無回答
全体	1,909	82.1	81.8	65.5	4.1	4.3	2.0
1年	318	86.5	85.2	67.3	1.9	3.5	0.6
2年	317	85.5	81.4	71.6	5.4	2.5	1.3
3年	322	83.9	84.5	64.9	6.2	4.3	1.6
4年	302	83.1	79.1	63.9	3.6	5.0	1.7
5年	304	80.6	82.6	64.1	2.6	3.6	3.0
6年	310	72.6	78.1	61.0	4.2	7.7	2.9

【居住地区別】

すべての居住地区で「交通事故に遭うこと」「不審者」が多くなっている。

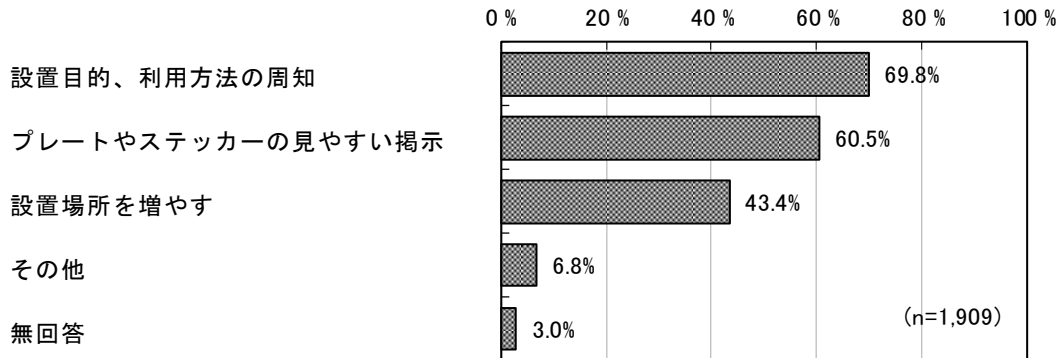
単位：％

	合計	交通事故に遭うこと	不審者	犯罪に遭うこと	その他	特に気になることはない	無回答
全体	1,909	82.1	81.8	65.5	4.1	4.3	2.0
練馬	403	84.6	81.1	62.5	4.7	4.2	2.0
光が丘	517	79.3	80.9	66.9	3.3	5.6	1.9
石神井	562	81.9	83.6	66.7	6.0	3.2	1.4
大泉	403	84.4	81.6	65.5	2.0	4.0	2.5

問 33 あなたは、緊急避難場所※に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

※緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり 110 番」、「こども 110 番」などの名称で約 4,400 か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり 110 番」のプレートやステッカーを配布しています。

「設置目的、利用方法の周知」(69.8%)が最も多く、「プレートやステッカーの見やすい掲示」(60.5%)、「設置場所を増やす」(43.4%)と続く。



【学年別】

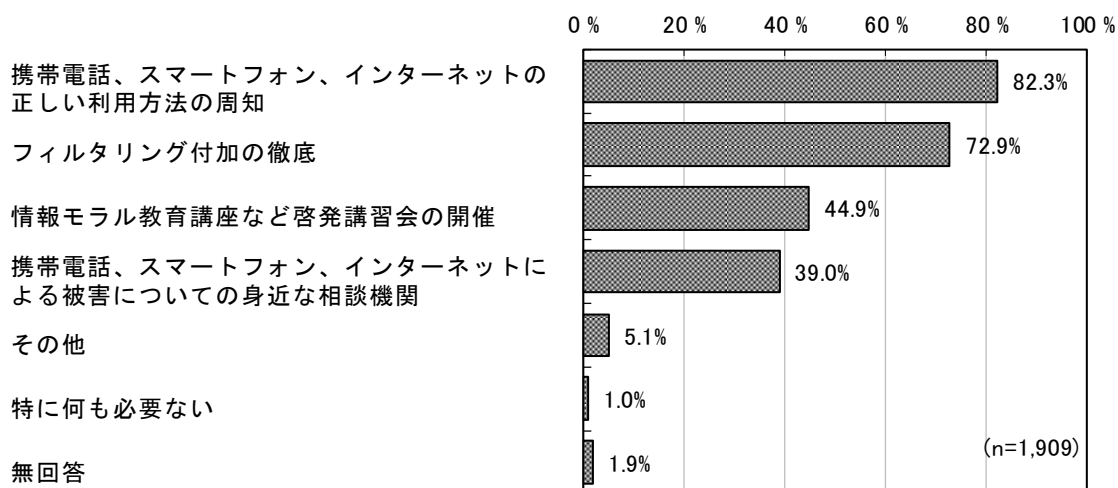
すべての学年で「設置目的、利用方法の周知」が最も多く、7割前後となっている。

単位：%

	合計	設置目的、 利用方法の周知	設置場所を増やす	プレートやステッカーの 見やすい掲示	その他	無回答
全体	1,909	69.8	43.4	60.5	6.8	3.0
1年	318	68.6	47.5	65.4	4.4	2.2
2年	317	69.4	45.7	60.9	6.0	2.8
3年	322	71.1	46.0	60.9	7.5	2.2
4年	302	68.9	40.1	61.9	8.3	3.0
5年	304	71.7	36.8	57.6	6.6	3.9
6年	310	70.0	44.2	58.1	7.4	2.9

問 34 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」(82.3%)が最も多く、「フィルタリング付加の徹底」(72.9%)、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」(44.9%)、「携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関」(39.0%)と続く。



【学年別】

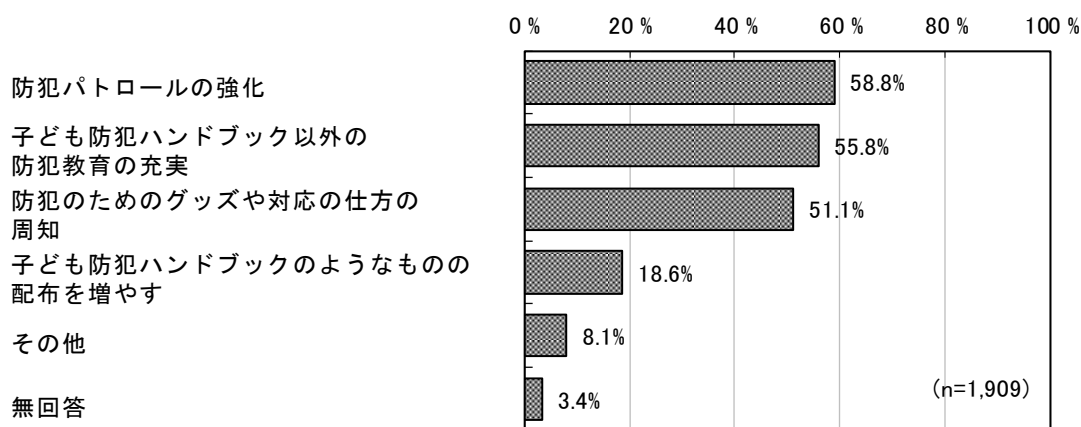
すべての学年で「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」が最も多く、8割以上となっている。

単位：%

	合計	携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	情報モラル教育講座など啓発講習会の開催	携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関	その他	特に何も必要ない	無回答
全体	1,909	82.3	72.9	44.9	39.0	5.1	1.0	1.9
1年	318	84.0	72.6	43.7	40.9	3.8	1.6	0.6
2年	317	82.6	70.7	46.4	38.5	5.7	0.3	1.6
3年	322	82.9	77.0	44.4	40.4	5.6	1.6	1.9
4年	302	80.8	75.2	43.0	35.4	6.6	1.0	1.7
5年	304	82.2	68.8	48.7	39.8	3.0	1.0	2.6
6年	310	82.6	73.2	43.9	39.0	5.8	0.6	2.3

問 35 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

「防犯パトロールの強化」(58.8%)が最も高く、「子ども防犯ハンドブック以外の防犯教育の充実」(55.8%)、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」(51.1%)、「子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす」(18.6%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「防犯パトロールの強化」が最も多くなっている。また、「子ども防犯ハンドブック以外の防犯教育の充実」「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」も5割前後と多くなっている。

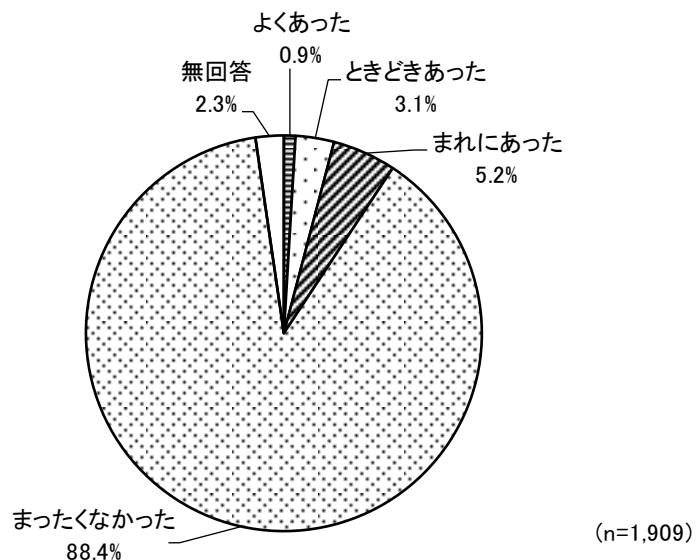
単位：%

	合計	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす	子ども防犯ハンドブック以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
全体	1,909	18.6	55.8	51.1	58.8	8.1	3.4
1年	318	18.6	53.1	52.8	59.1	6.6	4.1
2年	317	19.2	58.7	55.2	59.0	8.5	2.5
3年	322	21.1	60.2	50.3	61.5	9.6	1.9
4年	302	19.9	59.6	49.7	59.6	7.6	1.7
5年	304	19.1	51.0	49.7	57.9	10.2	5.6
6年	310	15.2	52.6	47.1	56.8	5.8	3.9

8. 家庭での生活について

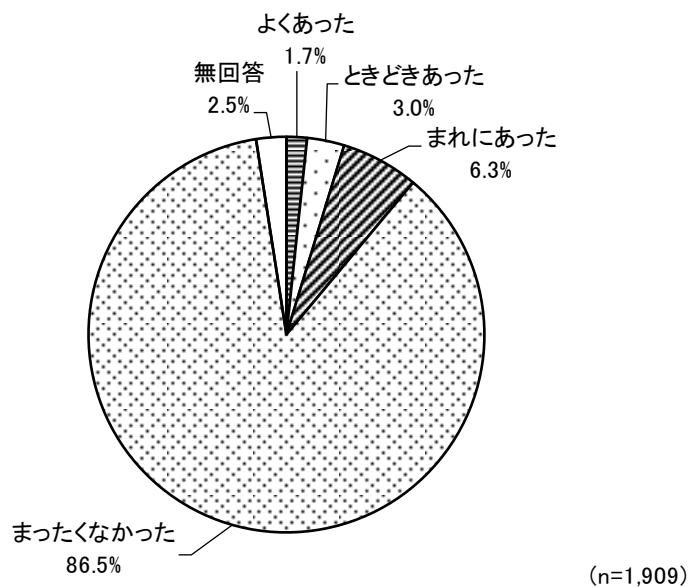
問 36 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。
(1つに○)

「まったくなかった」(88.4%)が最も多く、「まれにあった」(5.2%)、「ときどきあった」(3.1%)、「よくあった」(0.9%)と続く。



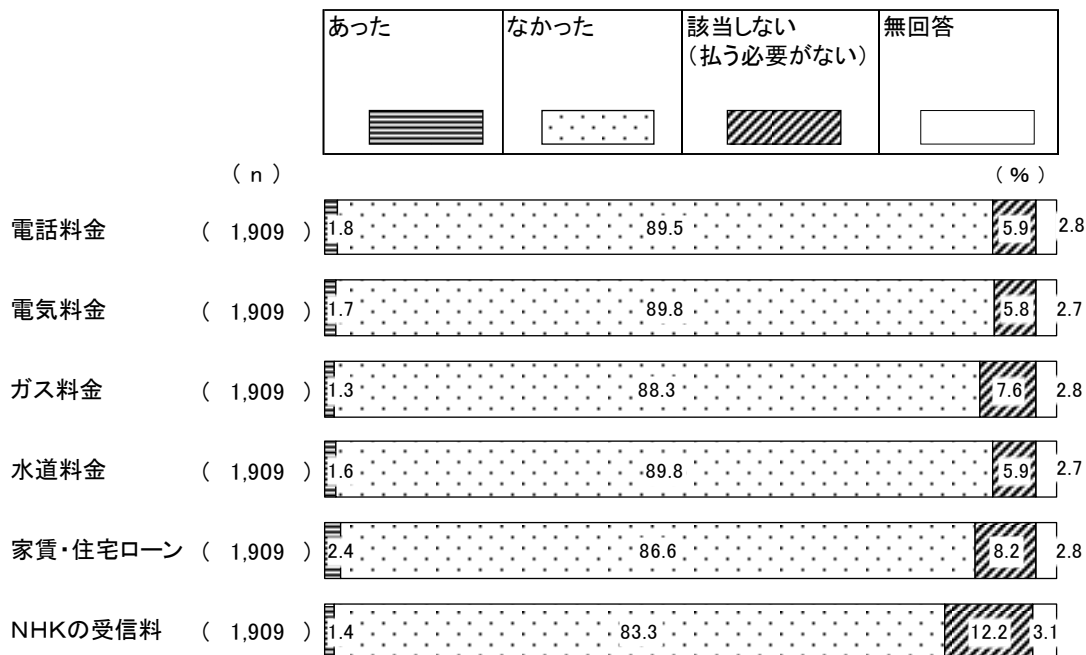
問 37 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。
(1つに○)

「まったくなかった」(86.5%)が最も多く、「まれにあった」(6.3%)、「ときどきあった」(3.0%)、「よくあった」(1.7%)と続く。



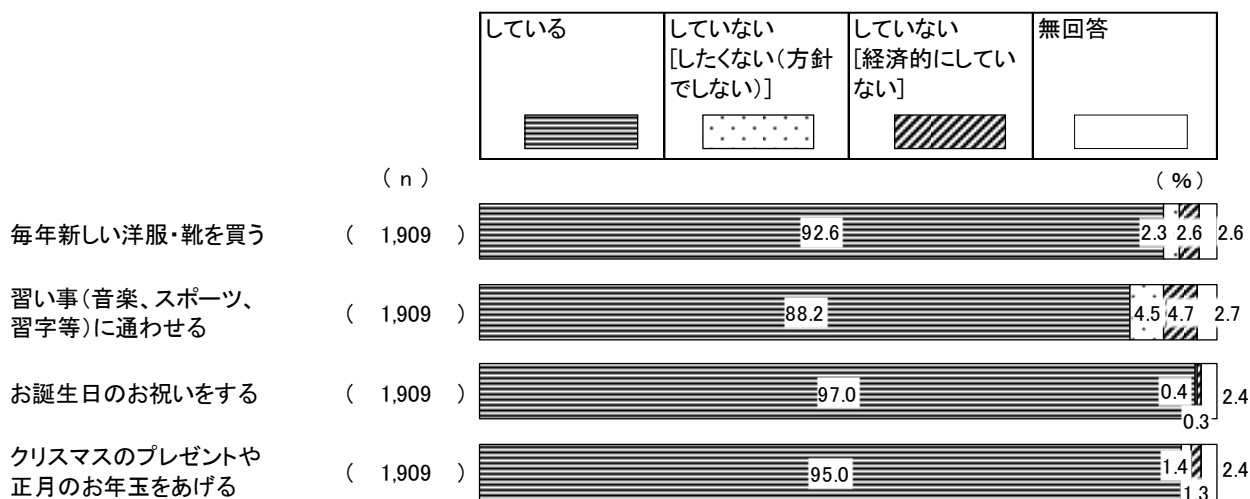
**問 38 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。
(それぞれ1つに○)**

すべての項目で「なかった」が最も多く、8割以上となっている。



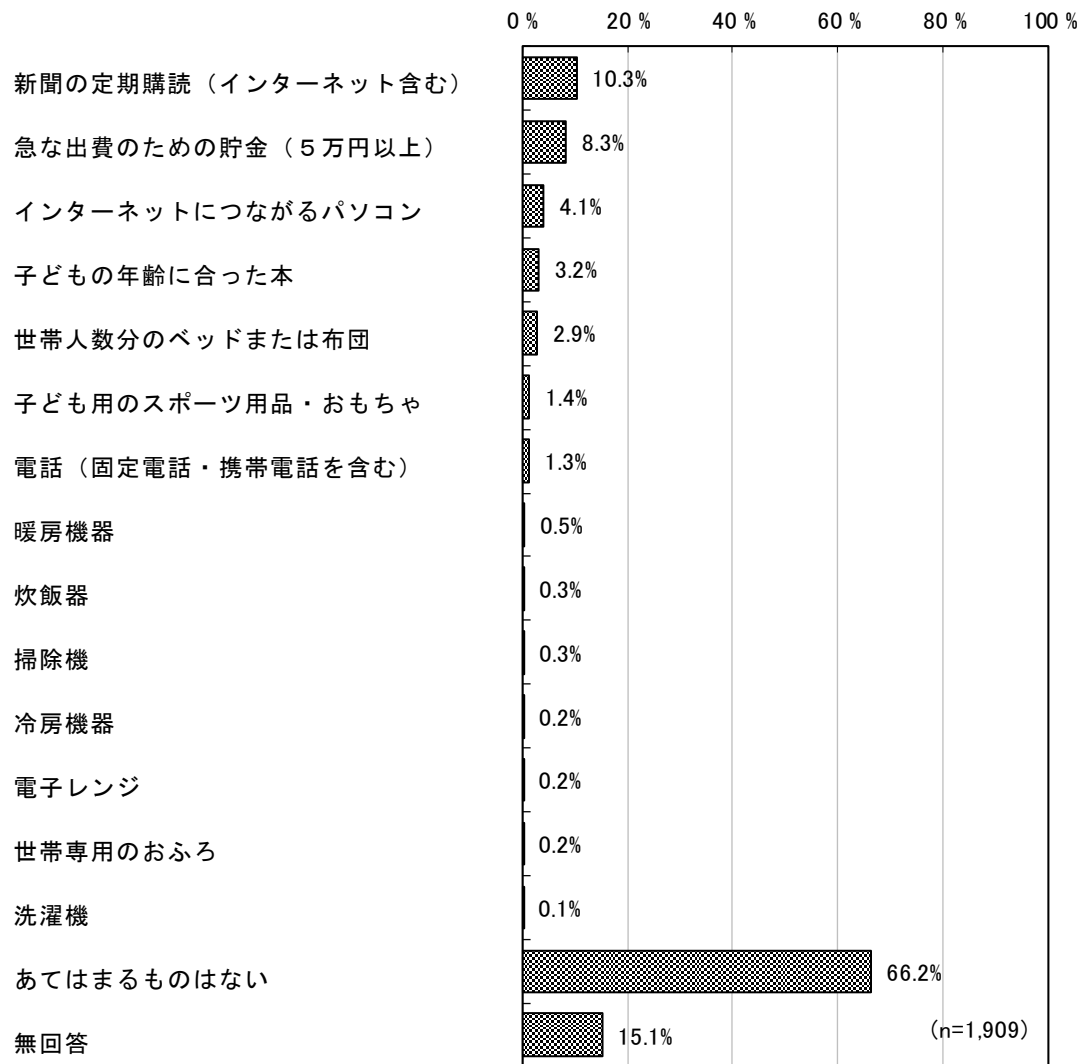
問 39 あて名のお子さんにつぎのようなことをしていますか。(それぞれ1つに○)

すべての項目で「している」が最も多く、9割前後となっている。



問 40 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものがありますか。(いくつでも○)

「あてはまるものはない」(66.2%)が最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」(10.3%)、「急な出費のための貯金(5万円以上)」(8.3%)と続く。

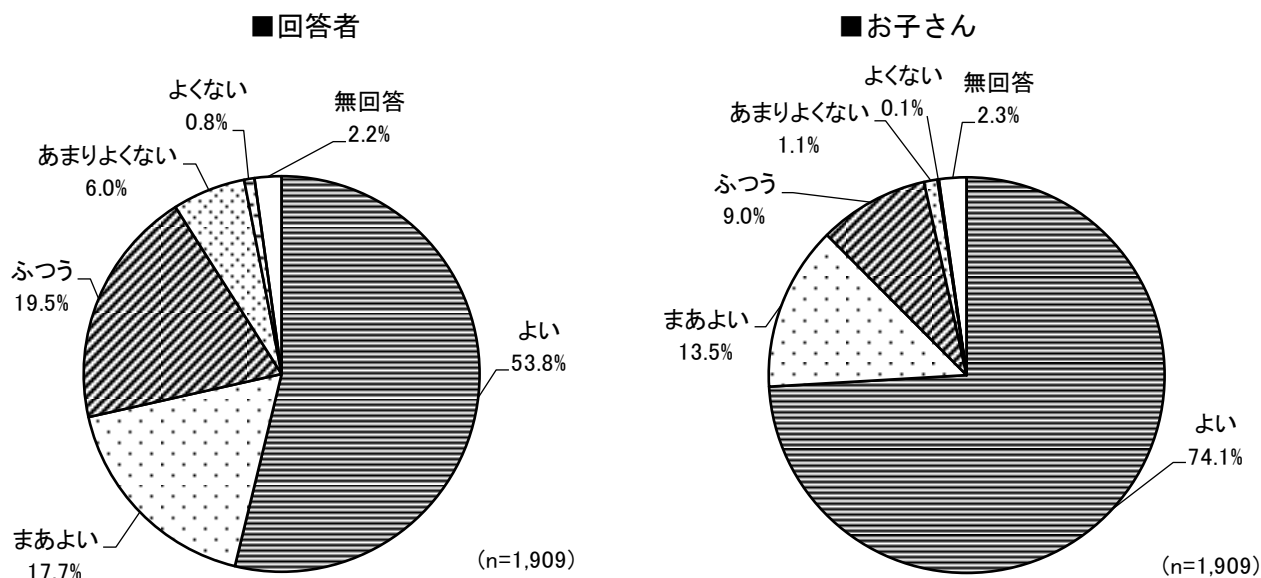


9. 食事・健康について

問 41 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

回答者は、「よい」(53.8%)が最も多く、「ふつう」(19.5%)、「まあよい」(17.7%)、「あまりよくない」(6.0%)と続く。

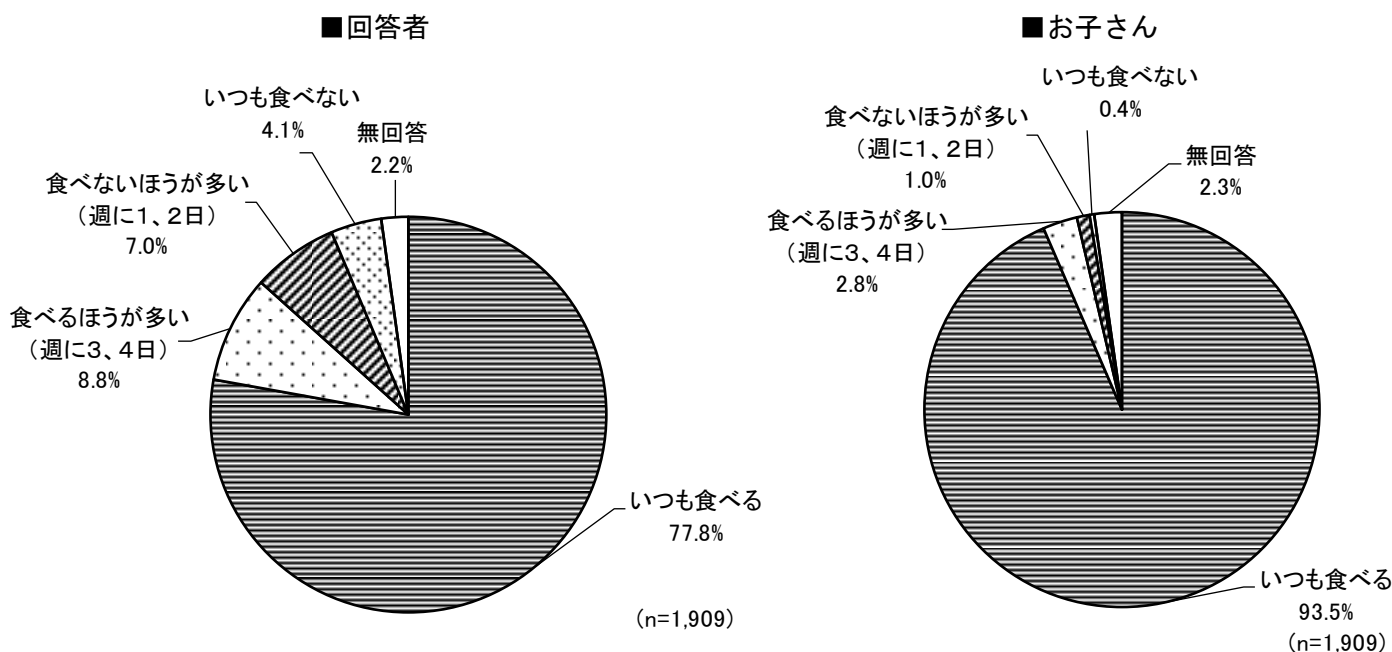
お子さんは、「よい」(74.1%)が最も多く、「まあよい」(13.5%)、「ふつう」(9.0%)と続く。



問 42 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

回答者は、「いつも食べる」(77.8%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(8.8%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(7.0%)、「いつも食べない」(4.1%)と続く。

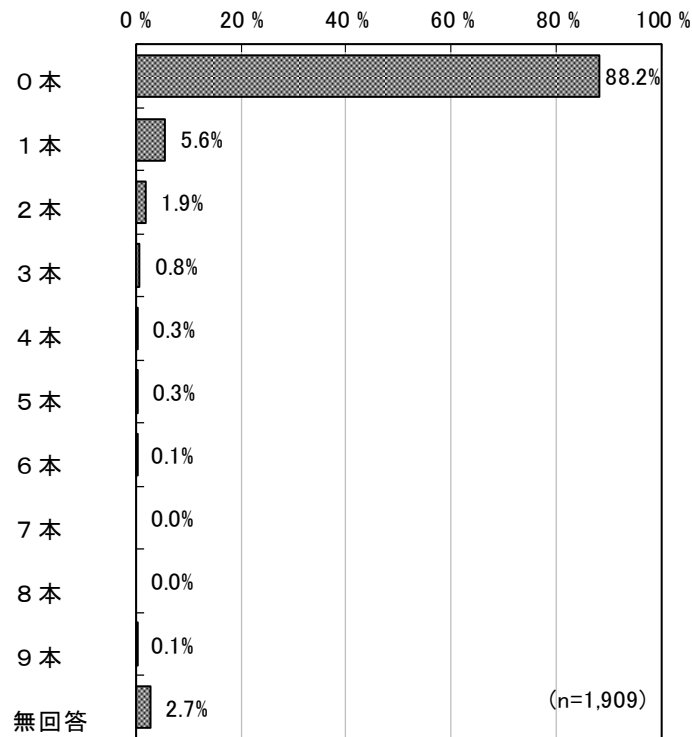
お子さんは、「いつも食べる」(93.5%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(2.8%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(1.0%)、「いつも食べない」(0.4%)と続く。



問 43 あて名のお子さんには、今、虫菌が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫菌がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

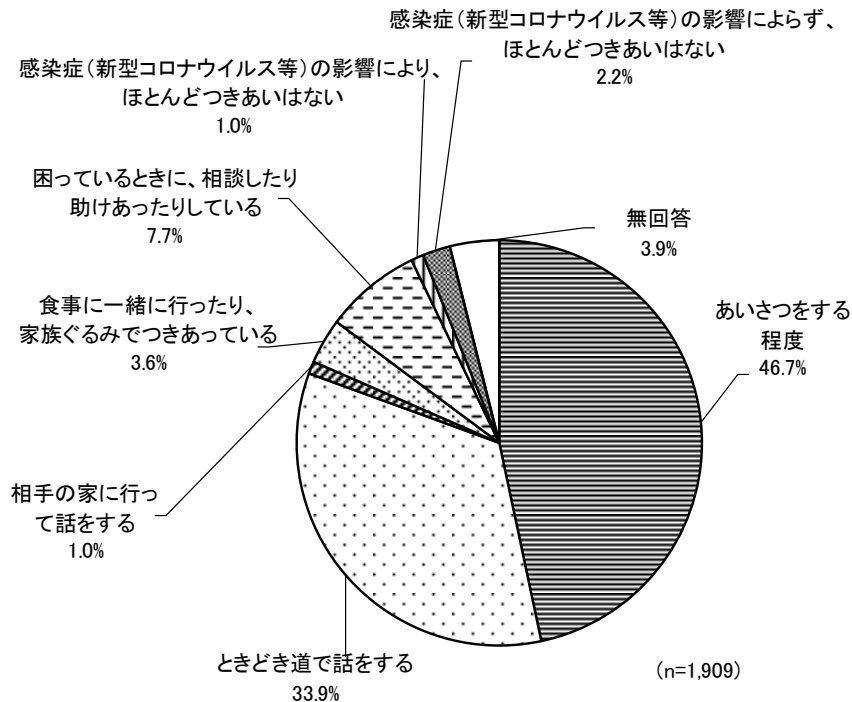
「0本」(88.2%)が最も多く、「1本」(5.6%)、「2本」(1.9%)と続く。



10. 地域との交流について

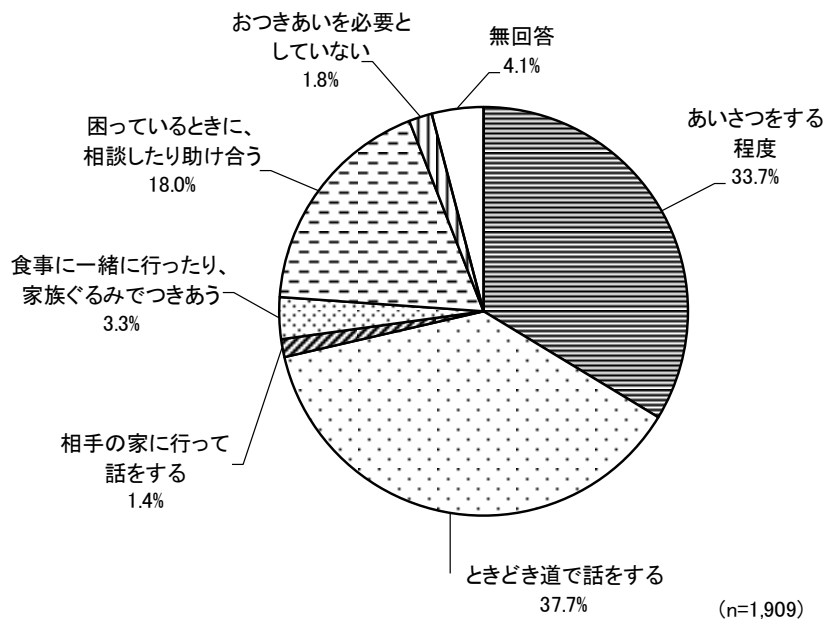
問 44 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

「あいさつをする程度」(46.7%)が最も多く、「ときどき道で話をする」(33.9%)、「困っているときに、相談したり助けあったりしている」(7.7%)と続く。



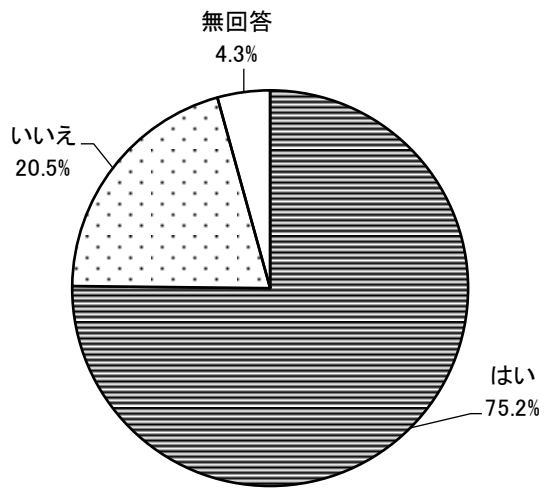
問 45 あなたは、近所とおつきあいをどの程度望んでいますか。(1つに○)

「ときどき道で話をする」(37.7%)が最も多く、「あいさつをする程度」(33.7%)、「困っているときに、相談したり助け合う」(18.0%)と続く。



問 46 現在は感染症（新型コロナウイルス等）の影響により、さまざまな地域行事が中止になっていますが、あなたは今後地域で行っている行事に参加したいですか。参加希望について、いずれかの番号に○をつけてください。また、「1. はい」を選んだ方は【参加したい行事】からあてはまるものすべてに○をつけてください。

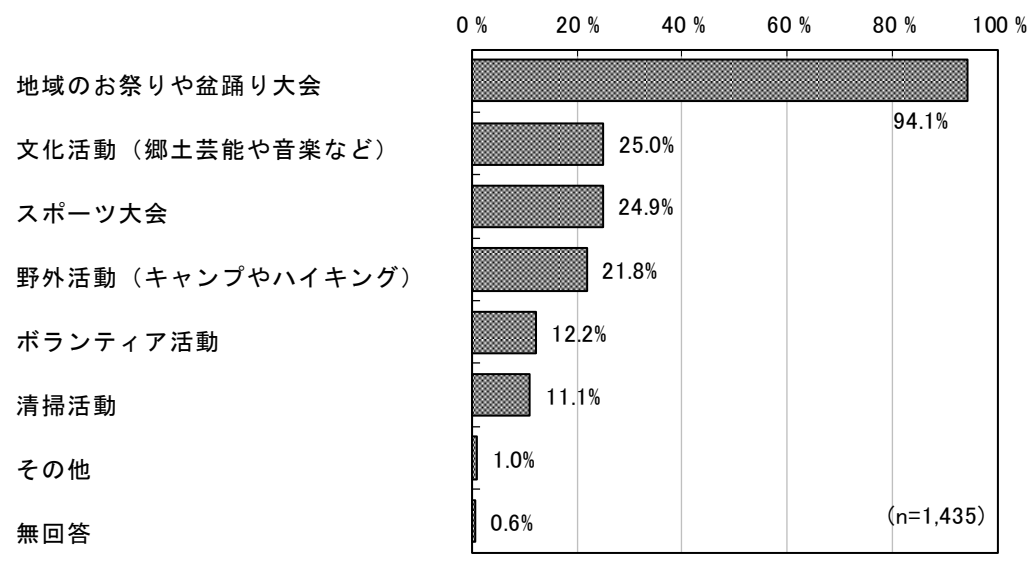
「はい」(75.2%)、「いいえ」(20.5%)となっている。



(n=1,909)

<参加したい行事>

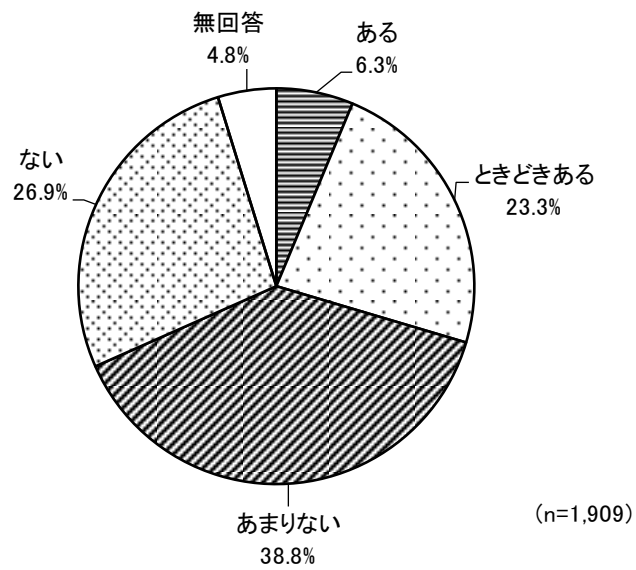
「地域のお祭りや盆踊り大会」(94.1%)が最も多く、「文化活動（郷土芸能や音楽など）」(25.0%)「スポーツ大会」(24.9%)、「野外活動（キャンプやハイキング）」(21.8%)と続く。



(n=1,435)

問 47 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(1つに○)

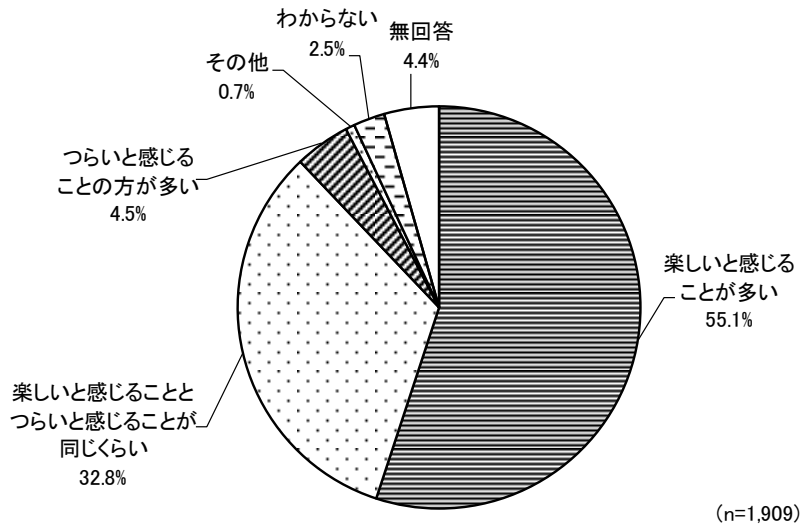
「あまりない」(38.8%)が最も多く、「ない」(26.9%)、「ときどきある」(23.3%)、「ある」(6.3%)と続く。



11. 子育て全般について

問 48 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。(1つに○)

「楽しいと感じることが多い」(55.1%)が最も多く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」(32.8%)、「つらいと感じることの方が多い」(4.5%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「楽しいと感じることが多い」が最も多く5割前後となっている。

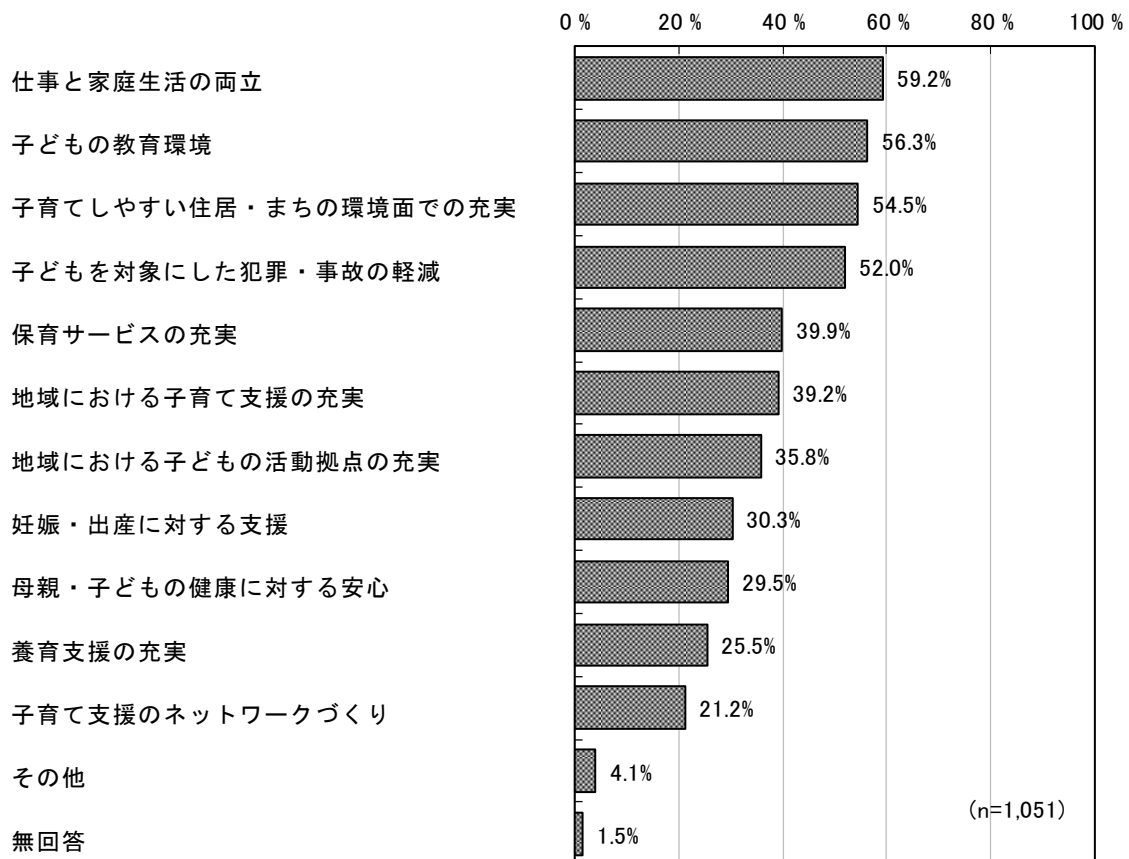
単位：%

	合計	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
全体	1,909	55.1	32.8	4.5	0.7	2.5	4.4
1年	318	54.7	36.5	3.5	0.6	0.3	4.4
2年	317	57.4	31.5	5.0	—	2.2	3.8
3年	322	55.0	34.8	3.1	0.6	2.8	3.7
4年	302	57.0	28.8	5.6	1.3	4.3	3.0
5年	304	49.3	34.2	5.9	1.0	3.6	5.9
6年	310	56.5	31.0	4.2	0.6	1.9	5.8

問 49 問 48 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。

子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○)

「仕事と家庭生活の両立」(59.2%)が最も多く、「子どもの教育環境」(56.3%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(54.5%)、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」(52.0%)、「保育サービスの充実」(39.9%)と続く。



【学年別】

“2年” “6年”を除いて「仕事と家庭生活の両立」が最も多く、“2年”は「子どもの教育環境」 “6年”は「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が最も多くなっている。

単位：%

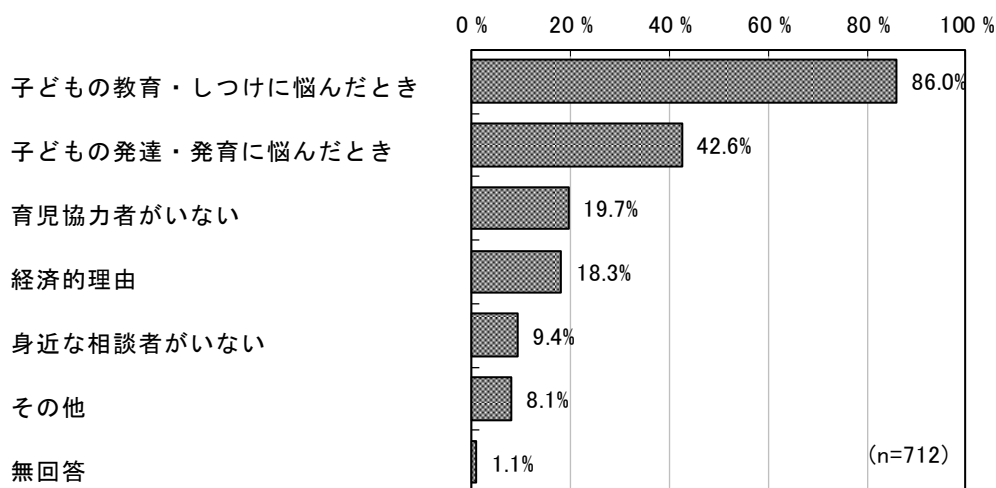
	合計	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・子どもの健康に対する安心
全体	1,051	39.2	39.9	21.2	35.8	30.3	29.5
1年	174	42.5	47.1	23.6	37.4	39.7	25.9
2年	182	36.3	39.6	17.6	35.2	26.4	29.1
3年	177	40.1	42.9	18.1	35.6	33.3	29.9
4年	172	37.8	34.9	20.3	36.0	25.6	28.5
5年	150	38.7	37.3	23.3	34.0	26.0	33.3
6年	175	40.0	37.7	23.4	35.4	28.0	29.7

	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
全体	56.3	54.5	59.2	52.0	25.5	4.1	1.5
1年	56.9	55.7	64.4	55.7	27.6	2.9	1.7
2年	59.9	56.6	58.8	52.7	25.3	6.0	1.6
3年	61.0	51.4	63.8	53.1	26.0	4.0	1.1
4年	53.5	53.5	55.8	49.4	22.7	2.9	0.6
5年	58.0	56.7	64.0	51.3	25.3	4.0	0.7
6年	48.0	53.7	49.7	48.0	26.3	4.6	2.3

問 50 問 48 で「2. 」または「3. 」を選んだ方にうかがいます。

あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか？（いくつでも○）

「子どもの教育・しつけに悩んだとき」(86.0%)が最も多く、「子どもの発達・発育に悩んだとき」(42.6%)、「育児協力者がいない」(19.7%)と続く。



【学年別】

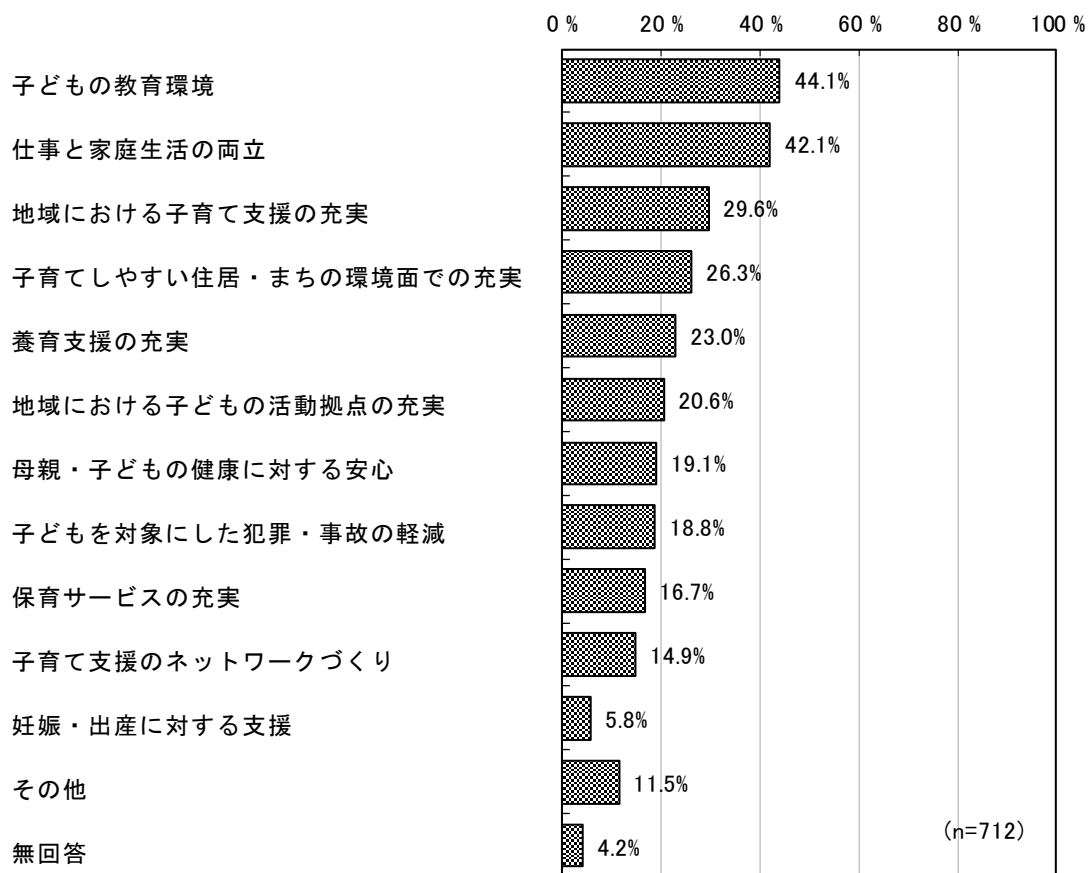
すべての学年で「子どもの教育・しつけに悩んだとき」が最も多くなっている。

単位：%

	合計	子どもの発達・発育に悩んだとき	子どもの教育・しつけに悩んだとき	育児協力者がいない	身近な相談者がいない	経済的理由	その他	無回答
全体	712	42.6	86.0	19.7	9.4	18.3	8.1	1.1
1年	127	41.7	82.7	15.0	7.1	12.6	8.7	1.6
2年	116	38.8	83.6	24.1	8.6	17.2	12.1	1.7
3年	122	45.1	85.2	27.0	9.8	20.5	7.4	—
4年	104	49.0	91.3	18.3	13.5	17.3	3.8	1.0
5年	122	50.8	88.5	13.1	8.2	16.4	6.6	0.8
6年	109	31.2	85.3	18.3	10.1	26.6	11.0	0.9

問 51 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

「子どもの教育環境」(44.1%)が最も多く、「仕事と家庭生活の両立」(42.1%)、「地域における子育て支援の充実」(29.6%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(26.3%)、「養育支援の充実」(23.0%)と続く。



【学年別】

“1年”～“3年”では「仕事と家庭生活の両立」が最も多く、“4年”～“6年”では「子どもの教育環境」が最も多くなっている。なお、“1年”では「子どもの教育環境」も多くなっている。

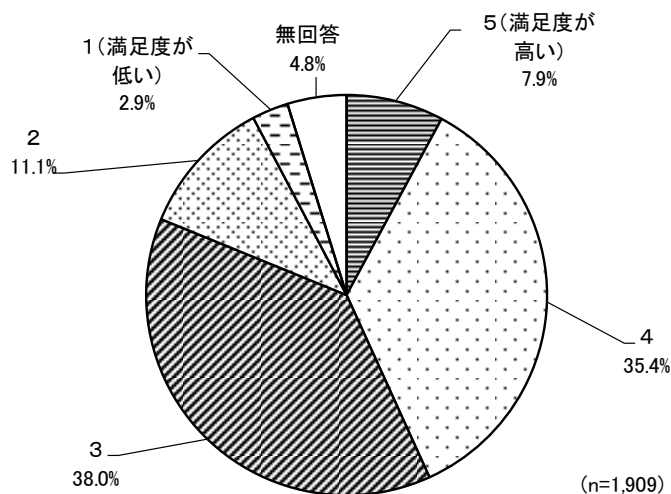
単位：％

	合計	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・子どもの健康に対する安心
全体	712	29.6	16.7	14.9	20.6	5.8	19.1
1年	127	33.1	28.3	18.1	18.1	11.0	22.8
2年	116	30.2	21.6	14.7	19.0	4.3	17.2
3年	122	32.0	17.2	14.8	32.8	6.6	20.5
4年	104	28.8	13.5	23.1	19.2	3.8	14.4
5年	122	29.5	9.0	10.7	18.0	5.7	20.5
6年	109	22.9	7.3	9.2	14.7	2.8	17.4

	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面の充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
全体	44.1	26.3	42.1	18.8	23.0	11.5	4.2
1年	39.4	23.6	39.4	18.1	22.8	8.7	4.7
2年	40.5	26.7	44.8	11.2	17.2	15.5	7.8
3年	55.7	35.2	56.6	30.3	27.0	9.8	2.5
4年	41.3	31.7	37.5	22.1	21.2	9.6	2.9
5年	45.9	24.6	36.9	22.1	25.4	12.3	1.6
6年	41.3	17.4	36.7	10.1	24.8	13.8	4.6

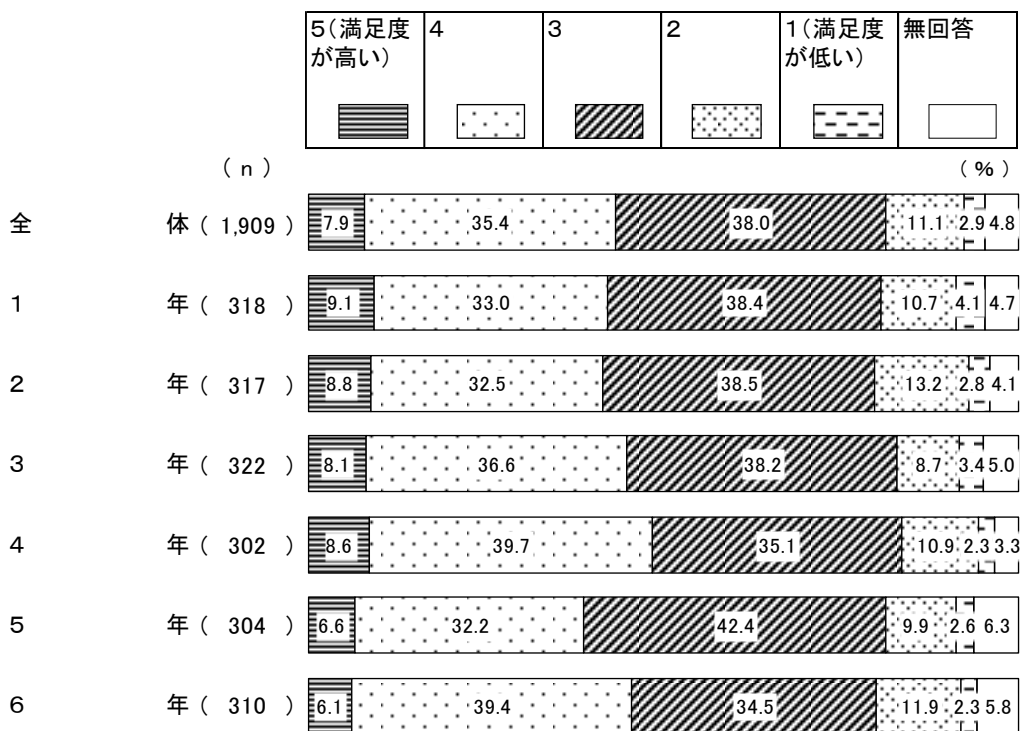
問 52 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに〇)

「3」(38.0%)が最も多く、「4」(35.4%)、「2」(11.1%)、「5(満足度が高い)」(7.9%)、「1(満足度が低い)」(2.9%)と続く。平均は3.36となっている。



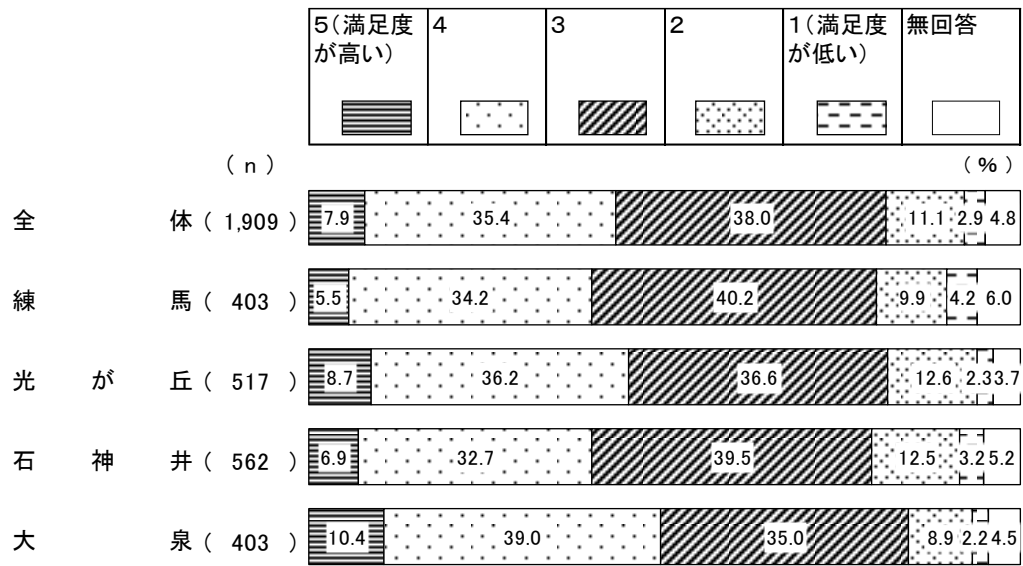
【学年別】

すべての学年で「5(満足度が高い)」と「4」を合わせた満足度の高い割合が、4割前後となっている。



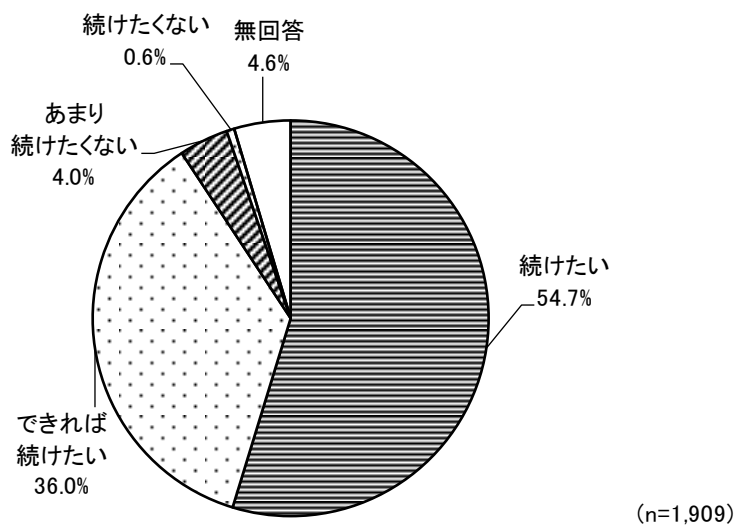
【居住地区別】

すべての居住地区で「5 (満足度が高い)」と「4」を合わせた満足度の高い割合が、4割前後となっている。



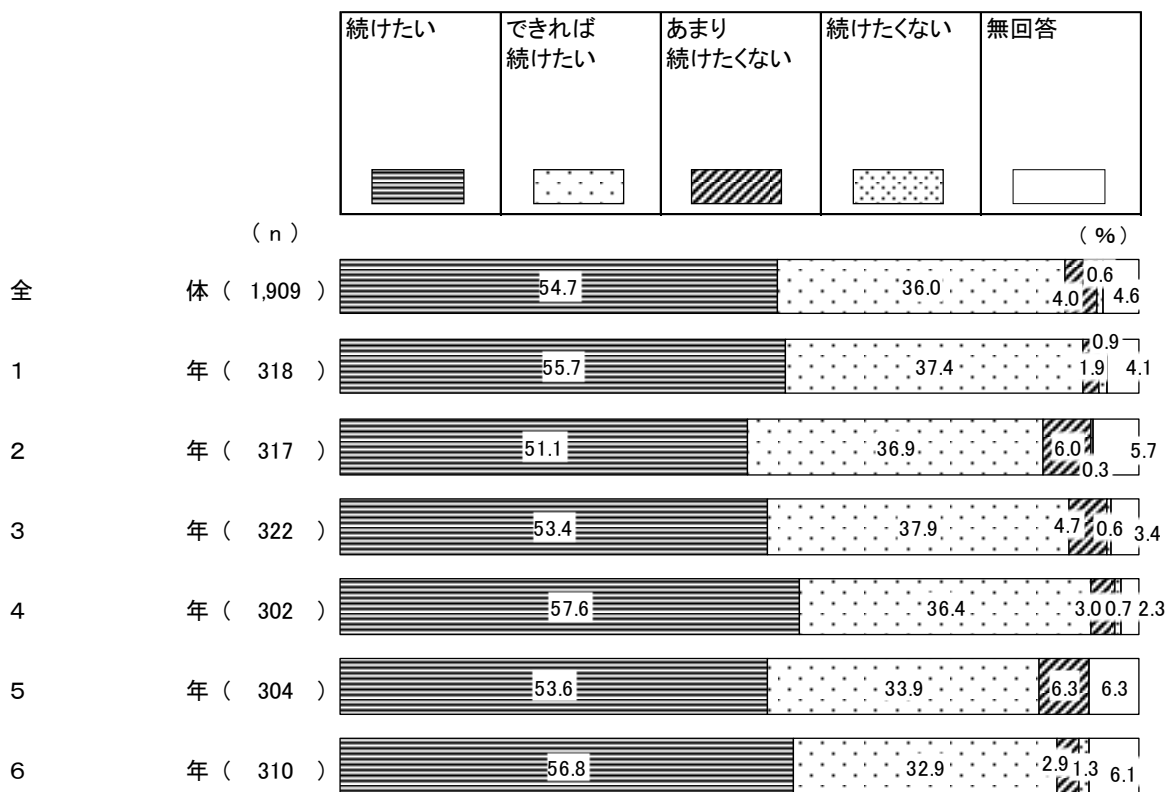
問 53 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

「続けたい」(54.7%)が最も多く、「できれば続けたい」(36.0%)、「あまり続けたくない」(4.0%)、「続けたくない」(0.6%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「続けたい」が最も多く、5割以上となっている。



12. 自由意見

780 件の回答があった（回答率 40.9%）。

【保育所・幼稚園等】（51件）

- ・ 共働き世帯が増えているため、区立学童クラブの増設と延長保育の充実をお願いしたい。
- ・ 第1子・第2子共に1歳児で保育園の申込みをしたが、認可保育園に入れなかった。保育園に入れる環境の充実を望む。
- ・ 保育園について、入園しやすくなるよう、受入人数を増やしてほしい。
- ・ 保育園も学童クラブも、コロナ禍で公的な役割が一段と高まっていると思う。区立保育園、区立学童クラブをこれ以上減らさないでほしい。

【学童クラブ、学校応援団ひろば事業】（118件）

- ・ 小学校2年生以降、学童クラブに入れる定員が減ってしまう。低学年のうちは学童クラブに入れるよう、学童クラブを増やすか、受入人数を増やしてほしい。
- ・ 小さな子どもの子育て支援は十分だと考えているが、小学校4年生以上の子どもの過ごす場が少ないことが不安である。来年度の学童クラブも入れるか不安である。学童クラブに対する支援がほしい。
- ・ 学童クラブのサービス等には満足しているが、平日の習い事がしやすい環境になるともっと嬉しい。
- ・ 小学校低学年の放課後の預かりとして、近所のリタイアした方に手伝っていただき、日本人らしい習い事、習字、そろばん、柔道など、空き教室を利用して体験できるような機会があると良い。
- ・ 夏休みの過ごし方について頭を悩ませている。ひろばに行った事があるが、気温が高いと外で遊べず、広くない部屋ではすぐに飽きて帰ってきてしまう。体育館（冷房を入れて）なども開放してくれるとありがたい。
- ・ ひろばスタッフの研修強化を望む。個人の子育て観の押しつけで、子ども達に関わるのではなく、子どもの育ちのサポートを出来るように大人側も学ぶ姿勢が必要だと思う。

【児童館】（19件）

- ・ 児童館は日曜日も開館してほしい。
- ・ 時間単位で子どもを預けることがあるが、地区区民館や児童館などでも預けることができると良い。
- ・ 児童館でもっと乳幼児向けのイベント（交流、手遊び、読み聞かせなど）があれば、子育ての息抜きになり、上の子を児童館で遊ばせつつ下の子も遊べたりできるので良いと思う。

【小学校】（111件）

- ・ 家庭の経済状況や、親の学習に対する認識の違いによって子どもの学力差がでないように、公立の学校でのフォローをお願いしたい。
- ・ 子どもに配られているタブレットがとても重い。リモート授業も進んでいないと思う。コロ

ナがどうなるかわからないため、リモート授業を進めて欲しい。

- ・ 最近、不審者が多いため、学校や通学路の防犯対策が心配である。また、地震も多いため、校舎の耐震など対応してほしい。
- ・ コロナ禍で小学校の行事の多くが無くなっている。やむを得ない部分もあると理解しているが、他自治体ではもっと積極的に代替案を考え実行してくれていたように思う。小学校の行事は学業以外の面で子どもが成長する上で大切だと考えているため、非常に残念である。子どもたちを一番に考え対応して頂けると、ますます住みたい街になると思う。
- ・ 学校と地域が協力して、帰宅せずそのまま学校の体育館や校庭で運動の習い事や、文化的な習い事があると、学童クラブに入れなかった子どもも安心して放課後が過ごせると思う。
- ・ 学校教育の質を上げてほしい。

【各種保育サービス(ファミリーサポート事業、一時預かり、病児保育等)】(59件)

- ・ 相談できる機関、施設、対応できる人員を増やして欲しい。学校教育支援センターを利用して大いに助かっているが予約が取りにくい。また、カウンセリングやプログラムなどもっと気軽に利用したい。
- ・ 土曜・日曜・祝日出勤のため、子どもが気軽に利用できる施設ができることを願う。
- ・ ファミリーサポート、びよびよ、病児保育など、もっと利用しやすくしてほしい(予約がアプリでとれるようにするなど。枠も少なく予約も取れないことが多い)。共働きで、親族に頼れない人へのサポートが充実すると良い。
- ・ 困った時に、予約せずすぐに相談できる場があれば助かる。具体的な支援がすぐには提供されなくとも、話を聞いていただくだけで救われることも多いと感じている。
- ・ 共働き世帯を中心とした子育て支援の充実を希望する。親の負担を減らす仕組みづくりを望む。

【地域の子育て広場等】(7件)

- ・ 地域の農家との連携による子どもの農業経験や食育を充実してほしい。民間学童保育施設やこどもの森のような場所を増やしてほしい。
- ・ 練馬区内にある全てのスポーツ施設が「親子で気軽に！」遊べる空間であると、素敵だと思う。

【遊び場】(80件)

- ・ 公園はたくさんあるが、最近遊具が減っているように感じる。公園でサッカーや野球を禁止するのではなく、使用できる時間とできない時間に分けるなどの工夫をすべきだと思う。子どもは遊びで体力をつけていくと思うが、自由に遊べる場が限られ、体力が低下していくのではないか。
- ・ 幼児や小学校低学年の子どもが、雨天の日に体を動かせる場所がほしい。
- ・ 子ども達が安全に、のびのびと遊べる場所がないと感じる。ボール遊び禁止と掲示された公園、雑草や木が生い茂って見通しの悪い公園など、のびのびと遊べる環境がないのが本当に残念である。

【医療体制】（7件）

- ・ 中学生までの医療費助成を続けてほしい。また、区役所にある夜間医療なども可能な限り続けてほしい。
- ・ 小児科（大型病院）の夜間救急対応を増やしてほしい。
- ・ 住んでいる場所が区境のため、図書館や小児科などが近くにない。隣接している他区の医院を利用することが多いが、予防接種などで不便を感じることもある。

【ひとり親支援】（20件）

- ・ 母子家庭で、レジャーの経験をさせてあげられない。自然体験もさせてやれず、お友達との格差を感じている。「経験」もお金で買う時代とはいえ、経験させてあげたいため、緑の多い練馬でイベント（たき火、キャンプ等）をお願いしたい。
- ・ 母子家庭用の相談が気軽にできるサイトがあれば良いと思う。
- ・ ひとり親にも、様々な状況の人がいることに気付いてほしい。祖父母の有無、元配偶者の金銭サポートの有無、ひとり親の兄弟姉妹の有無など。全て無く、本当に一人で育てないといけないひとり親がいることに気付いてほしい。
- ・ ひとり親世帯のため、緊急時の対応が不安である。そのためのサポートがあるとは思いますが、把握していない。いざという時のための備えをしておきたい。

【障害児支援】（46件）

- ・ 子どもに発達障害があり、休日に療育なども受けさせてみようと思うが、土曜・日曜に実施している民間機関は費用が高く利用できない。土曜に療育の受けられる公的施設を望む。
- ・ 発達障害やグレーゾーンの子どもに対する支援や教育環境に対して、行き届いていない部分を多く感じる。インクルーシブ教育にもっと力を注いで欲しい。
- ・ 不登校児、発達障害児などの受入機関が少ない。
- ・ 軽度発達障害や、障害者手帳のない軽中度障害者への理解、支援、制度の確立などにも力を入れてほしい。高齢者だけでなく、これからの日本を支える子どもたちへの政策を重要視して、すべての子どもが生きやすい環境を行政として整えていく必要があると思う。

【地域における子育て支援】（105件）

- ・ 子どもが小さい時は、気軽に相談できる場、母親がリフレッシュできる場が必要だと思う。子どもが小学校中学年・高学年になっても、様々な年代と関わり様々な人に出会い育ててもらい、声をかけてもらい、かわいがってもらい、叱ってくれる場があると良いと思う。
- ・ 親が仕事で疲れていると、子どものケアが不十分になる時があると思う。気軽に頼れる場所が増えて、地域みんなで子育てするような仕組みができると良いと思う。
- ・ 子どもと地域住民の活動を支援するような事業を増やしてほしい。地域のお祭りやバーベキューなど、子どもの思い出になり、地域住民と触れ合う機会は、子どもにとって貴重な経験になると思う。
- ・ 保育園に入園するまで、入園し仕事に復帰してから小学校に入学するまでが、とても大変だった。その時代の母親らをサポートしてくれる施策が増えることを願う。保育園の時間に追われ、仕事に追われ、料理や家事、病気など悩みが尽きなかった。

【子育てしやすい職場環境づくり】(13件)

- ・ 子育ての負担は母親に片寄りがちである。学校の保護者会や面談等は平日に行われるため、仕事を休まざるを得ない。そのためフルタイム勤務での就労を諦めた。土曜・日曜に開催する等、共働き世帯にも配慮いただけると助かる。また、育児・家事を手伝わない父親への教育制度があると良いと思う（学校教育に取り入れる等）。
- ・ 子どもの行事や病気、送迎などで堂々と休んだり、仕事を抜けたり出来る社会の実現を切望する。年長者の意識改革が必要だと思う。
- ・ 保育園や学童クラブの保育時間延長ではなく、仕事と家庭が両立できる社会全体のシステム作りが必要だと思う。保育時間が延びても、幸福感は増すことはない。

【経済的支援】(112件)

- ・ 子育て世帯は、特に子どもの人数が多いと費用がかかるため、世帯収入に関係なく支援を充実してほしい。収入の差で区切ることは不公平感を強く感じるためやめてほしい。
- ・ 親の収入で子どもの教育に格差をつけることに憤りを感じる。児童手当や高校無償化など、親の収入関係なく子どもは平等に受けるべきだと思う。もう1人子どもを欲しいと思えない。将来が不安で仕方ない。
- ・ 高校まで医療費助成を拡大してほしい。
- ・ 多子世帯への支援・サービスを充実してほしい。小さい子どもだけではなく、大学卒業まで援助を続けてほしい。

【情報提供】(26件)

- ・ この調査で初めて知った支援があった。乳幼児健診等で案内を配布してもらえると、利用したいと思う人が増えるのでないか。
- ・ 気軽に話ができる場があると良い。本当に困っている人が、子育て支援情報をいつでも知ることが出来る環境があれば良い。駅・公園・スーパーなどの目につく場所等が良いと思う。
- ・ 子育て情報をLINEでたくさん発信して欲しい。各地域の情報も欲しい。

【その他】(211件)

- ・ 子どもの登下校時の安全確保に手厚い支援があると良いと思う。特に放課後、下校時に不審者情報などが多いため、パトロールの強化やシルバー人材の活用等も検討頂けると非常に安心である。
- ・ 「子育て支援」は乳幼児ばかり注目される。私が子育てのつらさを感じるようになったのは小学校中学年以降であった。費用面も小学校中学年以降が大変である。中学生でも高校生でも、年齢ごとに頼れる先があれば良いと思う。
- ・ 最近、ニュース等で子どもの虐待についてよく目にする。国や区で防止の対策を強化してほしい。一般市民でもボランティアなどで協力できる仕組みがあれば良いと思う。
- ・ 通学路の安全性について考えてもらいたい。スクールゾーンを増やす、定期的な取り締まり実施などを望む。

「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの

検討に向けた二一ス調査

■すべての方に、お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

＜郵便番号が176の地域＞	
1. 旭丘	3. 柴町
2. 小竹町	4. 羽沢
5. 豊玉上	9. 中村
6. 豊玉中	7. 豊玉南
8. 豊玉北	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台
13. 練馬	14. 向山
15. 貫井	
＜郵便番号が177の地域＞	
16. 富士見台	17. 南田中
18. 高野台	19. 谷原
20. 三原台	21. 石神井町
22. 石神井台	23. 下石神井
24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町
28. 上石神井	29. 関町東
＜郵便番号が178の地域＞	
30. 東大泉	31. 西大泉町
32. 西大泉	33. 南大泉
34. 大泉町	
35. 大泉学園町	
＜郵便番号が179の地域＞	
36. 錦	37. 氷川台
38. 平和台	39. 早宮
40. 春日町	41. 高松
42. 北町	43. 田柄
44. 光が丘	45. 旭町
46. 土支田	

■すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のおさんの生年月を、元号に○をつけ、()内に数字でご記入ください。

平成・令和()年()月生まれ

問3 あて名のおさんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のおさんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。2人以上のおさんいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を元号に○をつけ、()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月 平成・令和()年()月生まれ

問4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のおさんからみたら関係がお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のおさんの子育て(教育を含む)を主にしているのはおどなたですか。あて名のおさんからみたら関係をお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 あて名のおさんの世帯全体の昨年度の昨年度の年収(税込)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせ、おおよどのくらいですか。(1つに○)

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

■すべての方に、子育ての環境についてうかがいます。

問8 日頃、あて名のおさんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

1. 日常的に祖父母等にもてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等にもてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 あて名のおさんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる/ある → 【問10へ】 2. いない/ない → 【問11へ】

＜問9で「1. いる/ある」を選んだ方にかがいます。＞

問10 おさんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。(いくつでも○)

1. 配偶者、パートナー	2. 親、兄弟姉妹など
3. 友人、知人	4. 隣近所の人
5. 職場の人	6. 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間
7. 子育てサークルの仲間	8. 保育士、幼稚園・学校の先生
9. かかりつけ医など	10. 保育所・幼稚園・学校の区担当窓口
11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー	12. 児童館、学童クラブ、地区区民館
13. 子育てのひろば「ひまわり」「にっこり」など	14. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員
15. ひとり親家庭総合相談窓口	16. 民生・児童委員、主任児童委員
17. 学校教育支援センターの教育相談室	18. 妊娠・子育て相談員、保健相談所
19. 児童相談所(東京都児童相談センター)	20. 民間の電話相談
21. ベビーシッター	22. インターネットの子育てサイト
23. その他()	

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】（1つに○）

- | | |
|---------------------------|------------|
| 1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | } 【問 12 へ】 |
| 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 【問 15 へ】 |
| 4. これまで就労したことがない | |

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】（1つに○）

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 就労しており、産休・介護休業中ではない | } 【問 12 へ】 |
| 2. 就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } 【問 15 へ】 |
| 4. これまで就労したことがない | |

<問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「1.」または「2.」(就労している) を選んだ方にかがいます。>

問 12 就労日数・就労時間（残業時間を含む）、就労形態についてお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
日数と時間は、() 内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。
就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|----------------------------------|
| 1. 週当たり () 日 |
| 1日当たり () 時間 (残業時間を含む) |
| 就労形態 (正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()) |

(2) 父親

- | |
|----------------------------------|
| 1. 週当たり () 日 |
| 1日当たり () 時間 (残業時間を含む) |
| 就労形態 (正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()) |

問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は () 内に 24 時間制で記入ください。(例：8 時 30 分～18 時 30 分)。

(1) 母親

- | | |
|--------------------|------------------|
| 家を出る時刻 () 時 () 分 | 帰宅時刻 () 時 () 分 |
|--------------------|------------------|

(2) 父親

- | | |
|--------------------|------------------|
| 家を出る時刻 () 時 () 分 | 帰宅時刻 () 時 () 分 |
|--------------------|------------------|

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|------------------------------------|
| 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある |
| →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない |
| →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 3. 今の就労を続けることを希望 |
| 4. 就労日数・時間を減らしたい |
| →減少後の日数等 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|------------------------------------|
| 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある |
| →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない |
| →増加後の日数等 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 3. 今の就労を続けることを希望 |
| 4. 就労日数・時間を減らしたい |
| →減少後の日数等 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい |

<問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「3.」以前は就労していたが、現在は就労していないまたは「4.」これまで就労したことがない) を選んだ方にかがいます。>

問 15 今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数と時間等は () 内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。
就労形態が「その他」の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 子育てや家事に専念したい (就労の予定はない) |
| 2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい |
| 3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい |
| →希望時期 () か月後 |
| →希望する就労形態 |
| ア. 就労形態 (正規 派遣 パート・アルバイト その他 ()) |
| イ. 就労日数・就労時間 (1 週当たり () 日 1日当たり () 時間) |
| 4. 就労の予定が決まっている |
| →開始時期 () 年 () 月から 1 週当たり () 日 1日当たり () 時間 |
| 5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である |

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったら就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望時期 ()か月後
 →希望する就労形態
 ア. 就労形態 [正規 派遣 バート・アルバイト その他 ()]
 イ. 就労日数・就労時間 [1週当たり ()日 1日当たり ()時間]
 4. 就労の予定が決まっている
 →開始時期 ()年 ()月から 1週当たり ()日 1日当たり ()時間
 5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

■すべての方に、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。
 ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。具体的には、幼稚園や保育所など、問17に示した事業が含まれます。
 ※ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的に利用している場合を指します。

問16 あて名のお子さんは、現在、平日に定期的な教育・保育の事業を利用していますか。(1つに○)
 1. 利用している → 【問17へ】 2. 利用していない → 【問22へ】

<問16で「1. 利用している」を選んだ方にうかがいます。>

問17 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通して定期的に利用している事業をお答えください。(いくつでも○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ)
 2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
 3. 認定こども園
 4. 認可保育所
 5. 小規模保育事業
 6. 家庭的保育事業 (保育ママ)
 7. 事業所内保育事業
 8. 居宅訪問型保育事業
 9. 認証保育所
 10. 企業主導型保育事業 } 【問18へ】
 11. ベビーシッター
 12. ハビーホテル
 13. 一時預かり事業を活用した定期利用保育 (1歳児1年保育)
 14. ファミリーサポート事業
 15. 障害児通所支援
 16. その他 ()

<問17で「9. 認証保育所」「10. 企業主導型保育事業」「11. ベビーシッター」「12. ハビーホテル」を選んだ方にうかがいます。>

問18 当該施設の利用の理由は何ですか。(いくつでも○)
 1. 指針による選考を経ずに入園することができるから
 2. 当該施設が提供する保育以外の独自のサービス(英会話など)を希望しているから
 3. 場所が送迎に便利だから・送迎が不要だから
 4. 料金が安いから
 5. その他 ()

問19 平日の定期的な教育・保育の事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度を()内にご記入ください。時間は24時間制でご記入ください(例:9時00分~18時00分)。

(1) 現在の利用頻度
 1週当たり ()日 ()時 ()分~ ()時 ()分
 1日当たり ()時間 ()時 ()分~ ()時 ()分
 (2) 希望の利用頻度
 1週当たり ()日 ()時 ()分~ ()時 ()分
 1日当たり ()時間 ()時 ()分~ ()時 ()分

問20 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(1つに○)

1. 練馬区内 2. 他の区市町村

問21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問23へ】

1. 子どもの教育や発達のため
 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である/求職中である
 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
 5. 子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある
 6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
 7. その他 ()

<問16で「2. 利用していない」を選んだ方にうかがいます。>

問22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

1. 子どもは自分で育てたい
 2. 子どもは家庭で育てるべきである
 3. 子どもは祖父母等がみてくれる
 4. 近所の人や友人・知人がみてくれる
 5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
 6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
 7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
 8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
 9. 一時預かりを利用している
 10. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
 11. 利用方法(手続き等)がわからない
 12. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため
 13. その他 ()

＜現在利用している、していないにかかわらず、すべての方にかかります。＞

問 23 あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。令和3年4月1日時点のお子さんの年齢以降、5歳までのお子さんごとに下表の【希望する教育・保育事業】から1つ～3つ、番号をご記入ください。

また、その事業を希望する上で重視する条件について、下表の【希望する上で重視する条件】から1つ～3つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間もご記入ください。

例) 令和3年4月1日時点で3歳の子がいる場合は3～5歳の欄にご記入ください。

	希望する教育・保育事業 (3つまで)	希望する上で 重視する条件 (3つまで)		1日当たり 希望日数	1日当たり 希望時間
0歳				日	時間
1歳				日	時間
2歳				日	時間
3歳				日	時間
4歳				日	時間
5歳				日	時間

【希望する教育・保育事業】

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ)
2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育 (通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用)
3. 認定こども園
4. 延長保育のある認可保育所
5. 延長保育のない認可保育所
6. 小規模保育事業
7. 家庭的保育事業 (保育ママ)
8. 事業所内保育事業
9. 居宅訪問型保育事業
10. 認証保育所
11. 企業主導型保育事業
12. ハビシッター
13. ベビーホテル
14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育 (1歳児1年保育)
15. ファミリーサポート事業
16. 障害児通所支援
17. その他 ()
18. 利用希望なし

【希望する上で重視する条件】

1. 教育・保育の内容や方針
2. 教員・保育者の質
3. 施設や設備
4. 園庭の有無
5. 保育時間
6. 認可の有無
7. 保育料
8. 自宅からの距離
9. 利用する駅や職場からの距離
10. その他 ()

問 24 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(1つに○)

1. 練馬区内
2. 他の区市町村

＜問 23 で「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ)」または「2. 幼稚園・練馬こども園、認定こども園の預かり保育」を選び、かつ、「3.」～「17.」もあわせて選んだ方にかかります。＞

問 25 一番利用したいのは幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) ですか。(1つに○)

○) また、「1. はいを選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. はい
 - 【幼稚園を利用したい理由】
 - ア. 教育の内容や方針が合っている
 - イ. 教員の質が高い
 - ウ. 施設や設備が充実している
 - エ. 園庭が広い
 - オ. 通園バスがある
 - カ. 課外活動 (ピアノ・体操・英語など) が充実している
 - ク. 保育料が適切である
 - ク. 自宅から近い
 - ケ. 保育期間が適切である (2年保育・3年保育・その他 (年保育))
 - コ. その他 ()
2. いいえ

＜問 23 で「4.」または「5.」(認可保育所) を選んだ方にかかります。該当しない方は、問 27 へお進みください。＞

問 26 幼稚園の預かり保育を利用できたら、お子さんを幼稚園に通わせたいですか。(1つに○) また、「2. いいえ」を選んだ方は、【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
 - 【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】
 - ア. 預かり保育の実施日数が少ない
 - イ. 預かり保育の実施時間が短い
 - ウ. 幼稚園は昼食の準備 (お弁当など) が負担になる
 - エ. 幼稚園は保護者会活動や行事への参加など保護者の負担が大きい
 - オ. その他 ()

■ すべての方に、あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 27 現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)を()内に記入ください。なお、感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、利用制限が行われている場合もあります。

1. ひよひよ(区立の子育てのひろば)	1か月当たり()回	もしくは	1か月当たり()回	程度
2. NPO法人などが運営している子育てのひろば	1か月当たり()回	もしくは	1か月当たり()回	程度
3. 民間学童保育施設の子育てのひろば	1か月当たり()回	もしくは	1か月当たり()回	程度
4. ここにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)	1か月当たり()回	もしくは	1か月当たり()回	程度
5. その他(具体名:)	1か月当たり()回	もしくは	1か月当たり()回	程度
6. 感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、現在は利用していない				
7. 感染症(新型コロナウイルス等)の影響によらず、利用していない				

問 28 問 27 のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)を()内に記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい	1か月当たり()回	もしくは	1か月当たり()回	程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1週間当たり 更に()回	もしくは	1か月当たり 更に()回	程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない				

問 29 つぎの事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれか(○)をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものや、感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、利用制限が行われる場合もあります。

	A		B		C	
	知っている	これまでに利用したことがある	これまでに利用したことがある	今後利用したい	今後利用したい	今後利用したい
① 赤ちゃん準備教室、母親(父親)学級、両親学級、育児学級	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
② 保健相談所の情報・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤ 子ども家庭支援センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥ 練馬区発行の子育て支援情報誌(なほりま子育て応援ハンドブック等)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦ こんにちは赤ちゃん訪問事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧ ひどり親家庭総合相談窓口、ひどり親家庭のしおり	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

■ すべての方に、あて名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 30 あて名のお子さんの、土曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい日数や時間帯を、()内に 24 時間制で記入ください(例: 9 時 00 分～18 時 00 分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日	1. 利用する必要はない	2. 月に 1～2 回利用したい	3. ほぼ毎週利用したい
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない	2. 月に 1～2 回利用したい	3. ほぼ毎週利用したい

<「幼稚園」を利用している方にかかいます。該当しない方は、問 32へお進みください。>

問 31 夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所等へお子さんを預けたいですか。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、()内に 24 時間制で記入ください(例: 9 時 00 分～18 時 00 分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 預ける必要はない	2. 月に 1～2 回利用したい	3. ほぼ毎週利用したい
-------------	------------------	--------------

■ 問 16 (平日の定期的な教育・保育事業)で「1. 利用している」を選んだ方に、あて名のお子さんの病気の対応についてうかがいます。該当しない方は、問 36へお進みください。

問 32 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなくなったことはありませんか。(1 つに○)

1. あった	→	【問 33 へ】
2. なかった	→	【問 36 へ】

<問 32 で「1. あった」を選んだ方にかかいます。>

問 33 この 1 年間で行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を()内にご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください)。

1 年間に行った対処方法	日数
1. 父親が仕事を休んで見た	() 日数
2. 母親が仕事を休んで見た	() 日数
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	() 日数
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった	() 日数
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日数
6. ベビーシッターを利用した	() 日数
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日数
8. その他()	() 日数

【問 34 へ】

【問 35 へ】

＜問 33 で「1.」または「2.」を選んだ方に向かいます。＞

問 34 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたが、あてはまる番号を1つ選んで【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あてはまるものすべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も（ ）内にご記入ください。
なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日
【望ましいと思う事業形態】
ア. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業
オ. その他 ()
2. 利用したいと思わない
【利用したいと思わない理由】
ア. 他人に看てもらえないのは不安である
イ. 事業の質に不安がある
ウ. 利便性（立地や利用可能時間帯・日数など）が良くない
エ. 利用料がかかると高い
オ. 利用料がわからない
カ. 保護者が仕事を休んで対応する
キ. 利用方法（手続き等）がわからない
ク. 利用方法が煩雑である
ク. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため
コ. その他 ()

＜問 33 で「3.」～「8.」のいずれかを選んだ方に向かいます。＞

問 35 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。（1つに○）
また、「1.」を選んだ方は、問 33 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数をご記入ください。
「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】から、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看るとは難しい
【休んで看ることが難しい理由】
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない
イ. 自営業なので休めない
ウ. 休暇日数が足りないため休めない
エ. その他 ()

■ すべての方に、あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 36 日中の定期的な教育・保育や病児のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のあて名のお子さんの利用日数も（ ）内にご記入ください。

利用している事業	日数
1. 保育施設での一時預かり	() 日程度
2. 乳幼児一時預かり（びよびよ）	() 日程度
3. 民営子育てのひろばでの一時預かり （私用など理由を問わずに、民間団体が運営している子育てのひろばで一時的に子どもを保育する事業）	() 日程度
4. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）	() 日程度
5. ファミリーサポート事業	() 日程度
6. 子どもトワイライトステイ	() 日程度
7. ベビーシッター	() 日程度
8. その他 ()	() 日程度
9. 利用していない	() 日程度

【問 38 へ】

【問 37 へ】

＜問 36 で「9.」利用していない理由は何ですか。（いくつでも○） → 【問 38 へ】

問 37 利用していない理由は何ですか。（いくつでも○） → 【問 38 へ】

<ol style="list-style-type: none"> 1. 普段利用している教育・保育事業で預かってもらえないため 2. （同居を含む）親族・知人にみてもらえないため 3. 利用したい事業が地域にない 4. 事業の質に不安がある 5. 利便性（立地や利用可能時間帯・日数など）が良くない 6. 利用料がかかると高い 7. 利用料がわからない 8. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない 9. 利用方法（手続き等）がわからない 10. 利用方法が煩雑である 11. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため 12. その他 ()
--

＜すべての方にかがいます。＞

問 38 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 36 の事業を利用した
 ですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。
 また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を() 内に記入ください（利用したい日数の合
 計と、内訳の日数を記入ください）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	→ 【問 39 へ】	計 () 日
ア 私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的		() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事		() 日
ウ 保護者の通院		() 日
エ 祖父母の介護		() 日
オ 不定期の就労		() 日
カ その他 ()		() 日
2. 利用する必要はない → 【問 42 へ】		

＜問 38 で「1. 利用したい」を選んだ方にかがいます。＞

問 39 問 38 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。（いくつでも○）

1. 保育施設での一時預かり
2. 乳幼児一時預かり（ひよびよ）
3. 民設子育てのひろばでの一時預かり
4. 幼稚園の預かり保育
5. ファミリーサポート事業
6. 子どもトワイライトステイ
7. ハビースタター
8. その他 ()

問 40 利用したい曜日はいつですか。（いくつでも○）

- | | | | |
|--------|--------|-----------|--------|
| 1. 月曜日 | 2. 火曜日 | 3. 水曜日 | 4. 木曜日 |
| 5. 金曜日 | 6. 土曜日 | 7. 日曜日・祝日 | |

問 41 利用したい時間帯を、() 内に 24 時間制で記入ください（例：9 時 00 分～18 時 00 分）。

() 時 () 分 ～ () 時 () 分

＜すべての方にかがいます。＞

問 42 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊り
 かけて家族以外にみてもらったことはありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を () 内に
 記入ください。

	1 年間に行った対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、 ハビースタター等）を利用した	() 泊
	エ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもを 同行させた	() 泊
	オ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもだけ で留守番させた	() 泊
カ. その他 ()	() 泊	
2. なかった		

＜問 42 で「1. あった」のうち、「ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」を選んだ方にかがいます。＞

問 43 その場合の困難度はどの程度でしたか。（1 つに○）

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

■あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。
該当しない方は、問47へお進みください。

問44 あて名のお子さんがい小学生になったとき、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごされていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数をご記入ください。
「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間（ ）内に24時間制でご記入ください。（例：19時）

- (1) 小学校低学年（1～3年生）のとき
- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらいい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらいい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらいい |
| 4. 児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）※ | 週（ ）日くらいい |
| 5. 学校応援団ひろは事業、ねりっこひろば | 週（ ）日くらいい → |
| 6. 学校開放（校庭・図書館） | 週（ ）日くらいい |
| 7. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ | 週（ ）日くらいい |
| | →下校時から（ ）時まで |
| 8. ファミリーサポート事業 | 週（ ）日くらいい |
| 9. その他（生涯学習センター、公園など） | 週（ ）日くらいい |
- ※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は「7.」に回答してください。

- (2) 小学校高学年（4～6年生）のとき
- ※詳しい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。
- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらいい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらいい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらいい |
| 4. 児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）※ | 週（ ）日くらいい |
| 5. 学校応援団ひろは事業、ねりっこひろば | 週（ ）日くらいい → |
| 6. 学校開放（校庭・図書館） | 週（ ）日くらいい |
| 7. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ | 週（ ）日くらいい |
| | →下校時から（ ）時まで |
| 8. ファミリーサポート事業 | 週（ ）日くらいい |
| 9. その他（生涯学習センター、公園など） | 週（ ）日くらいい |
- ※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は「7.」に回答してください。

<問44の(1)または(2)で、「5. 学校応援団ひろは事業、ねりっこひろば」を選んだ方にごうかがいます。>

- 問45 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろは事業を利用したいですか。（それぞれ1つに○）
- (1) 土曜日
- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 3. 利用する必要はない | 週（ ）日くらいい |
- (2) 夏休みなどの長期休業期間
- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 3. 利用する必要はない | 週（ ）日くらいい |

<問44の(1)または(2)で、「7. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方にごうかがいます。>

問46 土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。（それぞれ1つに○）

また、利用したい時間帯を（ ）内に24時間制でご記入ください。（例：8時～19時）。
なお、事業の利用には、原則として月額5,500円の保育料がかかります。

- (1) 土曜日
- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 2. 4年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 3. 5年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 4. 6年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 5. 利用する必要はない | 週（ ）日くらいい |
- (2) 日曜日・祝日
- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 2. 4年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 3. 5年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 4. 6年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 5. 利用する必要はない | 週（ ）日くらいい |
- (3) 夏休みなどの長期休業期間
- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 2. 4年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 3. 5年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 4. 6年生まで利用したい | 週（ ）日くらいい |
| 5. 利用する必要はない | 週（ ）日くらいい |



© 2011 練馬区ねり丸

■すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の高立支援制度についてうかがいます。

問 47 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。(それぞれ1つに○)
また、該当する()内に数字をご記入ください。取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した (取得中である) ⇒取得期間 () 年 () か月 3. 育児休業を取得していない ⇒取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した (取得中である) ⇒取得期間 () 年 () か月 3. 育児休業を取得していない ⇒取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. (育休後に) 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 12. 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった 13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 14. 育児休業を取得できることを知らなかった 15. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した 16. その他 ()
--

問 48 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付^{※1}が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等^{※2}の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みが異なります。この仕組みをご存じですか。(1つに○)

※1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は1歳6か月または2歳まで
 ※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

<問 47で「2. 育児休業を取得した (取得中である)」を選んだ方(うかがいます。該当しない方は、問 56へお進みください。>

問 49 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問 50へ】 2. 現在も育児休業中である → 【問 55へ】 3. 育児休業中に離職した → 【問 56へ】

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 【問 50へ】 2. 現在も育児休業中である → 【問 55へ】 3. 育児休業中に離職した → 【問 56へ】

<問 49で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方(うかがいます。>

問 50 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1つに○)

※年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めの入所を希望したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 51 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、希望取得期間について、()内に数字をご記入ください。実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。

(1) 母親

勤め先の取得可能期間 子どもの月 () 歳 () か月になるまで	子どもの月 () 歳 () か月になるまで
実際の取得期間 子どもの月 () 歳 () か月 希望 子どもの月 () 歳 () か月になるまで	子どもの月 () 歳 () か月になるまで

【希望より早く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 5. その他 ()	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
---	---

【希望より遅く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入れなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 7. その他 ()	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 4. 職場の受入態勢が整っていなかったため 6. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため
--	--

<問 53 で「3. 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何か。>

問 54 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 56 へ】

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等にもてもらえないなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できず知らなかった 10. その他 ()
--

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等にもてもらえないなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できず知らなかった 10. その他 ()
--

<問 49 で「2. 現在も育児休業中である」を選んだ方にご記入ください。>

問 55 あて名のお子さんが1歳になつたときに必ず利用できる事業(保育所等)があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があつても1歳になる前に復帰しますか。(1つに○)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

<すべての方にご記入ください。>

問 56 育児休業を満了するために、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。(3つまで○)

1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス 2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実 3. 企業が代替要員を確保できる支援策の充実 4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信(事業報告、業界動向など) 5. 復帰後の企業の支援策の充実 6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進 7. その他 ()

(2) 父親

勤め先の取得可能期間	子どもが()歳()か月になるまで
実際の取得期間	子どもが()歳()か月
希望	子どもが()歳()か月になるまで

【希望より早く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入らなかったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があつたため 5. その他 ()	2. 配偶者や家族の希望があつたため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
---	---

【希望より遅く復帰した方】(いくつでも○)

1. 希望する保育所に入らなかったため 3. 配偶者や家族の希望があつたため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため 7. その他 ()	2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかったため 4. 職場の受入態勢が整っていないなかったため
--	--

問 52 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があつた場合、希望としてはお子さんが何歳何か月

のときまで休暇を取つたのですか。()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

()歳()か月

(2) 父親

()歳()か月

問 53 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか(利用しましたか)。

また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月

のときまで取りたいですか(取

つたかったですか)。あてはまる番号1つに○をつけ、()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用中	()歳()か月まで	→	【問 56 へ】
2. 短時間勤務制度を利用した	()歳()か月まで	→	【問 56 へ】
3. 短時間勤務制度を利用しなかった	→	【問 54 へ】	
勤め先の取得可能期間	()歳()か月		
希望	()歳()か月		

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用中	()歳()か月まで	→	【問 56 へ】
2. 短時間勤務制度を利用した	()歳()か月まで	→	【問 56 へ】
3. 短時間勤務制度を利用しなかった	→	【問 54 へ】	
勤め先の取得可能期間	()歳()か月		
希望	()歳()か月		

■ すべての方に、家庭での生活についてうかがいます。

問 57 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありますか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 58 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類を買えないことがありますか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 59 この1年間に、経済的理由で、以下の料金を支払えないことがありますか。(それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
(1) 電話料金	1	2	3
(2) 電気料金	1	2	3
(3) ガス料金	1	2	3
(4) 水道料金	1	2	3
(5) 家賃・住宅ローン	1	2	3
(6) NHKの受信料	1	2	3

問 60 あて名のお子さんにつきのうたがごとくしていますか。(それぞれ1つに○)

	している	していない したくない (方針ではない)	していない
(1) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
(2) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
(3) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(4) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 61 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものがありますか。(いくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 洗濯機	4. 炊飯器
5. 掃除機	6. 暖房機器
7. 冷蔵庫	8. 電子レンジ
9. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	10. インターネットにつながるパソコン
11. 新聞の定期購読(インターネット含む)	12. 世帯専用のおふろ
13. 世帯人数分のベッドまたは布団	14. 急な出費のための貯金(5万円以上)
15. あてはまるものはない	

■ すべての方に、食事・健康についてうかがいます。

問 62 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

(1) あなた (回答者)

1. よい 2. まあよい 3. ぶつう 4. あまりよくない 5. よくない

(2) あて名のお子さん

1. よい 2. まあよい 3. ぶつう 4. あまりよくない 5. よくない

問 63 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

(1) あなた (回答者)

1. いつも食べる 2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
3. 食べないほうが多い(週に1、2日) 4. いつも食べない

(2) あて名のお子さん

1. いつも食べる 2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
3. 食べないほうが多い(週に1、2日) 4. いつも食べない

問 64 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、数字でお答えください。

※虫歯がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数 : おおよそ () 本

■ すべての方に、地域との交流についてうかがいます。

問 65 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(1つに○)

1. あいさつをする程度 2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行ったり話をする 4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
5. 困っているときに、相談したり助けあっている
6. 感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、ほとんどつきあいはない
7. 感染症(新型コロナウイルス等)の影響によらず、ほとんどつきあいはない

問 66 あなたは、近所とおつきあいの程度望んでいますか。(1つに○)

1. あいさつをする程度 2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行ったり話をする 4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあおう
5. 困っているときに、相談したり助け合う
6. おつきあいを必要としていない

問 67 現在は感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、さまざまな地域行事が中止になっていますが、あなたは今後地域で行っている行事に参加したいですか。参加希望について、いずれの番号に○をつけてください。また、1.はいはいを選んだ方は【参加したい行事】からあてはまるものすべてに○をつけてください。

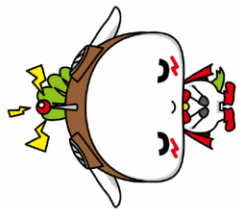
1. はい

【参加したい行事】	
ア. 地域のお祭りや盆踊り大会	イ. スポーツ大会
ウ. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	エ. 清掃活動
オ. 野外活動(キャンプやハイキング)	カ. ボランティア活動
キ. その他 ()	

2. いいえ

問 75 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返送用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



© 2011 練馬区ねり丸

問 68 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありませんか。(1つに○)

1. ある 2. ときどきある 3. あまりない 4. ない

■ すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問 69 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。(1つに○)

1. 楽しいと感じることが多い → 【問 70 へ】
 2. 楽しいと感じることがつらいと感じることが同じくらい } 【問 71 へ】
 3. つらいと感じることが多い)
 4. その他 () 【問 73 へ】
 5. わからない

<問 69 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方にうかがいます。>

問 70 子育てをすすめる中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(いくつでも○) → 【問 73 へ】

1. 地域における子育て支援の充実 2. 保育サービスの充実
 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
 5. 妊娠・出産に対する支援 6. 母親・子どもの健康に対する安心
 7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境での充実
 9. 仕事と家庭生活の両立 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
 11. 養育支援の充実 12. その他 ()

<問 69 で「2. 」または「3. 」を選んだ方にうかがいます。>

問 71 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか。(いくつでも○)

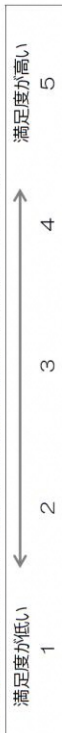
1. 子どもの発達・養育 2. 子どもの教育・しつけ
 3. 育児協力がいない 4. 身近な相談者がいない
 5. 経済的理由 6. その他 ()

問 72 つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。(いくつでも○)

1. 地域における子育て支援の充実 2. 保育サービスの充実
 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの健康に対する安心
 5. 妊娠・出産に対する支援 6. 母親・子どもの健康に対する安心
 7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境での充実
 9. 仕事と家庭生活の両立 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
 11. 養育支援の充実 12. その他 ()

<すべての方にうかがいます。>

問 73 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)



問 74 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

1. 続けたい 2. できれば続けたい
 3. あまり続けたくない 4. 続けたくない

「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの

検討に向けた二ス調査

■すべての方に、お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんがお住まいの町名をお答えください。(1つに○)

<郵便番号が176の地域>

1. 旭丘	2. 小竹町	3. 栄町	4. 羽沢	5. 豊玉上
6. 豊玉中	7. 豊玉南	8. 豊玉北	9. 中村	10. 中村南
11. 中村北	12. 桜台	13. 練馬	14. 向山	15. 眞井

<郵便番号が177の地域>

16. 富士見台	17. 南田中	18. 高野台	19. 谷原	20. 三原台
21. 石神井町	22. 石神井台	23. 下石神井	24. 関町北	25. 関町南
26. 上石神井南町	27. 立野町	28. 上石神井	29. 関町東	

<郵便番号が178の地域>

30. 東大泉	31. 西大泉町	32. 西大泉	33. 南大泉	34. 大泉町
35. 大泉学園町				

<郵便番号が179の地域>

36. 錦	37. 氷川台	38. 平和台	39. 早宮	40. 春日町
41. 高松	42. 北町	43. 田柄	44. 光が丘	45. 旭町
46. 土支田				

■すべての方に、あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月を、()内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいはいくらいますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を元号に○をつけ、()内に数字でご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月 平成・令和()年()月生まれ

問4 この調査票の回答者はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係をお答えください。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。あて名のお子さんから見た関係をお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。(1つに○)

1. 100万円未満	2. 100~200万円未満	3. 200~300万円未満
4. 300~400万円未満	5. 400~500万円未満	6. 500~700万円未満
7. 700~1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

■すべての方に、子育ての環境についてうかがいます。

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(いくつでも○)

1. 日常的に祖父母等にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をす上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

1. いる/ある → 【問10へ】 2. いない/ない → 【問11へ】

<問9で「1. いる/ある」を選んだ方だけがいます。>

問10 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。また、相談できる場所はどこですか。(いくつでも○)

1. 配偶者、パートナー	2. 親、兄弟姉妹など
3. 友人、知人	4. 隣近所の人
5. 職場の人	6. 学校・保育所・幼稚園の保護者の仲間
7. 子育てサークルの仲間	8. 学校の先生、保育士、幼稚園の先生
9. かかりつけ医など	10. 学校・学童クラブ等の区担当窓口
11. 子ども支援センター、すくすくアドバイザー	12. 児童館、学童クラブ、地区民館
13. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員	14. ひどい親家庭総合相談窓口
15. 民生・児童委員、主任児童委員	16. 学校教育支援センターの教育相談室
17. 保健相談所	18. 児童相談所(東京都児童相談センター)
19. 民間の電話相談	20. ベビーシッター
21. インターネットの子育てサイト	22. その他()

■すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問11 あて名のお子さんの保護者の現在の就業状況(自営業、家族従事者を含む)についてうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} 【問12へ】
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} 【問15へ】
4. これまで就労したことがない	

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】(1つに○)

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない	} 【問12へ】
2. 就労しているが、育休・介護休業中である	
3. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} 【問15へ】
4. これまで就労したことがない	

＜問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「1.」または「2.」(就労している) を選んだ方にかがいます。＞

問 12 就労日数・就労時間(残業時間を含む)、就労形態についてお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 日数と時間は () 内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。
 就労形態がその他の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1週当たり () 日	1日当たり () 時間 (残業時間を含む)
就労形態 (正規 派遣 ハート・アルバイト その他 ())	

(2) 父親

1週当たり () 日	1日当たり () 時間 (残業時間を含む)
就労形態 (正規 派遣 ハート・アルバイト その他 ())	

問 13 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は () 内に 24 時間制でご記入ください (例：8 時 30 分～18 時 30 分)。

(1) 母親

家を出る時刻 () 時 () 分	帰宅時刻 () 時 () 分
--------------------	------------------

(2) 父親

家を出る時刻 () 時 () 分	帰宅時刻 () 時 () 分
--------------------	------------------

問 14 今後、就労状況を変更する希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →増加後の日数等 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →増加後の日数等 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
3. 今の就労を続けることを希望
4. 就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

＜問 11 の (1) 母親または (2) 父親で、「3.」以前は就労していたが、現在は就労していないまたは「4.」これほど就労したことがない)を選んだ方にかがいます。＞

問 15 今後、就労したい希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけ、日数と時間等は () 内に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。

就労形態がその他の場合は、() 内に具体的な就労形態をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望時期 () か月後 →希望する就労形態 ア. 就労形態 (正規 派遣 ハート・アルバイト その他 ()) イ. 就労日数・就労時間 (1週当たり () 日 1日当たり () 時間)
4. 就労の予定が決まっている →開始時期 () 年 () 月から 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

(2) 父親

1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい →希望時期 () か月後 →希望する就労形態 ア. 就労形態 (正規 派遣 ハート・アルバイト その他 ()) イ. 就労日数・就労時間 (1週当たり () 日 1日当たり () 時間)
4. 就労の予定が決まっている →開始時期 () 年 () 月から 1週当たり () 日 1日当たり () 時間
5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

■あて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 あて名のお子さんを、放課後（平日の小学校終了後）の時間にどのような場所で過ごさせたいですか。
 あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を記入ください。（1）は、お子さんが低学年（1～3年生）の方のみお答えください。（2）はすべての方にお答えください。
 「学習クラブ」の場合は、利用を希望する時間も（ ）内に24時間制でご記入ください。（例：19時）

(1) 低学年（1～3年生）のとき ※お子さんが低学年（1～3年生）の方のみ回答

1. 自宅	週（ ）日くらいい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらいい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらいい
4. 児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）※	週（ ）日くらいい
5. 学校応援ひろば事業、ねりっこひろば	週（ ）日くらいい → [問17ハ]
6. 学校開放（校庭・図書館）	週（ ）日くらいい
7. 学習クラブ、ねりっこ学習クラブ	週（ ）日くらいい →下校時から（ ）時まで [問18ハ]
8. ファミリーサポート事業	週（ ）日くらいい
9. その他（生涯学習センター、公園など）	週（ ）日くらいい

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学習クラブの利用を希望する場合は「7.」に回答してください。

(2) 高学年（4～6年生）のとき ※すべての方が回答

※お子さんが低学年（1～3年生）の方は、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらいい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらいい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらいい
4. 児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）※	週（ ）日くらいい
5. 学校応援ひろば事業、ねりっこひろば	週（ ）日くらいい → [問17ハ]
6. 学校開放（校庭・図書館）	週（ ）日くらいい
7. 学習クラブ、ねりっこ学習クラブ	週（ ）日くらいい →下校時から（ ）時まで [問18ハ]
8. ファミリーサポート事業	週（ ）日くらいい
9. その他（生涯学習センター、公園など）	週（ ）日くらいい

※児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学習クラブの利用を希望する場合は「7.」に回答してください。
 ※各事業の説明は次のページをご参照ください。



© 2011 練馬区ねり丸

- 児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放）
 地域の子どものための遊びや活動の場として、区内17か所の児童館、厚生文化会館（児童室）、区内22か所の地区区民館（児童室の開放）があります。
- 学校応援ひろば事業・ねりっこひろば
 学校の授業が終了した放課後に、小学校内のひろば室・校庭や図書室等を活用して放課後の安全・安心な児童の居場所を提供するものです。年間500円の保険料がかかります。学校応援ひろば事業では地域の方々で構成された学校応援団が、ねりっこひろばでは地域の方々を中心とした事業者のスタッフが見守りを行います。
- 学校開放（校庭・図書館）
 地域の児童の健全な遊び場・スポーツの場として全小学校65校の校庭を開放し、校庭開放指導員が見守りを行っています。また、小学校40校の図書館を、児童を主とした地域に開放しており、図書館開放指導員が図書を貸し出しています。
- 学習クラブ・ねりっこ学習クラブ
 保護者の就労などのため放課後の保育を必要とする児童をお預かりする施設で、支援員の指導のもとに遊びや生活を通じて協力しあい、楽しくいきいきと放課後を過ごします。令和3年4月現在、区内には、児童館内、小学校内などに学習クラブ52か所、ねりっこ学習クラブが37か所あります。原則として月額5,500円の保育料がかかります。
- ねりっこクラブ（ねりっこひろば+ねりっこ学習クラブ）
 ねりっこクラブは、小学校の施設を活用して、「学校応援ひろば事業」と「学習クラブ」のそれぞれの機能や特色を維持しながら、事業運営を一体的に行うものです。実施校の児童なら誰でも利用できる「ねりっこひろば」と、保育を必要とする児童を対象とした「ねりっこ学習クラブ」があり、児童の成長などに合わせて選択することができます。令和3年4月現在、区内37校で実施しており、将来的には全小学校で実施します。

<問 16の(1)または(2)で、「5. 学校応援ひろば事業、ねりっこひろば」を選んだ方がいます。>

問 17 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。（それぞれ1つに○）

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

(2) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

＜問 16の(1)または(2)で、「7. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方にうかがいます。＞

問 18 土曜日、日曜日、祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ1つに○)

また、利用したい時間帯を()内に24時間制でご記入ください(例：8時～19時)。なお、事業の利用には、原則として月額5,500円の保育料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯
 2. 4年生まで利用したい } ()時～()時
 3. 5年生まで利用したい }
 4. 6年生まで利用したい }
 5. 利用する必要はない }

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯
 2. 4年生まで利用したい } ()時～()時
 3. 5年生まで利用したい }
 4. 6年生まで利用したい }
 5. 利用する必要はない }

(3) 夏休みなどの長期休業期間

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯
 2. 4年生まで利用したい } ()時～()時
 3. 5年生まで利用したい }
 4. 6年生まで利用したい }
 5. 利用する必要はない }

＜すべての方にうかがいます。＞

問 19 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか(3つまで○)

1. 利用日を拡大してほしい(具体的に：)
 2. 利用時間を見直してほしい(具体的に：)
 3. 乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい
 4. 中高生を対象とした取組を充実してほしい
 5. 施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい
 6. 現在のままでよい
 7. 児童館のことは知らない
 8. その他()

■ すべての方に、あて名のお子さんの病気の療養の対応についてうかがいます。

問 20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった → 【問 21 へ】 2. なかった → 【問 24 へ】

＜問 20で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。＞

問 21 この1年間に行った対処方法としてあて名は番号すべてに○をつけ、日数を()内に記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントして下さい)。

1年間にいった対処方法	日数
1. 父親が仕事を休んで見た	() 日程度
2. 母親が仕事を休んで見た	() 日程度
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日程度
4. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ヘビィシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけでも留守番をさせた	() 日程度
8. その他()	() 日程度

＜問 21で「1.」または「2.」を選んだ方にうかがいます。＞

問 22 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あて名は番号を1つ選び、【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】のいずれかから、あて名は番号すべてに○をつけてください。「1.」を選んだ方は、日数も()内に記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設*等を利用したい → () 日
*区で実施している病児・病後児保育施設は、10歳未満の児童が利用できます。

【望ましいと思う事業形態】

ア. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
 エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所での保育する事業
 オ. その他()

2. 利用したいと思わない

【利用したいと思わない理由】

ア. 他人に看てもらったのは不安である 1. 事業の質に不安がある
 ウ. 料率(立地や利用可能時間・日数など)が低い 2. 利用料がかかる・高い
 オ. 利用料がわからない 3. 保護者が仕事を休んで対応する
 キ. 利用方法(手続き等)がわからない 4. 利用方法が煩雑である
 ク. 感染症(新型コロナウイルス等)が 5. その他()
 コ. その他()
 心配なため

<問 21 で「3.」「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。>

問 23 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(1つに○)
 また、「1.」を選んだ方は、問 21 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数をご記入ください。
 「2.」を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日	
2. 休んで看ることが難しい	
【休んで看ることが難しい理由】	
ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない	イ. 自営業なので休めない
ウ. 休暇日数が足りないので休めない	エ. その他 ()

■ すべての方に、あて名のお子さんが不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業についてうかがいます。

問 24 日中の定期的な保育（学童クラブ等）や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のあて名その利用日数も () 内に記入ください。

利用している事業	日数
1. ファミリーサポート事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日程度
2. 子どもワイライステイ (夜間に子どもを預かる事業)	() 日程度
3. ベビーシッター	() 日程度
4. その他 ()	() 日程度
5. 利用していない	() 日程度

<問 24 で「5.」利用していない理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 26 へ】>

問 25 利用していない理由は何ですか。(いくつでも○) → 【問 26 へ】

1. 普段利用している保育事業（学童クラブ等）で預かってもらえるため
2. (同居を含む) 親族・知人にみてもらえるため
3. 利用したい事業が地域にない
4. 事業の質に不安がある
5. 利便性（立地や利用可能時間帯・日数など）がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. 自分が事業の対象者になるかどうかかわからない
9. 利用方法（手続き等）がわからない
10. 利用方法が複雑である
11. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため
12. その他 ()

<すべての方にうかがいます。>

問 26 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 24 の事業を利用した
 いですか。利用希望の有無について、いずれかの番号に○をつけてください。
 また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を () 内に記入ください（利用したい日数の合
 計と、内訳の日数をご記入ください。）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります*。

*ファミリーサポート事業：平日1時間 800 円（土・日曜、祝日、年末年始 1時間 900 円）
 子どもワイライステイ：1回 2,000 円（満員あり）

1. 利用したい	→ 【問 27 へ】	計 () 日
ア 私用（買物、美容院、習い事等）、リフレッシュ目的	() 日	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事	() 日	() 日
ウ 保護者の通院	() 日	() 日
エ 祖父母の介護	() 日	() 日
オ 不定期の就労	() 日	() 日
カ その他 ()	() 日	() 日
2. 利用する必要はない	→ 【問 30 へ】	

<問 26 で「1.」利用したいを選んだ方にうかがいます。>

問 27 問 26 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。(いくつでも○)

1. ファミリーサポート事業
2. 子どもワイライステイ
3. ベビーシッター
4. その他 ()

問 28 利用したい曜日はいつですか。(いくつでも○)

1. 月曜日	2. 火曜日	3. 水曜日	4. 木曜日
5. 金曜日	6. 土曜日	7. 日曜日・祝日	

問 29 利用したい時間帯を、() 内に24時間制で記入ください(例：9時00分～18時00分)。

() 時 () 分 ～ () 時 () 分

くすべての方にうかがいます。>

問 30 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらったことがありましたか。いずれかの番号に○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください。

1年間に行った対応方法		日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	() 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 泊
	エ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 預け先が見つからず、仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

【問 31 へ】

【問 32 へ】

<問 30 で「1. あったのうち、ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらったを選んだ方にうかがいます。>

問 31 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

■すべての方に、お子さんの安全、防犯対策についてうかがいます。

問 32 あなたは、通学路の安全について気になりますか。(いくつでも○)

1. 交通事故に遭うこと
2. 不審者
3. 犯罪に遭うこと
4. その他 ()
5. 特に気になることはない

問 33 あなたは、緊急避難場所[※]に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

※緊急避難場所：区の各地域には子ども犯罪に巻き込まれそうになったときのためかけこみ場所として、「ひまわり110番」・「こども110番」などの名称で約4,400か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり110番」のプレートやステッカーを配布しています。

1. 設置目的、利用方法の周知 2. 設置場所を増やす
3. プレートやステッカーの見やすい掲示 4. その他 ()

問 34 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有書情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

1. 携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知
2. フィルタリング付加の徹底
3. 情報モラル教育講座など啓発講習会の開催
4. 携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関
5. その他 ()
6. 特に何も必要ない

問 35 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。(いくつでも○)

1. 子ども防犯ハンドブックのよくなるものの配布を増やす
2. 上記以外の防犯教育の充実
3. 防犯のためのグッズや対応の仕方の周知
4. 防犯バトロールの強化
5. その他 ()

■すべての方に、家庭での生活についてうかがいます。

問 36 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 37 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 38 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
(1) 電話料金	1	2	3
(2) 電気料金	1	2	3
(3) ガス料金	1	2	3
(4) 水道料金	1	2	3
(5) 家賃・住宅ローン	1	2	3
(6) NHKの受信料	1	2	3

問 39 あて名のお子さんにつきどのようなことをしていますか。(それぞれ1つに○)

	している	していない (方針ではない)	していない (経済的にできない)
(1) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
(2) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
(3) お誕生日のお祝いをする	1	2	3
(4) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 40 つぎのうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(1つでも○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの年齢に合った本 | 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ |
| 3. 洗濯機 | 4. 炊飯器 |
| 5. 掃除機 | 6. 暖房機器 |
| 7. 冷蔵庫 | 8. 電子レンジ |
| 9. 電話(固定電話・携帯電話を含む) | 10. インターネットにつながるパソコン |
| 11. 新聞の定期購読(インターネット含む) | 12. 世帯専用のおふろ |
| 13. 世帯人数分のベッドまたは布団 | 14. 急な出費のための貯金(5万円以上) |
| 15. あてはまるものはない | |

■ すべての方に、食事・健康についてうかがいます。

問 41 あなたとあて名のお子さんの健康状態についてうかがいます。(それぞれ、最も近い番号 1つに○)

- | | | | | | |
|---------------|-------|---------|--------|------------|---------|
| (1) あなた (回答者) | 1. よい | 2. まあよい | 3. ふつう | 4. あまりよくない | 5. よくない |
| (2) あて名のお子さん | 1. よい | 2. まあよい | 3. ふつう | 4. あまりよくない | 5. よくない |

問 42 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|----------------------|---------------------|
| (1) あなた (回答者) | 1. いつも食べる | 2. 食べるほうが多い(週に3、4日) |
| (2) あて名のお子さん | 3. 食べないほうが多い(週に1、2日) | 4. いつも食べない |

問 43 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のもも含み、数字でお答えください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. いつも食べる | 2. 食べるほうが多い(週に3、4日) |
| 3. 食べないほうが多い(週に1、2日) | 4. いつも食べない |
- ※虫歯がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。
- 虫歯の数 : おおよそ () 本

■ すべての方に、地域との交流についてうかがいます。

問 44 あなたの近所のおつきあいの程度についてお答え下さい。(1つに○)

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------|
| 1. あいさつをする程度 | 2. ときどき道で話をする |
| 3. 相手の家に行く程度 | 4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている |
| 5. 困っているときに、相談したり助けあっている | |
| 6. 感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、ほとんどつきあいはない | |
| 7. 感染症(新型コロナウイルス等)の影響によらず、ほとんどつきあいはない | |

問 45 あなたは、近所のおつきあいの程度望んでいますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. あいさつをする程度 | 2. ときどき道で話をする |
| 3. 相手の家に行く程度 | 4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあう |
| 5. 困っているときに、相談したり助け合う | |
| 6. おつきあいを必要としていない | |

問 46 現在は感染症(新型コロナウイルス等)の影響により、さまざまな地域行事が中止になっていますが、あなたは今後地域で行っている行事に参加したいですか。参加希望について、いずれかの番号に○をつけてください。また、「1.はい」を選んだ方は【参加したい行事】からあてはまるものをすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------|---------------------|
| 1. はい | 【参加したい行事】 |
| | ア. 地域のお祭りや盆踊り大会 |
| | イ. スポーツ大会 |
| | ウ. 文化活動(郷土芸能や音楽など) |
| | エ. 清掃活動 |
| | オ. 野外活動(キャンプやハイキング) |
| | カ. ボランティア活動 |
| | キ. その他() |

2. いいえ

問 47 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありませんか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|----------|-------|
| 1. ある | 2. ときどきある | 3. あまりない | 4. ない |
|-------|-----------|----------|-------|

■ すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問 48 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 楽しいと感じることが多い | → 【問 49 へ】 |
| 2. 楽しいと感じることが多い | → 【問 50 へ】 |
| 3. つらいと感じることが多い | → 【問 52 へ】 |
| 4. その他() | |
| 5. わからない | |

<問 48 で「1. 楽しいと感じることが多い」を選んだ方はこちらへ。>

問 49 子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(1つでも○) → 【問 52 へ】

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・子どもの健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他() |

<問 48 まで「2.」または「3.」を選んだ方に向かいます。>

問 50 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 子どもの発達・養育に悩んだとき | 2. 子どもの教育・しつけに悩んだとき |
| 3. 育児協力が足りない | 4. 身近な相談者がいない |
| 5. 経済的理由 | 6. その他 () |

問 51 つらさを解消するために必要だと思うことは何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 母親・子どもの健康に対する安心 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 養育支援の充実 | 12. その他 () |

<すべての方に向かいます。>

問 52 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

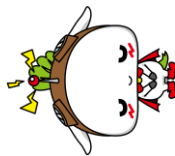
- | | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|--------|
| 満足度が低い | ← | 2 | 3 | 4 | → | 満足度が高い |
| 1 | | | | | | 5 |

問 53 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 続けたい | 2. できれば続けたい |
| 3. あまり続けたくない | 4. 続けたくない |

問 54 最後に、教育・保育環境や子育て支援施設の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
返送用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。



「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの
検討に向けたニーズ調査報告書

令和4年3月発行

発行 練馬区こども家庭部こども施策企画課

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6丁目12番1号

TEL 03-5984-1306

FAX 03-5984-1220

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/>